

令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事
閲覧特記事項書

1. 工事实績情報登録

工事实績情報の登録について、契約締結後10日以内に登録の手続きを行うとともに、登録されたことを証明する資料を監督職員に提出すること。

2. 官庁その他への手続き関係

イ) 工事施工に必要な諸手続き(建築確認申請手続きを除く)、仮設用電力・水道の引込手続き、道路、電線、その他第三者管理の土地等を使用する際や支障移設等の手続きは一切工事施工者にて行い、且つその費用を負担すること。

ロ) 本工事施工により生じた付近道路、その他建築物又は工作物の損傷は一切施工者の責任において誠意をもって復旧すること。

又、近隣との融和につとめ、本工事による苦情が発注者まで及ばぬよう施工者の責任において処理すること。

3. 下請負契約、雇用及び購入業者選定

下請負業者の選定や職業労働者の雇入れ及び使用機器材の購入にあたっては富谷市内の業者及び労働者雇用に配慮すること。

4. 建材等について

工事に使用する建材については、無石綿建材とすること。

5. 諸検査等について

建築確認検査、消防検査等の諸検査は工期に含むものとする。

6. 縮小図の提出

工事請負者は工事に先立ち、本工事設計図縮小製本(A-3版二つ折り製本)3部を提出すること。

7. 仮設計画について

東向陽台小学校及び隣接地・近隣住民への配慮(着手前に近隣住民へ工事のお知らせの配布、課外活動も含めた小学校の通常利用時の騒音やほこり対策、利用者と施工者の動線検討(仮設計画図への明記))や、道路への配慮(石や土砂の流出防止、工事車両の搬出入による道路の汚れ防止対策、歩行者の安全確保)を徹底すること。

令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事

建築工事						機械設備工事						電気設備工事		
図面番号	図面名称	縮尺	図面番号	図面名称	縮尺	図面番号	図面名称	縮尺	図面番号	図面名称	縮尺	図面番号	図面名称	縮尺
A-001	図面リスト	N・S	A-017-1	展開図 - 1	1/50	S-01	構造設計標準図	N・S	M-001	機械設備工事 特記仕様書	N・S	E-001	特記仕様書	N・S
A-002-1	特記仕様書 - 1	N・S	A-017-2	展開図 - 2	1/50	S-02	鉄筋コンクリート構造配筋詳細図(1)	N・S	M-002	空調設備 機器表・換気設備 機器表	N・S	E-002	外構図	1/200
A-002-2	特記仕様書 - 2	N・S	A-017-3	展開図 - 3	1/50	S-03	鉄筋コンクリート構造配筋詳細図(2)	N・S	M-003	空気調和設備 1階平面図	1/100	E-003	高圧単線結線図	1/100
A-002-3	特記仕様書 - 3	N・S	A-017-4	展開図 - 4	1/50	S-04	鉄骨構造標準図	N・S	M-004	換気設備 24時間換気計算表	N・S	E-004	1階電灯設備図	1/100
A-002-4	特記仕様書 - 4	N・S	A-017-5	展開図 - 5	1/50	S-05	梁継手標準図	N・S	M-005	換気設備 1階平面図	1/100	E-005	幹線設備図	1/100
A-002-5	特記仕様書 - 5	N・S	A-017-6	展開図 - 6	1/50	S-06	ボーリング柱状図	N・S	M-006	自動制御設備 1階平面図	1/100	E-006	空調電源・パネルヒーター電源・電動水抜栓電源設備図	1/100
A-002-6	特記仕様書 - 6	N・S	A-017-7	展開図 - 7	1/50	S-07	スクリーブレス工法特記仕様書	N・S	M-007	給排水衛生設備 器具表・機器表・樹表	N・S	E-007	照明器具姿図	1/100
A-002-7	特記仕様書 - 7	N・S	A-017-8	展開図 - 8	1/50	S-08	基礎伏図・1階梁伏図	1/100	M-008	給排水衛生設備 1階平面図	1/100	E-008	非常灯・誘導灯・誘導標識設備図	1/100
A-002-8	特記仕様書 - 8	N・S	A-017-9	展開図 - 9	1/50	S-09	R C部材リスト	1/30	M-009	給排水衛生設備 平面詳細図	1/50	E-009	電灯設備図	1/100
A-002-9	特記仕様書 - 9	N・S	A-017-10	展開図 - 10	1/50	S-10	柱伏図・ぶどう棚伏図	1/100				E-010	コンセント設備図	1/100
A-002-10	特記仕様書 - 10	N・S	A-017-11	展開図 - 11	1/50	S-11	小屋伏図	1/30・1/100				E-011	非常電源配線図	1/100
A-003	工事区分表	N・S	A-018-1	天井伏図 - 1	1/50	S-12	軸組図(1)	1/100				E-012	弱電設備系統図	1/100
A-004	建築概要・案内図	N・S	A-018-2	天井伏図 - 2	1/50	S-13	軸組図(2)	1/100				E-013	弱電機器姿図	1/100
A-005	全体配置図	1/400	A-019	法チェック計算表	N・S	S-14	鉄骨部材リスト	1/20				E-014	電話設備・LAN(空配管)設備図	1/100
A-006	配置図・敷地求積図	1/200	A-020	建具キープラン	1/80	S-15	鉄骨詳細図(1)	1/10・1/30				E-015	インターホン・テレビ共聴視設備図	1/100
A-007	求積図	1/100	A-021-1	建具表 - 1	1/50	S-16	鉄骨詳細図(2)	1/10・1/30				E-016	トイレ呼出設備図	1/100
A-008	各室面積表	1/100	A-021-2	建具表 - 2	1/50							E-017	警備システム・防犯カメラ設備図	1/100
A-009-1	仕上表 - 1	N・S	A-021-3	建具表 - 3	1/50							E-018	自動火災報知設備系統図	1/100
A-009-2	仕上表 - 2	N・S	A-022-1	雑詳細図 - 1	1/20・1/30							E-019	自動火災報知設備図	1/100
A-010	1階平面図	1/100	A-022-2	雑詳細図 - 2 移動間仕切詳細図	1/50・1/100							E-020	キュービクル・分電盤図	1/20・1/30
A-011	屋根伏図	1/100	A-023	仕上リスト	1/10									
A-012	立面図	1/100	A-024-1	家具図・造作棚等詳細図 - 1	1/20	Z-001	撤去図	1/200						
A-013	断面図	1/100	A-024-2	家具図・造作棚等詳細図 - 2	1/20	Z-002	全体外構計画図	1/400						
A-014-1	矩計図 - 1	1/30	A-025	サインリスト	1/5・1/80	Z-003-1	外構平面図 - 1	1/100						
A-014-2	矩計図 - 2	1/30	A-026	現況図	1/400	Z-003-2	外構平面図 - 2	1/100						
A-014-3	矩計図 - 3	1/30	A-027-1	仮設配置図 - 1	1/200	Z-004	外構正面図・傾斜路縦断面図	1/50						
A-015-1	ビット階平面図 - 1	1/50	A-027-2	仮設配置図 - 2	1/200	Z-005-1	外構詳細図 - 1	1/30						
A-015-2	ビット階平面図 - 2	1/50				Z-005-2	外構詳細図 - 2	1/50						
A-015-3	ビット階詳細図	1/30				Z-005-3	外構詳細図 - 3	1/10・1/20・1/30						
A-016-1	平面詳細図 - 1	1/30				Z-005-4	外構詳細図 - 4	1/20・1/30						
A-016-2	平面詳細図 - 2	1/30				Z-005-5	外構詳細図 - 5	1/50						
A-016-3	平面詳細図 - 3	1/30												
A-016-4	平面詳細図 - 4	1/30												
A-016-5	平面詳細図 - 5	1/30												
A-016-6	平面詳細図 - 6	1/30												
A-016-7	平面詳細図 - 7	1/30												
A-016-8	平面詳細図 - 8	1/30												

特記

図面リストの縮尺はA1サイズの場合の縮尺を明示しています。A3サイズに印刷の場合は50%に縮小されます。

鈴木建築設計事務所

一級建築士事務所登録
(宮城県知事)第24310185号

代表となる設計者印

その他の設計者印

原案

工事名

令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事

図面名称

図面リスト

縮尺

A1 : N・S A3 : N・S

年月日

2024/02/29

番号

A-001

<p align="center">建築工事特記仕様書【令和5年4月版】</p>	
<p>工事概要</p> <p>1 工事番号・名称 令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事</p> <p>2 工事場所 宮城県富谷市明石台1丁目3番13、37番12の各一部</p> <p>3 用途地域等 都市計画区域(○内・外) 用途地域(第一種中高層住居専用地域) 防火地域等(・防火・準防火○指定なし○22条) その他の地域・地区()</p> <p>4 主要用途 [基準法] 児童福祉施設 [消防法] 児童福祉施設等 6項ハ(3)</p> <p>5 敷地面積 4370.30㎡</p> <p>6 工事の概要 鉄骨造平屋建て 798.66㎡ 1棟 準耐火構造(建築基準法2条九の三号ロ-2) 上記に伴う電気設備工事 機械設備工事 外構工事 駐車場整備工事 遊具移設工事</p>	
<p>7 別途工事</p> <p>8 その他</p> <p>⑨ 特記仕様書の範囲 特記仕様書は、本特記仕様書のほか以下の 印のもで構成する。 ○ 構造特記仕様書 ○ 外構工事特記仕様書 ○ 植栽工事特記仕様書 ・ 解体工事特記仕様書 ○ 電気設備工事特記仕様書 ○ 機械設備工事特記仕様書</p>	

<p>建築工事仕様</p> <p>1. 共通仕様 図面及び特記仕様に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築工事標準仕様書(令和4年版)」(以下、「標準仕様書」という。)による。ただし、標準仕様書に記載されていない事項は、「公共建築改修工事標準仕様書(令和4年版)」(以下「改修標準仕様書」という。) 「公共建築木造工事標準仕様書(令和4年版)」(以下「木造標準仕様書」という。)及び「建築物解体工事共通仕様書(令和4年版)」(以下「解体共通仕様書」という。)による。 なお、施工条件明示書は、特記仕様書に含める。</p> <p>2. 特記仕様 1) 項目は、番号に 印のついたものを適用する。 2) 特記事項は、○印のついたものを適用する。○印のつかない場合は 印のついたものを適用する。○印と○印のついた場合は、共に適用する。 3) 特記事項に記載の()、< >及び[]内の表示番号は、それぞれ「標準仕様書」、「改修標準仕様書」及び「解体共通仕様書」の当該項目、当該図又は当該表を示す。</p>	
--	--

章	項	目	特記事項
1	①. 一般事項	○	<ul style="list-style-type: none"> 工事施工中に予期せぬ事象や疑義が生じた場合は、監督職員に報告の上、指示に従うこと。 受注者は、監督職員と随時打合せを行い、工程の確認・調整及び工事の円滑な進捗をはかること。 施工体系図を現場に掲示すること。 <ul style="list-style-type: none"> 工着手前及び完成時に、以下に示す調査範囲の近隣家屋等の内外の状況(地盤、擁壁、内外壁、床、建具等)を調査・記録し、報告書を監督職員に提出すること。
			○
	3.	概成工期	工事工期より 日前 (1.2.1)
	4.	工事実績情報(CORINS)の登録	適用する(請負精算額が500万円以上の場合) (1.1.4) 受注時、変更時及び工事完成時にあらかじめ監督職員の確認を受け、契約締結後及び工事完成後の10日以内に登録手続きを行い、工事カルテの受領書を、監督職員に提出すること。 ・適用しない
	5.	発生材の処理等	発生材の処理 (1.3.11) ・引渡しを要するもの() ・特別管理産業廃棄物() 受入れ施設名・所在地(km) ・再生資源化を図るもの
	6.	電気保安技術者	適用する 適用しない (1.3.3)
	7.	事故報告	工事の施工中に事故が発生した場合は、直ちに監督職員に通報するとともに、監督職員から指示があった場合は「事故報告書」を指示する期日までに監督職員に提出する。 (1.3.9)

⑧. 建築材料等	<p>材料の品質等 (1.4.2) 本工事に使用する材料は、設計図書に定める品質及び性能を有するものとし、その材料にJIS又はJASのマークの表示のある場合を除いて監督職員の承諾を受ける。 特定のものが特記された場合は、設計図書に規定するもの又は、これらと同等のものとする。ただし、同等のものとする場合は、監督職員の承諾を受ける。</p> <p>環境への配慮 (1.4.1) 本工事に使用する材料の選定及び施工に当たっては、「県有施設のシックハウスマニュアル」に留意し、揮発性有機化合物の放散による健康への影響に配慮する。</p> <p>ホルムアルデヒド仕様 使用する材料のホルムアルデヒド放散量は、次のとおりとする。 ホルムアルデヒド放散量 規制対象外の場合の建築材料 1) JIS及びJASのF品 2) 建築基準法施行令第20条の7第4項による国土交通大臣認定品 3) 次の表示のあるJAS適合品 a. 非ホルムアルデヒド系接着剤使用 b. 接着剤等不使用 c. 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散させない材料使用 d. ホルムアルデヒドを放散させない塗料等使用 e. 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散させない塗料使用</p> <p>○ ホルムアルデヒド及び揮発性有機化合物の測定 (1.5.9) 試料採取及び測定は、厚生労働省の「室内空気中化学物質の採取方法と測定方法」の新築住宅の例に準拠するほか、拡散方式ではサンプラー製造所の定める仕様により行う。</p> <p>測定対象物質 ○ホルムアルデヒド(濃度指針値 100 µg/m3 ・0.08ppm) ○ホルムアルデヒド(濃度指針値 220 µg/m3 ・0.05ppm) ○ホルムアルデヒド(濃度指針値 260 µg/m3 ・0.07ppm) ○ホルムアルデヒド(濃度指針値 3,800 µg/m3 ・0.88ppm) ○ホルムアルデヒド(濃度指針値 200 µg/m3 ・0.05ppm)</p> <p>測定する室等:(児童クラブ室(1)-(6)、読書スペース、多目的室、静養室、事務室 計10室) 採取方法:吸引方式又は拡散方式とし、拡散方式では8時間採取する。</p> <p>測定結果等報告書の提出 次の事項を記載した報告書を1部提出する。 a 測定結果 b 試料採取時の状況(気温・湿度(室外・室内)、天候、風の状況、日射進入状況、測定年月日・時間、窓の開閉状況、機械換気量、工事完成時から測定日までの日数) c 試料採取方法、測定方法、使用した測定機器</p> <p>測定対象物質が指針値を超える濃度で検出された場合は、引渡は受けない。</p> <p>・ 総揮発性有機化合物の測定 測定方法、測定物質及び測定方法等については、この仕様書の末尾に定める総揮発性有機化合物測定仕様書による。</p> <p>○ 室内VOC濃度の測定結果に関する書面の当該施設への掲示については、施設管理者に依頼する。</p>																						
	⑨. 室内の空気中の化学物質濃度の測定																						
	⑩. 特別な材料の工法																						
	⑪. 建築基準法による風圧力等の指定	<p>「標準仕様書」及び「改修標準仕様書」に記載されていない特別な材料の工法は、当該製品の指定工法とする。</p> <table border="1"> <tr> <td>(9.4.4)(10.5.3)(13.2.3、3.3、4.3)(14.7.3)(16.13.2、14.5)(23.5.4)</td> <td>建築基準法の指定</td> </tr> <tr> <td>適用工事</td> <td>建築基準法の指定</td> </tr> <tr> <td>○ 合成高分子系ルーフィングシート工法</td> <td>風速(V0) 30</td> </tr> <tr> <td>○ 外壁乾式工法</td> <td>○ 長尺金属板葺</td> </tr> <tr> <td>・ 折板葺</td> <td>・ 粘土瓦葺</td> </tr> <tr> <td>・ アルミニウム笠木</td> <td>・ 多雪地域の指定</td> </tr> <tr> <td>・ オーバーヘッドドア</td> <td>・ 有</td> </tr> <tr> <td>・ ガラスブロック</td> <td>・ 無</td> </tr> </table>	(9.4.4)(10.5.3)(13.2.3、3.3、4.3)(14.7.3)(16.13.2、14.5)(23.5.4)	建築基準法の指定	適用工事	建築基準法の指定	○ 合成高分子系ルーフィングシート工法	風速(V0) 30	○ 外壁乾式工法	○ 長尺金属板葺	・ 折板葺	・ 粘土瓦葺	・ アルミニウム笠木	・ 多雪地域の指定	・ オーバーヘッドドア	・ 有	・ ガラスブロック	・ 無					
	(9.4.4)(10.5.3)(13.2.3、3.3、4.3)(14.7.3)(16.13.2、14.5)(23.5.4)	建築基準法の指定																					
	適用工事	建築基準法の指定																					
	○ 合成高分子系ルーフィングシート工法	風速(V0) 30																					
○ 外壁乾式工法	○ 長尺金属板葺																						
・ 折板葺	・ 粘土瓦葺																						
・ アルミニウム笠木	・ 多雪地域の指定																						
・ オーバーヘッドドア	・ 有																						
・ ガラスブロック	・ 無																						
⑫. 設計G.L.	図示 現状平均地盤高																						
⑬. 技能士	<p>(1.5.2) ・ 下表で技能士を適用することとした職種に、1級又は単一級技能士を配置する。 ・ 下表で技能士を適用することとした職種に、1級、2級又は単一級技能士を配置する。 ・ 下表で技能士を適用しないとした職種でも、技能士の配置に努めること。</p> <table border="1"> <tr> <th>工事種目</th> <th>技能検定職種(技能検定作業)</th> </tr> <tr> <td>仮設工事</td> <td>・ とび(とび作業)</td> </tr> <tr> <td>鉄筋工事</td> <td>・ 鉄筋施工(鉄筋組立作業)</td> </tr> <tr> <td>コンクリート工事</td> <td>・ 型枠施工(型枠工作業) ・ コンクリート圧送施工(コンクリート圧送工作業)</td> </tr> <tr> <td>鉄骨工事</td> <td>・ とび(とび作業)</td> </tr> <tr> <td>コンクリートブロック・ALCパネル・押出成形セメント板工事</td> <td>・ ブロック建築(コンクリートブロック工作業) ・ ALCパネル施工(ALCパネル工作業)</td> </tr> <tr> <td>防水工事</td> <td>・ 防水施工(・アスファルト防水工作業 ・ウレタンゴム系塗膜防水工作業 ・アクリルゴム系塗膜防水工作業 ・合成ゴム系シート防水工作業 ・塩化ビニル系シート防水工作業 ・セメント系防水工作業 ・シーリング防水工作業 ・改質アスファルト防水工作業 ・FRP防水工作業)</td> </tr> <tr> <td>石工事</td> <td>・ 石材施工(石張り作業)</td> </tr> <tr> <td>タイル工事</td> <td>・ タイル張り(タイル張り作業)</td> </tr> <tr> <td>木工事</td> <td>・ 建築大工(大工工作業)</td> </tr> <tr> <td>屋根及びとい工事</td> <td>・ 建築板金(内外装板金作業) ・ スレート施工(スレート工作業)</td> </tr> </table>	工事種目	技能検定職種(技能検定作業)	仮設工事	・ とび(とび作業)	鉄筋工事	・ 鉄筋施工(鉄筋組立作業)	コンクリート工事	・ 型枠施工(型枠工作業) ・ コンクリート圧送施工(コンクリート圧送工作業)	鉄骨工事	・ とび(とび作業)	コンクリートブロック・ALCパネル・押出成形セメント板工事	・ ブロック建築(コンクリートブロック工作業) ・ ALCパネル施工(ALCパネル工作業)	防水工事	・ 防水施工(・アスファルト防水工作業 ・ウレタンゴム系塗膜防水工作業 ・アクリルゴム系塗膜防水工作業 ・合成ゴム系シート防水工作業 ・塩化ビニル系シート防水工作業 ・セメント系防水工作業 ・シーリング防水工作業 ・改質アスファルト防水工作業 ・FRP防水工作業)	石工事	・ 石材施工(石張り作業)	タイル工事	・ タイル張り(タイル張り作業)	木工事	・ 建築大工(大工工作業)	屋根及びとい工事	・ 建築板金(内外装板金作業) ・ スレート施工(スレート工作業)
工事種目	技能検定職種(技能検定作業)																						
仮設工事	・ とび(とび作業)																						
鉄筋工事	・ 鉄筋施工(鉄筋組立作業)																						
コンクリート工事	・ 型枠施工(型枠工作業) ・ コンクリート圧送施工(コンクリート圧送工作業)																						
鉄骨工事	・ とび(とび作業)																						
コンクリートブロック・ALCパネル・押出成形セメント板工事	・ ブロック建築(コンクリートブロック工作業) ・ ALCパネル施工(ALCパネル工作業)																						
防水工事	・ 防水施工(・アスファルト防水工作業 ・ウレタンゴム系塗膜防水工作業 ・アクリルゴム系塗膜防水工作業 ・合成ゴム系シート防水工作業 ・塩化ビニル系シート防水工作業 ・セメント系防水工作業 ・シーリング防水工作業 ・改質アスファルト防水工作業 ・FRP防水工作業)																						
石工事	・ 石材施工(石張り作業)																						
タイル工事	・ タイル張り(タイル張り作業)																						
木工事	・ 建築大工(大工工作業)																						
屋根及びとい工事	・ 建築板金(内外装板金作業) ・ スレート施工(スレート工作業)																						

⑭. 完成図等	<p>金属工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内装仕上施工(鋼製地下工作業) ・建築板金(内外装板金作業) ・バルコニー施工(金属バルコニー工作業) <p>左官工事 建具工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・左官(左官作業) ・サッシ施工(ビル用サッシ工作業) ・ガラス施工(ガラス工作業) ・自動ドア施工(自動ドア工作業) <p>カーフェニール工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カーテンウォール施工(金属製カーフェニール工作業) ・サッシ施工(ビル用サッシ工作業) ・ガラス施工(ガラス工作業) <p>塗装工事 内装工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・塗装(建築塗装作業) ・内装仕上施工(・プラスチック系床仕上工作業 ・カーペット系床仕上作業 ・ボード仕上工作業) <p>排水工事 舗装工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・配管(建築配管作業) ・路面標示施工(・溶融ペイント/マーク工作業 ・加熱ペイント/マーク工作業) <p>植栽工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・造園(造園工作業) 											
	<p>営繕工事完成引渡要領(令和3年4月1日宮城県土木部営繕課・設備課)により作成する。</p> <p>白焼A1版折製本(黒表紙金文字入) 2部 白焼縮小(A2版)2つ折製本(黒表紙金文字入) 2部 完成図面 JWW形式又はDXF形式のCADデータ及びPDF形式 CD2枚</p>											
	⑮. 完成写真	<p>作成する 作成しない</p> <p>宮城県建築工事写真撮影要領により、完成届に添付する完成写真とは別に次のものを原版(ネガ又は電子媒体)とともに監督職員に提出する。なお、原版を電子媒体とする場合は、CD等で提出すること。</p> <table border="1"> <tr> <th>分類</th> <th>サイズ</th> <th>撮影箇所数</th> <th>部数</th> <th>提出様式</th> </tr> <tr> <td>カラー・白黒</td> <td>・ L ・ 2L ・ 六切り</td> <td>宮城県写真撮影要領 ・ 完成写真程度 ・ 箇所数</td> <td>1部 ・ 部</td> <td>工用アルバムA4版 ポケット式程度 ・ フリーアルバム (台紙寸法323×270程度)</td> </tr> </table>	分類	サイズ	撮影箇所数	部数	提出様式	カラー・白黒	・ L ・ 2L ・ 六切り	宮城県写真撮影要領 ・ 完成写真程度 ・ 箇所数	1部 ・ 部	工用アルバムA4版 ポケット式程度 ・ フリーアルバム (台紙寸法323×270程度)
	分類	サイズ	撮影箇所数	部数	提出様式							
	カラー・白黒	・ L ・ 2L ・ 六切り	宮城県写真撮影要領 ・ 完成写真程度 ・ 箇所数	1部 ・ 部	工用アルバムA4版 ポケット式程度 ・ フリーアルバム (台紙寸法323×270程度)							
	⑯. 設備工事との取合い	<p>施工範囲 各工事の区分表による。 施工図 設備機器の位置、取り合い等が検討できる施工図を提出して監督職員の承諾を受ける。</p>										
	⑰. 火災保険等	<p>工事目的物及び工事材料等について、次により保険に付す。 保険の種類 火災保険 建設工事保険 保険期間 工事着手から工事目的物引き渡しまで</p>										
	18. 住宅瑕疵担保責任	<p>住宅瑕疵担保履行法に基づく保険の加入又は保証金の供託の義務付け ・あり(新築住宅の場合) ・なし(新築住宅以外の場合)</p>										
	2 仮設工事	①. 仮囲い	<p>○ 設ける 設けない 仮囲いの位置及び延長は図示による。 ○キャストゲート(H=6000、W=2000)×1箇所 ・シートゲート(H=、W=)× 箇所</p>									
		2. ②. 危害防止	シート張り 金網養生									
		③. 交通誘導員	○ 配置する(1ヵ月×2人+7ヵ月×1人=209日) 配置しない									
		④. 揚重機械器具	<p>・ ラフタークレーン(24t吊り)×30日程度 (t吊り)× 日</p>									
		⑤. 監督職員事務所	<p>設けない(請負者事務所に打合せ会議室を確保する) ・ 設ける(規模 m程度 請負者事務所と同棟 ・可 ・否) 備品()</p>									
		⑥. 工事表示板	<p>○ 設置する 設置しない 営繕工事における工事及びコスト表示要領(平成14年2月6日宮城県土木部営繕課・設備室制定)による。</p>									
⑦. 事業コスト表示板		<p>○ 設置する(1億円以上の事業が対象) 設置しない 営繕工事における工事及びコスト表示要領(平成14年2月6日宮城県土木部営繕課・設備室制定)による。</p>										
⑧. 工事用水		<p>構内既存の施設 利用できる(有償・無償) 利用できない</p>										
⑨. 工事用電力		<p>構内既存の施設 利用できる(有償・無償) 利用できない</p>										
⑩. 工事用通路		<p>指定しない ○ 指定する(図示)</p>										
3 土工事	①. 足場等	<p>(2.2.4) 足場を設ける場合は、「手すり先行工法等に関するガイドライン(厚生労働省平成21年4月策定)」によるものとし、設置については「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」及び「働きやすい安心感のある足場に関する基準」によること。</p>										
	①. 埋戻し及び盛土の種別	<p>種別 ・ A種 B種 ・ C種 ・ D種 (3.2.3)(表3.2.1) C種の場合 建設発生土投入数量 m³</p>										
	②. 建設発生土の処理	<p>(3.2.5) ・ 構内指示の場所に敷きならす。 ・ 構内指示の場所にたい積する。 ○ 構外指示の場所に搬出する。 受入れ施設名・所在地(km)</p>										

4 地業工事	①. 支持地盤	(3.2.1)(4.2.4)(4.3.4)(4.3.5)(4.4.4)(4.5.5)(4.5.6)																																									
	2. 既製コンクリート杭地業	<p>・杭基礎 支持層の位置及び土質(基礎くいの先端の位置含む) ・ 図示による</p> <p>○ 直接基礎 支持層の位置及び土質(基礎底部の位置含む) ○ 図示による</p> <p>・地盤の載荷試験(平板載荷試験) ・ 行う 試験の方法、位置及び載荷荷重は図示による</p> <p>(4.2.2)(4.3.1)(4.3.3)~(4.3.6)(4.3.8)</p>																																									
		<p>杭の種類</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 遠心力高強度プレストレストコンクリート杭(PHC杭) ・ プレストレスト鉄筋コンクリート杭(PRC杭) ・ 外殻鋼管付きコンクリート杭(SC杭) SC杭の鋼管材料 ・SKK400 ・SKK490 <p>杭の種類、性能及び曲げ強度等による区分(種別)、寸法、継手の箇所数等</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">試験杭</th> <th rowspan="2">種類</th> <th rowspan="2">杭径 (mm)</th> <th rowspan="2">厚さ (mm)</th> <th rowspan="2">杭長 (mm)</th> <th rowspan="2">継手数</th> <th rowspan="2">セット数</th> <th rowspan="2">長期設計支持力(kN/本)</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>上杭</th> <th>中杭</th> <th>下杭</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>本杭</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>杭先端部形状 ・開放型 ・半開放形 ・閉そく形</p> <p>工法 ・セメントミルク工法 ・ 図示による ・特定埋込杭工法 ・H13国土交通省告示第1113号第6による地盤の許容支持力式で=250を採用できる工法 ・ 図示による ・上記以外の特定埋込杭工法 ・ 図示による 工法 ・プレローリング拡大根固め工法 ・中堀り拡大根固め工法 ・</p> <p>杭の精度 水平方向の位置ずれ ・ 杭径の1/4かつ100mm以下 ・ 評定等の評価内容による 建込み時の杭の鉛直度 ・ 1/100以内 ・ 評定等の評価内容による</p> <p>杭の継手の工法 ・アーク溶接継手 溶接材料 ・ 標準仕様書7.2.5(1)(2)による ・ 機械式継手(継手部に接続金具を用いた方式のもの) 工法 評定等を受けた工法</p> <p>杭頭の処理等 ・処理しない ・処理する 処理方法(切断ともなう補強方法含む) ・ 図示による</p> <p>3. 鋼杭地業 (4.2.2)(4.4.3)~(4.4.6)</p> <p>鋼杭の材料 ・ 図示による</p> <p>杭の種類、寸法、継手の箇所数等</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">試験杭</th> <th rowspan="2">種類</th> <th rowspan="2">杭径 (mm)</th> <th rowspan="2">厚さ (mm)</th> <th rowspan="2">杭長 (mm)</th> <th rowspan="2">継手数</th> <th rowspan="2">セット数</th> <th rowspan="2">長期設計支持力(kN/本)</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>上杭</th> <th>中杭</th> <th>下杭</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>本杭</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>特定埋込杭工法 ・H13国土交通省告示第1113号第6による地盤の許容支持力式で=250を採用できる工法 ・ 図示による ・上記以外の特定埋込杭工法 ・ 図示による 工法 () 杭の継手の工法 ・アーク溶接継手 形状 ・ JIS A 5525による 溶接材料 ・ 標準仕様書7.2.5(1)(2)による ・ 機械式継手(継手部に接続金具を用いた方式のもの) 工法 評定等を受けた工法</p> <p>杭頭の処理等 ・処理しない ・処理する 処理方法(切断ともなう補強方法含む) ・ 図示による</p>	試験杭	種類	杭径 (mm)	厚さ (mm)	杭長 (mm)	継手数	セット数	長期設計支持力(kN/本)	備考	上杭	中杭	下杭	本杭									試験杭	種類	杭径 (mm)	厚さ (mm)	杭長 (mm)	継手数	セット数	長期設計支持力(kN/本)	備考	上杭	中杭	下杭	本杭							
	試験杭	種類										杭径 (mm)	厚さ (mm)	杭長 (mm)	継手数	セット数	長期設計支持力(kN/本)	備考																									
			上杭	中杭	下杭																																						
	本杭																																										
	試験杭	種類	杭径 (mm)	厚さ (mm)	杭長 (mm)	継手数	セット数	長期設計支持力(kN/本)	備考																																		
										上杭	中杭	下杭																															
	本杭																																										

特記	<p>鈴木建築設計事務所</p> <p>一級建築士事務所登録 (宮城県知事)第24310185号</p>	<p>代表となる設計者 一級建築士 第374569号 鈴木 哲</p>	<p>その他の設計者 一級建築士 第385533号 鈴木 恵子</p>	<p>代表となる設計者印</p>	<p>その他の設計者印</p>	<p>期票</p>	<p>工事名 令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事</p>	<p>図面名称 特記仕様書・1</p>	<p>期尺 A1:N・S A3:N・S</p> <p>年月日 2024/02/29</p> <p>番号 A-002-1</p>
	<p>代表となる設計者 一級建築士 第374569号 鈴木 哲</p>	<p>その他の設計者 一級建築士 第385533号 鈴木 恵子</p>	<p>代表となる設計者印</p>	<p>その他の設計者印</p>	<p>期票</p>	<p>工事名 令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事</p>	<p>図面名称 特記仕様書・1</p>	<p>期尺 A1:N・S A3:N・S</p> <p>年月日 2024/02/29</p> <p>番号 A-002-1</p>	
	<p>代表となる設計者 一級建築士 第374569号 鈴木 哲</p>	<p>その他の設計者 一級建築士 第385533号 鈴木 恵子</p>	<p>代表となる設計者印</p>	<p>その他の設計者印</p>	<p>期票</p>	<p>工事名 令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事</p>	<p>図面名称 特記仕様書・1</p>	<p>期尺 A1:N・S A3:N・S</p> <p>年月日 2024/02/29</p> <p>番号 A-002-1</p>	

21 排水工事	<ul style="list-style-type: none"> 現場打ちの場合のコンクリート材料設計基準強度 (N/mm²) 18 スランブ (cm) 15又は18 現場打ちの場合の鉄筋種類の記号 SD295 凍上抑制層に用いる材料 <ul style="list-style-type: none"> (砂を用いる場合の粒度試験) <ul style="list-style-type: none"> 行う 行わない <p>B種 (21.2.1)</p>	<p>4. コンクリート舗装</p> <p>コンクリート舗装の構成及び厚さ (22.5.2~4、6)(表22.5.1、3)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>舗装の種類</th> <th>部位</th> <th>構成</th> <th>厚さ(mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリート舗装</td> <td>車路及び駐車場 歩行者用通路</td> <td>・図示による ・図示による</td> <td>70</td> </tr> </tbody> </table> <p>材料 コンクリート 普通コンクリート、標準仕様書表22.5.1による ・以下による コンクリートの種類 () 設計基準強度 (N/mm²) () 所定のスランブ (cm) (8) 粗骨材の最大寸法 (mm) () 早強ポルトランドセメント ・使用する 使用しない 注入目地材料 低弾性タイプ ・高弾性タイプ</p> <p>目地 標準仕様書表22.5.3及び図22.5.1による ・以下による 種類 間隔 ()m程度ごと 構造 ・図示による</p> <p>舗装の平坦性 通行の支障となる水たまりを生じない程度</p>	舗装の種類	部位	構成	厚さ(mm)	コンクリート舗装	車路及び駐車場 歩行者用通路	・図示による ・図示による	70	<p>・舗石舗装</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>形状・寸法 (mm)</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>張り方</th> <th>基層</th> <th>基層の厚さ (mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">・花こう岩 ・割石 ・図示による</td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2"></td> <td>・コンクリート版</td> <td>70</td> </tr> <tr> <td>・アスファルト混合物</td> <td>70</td> </tr> </tbody> </table> <p>クッション材 砂 ・空練りモルタル 仕上り面の平坦性 歩行に支障となる段差がないものとし、舗石間の段差は3mm以内とする。</p> <p>・ジオテキスタイル 単位面積質量 ・60g/m²以上 厚さ (mm) ・0.5~1.0 引張強さ ・98N/5cm(10kgf/5cm)以上 透水係数 ・1.5×10⁻¹cm/sec以上</p>	種類	形状・寸法 (mm)	厚さ (mm)	張り方	基層	基層の厚さ (mm)	・花こう岩 ・割石 ・図示による				・コンクリート版	70	・アスファルト混合物	70	<p>11. 新植、芝等の枯補償、移植樹木の枯損処理 (23.3.4、6) (23.4.7)(23.5.5)</p> <p>新植樹木 (芝張り、吹付けは種及び地被類を含む) の枯補償の期間 引渡しの日から1年 ・無し 移植樹木の枯損処理を行う期間 引渡しの日から1年 ・無し</p> <p>12. 屋上緑化 (23.5.2~4)</p> <p>植栽基盤及び材料 ・屋上緑化システム 土壌層の厚さ ・図示による 排水層 ・軽量骨材 (層の厚さ:) ・板状成形品 植込み用土 改良土 ・人工軽量土 樹木、芝及び地被類の樹種又は種類、寸法、株立数等 図示による 見切り材、舗装材、排水孔、マルチング材等 図示による</p> <p>支柱 ・設置する ・設置しない 形式 ・図示による</p> <p>かん水装置 ・設置する ・設置しない 種類 ・図示による</p>																																																																																																																					
舗装の種類	部位	構成	厚さ(mm)																																																																																																																																												
コンクリート舗装	車路及び駐車場 歩行者用通路	・図示による ・図示による	70																																																																																																																																												
種類	形状・寸法 (mm)	厚さ (mm)	張り方	基層	基層の厚さ (mm)																																																																																																																																										
・花こう岩 ・割石 ・図示による				・コンクリート版	70																																																																																																																																										
				・アスファルト混合物	70																																																																																																																																										
22 舗装工事	<p>①. 路床 (22.2.2、3、5)(表22.2.1)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>材料</th> <th>厚さ(mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・盛土</td> <td>・A種 B種 ・C種 ・D種 ・建設汚泥から再生した処理土</td> <td>・図示による</td> </tr> <tr> <td>○凍上抑制層</td> <td>○再生クラッシュラン ・クラッシュラン ・切込み砂利 ・砂 (標準仕様書表21.2.2による)</td> <td>○図示による</td> </tr> <tr> <td>○フィルター層</td> <td>標準仕様書22.2.3.(3)による</td> <td>○図示による</td> </tr> </tbody> </table> <p>(凍上抑制層に用いる材料に砂を用いる場合の粒度試験) ・行う ○行わない</p> <p>・路床安定処理 安定処理の方法 ・置き換え工法 ・安定処理工法 路床安定化処理用添加材料種類 普通ポルトランドセメント ・高炉セメントB種 ・フライアッシュセメントB種 ・生石灰 (・特号 1号) ・消石灰 (・特号 1号) 添加量 kg/m³ (CBR 3以上) ・ジオテキスタイル 単位面積質量 ・60g/m²以上 厚さ (mm) ・0.5~1.0 引張強さ ・98N/5cm (10kgf/5cm) 以上 透水係数 ・1.5×10⁻¹cm/sec以上</p> <p>試験 路床土の支持力比 (CBR) 試験 ・行う 行わない 路床締固め度の試験 行う 行わない 現場CBR試験 ・行う 行わない</p> <p>②. 路盤 (22.3.2、3)(表 22.3.1)</p> <p>路盤の厚さ ○図示による 路盤材料 (標準仕様書表22.3.1による種別) ・クラッシュラン ・粒度調整砕石 ○再生クラッシュラン ・再生粒度調整砕石 ・クラッシュラン鉄鋼スラグ ・粒度調整鉄鋼スラグ ・水硬性粒度調整鉄鋼スラグ</p> <p>③. アスファルト舗装 (22.4.2~6)(表 22.4.4)</p> <p>アスファルト舗装の構成及び厚さ ○図示による</p> <p>材料 アスファルト ・再生アスファルト (標準仕様書表22.4.1による種類: 60~80 80~100) ・ストレートアスファルト</p> <p>骨材 ・道路用砕石 ・アスファルトコンクリート再生骨材 (標準仕様書表22.4.1による種類: 60~80 80~100)</p> <p>加熱アスファルト混合物等の種類 ・密粒度アスファルト混合物(13) ・細粒度アスファルト混合物(13) ・密粒度アスファルト混合物(13F)</p> <p>舗装の平坦性 ○通行の支障となる水たまりを生じない程度</p> <p>試験 アスファルト混合物等の抽出試験 ・行う ○行わない</p>	種別	材料	厚さ(mm)	・盛土	・A種 B種 ・C種 ・D種 ・建設汚泥から再生した処理土	・図示による	○凍上抑制層	○再生クラッシュラン ・クラッシュラン ・切込み砂利 ・砂 (標準仕様書表21.2.2による)	○図示による	○フィルター層	標準仕様書22.2.3.(3)による	○図示による	<p>5. カラー舗装 (22.6.2~4)</p> <p>・加熱系カラー舗装 構成・厚さ ・図示による 加熱系混合物の結合材 アスファルト混合物 ・石油樹脂系混合物 顔料の添加量 (%) 添加材 着色骨材 () 自然石 () ・常温系カラー舗装 工法 ・ニート工法 (配合その他:) ・塗布工法 (配合その他:) 着色部の下部 ・アスファルト舗装 ・コンクリート舗装</p> <p>舗装の平坦性 通行の支障となる水たまりを生じない程度</p> <p>⑥. 透水性アスファルト舗装 (22.7.2、3、6)</p> <p>舗装の構成 ○図示による</p> <p>材料 骨材 ・道路用砕石 ・アスファルトコンクリート再生骨材 (標準仕様書表22.4.1による種類: 60~80 80~100)</p> <p>舗装の平坦性 ○着しい不陸がないもの</p> <p>試験 開粒度アスファルト混合物等の抽出試験 ・行う ○行わない</p> <p>7. ブロック系舗装 (22.8.2、3)</p> <p>・コンクリート平板舗装</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>目地材</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・普通平板 (N)</td> <td>・300角</td> <td>60</td> <td>砂</td> <td>表面加工</td> </tr> <tr> <td>・透水平板 (P)</td> <td></td> <td></td> <td>・珪石</td> <td>・研ぎ出し</td> </tr> <tr> <td>・保水性平板 (M)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・洗い出し ・たたき出し</td> </tr> </tbody> </table> <p>クッション材 砂 ・空練りモルタル 仕上り面の平坦性 歩行に支障となる段差がないものとし、コンクリート平板間の段差は3mm以内とする。</p> <p>・インターロッキングブロック舗装</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>部位</th> <th>形状寸法</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>曲げ強度 (N/mm²)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通ブロック (N)</td> <td rowspan="2">車路</td> <td rowspan="2">・図示による</td> <td rowspan="2">80</td> <td rowspan="2">5.0</td> <td rowspan="2">表面加工</td> </tr> <tr> <td>透水性ブロック (P)</td> </tr> <tr> <td>普通ブロック (N)</td> <td rowspan="2">歩行者用通路</td> <td rowspan="2">・図示による</td> <td rowspan="2">60</td> <td rowspan="2">3.0</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>透水性ブロック (P)</td> </tr> <tr> <td>保水性ブロック (M)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>クッション材 砂 ・空練りモルタル 仕上り面の平坦性 歩行に支障となる段差がないものとし、インターロッキングブロック間の段差は3mm以内とする。</p>	種類	寸法 (mm)	厚さ (mm)	目地材	備考	・普通平板 (N)	・300角	60	砂	表面加工	・透水平板 (P)			・珪石	・研ぎ出し	・保水性平板 (M)				・洗い出し ・たたき出し	種類	部位	形状寸法	厚さ (mm)	曲げ強度 (N/mm ²)	備考	普通ブロック (N)	車路	・図示による	80	5.0	表面加工	透水性ブロック (P)	普通ブロック (N)	歩行者用通路	・図示による	60	3.0		透水性ブロック (P)	保水性ブロック (M)						<p>8. 砂利敷き (22.9.2)</p> <p>種別 A種 (施工範囲: 図示による 通路) B種 (施工範囲: 図示による 建物周囲その他)</p> <p>23 植栽及び屋上緑化工事</p> <p>1. 植栽地の確認等 (23.1.3)</p> <p>②. 植栽基盤の整備 (23.2.2、4)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>植栽</th> <th>工法</th> <th>有効土層の厚さ (mm)</th> <th>整備範囲</th> <th>土壌改良材</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">○樹木</td> <td>A種</td> <td>樹高12m以上</td> <td>・葉張り部分</td> <td>・適用する</td> </tr> <tr> <td>B種</td> <td>(100・120・150)</td> <td>・植栽部分</td> <td>○適用しない</td> </tr> <tr> <td>C種</td> <td>樹高7m以上~12m未満</td> <td>○図示による</td> <td></td> </tr> <tr> <td>D種</td> <td>(80・100)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">○芝、地被類</td> <td>B種</td> <td>樹高3m以上~7m未満 (60・80)</td> <td>・植栽部分</td> <td>・適用する</td> </tr> <tr> <td></td> <td>樹高3m未満 (50・60)</td> <td>○図示による</td> <td>○適用しない</td> </tr> </tbody> </table> <p>植栽基盤の排水設備 ・設ける (図示による) ○設けない</p> <p>③. 植込み用土 (23.2.3)</p> <p>現場発生土の良質土 ・客土</p> <p>4. 土壌改良材 (23.2.3)</p> <p>種類及び指定量等 ・バーク堆肥 施工箇所 植栽範囲 図示による 使用量 植栽基盤面積1㎡あたり (・50L) ・汚泥発酵肥料 (下水汚泥コンポスト) 施工箇所 植栽範囲 図示による 使用量 植栽基盤面積1㎡あたり (・10L)</p> <p>⑤. 樹木 (23.3.2)</p> <p>樹種、寸法、株立数等 図示による</p> <p>⑥. 支柱 (23.3.2、3)</p> <p>支柱材 丸太 (間伐材) 真竹 防腐処理方法 加圧式防腐処理丸太材 形式 ○図示による</p> <p>7. 幹巻き用材料 (23.3.2)</p> <p>材料 幹巻き用テープ ・・わら及びこも</p> <p>⑧. 芝 (23.4.2、3)</p> <p>種類 ○コウライシバ ・ノシバ 芝張りの工法 平地 ○目地張り ・べた張り 法面 ○べた張り法面 ・目地張り</p> <p>⑨. 吹付けは種 (23.4.2)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種子の種類</th> <th>発芽率</th> <th>種子の量 (g/m²)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○洋芝類 (採取後2年以内)</td> <td>○発芽率80%以上</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>10. 地被類 (23.4.2)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>樹種</th> <th>コンテナ径</th> <th>単位面積当たりのコンテナ数</th> <th>芽立数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	植栽	工法	有効土層の厚さ (mm)	整備範囲	土壌改良材	○樹木	A種	樹高12m以上	・葉張り部分	・適用する	B種	(100・120・150)	・植栽部分	○適用しない	C種	樹高7m以上~12m未満	○図示による		D種	(80・100)			○芝、地被類	B種	樹高3m以上~7m未満 (60・80)	・植栽部分	・適用する		樹高3m未満 (50・60)	○図示による	○適用しない	種子の種類	発芽率	種子の量 (g/m ²)	備考	○洋芝類 (採取後2年以内)	○発芽率80%以上			樹種	コンテナ径	単位面積当たりのコンテナ数	芽立数					<p>24 総揮発性有機化合物 (TVOC) 測定仕様書</p> <p>1. 一般事項</p> <p>試料採取および測定は、厚生労働省の「室内空气中化学物質の採取方法及び測定方法」(以下「厚生省の測定方法」という。)の新築住宅の例に準拠して行う。</p> <p>2. 測定対象化学物質</p> <p>測定対象化学物質は、下記4 1)、2)の区分に従い、表の から の14物質及びTVOC又は表の から の9物質及びTVOCとする。</p> <p>3. 測定方法</p> <p>1) クロマトグラム上で「n-ヘキサン」から「n-ヘキサデカン」までの部分に検出される物質のピーク値を「トルエン」に換算した値をTVOC濃度とする。 2) トルエン換算で 2.0µg/m³ 未満のピークは測定の対象としない。 3) 上位10ピークについて物質を特定して濃度の測定を行う。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">表 測定対象化学物質及び室内濃度指針値</th> </tr> <tr> <th>化学物質名</th> <th>室内濃度指針値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ホルムアルデヒド</td> <td>100 µg/m³ 0.08 ppm</td> </tr> <tr> <td>トルエン</td> <td>260 µg/m³ 0.07 ppm</td> </tr> <tr> <td>キシレン</td> <td>200 µg/m³ 0.05 ppm</td> </tr> <tr> <td>エチルベンゼン</td> <td>3,800 µg/m³ 0.88 ppm</td> </tr> <tr> <td>スチレン</td> <td>220 µg/m³ 0.05 ppm</td> </tr> <tr> <td>パラジクロロベンゼン</td> <td>240 µg/m³ 0.04 ppm</td> </tr> <tr> <td>テトラデカン</td> <td>330 µg/m³ 0.04 ppm</td> </tr> <tr> <td>アセトアルデヒド</td> <td>48 µg/m³ 0.03 ppm</td> </tr> <tr> <td>ノナール</td> <td>(暫定)141 µg/m³ 0.007 ppm</td> </tr> <tr> <td>フタル酸ジ-n-ブチル</td> <td>17 µg/m³ 0.0015 ppm</td> </tr> <tr> <td>フタル酸ジ-2-エチルヘキシル</td> <td>100 µg/m³ 0.0063 ppm</td> </tr> <tr> <td>クロルピリホス</td> <td>1 µg/m³ 0.00007 ppm</td> </tr> <tr> <td>ダイアジノン</td> <td>0.29 µg/m³ 0.00002 ppm</td> </tr> <tr> <td>フェノカルブ</td> <td>33 µg/m³ 0.0038 ppm</td> </tr> <tr> <td>総揮発性有機化合物 (TVOC)</td> <td>400 µg/m³ (暫定目標値)</td> </tr> </tbody> </table> <p>4. 測定する室</p> <p>1) 14物質及びTVOC濃度を測定する室等 ・室名: 2) 9物質及びTVOC濃度を測定する室 ・室名: ・ 屋外(周囲の建物から離れた場所1か所)</p> <p>5. 測定結果等報告書の提出</p> <p>次の事項を記載した報告書を2部提出する。 1) 測定結果 (アセトアルデヒドについては、試料採取時の気温が20に満たない場合には、「厚生省の測定方法」に定める計算式で20、湿度50%に、ホルムアルデヒドについては25、湿度50%に補正した濃度を報告すること。) 2) 試料採取時の状況 (気温・湿度(屋外、室内)、天候、風の状況、日射進入状況、採取年月日・時間、窓の開閉状況、機械換気量、工事完成から試料採取までの日数) 3) 試料採取方法、測定方法、使用した測定機器 4) TVOC濃度の算出に使用したクロマトグラムの写し</p> <p>6. その他</p> <p>表の化学物質 から のうち、いずれかの物質の濃度が室内濃度指針値を超える場合は、工事目的物の引渡しを受けない。 TVOCの測定の結果、暫定目標値を超える場合は、発生原因の究明及び汚染物質の発生を低減するための対策について、協議を行うこと。</p>	表 測定対象化学物質及び室内濃度指針値		化学物質名	室内濃度指針値	ホルムアルデヒド	100 µg/m ³ 0.08 ppm	トルエン	260 µg/m ³ 0.07 ppm	キシレン	200 µg/m ³ 0.05 ppm	エチルベンゼン	3,800 µg/m ³ 0.88 ppm	スチレン	220 µg/m ³ 0.05 ppm	パラジクロロベンゼン	240 µg/m ³ 0.04 ppm	テトラデカン	330 µg/m ³ 0.04 ppm	アセトアルデヒド	48 µg/m ³ 0.03 ppm	ノナール	(暫定)141 µg/m ³ 0.007 ppm	フタル酸ジ-n-ブチル	17 µg/m ³ 0.0015 ppm	フタル酸ジ-2-エチルヘキシル	100 µg/m ³ 0.0063 ppm	クロルピリホス	1 µg/m ³ 0.00007 ppm	ダイアジノン	0.29 µg/m ³ 0.00002 ppm	フェノカルブ	33 µg/m ³ 0.0038 ppm	総揮発性有機化合物 (TVOC)	400 µg/m ³ (暫定目標値)
種別	材料	厚さ(mm)																																																																																																																																													
・盛土	・A種 B種 ・C種 ・D種 ・建設汚泥から再生した処理土	・図示による																																																																																																																																													
○凍上抑制層	○再生クラッシュラン ・クラッシュラン ・切込み砂利 ・砂 (標準仕様書表21.2.2による)	○図示による																																																																																																																																													
○フィルター層	標準仕様書22.2.3.(3)による	○図示による																																																																																																																																													
種類	寸法 (mm)	厚さ (mm)	目地材	備考																																																																																																																																											
・普通平板 (N)	・300角	60	砂	表面加工																																																																																																																																											
・透水平板 (P)			・珪石	・研ぎ出し																																																																																																																																											
・保水性平板 (M)				・洗い出し ・たたき出し																																																																																																																																											
種類	部位	形状寸法	厚さ (mm)	曲げ強度 (N/mm ²)	備考																																																																																																																																										
普通ブロック (N)	車路	・図示による	80	5.0	表面加工																																																																																																																																										
透水性ブロック (P)																																																																																																																																															
普通ブロック (N)	歩行者用通路	・図示による	60	3.0																																																																																																																																											
透水性ブロック (P)																																																																																																																																															
保水性ブロック (M)																																																																																																																																															
植栽	工法	有効土層の厚さ (mm)	整備範囲	土壌改良材																																																																																																																																											
○樹木	A種	樹高12m以上	・葉張り部分	・適用する																																																																																																																																											
	B種	(100・120・150)	・植栽部分	○適用しない																																																																																																																																											
	C種	樹高7m以上~12m未満	○図示による																																																																																																																																												
	D種	(80・100)																																																																																																																																													
○芝、地被類	B種	樹高3m以上~7m未満 (60・80)	・植栽部分	・適用する																																																																																																																																											
		樹高3m未満 (50・60)	○図示による	○適用しない																																																																																																																																											
種子の種類	発芽率	種子の量 (g/m ²)	備考																																																																																																																																												
○洋芝類 (採取後2年以内)	○発芽率80%以上																																																																																																																																														
樹種	コンテナ径	単位面積当たりのコンテナ数	芽立数																																																																																																																																												
表 測定対象化学物質及び室内濃度指針値																																																																																																																																															
化学物質名	室内濃度指針値																																																																																																																																														
ホルムアルデヒド	100 µg/m ³ 0.08 ppm																																																																																																																																														
トルエン	260 µg/m ³ 0.07 ppm																																																																																																																																														
キシレン	200 µg/m ³ 0.05 ppm																																																																																																																																														
エチルベンゼン	3,800 µg/m ³ 0.88 ppm																																																																																																																																														
スチレン	220 µg/m ³ 0.05 ppm																																																																																																																																														
パラジクロロベンゼン	240 µg/m ³ 0.04 ppm																																																																																																																																														
テトラデカン	330 µg/m ³ 0.04 ppm																																																																																																																																														
アセトアルデヒド	48 µg/m ³ 0.03 ppm																																																																																																																																														
ノナール	(暫定)141 µg/m ³ 0.007 ppm																																																																																																																																														
フタル酸ジ-n-ブチル	17 µg/m ³ 0.0015 ppm																																																																																																																																														
フタル酸ジ-2-エチルヘキシル	100 µg/m ³ 0.0063 ppm																																																																																																																																														
クロルピリホス	1 µg/m ³ 0.00007 ppm																																																																																																																																														
ダイアジノン	0.29 µg/m ³ 0.00002 ppm																																																																																																																																														
フェノカルブ	33 µg/m ³ 0.0038 ppm																																																																																																																																														
総揮発性有機化合物 (TVOC)	400 µg/m ³ (暫定目標値)																																																																																																																																														
<p>特記</p>		<p>鈴木建築設計事務所 一級建築士事務所登録 (宮城県知事) 第24310185号</p> <p>代表となる設計者 鈴木 哲 一級建築士 第374569号 鈴木 恵子 一級建築士 第385533号</p>		<p>工務名 令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事</p> <p>図面名称 特記仕様書 - 1 0</p> <p>図尺 A1:N・S A3:N・S</p> <p>年月日 2024/02/29</p> <p>番号 A-002-10</p>																																																																																																																																											

4 地業 工事	4. 場所打ちコンクリート杭地業 (4.5.1)	工法 ・アースドリル工法(安定液 使用する ・使用しない) ・リバース工法 ・オールケーシング工法(孔内の水張り ・行う ・行わない) 併用する工法 ・場所打ち鋼管コンクリート杭工法 鋼管巻き材料 ・SKK400 ・SKK490 ・拡底杭工法(安定液 ・使用する ・使用しない) 寸法等 ・図示による 孔壁測定 (4.5.5) ・行う 測定方法、測定箇所は図示による ・行わない 材料その他 (4.5.4) 帯筋 ・図示による 鉄筋の最小かぶり厚さ ・図示による セメントの種類 ・高炉セメントB種 コンクリートの種類 ・A種 ・B種 ・評定等の評価内容による スランプ ・18cm ・21cm コンクリートの設計基準強度 ()N/mm2 構造体強度補正值(S) ・3N/mm2 ・評定等の評価内容による	6. 特殊な鉄筋継手 (5.5.1~5.5)	・機械式継手 適用箇所 図示による 性能(H12建告第1463号に適合するもの) ・A級 機械式継手の種類() 鉄筋相互のあき 図示による 施工完了後の試験 図示による ・溶接継手 適用箇所 図示による 性能(H12建告第1463号に適合するもの) ・A級 機械式継手の種類() 鉄筋相互のあき 図示による 施工完了後の試験 図示による	①. 鉄骨の製作工場 (7.1.3) 指定性能評価機関の性能評価を受けて、国土交通大臣の認定を受けた下記のグレード以上の工場 S H M R J ・本物件と同等規模構造の施工実績を有し、監督職員の承諾する工場 施工監理技術者(配置する ・配置しない) (7.1.4)	⑮. 溶接部の試験 (7.6.12)	溶接部の外観試験 平12建告第1464号第二号に関する試験方法等 ・「突合せ継手の食い違い仕口のずれの検査・補強マニュアル」3.5.2 受入検査による ・抜き取り検査 抜き取り検査 JASS 6 付則6 [鉄骨精度検査基準]の付表3「溶接」に関する試験方法等 ・JASS6 10.4 [受入検査]e.溶接部の外観検査(1)から(5)までによる。 ただし、完全溶込み溶接部の外観検査の抜取箇所は、超音波探傷試験の試験箇所と同一とする。外観試験の不合格箇所は、すべて標準仕様書7.6.13による補修を行い、再試験する。 完全溶込溶接部の試験は超音波探傷試験とし、下表による。																																																																						
	5. 砂利地業 (4.6.2~3)	材料 砂利 ○再生クラッシュラン 範囲 ・基礎下、基礎梁下、土間スラブ下、土間コンクリート下 ・図示による 厚さ 60mm	7. 各部配筋 (5.3.7)	各部の配筋は、図示による。図示がなければ、標準仕様書 末尾 (5.3.7)資料の「各部配筋 参考図」による。	②. 鋼材の種類 (7.2.1)(表7.2.1)	<table border="1"> <tr> <th>種類の記号</th> <th>適用箇所</th> <th>規格</th> </tr> <tr> <td>○図示による()</td> <td>()</td> <td>JISによる</td> </tr> <tr> <td>図示による()</td> <td>()</td> <td>JISによる</td> </tr> <tr> <td>図示による()</td> <td>()</td> <td>JISによる</td> </tr> </table>	種類の記号	適用箇所	規格	○図示による()	()	JISによる	図示による()	()	JISによる	図示による()	()	JISによる	⑯. 錆止め塗装 (7.8.2)(7.8.4)(18.3.2)	塗料の範囲 (7.8.2)(7.8.4)(18.3.2) 耐火被覆材の接着する面の塗装範囲 ・図示による 耐火被覆材の接着する面以外の塗装範囲 標準仕様書7.8.2(1)による ・図示による 塗料の種類 ・下記以外の鉄鋼面は、18章 [塗装工事]による ・鉄骨鉄筋コンクリート造の鋼製スリーブで鉄骨に溶接されたものの内側の錆止め塗料の種類 A種 ・耐火被覆材が接着する面の塗料の種類																																																									
種類の記号	適用箇所	規格																																																																											
○図示による()	()	JISによる																																																																											
図示による()	()	JISによる																																																																											
図示による()	()	JISによる																																																																											
6. 捨コンクリート地業 (4.6.2)(4.6.5)	範囲 ・基礎下、基礎梁下、土間スラブ下 ・図示による 厚さ ・50mm 設計基準強度 ・18N/mm2 スランプ ・15cm又は18cm	8. 柱の帯筋 (参考図 図2.2)	H形 ・ W - I形 ・ S P形	③. 高力ボルト (7.2.2)	高力ボルトの種類 (7.2.2) ・トルシア形高力ボルト ・JIS形高力ボルト ボルトの縁端距離、ボルト間隔、ゲージ等 (7.3.2) ・図示による すべり試験の実施 (7.4.2) ・行う(試験方法等 ・図示による) 行わない	⑰. 耐火被覆 (7.9.2~8)	<table border="1"> <tr> <th>種 別</th> <th>材料・工法</th> <th>性能(耐火時間)</th> <th>適用箇所(部位・部分)</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">耐火材吹付け</td> <td>・乾式吹付けロックウール</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・半乾式吹付けロックウール</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">耐火材張り</td> <td>・繊維混入けい酸カルシウム板</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・耐火材巻付け</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ラス張りモルタル塗り</td> <td>・高断熱ロックウール</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・耐火塗料</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	種 別	材料・工法	性能(耐火時間)	適用箇所(部位・部分)	耐火材吹付け	・乾式吹付けロックウール			・半乾式吹付けロックウール			耐火材張り	・繊維混入けい酸カルシウム板			・耐火材巻付け			ラス張りモルタル塗り	・高断熱ロックウール			・耐火塗料																																															
種 別	材料・工法	性能(耐火時間)	適用箇所(部位・部分)																																																																										
耐火材吹付け	・乾式吹付けロックウール																																																																												
	・半乾式吹付けロックウール																																																																												
耐火材張り	・繊維混入けい酸カルシウム板																																																																												
	・耐火材巻付け																																																																												
ラス張りモルタル塗り	・高断熱ロックウール																																																																												
	・耐火塗料																																																																												
7. 床下防湿層 (4.6.2)(4.6.5)	材料 ・ポリエチレンフィルム厚さ0.15mm以上 範囲 ・建物内の土間スラブ及び土間コンクリート下(ピット下を除く)	9. 耐震壁を除く壁の開口部補強 (参考図 表4.3~4.4)	A形 B形	④. 普通ボルト (7.2.3)	ボルト及びナットの種類 (7.2.3) ・標準仕様書 表7.2.3による 座金 ・標準仕様書7.2.3(4)による ボルトの径 ・図示による ボルトの縁端距離、ボルト間隔、ゲージ等 (7.3.2) ・図示による 摩擦面の処理方法 (7.4.2) ・プラスト処理(表面粗度50µmRz以上)	⑱. アンカーボルトの設置等 (7.2.4)(7.10.3)(表7.10.1)	構造用アンカーボルトの形状及び寸法 (7.2.4)(7.10.3)(表7.10.1) ・図示による 構造用アンカーフレームの形状及び寸法 ・図示による 建方用アンカーボルトの形状及び寸法 ・図示による 建方用アンカーボルトの保持及び埋込み工法 種別 ・A種 ・B種 構造用アンカーボルトの形状及び寸法 厚さ 種別 A種 ・B種																																																																						
8. 地盤改良工法	種類及び施工方法等 ・図示による	10. はり貫通孔の補強 (参考図 表7.1~7.3)	補強形式 H 3 形以上 ・ M型 ・ MH型	⑤. 溶接材料 (7.2.5)	溶接材料 (7.2.5) ・標準仕様書7.2.5(1)(2)による	⑲. 軽量形鋼構造 (7.11.2)	ボルトの接合部 (7.11.2) ・普通ボルト接合																																																																						
9. 置換コンクリート地業(ラップルコンクリート地業)	形状等 ・図示による 支持地盤 ・図示による	11. 圧接完了後の圧接部の試験 (5.4.10)	外観試験 行う(全数) 抜取試験 超音波探傷試験 ・引張試験	⑥. アンカーボルト (7.2.4)	構造用アンカーボルト種類 ・ABR400 ・ABR490 建方用アンカーボルト種類 ・SS400 アンカーボルト及びナットのねじの公差域クラス及び仕上げの程度 ・標準仕様書 表7.2.3による ボルトの縁端距離、ボルト間隔、ゲージ等 (7.3.2) ・図示による	1. 補強コンクリート (8.4.2~5)(表8.4.2~4)	ブロックの種類 (8.4.2~5)(表8.4.2~4) 断面形状及び圧縮正味厚さモジュール呼び寸法 強さによる区分 (mm) 長さ 高さ 化粧の有無 適用箇所 備考 ・空洞ブロック C(16)																																																																						
5 鉄筋 工事	①. 鉄筋 (5.2.1)	鉄筋の種類等 <table border="1"> <tr> <th>種類の記号</th> <th>呼び径 (mm)</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>S D 2 9 5</td> <td>D10、D13、D16</td> <td></td> </tr> <tr> <td>S D 3 4 5</td> <td>D19、D22</td> <td></td> </tr> </table>	種類の記号	呼び径 (mm)	備考	S D 2 9 5	D10、D13、D16		S D 3 4 5	D19、D22		12. 設計基準強度 (6.2.2)	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">普通コンクリート</th> <th>適用箇所</th> </tr> <tr> <td>F_c (N/mm²)</td> <td>適用箇所</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ 2.4</td> <td>基礎</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 2.1</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	普通コンクリート		適用箇所	F _c (N/mm ²)	適用箇所		○ 2.4	基礎		・ 2.1			⑩. 型枠 (6.8.2)	せき板の材料及び厚さ (6.8.2) ・合板(12mm) ・断熱材を兼用した型枠材 使用箇所 図示による ・MCR工法用シート 適用箇所 図示による 打増し厚さ ・20mm 打増し範囲 図示による スリーブの材種・規格等 ・図示による	2. コンクリートブロック帳壁及び塀 (8.3.2~4)(表8.3.1)	ブロックの種類 (8.3.2~4)(表8.3.1) 断面形状及び圧縮正味厚さモジュール呼び寸法 強さによる区分 (mm) 長さ 高さ 化粧の有無 (表8.3.1)以外の適用箇所 備考 ・空洞ブロック C(16)																																																
	種類の記号	呼び径 (mm)	備考																																																																										
S D 2 9 5	D10、D13、D16																																																																												
S D 3 4 5	D19、D22																																																																												
普通コンクリート		適用箇所																																																																											
F _c (N/mm ²)	適用箇所																																																																												
○ 2.4	基礎																																																																												
・ 2.1																																																																													
②. 溶接金網 (5.2.2)	鉄線の形状等 <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>種類の記号</th> <th>形状、網目寸法、径(mm)</th> <th>使用部位</th> </tr> <tr> <td>○溶接金網</td> <td></td> <td>50×50× 3.2</td> <td>外部倉庫前犬走</td> </tr> <tr> <td>・鉄筋格子</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	種類	種類の記号	形状、網目寸法、径(mm)	使用部位	○溶接金網		50×50× 3.2	外部倉庫前犬走	・鉄筋格子				13. スランプ (6.14.1)	適用箇所 (6.14.1) ・標準仕様書6.14.1(4)による箇所 ・標準仕様書6.14.1(4)以外の箇所 ・図示による 設計基準強度 18N/mm2 スランプ 15cm又は18cm	⑪. 柱底均しモルタル (7.2.9)	無収縮モルタルとする場合の材料、調合等 (7.2.9) 標準仕様書7.2.9(2)(ア)から(エ)による	3. ALCパネル (8.4.2~5)(表8.4.2~4)	<table border="1"> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">単位荷重(N/m²)</th> <th rowspan="2">厚さ(mm)</th> <th rowspan="2">幅及び長さ(時間)</th> <th rowspan="2">耐火性能</th> <th rowspan="2">構法の種別</th> </tr> <tr> <th>正荷重</th> <th>負荷重</th> </tr> <tr> <td>・外壁用</td> <td>・一般</td> <td>・平</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・なし</td> <td>・A種</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・コーナー</td> <td>・意匠</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・なし</td> <td>・B種</td> </tr> <tr> <td>・間仕切壁用</td> <td>・一般</td> <td>・平</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・なし</td> <td>・C種</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・コーナー</td> <td>・意匠</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・なし</td> <td>・D種</td> </tr> <tr> <td>・屋根用</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・0.5</td> <td>・E種</td> </tr> <tr> <td>・床用</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・1</td> <td>F種</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・2</td> <td></td> </tr> </table>	区分	単位荷重(N/m ²)		厚さ(mm)	幅及び長さ(時間)	耐火性能	構法の種別	正荷重	負荷重	・外壁用	・一般	・平	・	・	・なし	・A種		・コーナー	・意匠	・	・	・なし	・B種	・間仕切壁用	・一般	・平	・	・	・なし	・C種		・コーナー	・意匠	・	・	・なし	・D種	・屋根用	・	・	・	・	・0.5	・E種	・床用	・	・	・	・	・1	F種		・	・	・	・	・2	
種類	種類の記号	形状、網目寸法、径(mm)	使用部位																																																																										
○溶接金網		50×50× 3.2	外部倉庫前犬走																																																																										
・鉄筋格子																																																																													
区分	単位荷重(N/m ²)		厚さ(mm)	幅及び長さ(時間)	耐火性能	構法の種別																																																																							
	正荷重	負荷重																																																																											
・外壁用	・一般	・平	・	・	・なし	・A種																																																																							
	・コーナー	・意匠	・	・	・なし	・B種																																																																							
・間仕切壁用	・一般	・平	・	・	・なし	・C種																																																																							
	・コーナー	・意匠	・	・	・なし	・D種																																																																							
・屋根用	・	・	・	・	・0.5	・E種																																																																							
・床用	・	・	・	・	・1	F種																																																																							
	・	・	・	・	・2																																																																								
③. 鉄筋の継手 (5.3.4)	鉄筋の継手の方法等 <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>種類の記号</th> <th>継手の方法</th> <th>呼び径 (mm)</th> </tr> <tr> <td>柱、梁の主筋</td> <td></td> <td>ガス圧接 ・機械式継手 ・溶接継手 ・重ね継手</td> <td>D19以上</td> </tr> <tr> <td>耐力壁の鉄筋</td> <td></td> <td>重ね継手</td> <td>D16以下</td> </tr> <tr> <td>その他の鉄筋()</td> <td></td> <td>重ね継手</td> <td></td> </tr> </table>	種類	種類の記号	継手の方法	呼び径 (mm)	柱、梁の主筋		ガス圧接 ・機械式継手 ・溶接継手 ・重ね継手	D19以上	耐力壁の鉄筋		重ね継手	D16以下	その他の鉄筋()		重ね継手		14. 溶接接合 (7.6.3)	試験の要領 (7.6.3) ・図示による	⑫. 仮組 (7.3.10)	仮組を行う範囲 図示による	壁鉄筋の継手、定着及び末端部の折り曲げ形状 図示による 各部の配筋 図示による																																																							
種類	種類の記号	継手の方法	呼び径 (mm)																																																																										
柱、梁の主筋		ガス圧接 ・機械式継手 ・溶接継手 ・重ね継手	D19以上																																																																										
耐力壁の鉄筋		重ね継手	D16以下																																																																										
その他の鉄筋()		重ね継手																																																																											
④. 鉄筋の定着 (5.3.4)	主筋及び耐力壁の重ね継手の長さ 図示による 継手位置 図示による 耐力壁の重ね継手の長さ 図示による	15. 打増し厚さ(打放し仕上げ部) (6.8.1)	・打放し仕上げの打増し厚さ(外部に面する部分に限る) ・20mm ・打放し仕上げの打増し厚さ(内部に面する部分に限る) ・10mm ・20mm	⑬. 溶接技能者の技量付加試験 (7.6.3)	試験の要領 (7.6.3) ・図示による	パネルの相互の接合部に挿入する耐火目地材 ・ パネル幅の最小限度を300mm未満とする場合 ・図示による 目地幅 20mm 外壁、間仕切壁/パネルの伸縮目地への耐火目地材の充填 ・適用する ・適用しない																																																																							
⑤. 鉄筋のかぶり厚さ及び間隔(溶接金網含む) (5.3.5)	最小かぶり厚さ 図示による 軽量コンクリートを適用する場合 ・有り(図示による) 適用箇所() 耐久性上不利な箇所がある場合(塩害等を受けるおそれのある部分等) ・有り(図示による) 適用箇所()	16. 打増し厚さ (6.8.1)	・打放し仕上げの打増し厚さ(外部に面する部分に限る) ・20mm ・打放し仕上げの打増し厚さ(内部に面する部分に限る) ・10mm ・20mm	⑭. 溶接接合 (7.6.4)(7.6.7)	開先の形状 図示による (7.6.4)(7.6.7) 鋼製エンドタブを切断する部分 切断する箇所 図示による 切断範囲 スカラップの形状 図示による																																																																								

特記	鈴木建築設計事務所 一級建築士事務所登録 (宮城県知事) 第24310185号 代表となる設計者 一級建築士 第374569号 鈴木 哲 その他の設計者 一級建築士 第385533号 鈴木 恵子	代表となる設計者印 その他の設計者印 原案	工事名 令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事 図面名称 特記仕様書 - 2	図尺 A1 : N・S A3 : N・S 年月日 2024/02/29 番号 A-002-2
	sar-603-18			

8 コンクリートフロア工 ・ATCパネル	4. 押出成形セメント板	<p>ECPの種類等 (8.5.2~5)(表8.5.1~2)</p> <table border="1"> <tr> <th>パネルの種類</th> <th>形状</th> <th>長さ(mm)</th> <th>幅(mm)</th> <th>工法の種別</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td rowspan="3">・外壁パネル</td> <td>・F</td> <td>・50・60</td> <td rowspan="3">600</td> <td rowspan="3">・A種 ・B種</td> <td rowspan="3"></td> </tr> <tr> <td>・D</td> <td>・50・60</td> </tr> <tr> <td>・T</td> <td>・60</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">・間仕切壁パネル</td> <td>・F</td> <td>・50・60</td> <td rowspan="3">600</td> <td rowspan="3">・A種 ・B種</td> <td rowspan="3"></td> </tr> <tr> <td>・D</td> <td>・50・60</td> </tr> <tr> <td>・T</td> <td>・60</td> </tr> </table> <p>(注) F:フラットパネル、D:デザインパネル、T:タイルベースパネル</p> <p>パネル幅の最小限度を300mm未満とする場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 図示による <p>パネル相互の目地幅</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 長辺() 短辺() <p>出隅及び入隅のパネル接合目地の目地幅(mm)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 15程度 <p>耐火構造以外の目地及び隙間の処理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ パネルの製造所の仕様 	パネルの種類	形状	長さ(mm)	幅(mm)	工法の種別	備考	・外壁パネル	・F	・50・60	600	・A種 ・B種		・D	・50・60	・T	・60	・間仕切壁パネル	・F	・50・60	600	・A種 ・B種		・D	・50・60	・T	・60																																														
	パネルの種類	形状	長さ(mm)	幅(mm)	工法の種別	備考																																																																				
・外壁パネル	・F	・50・60	600	・A種 ・B種																																																																						
	・D	・50・60																																																																								
	・T	・60																																																																								
・間仕切壁パネル	・F	・50・60	600	・A種 ・B種																																																																						
	・D	・50・60																																																																								
	・T	・60																																																																								
9 防水工事	1. アスファルト防水	<p>屋根保護防水 防水層の種別 (9.2.2~5)(表9.2.3~9)</p> <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>断熱材</th> <th>絶縁用シート</th> </tr> <tr> <td>・A-1</td> <td></td> <td></td> <td>ポリエチレンフィルム厚さ0.15mm以上又はフラットヤーンクロス 70g/m程度</td> </tr> <tr> <td>・A-2</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・A-3</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・B-1</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・B-2</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・A1-1</td> <td></td> <td>(種類)</td> <td>フラットヤーンクロス 70g/m程度</td> </tr> <tr> <td>・A1-2</td> <td></td> <td>JIS A 9521に基づく押出法ポリスチレンフォーム断熱材3種(A(スキン層付き)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・A1-3</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・B1-1</td> <td></td> <td>(厚さ)(mm)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・B1-2</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 標準仕様書表9.2.3及び表9.2.4による <p>部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 標準仕様書表9.2.5及び表9.2.6による <p>平場の保護コンクリートの厚さ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ こて仕上げ 水下 80mm以上 ・ 床タイル張り 水下 60mm以上 <p>立上り部の保護工法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 乾式保護材(品質・性能、試験方法は別表による) ・ 窯業系パネル 類 厚さ()mm 幅()mm ・ れんが押え(JIS R 1250) ・ コンクリート押え ・ モルタル押え(屋内) <p>屋根露出防水 防水層の種別</p> <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>断熱材</th> <th>仕上塗料</th> </tr> <tr> <td>・D-1</td> <td></td> <td></td> <td>・アスファルトルーフィング類の製造所の仕様</td> </tr> <tr> <td>・D-2</td> <td></td> <td></td> <td>・アスファルトルーフィング類の製造所の仕様</td> </tr> <tr> <td>・D1-1</td> <td></td> <td>標準仕様書 9.2.2(9) (種類)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・D1-2</td> <td></td> <td>(厚さ)(mm)</td> <td></td> </tr> </table> <p>改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 標準仕様書表9.2.8による <p>部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 標準仕様書表9.2.7及び表9.2.8による <p>絶縁断熱工法のルーフトレンドリ回り及び立上り部周辺の断熱材の張りじまい位置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 図示による <p>絶縁工法及び絶縁断熱工法のたつき装置の種類及び設置数量</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 種類 アスファルトルーフィング類の製造所の指定 ・ 設置数量 ()個 <p>屋内防水 防水層の種別</p> <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> </tr> <tr> <td>・E-1</td> <td></td> <td>・E-2</td> <td></td> </tr> </table> <p>保護層</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 設ける(図示による) ・ 設けない <p>E-1の工程 3 を行う部位</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 貯水槽、浴槽等常時水に接する部位 <p>防水層の下地の立上り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ コンクリート打放し立上り部の保護工法 標準仕様書表6.2.4のB種 <p>立上り部の押え金物の材質、形状及び寸法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ アルミニウム製 L-30×15×2.0mm程度 <p>防水層の下地のモルタル塗り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 適用する(施工範囲 図示による) ・ 適用しない <p>屋上排水溝 図示による</p>	種別	施工箇所	断熱材	絶縁用シート	・A-1			ポリエチレンフィルム厚さ0.15mm以上又はフラットヤーンクロス 70g/m程度	・A-2				・A-3				・B-1				・B-2				・A1-1		(種類)	フラットヤーンクロス 70g/m程度	・A1-2		JIS A 9521に基づく押出法ポリスチレンフォーム断熱材3種(A(スキン層付き)		・A1-3				・B1-1		(厚さ)(mm)		・B1-2				種別	施工箇所	断熱材	仕上塗料	・D-1			・アスファルトルーフィング類の製造所の仕様	・D-2			・アスファルトルーフィング類の製造所の仕様	・D1-1		標準仕様書 9.2.2(9) (種類)		・D1-2		(厚さ)(mm)		種別	施工箇所	種別	施工箇所	・E-1		・E-2	
種別	施工箇所	断熱材	絶縁用シート																																																																							
・A-1			ポリエチレンフィルム厚さ0.15mm以上又はフラットヤーンクロス 70g/m程度																																																																							
・A-2																																																																										
・A-3																																																																										
・B-1																																																																										
・B-2																																																																										
・A1-1		(種類)	フラットヤーンクロス 70g/m程度																																																																							
・A1-2		JIS A 9521に基づく押出法ポリスチレンフォーム断熱材3種(A(スキン層付き)																																																																								
・A1-3																																																																										
・B1-1		(厚さ)(mm)																																																																								
・B1-2																																																																										
種別	施工箇所	断熱材	仕上塗料																																																																							
・D-1			・アスファルトルーフィング類の製造所の仕様																																																																							
・D-2			・アスファルトルーフィング類の製造所の仕様																																																																							
・D1-1		標準仕様書 9.2.2(9) (種類)																																																																								
・D1-2		(厚さ)(mm)																																																																								
種別	施工箇所	種別	施工箇所																																																																							
・E-1		・E-2																																																																								

2. 改質アスファルトシート防水	<p>屋根露出防水 防水層の種別 (9.3.2)(9.3.3)(表9.3.1~3)</p> <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>断熱材</th> <th>防湿用シート</th> <th>仕上塗料</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・AS-T1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・改質アスファルトシート</td> <td>改質アスファルトシートの製造所の仕様</td> </tr> <tr> <td>・AS-T2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・AS-T3</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・AS-T4</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・AS-J1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・AS1-T1</td> <td></td> <td>標準仕様書 (9.3.2(3)(9)) (種類)</td> <td>・設ける (改質アスファルトシートの製造所の仕様)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・AS1-J1</td> <td></td> <td>(厚さ)(mm)</td> <td>・設けない</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 標準仕様書表9.2.3及び表9.2.4による <p>粘着層付改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 標準仕様書表9.2.5及び表9.2.6による <p>部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 標準仕様書表9.2.5及び表9.2.6による <p>立上り部の押え金物の材質、形状及び寸法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ アルミニウム製 L-30×15×2.0mm程度 <p>絶縁工法及び絶縁断熱工法の脱気装置の種類及び設置数量</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 種類 アスファルトルーフィング類の製造所の指定 ・ 設置数量 ()個 	種別	施工箇所	断熱材	防湿用シート	仕上塗料	備考	・AS-T1				・改質アスファルトシート	改質アスファルトシートの製造所の仕様	・AS-T2						・AS-T3						・AS-T4						・AS-J1						・AS1-T1		標準仕様書 (9.3.2(3)(9)) (種類)	・設ける (改質アスファルトシートの製造所の仕様)			・AS1-J1		(厚さ)(mm)	・設けない														
種別	施工箇所	断熱材	防湿用シート	仕上塗料	備考																																																								
・AS-T1				・改質アスファルトシート	改質アスファルトシートの製造所の仕様																																																								
・AS-T2																																																													
・AS-T3																																																													
・AS-T4																																																													
・AS-J1																																																													
・AS1-T1		標準仕様書 (9.3.2(3)(9)) (種類)	・設ける (改質アスファルトシートの製造所の仕様)																																																										
・AS1-J1		(厚さ)(mm)	・設けない																																																										
3. 合成高分子系ルーフィングシート防水	<p>防水層の種別 (9.4.2~4)(表9.4.1~3)</p> <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>可塑性移行防止シートの材質</th> <th>断熱性</th> <th>仕上塗料</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・S-F1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>カラー・シルバー</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・S-F2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・S-M1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>カラー・シルバー</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・S-M2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・S1-F1</td> <td></td> <td></td> <td>標準仕様書 9.4.2(3)(I)(b)</td> <td>カラー・シルバー</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・S1-F2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・S1-M1</td> <td></td> <td></td> <td>標準仕様書 9.4.2(3)(I)(a)</td> <td>カラー・シルバー</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・S1-M2</td> <td></td> <td>発泡ポリエチレンシート</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>S-F1、S-M1、S-F2、S-M2の仕様</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 非歩行仕様 ・ 軽歩行仕様 <p>S1-M1及びS1-M2における防湿用フィルム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 設置する ・ 設置しない <p>屋内防水 防水層の種別</p> <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>保護層</th> </tr> <tr> <td>・S-C1</td> <td></td> <td>平場の保護モルタル塗厚 7mm以下</td> </tr> </table> <p>合成高分子系ルーフィングシートの種類及び厚さ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 標準仕様書表9.4.1~表9.4.2による <p>固定金具の材質、形状及び寸法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 厚さ0.4mm以上の防錆処理した鋼板、ステンレス鋼板又はそれらの鋼板の両面に樹脂を積層加工したものの <p>接着工法の場合の脱気装置の種類及び設置数量</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 種類 ルーフィングシートの製造所の仕様 ・ 設置数量 ()個 <p>接着工法の場合のプレキャストコンクリート部材下地の目地処理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 行う(図示による) <p>プレキャストコンクリート部材の入隅部の増張り(種別S-F1、S1-F1の場合)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 行う(図示による) ・ 行わない 	種別	施工箇所	可塑性移行防止シートの材質	断熱性	仕上塗料	備考	・S-F1				カラー・シルバー		・S-F2						・S-M1				カラー・シルバー		・S-M2						・S1-F1			標準仕様書 9.4.2(3)(I)(b)	カラー・シルバー		・S1-F2						・S1-M1			標準仕様書 9.4.2(3)(I)(a)	カラー・シルバー		・S1-M2		発泡ポリエチレンシート				種別	施工箇所	保護層	・S-C1		平場の保護モルタル塗厚 7mm以下
種別	施工箇所	可塑性移行防止シートの材質	断熱性	仕上塗料	備考																																																								
・S-F1				カラー・シルバー																																																									
・S-F2																																																													
・S-M1				カラー・シルバー																																																									
・S-M2																																																													
・S1-F1			標準仕様書 9.4.2(3)(I)(b)	カラー・シルバー																																																									
・S1-F2																																																													
・S1-M1			標準仕様書 9.4.2(3)(I)(a)	カラー・シルバー																																																									
・S1-M2		発泡ポリエチレンシート																																																											
種別	施工箇所	保護層																																																											
・S-C1		平場の保護モルタル塗厚 7mm以下																																																											
4. 塗膜防水	<p>防水層の種別 (9.5.3)(表9.5.1、2)</p> <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>仕上塗料</th> <th>保護層</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・X-1</td> <td></td> <td>カラー・シルバー</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・X-2</td> <td></td> <td>カラー・シルバー</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・Y-1</td> <td>地下外壁防水</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・Y-2</td> <td>屋内防水</td> <td></td> <td>・適用する ・適用しない</td> <td></td> </tr> </table> <p>ウレタンゴム系塗膜防水X-1の脱気装置の種類及び設置数量</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 種類 主材料の製造所の仕様 ・ 設置数量 ()個 	種別	施工箇所	仕上塗料	保護層	備考	・X-1		カラー・シルバー			・X-2		カラー・シルバー			・Y-1	地下外壁防水				・Y-2	屋内防水		・適用する ・適用しない																																				
種別	施工箇所	仕上塗料	保護層	備考																																																									
・X-1		カラー・シルバー																																																											
・X-2		カラー・シルバー																																																											
・Y-1	地下外壁防水																																																												
・Y-2	屋内防水		・適用する ・適用しない																																																										

5. ケイ酸質系塗布防水	<p>防水層の種別 (9.6.4)(表9.6.1)</p> <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> </tr> <tr> <td>・C-SUI</td> <td></td> <td>・C-SUP</td> <td></td> </tr> </table> <p>防水層の下地</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 壁 コンクリート打放し仕上げ(表6.2.4 B種) ・ 天井部 コンクリート打放し仕上げ(表6.2.4 B種) <p>下地処理(コンクリートの打継ぎ箇所の処理)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 打継ぎ部分に対し、幅30mm程度の目地棒を用いる。目地棒の除去後、水洗い清掃し、ケイ酸質系塗布防水材の製造所の仕様により、ポリマーセメントモルタルを充填する。 ・ 図示による <p>⑥. シーリング (9.7.2)(9.7.3)(9.7.5)(表9.7.1)</p> <p>下表以外は、標準仕様書表9.7.1による。</p> <p>ただし、外壁タイル接着剤張り目地の場合のシーリングは11章に、カーテンウォール目地の場合のシーリングは17章による。</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>シーリング材の種類(記号)</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>仕上げを行わない施工箇所(図示による)</p> <p>シーリング材の目地寸法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 標準仕様書9.7.3(1)(F)~(G)による ・ 図示による <p>接着性試験</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 簡易接着性試験 ・ 引張接着性試験 <p>7. 防水保証</p> <p>アスファルト防水、改質アスファルトシート防水及び合成高分子系ルーフィングシート防水の保証期間は、引渡し日より10年間とし、メーカー・施工業者との連名の上、保証書を提出する。</p> <p>塗膜防水及びケイ酸質系塗布防水については、メーカー・施工業者が通常定めている期間とし、保証書を作成し提出する。</p>	種別	施工箇所	種別	施工箇所	・C-SUI		・C-SUP		施工箇所	シーリング材の種類(記号)																														
種別	施工箇所	種別	施工箇所																																						
・C-SUI		・C-SUP																																							
施工箇所	シーリング材の種類(記号)																																								
10 石工事	<p>1. 施工 (10.1.3)</p> <p>2. 石材等 (10.2.1、3)(表 10.2/1、2)</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>岩石の種類</th> <th>形状及び寸法(mm)</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>表面仕上げの種類</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・床石</td> <td></td> <td>・ 図示による</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>ジェットバーナー仕上げのバフ仕上げの有無</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ あり ・ なし <p>テラゾブロック</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>種石の種類</th> <th>種石の大きさ(mm)</th> <th>形状による区分</th> <th>仕上げ面による区分</th> <th>寸法(mm)</th> <th>表面仕上げの種類</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td>大理石・花こう岩</td> <td>1.5~12</td> <td>・ 平もの ・ 役もの</td> <td>・ 片面 ・ 両面</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>テラゾタイル</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>種石の種類</th> <th>種石の大きさ(mm)</th> <th>寸法による区分</th> <th>表面仕上げの種類</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td>大理石・花こう岩</td> <td>1.5~12</td> <td>・ 300型 ・ 400型</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>その他の材料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 取付け用モルタル 専門工事業者の指定する製品 ・ 既調合の目地モルタル 専門工事業者の指定する製品 ・ 浸透性吸水防水剤 専門工事業者の指定する製品 ・ 石裏面処理材 専門工事業者の指定する製品 ・ 裏打ち処理材 専門工事業者の指定する製品 ・ ドレンパイプの材質 <ul style="list-style-type: none"> ・ 樹脂ネット製パイプ クロスメッシュ巻き 25~35 ・ 金物の固定に使用する充填材料等 専門工事業者の指定する製品 	施工箇所	岩石の種類	形状及び寸法(mm)	厚さ(mm)	表面仕上げの種類	備考	・床石		・ 図示による				施工箇所	種石の種類	種石の大きさ(mm)	形状による区分	仕上げ面による区分	寸法(mm)	表面仕上げの種類	備考		大理石・花こう岩	1.5~12	・ 平もの ・ 役もの	・ 片面 ・ 両面				施工箇所	種石の種類	種石の大きさ(mm)	寸法による区分	表面仕上げの種類	備考		大理石・花こう岩	1.5~12	・ 300型 ・ 400型		
施工箇所	岩石の種類	形状及び寸法(mm)	厚さ(mm)	表面仕上げの種類	備考																																				
・床石		・ 図示による																																							
施工箇所	種石の種類	種石の大きさ(mm)	形状による区分	仕上げ面による区分	寸法(mm)	表面仕上げの種類	備考																																		
	大理石・花こう岩	1.5~12	・ 平もの ・ 役もの	・ 片面 ・ 両面																																					
施工箇所	種石の種類	種石の大きさ(mm)	寸法による区分	表面仕上げの種類	備考																																				
	大理石・花こう岩	1.5~12	・ 300型 ・ 400型																																						

3. 外壁湿式工法	<p>受金物 材質 (10.2.2、3)(10.3.2、3)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ SUS304 <p>形状及び寸法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ L-75×75×6(mm)の加工 長さ100mm又は150mm <p>アンカーの材質及び寸法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 材質 SS400 ・ 寸法 <p>あと施工アンカーの材質、寸法等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 種類 ・ 材質 ・ 寸法 <p>ドレンパイプ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 設ける(設置位置: 図示による) ・ 設けない <p>石裏面処理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 適用する ・ 適用しない <p>裏打ち処理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 適用する ・ 適用しない <p>下地ごしらえ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ あと施工アンカー・横筋流し工法 ・ あと施工アンカー工法 ・ 流し筋工法 <p>目地</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 一般目地 <ul style="list-style-type: none"> ・ 目地モルタル (目地幅) ・ 既調合の目地モルタル (目地幅) ・ シーリング材 (種類 標準仕様書表9.7.1による) (目地幅及び深さ) <p>伸縮調整目地</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 位置 ・ 図示による <p>シーリング材の種類</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 標準仕様書表9.7.1による <p>目地寸法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 幅・深さとも10mm以上 ・ 図示による
4. 内壁空積工法	<p>受金物 材質 (10.2.2)(10.4.2、3)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ SUS304 <p>形状及び寸法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ L-75×75×6(mm)の加工 長さ100mm又は150mm <p>あと施工アンカーの材質、寸法等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 種類 ・ 材質 ・ 寸法 <p>石裏面処理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 適用する ・ 適用しない <p>裏打ち処理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 適用する ・ 適用しない <p>下地ごしらえ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ あと施工アンカー・横筋流し工法 ・ あと施工アンカー工法 <p>一般目地</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 目地モルタル (目地幅) ・ 既調合の目地モルタル (目地幅) ・ シーリング材 (種類 標準仕様書表9.7.1による) (目地幅及び深さ) <p>伸縮調整目地</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 位置 ・ 6m程度 <p>シーリング材の種類</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 標準仕様書表9.7.1による <p>目地寸法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ (10.2.2)(10.5.2、3)(表10.2.4)
5. 外壁乾式工法	<p>乾式工法的方式による金物の種類、形状、寸法等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 標準仕様書表10.2.4による ・ (方式: ・スライド方式 ・ロッキング方式) ・ 図示による <p>あと施工アンカーの材質、寸法等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 種類 ・ 材質 ・ 寸法 <p>だば用の穴の位置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 標準仕様書10.5.2(2)(F)による ・ 図示による <p>裏打ち処理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 適用する ・ 適用しない <p>シーリング材</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 種類 標準仕様書9.7.1による <p>目地幅及び深さ</p>

特記	<p>鈴木建築設計事務所</p> <p>一級建築士事務所登録 (宮城県知事) 第24310185号</p> <p>代表となる設計者 一級建築士 第374569号 鈴木 哲</p> <p>その他の設計者 一級建築士 第385533号 鈴木 恵子</p>	<p>代表となる設計者印</p> <p>その他の設計者印</p> <p>原案</p>	<p>工事名</p> <p>令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事</p> <p>図面名称</p> <p>特記仕様書 - 3</p>	<p>図尺</p> <p>A1: N・S A3: N・S</p> <p>年月日</p> <p>2024/02/29</p> <p>番号</p> <p>A-002-3</p>
----	---	--	---	--

10 石工事	6. 床及び階段の石張り	浸透性吸収防水材 (床石張り) ・適用する 石裏面処理 (床石張り) ・適用する (階段張り) ・適用する 裏打ち処理 (床石張り) ・適用する 一般目地 ・目地モルタル (目地幅) ・既調合の目地モルタル (目地幅) ・シーリング材 (種類 標準仕様書表9.7.1による) (目地幅及び深さ) 伸縮調整目地位置 標準仕様書10.6.2(5)(a)による ・図示による シーリング材の種類 標準仕様書表9.7.1による 目地寸法 幅・深さとも10mm以上 ・図示による	(10.6.2. 3)																																																
	7. 笠木、甲板等の石張り	取付け工法 ・湿式工法 ・乾式工法 特殊部位用金物材質 SUS304 寸法等 引金物 標準仕様書表10.2.3による だば 標準仕様書表10.2.3による かすがい 標準仕様書表10.2.3による 受金物 標準仕様書10.2.2(1)(イ)による 乾式工法的方式による金物の種類、形状、寸法等 ファスナー 標準仕様書表10.2.4に準ずる (方式 / ・スライド方式 ・ロッキング方式) ・図示による あと施工アンカーの材質、寸法 種類 材質 寸法 石裏面処理 ・適用する ・適用しない 乾式工法の場合の取付け代 70mm程度 石材の裏面の補強用モルタル ・適用する ・適用しない 一般目地 ・目地モルタル (目地幅) ・既調合の目地モルタル (目地幅) ・シーリング材 (種類 標準仕様書表9.7.1による) (目地幅及び深さ) 伸縮調整目地位置 標準仕様書10.6.2(5)(a)による ・図示による シーリング材の種類 標準仕様書表9.7.1による 目地寸法 ・図示による	(10.2.2) (10.7.2)																																																
11 タイル工事	①. 伸縮調整目地及びひび割れ誘発目地	位置 (11.1.3)(表11.1.1) ○標準仕様書表11.1.1による ・図示による 目地寸法 ・図示による	(11.1.3)																																																
	2. 見本焼き試験施工	見本焼き ・行う(施工箇所:) 行わない 試験張り ・行う(範囲、仕様等は図示による) 行わない	(11.1.4)																																																
	③. セメントモルタルによるタイル張り	タイルの形状、寸法等 (11.2.2. 6) <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">施工箇所</th> <th rowspan="2">種類</th> <th rowspan="2">形状/寸法 (mm)</th> <th colspan="3">吸水率による区分</th> <th rowspan="2">うわぐすり</th> <th rowspan="2">役物</th> <th rowspan="2">色</th> <th rowspan="2">耐凍害性</th> <th rowspan="2">耐滑</th> </tr> <tr> <th>類</th> <th>類</th> <th>類</th> <th>類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>玄関</td> <td>ポーチ</td> <td>300×300</td> <td>○</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>●</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>●</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>●</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>●</td> </tr> </tbody> </table> 標準的な曲がりの役物は一体成形とする。	施工箇所	種類	形状/寸法 (mm)	吸水率による区分			うわぐすり	役物	色	耐凍害性	耐滑	類	類	類	類	玄関	ポーチ	300×300	○	●	●	○	○	○	○	○				●	●	●	●	●	●	●	●				●	●	●	●	●	●	●	●	(11.2.2. 6)
施工箇所	種類	形状/寸法 (mm)				吸水率による区分								うわぐすり	役物	色	耐凍害性	耐滑																																	
			類	類	類	類																																													
玄関	ポーチ	300×300	○	●	●	○	○	○	○	○																																									
			●	●	●	●	●	●	●	●																																									
			●	●	●	●	●	●	●	●																																									

4. 有機系接着剤によるタイル張り	既調合モルタル モルタル下地としたタイル工事に使用する張付け用モルタルとして、セメント、細骨材、混和剤等を予め工場において所定の割合に配合した材料とする。 既調合目地材 下地モルタル塗りを行うコンクリート素地面の下地処理 目荒し工法 (高圧水洗処理) ・MCR工法 壁タイル張りの工法 内外装タイル ・密着張り 改良圧着張り 内装タイル以外のユニットタイル マスク張り ・モザイクタイル張り	(11.3.2-5)																																												
	タイルの形状、寸法等 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">施工箇所</th> <th rowspan="2">種類</th> <th rowspan="2">形状/寸法 (mm)</th> <th colspan="3">吸水率による区分</th> <th rowspan="2">うわぐすり</th> <th rowspan="2">役物</th> <th rowspan="2">色</th> <th rowspan="2">耐凍害性</th> <th rowspan="2">耐滑</th> </tr> <tr> <th>類</th> <th>類</th> <th>類</th> <th>類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>●</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>●</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>●</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>●</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>●</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>●</td> </tr> </tbody> </table> 標準的な曲がりの役物は一体成形とする。 内装タイル接着剤張りの接着剤のホルムアルデヒド放散量 F 目地のシーリング材 打継ぎ目地 ポリウレタン系シーリング材 ひび割れ誘発目地 ポリウレタン系シーリング材 伸縮調整目地及びその他の目地 変成シリコン系シーリング材 下地調整塗材塗りを行うコンクリート素地面の下地処理 目荒し工法 (高圧水洗処理) ・MCR工法 外装タイルの目地詰め ・行う ・行わない	施工箇所	種類	形状/寸法 (mm)	吸水率による区分			うわぐすり	役物	色	耐凍害性	耐滑	類	類	類	類				●	●	●	●	●	●	●				●	●	●	●	●	●	●				●	●	●	●	●	●	●
施工箇所	種類				形状/寸法 (mm)	吸水率による区分							うわぐすり	役物	色	耐凍害性	耐滑																													
		類	類	類		類																																								
			●	●	●	●	●	●	●																																					
			●	●	●	●	●	●	●																																					
			●	●	●	●	●	●	●																																					
①. 施工一般	材料のホルムアルデヒド放散量 F 又は標準仕様書12.2.1(1)(イ)(b)による	(12.2.1)																																												
	・JAS 1083-5 製材-第5部に基づく下地用製材 <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>等級</th> <th>含水率</th> <th>保存処理</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td>2級</td> <td>A種 ・ B種</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>2級</td> <td>A種 ・ B種</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	施工箇所	寸法 (mm)	等級	含水率	保存処理			2級	A種 ・ B種				2級	A種 ・ B種		(12.2.1) (12.4.1) (12.5.1) (12.6.1) (12.7.1)																													
施工箇所	寸法 (mm)	等級	含水率	保存処理																																										
		2級	A種 ・ B種																																											
		2級	A種 ・ B種																																											
②. 製材	・JAS 1083-2 製材-第2部に基づく造作用製材 <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>等級</th> <th>含水率</th> <th>保存処理</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td>1等</td> <td>10%以下 ・ A種 ・ B種</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>1等</td> <td>10%以下 ・ A種 ・ B種</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	施工箇所	寸法 (mm)	等級	含水率	保存処理			1等	10%以下 ・ A種 ・ B種				1等	10%以下 ・ A種 ・ B種		(12.2.1) (12.4.1) (12.5.1) (12.6.1) (12.7.1)																													
	施工箇所	寸法 (mm)	等級	含水率	保存処理																																									
		1等	10%以下 ・ A種 ・ B種																																											
		1等	10%以下 ・ A種 ・ B種																																											
	・JAS 1083-6 製材-第6部に基づく広葉樹製材 <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>等級</th> <th>含水率</th> <th>保存処理</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td>1等</td> <td>10%以下 ・ A種 ・ B種</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>1等</td> <td>10%以下 ・ A種 ・ B種</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	施工箇所	寸法 (mm)	等級	含水率	保存処理			1等	10%以下 ・ A種 ・ B種				1等	10%以下 ・ A種 ・ B種		(12.2.1) (12.4.1) (12.5.1) (12.6.1) (12.7.1)																													
施工箇所	寸法 (mm)	等級	含水率	保存処理																																										
		1等	10%以下 ・ A種 ・ B種																																											
		1等	10%以下 ・ A種 ・ B種																																											
	・JAS 1083 (製材) 以外の製材 <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>材面の品質</th> <th>防虫処理</th> <th>含水率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td>() ・ 造作材の場合 (A種 ・ B種)</td> <td>・ 適用する ・ 適用しない</td> <td>A種 ・ B種</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>() ・ 造作材の場合 (A種 ・ B種)</td> <td>・ 適用する ・ 適用しない</td> <td>A種 ・ B種</td> </tr> </tbody> </table> 標準的な曲がりの役物は一体成形とする。	施工箇所	寸法 (mm)	材面の品質	防虫処理	含水率			() ・ 造作材の場合 (A種 ・ B種)	・ 適用する ・ 適用しない	A種 ・ B種			() ・ 造作材の場合 (A種 ・ B種)	・ 適用する ・ 適用しない	A種 ・ B種	(12.2.1) (12.4.1) (12.5.1) (12.6.1) (12.7.1)																													
施工箇所	寸法 (mm)	材面の品質	防虫処理	含水率																																										
		() ・ 造作材の場合 (A種 ・ B種)	・ 適用する ・ 適用しない	A種 ・ B種																																										
		() ・ 造作材の場合 (A種 ・ B種)	・ 適用する ・ 適用しない	A種 ・ B種																																										

3. 造作用集成材	・「集成材の日本農林規格」による造作用集成材 (12.2.1) <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>品名</th> <th>樹種名</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>見付け材面</th> <th>見付け材面の品質</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1等 ・ 2等</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1等 ・ 2等</td> </tr> </tbody> </table>	施工箇所	品名	樹種名	寸法 (mm)	見付け材面	見付け材面の品質						1等 ・ 2等						1等 ・ 2等	(12.2.1)																	
	施工箇所	品名	樹種名	寸法 (mm)	見付け材面	見付け材面の品質																															
					1等 ・ 2等																																
					1等 ・ 2等																																
	・「集成材の日本農林規格」による化粧ばり造作用集成材 <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>品名</th> <th>材種名</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>化粧薄板の厚さ (mm)</th> <th>見付け材面</th> <th>見付け材面の品質</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td>化粧薄板:</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1等</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>芯材:</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・ 2等</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>化粧薄板:</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1等</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>芯材:</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・ 2等</td> </tr> </tbody> </table>	施工箇所	品名	材種名	寸法 (mm)	化粧薄板の厚さ (mm)	見付け材面	見付け材面の品質			化粧薄板:				1等			芯材:				・ 2等			化粧薄板:				1等			芯材:				・ 2等	(12.2.1)
施工箇所	品名	材種名	寸法 (mm)	化粧薄板の厚さ (mm)	見付け材面	見付け材面の品質																															
		化粧薄板:				1等																															
		芯材:				・ 2等																															
		化粧薄板:				1等																															
		芯材:				・ 2等																															
	・「集成材の日本農林規格」以外の造作用集成材 <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>材種名</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>見付け材面の品質</th> <th>含水率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>15%以下</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>15%以下</td> </tr> </tbody> </table>	施工箇所	材種名	寸法 (mm)	見付け材面の品質	含水率					15%以下					15%以下	(12.2.1)																				
施工箇所	材種名	寸法 (mm)	見付け材面の品質	含水率																																	
				15%以下																																	
				15%以下																																	
	・「集成材の日本農林規格」以外の化粧ばり造作用集成材 <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>材種名</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>化粧薄板の厚さ (mm)</th> <th>見付け材面の品質</th> <th>含水率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>15%以下</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>15%以下</td> </tr> </tbody> </table>	施工箇所	材種名	寸法 (mm)	化粧薄板の厚さ (mm)	見付け材面の品質	含水率						15%以下						15%以下	(12.2.1)																	
施工箇所	材種名	寸法 (mm)	化粧薄板の厚さ (mm)	見付け材面の品質	含水率																																
					15%以下																																
					15%以下																																
④. 造作用単板積層材	・JAS 0701 に基づく造作用単板積層材 (12.2.1) <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>品名</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>表面の品質</th> <th>防虫処理</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・ 適用する ・ 適用しない</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・ 適用する ・ 適用しない</td> </tr> </tbody> </table>	施工箇所	品名	寸法 (mm)	表面の品質	防虫処理					・ 適用する ・ 適用しない					・ 適用する ・ 適用しない	(12.2.1)																				
	施工箇所	品名	寸法 (mm)	表面の品質	防虫処理																																
				・ 適用する ・ 適用しない																																	
				・ 適用する ・ 適用しない																																	
	・JAS 0701 以外の造作用単板積層材 <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>表面の品質</th> <th>含水率</th> <th>防虫処理</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>14%以下</td> <td>・ 適用する ・ 適用しない</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>14%以下</td> <td>・ 適用する ・ 適用しない</td> </tr> </tbody> </table>	施工箇所	寸法 (mm)	表面の品質	含水率	防虫処理				14%以下	・ 適用する ・ 適用しない				14%以下	・ 適用する ・ 適用しない	(12.2.1)																				
施工箇所	寸法 (mm)	表面の品質	含水率	防虫処理																																	
			14%以下	・ 適用する ・ 適用しない																																	
			14%以下	・ 適用する ・ 適用しない																																	
	・JAS 3079 に基づく直交集成材 <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>品名</th> <th>強度等級</th> <th>種別</th> <th>接着性能 (使用環境)</th> <th>樹種名</th> <th>寸法 (mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	施工箇所	品名	強度等級	種別	接着性能 (使用環境)	樹種名	寸法 (mm)								(12.2.1)																					
施工箇所	品名	強度等級	種別	接着性能 (使用環境)	樹種名	寸法 (mm)																															
⑤. 合板等	・「合板の日本農林規格」による普通合板 (12.2.1) <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>単板の樹種名</th> <th>接着の程度</th> <th>板面の品質</th> <th>防虫処理</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>5.5</td> <td></td> <td>1類 ・ 2類</td> <td>広葉樹 2等以上 ・ 1等 針葉樹 C-D以上</td> <td>・ 適用する ・ 適用しない</td> </tr> </tbody> </table>	施工箇所	厚さ (mm)	単板の樹種名	接着の程度	板面の品質	防虫処理		5.5		1類 ・ 2類	広葉樹 2等以上 ・ 1等 針葉樹 C-D以上	・ 適用する ・ 適用しない	(12.2.1)																							
	施工箇所	厚さ (mm)	単板の樹種名	接着の程度	板面の品質	防虫処理																															
	5.5		1類 ・ 2類	広葉樹 2等以上 ・ 1等 針葉樹 C-D以上	・ 適用する ・ 適用しない																																
	・「合板の日本農林規格」による構造用合板 <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>等級</th> <th>単板の樹種名</th> <th>接着の程度</th> <th>板面の品質</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>防虫処理</th> <th>強度等級</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>2級以上 ・ 1級</td> <td></td> <td>1類 ・ 特類</td> <td>C-D以上</td> <td>12</td> <td>・ 適用する ・ 適用しない</td> <td>() ・ 適用しない</td> </tr> </tbody> </table>	施工箇所	等級	単板の樹種名	接着の程度	板面の品質	厚さ (mm)	防虫処理	強度等級		2級以上 ・ 1級		1類 ・ 特類	C-D以上	12	・ 適用する ・ 適用しない	() ・ 適用しない	(12.2.1)																			
施工箇所	等級	単板の樹種名	接着の程度	板面の品質	厚さ (mm)	防虫処理	強度等級																														
	2級以上 ・ 1級		1類 ・ 特類	C-D以上	12	・ 適用する ・ 適用しない	() ・ 適用しない																														
	・「合板の日本農林規格」による化粧ばり構造用合板 <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>単板の樹種名</th> <th>接着の程度</th> <th>防虫処理</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・ 1類 ・ 特類</td> <td>・ 適用する ・ 適用しない</td> </tr> </tbody> </table>	施工箇所	厚さ (mm)	単板の樹種名	接着の程度	防虫処理				・ 1類 ・ 特類	・ 適用する ・ 適用しない	(12.2.1)																									
施工箇所	厚さ (mm)	単板の樹種名	接着の程度	防虫処理																																	
			・ 1類 ・ 特類	・ 適用する ・ 適用しない																																	
	・「合板の日本農林規格」による天然木化粧合板 <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>化粧板に使用する単板の樹種名</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>接着の程度</th> <th>防虫処理</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・ 1類 ・ 2類</td> <td>・ 適用する ・ 適用しない</td> </tr> </tbody> </table>	施工箇所	化粧板に使用する単板の樹種名	厚さ (mm)	接着の程度	防虫処理				・ 1類 ・ 2類	・ 適用する ・ 適用しない	(12.2.1)																									
施工箇所	化粧板に使用する単板の樹種名	厚さ (mm)	接着の程度	防虫処理																																	
			・ 1類 ・ 2類	・ 適用する ・ 適用しない																																	

⑥. 接合具等	・「合板の日本農林規格」による特殊加工化粧合板 <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>接着の程度</th> <th>単板の樹種名</th> <th>化粧加工の方法</th> <th>防虫処理</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td>・ 1類 ・ 2類</td> <td></td> <td></td> <td>・ 適用する ・ 適用しない</td> </tr> </tbody> </table>	施工箇所	厚さ (mm)	接着の程度	単板の樹種名	化粧加工の方法	防虫処理			・ 1類 ・ 2類			・ 適用する ・ 適用しない	(12.2.2)
	施工箇所	厚さ (mm)	接着の程度	単板の樹種名	化粧加工の方法	防虫処理								
		・ 1類 ・ 2類			・ 適用する ・ 適用しない									
	・パーティクルボード <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>表裏面の状態による区分</th> <th>曲げ強さによる区分</th> <th>耐水性による区分</th> <th>難燃性による区分</th> <th>厚さ (mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td>13タイプ</td> <td>P又はM</td> <td></td> <td>15</td> </tr> </tbody> </table>	施工箇所	表裏面の状態による区分	曲げ強さによる区分	耐水性による区分	難燃性による区分	厚さ (mm)			13タイプ	P又はM		15	(12.2.2)
施工箇所	表裏面の状態による区分	曲げ強さによる区分	耐水性による区分	難燃性による区分	厚さ (mm)									
		13タイプ	P又はM		15									
⑦. 接着剤	造作材の化粧面の釘打ち 隠し釘打ち ・釘頭埋め木 ・つぶし頭釘打ち ・釘頭現し 諸金物 かすがい、座金、箱金物、短冊金物 (標準仕様書表12.2.3-5に示す程度の市販品 表14.2.2のF種程度) ・ (形状: 寸法: 材質:)	(12.2.2)												
	接着剤のホルムアルデヒドの放散量 F (12.2.2. 3)	(12.2.2. 3)												
8. 防蟻・防蟻処理	・防蟻、防蟻処理を省略できる樹種による製材 適用部位: () ・薬剤の加圧注入による防蟻・防蟻処理 <table border="1"> <thead> <tr> <th>適用部材</th> <th>保存処理性能区分</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>・ K2 ・ K3 ・ K4</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ K2 ・ K3 ・ K4</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ K2 ・ K3 ・ K4</td> </tr> </tbody> </table>	適用部材	保存処理性能区分		・ K2 ・ K3 ・ K4		・ K2 ・ K3 ・ K4		・ K2 ・ K3 ・ K4	(12.3.1. 2)				
	適用部材	保存処理性能区分												
	・ K2 ・ K3 ・ K4													
	・ K2 ・ K3 ・ K4													
	・ K2 ・ K3 ・ K4													
	・薬剤の塗布等による防蟻・防蟻処理 <table border="1"> <thead> <tr> <th>適用部材</th> <th>処理の方法</th> <th>薬剤の種類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>薬剤の製造所の仕様による</td> <td>JIS K 1571に適合又は同等品</td> </tr> </tbody> </table>	適用部材	処理の方法	薬剤の種類		薬剤の製造所の仕様による	JIS K 1571に適合又は同等品	(12.3.1. 2)						
適用部材	処理の方法	薬剤の種類												
	薬剤の製造所の仕様による	JIS K 1571に適合又は同等品												
9. 内部間仕切軸組及び床組み	・薬剤の接着材への混入による防蟻、防蟻処理 適用部位 () ・合板等の加圧注入処理の適用 適用部位 ()	(12.4.1)												
	・間仕切軸組に用いる木材の樹種名 (製材を用いる場合) 杉又は松 ・床組みに用いる木材の樹種名 (製材を用いる場合) 杉又は松	(12.4.1)												
⑩. 窓、出入口その他	・窓、出入口その他に用いる木材の樹種名 (製材を用いる場合) 吊元桝、水掛りの下桝及び敷居はひのき、その他は松又は杉	(12.5.1)												
	・縁甲板及び上がりかまちに用いる木材の樹種名 (製材を用いる場合) ひのき	(12.6.1)												
11. 床板張り	・縁甲板及び上がりかまちに用いる木材の樹種名 (製材を用いる場合) ひのき	(12.6.1)												
12. 壁及び天井下地	・壁胴縁、野縁受桝、野縁及び吊木に用いる木材の樹種名 (製材を用いる場合) 杉又は松	(12.7.1)												
	・壁胴縁、野縁受桝、野縁及び吊木に用いる木材の樹種名 (製材を用いる場合) 杉又は松	(12.7.1)												

特記	鈴木建築設計事務所 一級建築士事務所登録 (宮城県知事) 第24310185号 代表となる設計者 一級建築士 第374569号 鈴木 哲 その他の設計者 一級建築士 第385533号 鈴木 恵子	代表となる設計者印 その他の設計者印 原案	工事名 令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事 図面名称 特記仕様書 - 4	細尺 A1: N・S A3: N・S 年月日 2024/02/29 番号 A-002-4
----	--	-----------------------------	--	---

13 屋根及び 土工	①. 長尺金属板葺 (13.2.2、3)							
	施工箇所	板及びコイルの種類	塗膜の耐久性の種類、めっき付着量	厚さ (mm)	屋根葺形式	備考		
<p>○JIS G 3322 の屋根用 (着色 ・有)</p> <p>・5類 (AZ150)</p> <p>・0.4</p> <p>・0.5</p> <p>心木なし瓦葺 立平葺 蟻掛葺 横葺</p>								
<p>下葺材料</p> <p>○アスファルトルーフィング 940</p> <p>・改質アスファルトルーフィング下葺材 (一般タイプ ・複層基材タイプ ・粘着層付タイプ)</p> <p>横葺きの場合のけらば納め ・つかみ込み納め ・けらば包み納め</p> <p>雪止め</p> <p>○設置する (形状及び施工箇所 ・図示による)</p> <p>・設置しない</p>								
2. 折板葺 (13.2.2)(13.3.2)(表13.2.1)								
施工箇所	形式	山高、山ビツチによる区分	山高、山ビツチ	耐力による区分	材料による区分	厚さ (mm)	軒先面戸板	耐火性能
	・重ね形 ・はせ締め形 ・かな合形			()種	鋼板製 ・アルミ合金板製	・有り ・無し		・30分 ・無し
<p>材料</p> <p>折板の材質の種類 (JIS G 3302の屋根用 (着色 ・有))</p> <p>塗膜の耐久性の種類、めっき付着量 (・5類 (AZ150))</p> <p>断熱材張り</p> <p>・行う (断熱材の種類： 厚さ(mm)： 耐火性能：)</p> <p>・行わない</p> <p>耐雪性能に対応した工法の適用</p> <p>・適用する ・適用しない</p> <p>折板のけらば納め</p> <p>けらば包みによる方法</p> <p>雪止め</p> <p>・設置する (形状及び施工箇所 ・図示による)</p> <p>・設置しない</p>								
3. 粘土瓦葺 (13.4.2、3)								
施工箇所	種類	製法による区分	形状による区分	寸法による区分	産地	役物瓦の種類	雪止め瓦	
							・適用する ・適用しない ・適用する ・適用しない	
<p>棧瓦の防災瓦の使用 ・適用する ・適用しない</p> <p>JISA5208に基づく凍害試験等</p> <p>・行う ・行わない</p> <p>瓦棧木</p> <p>材質</p> <p>杉</p> <p>寸法</p> <p>幅21×高さ15(mm)以上</p> <p>棟補強用心材</p> <p>材質</p> <p>杉</p> <p>寸法</p> <p>幅40×高さ30(mm)</p> <p>瓦緊結用釘及びねじ</p> <p>種類 () 径 () 長さ ()</p> <p>棟補強等に使用する金物等</p> <p>材質</p> <p>・ステンレス製</p> <p>・溶融亜鉛めっき処理を行った鋼製</p> <p>形状、寸法及び留付け方法</p> <p>図示による</p> <p>工法</p> <p>風圧力又は地震力に対応した瓦の緊結方法等</p> <p>図示による</p> <p>瓦棧木の留付け工法</p> <p>図示による</p> <p>棟の工法</p> <p>・7寸丸伏せ棟又はF形用冠瓦伏せ棟</p> <p>・のし積み棟</p> <p>面戸、雀口、葺土の露出する瓦接合部に仕上げを施す場合</p> <p>・モルタル ・瓦葺き用しっくい</p>								

4. とい	といその他の材種 (13.5.2、3)(表13.5.4)		
	<p>・配管用鋼管</p> <p>・硬質ポリ塩化ビニル管</p> <p>・ルーフトレン</p> <p>・表面処理鋼板 (表面及び裏面の塗膜の種類)</p> <p>とい受金物</p> <p>材種</p> <p>標準仕様書表13.5.2による (溶融亜鉛めっきを行ったもの)</p> <p>形状</p> <p>市販品 (とい径 100 以下)</p> <p>・25×4.5(mm)以上 (とい径 100 を超えるもの)</p> <p>取付け間隔</p> <p>標準仕様書表13.5.2による</p> <p>足金物</p> <p>材種</p> <p>標準仕様書表13.5.2による (溶融亜鉛めっきを行ったもの)</p> <p>形状</p> <p>市販品</p> <p>取付け間隔</p> <p>標準仕様書表13.5.2による</p> <p>多雪地域</p> <p>・適用する ・適用しない</p> <p>防露材のホルムアルデヒド放散量</p> <p>F</p> <p>鋼管製といの防露巻き</p> <p>標準仕様書表13.5.4による</p> <p>ルーフトレンの種類及び呼び</p>		
14 金属工事	①. アルミニウム及びアルミニウム合金の表面処理 (14.2.1)(表 14.2.1)		
	種類	色合い等	施工箇所 (成形成、笠木、建具以外)
	・AB-1種 ・AB-2種	・標準色 ・特注色	
	・AC-1種 ・AC-2種	・標準色 ・特注色	
	・BA-1種 ・BA-2種	・標準色 ・特注色	
	・BB-1種 ・BB-2種	・標準色 ・特注色	
	・BC-1種 ・BC-2種	・標準色 ・特注色	
	・C種	・標準色 ・特注色	
陽極酸化皮膜の着色方法			
二次電解着色			
三次電解着色			
②. 鉄鋼の亜鉛めっき (14.2.2)(表 14.2.2)			
表面処理方法	種別	施工箇所 (手すり、タラップ以外)	
・溶融亜鉛めっき	・A種 ・B種 ・C種 ・D種 ・E種 ・F種		
・電気亜鉛めっき			
③. 軽量鉄骨天井下地 (14.4.2-4)(表14.4.1)			
野縁等の種類	屋外		
	○25形 ・19形		
	屋内		
	○19形 ・25形		
屋外の形式及び寸法	野縁受、つりボルト及びビンサートの間隔 ・図示による		
	周辺部の端からの間隔 ・図示による		
	野縁の間隔 ・図示による		
・つりボルトの間隔が900mmを超える場合 (補強方法 図示による)			
・天井のふところが3.0mを超える場合 (補強方法 図示による)			
・天井下地材における耐震性を考慮した補強 (補強箇所 図示による)			
(補強方法 図示による)			
・屋外の軒、ピロティ等の天井における耐風圧性を考慮した補強 (補強箇所 図示による)			
(補強方法 図示による)			

④. 軽量鉄骨壁下地 (14.5.3、4)(表14.5.1)	スタッド、ランナの種類				
	標準仕様書表14.5.1によるスタッドの高さによる区分に応じた種類				
・図示による					
スタッドの高さが5.0mを超える場合					
・図示による					
出入口及びこれに準ずる開口部の補強					
標準仕様書表14.5.4.(5)による					
5. 金属成形成張り (14.6.2、3)(表14.2.1)					
種別	製法	形状	板幅 (mm)	板厚 (mm)	表面処理
・アルミニウム	・押出し ・ロール ・プレス	・S字D形 ・パネル形			種別 色合い等
取付け用下地					
標準仕様書表14.4による					
・図示による					
伸縮調整継手					
・設ける (施工箇所 ・図示による)					
・設けない					
6. アルミニウム製笠木 (14.7.2、3)(表14.2.1)(表14.7.1)					
種類	・250形	・300形	・350形		
表面処理	種別 () 種 ()				
色合い等	・標準色 () ・特注色 ()				
15 左官工事					
①. モルタル塗り (15.3.2、5)					
モルタル	○現場調合材料				
	○既調合材料				
既製目地材	・設ける 施工箇所 () 形状 (図示による)				
	・設けない				
床の目地	・設ける				
	目地割り				
	2㎡程度 (最大目地間隔3m程度)				
	目地の種類				
	押し目地				
	・設けない				
屋外のタイル張り下地及び屋内の吹抜け部分等のタイル張りの下地モルタル塗り及び下地調整塗料塗りの接着力試験					
・適用する ・適用しない					
②. ラス系下地 (15.2.4)					
ラス系下地	・二層下地通気構法				
	・単層下地通気構法				
	換気口部の措置 (公共木造建築工事標準仕様書11.4.3.(2)(ウ))				
	・直張りラスモルタル下地				
	・直張りラスシートモルタル下地				
ラスの材料	種類及び記号 ()				
	単位面積当たりの質量 ()				
ラスシートの材料	ラス目による区分 (M)				
	山高、山ビツチ、質量及び溶接区分による区分 (・LS4(建築基準法に基づく耐力壁))				
	ステーブルの形状及び寸法 ()				
	直張りラスシートモルタル下地で建築基準法に基づく耐力壁のラスシートの施工				
3. セッコウボード及びせっこうラスボードの種類及び厚さ (15.2.5)					
ボード	種類 (・GB-R ・GB-L) 厚さ (mm)				
その他のボード下地	種類 () 厚さ (mm)				
4. こまい下地 (15.2.6)					
建築基準法に基づく耐力壁の指定 (・あり ・なし)					
5. 木ずり下地 (15.2.7)					
木ずり用小幅板の種類 (すぎ(心去り材))					
6. 仕上塗材仕上げ (15.6.2)					
内装仕上げに用いる塗材のホルムアルデヒド放散量					
仕上塗材の種類					
・薄付け仕上塗材					

種類 (呼び名)	仕上げの形状	工法	吸放湿性	防火材料	
・外装薄塗材Si	・吹放し ・凸部処理 ・平たん状 ・凹凸状 ・ひき起こし ・かき落とし	・吹付け ・こて塗り	・適用する		
・可とう形外装塗材Si	・吹放し ・凸部処理 ・平たん状 ・凹凸状 ・ひき起こし	・吹付け ・こて塗り ・ローラー塗り	・適用する		
・外装薄塗材E	・砂壁状 ・ゆず肌状 ・平たん状 ・凹凸状 ・ゆず肌状 ・さざ波状	・吹付け ・こて塗り ・ローラー塗り	・適用する		
・可とう形外装塗材E	・砂壁状 ・ゆず肌状 ・平たん状 ・凹凸状 ・ゆず肌状 ・さざ波状	・吹付け ・こて塗り ・ローラー塗り	・適用する		
・防水形外装薄塗材E	・ゆず肌状 ・さざ波状 ・凹凸状	・ローラー塗り ・吹付け	・適用する		
・外装薄塗材S	・砂壁状 ・凹凸状	・吹付け	・適用する		
・内装薄塗材C	・平たん状 ・凹凸状	・こて塗り	・適用する		
・内装薄塗材L	・ゆず肌状 ・さざ波状	・ローラー塗り	・適用する		
・内装薄塗材Si	・砂壁状じゅらく ・ゆず肌状 ・平たん状 ・凹凸状	・吹付け ・こて塗り	・適用する		
・内装薄塗材E	・ゆず肌状 ・凹凸状 ・さざ波状	・ローラー塗り	・適用する		
・内装薄塗材W	・京壁状じゅらく ・ゆず肌状 ・平たん状 ・凹凸状	・吹付け ・こて塗り	・適用する		
・厚付け仕上塗材					
種類 (呼び名)	仕上げの形状	工法	吸放湿性	上塗り	防火材料
・外装厚塗材C	・吹放し ・凸部処理 ・平たん状 ・凹凸状 ・ひき起こし ・かき落とし	・吹付け ・こて塗り	・適用する	・適用する	
・外装厚塗材Si	・吹放し ・凸部処理 ・平たん状 ・凹凸状 ・ひき起こし	・吹付け ・こて塗り ・ローラー塗り	・適用する	・適用する	
・外装厚塗材E	・吹放し ・凸部処理 ・平たん状 ・凹凸状 ・ひき起こし	・吹付け	・適用する	・適用する	
・内装厚塗材C	・吹放し ・凸部処理 ・平たん状 ・凹凸状 ・ひき起こし ・かき落とし	・吹付け ・こて塗り	・適用する	・適用する	
・内装厚塗材L	・平たん状 ・凹凸状 ・ひき起こし ・かき落とし	・こて塗り	・適用する	・適用する	
・内装厚塗材G	・平たん状 ・凹凸状 ・ひき起こし ・かき落とし	・こて塗り	・適用する	・適用する	
・内装厚塗材Si	・吹放し ・凸部処理 ・平たん状 ・凹凸状 ・ひき起こし	・吹付け ・こて塗り ・ローラー塗り	・適用する	・適用する	
・複層仕上塗材					
種類 (呼び名)	仕上げの形状	工法	上塗材の種類	耐候性	防火材料
・複層塗材CE	・凸部処理 ・凹凸状	・吹付け	樹脂	・耐候形1種	
・複層塗材RE			外観	・耐候形2種	
・複層塗材Si	ゆず肌状	ローラー塗り	溶媒	・耐候形3種	
・複層塗材E					
・可とう形複層塗材CE	・凸部処理 ・凹凸状	・吹付け	樹脂	・耐候形1種	
	・ゆず肌状	・ローラー塗り	溶媒	・耐候形2種 ・耐候形3種	
・防水形複層塗材CE	・凸部処理 ・凹凸状	・吹付け	樹脂	・耐候形1種	
・防水形複層塗材RE			外観	・耐候形2種	
・防水形複層塗材E	・ゆず肌状	・ローラー塗り	溶媒	・耐候形3種	

特記	鈴木建築設計事務所 一級建築士事務所登録 (宮城県知事) 第24310185号 代表となる設計者 一級建築士 第374569号 鈴木 哲 その他の設計者 一級建築士 第385533号 鈴木 恵子	代表となる設計者印 その他の設計者印 原案	工名 令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事 図面名称 特記仕様書 - 5	細尺 A1 : N・S A3 : N・S 年月日 2024/02/29 番号 A-002-5
----	--	-----------------------------	---	---

15 左 工 事	7. マスチック 塗材塗り	・軽量骨材仕上塗材 種類(呼び名) 防火材料 ・吹付用軽量塗材 ・こて塗用軽量塗材 種別 (15.7.2) ・A種 ・B種	④. アルミニウム 製建具 性能値等 (16.2.2、4、5) (表14.2.1) (表16.2.1、2) 耐風圧性の等級(⊙S-5) () (建具符号 ・ 建具表による) 気密性の等級(⊙A-3) () (建具符号 ・ 建具表による) 水密性の等級(⊙W-4) () (建具符号 ・ 建具表による) 外部に面する建具の種別 ・A種(建具符号 ・ 建具表による) (建具符号 ・ 建具表による) ・B種(建具符号 ・ 建具表による) (建具符号 ・ 建具表による) ・C種(建具符号 ・ 建具表による) (建具符号 ・ 建具表による) ・D種(建具符号 ・ 建具表による) (建具符号 ・ 建具表による) ・E種(建具符号 ・ 建具表による) 枠の見込み寸法(建具表による) 防音ドア・防音サッシ 遮音性の等級() (建具符号: ・ 建具表による) 断熱ドア・断熱サッシ 断熱性の等級() (建具符号 ・ 建具表による) 材料 ステンレス鋼板 SUS304、SUS430J1L、又はSUS443J1 ステンレス製のくつずりの仕上げ HL 形状及び仕上げ 表面処理 外部に面する建具 種別 BB-1 ・ BB-2 (標準仕様書表14.2.1) 着色 ○標準色 ・ 特注色 屋内の建具 種別 BC-1 ・ BC-2 (標準仕様書表14.2.1) 着色 標準色 ・ 特注色 結露水の処理方法 ・水貯め式 ・排水式 工法 水切り板、ぜん板 図示による 木下地の場合の内付け建具 ・適用しない ・適用する	8. 鋼製軽量建具 性能値等 (16.2.2) (16.5.2~4)(16.5.6)(表16.5.1) 簡易気密型ドアセット 適用する (建具符号 ・ 建具表による) (建具符号 ・ 建具表による) ・適用しない 防音ドア・防音サッシ 遮音性の等級() (建具符号 ・ 建具表による) 断熱ドア・断熱サッシ 断熱性の等級() (建具符号 ・ 建具表による) 材料 鋼板 ・亜鉛めっき鋼板 ・ビニル被覆鋼板 ・カラー鋼板 ・ステンレス鋼板 ステンレス鋼板 SUS304、SUS430J1L、又はSUS443J1 召合わせ、縦小口包み板の性質 鋼板 ステンレス製のくつずりの仕上げ HL 形状及び仕上げ 鋼板類の厚さ(mm) 標準仕様書表16.5.1による 使用箇所() 標準型鋼製軽量建具の形式及び寸法 建具表による	⑪. 建具用金物 金物の種類及び見え掛り部の材質等 (16.8.2、3)(表16.8.1~5) 標準仕様書表16.8.1により適用は建具表による 金属製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ 標準仕様書表16.8.2による ・建具表による 樹脂製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ 標準仕様書表16.8.3による ・建具表による 木製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ 標準仕様書表16.8.4による ・建具表による 木製建具に使用する戸車及びレール 標準仕様書表16.8.5による ・建具表による 握り玉及びレバーハンドル、押板類、クレセントの取付け位置 ・建具表による
	8. ロックウール 吹付け	ロックウールのホルムアルデヒド放散量 (15.12.2、3) F 接着剤のホルムアルデヒド放散量 F 仕上げ吹付け厚さ 図示による ・25mm			
9. しっくい塗り	しっくい (15.10.2~4) ・既調合材料 色しっくい ・適用する ・適用しない ・現場調合材料 下地 ・せっこうボード ・せっこうラスボード ・モルタル塗り ・木ずり ・こまい ・下塗りをせっこうプラスターとし上塗りに使用する場合 既調合しっくいの調合 ・せっこうボード下地 標準仕様書表15.10.1 ・モルタル塗り下地 標準仕様書表15.10.2 ・せっこうラスボード下地 製造所の仕様による 現場調合しっくいの調合及び各層の塗厚 ・木ずり下地 標準仕様書表15.10.3 ・せっこうプラスター下地、こまい下地 標準仕様書表15.10.4 既調合しっくいの上塗り仕上げ工法 ・なで切り仕上 ・パターン仕上げ	⑤. 網戸等 (16.2.3) 種類 材質 線径 網目 ・防虫網 合成樹脂製 0.25mm以上 16~18メッシュ ・防鳥網 ステンレス(SUS304)線材 1.5mm 網目寸法15mm	9. ステンレス製 建具 性能値等 (16.2.2)(16.4.2)(16.6.2~5) 簡易気密型ドアセット 適用する (建具符号 ・ 建具表による) (建具符号 ・ 建具表による) ・適用しない 外部に面する建具の耐風圧性 耐風圧性の等級 () (建具符号 ・ 建具表による) 防音ドア・防音サッシ 遮音性の等級() (建具符号 ・ 建具表による) 断熱ドア・断熱サッシ 断熱性の等級() (建具符号 ・ 建具表による) 耐震性能 建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による。 材料 ステンレス鋼板 SUS304、SUS430J1L、又はSUS443J1 ステンレス製のくつずりの仕上げ HL 形状及び仕上げ 表面仕上げ HL 鏡面仕上げ 工法 ステンレス鋼板の曲げ加工 普通曲げ ・角出し曲げ(b角(切込み後の残り板厚0.75mm、裏板補強有り)) ・角出し曲げ(c角(切込み後の残り板厚1.0mm))	⑬. 自動ドア開閉 装置 戸の開閉方式 (16.9.2、3) ○建具表による ・引き戸用駆動装置 性能値 標準仕様書表16.9.1 (防錆 ・適用する ・適用しない) ・以下による 種類・開閉方式 () 耐電圧 () 温度上昇 () 耐久性(サイクル) () 防錆 () 電源 () ・車椅子使用者用便房入り口引き戸用駆動装置 性能値 標準仕様書表16.9.2 (防錆 ・適用する ・適用しない) ・以下による 耐電圧 () 防錆 () 温度上昇 () 耐久性(サイクル) () 防錆 () 電源 () ・引き戸用検出装置 性能値 標準仕様書表16.9.3 (防錆 ・適用する ・適用しない) ・以下による 耐電圧 () 防錆 () 防滴 () 電源 ()	
10. こまい壁塗り	のり (15.11.2~5、7、8) ・土壁用ののり つのみ ・ふのり ・ぎんなんそう ・粉末海藻 ・砂壁用ののり ふのり ・つのみ ・こんにゃくのり ・にかわ ・合成高分子系混和剤 色土 ・土物仕上げに用いる色土の種類 () ・大津仕上げに用いる色土の種類 () 色砂の種類 ・天然砂と岩石の砕砂 ・人工的に着色・製造したもの 下塗りの調合 標準仕様書表15.11.2 塗厚 標準仕様書表15.11.8による ・建築基準法に基づく耐力壁の指定がある場合 () こまい壁の工程 A種 ・B種 こまい壁塗りの上塗りとする土物仕上げの工法の種類 ・土物仕上げ工法 ・水ごね土物1工法 ・水ごね土物2工法 ・のりさし土物工法 ・のりごね土物工法 ・砂壁仕上げ工法 ・切返し仕上げ工法 こまい壁塗りの上塗りとする大津仕上げの工法の種類 ・普通大津仕上げ工法 ・大津みがき仕上げ工法 ちりじゃくり ・図示による	⑥. 樹脂製建具 性能値等 (16.2.5) (16.3.2~5) (表16.3.1~3) 耐風圧性の等級() 気密性の等級() 水密性の等級() 外部に面する建具の種別 ・A種(建具符号 ・ 建具表による) (建具符号 ・ 建具表による) ・B種(建具符号 ・ 建具表による) (建具符号 ・ 建具表による) ・C種(建具符号 ・ 建具表による) (建具符号 ・ 建具表による) ・D種(建具符号 ・ 建具表による) (建具符号 ・ 建具表による) ・E種(建具符号 ・ 建具表による) 防音ドア・防音サッシ 遮音性の等級(・T-1 ・T-2) (建具符号 ・ 建具表による) 断熱ドア・断熱サッシ 断熱性の等級(・H-4 ・H-5 ・H-6 ・H-7 ・H-8) (建具符号 ・ 建具表による) 外部に面する建具の日射熱取得性の等級 枠の見込み寸法 建具表による 材料 ガラス 複層ガラス(組合せは建具表による) ステンレス製のくつずりの仕上げ HL 形状及び仕上げ 表面色 ・標準色 ・特注色 工法 水切り板、ぜん板 図示による 木下地の場合の内付け建具 ・適用しない ・適用する	⑩. 木製建具 建具材の加工、組立時の含水率 (16.7.2~4) A種 建物内部の木製建具に使用する表面材及び接着剤のホルムアルデヒド放散量 F ○フラッシュ戸 表面材のホルムアルデヒド放散量等 標準仕様書16.7.2(2)(4)(a)による 表面材の合板の種類 合板の種類 規格等 備考 ・普通合板 表面の樹種 板面の品質(広葉樹1等) 接着の程度(・1類 ・2類) ・天然木 化粧合板 樹種名() 接着の程度(・1類 ・2類) 化粧加工の方法 プリント ・特殊加工 化粧合板 ・メラミン化粧合板 接着の程度(・1類 ・2類) ・MDF	⑭. 自閉式上吊り 引戸装置 性能値等 (16.10.3) (表16.10.1) 標準仕様書表16.10.1 ・以下による 手動開き力 () 手動閉じ力 () 閉じ速度の調整 () 制動区間 () 開閉繰返し () 耐衝撃性 () 引き戸用検出装置の種類 標準仕様書表16.9.4 ・建具表による タッチスイッチの種類 ・無線式タッチスイッチ ○光線式タッチスイッチ 車椅子使用者用便房スイッチの種類 ・大形押しボタンスイッチ ○非接触スイッチ 凍結防止措置 ・行う 行わない	
16 建 具 工 事	1. 防火戸 建具表による (16.1.3) 2. 見本の製作等 建具見本の製作 ・行う(建具符号:) (16.1.4) 行わない 建具見本製作の目的等 特殊な建具の仮組 ・行う(建具符号:) 行わない 3. 防犯建物部品 ・適用する(・建具表による) (16.1.6) 適用しない	⑦. 鋼製建具 性能値等 (16.2.2) (16.4.2~4) (16.4.6) (表16.4.2) 簡易気密型ドアセット 適用する (建具符号 ・ 建具表による) (建具符号 ・ 建具表による) ・適用しない 外部に面する建具の耐風圧性 耐風圧性の等級() (建具符号 ・ 建具表による) 防音ドア・防音サッシ 遮音性の等級() (建具符号 ・ 建具表による) 断熱ドア・断熱サッシ 断熱性の等級() (建具符号 ・ 建具表による)	⑨. ステンレス製 建具 性能値等 (16.2.2)(16.4.2)(16.6.2~5) 簡易気密型ドアセット 適用する (建具符号 ・ 建具表による) (建具符号 ・ 建具表による) ・適用しない 外部に面する建具の耐風圧性 耐風圧性の等級 () (建具符号 ・ 建具表による) 防音ドア・防音サッシ 遮音性の等級() (建具符号 ・ 建具表による) 断熱ドア・断熱サッシ 断熱性の等級() (建具符号 ・ 建具表による) 耐震性能 建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による。 材料 ステンレス鋼板 SUS304、SUS430J1L、又はSUS443J1 ステンレス製のくつずりの仕上げ HL 形状及び仕上げ 表面仕上げ HL 鏡面仕上げ 工法 ステンレス鋼板の曲げ加工 普通曲げ ・角出し曲げ(b角(切込み後の残り板厚0.75mm、裏板補強有り)) ・角出し曲げ(c角(切込み後の残り板厚1.0mm))	⑪. 建具用金物 ⑫. 鍵 ⑬. 自動ドア開閉 装置 ⑭. 自閉式上吊り 引戸装置	

特記	鈴木建築設計事務所 一級建築士事務所登録 (宮城県知事)第24310185号	代表となる設計者印	その他の設計者印	期星	工事名 令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事	細尺 A1:N・S A3:N・S
	代表となる設計者 一級建築士 第374569号 鈴木 哲 その他の設計者 一級建築士 第385533号 鈴木 恵子				図面名称 特記仕様書 - 6	年月日 2024/02/29 番号 A-002-6

16 建具工事	15. 重量シャッター シャッターの種類 ・管理用シャッター ・外壁用防火シャッター ・屋内用防火シャッター ・防煙シャッター 外壁開口部に設ける重量シャッターの耐風圧強度 () pa 開閉方式の種類 電動式(手動併用) ・手動式 安全装置 電動式シャッターの急降下制動装置、急降下停止装置 (設置箇所 ・ 建具表による) 電動式シャッターの障害物感知装置 (設置箇所 ・ 建具表による) 屋内用防火シャッター若しくは防煙シャッターの危害防止装置 (設置箇所 ・ 建具表による) 管理用シャッターのシャッターケース 設ける ・ 設けない スラット及びシャッターケース用鋼板 鋼板の種類 JIS G 3302 (溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯) ・ JIS G 3312 (塗装溶融亜鉛めっき鋼板鋼帯) めっきの付着量 Z12又はF12 ガイドレール、まぐさ、雨掛りに用いる座板及び座板のカバー、雨掛りに用いるスイッチボックス類のふたの材質 ステンレス鋼板 SUS304、SUS430J1L、又はSUS443J1	17. ガラス ブロック積み	①複層ガラス 材料板ガラスの種類及び厚さの組合せ並びに複層ガラスの厚さ 建具表による 断熱性による区分 ・ T1 ・ T2 ・ T3 ・ T4 ・ T5 ・ T6 日射取得性及び日射遮蔽性による区分 ・ G ・ S 乾燥気体の種類 ①空気 ・ アルゴン ・ 熱線反射ガラス 材料板ガラスの種類及び厚さによる種類 建具表による 日射熱遮へい性による区分 1種 ・ 2種 ・ 3種 耐久性による区分 (日射熱遮蔽性による区分が2種の場合) ・ A類 ・ B類 ・ 倍強度ガラス 材料板ガラスの種類及び厚さによる種類 建具表による ガラスの留め材及び溝の大きさ (16.14.2)(9.7)	2. メタルカーテンウォール 金属材料の種類 (17.2.2、3、5、6) ・ アルミニウム材 ・ 鋼材 ・ ステンレス鋼材 シーリング材の種類 (目地等) 種類及び寸法等 図示による ガラスの取付け材料 ・ シーリング 種類 (・ SR-2 ・ SR-1) ・ 構造ガasket 形状、寸法等 図示による 断熱材 種類及び範囲 図示による 形状及び仕上げ 製品の寸法許容差 標準仕様書表17.2.1による 見え掛り部の仕上げ (アルミニウム材の場合) 規格等 標準仕様書16.2.3による 種別 (標準仕様書表14.2.1) 着色 ・ 標準色 ・ 特注色 (鋼材及びステンレス鋼材の場合) ガラス溝の寸法、形状等 カーテンウォールの製造所の仕様 取付け 躯体付け金物の取付け位置の寸法許容差 鉛直方向 ±10mm 水平方向 ±25mm カーテンウォール部材の取付け位置の寸法許容差 目地の幅 ±3mm 目地の心の通り 0~2mm 目地両側の段差 0~2mm 各階の基準墨から各部位までの距離 ±3mm 耐火処理 適用部位、材料等 図示による ガラスの取付け材料 ガラスの取付け材料がシーリングの場合のガラスの支持方法 4辺支持 材料 コンクリート 種類 (・普通コンクリート ・ 軽量コンクリート1種) 品質 設計基準強度 (Fc) 30N/mm2 スランブ 12cm 気乾単位容積質量 ・普通コンクリートの場合 2.1t/m3を超え2.5t/m3以下 ・軽量コンクリートの場合 1.8t/m3~2.1t/m3 単位水量の最大値 185kg/m3 鉄筋 種類の記号 SD295 補強鉄線 径(mm) ・ 3.2 ・ 4.0 ・ 5.0 ・ 6.0 網目寸法 シーリング材の種類 (目地等) 種類及び寸法等 図示による ガラスの取付け材料 ・ 構造ガasket 形状、寸法等 図示による 耐火処理 適用部位、材料等 図示による 断熱材 種類 () 種類及び範囲 図示による 先付けの材料 ・ 表面仕上材 ・ セラミックタイル ・ 石材 ・ 建具枠 ・ ゴンドラ用ガイドレール 形状及び仕上げ 製品の見え掛り部の寸法許容差 辺長 ±3mm 対角線長の差 0~5mm 版厚 ±2mm 開口部内寸法 ±2mm ねじれ、反り 0~5mm 曲がり 0~3mm 面の凸凹 0~3mm 先付け金物の位置 0~5mm PCカーテンウォールの仕上げ 構造ガasketを用いる場合のアンカー溝の寸法及び寸法許容差(mm) 図示による	18 塗装工事	製作 PC版の配筋 図示による 取付け 躯体付け金物の取付け位置の寸法許容差 鉛直方向 ±10mm 水平方向 ±25mm カーテンウォール部材の取付け位置の寸法許容差 目地の幅 ±5mm 目地の心の通り 0~3mm 目地両側の段差 0~4mm 各階の基準墨から各部位までの距離 ±5mm ガラスの取付け方法 ・ ガラスの取付け材が構造用ガasketで複層ガラス等を使用する場合は排水機能の設置及びガラスの封着処理の強化を行う	①. 材料 屋内で使用する塗料のホルムアルデヒド放散量 (18.1.3) F 防火材料 ①屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする。 ・ 以下の箇所を除き防火材料とする。 (箇所:) ②. 素地ごしらえ (18.2.2~7) 下地面等 種別 木部 不透明塗料塗りの場合 A種 ・ B種 透明塗料塗りの場合 B種 ・ A種 鉄鋼面 (DP以外) C種 ・ A種 ・ B種 鉄鋼面 (DPのみ) B種 ・ A種 ・ C種 亜鉛めっき鋼面 ・ A種 ・ B種 モルタル面及びせっこうプラスター面 B種 ・ A種 コンクリート面 (DP以外) 及びALCパネル面 B種 ・ A種 押出成形セメント板面 B種 ・ A種 コンクリート面 (DPのみ) A種 ・ B種 せっこうボード面及び 目地: 継目処理工法 A種 ・ B種 その他ボード面 目地: 継目処理工法以外 B種 ・ A種	③. 錆止め塗料塗り (18.3.2、3) 下地面 塗料の種類 錆止め塗料の種類 錆止め塗料塗りの工程 鉄鋼面 SOP A種 見え掛け: A種 見え隠れ: B種 DP C種及びD種 表18.3.4 見え隠れ: A種 見え隠れ: B種 EP-G B種 ・ A種 亜鉛めっき鋼面 SOP A種 ・ B種 鋼製建具等: A種 DP B種 上記以外: B種 EP-G C種 上記以外: B種	④. 塗装 (18.4.1~18.12.2) 塗装 種別 塗料の種類 ・合成樹脂調合ベイント塗り(SOP) 木部屋外 A種 ・ B種 木部屋内 B種 ・ A種 鉄鋼面 B種 ・ A種 亜鉛めっき鋼面 - ・クリヤラッカー塗り(CL) B種 ・ A種 ・アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り(NAD) B種 ・ A種 ①耐候性塗料塗り(DP) 鉄鋼面 - 上塗り塗料の等級()級 亜鉛めっき鋼面 - 上塗り塗料の等級()級 コンクリート面 ・ A種 ・ B種 押出成形セメント板面 ・ C種 コンクリート面 モルタル面 プラスター面 B種 ・ A種 せっこうボード面 その他ボード面等 屋内の鉄鋼面 鉄鋼面 B種 ・ A種 亜鉛めっき鋼面 ・合成樹脂エマルジョンベイント塗り(EP) B種 ・ A種 ①ウレタン樹脂ウニス塗り(UC) B種 ・ A種 ・ステイン塗り ・ピグメントステイン塗り ・オイルステイン塗り(OS) - ・木材保護塗料塗り(WP) B種 ・ A種 クリヤラッカー塗りA種の工程2の適用 ・適用しない ・適用する(着色剤: ・ 溶剤形着色剤 ・ 油性染料着色剤) ウレタン樹脂ウニス塗りの工程1の着色の適用 ・適用する ①適用しない オイルステイン塗りの工程等
	16. 軽量シャッター 開閉方式の種類 (16.12.2~4) 手動式 ・ 電動式(手動併用) 耐風圧強度 () pa 安全装置 電動シャッターの障害物感知装置 (設置箇所 ・ 建具表による) スラットの材質の種類 JIS G 3312 (塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯) めっきの付着量 (Z06又はF06) ・ JIS G 3322 (塗装溶融55%アルミニウム ・ 亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯) めっきの付着量 (AZ90) スラットの形状 ・ インターロッキング形 ・ オーバーラッピング形		17. ガラス ブロック積み (16.14.5) 呼び寸法 (mm) 厚さ (mm) 色調 目地幅 (mm) 伸縮調整目地位置 (mm) 防火性能 ・ 160 × 160 ・ 95 ・ 200 × 200 ・ 95 壁用金属枠及び補強材 図示による 力骨 材質 ステンレス鋼(SUS304) 寸法 径5.5mm 形状 はしご形状複筋及び単筋 化粧目地モルタルの色 (・ 白 ・ グレー) シーリングの種類 (・ SR-1 ・ PS-1) 金属製化粧カバー (17.3.2~6)(表17.3.1、2) 材質 ・ ステンレス製 ・ アルミニウム製 寸法 図示による 形状 図示による 木下地の場合のアンカー等の取付け間隔 ・ 図示による 目地部の横力骨の納まり ガラスブロック製造所の仕様による ・ 図示による	1. 取付け形態、性能等 (17.1.3) 取付け形態による分類 ・ 層間方式 ・ 柱・梁方式 ・ 方立方式 ・ スパンドレル方式 性能 水密性 気密性 遮音性 断熱性 耐火性 耐温度差性 () ・ 30分 ・ 80 ・ 1時間 ・ 70 ・ 60 主要部材の耐風圧性能 (ガラスを除く) 支点間距離(h) 耐風圧性能 4m以下 ・ たわみ量が ±(1/150) × h かつ絶対量20mm以下であること 4mを超える ・		17 カーテンウォール工事 取付け形態による分類 ・ 層間方式 ・ 柱・梁方式 ・ 方立方式 ・ スパンドレル方式 性能 水密性 気密性 遮音性 断熱性 耐火性 耐温度差性 () ・ 30分 ・ 80 ・ 1時間 ・ 70 ・ 60 主要部材の耐風圧性能 (ガラスを除く) 支点間距離(h) 耐風圧性能 4m以下 ・ たわみ量が ±(1/150) × h かつ絶対量20mm以下であること 4mを超える ・ 性能の確認方法及び判定方法 性能の確認及び判定方法が確認できる資料を提出し、監督職員の承諾を受ける			

特記	鈴木建築設計事務所 一級建築士事務所登録 (宮城県知事) 第24310185号 代表となる設計者 一級建築士 第374569号 鈴木 哲 その他の設計者 一級建築士 第385533号 鈴木 恵子	代表となる設計者印 その他の設計者印 原案	工名 令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事 図面名称 特記仕様書 - 7	図尺 A1 : N ・ S A3 : N ・ S 年月日 2024/02/29 番号 A-002-7
----	--	-----------------------------	---	---

19 内装工事	①. 接着剤 (19.2.2)	ビニル床シート、ビニル床タイル、ゴム床タイル用接着剤のホルムアルデヒド放散量 F 施工箇所の下地がセメント系下地及び木質系下地以外の場合の接着剤の種類 ・ 図示による																													
	②. 下地の工法 (19.2.3)	標準仕様書19.2.3(7)～(9)以外の下地の工法 ・ 図示による																													
	③. ビニル床シート (19.2.2、3)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>種類の記号</th> <th>色柄</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>FS(複層ビニル床シート)</td> <td>無地 ・ マーブル柄 ・ 柄物</td> <td>2.0</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> 接合部の処理 熱溶接工法	種類の記号	色柄	厚さ (mm)	備考	FS(複層ビニル床シート)	無地 ・ マーブル柄 ・ 柄物	2.0																						
	種類の記号	色柄	厚さ (mm)	備考																											
	FS(複層ビニル床シート)	無地 ・ マーブル柄 ・ 柄物	2.0																												
④. ビニル床タイル (19.2.2)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>種類の記号</th> <th>色柄</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>KT (コブ ショビ ニル床タイル)</td> <td>・ 無地</td> <td>300×300</td> <td>2.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>TT (単層ビニル床タイル)</td> <td>・ 柄物</td> <td>・ 450×450</td> <td>・ 2.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>FT (複層ビニル床タイル)</td> <td></td> <td>・ 500×500</td> <td>・ 3.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>FOA (置敷きビニル床タイル)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>FOB (薄型置敷きビニル床タイル)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	種類の記号	色柄	寸法 (mm)	厚さ (mm)	備考	KT (コブ ショビ ニル床タイル)	・ 無地	300×300	2.0		TT (単層ビニル床タイル)	・ 柄物	・ 450×450	・ 2.5		FT (複層ビニル床タイル)		・ 500×500	・ 3.0		FOA (置敷きビニル床タイル)					FOB (薄型置敷きビニル床タイル)				
種類の記号	色柄	寸法 (mm)	厚さ (mm)	備考																											
KT (コブ ショビ ニル床タイル)	・ 無地	300×300	2.0																												
TT (単層ビニル床タイル)	・ 柄物	・ 450×450	・ 2.5																												
FT (複層ビニル床タイル)		・ 500×500	・ 3.0																												
FOA (置敷きビニル床タイル)																															
FOB (薄型置敷きビニル床タイル)																															
⑤. 特殊機能床材 (19.2.2)	・ 帯電防止床シート 種類 () 性能 () 厚さ(mm) () ・ 帯電防止床タイル 種類 () 性能 () 寸法(mm) (×) 厚さ(mm) () ・ 視覚障害者用床タイル 視覚障害者誘導用ブロック等の突起の形状・寸法及びその配列はJIS T 9251による。 種類 () 形状 () ・ 耐動荷重性床シート 種類 () 厚さ(mm) () ・ 防滑性床シート 種類 () 厚さ(mm) () ・ 防滑性床タイル 種類 () 寸法(mm) (×) 厚さ(mm) ()																														
⑥. ビニル幅木 (19.2.2)	材質の種類 ○軟質 ・ 硬質 高さ(mm) ○60 ・ 75 ・ 100 厚さ(mm) 1.5以上																														
⑦. ゴム床タイル (19.2.2)	種類 ・ 単層品 ・ 積層品 色柄 () 厚さ(mm) ・ 3.0 ・ 4.5 ・ 6.0 ・ 9.0 寸法(mm) (×)																														
⑧. カーベツト敷き (19.3.2、3)(表19.3.1)(表19.3.2)	・ 織じゅうたん <table border="1"> <thead> <tr> <th>織り方</th> <th>パイル形状</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ ウィルトンカーベツト ・ ダブルフェースカーベツト ・ アキスミンスターカーベツト</td> <td>・ カットパイル ・ ループパイル ・ カット/ループパイル</td> </tr> </tbody> </table> 色柄 模様のない無地 パイル系の種類等 無地の織りじゅうたんの種類 (・ A種 ・ B種 ・ C種) 帯電性 ・ 適用する ・ 適用しない 織じゅうたんの接合方法 ヒートボンド工法 ・ つづり縫い 下敷き材 反毛フェルト (JIS L 3204) の第2種2号 呼び厚さ 8mm	織り方	パイル形状	・ ウィルトンカーベツト ・ ダブルフェースカーベツト ・ アキスミンスターカーベツト	・ カットパイル ・ ループパイル ・ カット/ループパイル																										
織り方	パイル形状																														
・ ウィルトンカーベツト ・ ダブルフェースカーベツト ・ アキスミンスターカーベツト	・ カットパイル ・ ループパイル ・ カット/ループパイル																														

9. 合成樹脂塗床 (19.4.2、3)(表19.4.4、5)	・ タフテッドカーベツト <table border="1"> <thead> <tr> <th>パイル形状</th> <th>パイル長さ (mm)</th> <th>工法</th> <th>帯電性</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ カットパイル</td> <td>・ 5～7</td> <td rowspan="3">全面接着工法 ・ グリッパ-工法</td> <td rowspan="3">・ 適用する ・ 適用しない</td> </tr> <tr> <td>・ ループパイル</td> <td>・ 4～6</td> </tr> <tr> <td>・ カット、ループ併用</td> <td>・</td> </tr> </tbody> </table> 下敷き材(グリッパ-工法の場合) 反毛フェルト (JIS L 3204) の第2種2号 呼び厚さ 8mm ・ タフテッドカーベツト用接着剤のホルムアルデヒド放散量 F ・ タイルカーベツト <table border="1"> <thead> <tr> <th>パイルの形状</th> <th>種類</th> <th>施工箇所</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>総厚さ (mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ループパイル</td> <td>・ 第一種 ・ 第二種</td> <td></td> <td>500×500</td> <td>6.5</td> </tr> <tr> <td>・ カットパイル</td> <td>・ 第一種 ・ 第二種</td> <td></td> <td>500×500</td> <td>6.5</td> </tr> <tr> <td>・ カット・ループ併用</td> <td>・ 第一種 ・ 第二種</td> <td></td> <td>500×500</td> <td>6.5</td> </tr> </tbody> </table> タイルカーベツト用接着剤のホルムアルデヒド放散量 F タイルカーベツトの敷き方 平場 ・ 市松敷き ・ 模様流し ・ 階段部分 模様流し ・ 市松敷き ・ 見切り、押え金物 材質 () 種類 () 形状等 図示による	パイル形状	パイル長さ (mm)	工法	帯電性	・ カットパイル	・ 5～7	全面接着工法 ・ グリッパ-工法	・ 適用する ・ 適用しない	・ ループパイル	・ 4～6	・ カット、ループ併用	・	パイルの形状	種類	施工箇所	寸法 (mm)	総厚さ (mm)	ループパイル	・ 第一種 ・ 第二種		500×500	6.5	・ カットパイル	・ 第一種 ・ 第二種		500×500	6.5	・ カット・ループ併用	・ 第一種 ・ 第二種		500×500	6.5
	パイル形状	パイル長さ (mm)	工法	帯電性																													
	・ カットパイル	・ 5～7	全面接着工法 ・ グリッパ-工法	・ 適用する ・ 適用しない																													
	・ ループパイル	・ 4～6																															
	・ カット、ループ併用	・																															
パイルの形状	種類	施工箇所	寸法 (mm)	総厚さ (mm)																													
ループパイル	・ 第一種 ・ 第二種		500×500	6.5																													
・ カットパイル	・ 第一種 ・ 第二種		500×500	6.5																													
・ カット・ループ併用	・ 第一種 ・ 第二種		500×500	6.5																													
⑨. 畳敷き (19.6.2)(表 19.6.1)	種類 ・ A種 ・ B種 C種 ○D種 (畳床: ○KT- ・ KT- ・ KT- ・ KT-K ・ KT-N) 衝撃緩和型畳 (畳表: ・ C1 ・ C2)																																
⑩. フローリング張り (19.5.2～5)(表19.5.1～6)	フローリングのホルムアルデヒドの放散量等 標準仕様書19.5.2(2)による 各工法に使用する接着剤のホルムアルデヒドの放散量 F ・ 単層フローリング (フローリングボード1等) 工法 ・ 釘留め工法 (・ 根太張り ・ 直張り) ・ 接着工法 樹種 なら ・ 単層フローリング (フローリングブロック1等) 樹種 ・ 厚さ (mm) ・ 大きさ ・ ・ 複合フローリング 工法 ・ 釘留め工法 (・ 根太張り ・ 直張り) ・ 接着工法 樹種 なら 種別 ・ A種 ・ B種 ・ C種																																
⑪. 畳敷き (19.7.2、3)(表 19.7.1)	接着工法の場合の不陸緩和材 合成樹脂発泡シート ・ 種類 ・ A種 ・ B種 C種 ○D種 (畳床: ○KT- ・ KT- ・ KT- ・ KT-K ・ KT-N) 衝撃緩和型畳 (畳表: ・ C1 ・ C2)																																
⑫. セッコウボード及び合板張り (19.7.2、3)(表 19.7.1)	MDF及びパーティクルボードのホルムアルデヒド放散量 F 合板のホルムアルデヒド放散量 標準仕様書19.7.2(3)(4)(a)～(d)のいずれか 接着剤のホルムアルデヒド放散量 F																																

10. フローリング張り (19.5.2～5)(表19.5.1～6)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>種類等</th> <th>厚さ(mm)、規格等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>木質系セメント板</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○木毛セメント板 ・ 硬質(HW)・中質(MW)○普通(NW) ・ 木片セメント板 ・ 硬質(HF) ・ 普通(NF)</td> <td>○ 図示による ・ 15 ・ 20 ・ 25 図示による ・ 12 ・ 15 ・ 18 ・ 21 ・ 30</td> </tr> <tr> <td>繊維強化セメント板</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ けい酸カルシウム板(タイプ2) 普通ボード 0.8FK</td> <td>図示による ・ 6 ・ 8</td> </tr> <tr> <td>火山性ガラス質複層板</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 火山性ガラス質複層板 種類 図示による</td> <td>図示による</td> </tr> <tr> <td>繊維板</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ ミイアムデンジファイバ-ボード (MDF)</td> <td>図示による ・ 3 ・ 7 ・ 9 ・ 12</td> </tr> <tr> <td>・ ルド-ド ・ スカグ-ド-ド (無処理) ・ 素地ルド-ド ・ 未研磨板 (RN) ・ 研磨板 (RS) ・ 内装用化粧ルド-ド (DI) ・ ティバ-ド-ド (処理) ・ 素地ルド-ド ・ 未研磨板 (RN) ・ 研磨板 (RS) ・ 外装用化粧ルド-ド (DE)</td> <td>図示による ・ 2.5 ・ 3.5 ・ 5 ・ 7</td> </tr> <tr> <td>・ インシュレーションボード ・ A級インシュレーションボード (A-1B) ・ 天井仕上げ材 ・ 内装仕上げ材</td> <td>図示による ・ 9 ・ 12 ・ 15 ・ 18</td> </tr> <tr> <td>パ-ティクルボード ・ 単板張りパ-ティクルボード ・ 無研磨板 (VN) ・ 研磨板 (VS) ・ 化粧パ-ティクルボード ・ 単板オ-ル-レイ (DV) ・ プラスチックオ-ル-レイ (DO) ・ 塗装 (DC)</td> <td>図示による ・ 10 ・ 12 ・ 15 ・ 18 図示による ・ 10 (難燃) ・ 12 (難燃)</td> </tr> <tr> <td>吸音材料 ・ ロックウール化粧吸音板 (DR) ・ フラットタイプ ・ 凹凸タイプ ・ ロックウール吸音ボード (1号) ・ グラスウール吸音ボード (32K)</td> <td>・ 9 (不燃) ・ 12 (不燃) ・ 12 (不燃) ・ 15 (不燃) 図示による ・ 25 ・ 25 (ガラスウール包み)</td> </tr> <tr> <td>せっこうボード ○せっこうボード (GB-R) ○12.5 (不燃) ・ 15 (不燃) ・ ○ラジック セッコウボード (GB-S) ○12.5 (不燃 ・ 準不燃) ・ 強化せっこうボード (GB-F) ・ 12.5 (不燃) ・ 15 (不燃) ・ セッコウボード (GB-L) ・ 9.5 ・ 不燃積層せっこうボード (GB-NC) ・ 化粧無し (下地張り用) ・ 化粧有り (トナリ型模様)</td> <td>・ 9.5 (不燃)</td> </tr> <tr> <td>合板類 ・ 普通合板 表板の樹種名: 板面品質: 防虫処理 ・ 行う ・ 行わない ・ 天然木化粧合板 化粧板の樹種名: 防虫処理 ・ 行う ・ 行わない ・ 特殊加工化粧合板 化粧加工の方法 ・ オ-ル-レイ ・ プリット ・ 塗装 表面性能 防虫処理 ・ 行う ・ 行わない</td> <td>図示による 図示による</td> </tr> <tr> <td>天井のボード類(ロックウール吸音板を除く)の重ね張りを行う場合 図示による 合板類の張付け ・ A種 ・ B種 せっこうボードの目地工法等 目地工法の種類 仕上表による 突付け工法及び目隠し工法のエッジの種類 ・ ベベルエッジ ・ スクエアエッジ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>⑬. 壁紙張り (19.8.2、3)</td> <td> ホルムアルデヒド放散量 F <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">施工箇所</th> <th colspan="5">壁紙の種類</th> <th rowspan="2">防火性能</th> </tr> <tr> <th>紙</th> <th>繊維</th> <th>塩化プラスチック</th> <th>無機質</th> <th>その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・ 不燃 ・ 準不燃</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・ 不燃 ・ 準不燃</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・ 不燃 ・ 準不燃</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・ 不燃 ・ 準不燃</td> </tr> </tbody> </table> </td> </tr> </tbody></table>	種類等	厚さ(mm)、規格等	木質系セメント板		○木毛セメント板 ・ 硬質(HW)・中質(MW)○普通(NW) ・ 木片セメント板 ・ 硬質(HF) ・ 普通(NF)	○ 図示による ・ 15 ・ 20 ・ 25 図示による ・ 12 ・ 15 ・ 18 ・ 21 ・ 30	繊維強化セメント板		・ けい酸カルシウム板(タイプ2) 普通ボード 0.8FK	図示による ・ 6 ・ 8	火山性ガラス質複層板		・ 火山性ガラス質複層板 種類 図示による	図示による	繊維板		・ ミイアムデンジファイバ-ボード (MDF)	図示による ・ 3 ・ 7 ・ 9 ・ 12	・ ルド-ド ・ スカグ-ド-ド (無処理) ・ 素地ルド-ド ・ 未研磨板 (RN) ・ 研磨板 (RS) ・ 内装用化粧ルド-ド (DI) ・ ティバ-ド-ド (処理) ・ 素地ルド-ド ・ 未研磨板 (RN) ・ 研磨板 (RS) ・ 外装用化粧ルド-ド (DE)	図示による ・ 2.5 ・ 3.5 ・ 5 ・ 7	・ インシュレーションボード ・ A級インシュレーションボード (A-1B) ・ 天井仕上げ材 ・ 内装仕上げ材	図示による ・ 9 ・ 12 ・ 15 ・ 18	パ-ティクルボード ・ 単板張りパ-ティクルボード ・ 無研磨板 (VN) ・ 研磨板 (VS) ・ 化粧パ-ティクルボード ・ 単板オ-ル-レイ (DV) ・ プラスチックオ-ル-レイ (DO) ・ 塗装 (DC)	図示による ・ 10 ・ 12 ・ 15 ・ 18 図示による ・ 10 (難燃) ・ 12 (難燃)	吸音材料 ・ ロックウール化粧吸音板 (DR) ・ フラットタイプ ・ 凹凸タイプ ・ ロックウール吸音ボード (1号) ・ グラスウール吸音ボード (32K)	・ 9 (不燃) ・ 12 (不燃) ・ 12 (不燃) ・ 15 (不燃) 図示による ・ 25 ・ 25 (ガラスウール包み)	せっこうボード ○せっこうボード (GB-R) ○12.5 (不燃) ・ 15 (不燃) ・ ○ラジック セッコウボード (GB-S) ○12.5 (不燃 ・ 準不燃) ・ 強化せっこうボード (GB-F) ・ 12.5 (不燃) ・ 15 (不燃) ・ セッコウボード (GB-L) ・ 9.5 ・ 不燃積層せっこうボード (GB-NC) ・ 化粧無し (下地張り用) ・ 化粧有り (トナリ型模様)	・ 9.5 (不燃)	合板類 ・ 普通合板 表板の樹種名: 板面品質: 防虫処理 ・ 行う ・ 行わない ・ 天然木化粧合板 化粧板の樹種名: 防虫処理 ・ 行う ・ 行わない ・ 特殊加工化粧合板 化粧加工の方法 ・ オ-ル-レイ ・ プリット ・ 塗装 表面性能 防虫処理 ・ 行う ・ 行わない	図示による 図示による	天井のボード類(ロックウール吸音板を除く)の重ね張りを行う場合 図示による 合板類の張付け ・ A種 ・ B種 せっこうボードの目地工法等 目地工法の種類 仕上表による 突付け工法及び目隠し工法のエッジの種類 ・ ベベルエッジ ・ スクエアエッジ		⑬. 壁紙張り (19.8.2、3)	ホルムアルデヒド放散量 F <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">施工箇所</th> <th colspan="5">壁紙の種類</th> <th rowspan="2">防火性能</th> </tr> <tr> <th>紙</th> <th>繊維</th> <th>塩化プラスチック</th> <th>無機質</th> <th>その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・ 不燃 ・ 準不燃</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・ 不燃 ・ 準不燃</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・ 不燃 ・ 準不燃</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・ 不燃 ・ 準不燃</td> </tr> </tbody> </table>	施工箇所	壁紙の種類					防火性能	紙	繊維	塩化プラスチック	無機質	その他		・	・	・	・	・	・ 不燃 ・ 準不燃		・	・	・	・	・	・ 不燃 ・ 準不燃		・	・	・	・	・	・ 不燃 ・ 準不燃		・	・	・	・	・	・ 不燃 ・ 準不燃
	種類等	厚さ(mm)、規格等																																																																									
	木質系セメント板																																																																										
	○木毛セメント板 ・ 硬質(HW)・中質(MW)○普通(NW) ・ 木片セメント板 ・ 硬質(HF) ・ 普通(NF)	○ 図示による ・ 15 ・ 20 ・ 25 図示による ・ 12 ・ 15 ・ 18 ・ 21 ・ 30																																																																									
	繊維強化セメント板																																																																										
・ けい酸カルシウム板(タイプ2) 普通ボード 0.8FK	図示による ・ 6 ・ 8																																																																										
火山性ガラス質複層板																																																																											
・ 火山性ガラス質複層板 種類 図示による	図示による																																																																										
繊維板																																																																											
・ ミイアムデンジファイバ-ボード (MDF)	図示による ・ 3 ・ 7 ・ 9 ・ 12																																																																										
・ ルド-ド ・ スカグ-ド-ド (無処理) ・ 素地ルド-ド ・ 未研磨板 (RN) ・ 研磨板 (RS) ・ 内装用化粧ルド-ド (DI) ・ ティバ-ド-ド (処理) ・ 素地ルド-ド ・ 未研磨板 (RN) ・ 研磨板 (RS) ・ 外装用化粧ルド-ド (DE)	図示による ・ 2.5 ・ 3.5 ・ 5 ・ 7																																																																										
・ インシュレーションボード ・ A級インシュレーションボード (A-1B) ・ 天井仕上げ材 ・ 内装仕上げ材	図示による ・ 9 ・ 12 ・ 15 ・ 18																																																																										
パ-ティクルボード ・ 単板張りパ-ティクルボード ・ 無研磨板 (VN) ・ 研磨板 (VS) ・ 化粧パ-ティクルボード ・ 単板オ-ル-レイ (DV) ・ プラスチックオ-ル-レイ (DO) ・ 塗装 (DC)	図示による ・ 10 ・ 12 ・ 15 ・ 18 図示による ・ 10 (難燃) ・ 12 (難燃)																																																																										
吸音材料 ・ ロックウール化粧吸音板 (DR) ・ フラットタイプ ・ 凹凸タイプ ・ ロックウール吸音ボード (1号) ・ グラスウール吸音ボード (32K)	・ 9 (不燃) ・ 12 (不燃) ・ 12 (不燃) ・ 15 (不燃) 図示による ・ 25 ・ 25 (ガラスウール包み)																																																																										
せっこうボード ○せっこうボード (GB-R) ○12.5 (不燃) ・ 15 (不燃) ・ ○ラジック セッコウボード (GB-S) ○12.5 (不燃 ・ 準不燃) ・ 強化せっこうボード (GB-F) ・ 12.5 (不燃) ・ 15 (不燃) ・ セッコウボード (GB-L) ・ 9.5 ・ 不燃積層せっこうボード (GB-NC) ・ 化粧無し (下地張り用) ・ 化粧有り (トナリ型模様)	・ 9.5 (不燃)																																																																										
合板類 ・ 普通合板 表板の樹種名: 板面品質: 防虫処理 ・ 行う ・ 行わない ・ 天然木化粧合板 化粧板の樹種名: 防虫処理 ・ 行う ・ 行わない ・ 特殊加工化粧合板 化粧加工の方法 ・ オ-ル-レイ ・ プリット ・ 塗装 表面性能 防虫処理 ・ 行う ・ 行わない	図示による 図示による																																																																										
天井のボード類(ロックウール吸音板を除く)の重ね張りを行う場合 図示による 合板類の張付け ・ A種 ・ B種 せっこうボードの目地工法等 目地工法の種類 仕上表による 突付け工法及び目隠し工法のエッジの種類 ・ ベベルエッジ ・ スクエアエッジ																																																																											
⑬. 壁紙張り (19.8.2、3)	ホルムアルデヒド放散量 F <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">施工箇所</th> <th colspan="5">壁紙の種類</th> <th rowspan="2">防火性能</th> </tr> <tr> <th>紙</th> <th>繊維</th> <th>塩化プラスチック</th> <th>無機質</th> <th>その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・ 不燃 ・ 準不燃</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・ 不燃 ・ 準不燃</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・ 不燃 ・ 準不燃</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・ 不燃 ・ 準不燃</td> </tr> </tbody> </table>	施工箇所	壁紙の種類					防火性能	紙	繊維	塩化プラスチック	無機質	その他		・	・	・	・	・	・ 不燃 ・ 準不燃		・	・	・	・	・	・ 不燃 ・ 準不燃		・	・	・	・	・	・ 不燃 ・ 準不燃		・	・	・	・	・	・ 不燃 ・ 準不燃																																		
施工箇所	壁紙の種類					防火性能																																																																					
	紙	繊維	塩化プラスチック	無機質	その他																																																																						
	・	・	・	・	・	・ 不燃 ・ 準不燃																																																																					
	・	・	・	・	・	・ 不燃 ・ 準不燃																																																																					
	・	・	・	・	・	・ 不燃 ・ 準不燃																																																																					
	・	・	・	・	・	・ 不燃 ・ 準不燃																																																																					

14. 断熱材 (19.9.2～4)	モルタル及びプラスター面の素地ごしらえの種類 B種 ・ A種 コンクリート面の素地ごしらえの種類 B種 ・ A種 せっこうボード面の素地ごしらえの種類 B種 ・ A種															
	フェノールフォーム断熱材、保温材又は接着剤のホルムアルデヒド放散量 F 開口部等補修のための張付け用の接着剤のホルムアルデヒド放散量 F ・ 断熱材打込み工法 <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>施工箇所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ ビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材 ()</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○押出法ポリスチレンフォーム断熱材 (スキン層なし) (・ 2種bA ・ 3種bA ・ 3種bC ・ 3種bD)</td> <td>25</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 硬質ウレタンフォーム断熱材</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ フェノールフォーム断熱材</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> ・ 断熱材現場発泡工法 断熱材の種類 ・ A種1 A種1H 吹付け厚さ (mm) ・ 施工箇所 ・ 図示による	種類	厚さ (mm)	施工箇所	・ ビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材 ()			○押出法ポリスチレンフォーム断熱材 (スキン層なし) (・ 2種bA ・ 3種bA ・ 3種bC ・ 3種bD)	25		・ 硬質ウレタンフォーム断熱材			・ フェノールフォーム断熱材		
	種類	厚さ (mm)	施工箇所													
	・ ビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材 ()															
	○押出法ポリスチレンフォーム断熱材 (スキン層なし) (・ 2種bA ・ 3種bA ・ 3種bC ・ 3種bD)	25														
・ 硬質ウレタンフォーム断熱材																
・ フェノールフォーム断熱材																
①. フリーアクセスフロア (20.2.2)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>構法</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>高さ (mm)</th> <th>耐震性能</th> <th>所定荷重</th> <th>表面仕上材</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>・ 置敷式 ・ 支柱調整式</td> <td>・ 500×500</td> <td></td> <td>・ 1.0G 0.6G</td> <td>・ 3,000N ・ 5,000N</td> <td>・ 帯電防止床タイル ・ タイルカーベツト</td> </tr> </tbody> </table> 寸法精度 標準仕様書20.2.2(2)(オ) (a)～(c)による ・ 以下による パネルの長さの寸法精度 () パネルの平面形状 (角度) の寸法精度 () フリーアクセスフロアの高さの寸法精度 () 帯電防止性能 ・ 評価値 (U) 0.6以上 ・ 評価値 (U) 1.2以上	施工箇所	構法	寸法 (mm)	高さ (mm)	耐震性能	所定荷重	表面仕上材		・ 置敷式 ・ 支柱調整式	・ 500×500		・ 1.0G 0.6G	・ 3,000N ・ 5,000N	・ 帯電防止床タイル ・ タイルカーベツト	
施工箇所	構法	寸法 (mm)	高さ (mm)	耐震性能	所定荷重	表面仕上材										
	・ 置敷式 ・ 支柱調整式	・ 500×500		・ 1.0G 0.6G	・ 3,000N ・ 5,000N	・ 帯電防止床タイル ・ タイルカーベツト										
②. 可動間仕切 (20.2.3)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>構造形式による種類</th> <th>構成基材の種類</th> <th>パネル表面仕上げ</th> <th>遮音性 (dB/500Hz)</th> <th>防火性能</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ スタッド式(内蔵) ・ スタッド式(露出) ・ スタッドパネル式 ・ パネル式</td> <td>・ スタッド ・ 柱</td> <td>・ メタリ樹脂焼付又は アクリル樹脂焼付 ・ 壁紙張り</td> <td>・ 0 ・ 12 ・ 20 ・ 28 36</td> <td>不燃</td> </tr> </tbody> </table>	構造形式による種類	構成基材の種類	パネル表面仕上げ	遮音性 (dB/500Hz)	防火性能	・ スタッド式(内蔵) ・ スタッド式(露出) ・ スタッドパネル式 ・ パネル式	・ スタッド ・ 柱	・ メタリ樹脂焼付又は アクリル樹脂焼付 ・ 壁紙張り	・ 0 ・ 12 ・ 20 ・ 28 36	不燃					
構造形式による種類	構成基材の種類	パネル表面仕上げ	遮音性 (dB/500Hz)	防火性能												
・ スタッド式(内蔵) ・ スタッド式(露出) ・ スタッドパネル式 ・ パネル式	・ スタッド ・ 柱	・ メタリ樹脂焼付又は アクリル樹脂焼付 ・ 壁紙張り	・ 0 ・ 12 ・ 20 ・ 28 36	不燃												
③. 移動間仕切 (20.2.4)	パネル内に取付ける建具 ・ 有り (図示による) ・ 無し パネル内に取り付ける建具のドアクローザー、丁番、錠前、上げ落としは、標準仕様書16章8節の建具用金物に対応する材質とする。 表面仕上材を壁紙張りとする場合の品質、性能は標準仕様書19章による。 パネル材料のホルムアルデヒド放散量 F <table border="1"> <thead> <tr> <th>走行方向</th> <th>操作方法による種類</th> <th>パネル圧接装置の操作方法 (mm)</th> <th>総厚さ (mm)</th> <th>パネル表面材質</th> <th>遮音性 (dB/500Hz)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○平行方向移動式 ・ 二方向移動式</td> <td>○手動式 ・ 電動式 ・ 部分電動式</td> <td>○フック式 ○Uドール式</td> <td>60</td> <td>○鋼板 ・</td> <td>○焼付塗装 ・ 壁紙張り ○36以上</td> </tr> </tbody> </table> パネル表面仕上げ材の壁紙張りの品質、性能は標準仕様書19章による。 ハンガーレールの取付け下地の補強 取付け全重量の5倍以上の荷重に対して、使用上支障のない耐力及び変形量となるように補強する ・ 図示による パネルをランナーに取り付ける部品 ランナーに加わる重量の5倍以上の荷重に耐えられるもの ハンガーレール及びランナー パネル重量の5倍の荷重を、パネル1枚に使用するランナー数で除した値に対して、耐力及び変形量が使用上支障のないもの	走行方向	操作方法による種類	パネル圧接装置の操作方法 (mm)	総厚さ (mm)	パネル表面材質	遮音性 (dB/500Hz)	○平行方向移動式 ・ 二方向移動式	○手動式 ・ 電動式 ・ 部分電動式	○フック式 ○Uドール式	60	○鋼板 ・	○焼付塗装 ・ 壁紙張り ○36以上			
走行方向	操作方法による種類	パネル圧接装置の操作方法 (mm)	総厚さ (mm)	パネル表面材質	遮音性 (dB/500Hz)											
○平行方向移動式 ・ 二方向移動式	○手動式 ・ 電動式 ・ 部分電動式	○フック式 ○Uドール式	60	○鋼板 ・	○焼付塗装 ・ 壁紙張り ○36以上											

特記	鈴木建築設計事務所 一級建築士事務所登録 (宮城県知事) 第24310185号 代表となる設計者 一級建築士 第374569号 鈴木 哲 その他の設計者 一級建築士 第385533号 鈴木 恵子	代表となる設計者印 その他の設計者印 原案	工事名 令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事 図面名称 特記仕様書 - 8	図尺 A1 : N・S A3 : N・S 年月日 2024/02/29 番号 A-002-8
	sar-603-18			

20	④. トイレブース	(20.2.5)	表面材の材料	脚部種類	ドアエッジ材質	メラミン樹脂系化粧板(標準色) ・ポリエステル樹脂系化粧板	幅木タイプ	製造所の仕様による ・アルミニウム製 ・ステンレス製		
	⑤. 手すり	(20.2.6)	材料の種類及び仕上げ ○SUS304 表面処理 HL程度 ・鋼製 表面処理 溶融亜鉛めっき (標準仕様書表14.2.2による種別()種) ・アルミニウム 表面処理 (標準仕様書表14.2.1による種別()種) 色合い・標準色()・特注色()					手すりの握り部分		
	6. 階段滑り止め	(20.2.7)	材質	表面仕上げ	直径(mm)	取付箇所	備考			
	7. 黒板及びホワイトボード	(20.2.9)	黒板区分	焼き付け	種類	色	ホワイトボード			
	⑧. 鏡	(20.2.10)	取付け箇所(寸法(mm))	○図示による						
	⑨. 表示	(20.2.11)	衝突防止表示	設置場所: ○図示による 形状・寸法(○30) 材質(○ステンレス製) 設置しない 誘導標識、非常用出入口等の表示 消防法に適合する市販品 室名札、ピクトグラフ、案内板等の形状、寸法、材質、色、書体、印刷等の種別、取付け形式等 (案内用図記号はJIS Z 8210による) 図示による						
	10. タラップ	(20.2.12)	材質及び仕上げ	SUS304(スリッ止め加工ありなし) ・鋼製 表面処理 溶融亜鉛めっき (標準仕様書表14.2.2による種別(C種 種))						
	11. 煙突ライニング	(20.2.13)	適用安全使用温度	鋼製ユニット煙突(煙突用成形ライニング材)						
	12. ブラインド	(20.2.14)	形式	操作方法	操作方法の種類	スラットの種類	スラット幅	ボックス・レールの種類	幅・高さ取付箇所	
			・横形	・手動	・ギヤ式 ・コード式 ・操作棒式	・アルミニウム合金製	・25	・鋼製	・図示による	
			・縦形	・手動	・2本操作コード式 ・1本操作コード式	・アルミスラット ・ガラススラット	・80 ・100	・アルミニウム合金製	・図示による	
			縦型ブラインドのスラットの材質 ・アルミスラット 焼付け塗装仕上げ ・クロススラット 消防法で定める防炎性能の表示がある特殊樹脂加工							

13.	ロールスクリーン	(20.2.15)	操作方法	スクリーンの材質	その他の材料	幅・高さ取付箇所	品質等	スプリング式 ・コード式 ・電動式	・ガラス繊維製 ・合成・天然繊維製 ・木製	製造所の仕様	・図示による	
	⑭. カーテン	(20.2.16)	スクリーンの仕様 消防法で定める防炎性能の表示があるもの									
	⑮. カーテンレール	(20.2.16)	形式	開閉操作	ひだの種類	生地の種類、品質、特殊加工等	取付け箇所	生地による区分 ・アルミニウム及びアルミニウム合金の押し出し成型材 ステンレス製 強さによる区分 10-90 仕上げ アルマイト 形状 角形 材質 ○集成材(仕上げ: アルミニウム製 押し出し型材(市販品) 標準仕様書表14.2.1による種別 BC-1種 BC-2種 色合い ・標準色() ・特注色() ・鋼製(仕上げ:)				
	⑯. プラインドボックス及びカーテンボックス	(20.2.16)	材質	寸法	形式	外枠	内枠	○アルミニウム製 ・450×450 ・600×600 ○一般形 ・屋内外用 ○屋内外用 ・気密形 ○縁縁タイプ ○目地タイプ ○目地タイプ				
	⑰. 天井点検口	(20.2.16)	材質	寸法	形式	備考	○アルミニウム製 ・450×450 ・600×600 ・ステンレス製 ・鋼製 ○一般形 ・屋内外用 ○密閉形 ○屋内用 ○鍵付き					
	⑱. 床点検口	(20.2.16)	方向	幅(mm)	タイプ	耐火性能	防水性能	備考	密閉形とは、ボルト、ナット等メカニカル構造にパッキンを装着したものとす。			
	19. 耐震スリット	(20.2.16)	幅(mm)	タイプ	耐火性能	防水性能	備考	目地 目地 目地材 目地寸法(mm)				
	20. 止水板	(20.2.16)	目地材	目地材の材質は標準仕様書表9.7.1による								
	21. くつふきマット	(20.2.16)	形式	形式 ・差込式 ・据置式 ・壁張り式 施工箇所 ・図示による								
			材質	受け枠	備考							
			塩化ビニル又はゴム製 ・硬質アルミニウム合金製 ・ステンレス鋼(SUS304)製	ステンレス鋼(SUS304) ・硬質アルミニウム合金								

22.	流し台ユニット	(20.2.15)	材質	寸法(mm)			備考				
	②. 流し台	(20.2.15)	・1200 ・1500 ・1800	・550 ・600 ・650	・800 ・850	市販品 トラップ付き 天板ステンレス製					
	・コンロ台	(20.2.15)	・600	・550 ・600 ・650	・620 ・670	市販品 バックガード有り 天板ステンレス製					
	③. つり戸棚	(20.2.15)	・1200 ・900	・450	・500 ○700	市販品					
	・水切り	(20.2.15)	・1200 ・900 ・600	-	-	市販品 ステンレス製 1段式					
	形状	(20.2.15)	○図示による								
	23. 旗竿	(20.2.15)	材質	形式	高さ(m)	操作方法	固定方法	備考			
	24. 旗竿受金物	(20.2.15)	ステンレス製(SUS 304)								
	25. 車止めさく	(20.2.15)	形式	材質	柱径、肉厚(mm)	高さ(mm)	アルミニウム合金製 ・テーパー式 ・同一断面式 ・ハンドル式 ・ロープ式 ・バンド式				
	②. フェンス	(20.2.15)	フェンスの種類 ・ビニル被覆エキスパンドフェンス ○樹脂塗装メッシュフェンス ・鋼管フェンス ○アルミフェンス 高さ ○図示による								
	27. プレキャストコンクリート	(20.3.3, 4)	コンクリートの設計基準強度 水セメント比55%以下、単位セメント量の最小値300kg/m2を 満足する調合強度 ・図示による 配筋 配筋を定めた計算書を監督職員に提出する ・図示による 取付け方法 図示による								
	②. 間知石及びコンクリート間知ブロック積み	(20.4.2, 3)	種類	材質	種類	質量区分	備考				
29. 鋼製書架及び物品棚	(20.4.2, 3)	種類	規格等		JISによる種類 ・鋼製書架 ・鋼製物品棚 JIS S 1039 の規格による ・1種 ・2種 ・3種 ・4種 ・5種 ・6種						
30. 屋内掲示板	(20.4.2, 3)	枠の材質	アルミニウム製 表面の材質 塩ビ発泡シート張り								
31. 洗面カウンター	(20.4.2, 3)	材質	メラミン樹脂化粧板張り(心材:集成材) ・人工大理石 奥行き(mm) ・約450 ・約600 ・固定式								
32. 防煙垂れ壁	(20.4.2, 3)	材質	厚さ(mm)	高さ(mm)	備考						
		網入り磨き板ガラス ・線入り磨き板ガラス	6.8	500	アルミ製枠付き ・可動式						
		種類	材質	高さ(mm)	備考						
		・垂直降下式(巻取り型)	不燃布(不燃認定品)	500 ・800	ガイドレール 固定式(壁埋込型) ・可動式(天井収納型)						
		・回転降下式	鋼板製又はアルミ製	500 ・800	表面仕上げ 天井材張り						
		降下機構 煙感知器連動及び手動開放装置(埋込型)									

21	①. 屋外雨水排水	(21.2.1, 2)(表21.2.1, 2)	材料				照明器具 ・有り ・無し 施錠 ・有り ・無し 製造所 合板類、MDF及びパーティクルボードのホルムアルデヒドの放散量 F 材質、形状、寸法 図示による				
	2. 铸铁製ふた	(21.2.1)	名称	種類	適用荷重	鍵	備考				
	③. グレーチング	(21.2.1)	材質	形式	用途	適用荷重	メバ-ビッチ				
	④. 街きよ、緑石及び側溝	(21.3.1, 2)(表21.3.1)	街きよ、緑石、側溝				種類 形状・寸法				
			○緑石				・図示による				
			・L形側溝				・図示による				
			○U形側溝				・図示による				
			・U形側溝ふた				・図示による				
			砂地業に用いる材料 ・シルト ・山砂 ・川砂 ・砕砂 砂利地業に用いる材料 ○再生クラッシュラン 砂利地業の厚さ(mm) ○100 ・図示による								
			基礎の厚さ及び種類 ・図示による 硬質ポリ塩化ビニル管の継手に用いる材料 接着剤 側塊の形状及び寸法 ・図示による 排水柵の種類 ・図示による 砂地業に用いる材料 ・シルト ・山砂 ・川砂 ・砕砂 砂利地業に用いる材料 ・再生クラッシュラン ・切込砂利又は切込砕石 ・現場打ちの場合のコンクリート材料 設計基準強度(N/mm2) 18 スランプ(cm) 15又は18 ・現場打ちの場合の鉄筋 種類の記号 SD295 ・排水柵が現場打ちの場合の足掛け金物 標準仕様書21.2.2(6)(4) 材質 ・ステンレス製 ・鋼製 ・合成樹脂被覆加工されたもの 凍上抑制層に用いる材料 (砂を用いる場合の粒度試験) ・行う ・行わない								
			積み方 谷積み ○布積み 目塗り ○図示による 伸縮調整目地 材質 ・図示による 厚さ ・図示による								

特記	鈴木建築設計事務所 一級建築士事務所登録 (宮城県知事)第24310185号 代表となる設計者 一級建築士 第374569号 鈴木 哲 その他の設計者 一級建築士 第385533号 鈴木 恵子	代表となる設計者印 その他の設計者印 原案	工名 令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事 図面名称 特記仕様書 - 9	図尺 A1:N・S A3:N・S 年月日 2024/02/29 番号 A-002-9
----	--	-----------------------------	---	---

建築概要

1 一般概要
工事名称: 令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事
建築主: 氏名 富谷市長 若生裕俊
住所: 宮城県富谷市富谷坂松田30番地
建築確認: 有 許可番号
地区計画: 無 認定番号
60条証明: 有 認定番号
省工ネ計画: 有 ZEB-ready相当
避難安全検証: 有 認定番号
耐火性能検証: 無 認定番号
敷地: 申請地: 宮城県富谷市明石台1丁目37番13、37番12の各一部
用途地域: 第一種中高層住居専用地域
防火地域: 防火 準防火 (指定なし)
その他区域、地区等: 法22条地域
基準建ぺい率: 60%
基準容積率: 200%
主要用途: [基準法] 児童福祉施設 [消防法] 児童福祉施設等 6項ハ(3)
工事種別: (新築)増築 改築 移転 用途変更 大規模の修繕 大規模の模様替
敷地面積: 4370.30 m2
建築面積: 879.93 m2
延べ面積: 798.66 m2
駐車場面積: m2
容積対象床面積: 798.66 m2
工事床面積: 879.93 m2
階数: 地上1階
階高・天井高: 基準階高 3.480m 基準階居室天井高 3.000m
基礎形式: 独立基礎
構造種別: 鉄骨造
高さを: 建物高さ 7.188 m 軒高 4.870 m 最高高さ 7.188 m
備考: 準耐火構造 (建築基準法2条九の三ロ-2)

2 駐車施設
地区別:
付置義務駐車台数: -
駐車台数: 自走式平面駐車 20台(内身障者用 1台)
機械駐車方式:

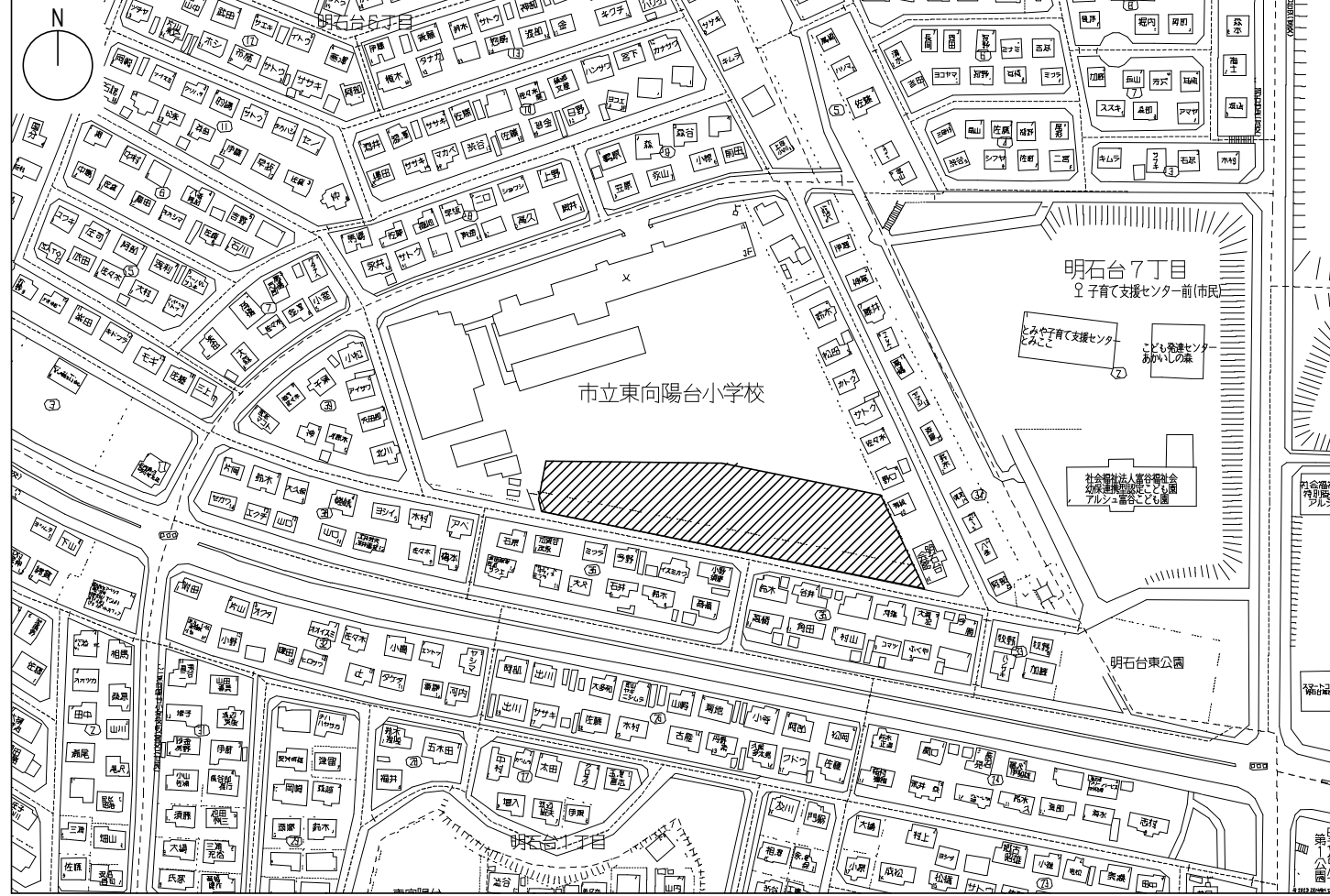
3 駐輪施設
駐輪台数: -
付置義務駐輪台数: 台
駐輪方式:

4 外部仕上概要
屋根: ガルバリウム鋼板t0.4 横置き【NM-8697】
外装: ベース: 湿式ロックウール外張断熱t80(熱伝導率0.040W/mK)+塗り壁
軒天: ケイカル板 t6 EP塗装、一部有孔ケイカル板 t6 EP塗装
外構: アプローチ:300角タタキ、車路:アスファルト舗装、フェンス:ネットフェンス等(既製品)

5 室内仕上概要
室名: 床: 巾木: 壁: 天井: 備考
児童クラブ室: 塩ビシート ソフト巾木 ビニルクロス 化粧石膏吸音ボード
居室: 塩ビシート ソフト巾木 ビニルクロス 化粧石膏ボード
その他: 塩ビシート ソフト巾木 ビニルクロス

6 付帯工事
項目:
1 サイン工事/屋外看板工事
2 電気設備工事
3 機械設備工事
4 外構工事
5 駐車場整備工事
6 道具移設工事

7 案内図



8 面積表

Table with 6 columns: 棟, 名称, 建築面積 (m2, 坪), 延床面積 (m2, 坪), 容積対象延床面積 (m2, 坪). Row 1: 児童福祉施設, 879.93, 266.17, 798.66, 241.59, 798.66, 241.59. Total row: 合計, 879.93, 266.17, 798.66, 241.59, 798.66, 241.59.

7 別途工事

Table with 2 columns: 項目, 内容. Row 1: モニュメント解体工事(必要な場合)
Row 2: 竣工迄の官庁指導による追加変更工事

電気設備・昇降機設備概要

1 電力設備
受電場所及び引込方式: 屋内電気室() 屋外キュービクル() : 地中() 架空()
受電方式: 3相 3線 6.6kV 50Hz
回路(本線・本線予備線・本線予備電源線) ループ(), スポネ()
変圧器: 50kVA(単相) 50kVA(三相)
配電方式: 一般電灯 1相 3線 100/200V
=非常電灯=
一般動力 3相 3線 200V
=非常動力=
配電盤形式: 高压盤 自立開放() 閉鎖()
低压盤 自立開放() 閉鎖()
=自家発電設備=
発電機
原動機 ディーゼル() ガスタービン()
燃料 軽油 運転可能時間 h 以上
=蓄電池=
非常照明用 鉛() アルカリ() 放電可能時間 分
操作用 鉛() アルカリ() 専用() 共用()
低圧幹線: 配管配線() ケーブル() バスタクト()

2 照明コンセント設備
照明: 室名 児童クラブ室 5001x 使用器具 LED (電気図参照)
室名 その他居室 5001x 使用器具 LED (電気図参照)
CEC(L)=
コンセント: 配管() OAFフロア()

3 電話設備
局線引込: 地中() 架空() MDF室 階 P
配管方式: 配管() OAFフロア()
構内配線: 有(無)
電話交換機: 有(無)

4 弱電設備
放送設備: 全館() 非常兼用() BGM()
テレビ共聴: VHF() UHF() BS() CS() CATV()
インターホン: 個別型() 保守用() 給油口() ELV用()
ITV: 有(無)
駐車管制: 有(無)
入出管理: 有(無)
機械警備: 有(無)
表示設備: 有(無)

5 防災設備
建築基準法関連: 非常用照明() 非常用エレベーター() 避雷設備()
消防法関連: 自火報() ガス漏れ() 非常電話() 誘導灯() 非常放送()
防排烟() 非常コンセント() 無線通信補助()

6 監視設備
電力系統: 直接() 遠方() 監視場所: 専用() 共用()
空調・衛生系統: 直接() 遠方() 監視場所: 専用() 共用()
防災系統: 監視場所

7 エレベーター設備
用途: 台数: 操作方法: 容量: 速度(m/min): 停止箇所: 備考

8 別途工事
項目:
1 電力引込工事費負担金
2 電話施設設置負担金
3 電話関係機器の供給取付工事及び配線工事(電話、OA機器、LAN等)
4 テレビ電波障害補償工事
5 竣工迄の官庁指導による追加変更工事
6 電話局線引込みに関する諸費用
7 装置開発室等の生産設備に関わる機器搬入・据付・試験調整費
8 機械警備システム(機器・配線等)
9 電柱移設工事

空調・衛生設備概要

1 空調設備 (主方式は○, サブは●, 削除は — 記入)
内容:
1. 熱源: () タ・ボ冷凍機, () 吸収式冷凍機, () チリングユニット(氷蓄熱), () 空冷ヒートポンプチラ-, () 水冷ヒートポンプチラ-, () 空冷パッケ-ジ, () 水冷パッケ-ジ, () マルチ式空冷ヒートポンプパッケ-ジ, () マルチ式空冷ヒートポンプパッケ-ジ(氷蓄熱) (基準階共用部), () (ガス・油) 焚炉簡煙管ボイラ-, () (ガス・油) 焚鍋鉄ボイラ-, () (ガス・油) 焚温水ヒータ-, () (ガス・油) 焚冷温水機, () DHC, () 蓄熱槽
2. 空調方式: () 空調機 () 中央 () 各階 () 分散, () VAV (), () 床置パッケ-ジ () ダクト吹 () 直吹き () ウォールスルー, () 天吊パッケ-ジ () カセット () 隠蔽 () 天吊露出, () 床置ファンコイルユニット () 露出 () 隠蔽, () 天吊ファンコイルユニット () カセット () 隠蔽, CEC(AC)=, CEC(V)=
3. 外気処理: () 外調機(冷・温水・蒸気コイル, 全熱交換器) () 全熱交換器
4. 加湿: () 気化式 () 蒸気 () パン型 () 超音波 () ウスプレ-
5. 排湿: () 機械: 系統数 一般(), 附室(), (), () 自然(附室)
6. 自動制御: () 電気・電子式 () DDC (), 中央監視対象 () 空調 () 衛生 () 電気

2 衛生設備
1. 給水: () 上水 引込 40, () 中水 方式, () 井水, () 上水受水槽 m3 () 上水高置水槽 m3, () 雑用水受水槽 () 雑用水高置水槽 m3, () 直結給水 () 加圧給水 () 増圧給水
2. 給湯: 熱源 () ガス () 電気 (), 供給 () 湯沸し室 () 便所 () 調理室, () 浴室 () シャワ- () 手洗器, CEC(HW)=
3. 排水: 屋内 () 合流 () 分流, 屋外 () 合流 () 分流, () 浄化槽 人槽 方式
4. ガス: () 都市ガス () プロパンガス
5. 消火: () 屋内消火栓 () スプリンクラ- () 泡消火, () 窒素ガス () 粉末消火 () 屋外消火栓, () 連結散水 () 連結送水管 () 消防用水, () 消火器 ()

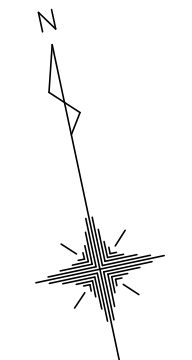
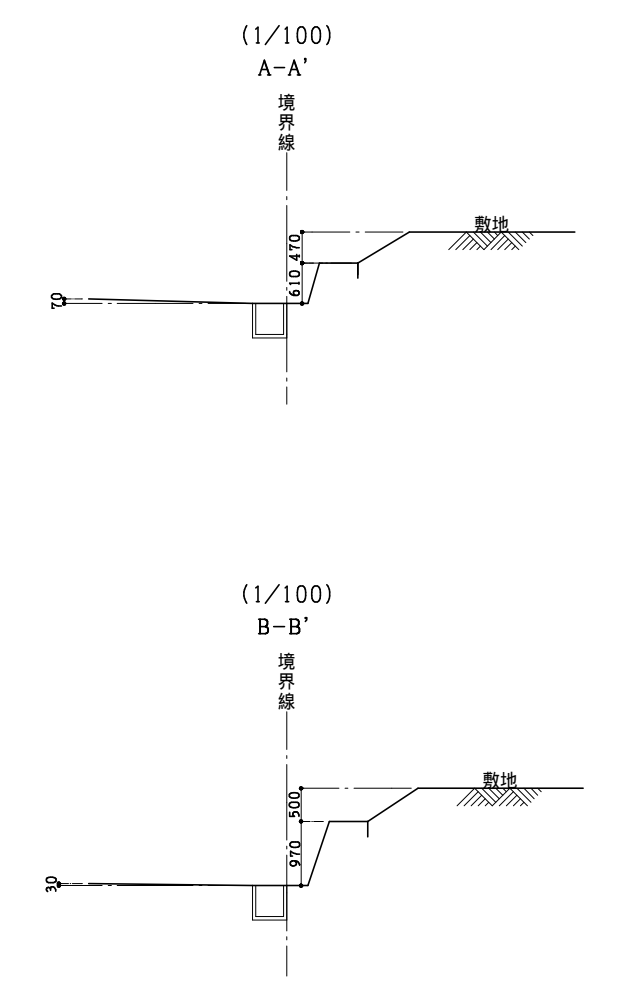
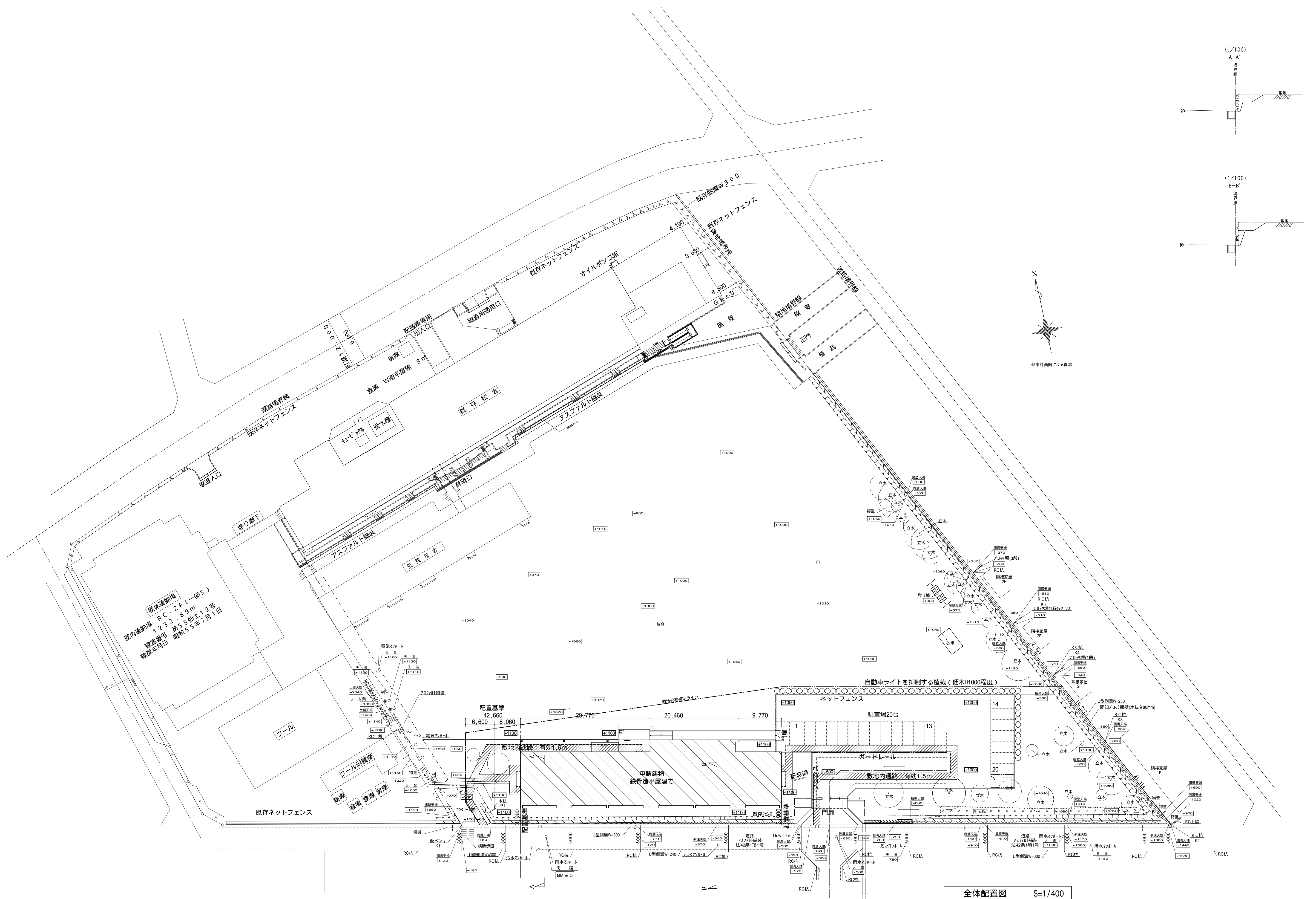
3 別途工事
項目:
1 上水・下水・DHC引込工事負担金
2 建物引渡し迄のDHC基本料金
3 竣工迄の官庁指導による追加変更工事

特記

鈴木建築設計事務所
一級建築士事務所登録 (宮城県知事) 第24310185号
代表となる設計者: 一級建築士 第374569号 鈴木 哲
その他の設計者: 一級建築士 第385533号 鈴木 恵子

代表となる設計者印:
その他の設計者印:
原案:

工事名: 令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事
図面名称: 建築概要・案内図
図面番号: A-004
年月日: 2024/02/29
備考:

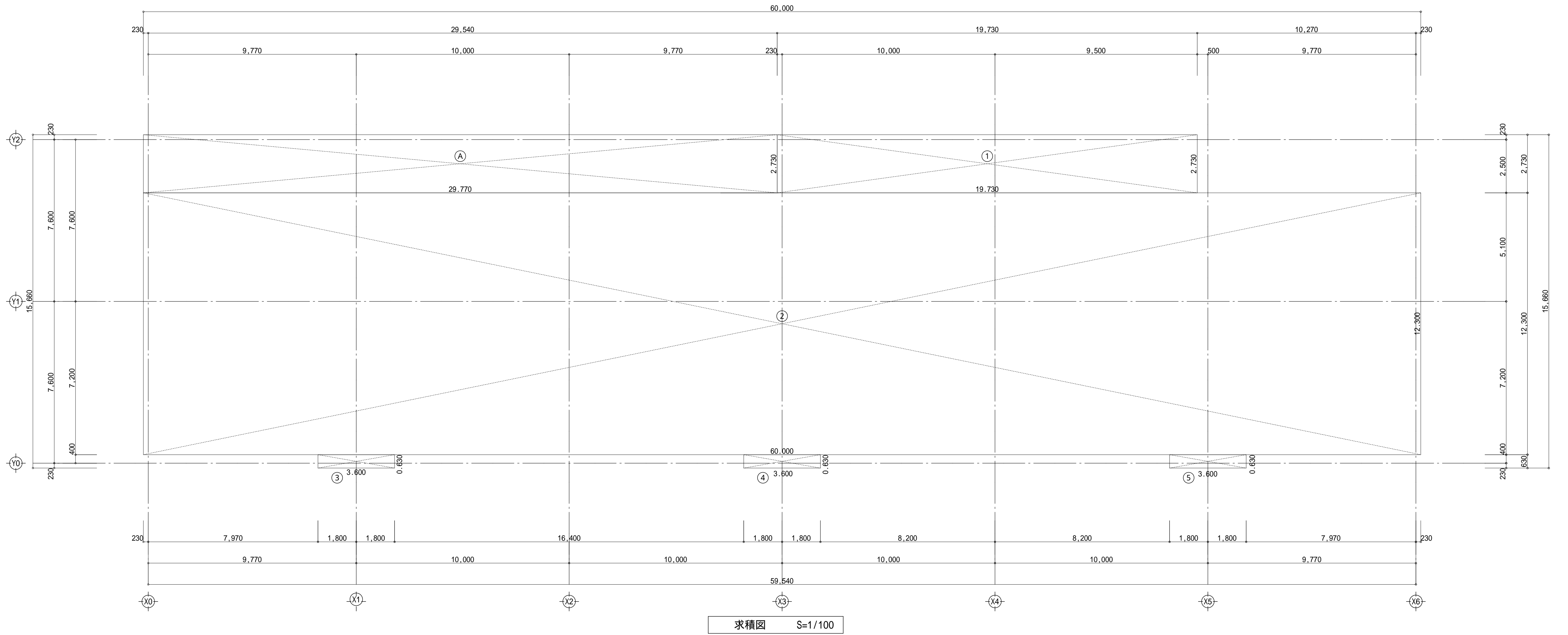


都市計画図による真北

全体配置図 S=1/400

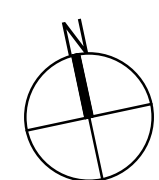
本測量図は、境界を確定させるためのものではありません。

特記 屋内運動場 RC-2F (一部S) 1232.89m ² 確認番号 第55仙土12号 確認年月日 昭和5年7月1日	鈴木建築設計事務所 一級建築士事務所登録 (宮城県知事) 第24310185号 代表となる設計者 一級建築士 第374569号 鈴木 哲 その他の設計者 一級建築士 第385533号 鈴木 恵子		代表となる設計者印 その他の設計者印	図面名称 全体配置図	工事名 令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事	図尺 A1: 1/400 A3: 1/800
				年月日 2024/02/29	番号 A-005	sar-603-28



建築面積表				
	申請区分	形状	計算式	面積
①	申請部分	矩形	19.730 × 2.730	53.862900
②	申請部分	矩形	60.000 × 12.300	738.000000
③	申請部分	矩形	3.600 × 0.630	2.268000
④	申請部分	矩形	3.600 × 0.630	2.268000
⑤	申請部分	矩形	3.600 × 0.630	2.268000
①	申請部分	矩形	29.770 × 2.730	81.272100
			計(m ²)	計(坪)
(申請部分)			879.93	266.17
(申請以外)			0.00	0.00
合計			879.93	266.17

延床面積表				
	申請区分	形状	計算式	面積
①	申請部分	矩形	19.730 × 2.730	53.862900
②	申請部分	矩形	60.000 × 12.300	738.000000
③	申請部分	矩形	3.600 × 0.630	2.268000
④	申請部分	矩形	3.600 × 0.630	2.268000
⑤	申請部分	矩形	3.600 × 0.630	2.268000
			計(m ²)	計(坪)
(申請部分)			798.66	241.59
(申請以外)			0.00	0.00
合計			798.66	241.59



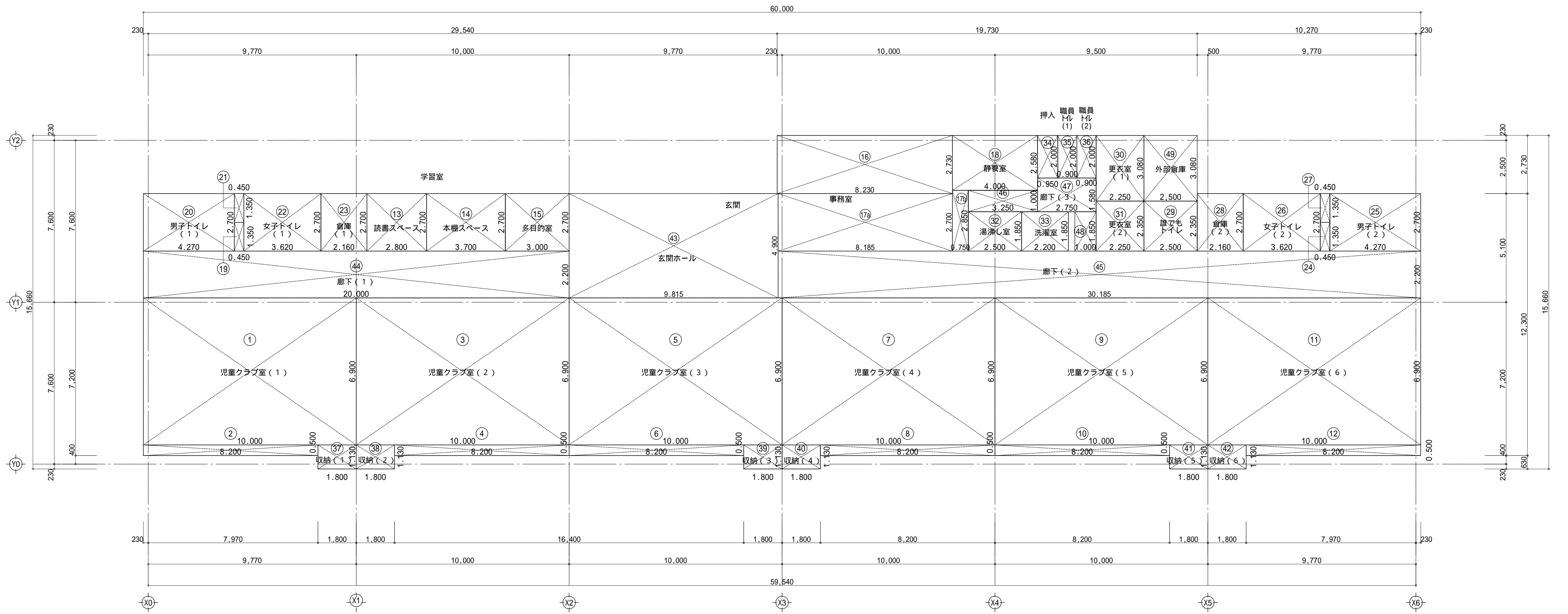
特記

鈴木建築設計事務所
 代表となる設計者 一級建築士事務所登録 (宮城県知事) 第24310185号
 一級建築士 第374569号 鈴木 哲
 その他の設計者 一級建築士 第385533号 鈴木 恵子

代表となる設計者印
 その他の設計者印
 原案

工事名 令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事
 図面名称 求積図

縮尺 A1: 1/100 A3: 1/200
 年月日 2024/02/29
 番号 A-007



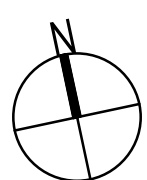
各室面積求積図 S=1/100

室名	記号	計算式(m)	面積(m ²)
児童クラブ室(1)	1	10.000 × 6.900	69.000000
	2	8.200 × 0.500	4.100000
	合計面積		73.10
児童クラブ室(2)	3	10.000 × 6.900	69.000000
	4	8.200 × 0.500	4.100000
	合計面積		73.10
児童クラブ室(3)	5	10.000 × 6.900	69.000000
	6	8.200 × 0.500	4.100000
	合計面積		73.10
児童クラブ室(4)	7	10.000 × 6.900	69.000000
	8	8.200 × 0.500	4.100000
	合計面積		73.10
児童クラブ室(5)	9	10.000 × 6.900	69.000000
	10	8.200 × 0.500	4.100000
	合計面積		73.10
児童クラブ室(6)	11	10.000 × 6.900	69.000000
	12	8.200 × 0.500	4.100000
	合計面積		73.10
読書スペース	13	2.800 × 2.700	7.560000
合計面積		7.56	
本棚スペース	14	3.700 × 2.700	9.990000
合計面積		9.99	

室名	記号	計算式(m)	面積(m ²)
多目的室	15	3.000 × 2.700	8.100000
	合計面積		8.10
事務室	16	8.230 × 2.730	22.467900
	17a	8.185 × 2.700	22.099500
	17b	0.750 × 2.850	2.137500
合計面積		46.70	
静養室	18	4.000 × 2.580	10.320000
	合計面積		10.32
男子トイレ(1)	19	0.450 × 1.350	0.607500
	20	4.270 × 2.700	11.529000
合計面積		12.13	
女子トイレ(1)	21	0.450 × 1.350	0.607500
	22	3.620 × 2.700	9.774000
合計面積		10.38	
倉庫(1)	23	2.160 × 2.700	5.832000
	合計面積		5.83
男子トイレ(2)	24	0.450 × 1.350	0.607500
	25	4.270 × 2.700	11.529000
合計面積		12.13	
女子トイレ(2)	26	3.620 × 2.700	9.774000
	27	0.450 × 1.350	0.607500
合計面積		10.38	

室名	記号	計算式(m)	面積(m ²)
倉庫(2)	28	2.160 × 2.700	5.832000
	合計面積		5.83
誰でもトイレ	29	2.500 × 2.350	5.875000
	合計面積		5.87
更衣室(1)	30	2.250 × 3.080	6.930000
	合計面積		6.93
更衣室(2)	31	2.250 × 2.350	5.287500
	合計面積		5.28
湯沸し室	32	2.500 × 1.850	4.625000
	合計面積		4.62
洗濯室	33	2.200 × 1.850	4.070000
	合計面積		4.07
押入	34	0.950 × 2.000	1.900000
	合計面積		1.90
職員用トイレ(1)	35	0.900 × 2.000	1.800000
	合計面積		1.80
職員用トイレ(2)	36	0.900 × 2.000	1.800000
	合計面積		1.80
収納(1)	37	1.800 × 1.130	2.034000
	合計面積		2.03
収納(2)	38	1.800 × 1.130	2.034000
	合計面積		2.03

室名	記号	計算式(m)	面積(m ²)
収納(3)	39	1.800 × 1.130	2.034000
	合計面積		2.03
収納(4)	40	1.800 × 1.130	2.034000
	合計面積		2.03
収納(5)	41	1.800 × 1.130	2.034000
	合計面積		2.03
収納(6)	42	1.800 × 1.130	2.034000
	合計面積		2.03
玄関・玄関ホール	43	9.815 × 4.900	48.093500
	合計面積		48.09
廊下(1)	44	20.000 × 2.200	44.000000
	合計面積		44.00
廊下(2)	45	30.185 × 2.200	66.407000
	合計面積		66.40
廊下(3)	46	3.250 × 1.000	3.250000
	47	2.750 × 1.580	4.345000
	48	1.000 × 1.850	1.850000
	合計面積		9.44
外部倉庫	49	2.500 × 3.080	7.700000
	合計面積		7.70



特記

鈴木建築設計事務所
 代表となる設計者 鈴木 哲
 一級建築士 第374569号 鈴木 哲
 その他の設計者 鈴木 恵子
 一級建築士 第385533号 鈴木 恵子

代表となる設計者印
 その他の設計者印
 原案

工事名
 令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事
 図面名称
 各室面積表

縮尺
 A1: 1/100 A3: 1/200
 年月日
 2024/02/29
 番号
 A-008

外部仕上表														
屋根	屋根 : ガルバリウム鋼板t=0.4横葺き【不燃: NM-8697】 下地 : 硬質木片セメント板t=18 (30分耐火: FP030RF-1997 (1))、アスファルトルーフィング940 雨押え・ケラバ・鼻隠し: カラーガルバリウム鋼板t=0.4加工、棟換気			断熱材	天井	充填断熱 グラスウール 高性能16k t 200		排煙設備 法規凡例		内装仕上げ凡例				
軒天	ケイカル板 t=6 EP塗装 LGS下地 一部有孔ケイカル板 t=6 EP塗装 LGS下地				壁	充填断熱 グラスウール 高性能16k t 100 外張り断熱: ロックウール保温板t=80 グラスウール 高性能16k t 100		㊟	自然排煙 (令126条の2)		石膏ボード	GB-R(t9.5) GB-R(t12.5) GB-R(t15.0)	準不燃 不燃 不燃	QM-9828 NM-8619 NM-8619
庇	-				床	充填断熱 押出法ポリスチレンフォーム3種 b t50		㊟	機械排煙 (令126条の2)		シーリング 石膏ボード	GB-S(t12.5)	準不燃	QM-9826
外壁	ベース: 湿式ロックウール外張断熱t80 (熱伝導率0.040W/mK)+塗り壁 一部通気工法塗り壁 不燃材: H12建設省告示1400号 北洲: アルセコ外断熱システム同等品 下地: 硬質木片セメント板t8 準耐火構造【R1国交省告示195号3号ハ-(2)】 窓台水切(カラーガルバリウム鋼板t=0.4)			サッシ	アルミ+樹脂 複合サッシ 一部 アルミ		㊟		防煙壁 H12年建告1436第四号二(2)		不燃シーリング 石膏ボード	不燃GB-S(t12.5)	不燃	NM-9639
				犬走り	コンクリート刷毛引き		㊟		防煙壁 H12年建告1436第四号二(4)		化粧石膏ボード	GB-D(t9.5)	準不燃	QM-0524
基礎	鉄筋コンクリート基礎			その他	郵便受け、足洗い場				内装制限凡例			不燃GB-D(t9.5)	不燃	NM-1864
根廻り	モルタル金鍍仕上			耐火性能凡例		不		仕上げを不燃材料以上		化粧石膏吸音ボード	GB-P(t9.5)	準不燃	QM-9822	
壁 種	VU管 75 固定金物			耐火被覆	柱	-		不不	下地仕上げ共、不燃材料		ビニールクロス		不燃 準不燃	NM-3991 QM-0814等
軒 種	ガルバリウムカラー鋼板製 ハコ型 吊金物 タニタハウジング GH12号同等品				梁	-		準	仕上げを準不燃材料以上		ケイ酸カルシウム板		不燃 不燃	NM-3522 NM-5055(有孔板)
外 構	ポーチ	300×300 磁器質タイル(ホワイト系) 点字誘導ブロック 300×300 塩化ビニール製 貼付けタイプ		床耐火構造	-		不準		下地を不燃材料、仕上げを準不燃材料以上		化粧ケイ酸カルシウム板		不燃	NM-4227
	駐車場	アスファルト舗装		防火上主要な間仕切壁 竪穴区画	GB-R(t15.0) (両面張り) (WC等水廻りはGB-Sとする) 45分準耐火構造【平成12年告示1358号】		難		仕上げを難燃以上					・クロリポリホスを含む建築材料を使用しない。 ・建築材料は規制対象外またはFを使用する。 ・手摺、衛生設備器具、空調機器等の取付部分は壁下地補強を行うこと。

内部仕上表														
階	室名	排煙	内装制限	床		巾木	巾木高	壁		天井		天井高	廻縁	備考
				仕上	下地			仕上	下地	仕上	下地			
1	玄関	㊟	不準	300×300 磁器質タイル	コンクリート木ゴテ押え	ビニル巾木	60	ビニールクロス TWS8193 (不燃NM-3991) 同等品	LGS下地 GB-Rt12.5	ビニールクロス TWS8193 (不燃NM-3991) 同等品	LGS下地 GB-Rt19.5	3000	塩ビ製 目透かし	受付カウンター(集成材: L=1645 D=150)、カウンター受金物
	玄関ホール	㊟	不準	合板 t12捨貼り+アンダーレイシートt3 +長尺塩ビシート t2.0 3051CT同等品	構造用合板t15	ビニル巾木	60	ビニールクロス TWS8193 (不燃NM-3991) 同等品 一部LW-728、LW-732	LGS下地 GB-Rt12.5	ビニールクロス TWS8193 (不燃NM-3991) 同等品	LGS下地 GB-Rt19.5	3000	塩ビ製 目透かし	下足入(20人用×9台・40人用×2台 児童: 240名分、職員: 20名分) ステンレス櫃(r=2.0m)、カウンター収納(L=2500 D=500) 手洗い(L=1500)、マグネットウォール(L=4500 H=2000)、掲示板(L=1800 H=900)
	廊下(1)	㊟	不準	合板 t12捨貼り+アンダーレイシートt3 +長尺塩ビシート t2.0 3051CT同等品	構造用合板t15	ビニル巾木	60	ビニールクロス TWS8193 (不燃NM-3991) 同等品 一部LW-727、LW-731	LGS下地 GB-Rt12.5 一部GB-Rt15.0	ビニールクロス TWS8193 (不燃NM-3991) 同等品	LGS下地 GB-Rt19.5	3000	塩ビ製 目透かし	室名札、埋込式消火器ボックス、掲示板(L=1800 H=900)
	廊下(2)	㊟	不準	合板 t12捨貼り+アンダーレイシートt3 +長尺塩ビシート t2.0 3051CT同等品	構造用合板t15	ビニル巾木	60	ビニールクロス TWS8193 (不燃NM-3991) 同等品 一部LW-728、LW-731、LW-727	LGS下地 GB-Rt12.5	ビニールクロス TWS8193 (不燃NM-3991) 同等品	LGS下地 GB-Rt19.5	3000	塩ビ製 目透かし	室名札、埋込式消火器ボックス、掲示板(L=1800 H=900)
	児童クラブ室(1)	㊟	不準	合板 t12捨貼り+アンダーレイシートt3 +長尺塩ビシート t2.0 3051CT同等品	構造用合板t15	ビニル巾木	60	ビニールクロス TWS8193 (不燃NM-3991) 同等品 一部LW-727	LGS下地 GB-Rt12.5	化粧石膏吸音ボード GB-P(t9.5)	LGS下地	3000	塩ビ製 目透かし	手洗い(L=1500)、カーテンボックス、カーテンレールW、レースカーテン、遮光カーテン 既製ランドセルロッカー(6人用 W900 D450 H950: 9BCKAD ZA75同等品)×7台 マグネットウォール、物掛けフック、壁掛内線電話機、天井点検口
	児童クラブ室(2)	㊟	不準	合板 t12捨貼り+アンダーレイシートt3 +長尺塩ビシート t2.0 3051CT同等品	構造用合板t15	ビニル巾木	60	ビニールクロス TWS8193 (不燃NM-3991) 同等品 一部LW-730	LGS下地 GB-Rt12.5	化粧石膏吸音ボード GB-P(t9.5)	LGS下地	3000	塩ビ製 目透かし	手洗い(L=1500)、カーテンボックス、カーテンレールW、レースカーテン、遮光カーテン 既製ランドセルロッカー(6人用 W900 D450 H950: 9BCKAD ZA75同等品)×7台 マグネットウォール、物掛けフック、壁掛内線電話機、天井点検口
	児童クラブ室(3)	㊟	不準	合板 t12捨貼り+アンダーレイシートt3 +長尺塩ビシート t2.0 3051CT同等品	構造用合板t15	ビニル巾木	60	ビニールクロス TWS8193 (不燃NM-3991) 同等品 一部LW-728	LGS下地 GB-Rt12.5	化粧石膏吸音ボード GB-P(t9.5)	LGS下地	3000	塩ビ製 目透かし	手洗い(L=1500)、カーテンボックス、カーテンレールW、レースカーテン、遮光カーテン 既製ランドセルロッカー(6人用 W900 D450 H950: 9BCKAD ZA75同等品)×7台 マグネットウォール、物掛けフック、壁掛内線電話機、移動間仕切、天井点検口
	児童クラブ室(4)	㊟	不準	合板 t12捨貼り+アンダーレイシートt3 +長尺塩ビシート t2.0 3051CT同等品	構造用合板t15	ビニル巾木	60	ビニールクロス TWS8193 (不燃NM-3991) 同等品 一部LW-728	LGS下地 GB-Rt12.5	化粧石膏吸音ボード GB-P(t9.5)	LGS下地	3000	塩ビ製 目透かし	手洗い(L=1500)、カーテンボックス、カーテンレールW、レースカーテン、遮光カーテン 既製ランドセルロッカー(6人用 W900 D450 H950: 9BCKAD ZA75同等品)×7台 マグネットウォール、物掛けフック、壁掛内線電話機、移動間仕切、天井点検口
	児童クラブ室(5)	㊟	不準	合板 t12捨貼り+アンダーレイシートt3 +長尺塩ビシート t2.0 3051CT同等品	構造用合板t15	ビニル巾木	60	ビニールクロス TWS8193 (不燃NM-3991) 同等品 一部LW-730	LGS下地 GB-Rt12.5	化粧石膏吸音ボード GB-P(t9.5)	LGS下地	3000	塩ビ製 目透かし	手洗い(L=1500)、カーテンボックス、カーテンレールW、レースカーテン、遮光カーテン 既製ランドセルロッカー(6人用 W900 D450 H950: 9BCKAD ZA75同等品)×7台 マグネットウォール、物掛けフック、壁掛内線電話機、天井点検口
	児童クラブ室(6)	㊟	不準	合板 t12捨貼り+アンダーレイシートt3 +長尺塩ビシート t2.0 3051CT同等品	構造用合板t15	ビニル巾木	60	ビニールクロス TWS8193 (不燃NM-3991) 同等品 一部LW-727	LGS下地 GB-Rt12.5	化粧石膏吸音ボード GB-P(t9.5)	LGS下地	3000	塩ビ製 目透かし	手洗い(L=1500)、カーテンボックス、カーテンレールW、レースカーテン、遮光カーテン 既製ランドセルロッカー(6人用 W900 D450 H950: 9BCKAD ZA75同等品)×7台 マグネットウォール、物掛けフック、壁掛内線電話機、天井点検口
	学習室 本棚スペース	㊟	不準	合板 t12捨貼り+アンダーレイシートt3 +長尺塩ビシート t2.0 3051CT同等品	構造用合板t15	ビニル巾木	60	ビニールクロス TWS8193 (不燃NM-3991) 同等品 一部TMM6279	LGS下地 GB-Rt12.5	ビニールクロス TWS8193 (不燃NM-3991) 同等品	LGS下地 GB-Rt19.5	3000	塩ビ製 目透かし	
	学習室 読書スペース	㊟	不準	敷き畳t=15 縁無し半畳 リーフグリーン 抗菌・防炎タイプ 積水成型工業 M1GUSA 豊表同等品	構造用合板t15	畳寄せ ビニル巾木	60	ビニールクロス TMM6279、TMM6280	LGS下地 GB-Rt12.5	ビニールクロス LB-9248	LGS下地 GB-Rt19.5	2500	突き付け	カーテンボックス、カーテンレールW、レースカーテン、遮光カーテン、ロールスクリーン
	多目的室	㊟	不準	合板 t12捨貼り+アンダーレイシートt3 +長尺塩ビシート t2.0 3051CT同等品	構造用合板t15	ビニル巾木	60	ビニールクロス LB-9274	LGS下地 GB-Rt12.5	ビニールクロス TWS8149	LGS下地 GB-Rt19.5	2500	塩ビ製	カーテンボックス、カーテンレールW、レースカーテン、遮光カーテン

特記 各項目の色指定は暫定であり、工事実施前に工事監理者と協議の上決定する。 その他の色指定は、工事実施前に工事監理者と協議の上決定する。 クロスは指定部分以外は難燃材料以上を使用すること。	鈴木建築設計事務所			一級建築士事務所登録 (宮城県知事) 第24310185号	代表となる設計者印 その他の設計者印 照会	工事名 令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事	図面名称 仕上表 - 1	図尺 A1: N・S A3: N・S 年月日 2024/02/29 番号 A-009-1
	代表となる設計者 一級建築士 第374569号 鈴木 哲	その他の設計者 一級建築士 第385533号 鈴木 恵子						

内部仕上表

階	室名	排煙	内制限	床		巾木	巾木高	壁		天井		天井高	廻縁	備考
				仕上	下地			仕上	下地	仕上	下地			
1	事務室	④	不不	合板 t12捨貼り +長尺塩ビシート t2.0 3051CT同等品	構造用合板t15	ビニル巾木	60	ビニールクロス TWS8193 (不燃NM-3991) 同等品	LGS下地 GB-Rt12.5	化粧石膏ボード 不燃GB-D(t9.5)	LGS下地	2700	塩ビ製 目透かし	放送設備、インターホン親機、無線・有線LAN トイレ呼出し設備(多目的トイレ適応) カーテンボックス、カーテンレールW、レースカーテン、遮光カーテン 既製キャビネット(W=1800 H=2700 D=600)×3台、(W=1800 H=900 D=350)×2台
	静養室	⑨	難	敷き畳t=15 縁無し半畳 リーフグリーン 抗菌・防炎タイプ 積水成型工業 MIGUSA 畳表同等品	構造用合板t15	畳寄せ ビニル巾木	60	ビニールクロス LB-9270	LGS下地 GB-Rt12.5	ビニールクロス TWS8149	LGS下地 GB-Rt9.5	2500	塩ビ製	カーテンボックス、カーテンレールW、レースカーテン、遮光カーテン
	湯沸し室	④	不不	合板 t12捨貼り +長尺塩ビシート t2.0 3051CT同等品	構造用合板t15	ビニル巾木	60	ビニールクロス TWS8193 (不燃NM-3991) 同等品 一部不燃メラミン化粧板	LGS下地 GB-Rt12.5	化粧石膏ボード 不燃GB-D(t9.5)	LGS下地	2400	塩ビ製	流し台W1650
	洗濯室	④	不不	合板 t12捨貼り +長尺塩ビシート t2.0 3051CT同等品	構造用合板t15	ビニル巾木	60	ビニールクロス 一部不燃メラミン化粧板	LGS下地 GB-Rt12.5	化粧石膏ボード 不燃GB-D(t9.5)	LGS下地	2400	塩ビ製	洗濯パン、清掃流し、ライニング、ステンパイプ(天井吊り) 可動棚(L=800 D=350 3段)×2ヶ所、床下点検口
	更衣室(1)	②	不準	合板 t12捨貼り +長尺塩ビシート t2.0 3051CT同等品	構造用合板t15	ビニル巾木	60	ビニールクロス TWS8193 (不燃NM-3991) 同等品	LGS下地 GB-Rt12.5	化粧石膏ボード GB-D(t9.5)	LGS下地	2400	塩ビ製	既製8人用ロッカー×2台
	更衣室(2)	②	不準	合板 t12捨貼り +長尺塩ビシート t2.0 3051CT同等品	構造用合板t15	ビニル巾木	60	ビニールクロス TWS8193 (不燃NM-3991) 同等品	LGS下地 GB-Rt12.5	化粧石膏ボード GB-D(t9.5)	LGS下地	2400	塩ビ製	既製8人用ロッカー×2台
	廊下(3)	④	不不	合板 t12捨貼り +長尺塩ビシート t2.0 3051CT同等品	構造用合板t15	ビニル巾木	60	ビニールクロス TWS8193 (不燃NM-3991) 同等品 一部不燃メラミン化粧板	LGS下地 GB-Rt12.5	化粧石膏ボード 不燃GB-D(t9.5)	LGS下地	2700	塩ビ製 目透かし	洗面台、室名札、耐食鏡(W=450 H750)、分電盤
	誰でもトイレ	②	不準	合板 t12捨貼り+アンダーレイシートt3 +長尺塩ビシート t2.0 3051CT同等品	構造用合板t15	ビニル巾木	60	ビニールクロス TWS8193 (不燃NM-3991) 同等品 一部不燃メラミン化粧板	LGS下地 GB-Rt12.5	ビニールクロス TWS8193 (不燃NM-3991) 同等品	LGS下地 GB-Rt9.5	2500	塩ビ製	車椅子対応洗面台、便器、壁すり、可動手すり、ペーパーホルダー、ライニング 耐食鏡(W=1200 H=800)
	男子トイレ(1)	⑨	難	合板 t12捨貼り+アンダーレイシートt3 +長尺塩ビシート t2.0 3610CT	構造用合板t15	ビニル巾木	60	ビニールクロス TWS8193 (不燃NM-3991) 同等品 一部不燃メラミン化粧板	LGS下地 GB-Rt12.5	ビニールクロス LB-9274	LGS下地 GB-Rt9.5	2500	塩ビ製	小便器、大便器、ペーパーホルダー、トイレブース 手洗器、吊り戸棚(L=1200 H=500 D=300)、ライニング、清掃用流し、耐食鏡(W=1200 H=800)
	女子トイレ(1)	⑨	難	合板 t12捨貼り+アンダーレイシートt3 +長尺塩ビシート t2.0 3102CT	構造用合板t15	ビニル巾木	60	ビニールクロス TWS8193 (不燃NM-3991) 同等品 一部不燃メラミン化粧板	LGS下地 GB-Rt12.5	ビニールクロス LB-9275	LGS下地 GB-Rt9.5	2500	塩ビ製	大便器、ペーパーホルダー、トイレブース 手洗器、吊り戸棚(L=1200 H=500 D=300)、ライニング、耐食鏡(W=1200 H=800)
	男子トイレ(2)	⑨	難	合板 t12捨貼り+アンダーレイシートt3 +長尺塩ビシート t2.0 3610CT	構造用合板t15	ビニル巾木	60	ビニールクロス TWS8193 (不燃NM-3991) 同等品 一部不燃メラミン化粧板	LGS下地 GB-Rt12.5	ビニールクロス LB-9274	LGS下地 GB-Rt9.5	2500	塩ビ製	小便器、大便器、ペーパーホルダー、トイレブース 手洗器、吊り戸棚(L=1200 H=500 D=300)、ライニング、清掃用流し、耐食鏡(W=1200 H=800)
	女子トイレ(2)	⑨	難	合板 t12捨貼り+アンダーレイシートt3 +長尺塩ビシート t2.0 3102CT	構造用合板t15	ビニル巾木	60	ビニールクロス TWS8193 (不燃NM-3991) 同等品 一部不燃メラミン化粧板	LGS下地 GB-Rt12.5	ビニールクロス LB-9275	LGS下地 GB-Rt9.5	2500	塩ビ製	大便器、ペーパーホルダー、トイレブース 手洗器、吊り戸棚(L=1200 H=500 D=300)、ライニング、耐食鏡(W=1200 H=800)
	職員トイレ(1)(2)	②	不準	合板 t12捨貼り +長尺塩ビシート t2.0 3051CT同等品	構造用合板t15	ビニル巾木	60	ビニールクロス TWS8193 (不燃NM-3991) 同等品	LGS下地 GB-Rt12.5	化粧石膏ボード GB-D(t9.5)	LGS下地	2400	塩ビ製	大便器、ペーパーホルダー、棚(L=770 D=300)
	倉庫(1)	②	不準	合板 t12捨貼り +長尺塩ビシート t2.0 3051CT同等品	構造用合板t15	ビニル巾木	60	ビニールクロス TWS8193 (不燃NM-3991) 同等品	LGS下地 GB-Rt12.5	化粧石膏ボード GB-D(t9.5)	LGS下地	2500	塩ビ製	固定棚2段(L=2475 D=545)
	倉庫(2)	②	不準	合板 t12捨貼り +長尺塩ビシート t2.0 3051CT同等品	構造用合板t15	ビニル巾木	60	ビニールクロス TWS8193 (不燃NM-3991) 同等品	LGS下地 GB-Rt12.5	化粧石膏ボード GB-D(t9.5)	LGS下地	2500	塩ビ製	固定棚2段(L=2145 D=545)
	押入	②	不準	合板 t12捨貼り +長尺塩ビシート t2.0 3051CT同等品	構造用合板t15	ビニル巾木	60	ビニールクロス TWS8193 (不燃NM-3991) 同等品	LGS下地 GB-Rt12.5	化粧石膏ボード GB-D(t9.5)	LGS下地	2500	塩ビ製	中段(L=1822.5 D=770)、枕棚(L=1822.5 D=450)
	収納(1)~(6)	⑨	難	合板 t12捨貼り+アンダーレイシートt3 +長尺塩ビシート t2.0 3051CT同等品	構造用合板t15	ビニル巾木	60	ビニールクロス TWS8193 (不燃NM-3991) 同等品	LGS下地 GB-Rt12.5	化粧石膏ボード GB-D(t9.5)	LGS下地	2400	塩ビ製	可動棚4段(L=830 D=400)、固定棚2段(L=790 D=600) 床下点検口、天井点検口
	外部倉庫	②	不準	コンクリート金コテ		モルタル金コテ	220	木毛セメント板 準不燃材	LGS下地	ケイ酸カルシウム板+EP塗装	LGS下地	3000	塩ビ製	

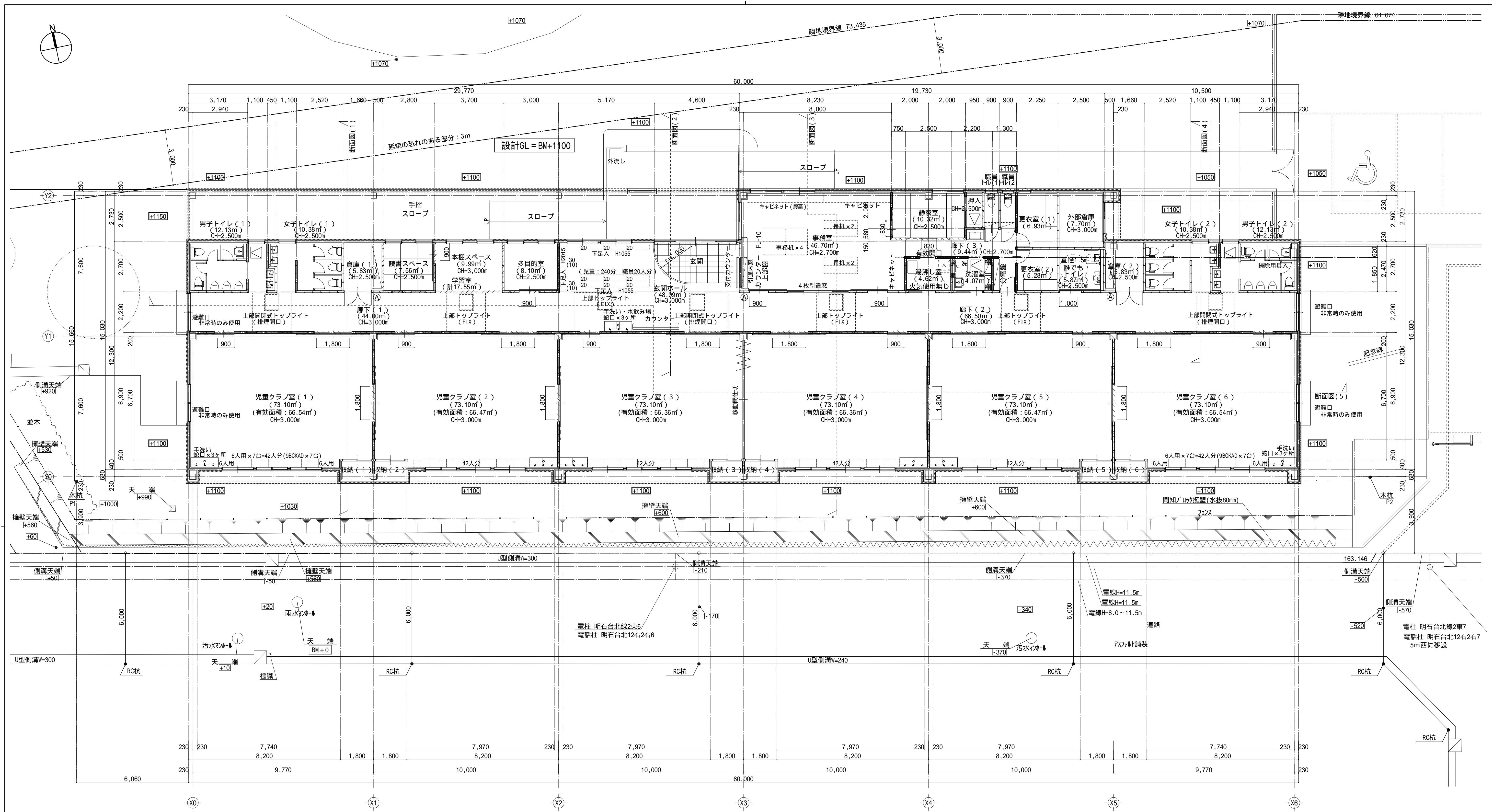
特記
各項目の色指定は暫定であり、工事実施前に工事監理者と協議の上決定する。
その他の色指定は、工事実施前に工事監理者と協議の上決定する。
クロスは指定部分以外は難燃材料以上を使用すること。

鈴木建築設計事務所
代表となる設計者
一級建築士 第374569号 鈴木 哲
その他の設計者
一級建築士 第385533号 鈴木 恵子

代表となる設計者印
その他の設計者印
期星

工事名
令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事
図面名称
仕上表 - 2

縮尺
A1 : N・S A3 : N・S
年月日
2021/02/29
番号
A-009-2



1階平面図 S=1/100

階	面積	㎡(坪)
1階	798.66	(241.59)
延床面積	798.66	(241.59)
建築面積	882.92	(267.08)

特記なき場合、天井高さはCH=2,400とする。

特記
 〰〰〰: 防火上主要な間仕切
 石膏ボード=15(両面)+ビニールクロス
 (A): 消火器(ABC10型)を示す

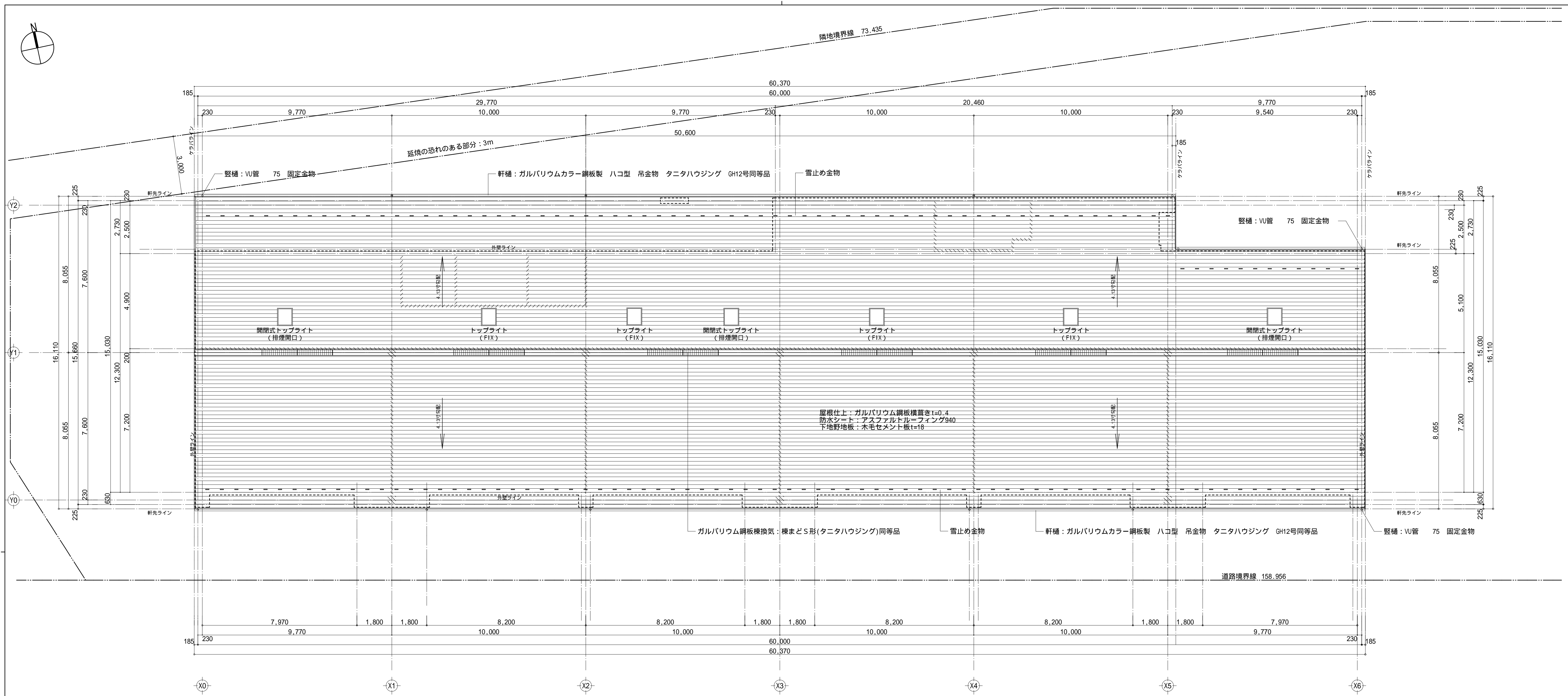
各項目の色指定は暫定であり、工事実施前に工事監理者と協議の上決定する。
 その他の色指定は、工事実施前に工事監理者と協議の上決定する。

鈴木建築設計事務所 一級建築士事務所登録
 (宮城県知事) 第24310185号
 代表となる設計者 一級建築士 第374569号 鈴木 哲
 その他の設計者 一級建築士 第385533号 鈴木 恵子

代表となる設計者印
 その他の設計者印
 原案

工事名
 令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事
 図面名称
 1階平面図

縮尺
 A1: 1/100 A3: 1/200
 年月日
 2024/02/29
 番号
 A-010



屋根伏図 S=1/100 雪止め金物 計160個

小屋裏換気計算	
その他: 各室天井面積: 309.99㎡ (軒天吸気口)有孔板 (開口率 3.07%) 必要給気口面積: $309.99 \times 1/900 = 0.344\text{㎡}$ 有効開口面積: $0.90 \times 0.90 \times 0.0307 = 0.024\text{㎡}$ 有効開口面積: $0.60 \times 0.90 \times 0.0307 = 0.016\text{㎡}$ $0.024\text{㎡} \times 14\text{枚} + 0.016 \times 2\text{枚} = 0.368\text{㎡}$ $0.368\text{㎡} > 0.344\text{㎡} \quad \text{---OK}$	その他: 各室天井面積: 309.99㎡ (壁排気口)バンドキャップ 300 必要排気口面積: $309.99 \times 1/900 \times 10000 = 3444.34\text{㎡}$ 妻壁換気有効面積: 457cm ² /個 必要妻壁換気本数: $3444.34/457 = 7.53$ 8個 使用数: 8個 $457 \times 8 = 3656\text{cm}^2 > 3444.34\text{㎡} \quad \text{---OK}$

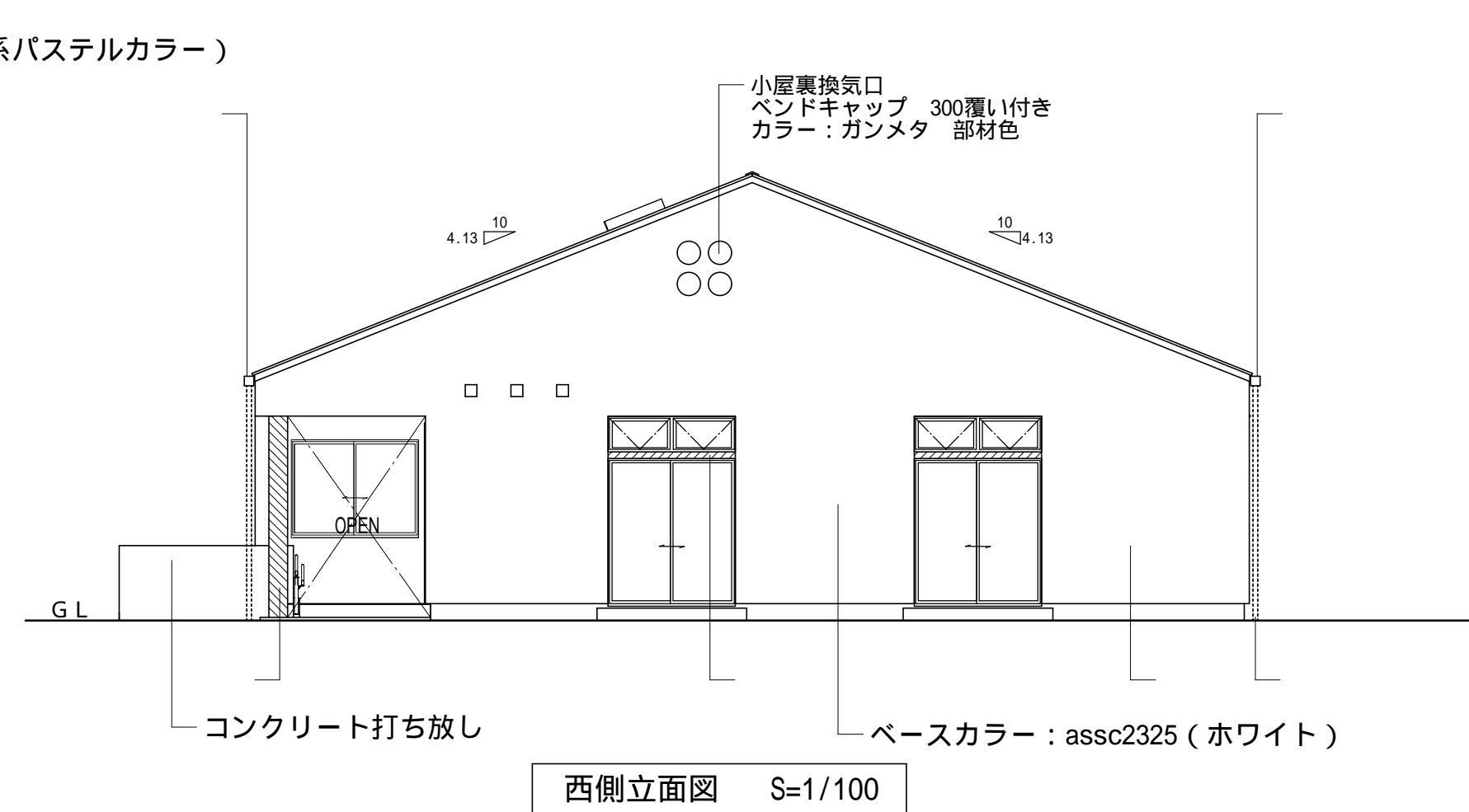
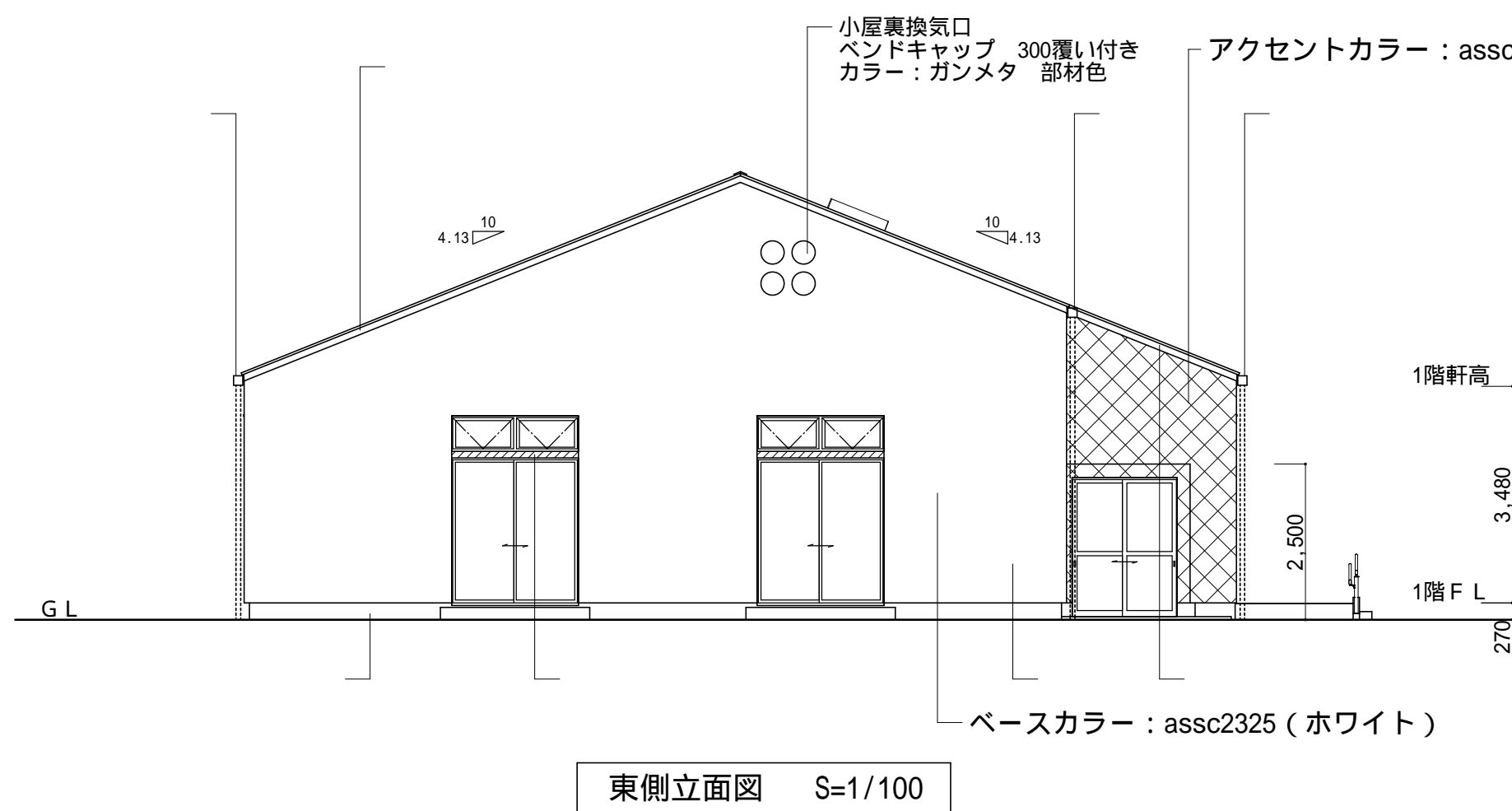
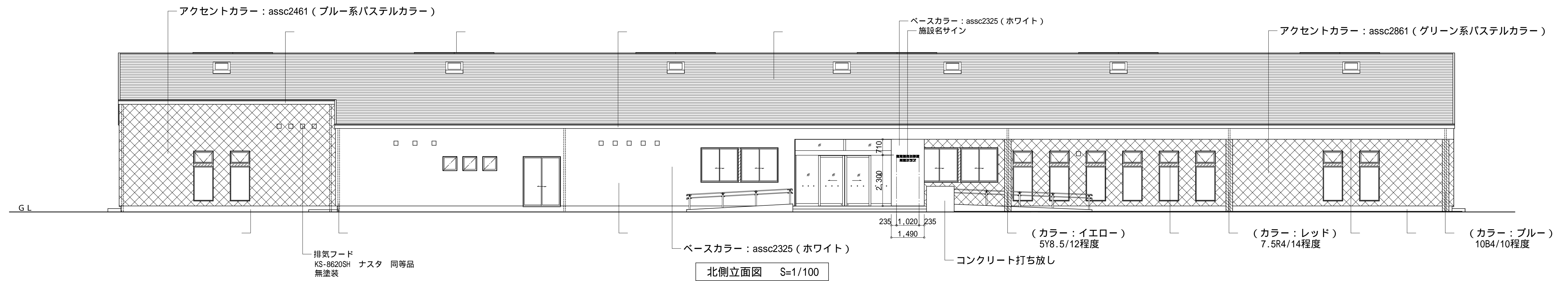
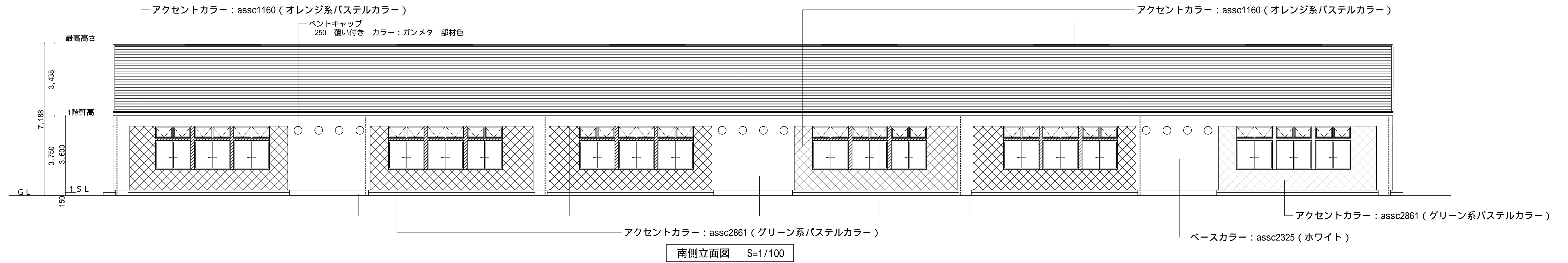
小屋裏換気計算	
クラブ室(1)(2)(3)(4)(5)(6): 各室天井面積: 73.10㎡ (軒天吸気口)軒天換気部材: FV-N016F-L09(城東テクノ)同等品 8ヶ所 (開口率 150.5cm ² /m) 必要給気口面積: $73.10 \times 1/900 = 0.082\text{㎡}$ 有効開口面積: $150.5 \times 0.90 \times 8\text{ヶ所} / 10000 = 0.108\text{㎡}$ $0.108\text{㎡} > 0.082\text{㎡} \quad \text{---OK}$	クラブ室(1)天井面積: 73.10㎡ (棟排気口)棟換気材: 棟まどS形(タニタハウジング)同等品 必要排気口面積: $73.10\text{m}^2 \times 1/1600 \times 10000 = 456.88\text{cm}^2$ 棟換気有効面積: 237.5cm ² /本 (L=1818) 必要棟換気本数: $456.88/237.5 = 1.93$ 2本 使用本数: 2本 $237.50 \times 5 = 475.00\text{cm}^2 > 456.88\text{cm}^2 \quad \text{---OK}$

特記
 // : 防火上主要な間仕切
 石膏ボードt=15(両面)+ビニールクロス
 トップライトのガラスは網入り透明ガラス(PW66.85)とする。

鈴木建築設計事務所 一級建築士事務所登録 (宮城県知事) 第24310185号
 代表となる設計者 一級建築士 第374569号 鈴木 哲
 その他の設計者 一級建築士 第385533号 鈴木 恵子

代表となる設計者印
 その他の設計者印
 原案

工事名 令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事
 図面名称 屋根伏図
 縮尺 A1: 1/100 A3: 1/200
 年月日 2024/02/29
 番号 A-011
 sar-603-18



外壁：湿式ロックウール外断熱t180+塗り壁(ベースカラー：ascc2325 (ホワイト))
☒はアクセントカラーの範囲を示す。カラーは立面図参照
外壁：塗り壁(カラー：周囲の外壁色に準ずる)
鉄骨柱：耐候性塗装DP：カラーは立面図参照
屋根：ガルバリウム鋼板t=0.4横置き(カラー：シルバー)【NM-8697】ステンレス雪止金具、ステンレスアングル雪止
雨押え・ケラバ・鼻隠し：カラーガルバリウム鋼板t=0.4加工(カラー：ホワイト)【NM-8697】
軒天井：ケイカル板 t6 EP塗装(カラー：ホワイト) 一部 化粧ケイカル板t=6
雨樋：ガルバリウムカラー鋼板製 ハコ型 タニタハウジング GH12号同等品(カラー：ホワイト) 吊金物
壁柱：VU管 75(カラー：ホワイト) 固定金物
基礎巾木：モルタル金鍍仕上
換気機(カラー：シルバー)
備考

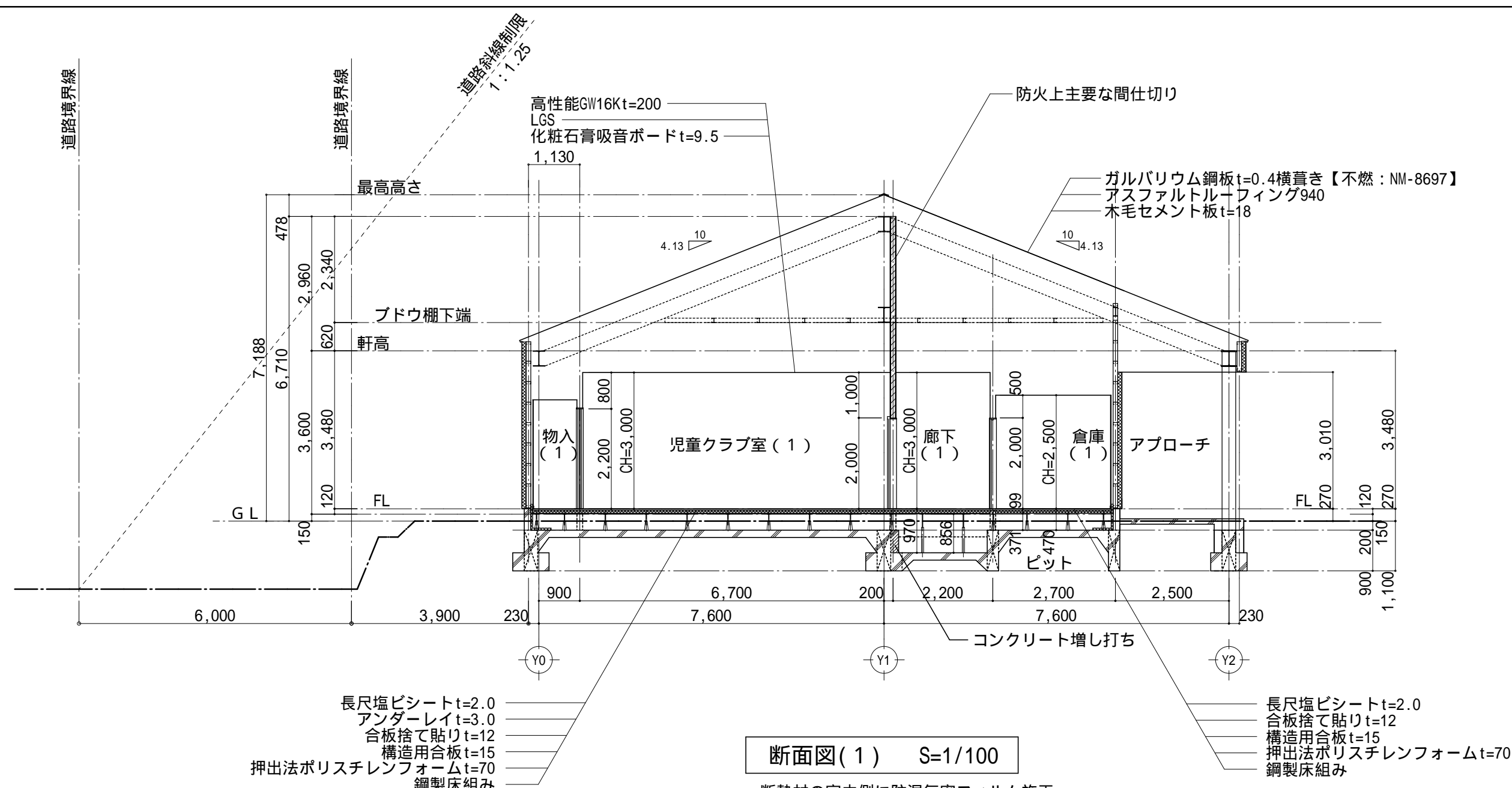
特記
各項目の色指定は暫定であり、工事実施前に工事監理者と協議の上決定する。
その他の色指定は、工事実施前に工事監理者と協議の上決定する。

鈴木建築設計事務所 一級建築士事務所登録 (宮城県知事) 第24310185号
代表となる設計者 一級建築士 第374569号 鈴木 哲
その他の設計者 一級建築士 第385533号 鈴木 恵子

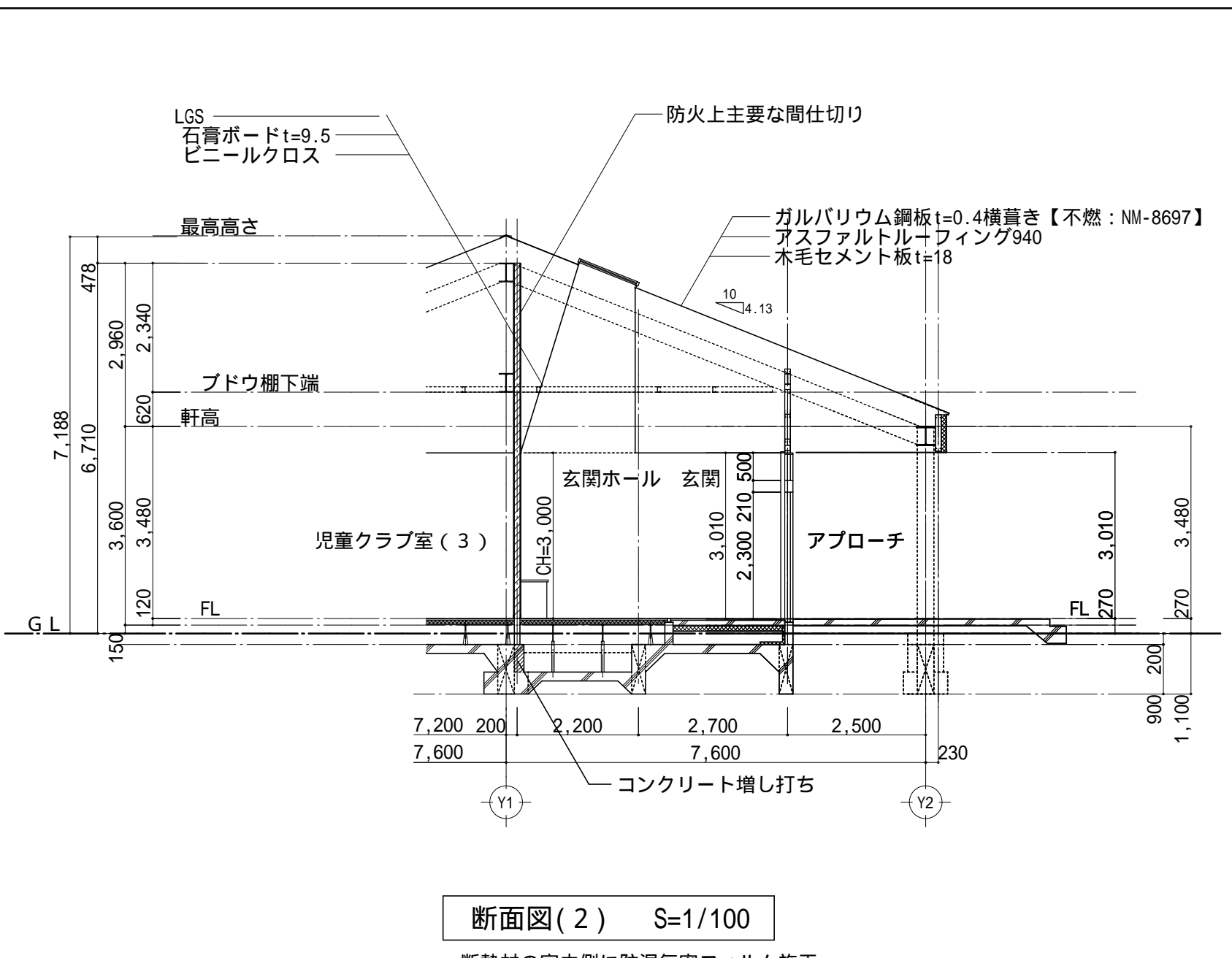
代表となる設計者印
その他の設計者印
原案

工事名
令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事
図面名称
立面図

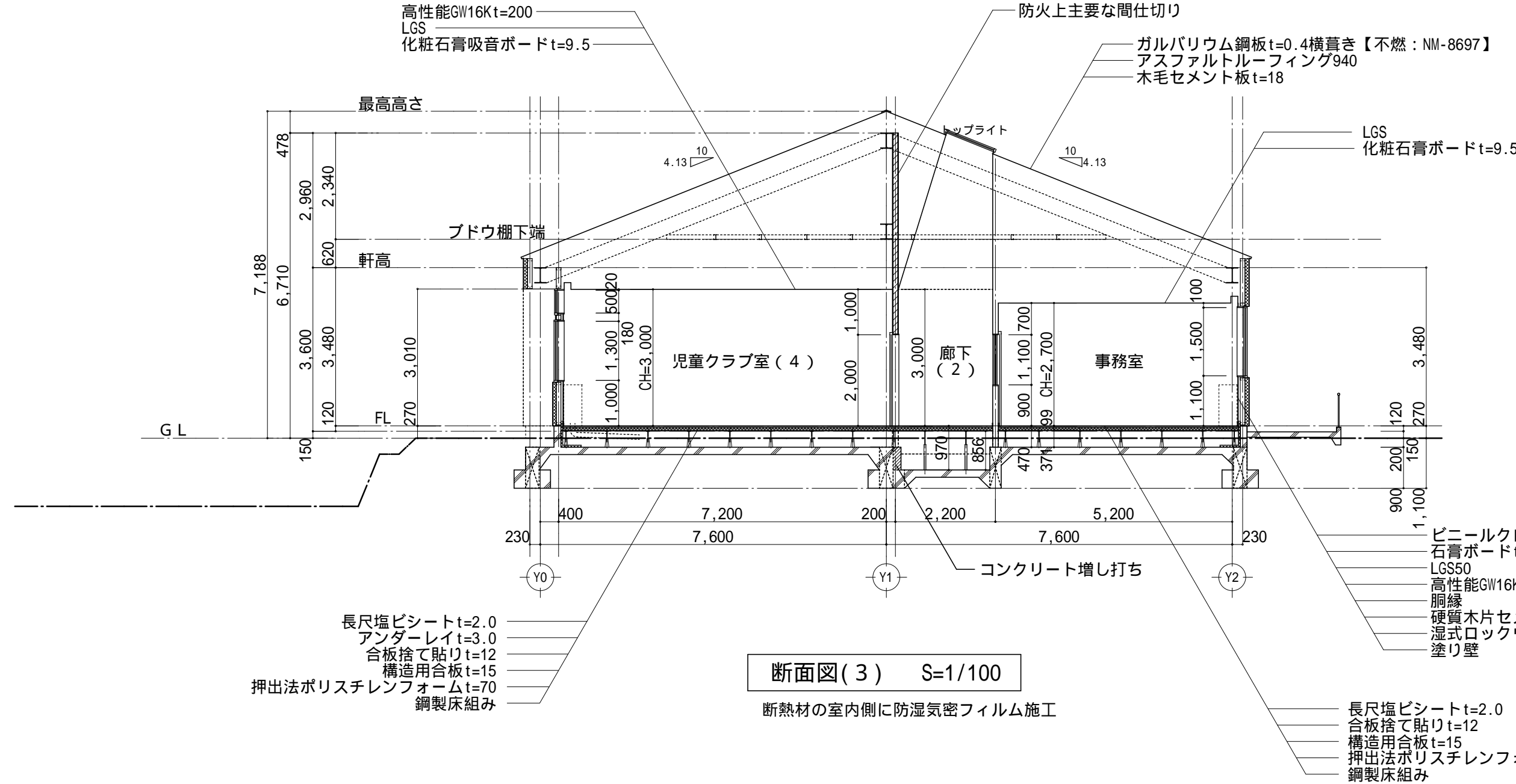
縮尺
A1: 1/100 A3: 1/200
年月日
2024/02/29
番号
A-012



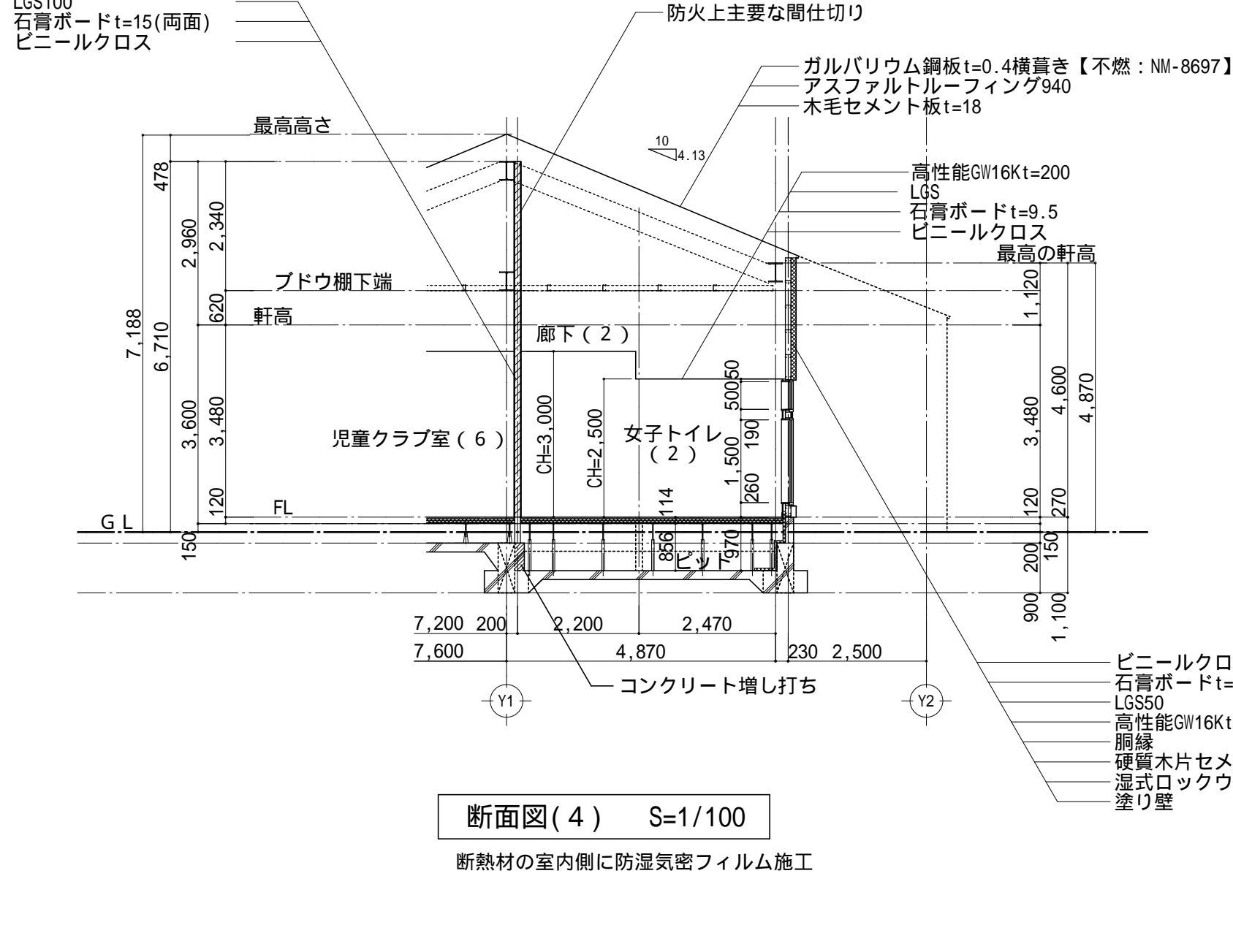
断面図(1) S=1/100
断熱材の室内側に防湿気密フィルム施工



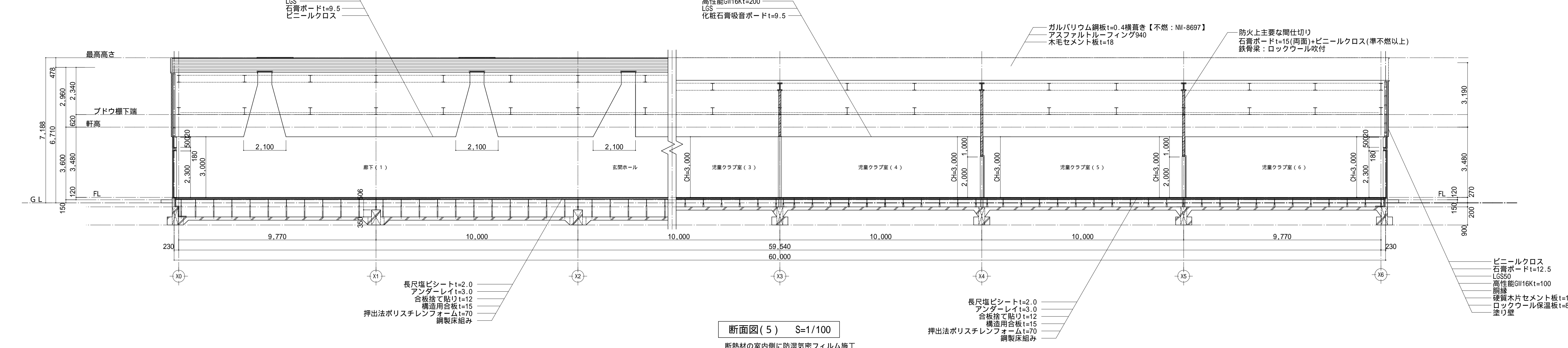
断面図(2) S=1/100
断熱材の室内側に防湿気密フィルム施工



断面図(3) S=1/100
断熱材の室内側に防湿気密フィルム施工



断面図(4) S=1/100
断熱材の室内側に防湿気密フィルム施工



断面図(5) S=1/100
断熱材の室内側に防湿気密フィルム施工

特記

防火上主要な間仕切
石膏ボードt=15(両面)+ビニールクロス

各項目の色指定は暫定であり、工事実施前に工事監理者と協議の上決定する。
その他の色指定は、工事実施前に工事監理者と協議の上決定する。

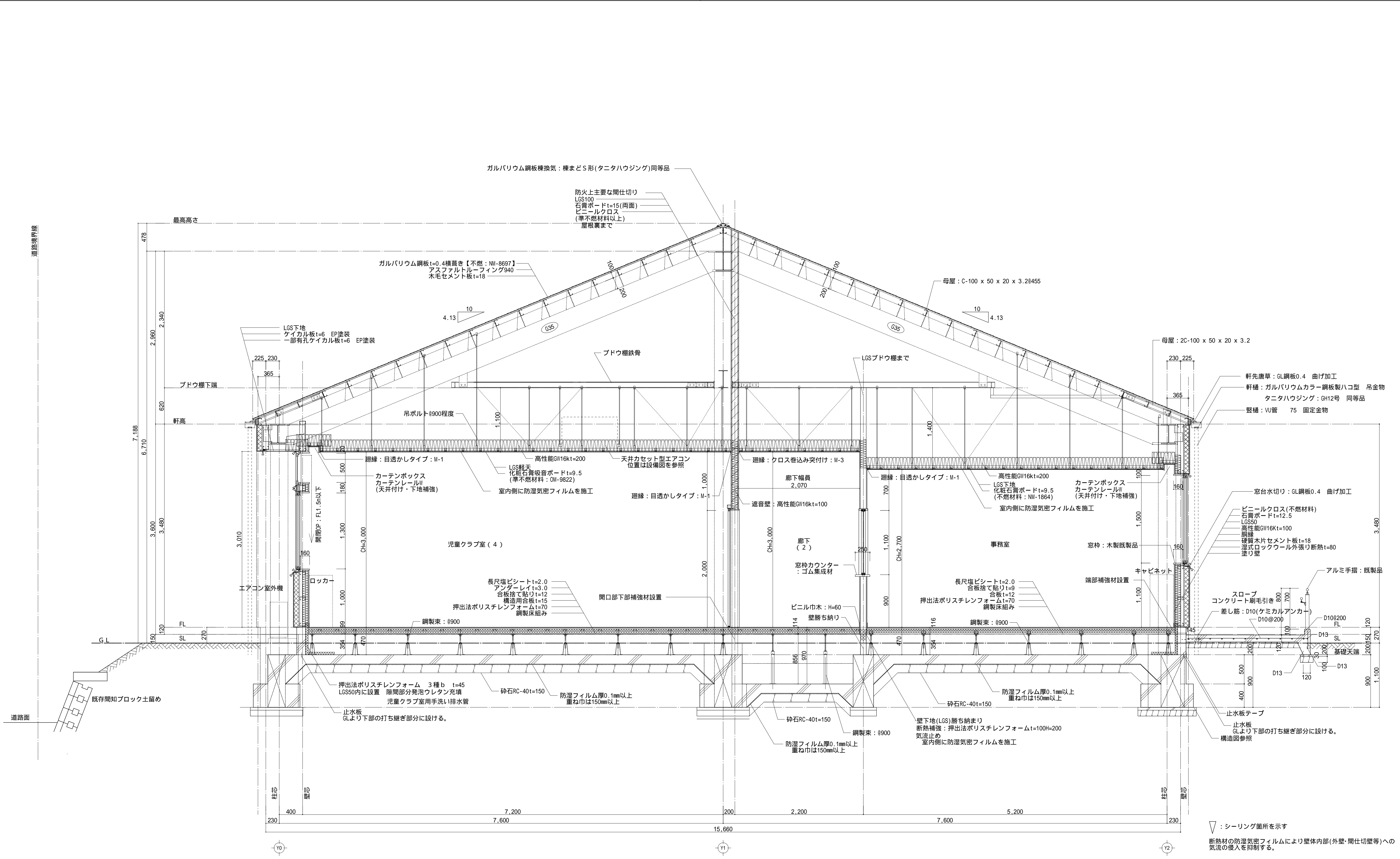
断面図に記載されている構造部材は構造図を参照し確認すること。

鈴木建築設計事務所
代表となる設計者
一級建築士 第374569号 鈴木 哲
その他の設計者
一級建築士 第385533号 鈴木 恵子

代表となる設計者印
その他の設計者印
原案

工事名
令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事
図面名称
断面図

縮尺
A1: 1/100 A3: 1/200
年月日
2024/02/29
番号
A-013



矩計図 - 1 S=1/30

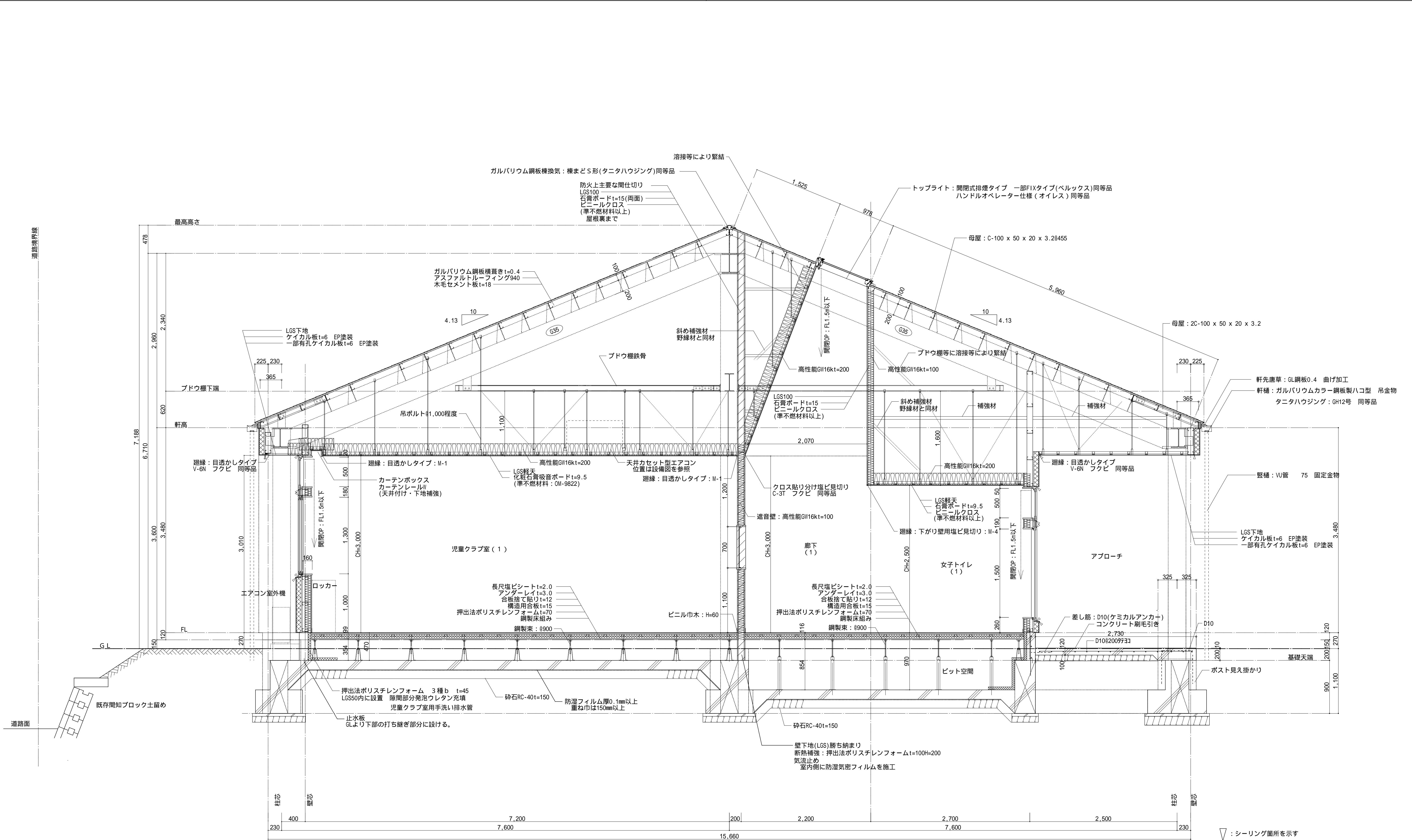
断熱材の室内側に防湿気密フィルム施工

特記
 防火上主要な間仕切り
 石膏ボードt=15(両面)+ビニールクロス(準不燃材)
 各項目の色指定は暫定であり、工事実施前に工事監理者と協議の上決定する。
 その他の色指定は、工事実施前に工事監理者と協議の上決定する。

鈴木建築設計事務所
 代表となる設計者
 一級建築士 第374569号 鈴木 哲
 その他の設計者
 一級建築士 第385533号 鈴木 恵子

一級建築士事務所登録
 (宮城県知事) 第24310185号
 代表となる設計者印
 その他の設計者印
 原案

工事名
 令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事
 図面名称
 矩計図 - 1
 縮尺
 A1: 1/30 A3: 1/60
 年月日
 2024/02/29
 番号
 A-014-1

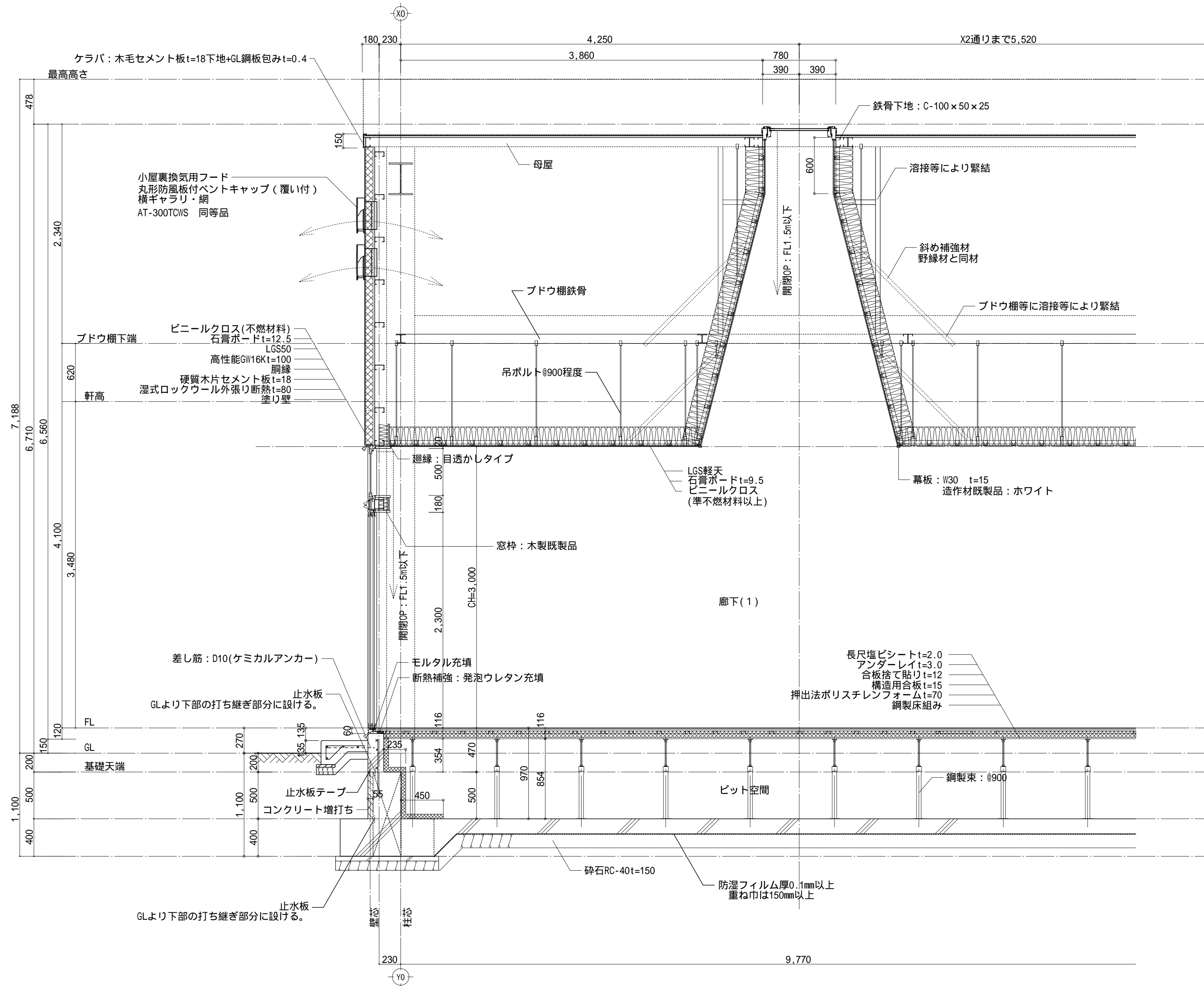


矩計図 - 2 S=1/30

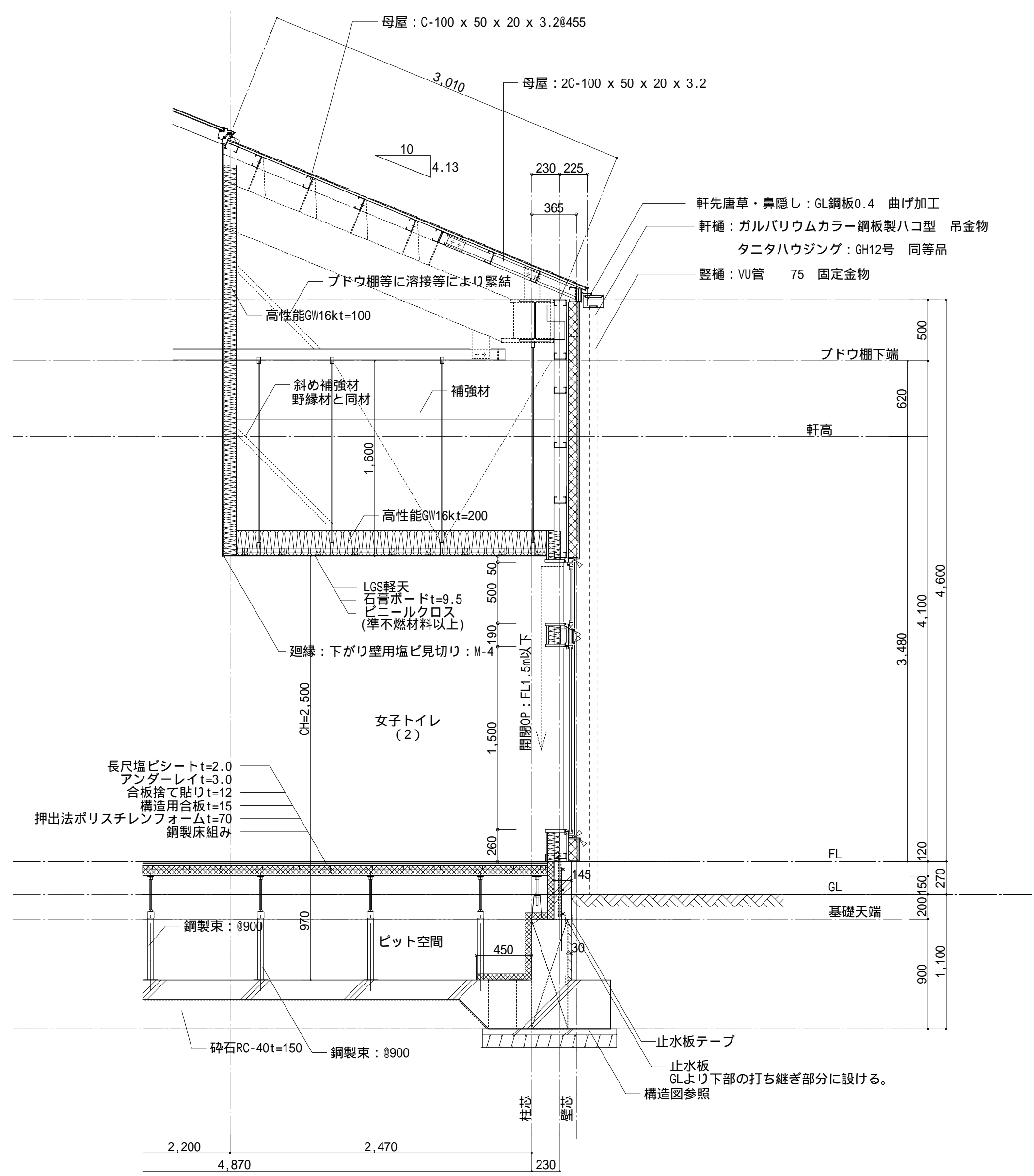
断熱材の室内側に防湿気密フィルム施工

△：シーリング箇所を示す
断熱材の防湿気密フィルムにより壁体内部(外壁・間仕切壁等)への気流の侵入を抑制する。

特記 防火上主要な間仕切 石膏ボードt=15(両面)+ビニールクロス(準不燃材) 各項目の色指定は暫定であり、工事実施前に工事監理者と協議の上決定する。 その他の色指定は、工事実施前に工事監理者と協議の上決定する。	鈴木建築設計事務所 代表となる設計者 一級建築士 第374569号 鈴木 哲 その他の設計者 一級建築士 第385533号 鈴木 恵子		一級建築士事務所登録 (宮城県知事) 第24310185号 代表となる設計者印 その他の設計者印 原案	工事名 令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事 図面名称 矩計図 - 2	縮尺 A1: 1/30 A3: 1/60 年月日 2024/02/29 番号 A-014-2
	sar-604-23				

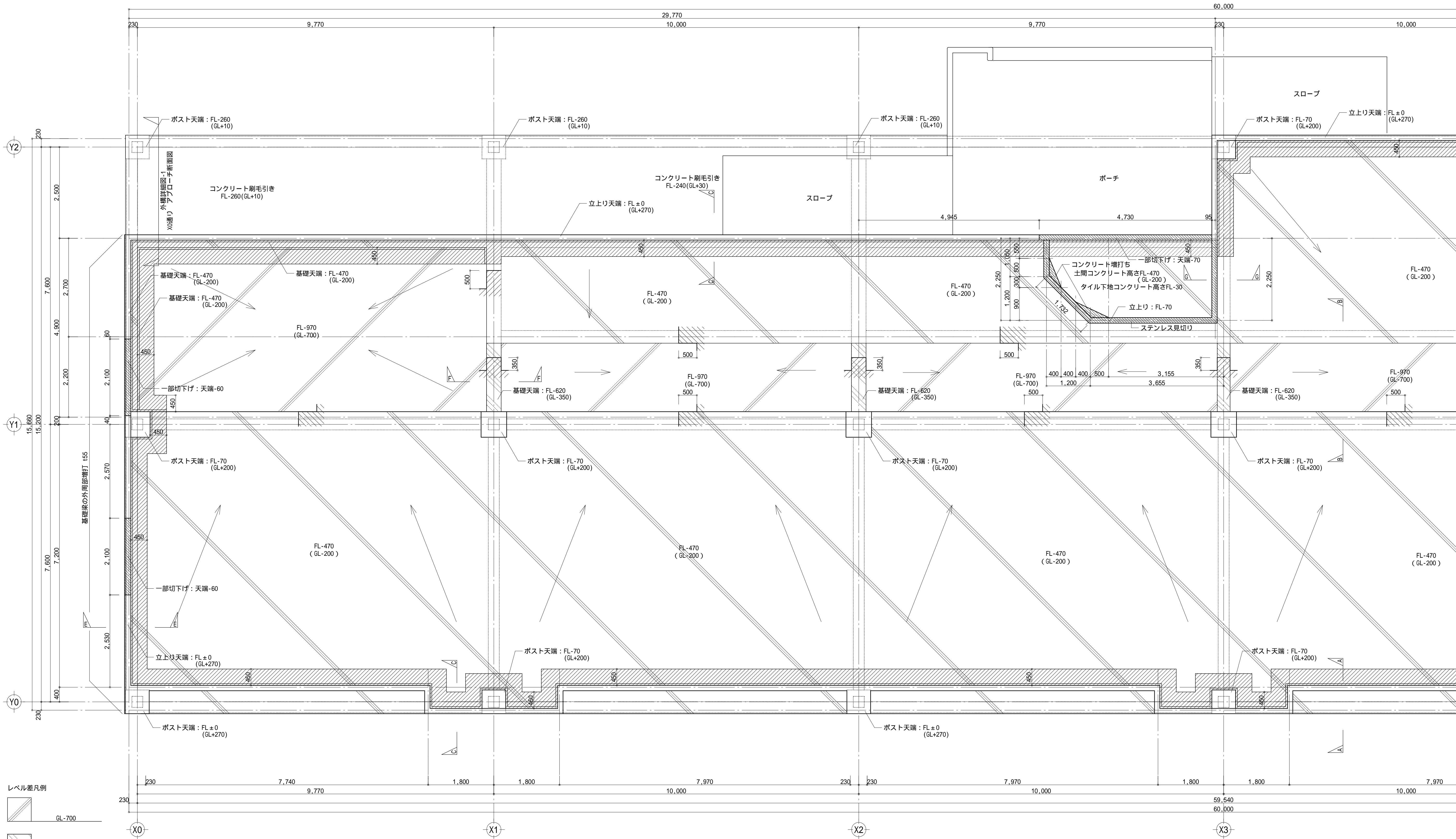
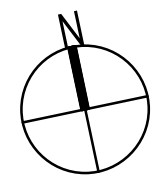


矩計図 - 3 S=1/30



矩計図 - 4 S=1/30

▽: シーリング箇所を示す
 断熱材の防湿気密フィルムにより躯体内部(外壁・間仕切壁等)への
 気流の侵入を抑制する。



レベル差凡例

	GL-700
	GL-350
	GL-200

特記なき場合、基礎梁の外周部増打 130

ピット階平面図 - 1 S=1/50

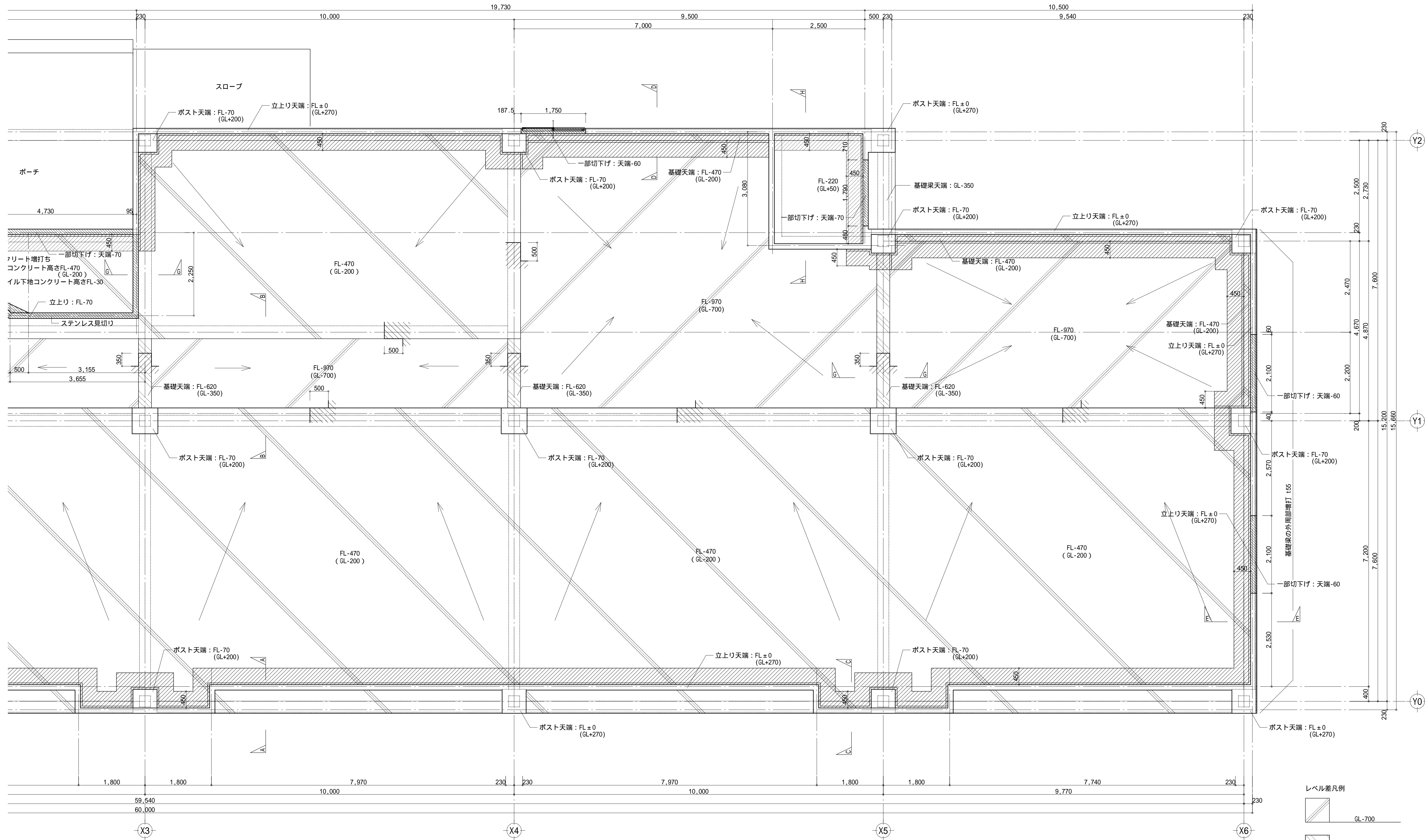
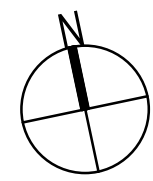
特記 押出法ポリスチレンフォーム3種bt=50を示す
平場：W450

鈴木建築設計事務所
 代表となる設計者 一級建築士事務所登録 (宮城県知事) 第24310185号
 一級建築士 第374569号 鈴木 哲 その他の設計者 一級建築士 第385533号 鈴木 恵子

代表となる設計者印 その他の設計者印 原案

工事名 令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事
 図面名称 ピット階平面図 - 1

縮尺 A1: 1/50 A3: 1/100
 年月日 2024/02/29 番号 A-015-1



ピット階平面図 - 2 S=1/50

レベル差凡例

	GL-700
	GL-350
	GL-200

特記なき場合、基礎梁の外周部増打 t30

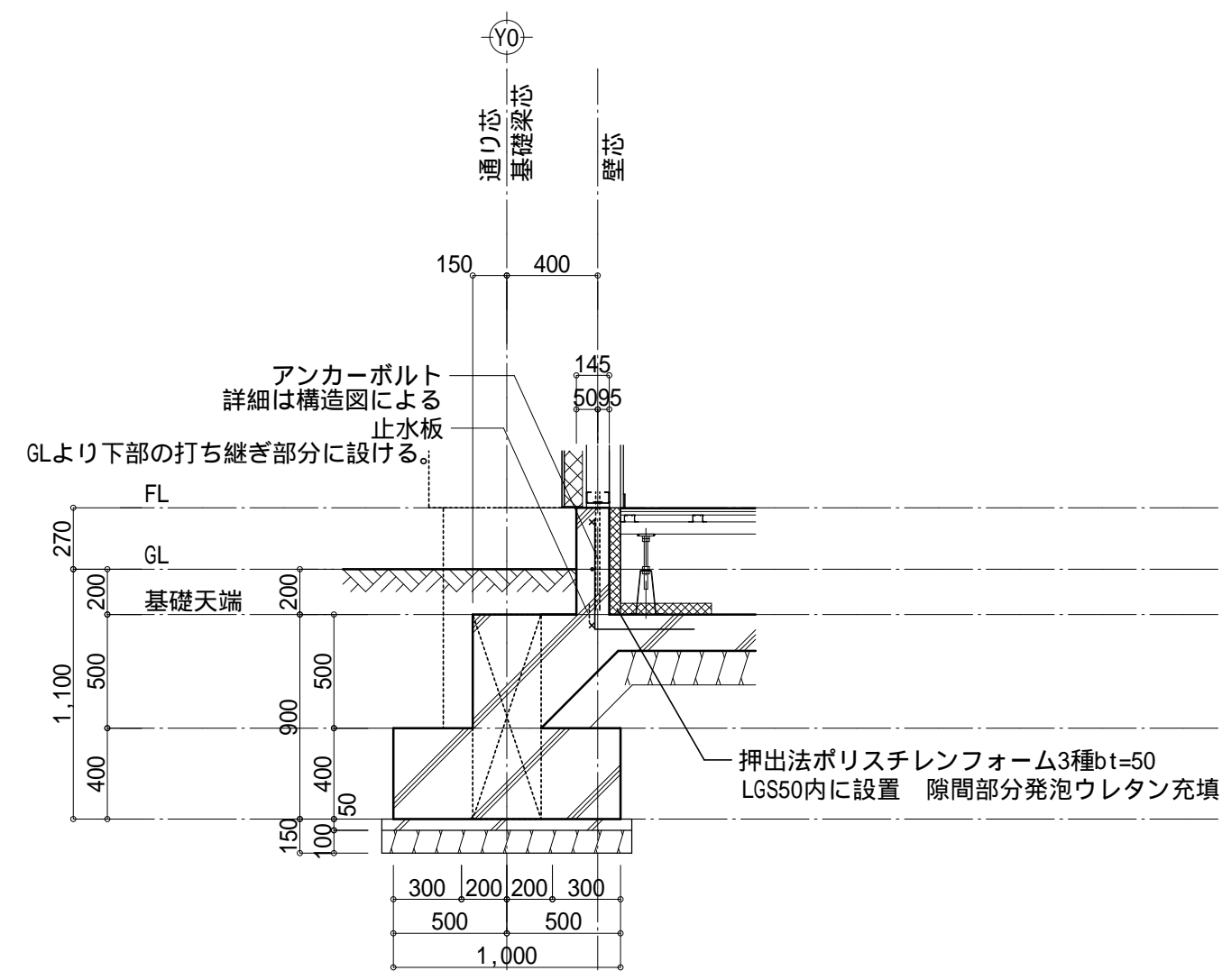
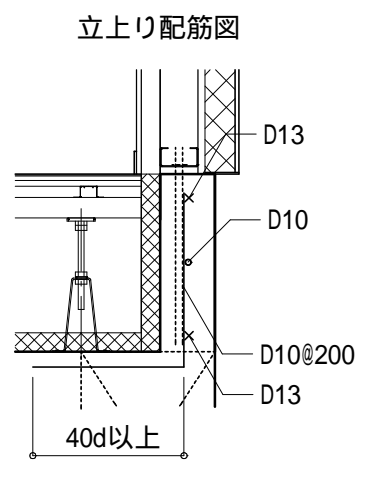
特記 押出法ポリスチレンフォーム3種bt=50を示す
平場：W450

鈴木建築設計事務所
一級建築士事務所登録
(宮城県知事) 第24310185号
代表となる設計者
一級建築士 第374569号 鈴木 哲
その他の設計者
一級建築士 第385533号 鈴木 恵子

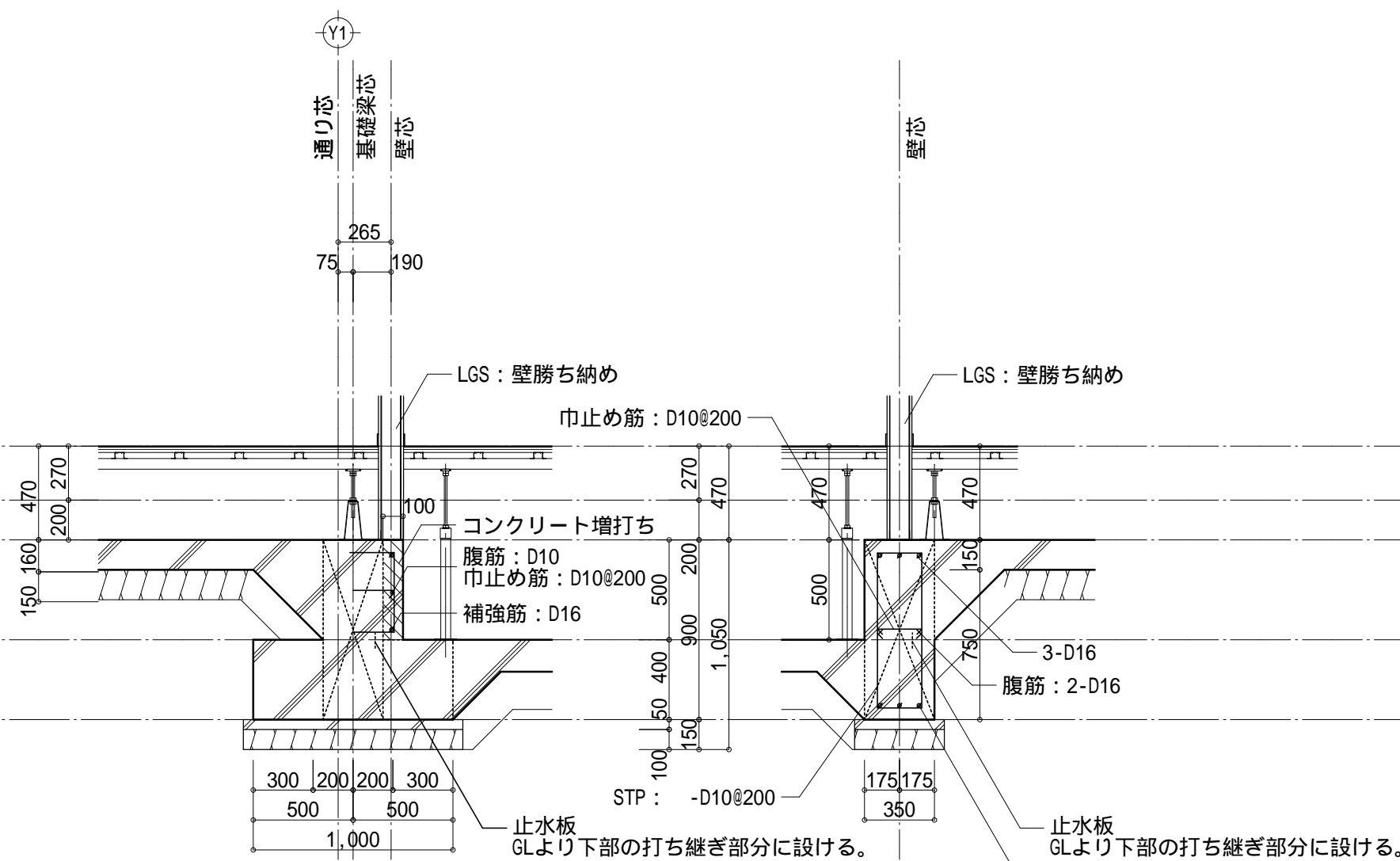
代表となる設計者印
その他の設計者印
原案

工事名
令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事
図面名称
ピット階平面図 - 2

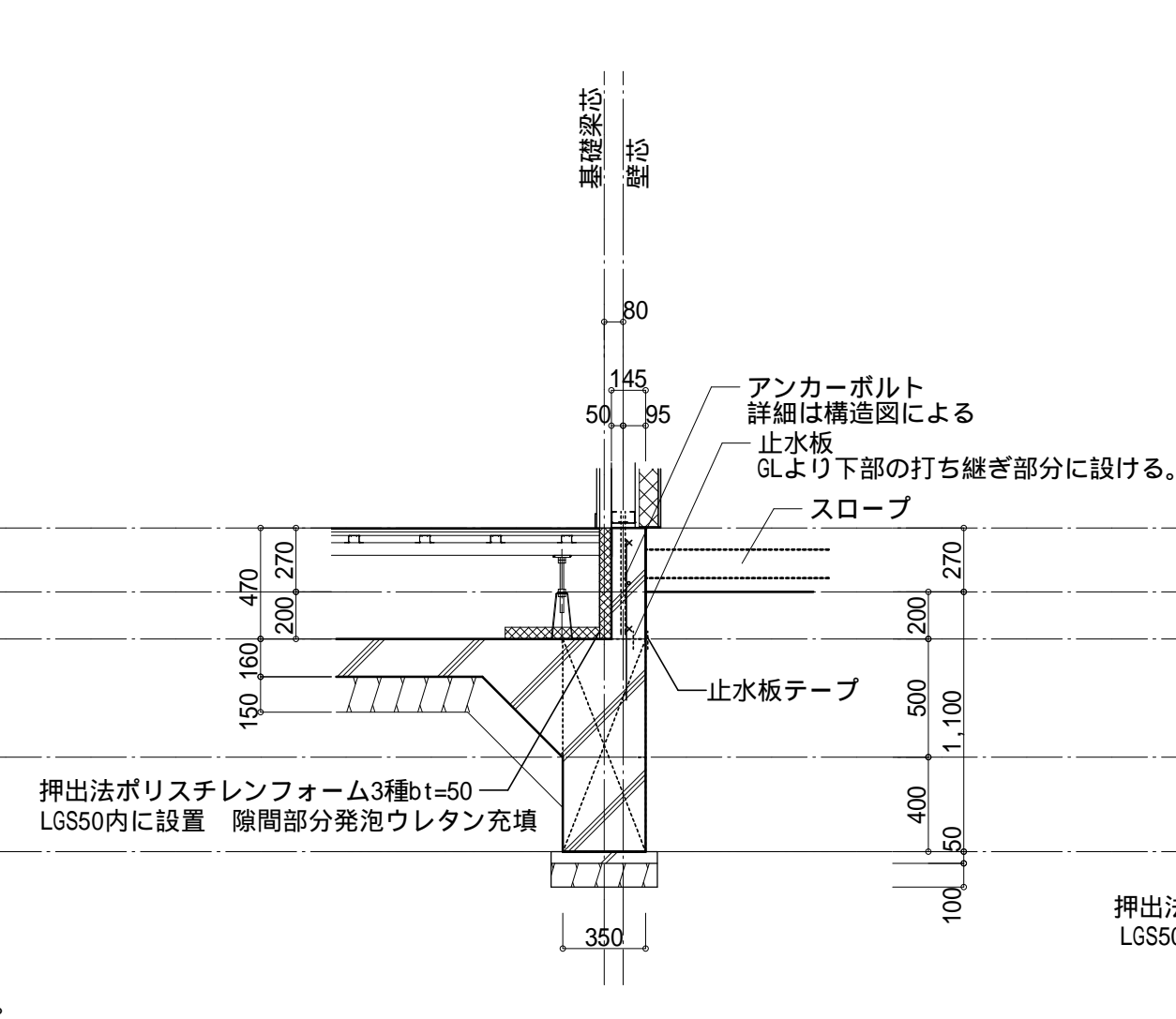
縮尺
A1 : 1/50 A3 : 1/100
年月日
2024/02/29
番号
A-015-2



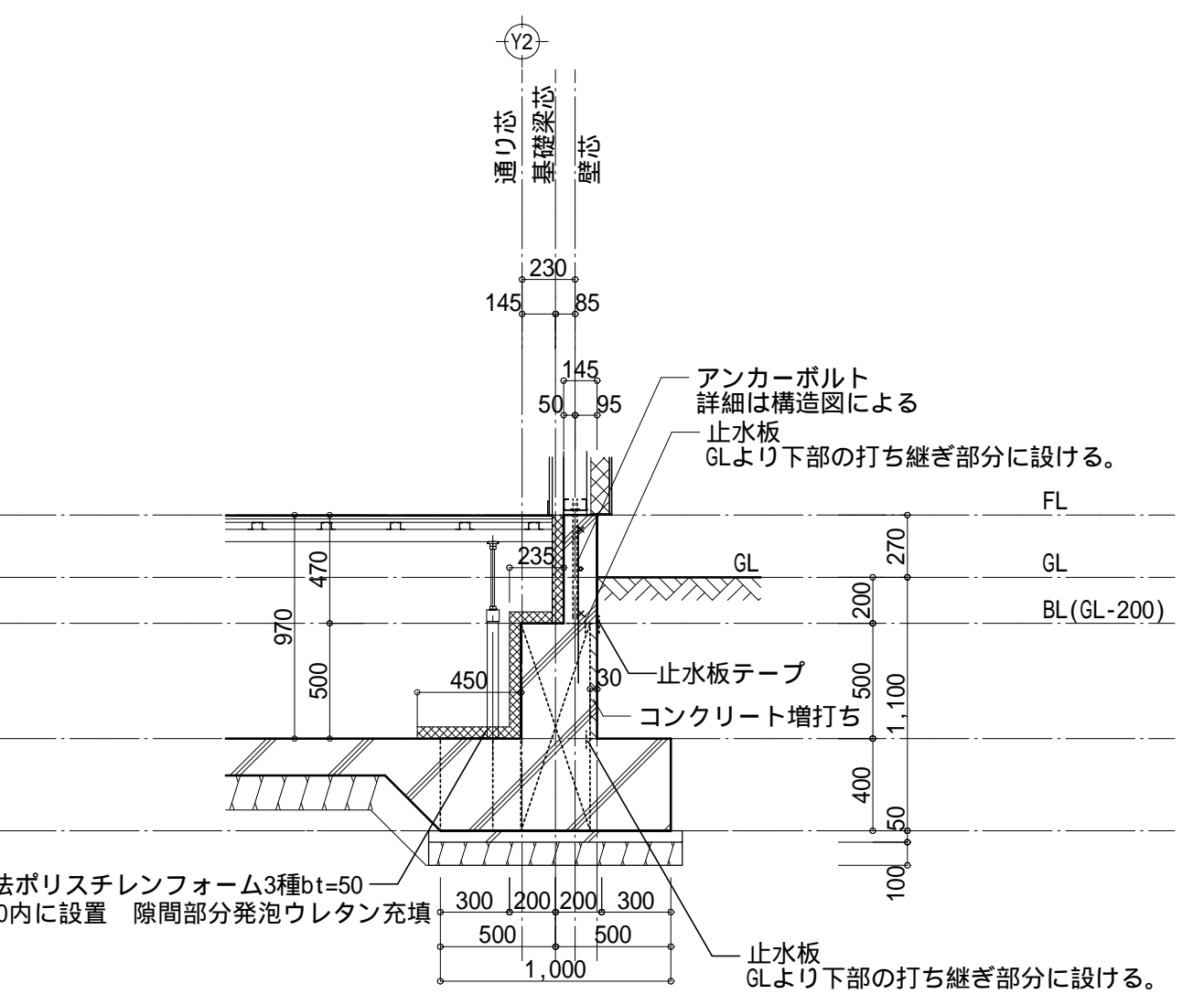
A-A断面詳細図 S = /30



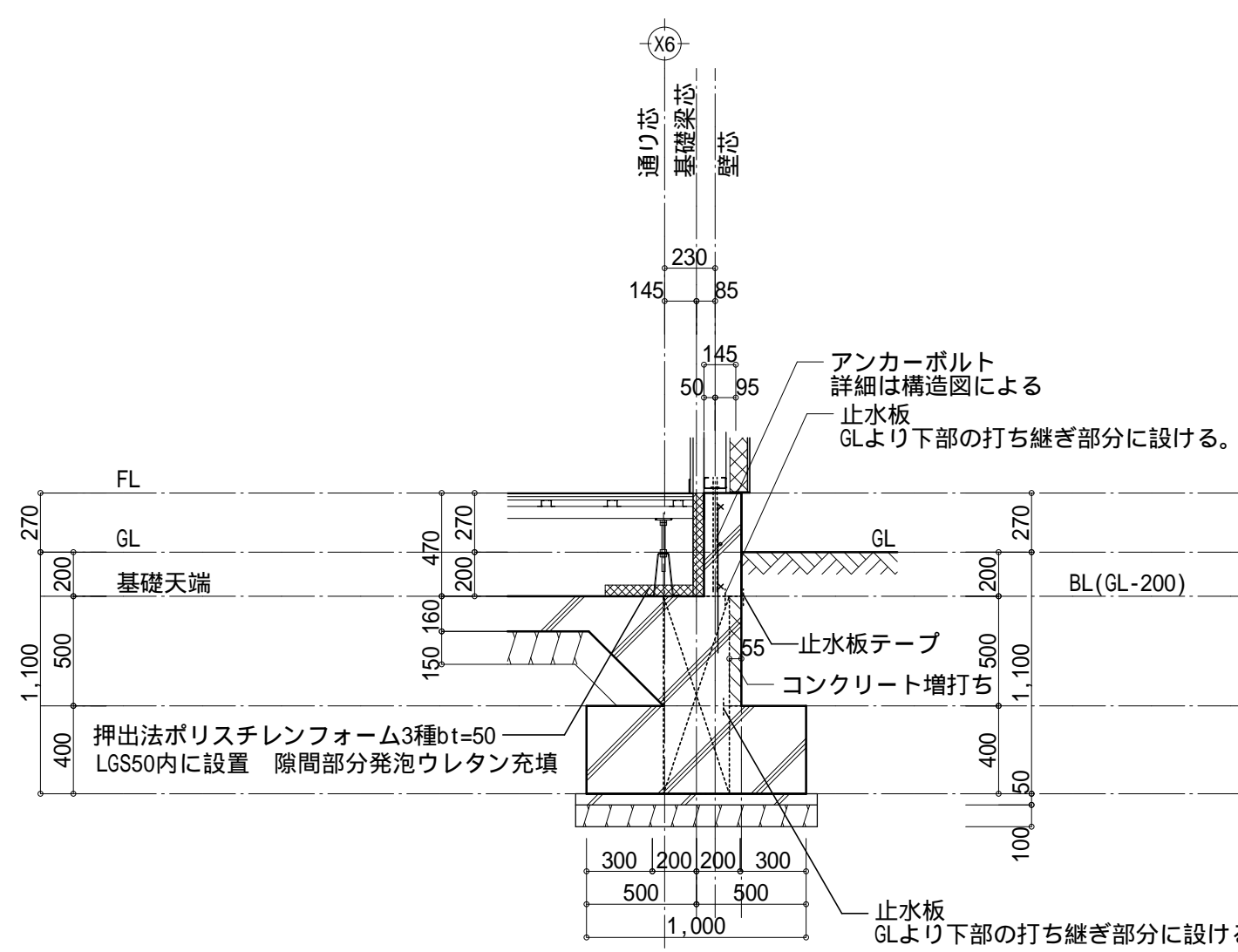
B-B断面詳細図 S = /30



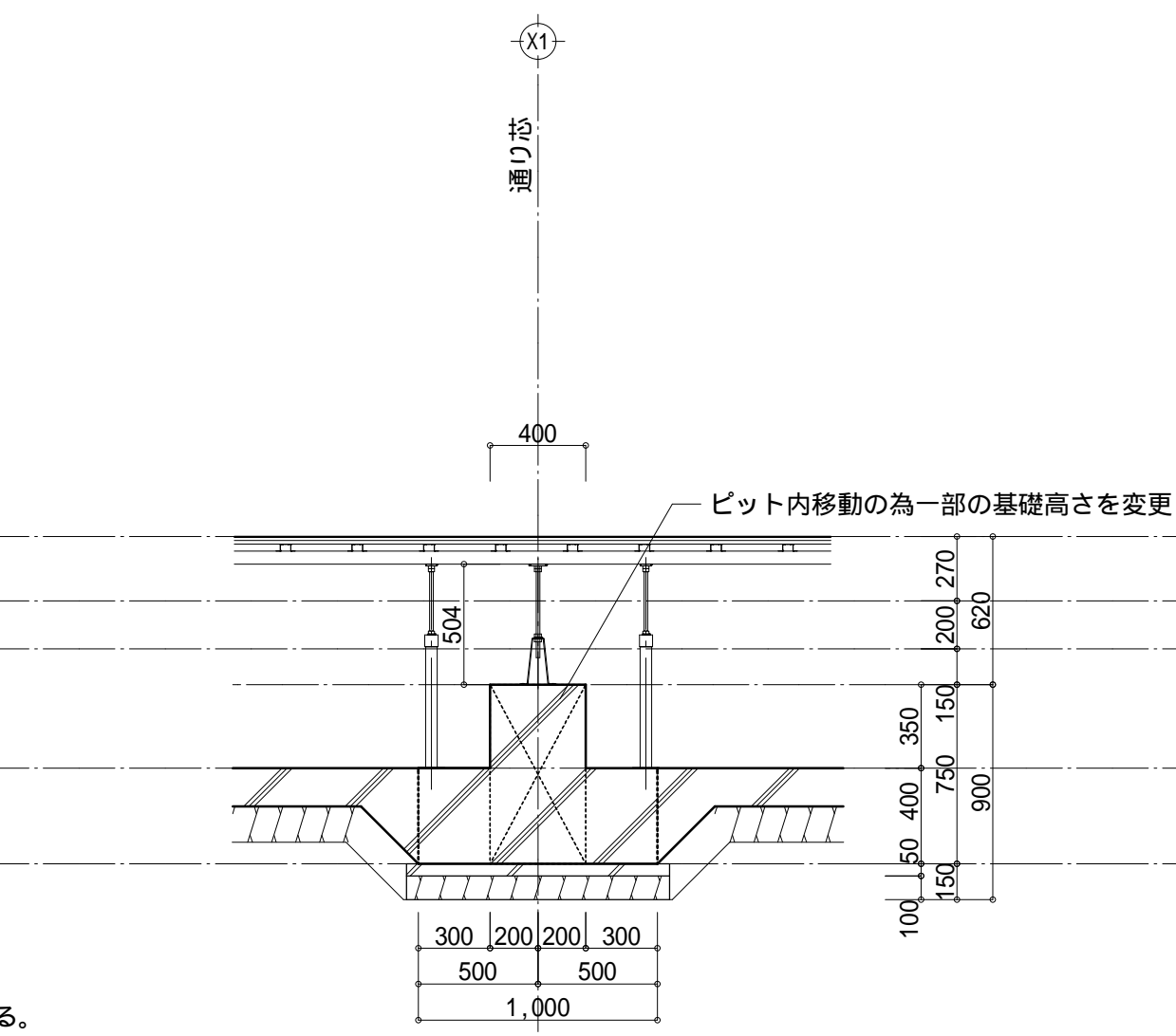
C-C断面詳細図 S = /30



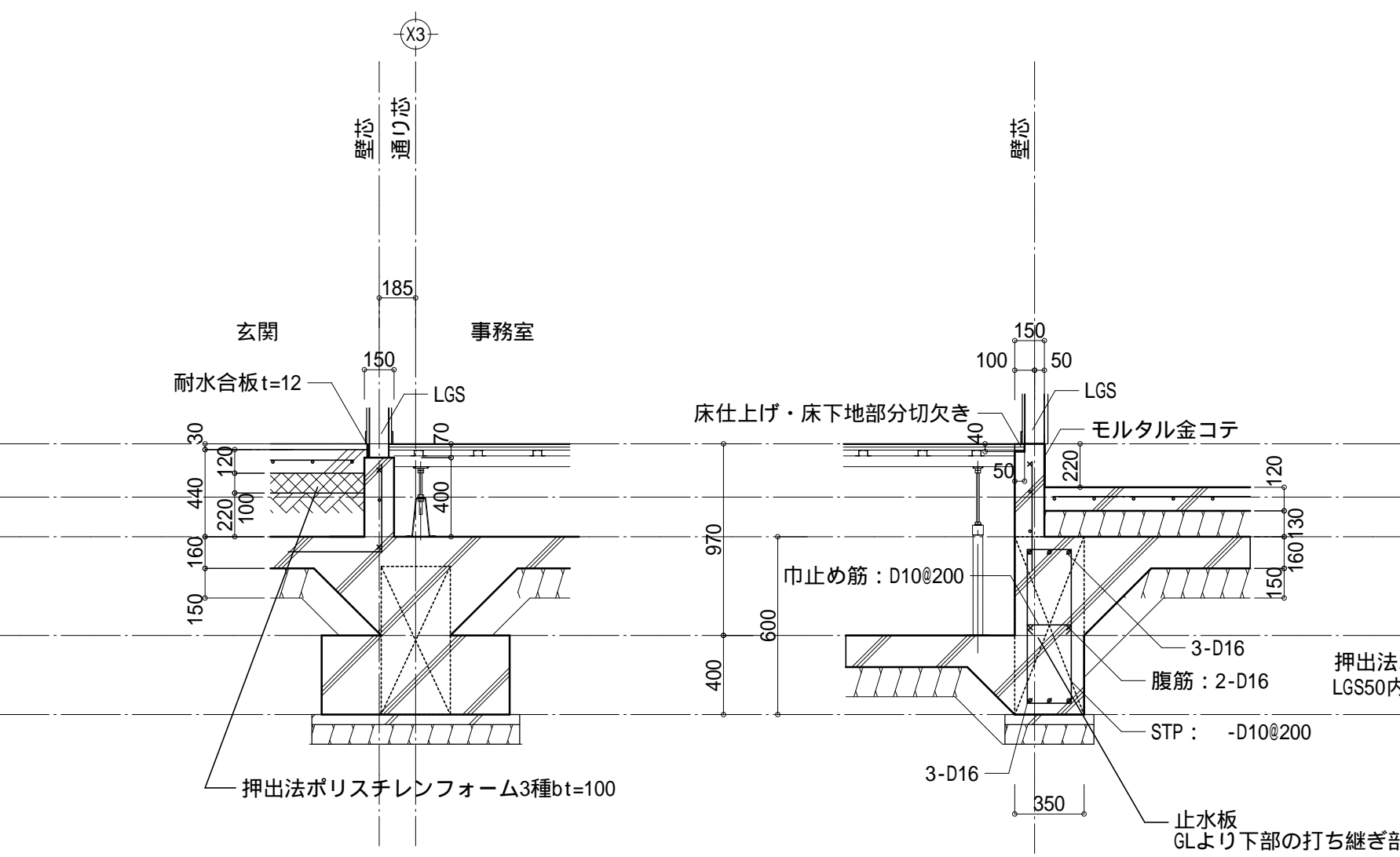
D-D断面詳細図 S = /30



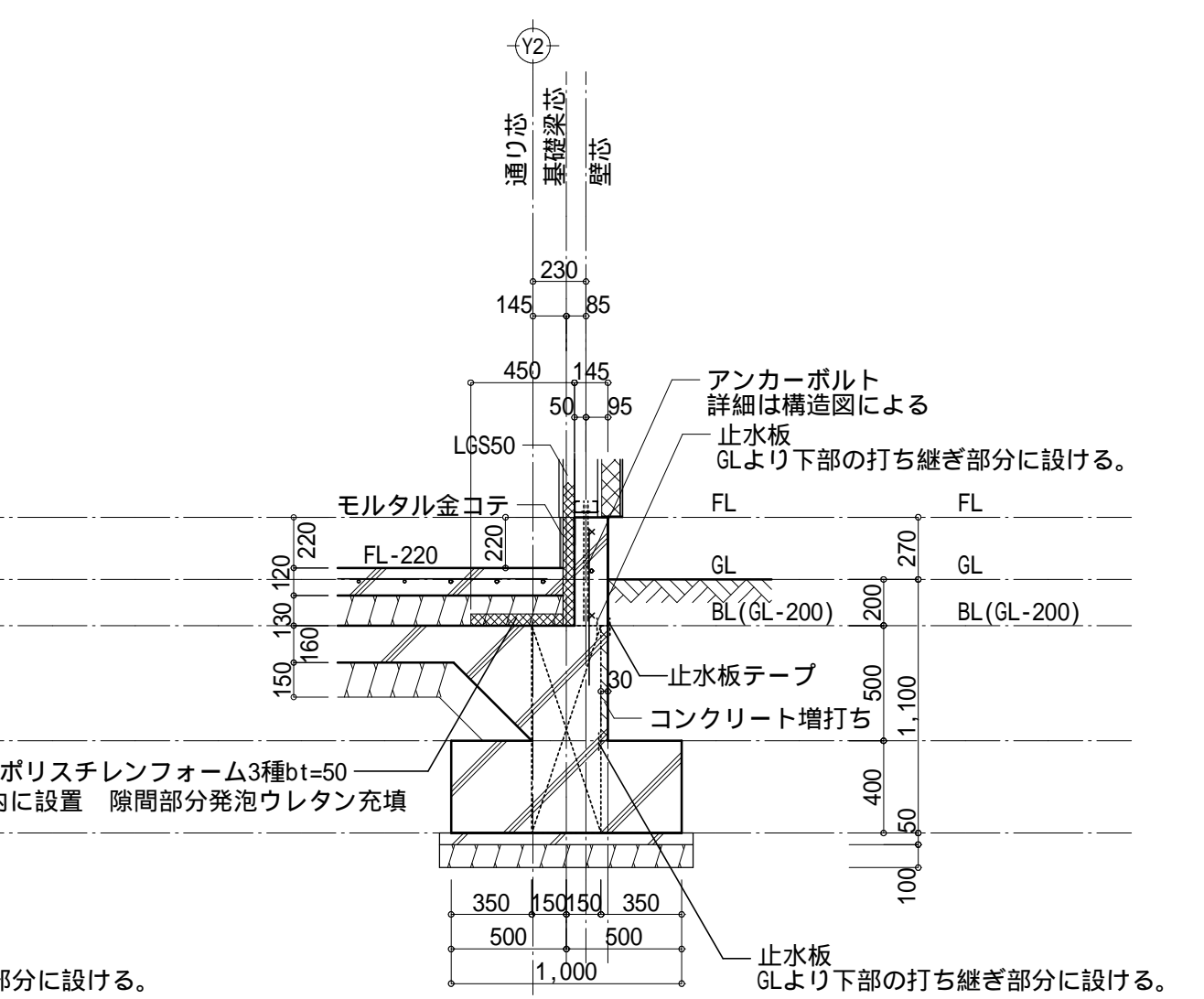
E-E断面詳細図 S = /30



F-F断面詳細図 S = /30



G-G断面詳細図 S = /30



H-H断面詳細図 S = /30

記載していない鉄筋については構造図参照
基礎サイズ等は構造図参照

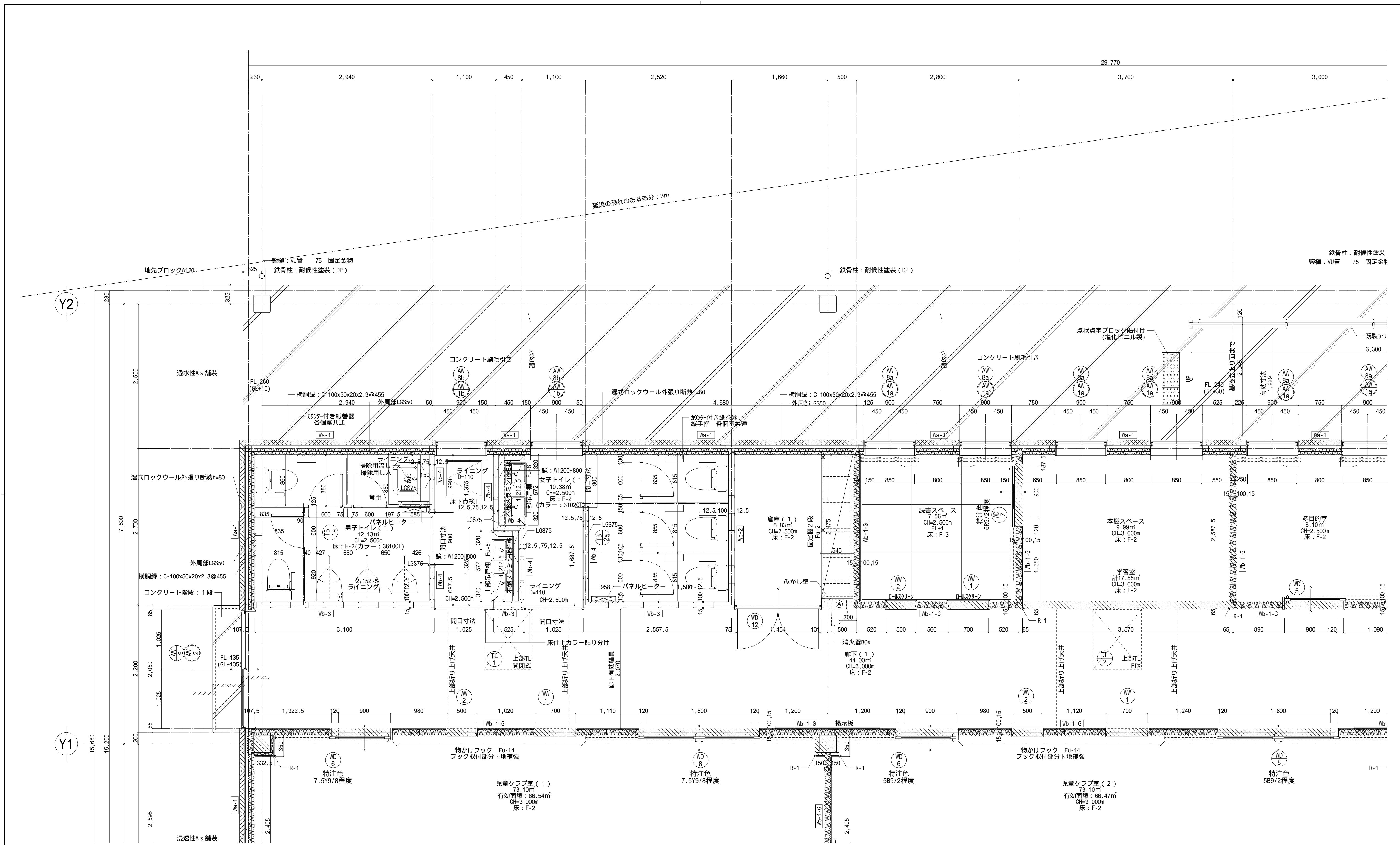
特記

鈴木建築設計事務所
代表となる設計者 一級建築士事務所登録 (宮城県知事) 第24310185号
一級建築士 第374569号 鈴木 哲
その他の設計者 一級建築士 第385533号 鈴木 恵子

代表となる設計者印
その他の設計者印
原案

工事名 令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事
図面名称 ビット階詳細図

縮尺 A1 : 1/30 A3 : 1/60
年月日 2024/02/29
番号 A-015-3

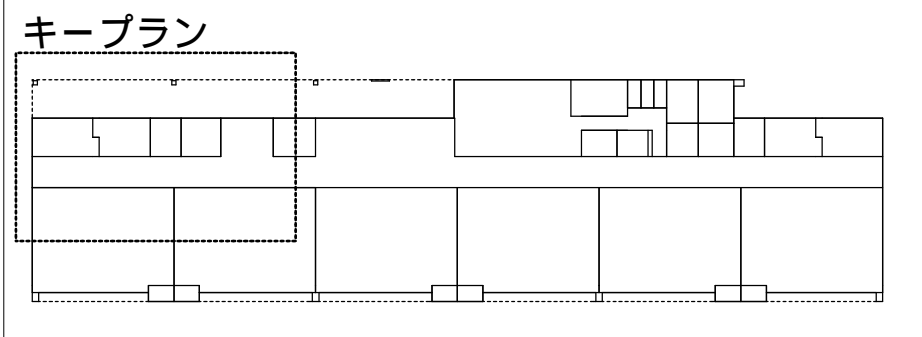
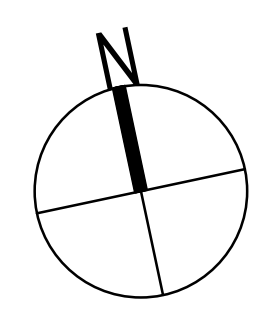


延焼の恐れのある部分：3m

鉄骨柱：耐候性塗装
 壁：VU管 75 固定金物

平面詳細図 - 1 S=1/30

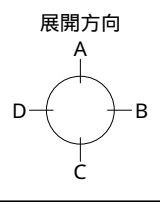
各項目の色指定は暫定であり、工事実施前に工事監理者と協議の上決定する。
 その他の色指定は、工事実施前に工事監理者と協議の上決定する。



特記
 防火上主要な間仕切
 石膏ボードt=15(両面)+ビニールクロス(準不燃材)
 :カーテン開き方向を示す。

特記なき内部巾木はH-1とする。
 特記なき外部巾木はH-2とする。
 掲示板は共通としW1800H1100下端FL+700
 (A)は消火器(ABC10型)を示す。 壁埋込消火器ボックス内
 //は下地補強を示す(構造用合板t=12以上 LGS内)

下足入れ等の家具は床固定する。
 特記無き場合FL±0とする。
 特記無きLGSはLGS100とする。
 ☼はコーナ処理部分を示す。
 特記無きコーナ処理はR-2とする。



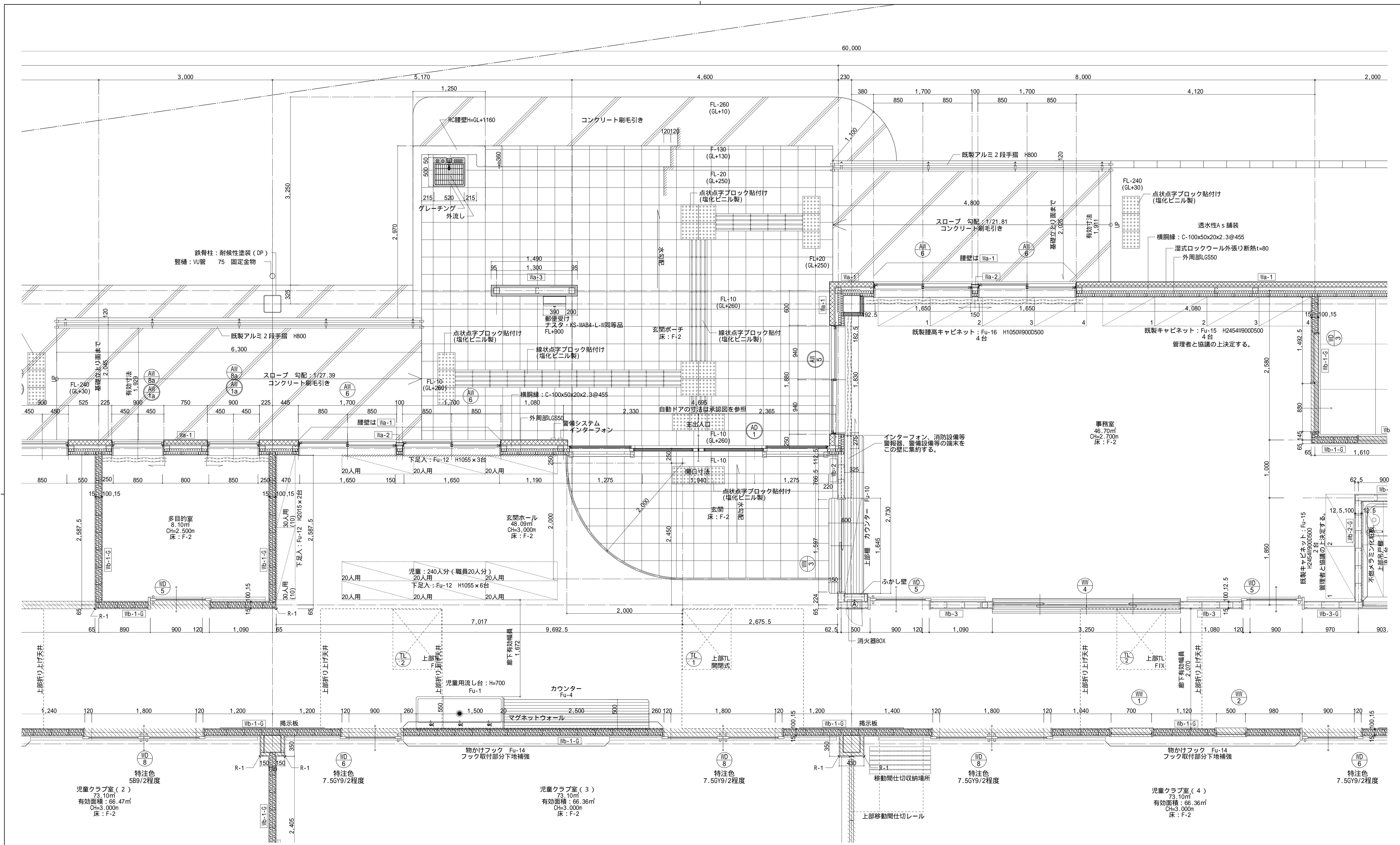
内壁凡例 水廻りはGB-Sとする。
 Wb-1: GB-R.t15 + LGS100 +GB-R.t15
 Wb-2: GB-R.t12.5 + LGS100 + GB-R.t12.5
 Wb-3: GB-R.t15 + LGS100 + GB-R.t12.5
 Wb-4: GB-R.t12.5 + LGS75 + GB-R.t12.5
 Wb-5: GB-R.t12.5 + LGS100 + 木毛セメント板 t 18

鈴木建築設計事務所 一級建築士事務所登録
 (宮城県知事) 第24310185号
 代表となる設計者 鈴木 哲
 その他の設計者 一級建築士 第385533号 鈴木 恵子

代表となる設計者印
 その他の設計者印
 原案

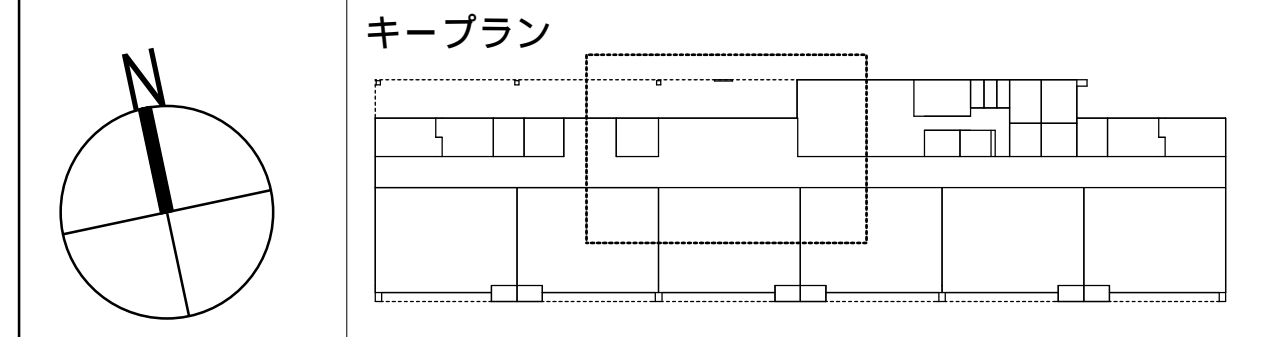
工事名
 令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事
 図面名称
 平面詳細図 - 1

縮尺
 A1: 1/30 A3: 1/60
 年月日
 2024/02/29
 番号
 A-016-1

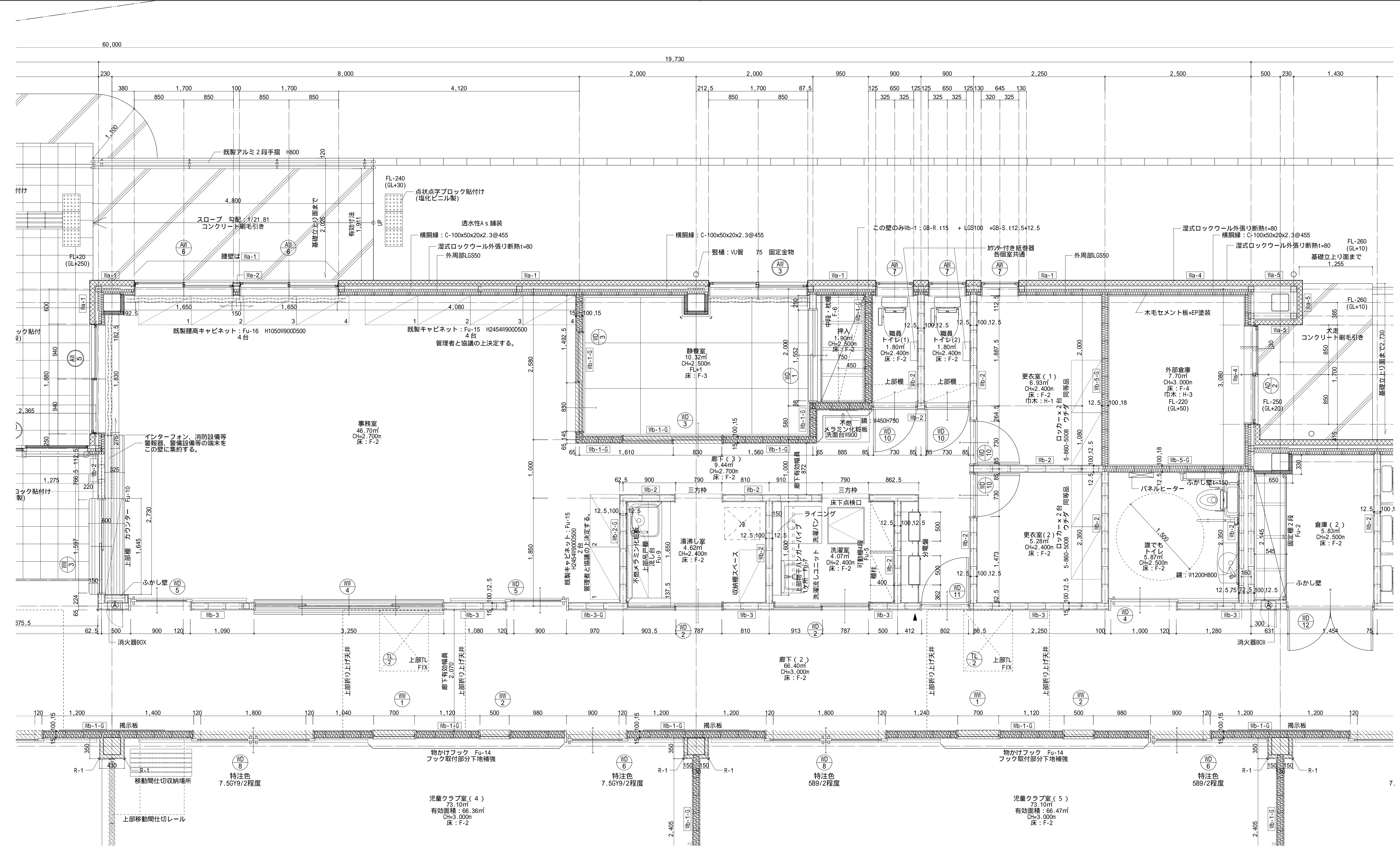


平面詳細図 - 2 S=1/30

各項目の色指定は暫定であり、工実施前に工事監理者と協議の上決定する。
 その他の色指定は、工実施前に工事監理者と協議の上決定する。

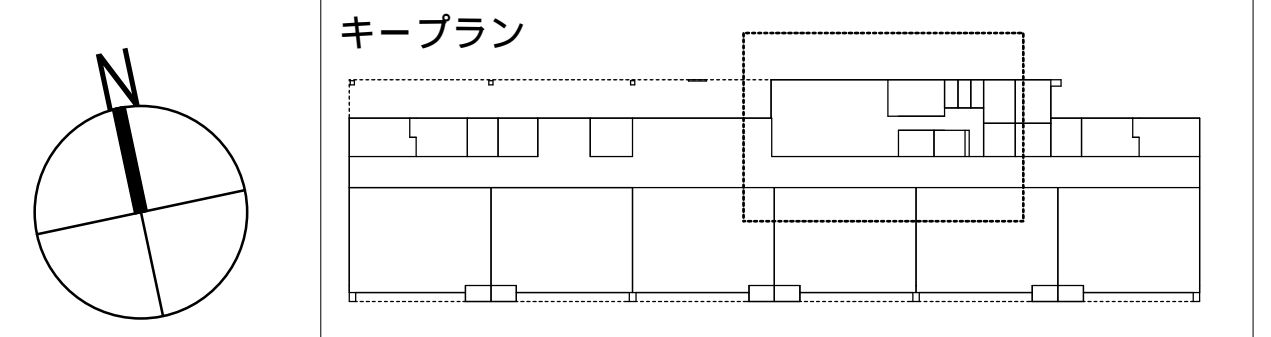


特記 防火上主要な間仕切 石膏ボードt=15(両面)+ビニールクロス(準不燃材) :カーテン開き方向を示す。	特記なき内部巾木はH-1とする。 特記なき外部巾木はH-2とする。 掲示板は共通としW1800H1100下端FL+700 (A)は消火器(ABC10型)を示す。 壁埋込消火器ボックス内 //は下地補強を示す(構造用合板t=12以上 LGS内)	下足入れ等の家具は床固定する。 特記無き場合FL±0とする。 特記無きLGSはLGS100とする。 ♪はコーナ処理部分を示す。 特記無きコーナ処理はR-2とする。	展開方向 	内壁凡例 水廻りはGB-Sとする。 Wb-1: GB-R.t15 + LGS100 +GB-R.t15 Wb-2: GB-R.t12.5 + LGS100 +GB-R.t12.5 Wb-3: GB-R.t15 + LGS100 +GB-R.t12.5 Wb-4: GB-R.t12.5 + LGS75 + GB-R.t12.5 Wb-5: GB-R.t12.5 + LGS100 + 木毛セメント板 t.18	鈴木建築設計事務所 代表となる設計者 一級建築士 第374569号 鈴木 哲 その他の設計者 一級建築士 第385533号 鈴木 恵子	一級建築士事務所登録 (宮城県知事) 第24310185号 代表となる設計者印 その他の設計者印 原案	工名 令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事	図名 平面詳細図 - 2	図尺 A1: 1/30 A3: 1/60 年月日 2024/02/29 番号 A-016-2
							特記 児童クラブ室(2) 73.10m ² 有効面積: 66.47m ² CH=3.000m 床: F-2	特記 児童クラブ室(3) 73.10m ² 有効面積: 66.36m ² CH=3.000m 床: F-2	特記 児童クラブ室(4) 73.10m ² 有効面積: 66.36m ² CH=3.000m 床: F-2

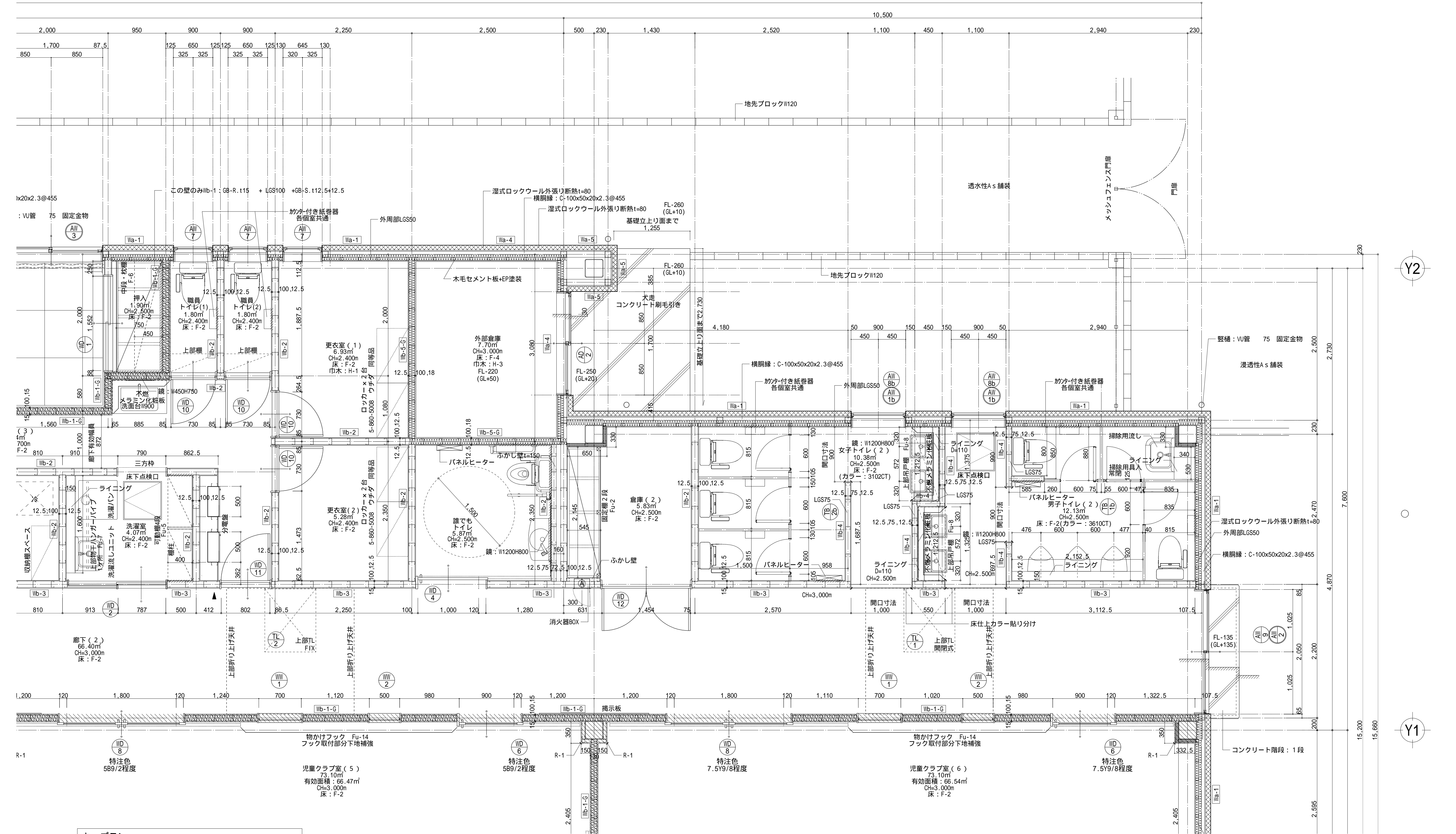


平面詳細図 - 3 S=1/30

各項目の色指定は暫定であり、工事実施前に工事監理者と協議の上決定する。
 その他の色指定は、工事実施前に工事監理者と協議の上決定する。

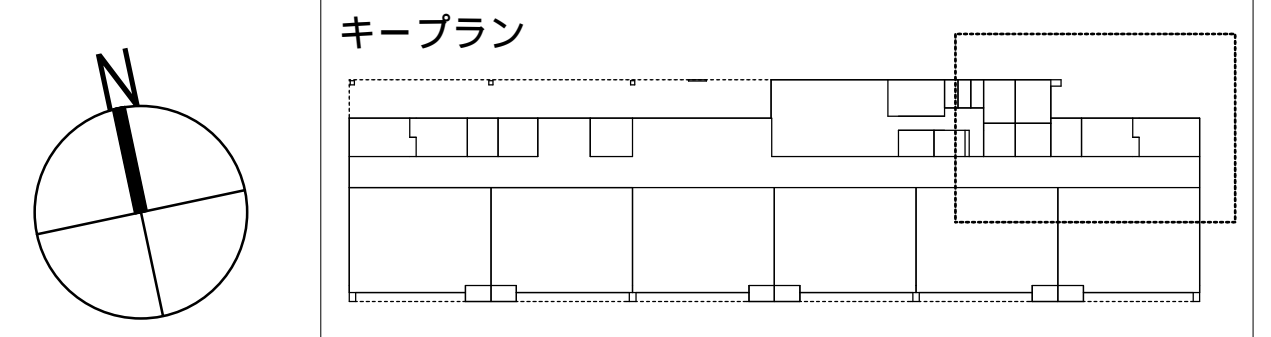


<p>特記</p> <p>防火上主要な間仕切 石膏ボードt=15(両面)+ビニールクロス(準不燃材)</p> <p>カーテン開き方向を示す。</p>	<p>特記なき内部巾木はH-1とする。 特記なき外部巾木はH-2とする。 掲示板は共通としW1800H1100下端FL+700</p> <p>Ⓐは消火器(ABC10型)を示す。壁埋込消火器ボックス内</p> <p>は下地補強を示す(構造用合板t=12以上 LGS内)</p>	<p>下足入れ等の家具は床固定する。 特記なき場合FL±0とする。 特記なきLGSはLGS100とする。 はコーナ処理部分を示す。 特記なきコーナ処理はR-2とする。</p>	<p>展開方向</p>	<p>内壁凡例 水廻りはGB-Sとする。</p> <p>Wb-1: GB-R.115 + LGS100 +GB-R.115 Wb-2: GB-R.112.5 + LGS100 +GB-R.112.5 Wb-3: GB-R.115 + LGS100 +GB-R.112.5 Wb-4: GB-R.112.5 + LGS75 +GB-R.112.5 Wb-5: GB-R.112.5 + LGS100 + 木毛セメント板 t=18</p>	<p>鈴木建築設計事務所</p> <p>代表となる設計者 一級建築士 第374569号 鈴木 哲</p> <p>その他の設計者 一級建築士 第385533号 鈴木 恵子</p>	<p>図面名称 平面詳細図 - 3</p> <p>図面番号 A-016-3</p> <p>発行日 2024/02/29</p> <p>図尺 A1: 1/30 A3: 1/60</p> <p>年月日 2024/02/29</p> <p>番号 A-016-3</p> <p>図名 令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事</p>
---	---	---	-------------	---	---	--

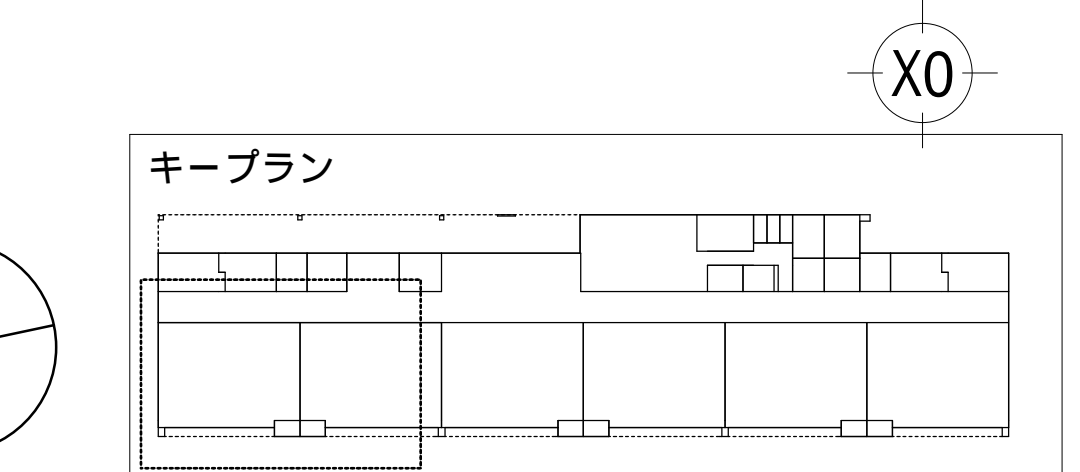
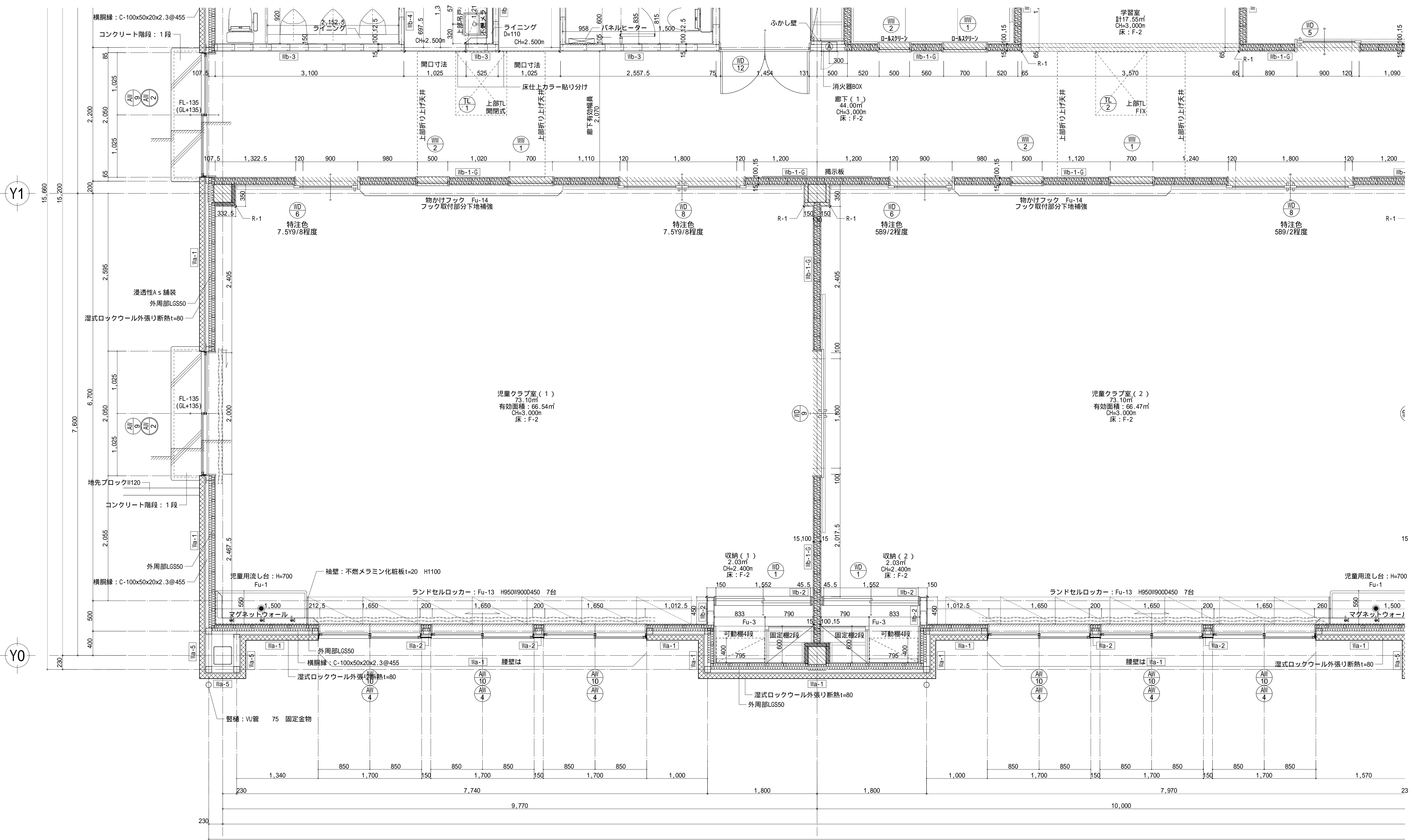


平面詳細図 - 4 S=1/30

各項目の色指定は暫定であり、工事実施前に工事監理者と協議の上決定する。
 その他の色指定は、工事実施前に工事監理者と協議の上決定する。



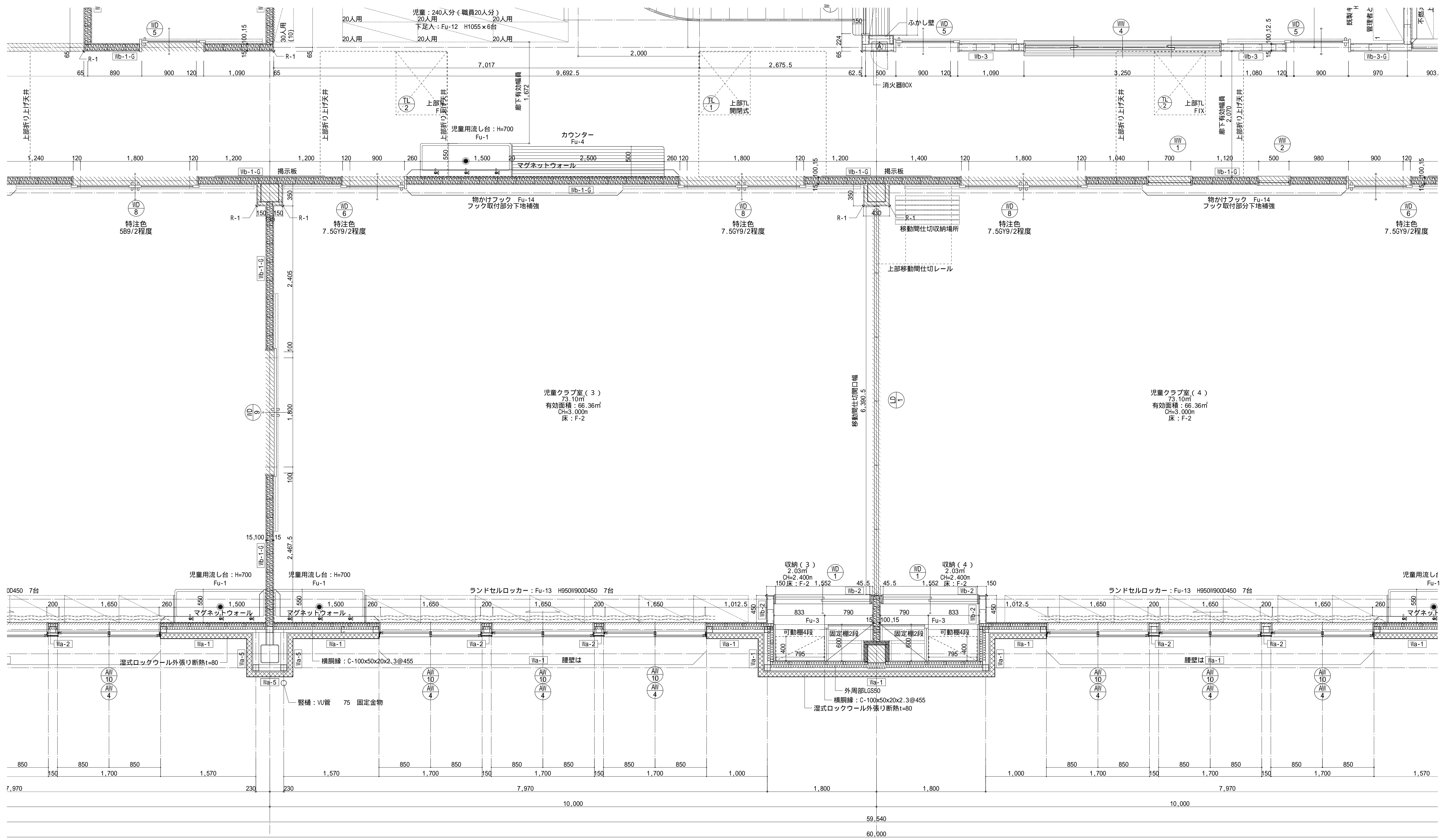
特記 防火上主要な間仕切 石膏ボード t=15(両面)+ビニールクロス(準不燃材) :カーテン開き方向を示す。	特記なき内部巾木はH-1とする。 特記なき外部巾木はH-2とする。 掲示板は共通としW1800H1100下端FL+700 (A)は消火器(ABC10型)を示す。 壁埋込消火器ボックス内 //は下地補強を示す(構造用合板t=12以上 LGS内)	下足入れ等の家具は床固定する。 特記無き場合FL±0とする。 特記無きLGSはLGS100とする。 ♪はコーナ処理部分を示す。 特記無きコーナ処理はR-2とする。	内壁凡例 水廻りはGB-Sとする。 Wb-1: GB-R.115 + LGS100 +GB-R.115 Wb-2: GB-R.112.5 + LGS100 +GB-R.112.5 Wb-3: GB-R.115 + LGS100 +GB-R.112.5 Wb-4: GB-R.112.5 + LGS75 +GB-R.112.5 Wb-5: GB-R.112.5 + LGS100 + 木セメント板 t 18	鈴木建築設計事務所 代表となる設計者 一級建築士 第374569号 鈴木 哲 その他の設計者 一級建築士 第385533号 鈴木 恵子	図名 令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事 平面詳細図 - 4	図尺 A1: 1/30 A3: 1/60 2024/02/29 A-016-4 sar-603-19



平面詳細図 - 5 S=1/30

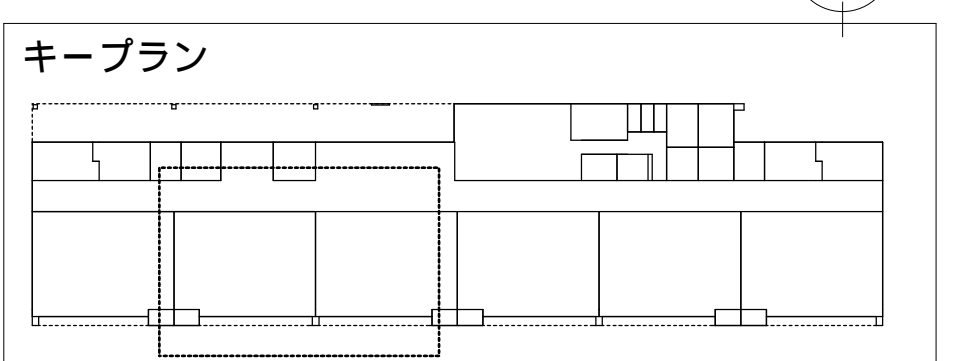
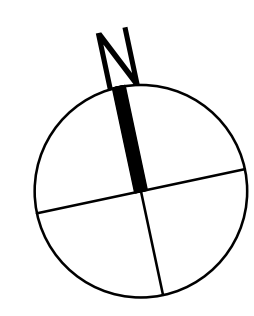
各項目の色指定は暫定であり、工事実施前に工事監理者と協議の上決定する。
 その他の色指定は、工事実施前に工事監理者と協議の上決定する。

特記 : 防火上主要な間仕切 : 石膏ボード t=15(両面)+ビニールクロス(準不燃材) : カーテン開き方向を示す。	特記なき内部巾木はH-1とする。 特記なき外部巾木はH-2とする。 掲示板は共通としW1800H1100下端FL+700 (A)は消火器(ABC10型)を示す。 壁埋込消火器ボックス内 は下地補強を示す(構造用合板t=12以上 LGS内)	下足入れ等の家具は床固定する。 特記無き場合FL±0とする。 特記無きLGSはLGS100とする。 はコーナ処理部分を示す。 特記無きコーナ処理はR-2とする。	内壁凡例 水廻りはGB-Sとする。 Wb-1: GB-R.115 + LGS100 +GB-R.115 Wb-2: GB-R.112.5 + LGS100 + GB-R.112.5 Wb-3: GB-R.115 + LGS100 + GB-R.112.5 Wb-4: GB-R.112.5 + LGS75 + GB-R.112.5 Wb-5: GB-R.112.5 + LGS100 + 木毛セメント板 t 18	鈴木建築設計事務所 一級建築士事務所登録 (宮城県知事) 第24310185号 代表となる設計者 鈴木 哲 その他の設計者 一級建築士 第385533号 鈴木 恵子	代表となる設計者印 その他の設計者印 原案	工事名 令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事 図面名称 平面詳細図 - 5 年月日 2024/02/29 番号 A-016-5	縮尺 A1: 1/30 A3: 1/60 2024/02/29 A-016-5 sar-603-18
--	---	--	---	--	-----------------------------	--	--



平面詳細図 - 6 S=1/30

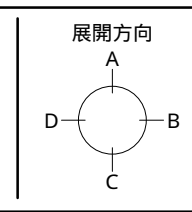
各項目の色指定は暫定であり、工事実施前に工事監理者と協議の上決定する。
 その他の色指定は、工事実施前に工事監理者と協議の上決定する。



特記
 防火上主要な間仕切
 石膏ボード t=15(両面)+ビニールクロス(準不燃材)
 :カーテン開き方向を示す。

特記なき内部巾木はH-1とする。
 特記なき外部巾木はH-2とする。
 特記なきLGSはLGS100とする。
 ①は消火器(ABC10型)を示す。 壁埋込消火器ボックス内
 ②は下地補強を示す(構造用合板t=12以上 LGS内)

下入れ等の家具は床固定する。
 特記無き場合FL±0とする。
 特記無きLGSはLGS100とする。
 ③はコーナ処理部分を示す。
 特記無きコーナ処理はR-2とする。

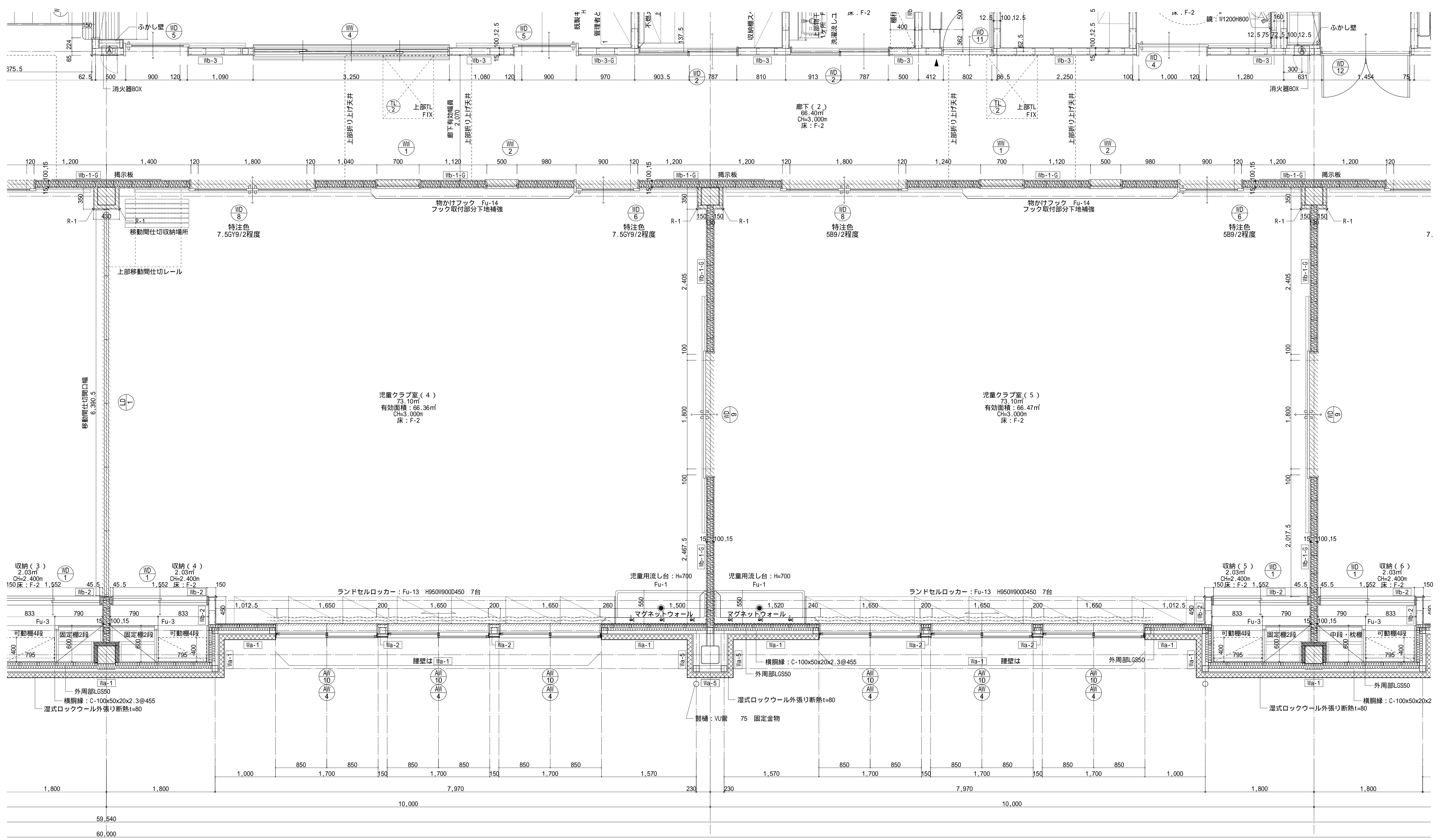


内壁凡例 水廻りはGB-Sとする。
 Wb-1: GB-R.t15 + LGS100 +GB-R.t15
 Wb-2: GB-R.t12.5 + LGS100 + GB-R.t12.5
 Wb-3: GB-R.t15 + LGS100 + GB-R.t12.5
 Wb-4: GB-R.t12.5 + LGS75 + GB-R.t12.5
 Wb-5: GB-R.t12.5 + LGS100 + 木毛セメント板 t 18

鈴木建築設計事務所 一級建築士事務所登録 (宮城県知事) 第24310185号
 代表となる設計者 鈴木 哲 一級建築士 第374569号
 その他の設計者 鈴木 恵子 一級建築士 第385533号

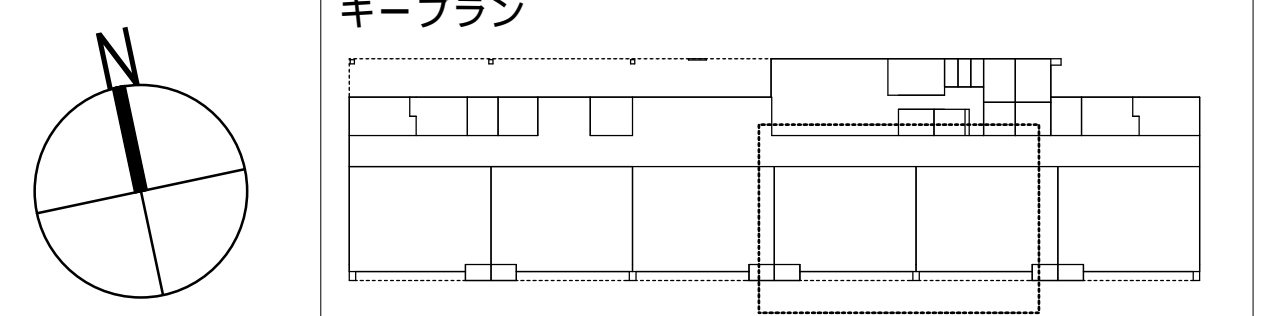
代表となる設計者印
 その他の設計者印
 原案

工事名 令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事
 図面名称 平面詳細図 - 6
 年月日 2024/02/29
 冊数 1/30
 番号 A-016-6
 図面番号 2024/02/29 A-016-6

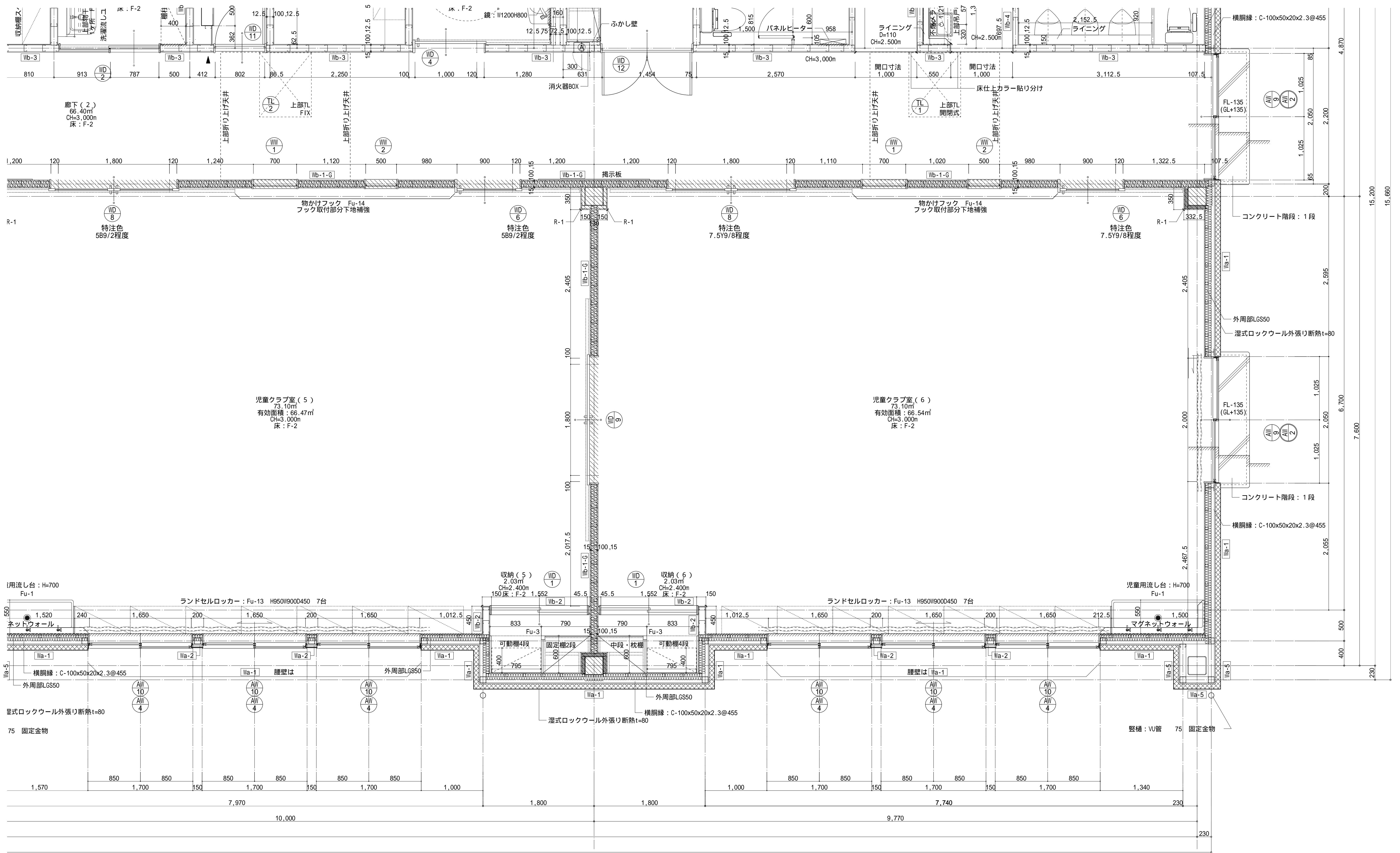


平面詳細図 - 7 S=1/30

各項目の色指定は暫定であり、工事実施前に工事監理者と協議の上決定する。
 その他の色指定は、工事実施前に工事監理者と協議の上決定する。



特記 防火上主要な間仕切 石膏ボードt=15(両面)+ビニールクロス(準不燃材) :カーテン開き方向を示す。	特記なき内部巾木はH-1とする。 特記なき外部巾木はH-2とする。 掲示板は共通としW1800H1100下端FL+700 ①は消火器(ABC10型)を示す。 壁埋込消火器ボックス内 〇は下地補強を示す(構造用合板t=12以上 LGS内)	下足入れ等の家具は床固定する。 特記なき場合FL±0とする。 特記なきLGSはLGS100とする。 〇はコーナ処理部分を示す。 特記なきコーナ処理はR-2とする。	展開方向 	内壁凡例 水廻りはGB-Sとする。 Wb-1: GB-R.115 + LGS100 +GB-R.115 Wb-2: GB-R.112.5 + LGS100 + GB-R.112.5 Wb-3: GB-R.115 + LGS100 + GB-R.112.5 Wb-4: GB-R.112.5 + LGS75 + GB-R.112.5 Wb-5: GB-R.112.5 + LGS100 + 木毛セメント板 t=18	鈴木建築設計事務所 一級建築士事務所登録 (宮城県知事) 第24310185号 代表となる設計者 一級建築士 第374569号 鈴木 哲 その他の設計者 一級建築士 第385533号 鈴木 恵子	代表となる設計者印 その他の設計者印 原案	工事名 令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事	図面名称 平面詳細図 - 7	図尺 A1: 1/30 A3: 1/60 年月日 2024/02/29 番号 A-016-7
							sar-603-18		

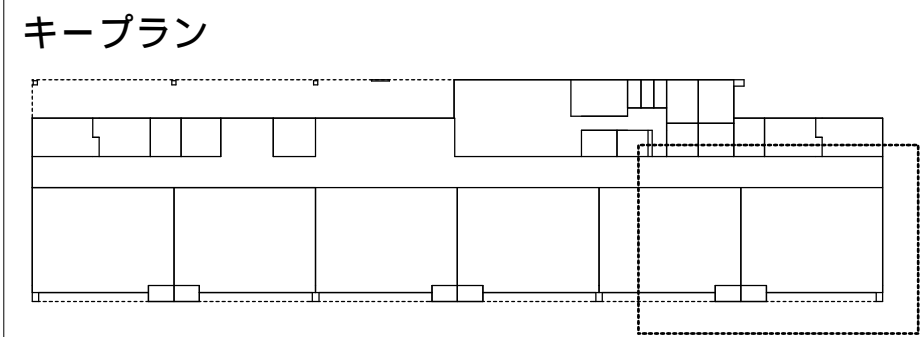
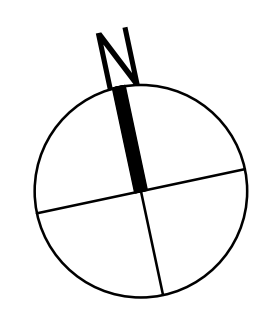


Y1

Y0

X5

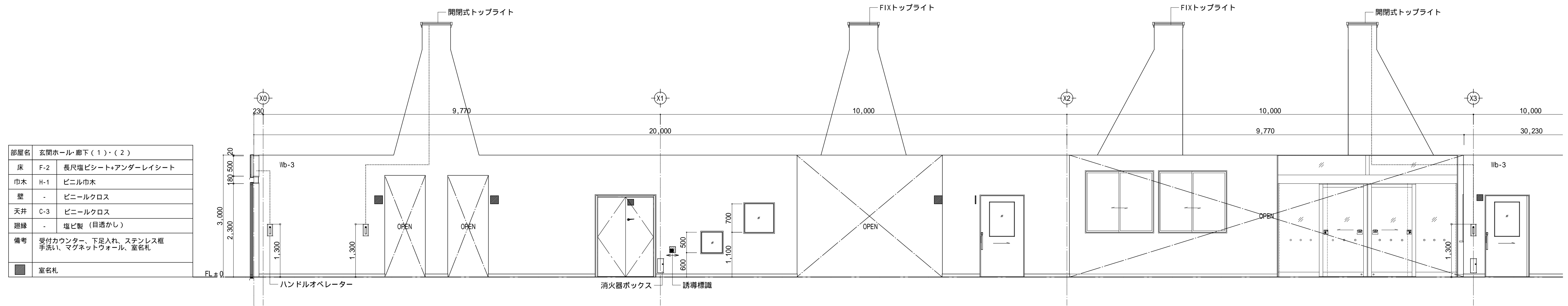
X6



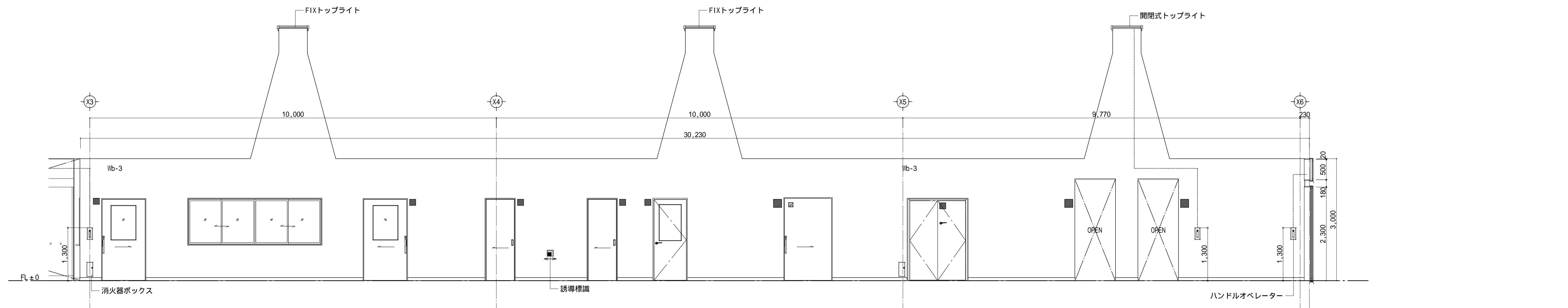
平面詳細図 - 8 S=1/30

各項目の色指定は暫定であり、工事実施前に工事監理者と協議の上決定する。
その他の色指定は、工事実施前に工事監理者と協議の上決定する。

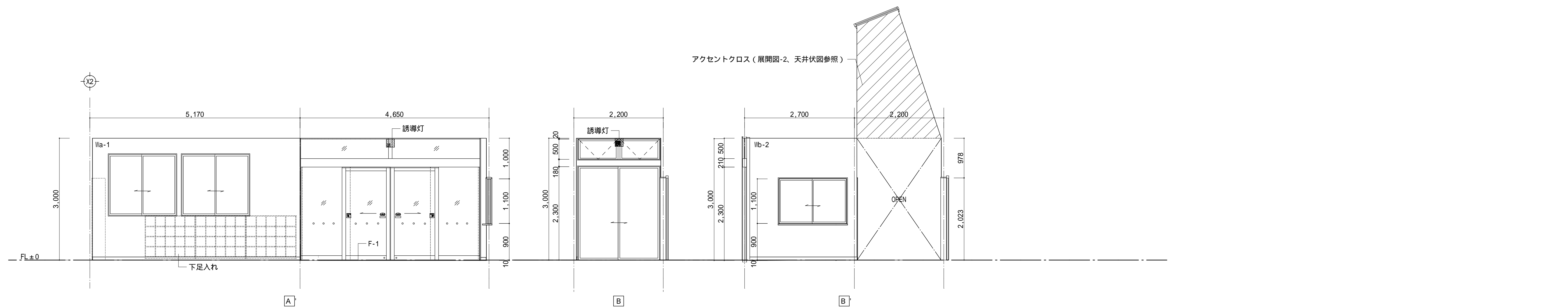
特記 防火上主要な間仕切 石膏ボードt=15(両面)+ビニールクロス(準不燃材) :カーテン開き方向を示す。	特記なき内部巾木はH-1とする。 特記なき外部巾木はH-2とする。 掲示板は共通としW1800H1100下端FL+700 (A)は消火器(ABC10型)を示す。 壁埋込消火器ボックス内 //は下地補強を示す(構造用合板t=12以上 LGS内)	下足入れ等の家具は床固定する。 特記なき場合FL±0とする。 特記なきLGSはLGS100とする。 //はコーナ処理部分を示す。 特記なきコーナ処理はR-2とする。	内壁凡例 水廻りはGB-Sとする。 Wb-1: GB-R.t15 + LGS100 +GB-R.t15 Wb-2: GB-R.t12.5 + LGS100 +GB-R.t12.5 Wb-3: GB-R.t15 + LGS100 +GB-R.t12.5 Wb-4: GB-R.t12.5 + LGS75 +GB-R.t12.5 Wb-5: GB-R.t12.5 + LGS100 + 木毛セメント板 t 18	鈴木建築設計事務所 代表となる設計者 一級建築士 第374569号 鈴木 哲 その他の設計者 一級建築士 第385533号 鈴木 恵子	代表となる設計者印 その他の設計者印 原案	工事名 令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事	図面名称 平面詳細図 - 8	図尺 A1: 1/30 A3: 1/60 年月日 2024/02/29 番号 A-016-8
						展開方向 	代表となる設計者印 その他の設計者印 原案	図面名称 平面詳細図 - 8



玄関ホール・廊下(1)・(2)



玄関ホール・廊下(1)・(2)



玄関ホール・廊下(1)・(2)

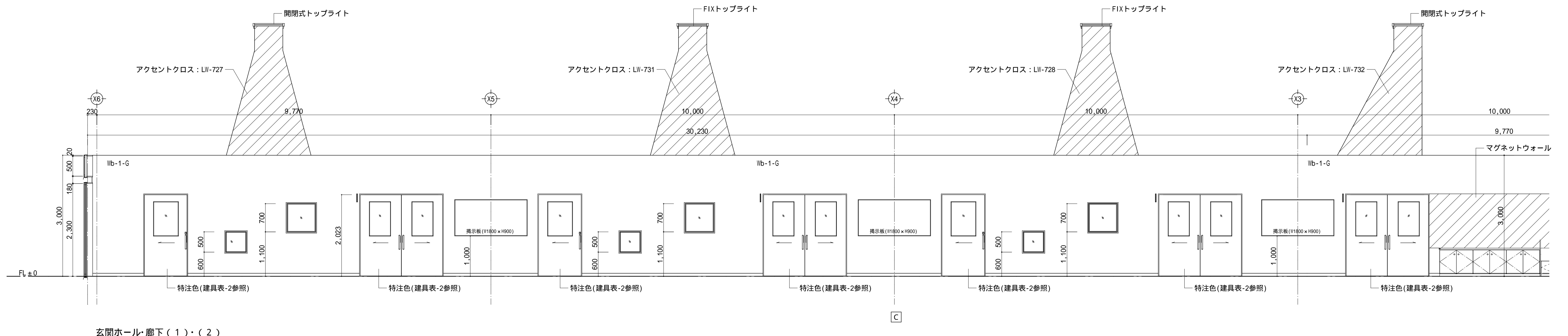
特記 特記の無い巾木はH-1とする。 内壁仕上：Wb-1は防火上主要な間仕切り
 特記の無い床はF-2とする。 石膏ボードt=15(両面)+ビニルクロス
 特記のない天井はC-3とする。
 各項目の色指定は暫定であり、工事実施前に工事監理者と協議の上決定する。
 その他の色指定は、工事実施前に工事監理者と協議の上決定する。

鈴木建築設計事務所 一級建築士事務所登録
 (宮城県知事) 第24310185号
 代表となる設計者 一級建築士 第374569号 鈴木 哲
 その他の設計者 一級建築士 第385533号 鈴木 恵子

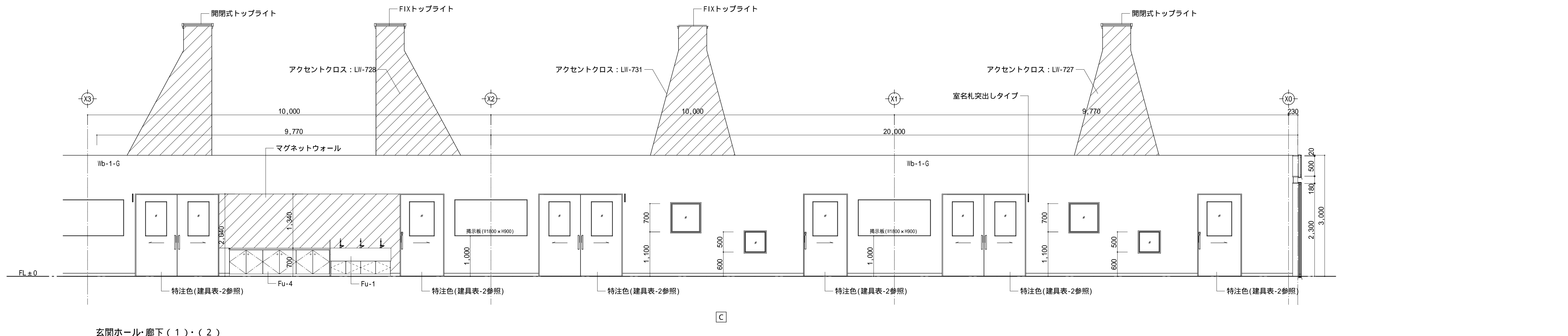
代表となる設計者印
 その他の設計者印
 原案

工事名
 令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事
 図面名称
 展開図 - 1

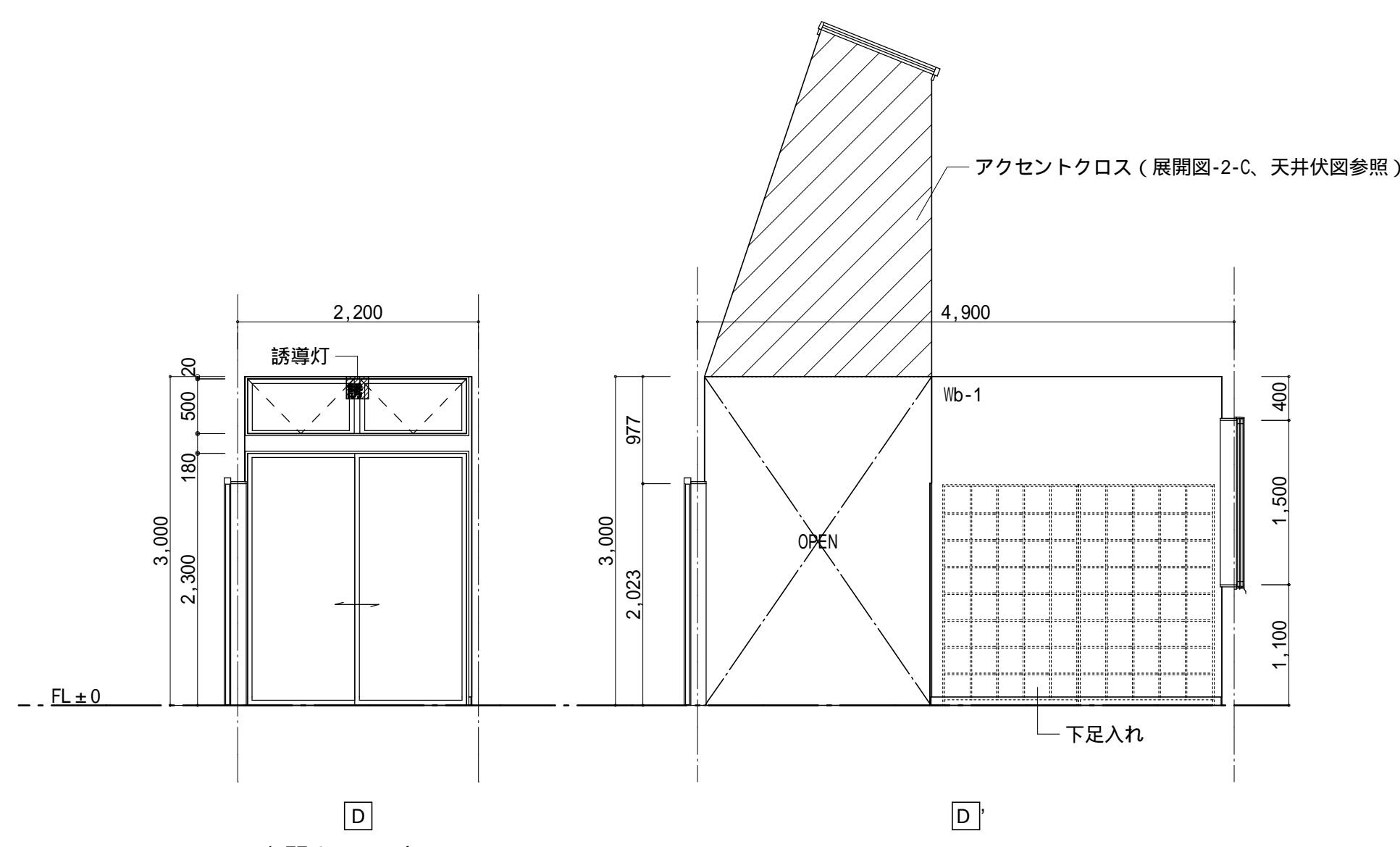
縮尺
 A1 : 1/50 A3 : 1/100
 年月日
 2024/02/29
 番号
 A-017-1



玄関ホール・廊下(1)・(2)



玄関ホール・廊下(1)・(2)



玄関ホール・廊下(1)・(2)

特記 特記の無い巾木はH-1とする。 内壁仕上：Wb-1は防火上主要な間仕切り
 特記の無い床はF-2とする。 石膏ボード(=15(両面)+ビニールクロス
 特記ない天井はC-3
 各項目の色指定は暫定であり、工事実施前に工事監理者と協議の上決定する。
 その他の色指定は、工事実施前に工事監理者と協議の上決定する。

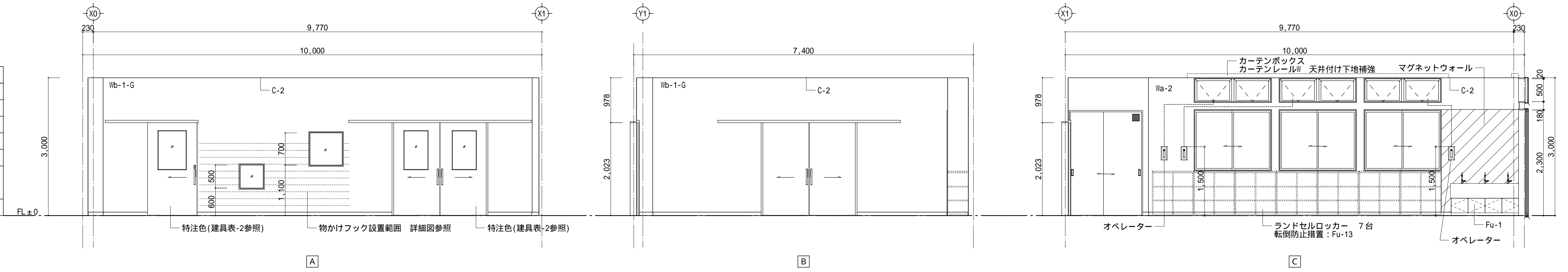
鈴木建築設計事務所 一級建築士事務所登録
 (宮城県知事) 第24310185号
 代表となる設計者 一級建築士 第374569号 鈴木 哲
 その他の設計者 一級建築士 第385533号 鈴木 恵子

代表となる設計者印
 その他の設計者印
 期星

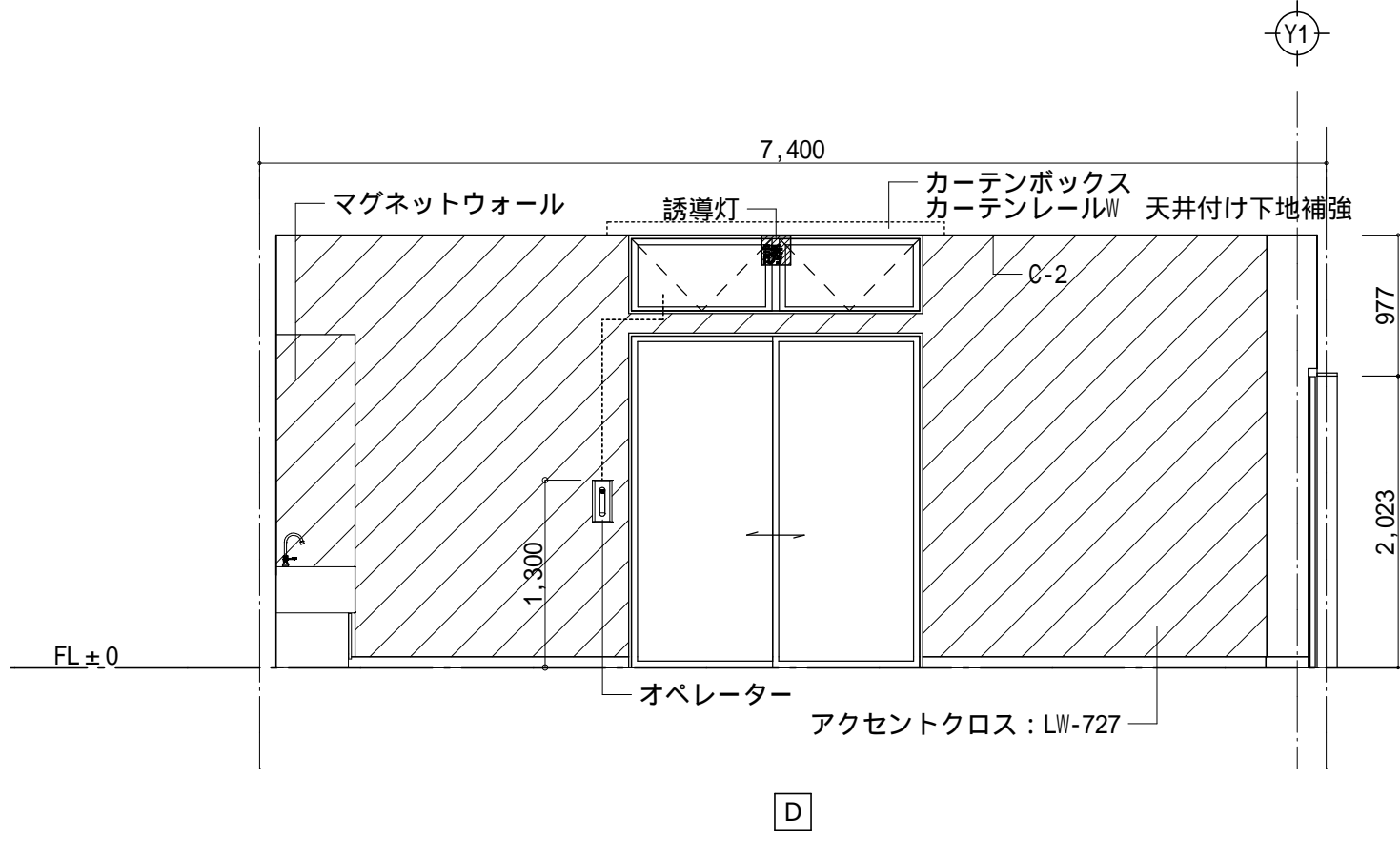
工事名
 令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事
 図面名称
 展開図 - 2

縮尺
 A1 : 1/50 A3 : 1/100
 年月日
 2024/02/29
 番号
 A-017-2

部屋名	児童クラブ室(1)	
床	F-2	長尺塩ビシート+アンダーレイシート
巾木	H-1	ビニル巾木
壁	-	ビニルクロス
天井	C-2	化粧石膏吸音ボード
廻縁	-	塩ビ製(目透かし)
備考	手洗い、カーテンボックス・カーテンレール、ランドセルロッカー、マグネットウォール、物かけフック、壁掛内線電話機、室名札	
■	室名札	

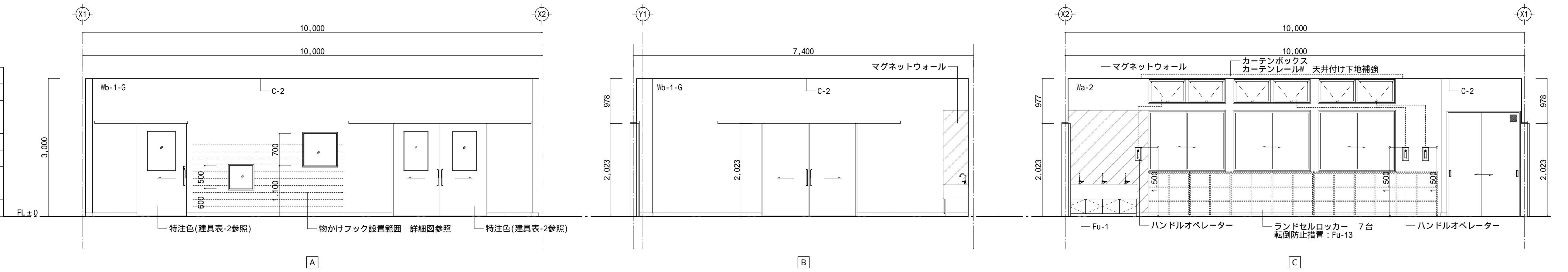


児童クラブ室(1)

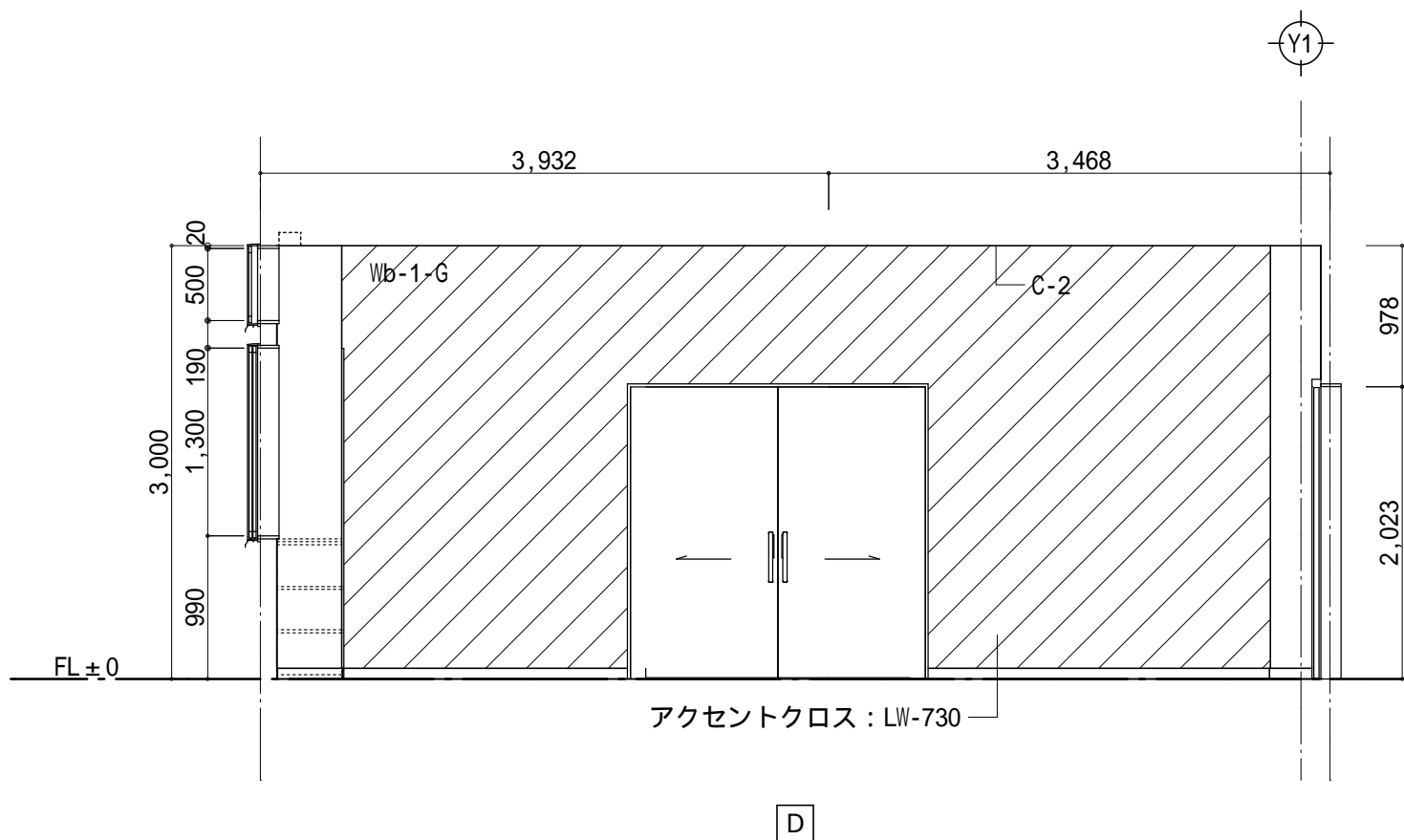


児童クラブ室(1)

部屋名	児童クラブ室(2)	
床	F-2	長尺塩ビシート+アンダーレイシート
巾木	H-1	ビニル巾木
壁	-	ビニルクロス
天井	C-2	化粧石膏吸音ボード
廻縁	-	塩ビ製(目透かし)
備考	手洗い、カーテンボックス・カーテンレール、ランドセルロッカー、マグネットウォール、物かけフック、壁掛内線電話機、室名札	
■	室名札	



児童クラブ室(2)



児童クラブ室(2)

特記 特記の無い巾木はH-1とする。 内壁仕上: Wb-1は防火上主要な間仕切り
 特記の無い床はF-2とする。 石膏ボードt=15(両面)+ビニルクロス
 特記のない天井はC-3
 各項目の色指定は暫定であり、工事実施前に工事監理者と協議の上決定する。
 その他の色指定は、工事実施前に工事監理者と協議の上決定する。

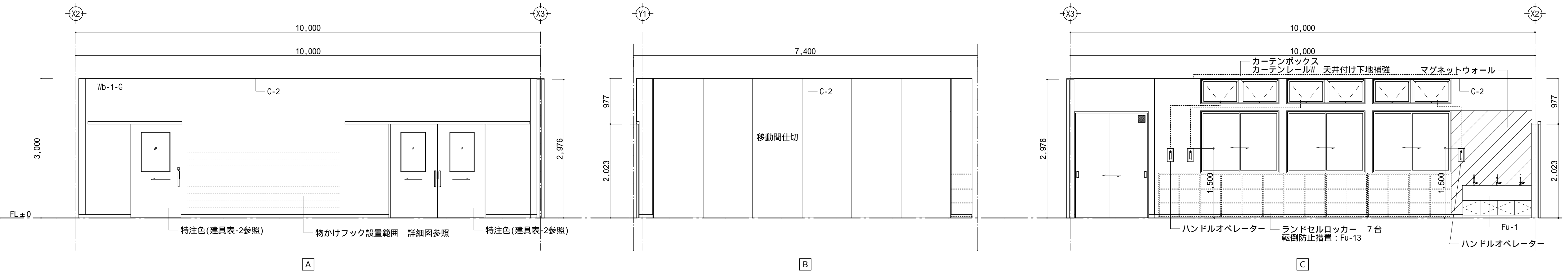
鈴木建築設計事務所 一級建築士事務所登録 (宮城県知事) 第24310185号
 代表となる設計者 一級建築士 第374569号 鈴木 哲
 その他の設計者 一級建築士 第385533号 鈴木 恵子

代表となる設計者印
 その他の設計者印
 原案

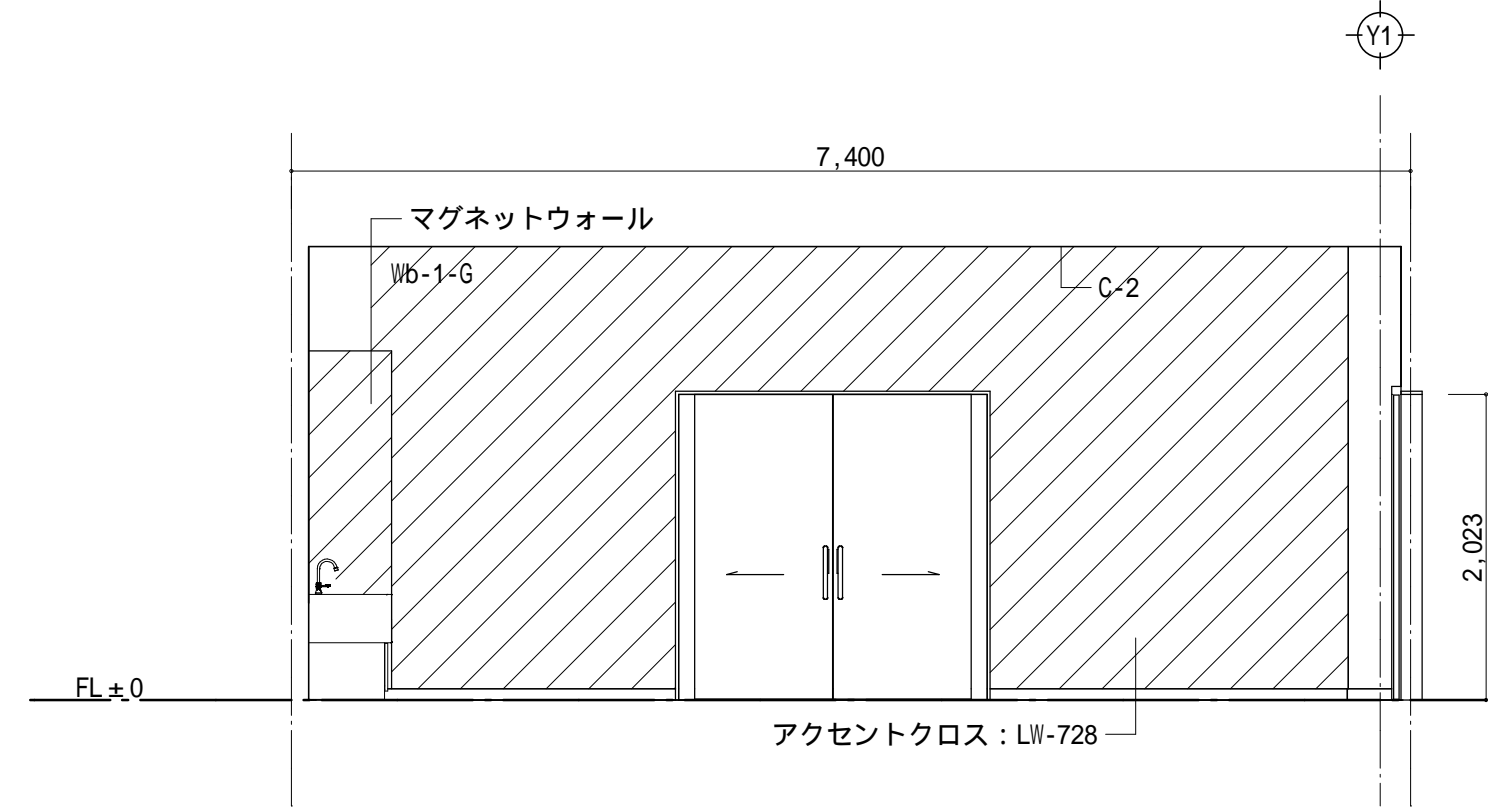
工事名 令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事
 図面名称 展開図 - 3

縮尺 A1: 1/50 A3: 1/100
 年月日 2024/02/29
 番号 A-017-3

部屋名	児童クラブ室(3)	
床	F-2	長尺塩ビシート+アンダーレイシート
巾木	H-1	ビニル巾木
壁	-	ビニルクロス
天井	C-2	化粧石膏吸音ボード
廻縁	-	塩ビ製(目透かし)
備考	手洗い、カーテンボックス・カーテンレール、ランドセルロッカー、マグネットウォール、物かけフック、壁掛内線電話機、室名札、移動間仕切	
■	室名札	

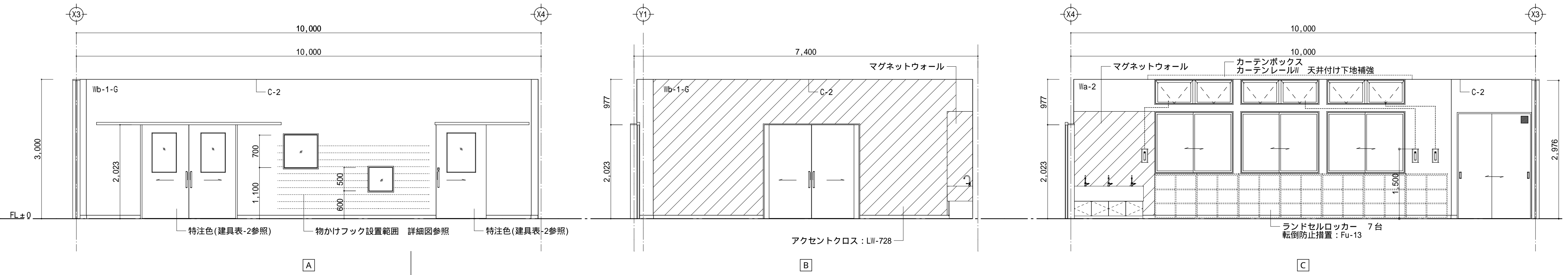


児童クラブ室(3)

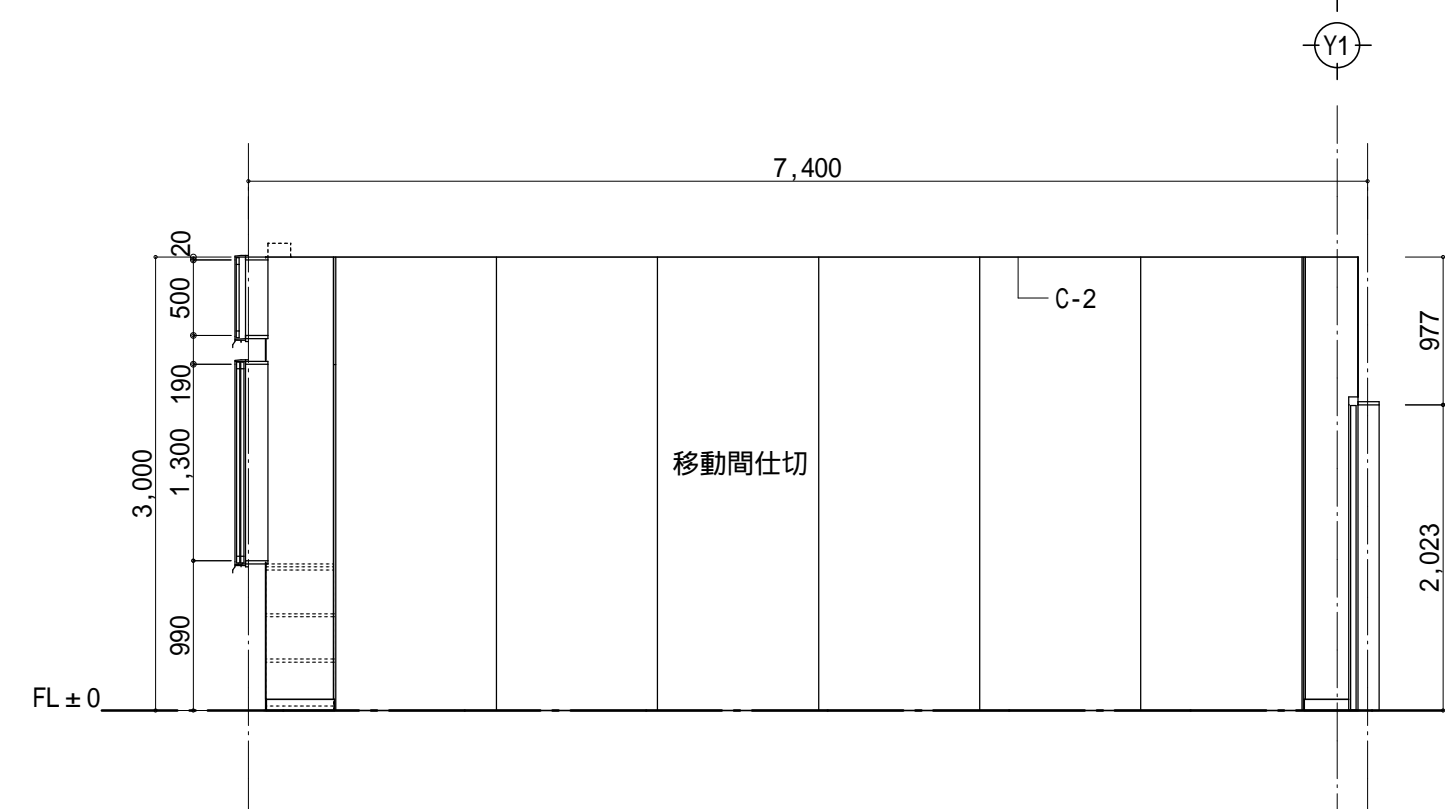


児童クラブ室(3)

部屋名	児童クラブ室(4)	
床	F-2	長尺塩ビシート+アンダーレイシート
巾木	H-1	ビニル巾木
壁	-	ビニルクロス
天井	C-2	化粧石膏吸音ボード
廻縁	-	塩ビ製(目透かし)
備考	手洗い、カーテンボックス・カーテンレール、ランドセルロッカー、マグネットウォール、物かけフック、壁掛内線電話機、室名札、移動間仕切	
■	室名札	



児童クラブ室(4)



児童クラブ室(4)

特記 特記の無い巾木はH-1とする。 内壁仕上：Wb-1は防火上主要な間仕切り
 特記の無い床はF-2とする。 石膏ボードt=15(両面)+ビニルクロス
 特記ない天井はC-3
 各項目の色指定は暫定であり、工事実施前に工事監理者と協議の上決定する。
 その他の色指定は、工事実施前に工事監理者と協議の上決定する。

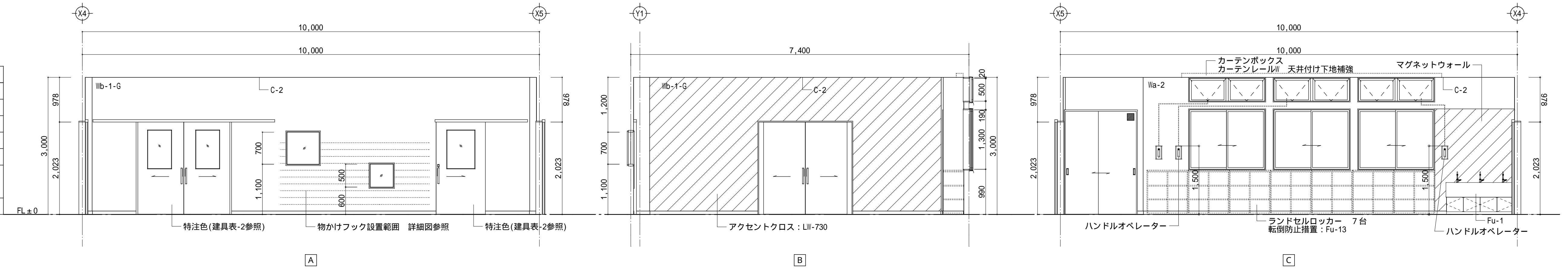
鈴木建築設計事務所 一級建築士事務所登録
 (宮城県知事) 第24310185号
 代表となる設計者 一級建築士 第374569号 鈴木 哲
 その他の設計者 一級建築士 第385533号 鈴木 恵子

代表となる設計者印
 その他の設計者印
 原案

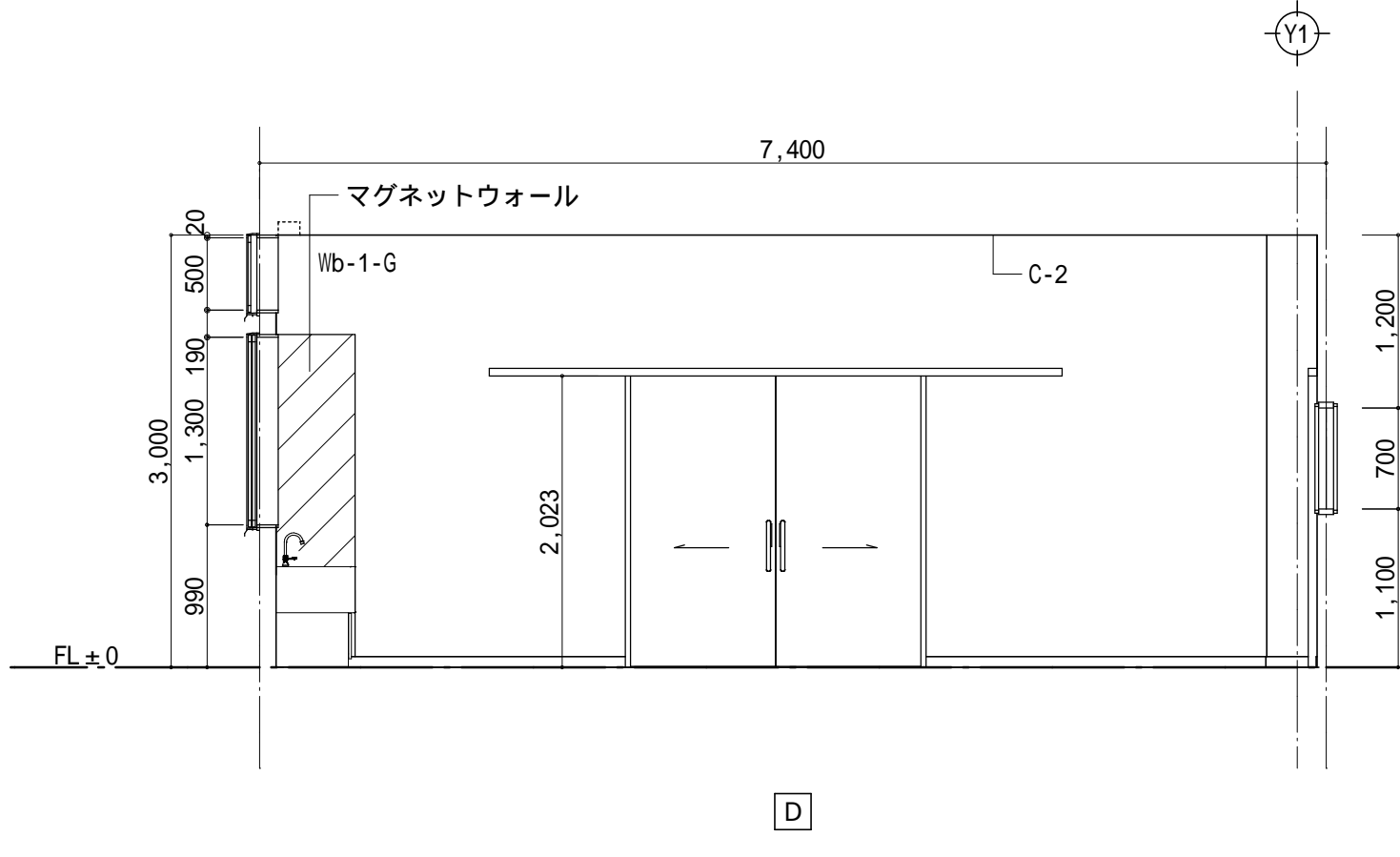
工事名
 令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事
 図面名称
 展開図 - 4

縮尺
 A1 : 1/50 A3 : 1/100
 年月日
 2024/02/29
 番号
 A-017-4

部屋名	児童クラブ室(5)
床	F-2 長尺塩ビシート+アンダーレイシート
巾木	H-1 ビニル巾木
壁	- ビニルクロス
天井	C-2 化粧石膏吸音ボード
廻縁	- 塩ビ製(目透かし)
備考	手洗い、カーテンボックス・カーテンレールII ランドセルロッカー、マグネットウォール 物かけフック、壁掛内線電話機、室名札
■	室名札

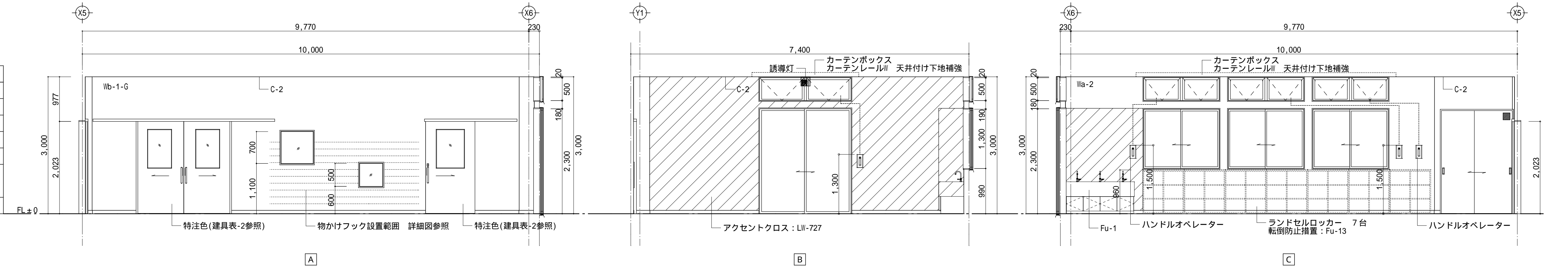


児童クラブ室(5)

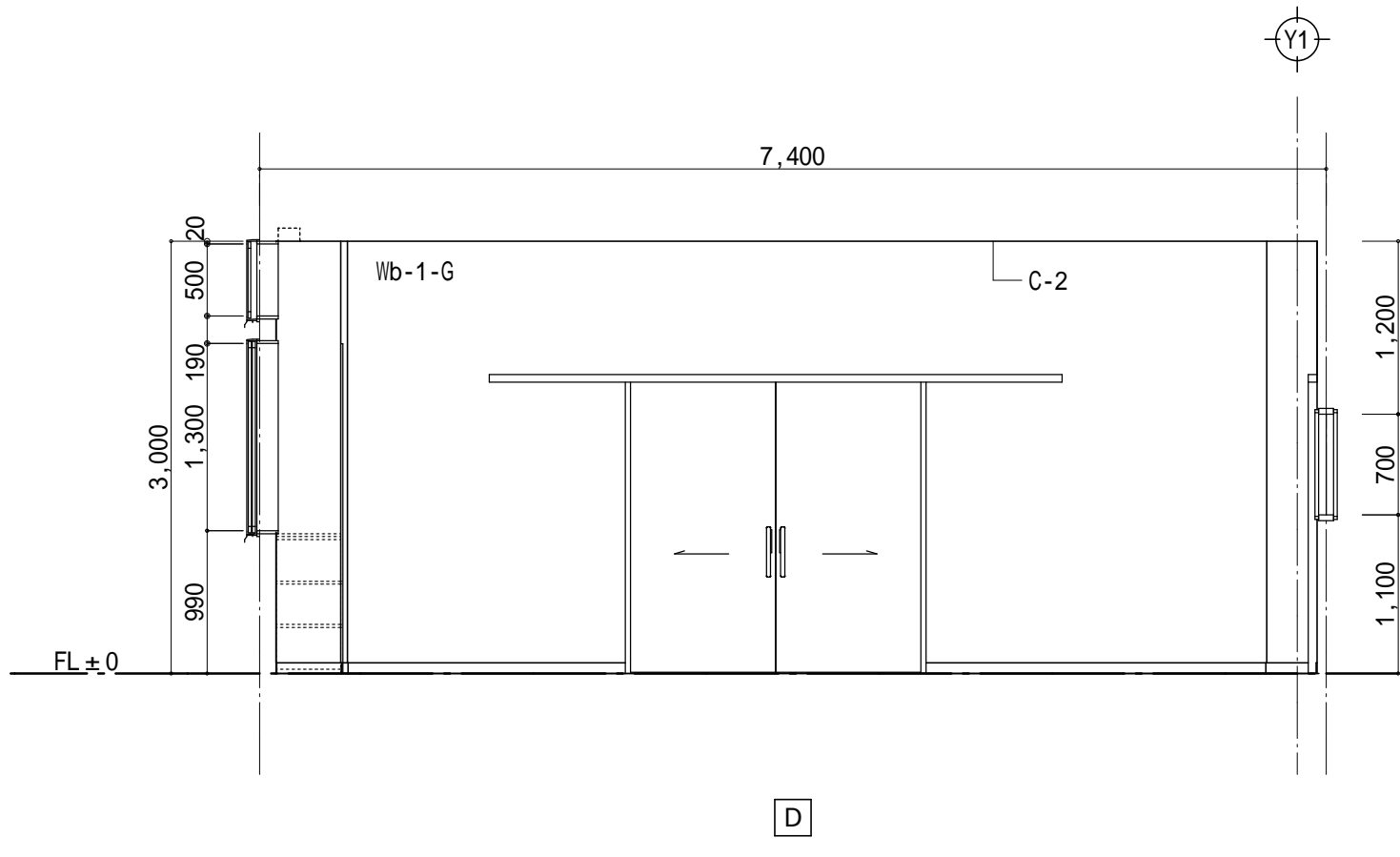


児童クラブ室(5)

部屋名	児童クラブ室(6)
床	F-2 長尺塩ビシート+アンダーレイシート
巾木	H-1 ビニル巾木
壁	- ビニルクロス
天井	C-2 化粧石膏吸音ボード
廻縁	- 塩ビ製(目透かし)
備考	手洗い、カーテンボックス・カーテンレールII ランドセルロッカー、マグネットウォール 物かけフック、壁掛内線電話機、室名札
■	室名札



児童クラブ室(6)



児童クラブ室(6)

特記 特記の無い巾木はH-1とする。 内壁仕上：Wb-1は防火上主要な間仕切り
特記の無い床はF-2とする。 石膏ボードt=15(両面)+ビニルクロス
特記ない天井はC-3
各項目の色指定は暫定であり、工事実施前に工事監理者と協議の上決定する。

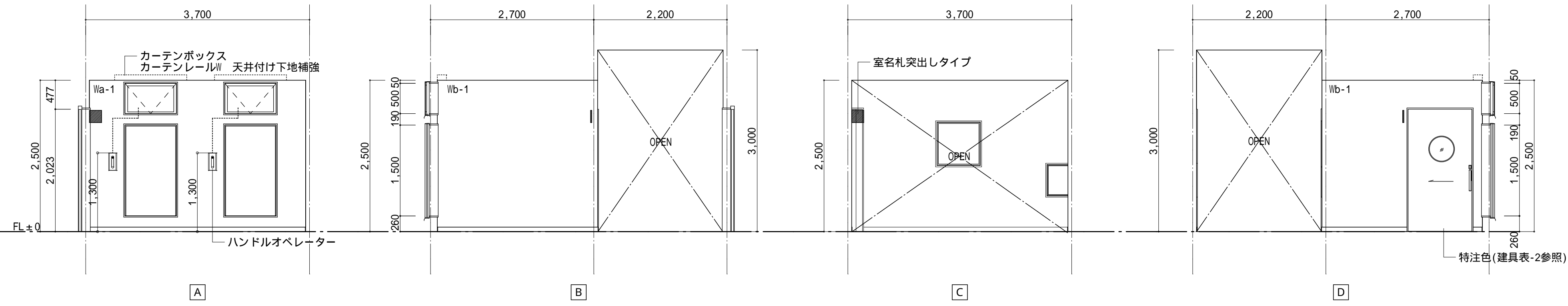
鈴木建築設計事務所 一級建築士事務所登録
(宮城県知事)第24310185号
代表となる設計者 一級建築士 第374569号 鈴木 哲
その他の設計者 一級建築士 第385533号 鈴木 恵子

代表となる設計者印
その他の設計者印
原案

工事名 令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事
図面名称 展開図 - 5

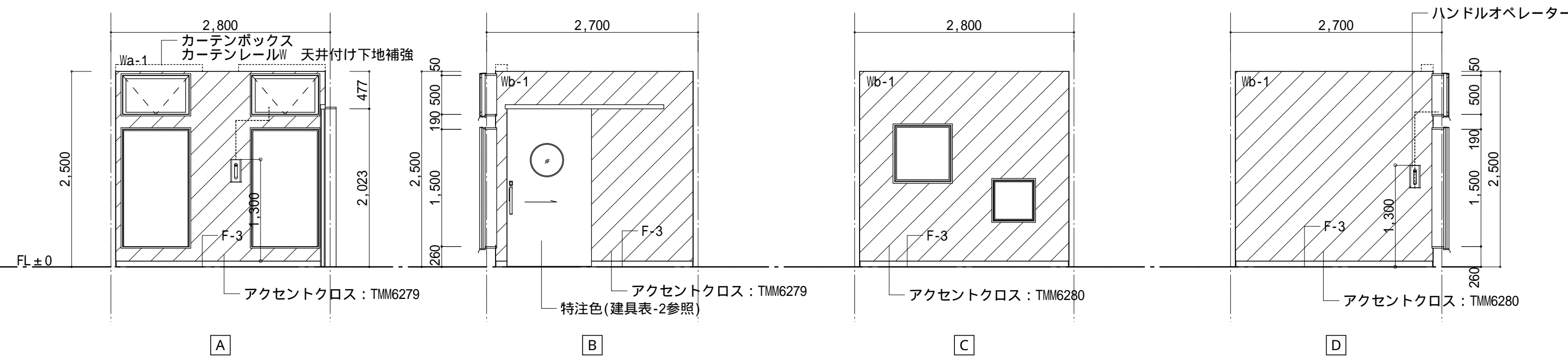
縮尺 A1: 1/50 A3: 1/100
年月日 2024/02/29
番号 A-017-5

部屋名	本棚スペース
床	F-2 長尺塩ビシート+アンダーレイシート
巾木	H-1 ビニル巾木
壁	- ビニルクロス
天井	C-3 ビニルクロス
廻縁	- 塩ビ製 (目透かし)
備考	カーテンボックス・カーテンレール 室名札
■	室名札



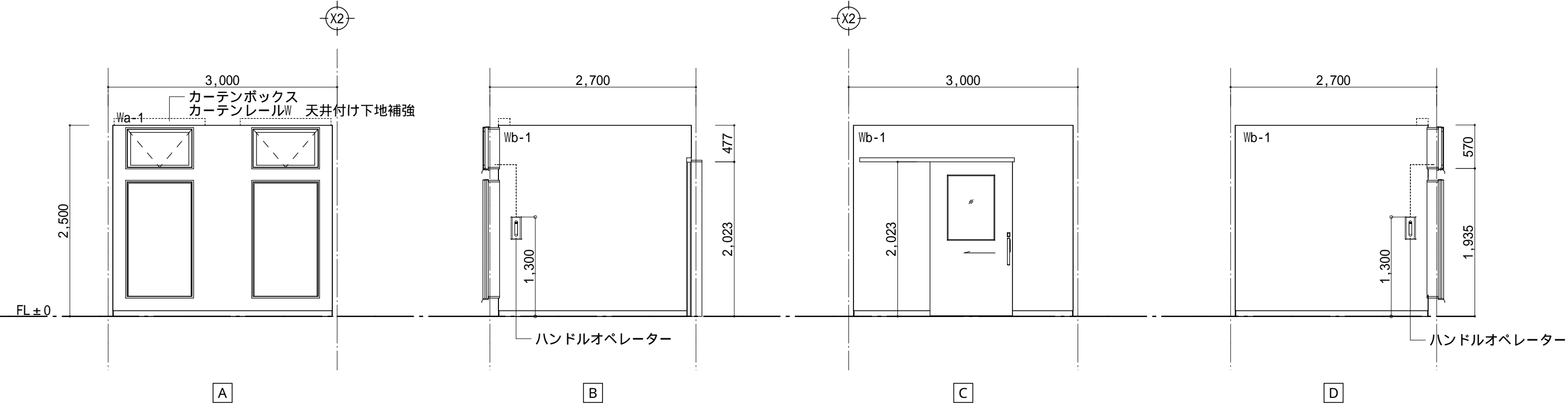
本棚スペース

部屋名	読書スペース
床	F-3 畳敷き
巾木	H-1 ビニル巾木
壁	- ビニルクロス
天井	C-3 ビニルクロス
廻縁	- ボード突付
備考	カーテンボックス・カーテンレール



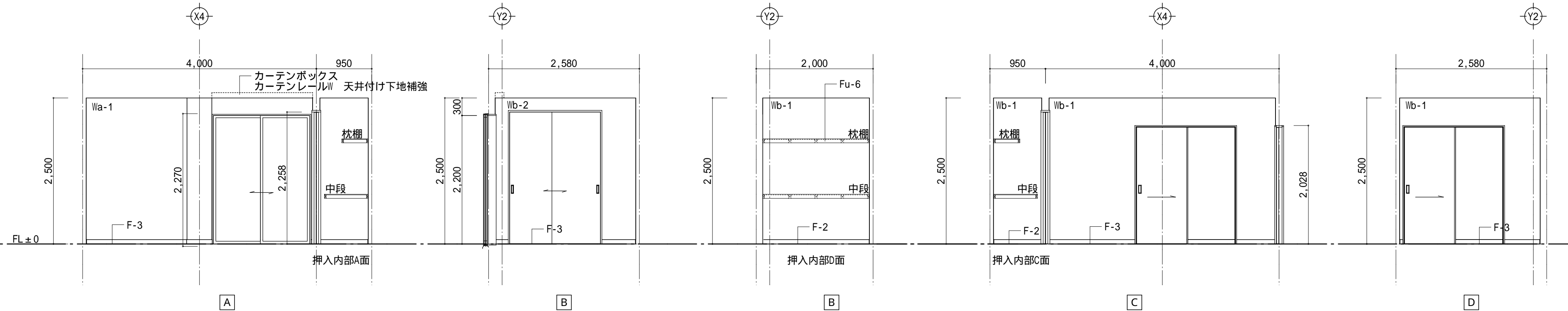
読書スペース

部屋名	多目的室
床	F-2 長尺塩ビシート+アンダーレイシート
巾木	H-1 ビニル巾木
壁	- ビニルクロス
天井	C-3 ビニルクロス
廻縁	- 塩ビ製
備考	カーテンボックス・カーテンレール



多目的室

部屋名	静養室・押入
床	F-3 畳敷き
巾木	H-1 ビニル巾木
壁	- ビニルクロス
天井	C-4 ビニルクロス
廻縁	- 塩ビ製
備考	カーテンボックス・カーテンレール 中断・枕棚



静養室・押入

特記 特記の無い巾木はH-1とする。 内壁仕上: Wb-1は防火上主要な間仕切り
特記の無い床はF-2とする。 石膏ボードt=15(両面)+ビニルクロス
特記のない天井はC-3
各項目の色指定は暫定であり、工事実施前に工事監理者と協議の上決定する。
その他の色指定は、工事実施前に工事監理者と協議の上決定する。

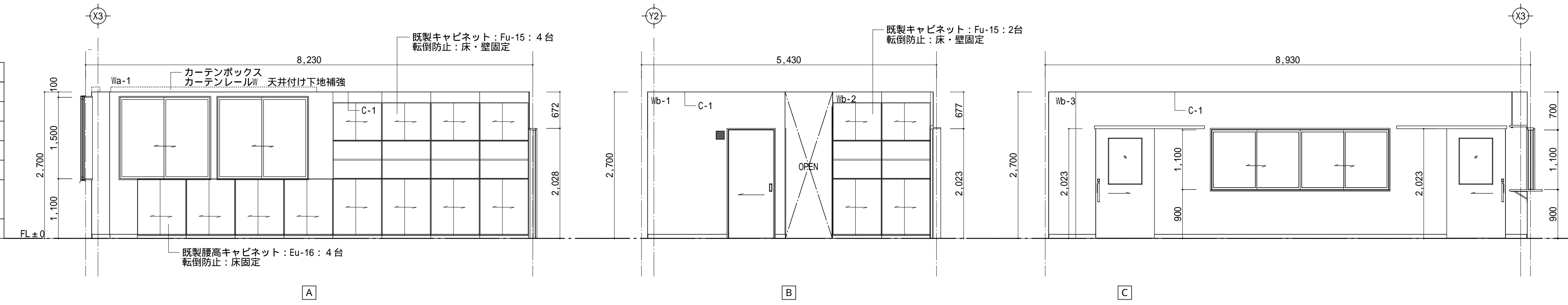
鈴木建築設計事務所 一級建築士事務所登録
(宮城県知事) 第24310185号
代表となる設計者 一級建築士 第374569号 鈴木 哲
その他の設計者 一級建築士 第385533号 鈴木 恵子

代表となる設計者印
その他の設計者印
原案

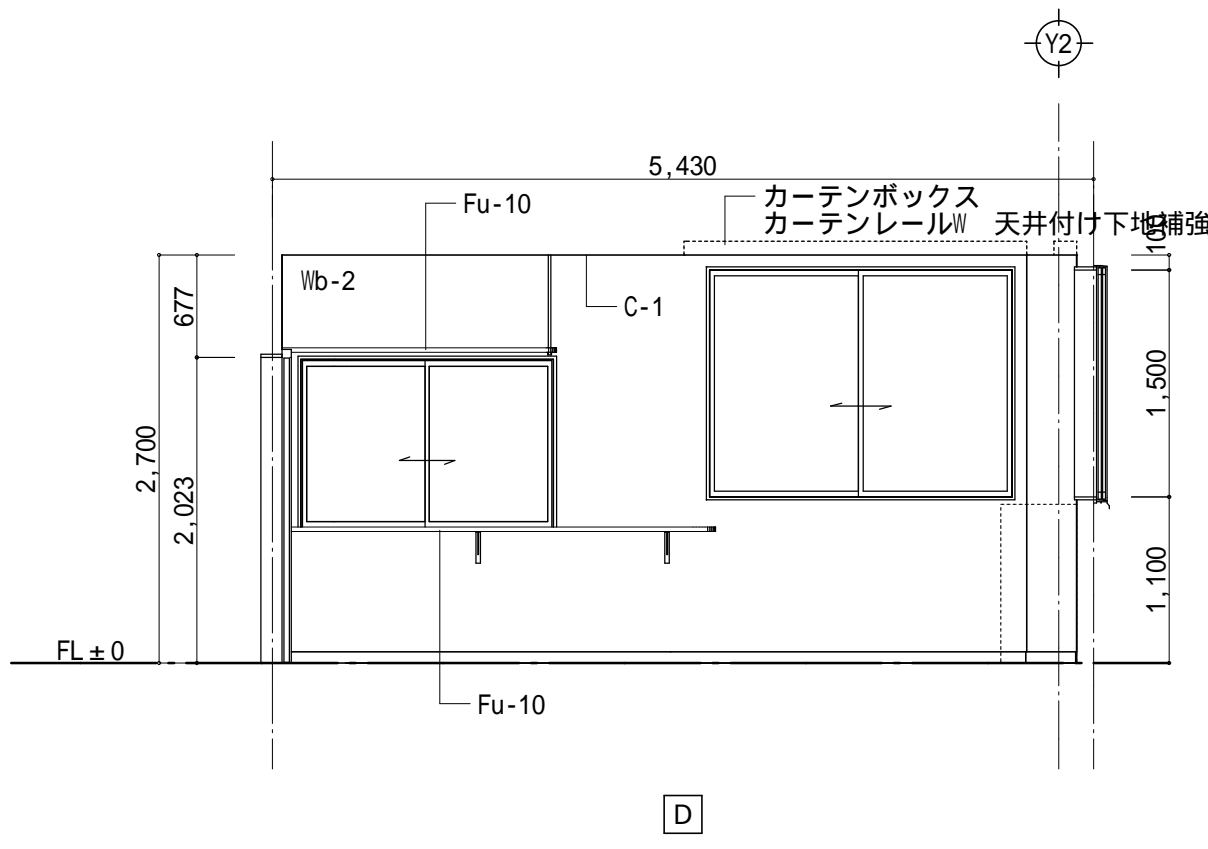
工事名
令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事
図面名称
展開図 - 6

縮尺
A1: 1/50 A3: 1/100
年月日
2024/02/29
番号
A-017-6

部屋名	事務室
床	F-2 長尺塩ビシート+アンダーレイシート
巾木	H-1 ビニル巾木
壁	- ビニルクロス
天井	C-1 化粧石膏ボード
廻縁	- 塩ビ製 (目透かし)
備考	放送設備、インターフォン観機、無線・有線LAN トイレ呼び出し設備、キャビネットH1050 キャビネットH225、キャビネットH1050 カーテンボックス・カーテンレール
■	室名札

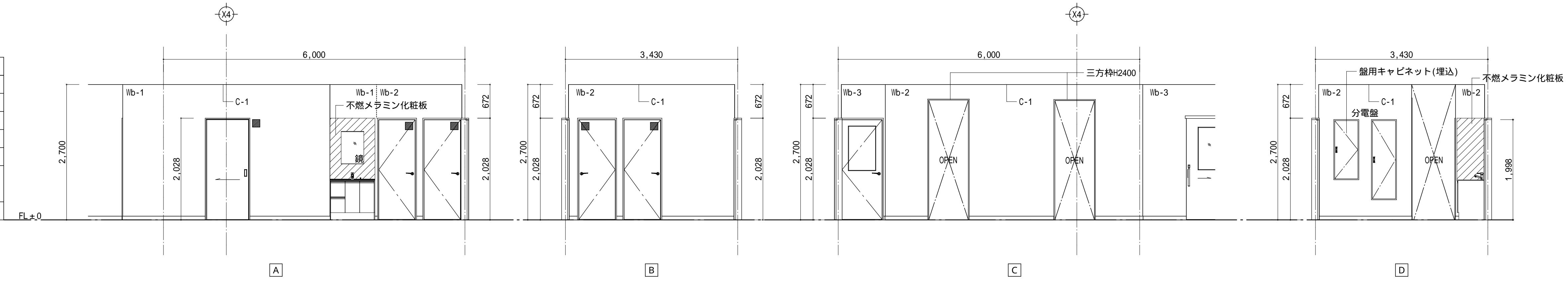


事務室



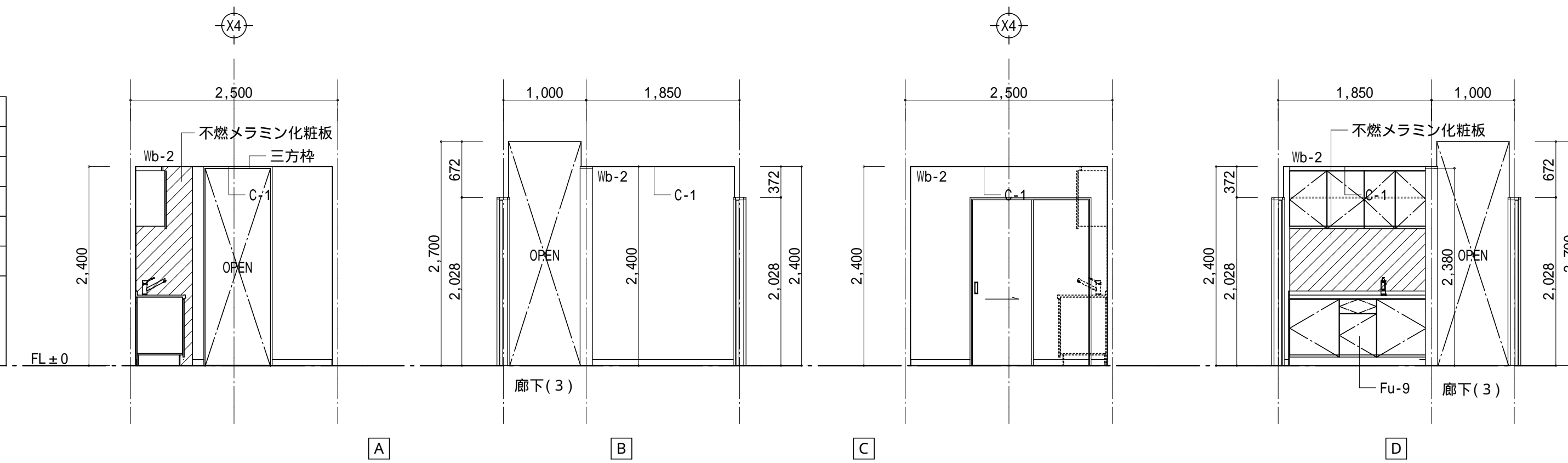
事務室

部屋名	廊下(3)
床	F-2 長尺塩ビシート+アンダーレイシート
巾木	H-1 ビニル巾木
壁	- ビニルクロス
天井	C-1 化粧石膏ボード
廻縁	- 塩ビ製 (目透かし)
備考	洗面台、分電盤、鏡 (H450 H750)
■	室名札



廊下(3)

部屋名	湯沸し室
床	F-2 長尺塩ビシート+アンダーレイシート
巾木	H-1 ビニル巾木
壁	- ビニルクロス
天井	C-1 化粧石膏ボード
廻縁	- 塩ビ製
備考	流し台H1650、床下収納点検口



湯沸し室

特記 特記の無い巾木はH-1とする。 内壁仕上: Wb-1は防火上主要な間仕切り
特記の無い床はF-2とする。 石膏ボードt=15(両面)+ビニルクロス
特記ない天井はC-3
各項目の色指定は暫定であり、工事実施前に工事監理者と協議の上決定する。
その他の色指定は、工事実施前に工事監理者と協議の上決定する。

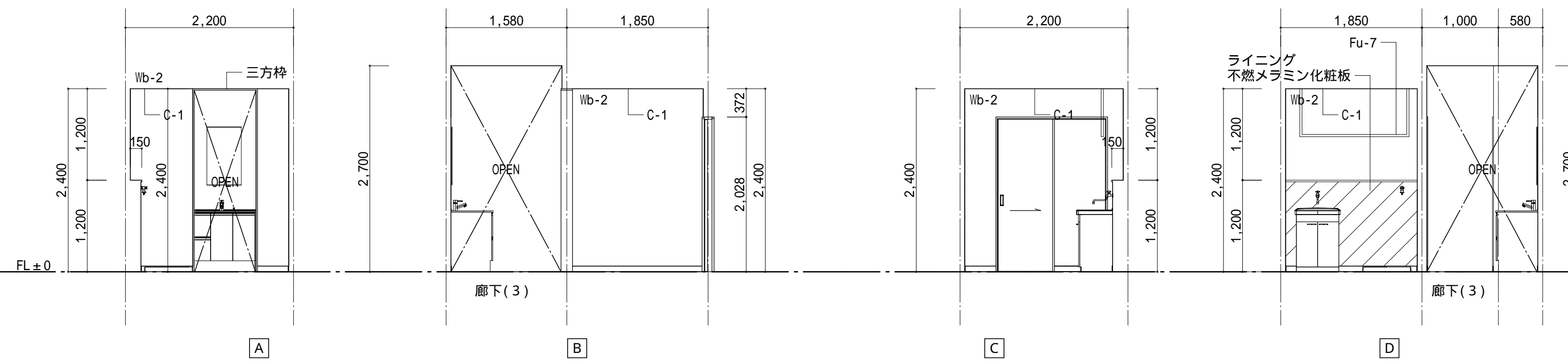
鈴木建築設計事務所 一級建築士事務所登録
(宮城県知事) 第24310185号
代表となる設計者 一級建築士 第374569号 鈴木 哲
その他の設計者 一級建築士 第385533号 鈴木 恵子

代表となる設計者印
その他の設計者印
原案

工事名
令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事
図面名称
展開図 - 7

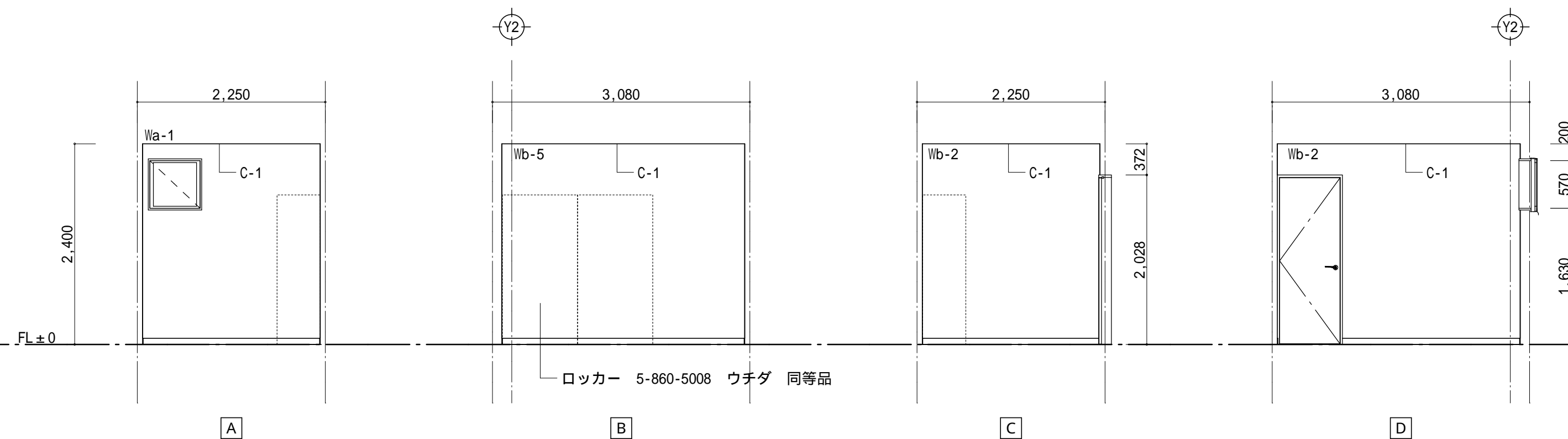
縮尺
A1: 1/50 A3: 1/100
年月日
2024/02/29
番号
A-017-7

部屋名	洗濯室
床	F-2 長尺塩ビシート+アンダーレイシート
巾木	H-1 ビニル巾木
壁	- ビニルクロス
天井	C-1 化粧石膏ボード
廻縁	- 塩ビ製
備考	洗濯パン、清掃流し、ライニングステンパイプ(天井吊りH1800) 可動棚(L=800 D=350 3段)×2ヶ所



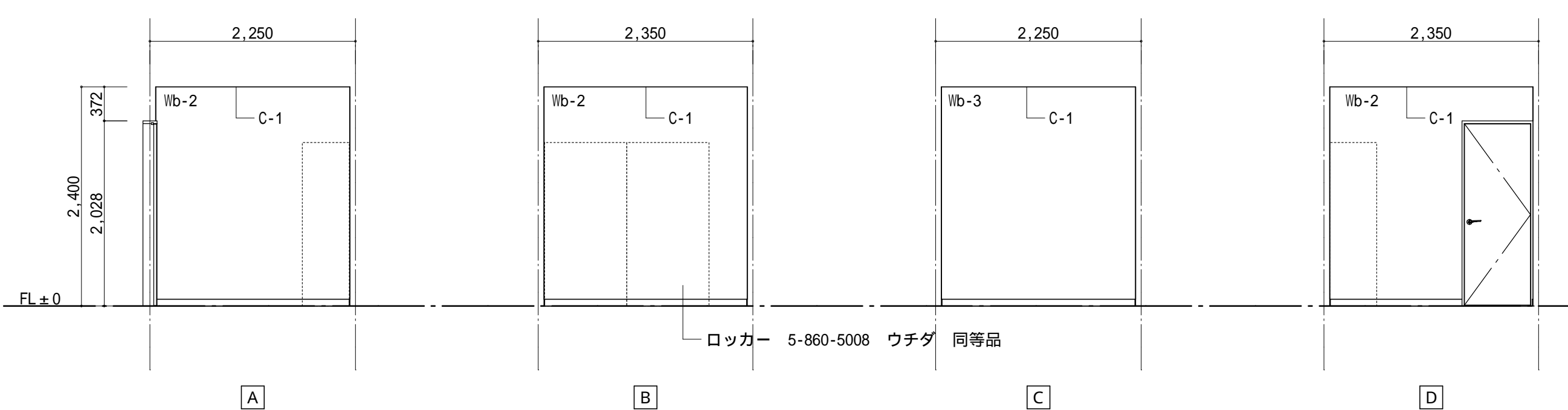
洗濯室

部屋名	更衣室(1)
床	F-2 長尺塩ビシート+アンダーレイシート
巾木	H-1 ビニル巾木
壁	- ビニルクロス
天井	C-1 化粧石膏ボード
廻縁	- 塩ビ製
備考	8人用ロッカー×2台



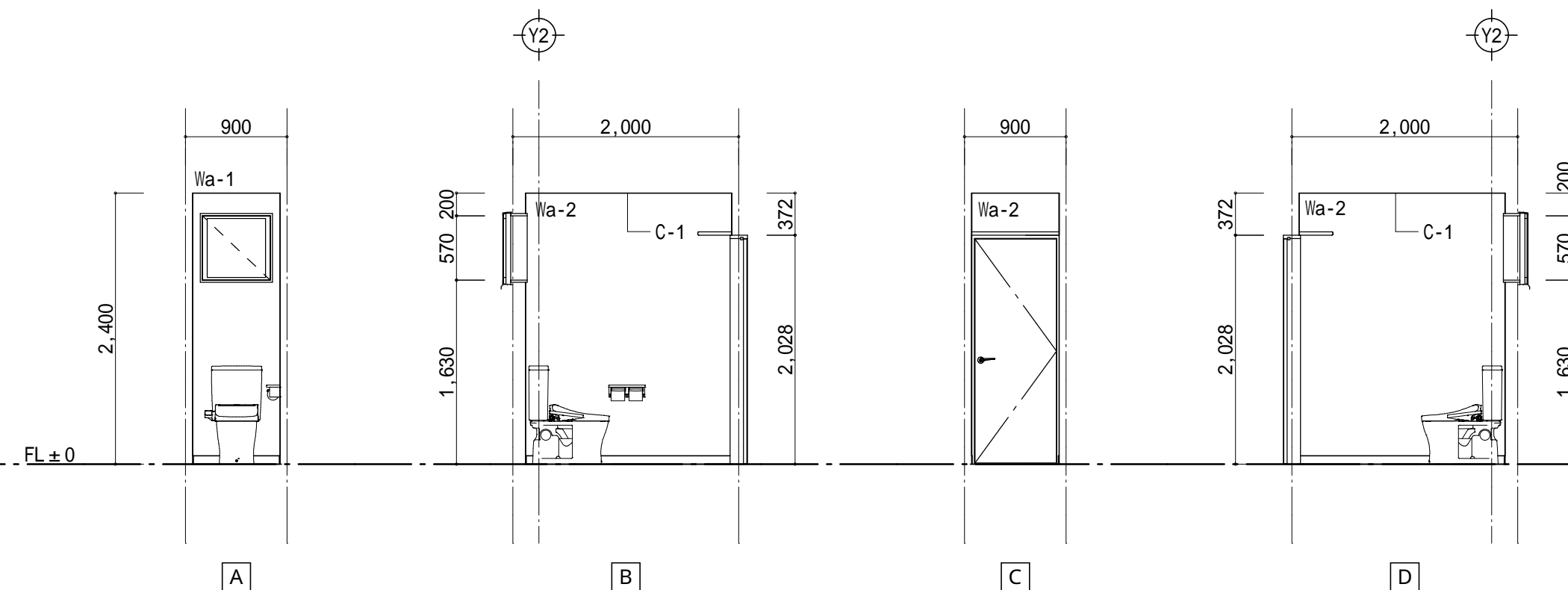
更衣室(1)

部屋名	更衣室(2)
床	F-2 長尺塩ビシート+アンダーレイシート
巾木	H-1 ビニル巾木
壁	- ビニルクロス
天井	C-1 化粧石膏ボード
廻縁	- 塩ビ製
備考	8人用ロッカー×2台



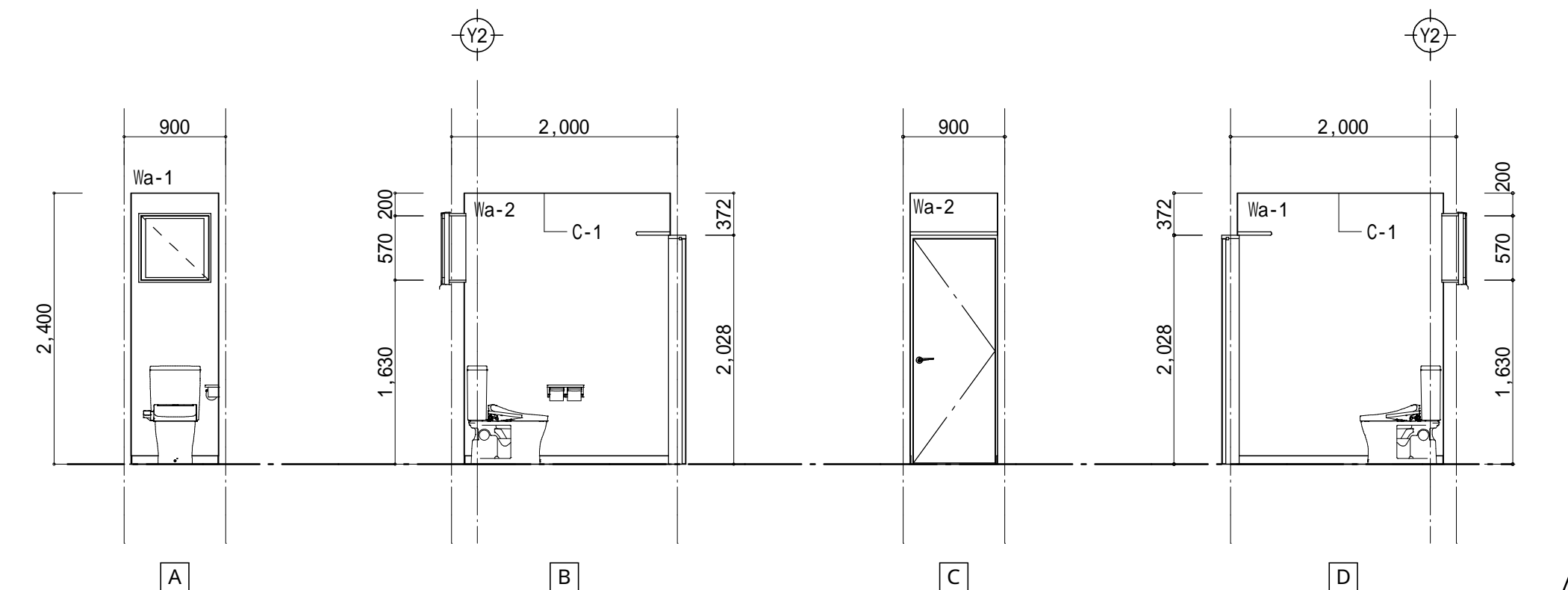
更衣室(2)

部屋名	職員トイレ(1)
床	F-2 長尺塩ビシート+アンダーレイシート
巾木	H-1 ビニル巾木
壁	- ビニルクロス
天井	C-1 化粧石膏ボード
廻縁	- 塩ビ製
備考	大便器、ペーパーホルダー、櫃(L=770 D=300)



職員トイレ(1)

部屋名	職員トイレ(2)
床	F-2 長尺塩ビシート+アンダーレイシート
巾木	H-1 ビニル巾木
壁	- ビニルクロス
天井	C-1 化粧石膏ボード
廻縁	- 塩ビ製
備考	大便器、ペーパーホルダー、櫃(L=770 D=300)



職員トイレ(2)

特記 特記の無い巾木はH-1とする。 内壁仕上：Wb-1は防火上主要な間仕切り
 特記の無い床はF-2とする。 石膏ボードt=15(両面)+ビニルクロス
 特記のない天井はC-3
 各項目の色指定は暫定であり、工事実施前に工事監理者と協議の上決定する。
 その他の色指定は、工事実施前に工事監理者と協議の上決定する。

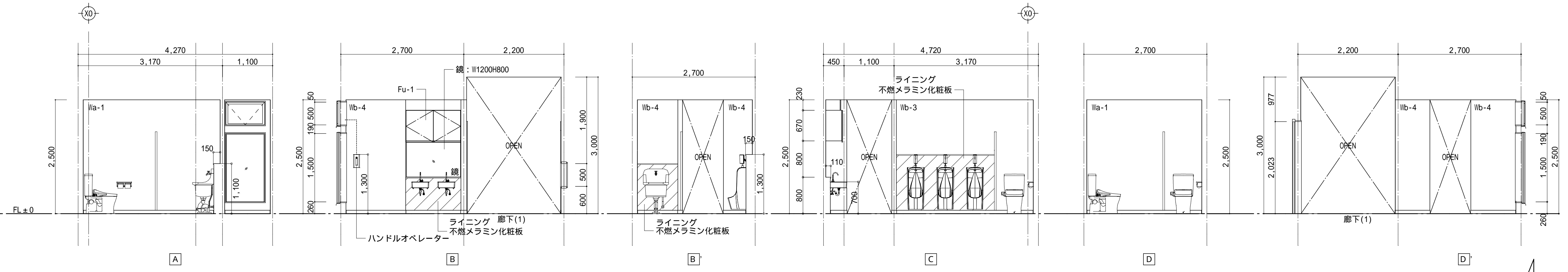
鈴木建築設計事務所 一級建築士事務所登録 (宮城県知事) 第24310185号
 代表となる設計者 一級建築士 第374569号 鈴木 哲
 その他の設計者 一級建築士 第385533号 鈴木 恵子

代表となる設計者印
 その他の設計者印
 原案

工事名 令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事
 図面名称 展開図 - 8
 年月日 2024/02/29

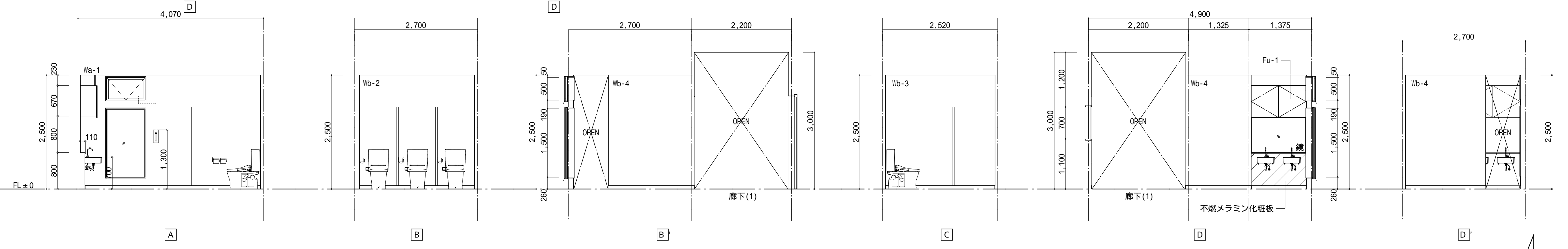
縮尺 A1: 1/50 A3: 1/100
 番号 A-017-8

部屋名	男子トイレ(1)
床	F-2 長尺塩ビシート+アンダーレイシート
巾木	H-1 ビニル巾木
壁	- ビニルクロス 一部不燃メラミン化粧板
天井	C-3 ビニルクロス
廻縁	- 塩ビ製
備考	小便器、大便器、ペーパーホルダー、トイレブース 手洗器、吊り戸棚(L=1200 H=500 D=300) ライニング、鏡(W=1200 H=800)



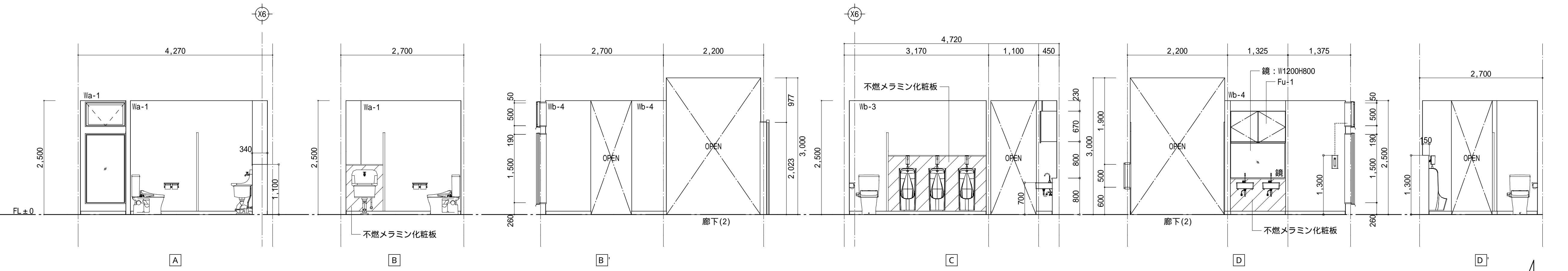
男子トイレ(1)

部屋名	女子トイレ(1)
床	F-2 長尺塩ビシート+アンダーレイシート
巾木	H-1 ビニル巾木
壁	- ビニルクロス 一部不燃メラミン化粧板
天井	C-3 ビニルクロス
廻縁	- 塩ビ製
備考	小便器、大便器、ペーパーホルダー、トイレブース 手洗器、吊り戸棚(L=1200 H=500 D=300) ライニング、鏡(W=1200 H=800)



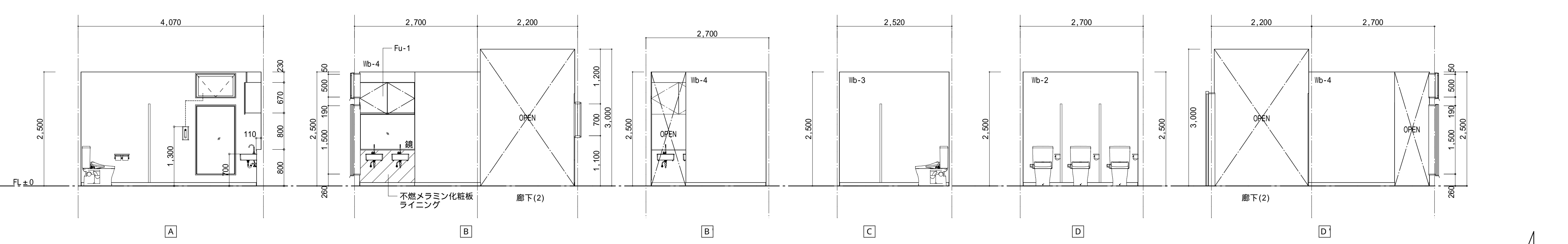
女子トイレ(1)

部屋名	男子トイレ(2)
床	F-2 長尺塩ビシート+アンダーレイシート
巾木	H-1 ビニル巾木
壁	- ビニルクロス 一部不燃メラミン化粧板
天井	C-3 ビニルクロス
廻縁	- 塩ビ製
備考	小便器、大便器、ペーパーホルダー、トイレブース 手洗器、吊り戸棚(L=1200 H=500 D=300) ライニング、鏡(W=1200 H=800)



男子トイレ(2)

部屋名	女子トイレ(2)
床	F-2 長尺塩ビシート+アンダーレイシート
巾木	H-1 ビニル巾木
壁	- ビニルクロス 一部不燃メラミン化粧板
天井	C-3 ビニルクロス
廻縁	- 塩ビ製
備考	小便器、大便器、ペーパーホルダー、トイレブース 手洗器、吊り戸棚(L=1200 H=500 D=300) ライニング、鏡(W=1200 H=800)



女子トイレ(2)

特記 特記の無い巾木はH-1とする。 内壁仕上: Wb-1は防火上主要な間仕切り
特記の無い床はF-2とする。 石膏ボード=t=15(両面)+ビニルクロス
特記のない天井はC-3
各項目の色指定は暫定であり、工事実施前に工事監理者と協議の上決定する。
その他の色指定は、工事実施前に工事監理者と協議の上決定する。

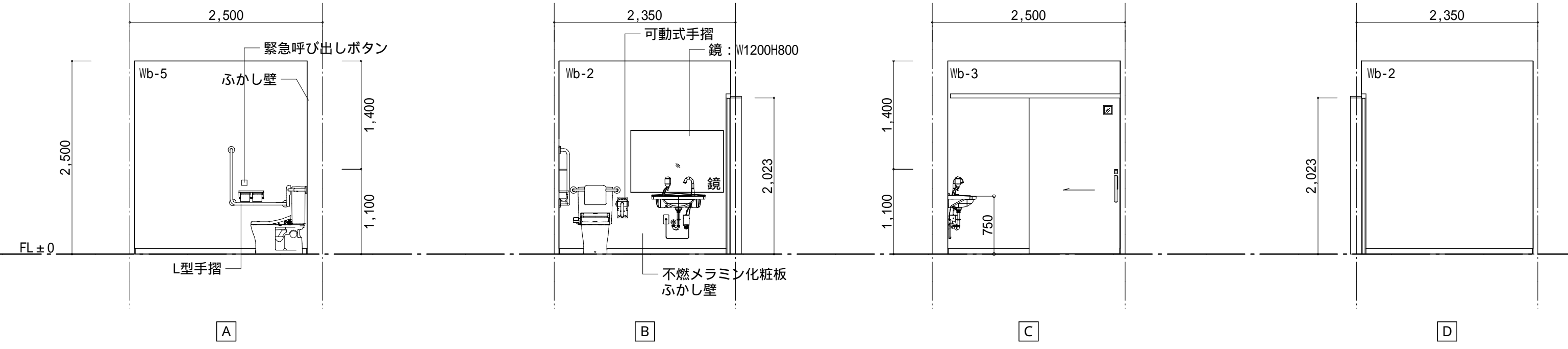
鈴木建築設計事務所 一級建築士事務所登録 (宮城県知事) 第24310185号
代表となる設計者 一級建築士 第374569号 鈴木 哲
その他の設計者 一級建築士 第385533号 鈴木 恵子

代表となる設計者印 設計者印 監理者印

工事名 令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事
図面名称 展開図 - 9

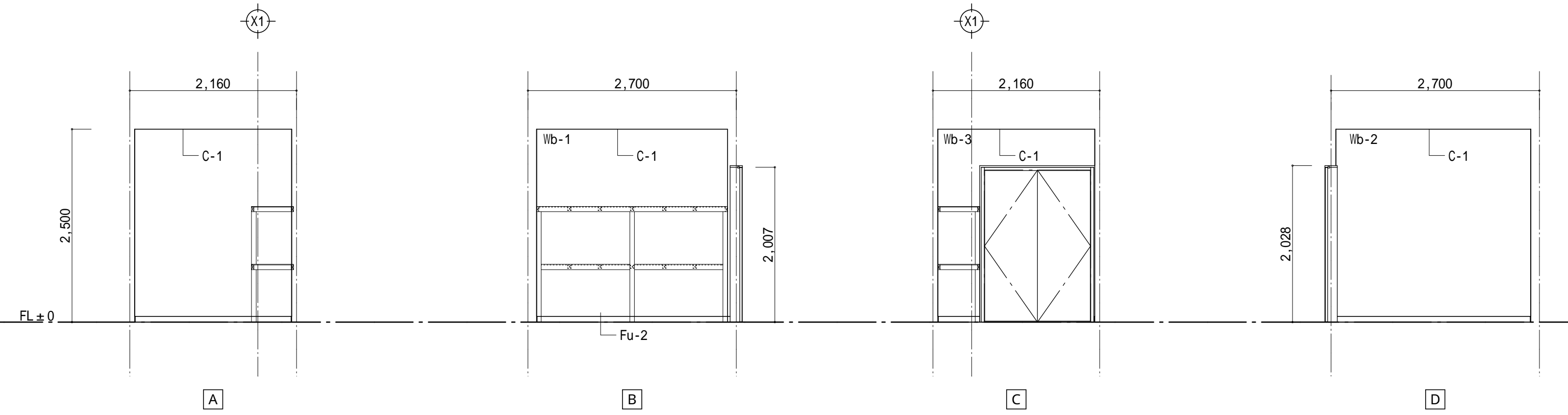
縮尺 A1: 1/50 A3: 1/100
年月日 2024/02/29
番号 A-017-9

部屋名	誰でもトイレ
床	F-2 長尺塩ビシート+アンダーレイシート
巾木	H-1 ビニル巾木
壁	- ビニルクロス
天井	C-3 ビニルクロス
廻縁	- 塩ビ製
備考	車椅子対応洗面台、便器、壁すり、可動手すり ペーパーホルダー、ライニング 緊急呼び出しボタン、鏡(W1200 H800)



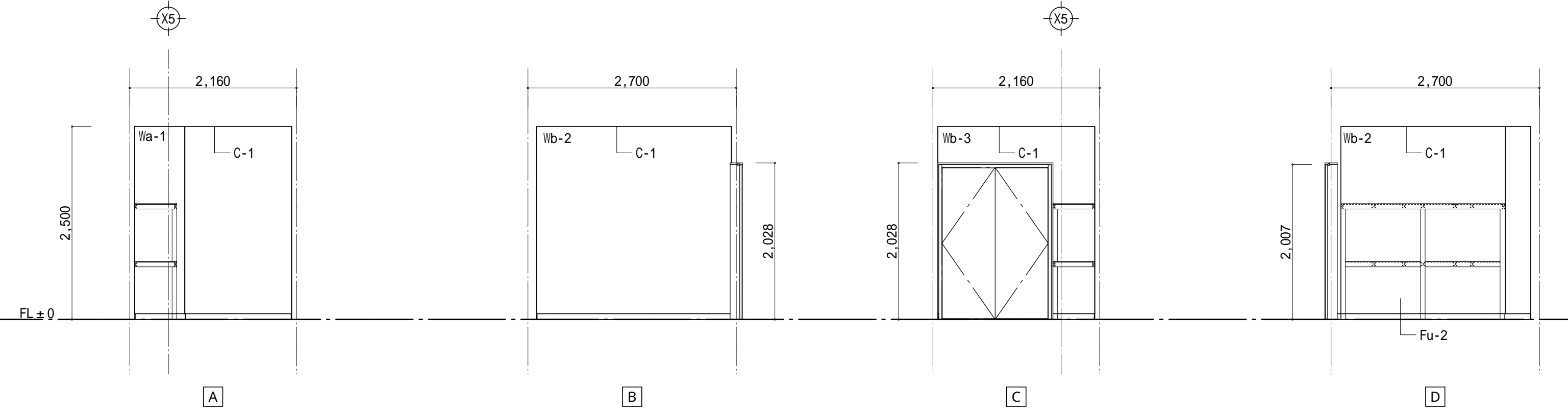
誰でもトイレ

部屋名	倉庫(1)
床	F-2 長尺塩ビシート+アンダーレイシート
巾木	H-1 ビニル巾木
壁	- ビニルクロス
天井	C-1 化粧石膏ボード
廻縁	- 塩ビ製
備考	固定棚2段



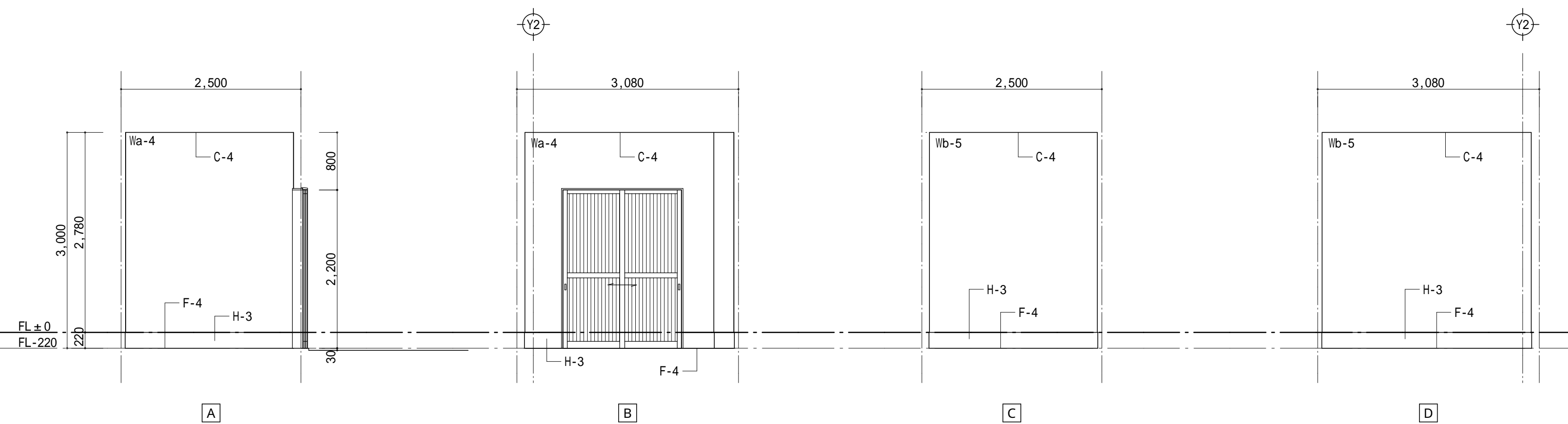
倉庫(1)

部屋名	倉庫(2)
床	F-2 長尺塩ビシート+アンダーレイシート
巾木	H-1 ビニル巾木
壁	- ビニルクロス
天井	C-1 化粧石膏ボード
廻縁	- 塩ビ製
備考	固定棚2段



倉庫(2)

部屋名	外部倉庫
床	F-3 コンクリート金コテ
巾木	H-2 モルタル巾木
壁	- 木毛セメント板 EP塗装(クリア)
天井	C-4 ケイカル板 EP塗装
廻縁	- 塩ビ製
備考	



外部倉庫

特記 特記の無い巾木はH-1とする。 内壁仕上：Wb-1は防火上主要な間仕切り
特記の無い床はF-2とする。 石膏ボードt=15(両面)+ビニルクロス
特記のない天井はC-3
各項目の色指定は暫定であり、工事実施前に工事監理者と協議の上決定する。
その他の色指定は、工事実施前に工事監理者と協議の上決定する。

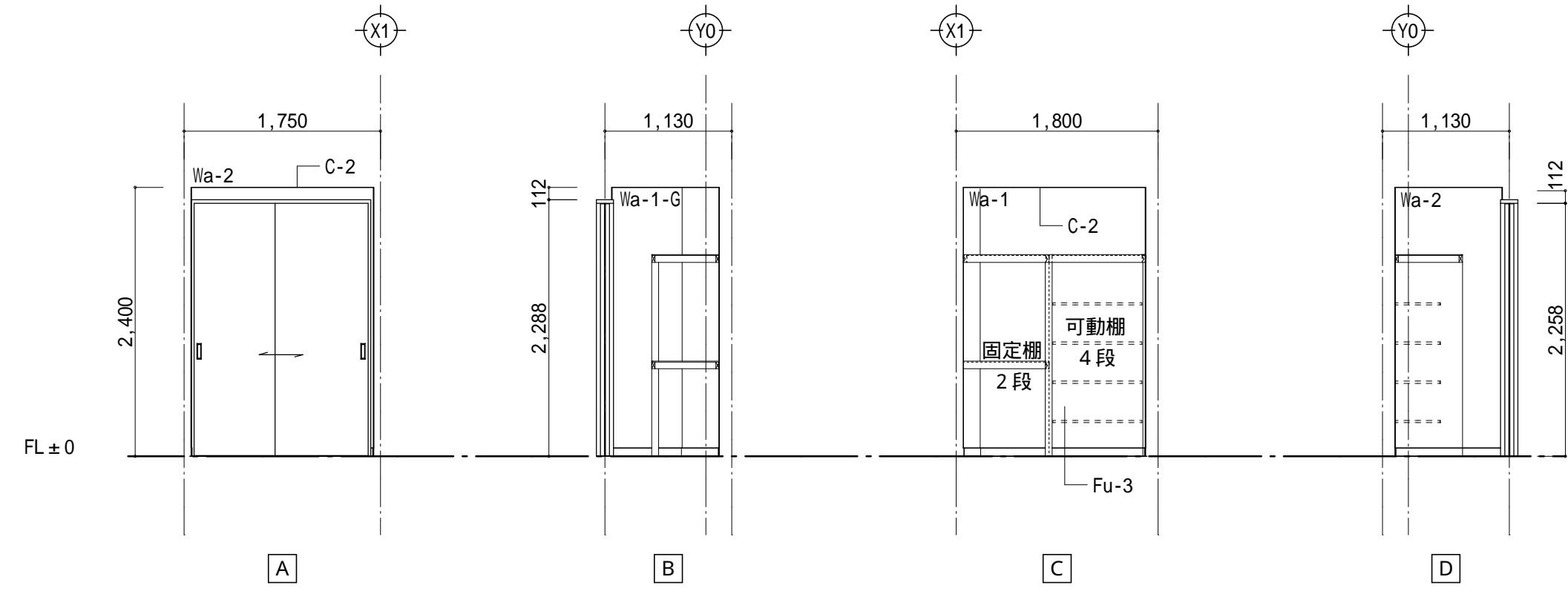
鈴木建築設計事務所 一級建築士事務所登録 (宮城県知事) 第24310185号
代表となる設計者 一級建築士 第374569号 鈴木 哲
その他の設計者 一級建築士 第385533号 鈴木 恵子

代表となる設計者印
その他の設計者印
原案

工事名 令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事
図面名称 展開図 - 1 0
年月日 2024/02/29

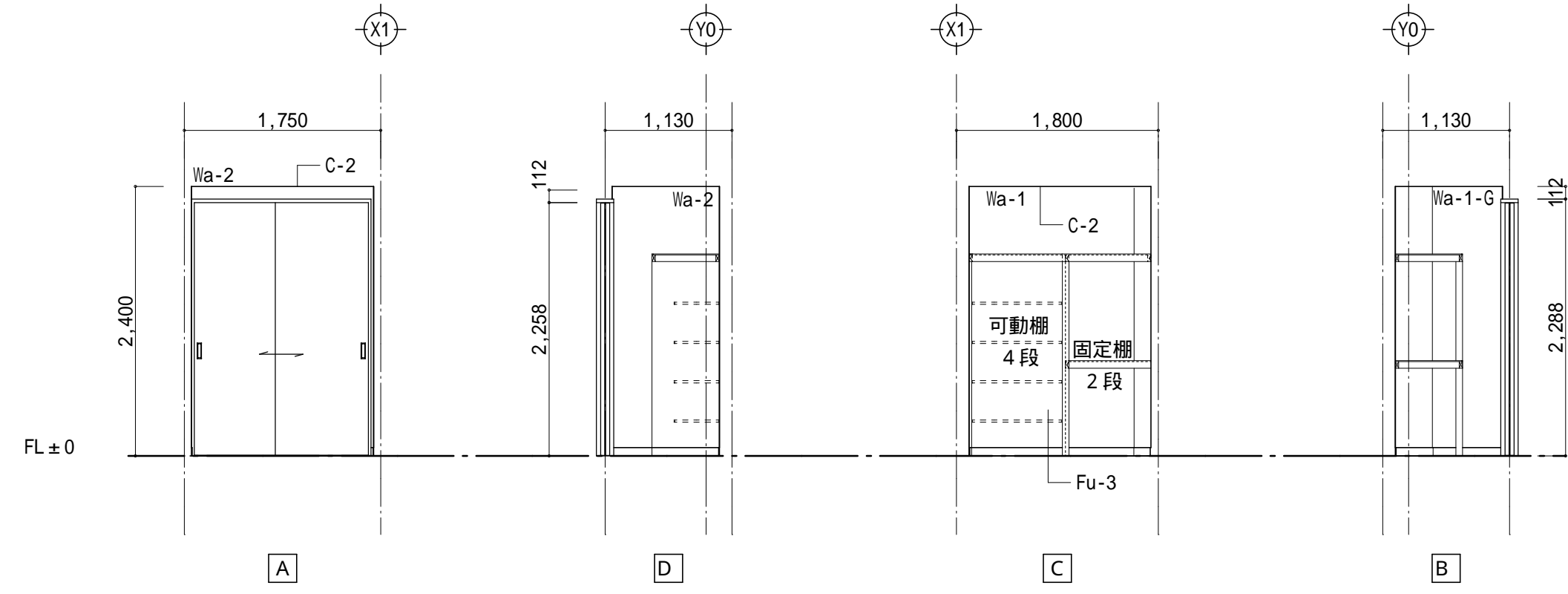
縮尺 A1 : 1/50 A3 : 1/100
番号 A-017-10

部屋名	収納(1)(3)(5)	
床	F-2	長尺塩ビシート+アンダーレイシート
巾木	H-1	ビニル巾木
壁	-	ビニルクロス
天井	C-2	化粧石膏吸音ボード
廻縁	-	塩ビ製
備考	可動棚4段(L=830 D=400) 固定棚2段(L=790 D=600)	



収納(1)(3)(5)

部屋名	収納(2)(4)(6)	
床	F-2	長尺塩ビシート+アンダーレイシート
巾木	H-1	ビニル巾木
壁	-	ビニルクロス
天井	C-2	化粧石膏吸音ボード
廻縁	-	塩ビ製
備考	可動棚4段(L=830 D=400) 固定棚2段(L=790 D=600)	



収納(2)(4)(6)

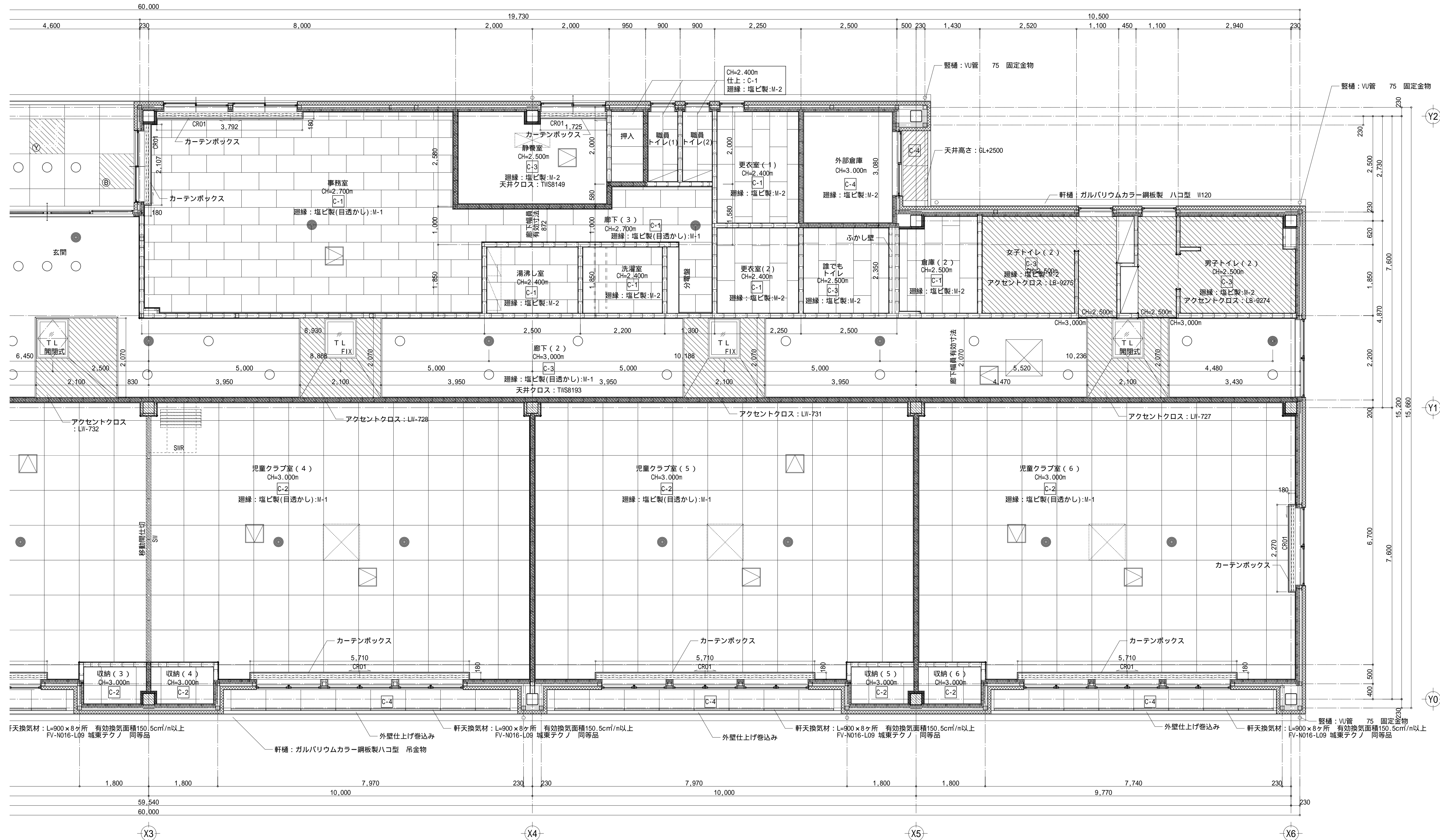
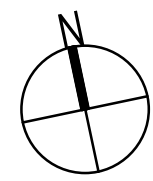
特記 特記の無い巾木はH-1とする。 内壁仕上：Wb-1は防火上主要な間仕切り
 特記の無い床はF-2とする。 石膏ボードt=15(両面)+ビニルクロス
 特記ない天井はC-3
 各項目の色指定は暫定であり、工事実施前に工事監理者と協議の上決定する。
 その他の色指定は、工事実施前に工事監理者と協議の上決定する。

鈴木建築設計事務所 一級建築士事務所登録
 (宮城県知事) 第24310185号
 代表となる設計者 鈴木 哲 一級建築士 第374569号
 その他の設計者 鈴木 恵子 一級建築士 第385533号

代表となる設計者印
 その他の設計者印
 原案

工事名
 令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事
 図面名称
 展開図 - 1 1

縮尺
 A1 : 1/50 A3 : 1/100
 年月日
 2024/02/29
 番号
 A-017-11



天井伏図 - 2 S=1/50

凡例

天井仕上				備品等				
C1	化粧石膏ボード	不燃GB-D(t=9.5)	不燃材 NM-1864	有孔板範囲	CR01	カーテンレール(ダブル)	SW	移動間仕切(天井内下地鉄骨)
C2	化粧石膏吸音ボード	GB-P(19.5)	準不燃 QM-9822	アクセントクロス範囲	CR02	カーテンレール(シングル)	SWR	移動間仕切レール(天井内下地鉄骨)
C3	ビニールクロス	GB-R(19.5)	準不燃 QM-9828	アクセントカラー範囲	PR	ピクチャーレール	△	天井点検口 450×450
C4	ケイカル板 t6 EP塗装	一部有孔ケイカル板 t6 EP塗装		◎ カラー: ブルー マンセル値: 10B4/10程度	備考	建築 天井点検口 450×450 天井開口補強 設備 設備図参照 空調・換気・照明 埋込器具を見込むこと	⊗	暫定的なエアコン位置を示す。協議により位置を決定する。

記載の無い照明器具等は電気設備図参照
各室の点検口の位置は設備機器の位置を考慮し協議による決定する。

特記	照明凡例
<ul style="list-style-type: none"> 防火上主要な間仕切 石膏ボード(t=15(両面)+ビニールクロス) カーテン開き方向を示す。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ダウンライト ● 非常用照明を示す: MNFB84665 2.1×照射範囲(CH3.0m):単体配置:半径5.2m 直列配置:13.9m

各項目の色指定は暫定であり、工事実施前に工事監理者と協議の上決定する。
その他の色指定は、工事実施前に工事監理者と協議の上決定する。

鈴木建築設計事務所
一級建築士事務所登録 (宮城県知事) 第24310185号
代表となる設計者 一級建築士 第374569号 鈴木 哲
その他の設計者 一級建築士 第385533号 鈴木 恵子

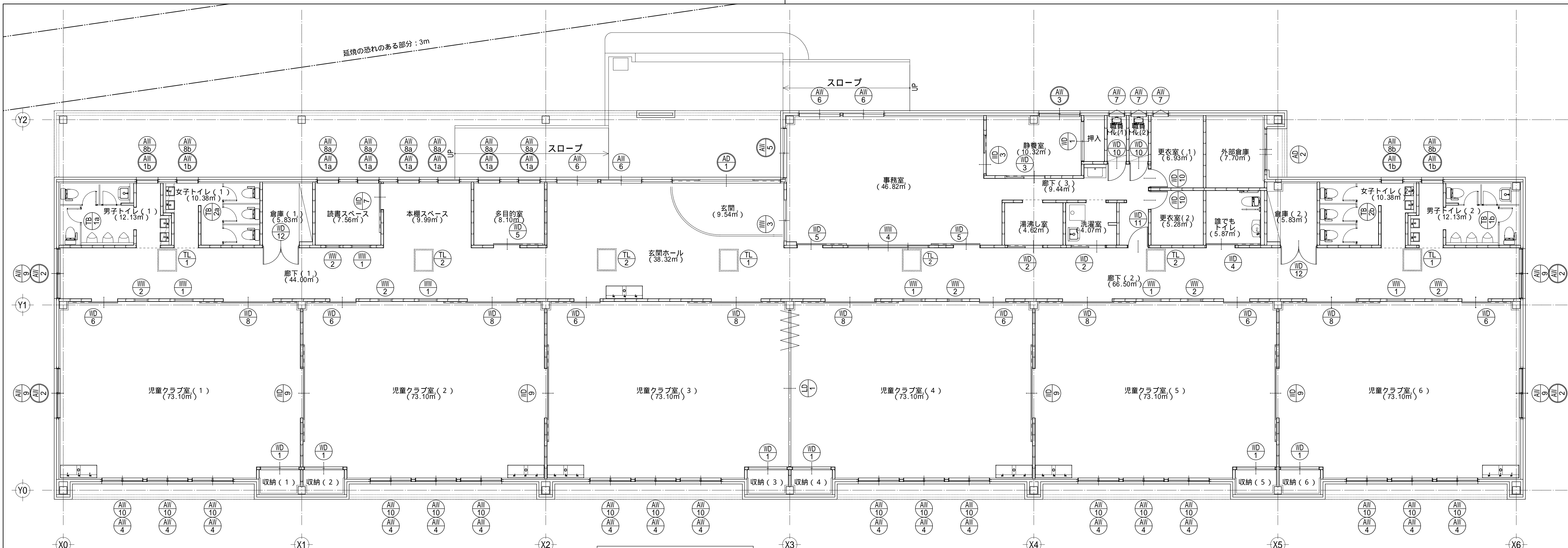
代表となる設計者印
その他の設計者印
原案

工事名
令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事
図面名称
天井伏図 - 2

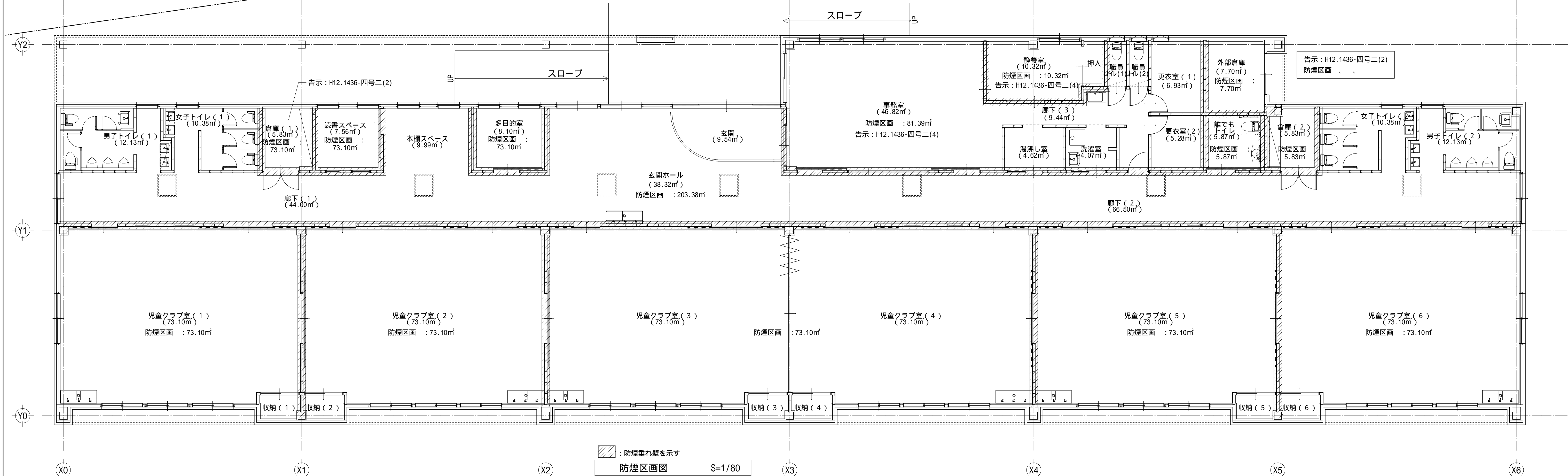
縮尺
A1: 1/50 A3: 1/100
年月日
2024/02/29
番号
A-018-2

ALVS計算表 【1階】		採光計算										換気計算					排煙計算						備考																																
床面積計算		必要面積	用途地域: 住居系							必要面積	換気計算				必要面積	排煙計算																																							
			採光補正係数=			採光関係比率 × 6 1.4					換気計算					排煙計算																																							
室名		面積 (㎡)	A/7	建具記号	L (m)	H (m)	採光補正係数	横 (m)	縦 (m)	数量	面積 (㎡)	A/20	建具記号	横 (m)	縦 (m)	数量	面積 (㎡)	A/50	建具記号	建具上端	横 (m)	縦 (m)	有効高さ (m)	数量	面積 (㎡)																														
児童クラブ室 (1)		73.10	10.44	AW-4	3.900	1.840	3.000	1.650	1.300	3	19.305	3.66	AW-4	0.825	1.300	3	3.218	1.50	AW-10	2.980	0.800	0.500	0.500	6	2.400																														
収納 (1)		2.03		クラブ室	AW-10	3.900	0.772	3.000	0.800	0.500	6		7.200	クラブ室	AW-10	0.800	0.500									6	2.400	AW-2	1.000	2.300	1	2.300	AW-9	0.975	0.500	2	0.975																		
天井高さCH=		3.000		合計		75.13	10.44<43.230 OK						計	43.230	3.66<8.893 OK											計	8.893	1.50<3.375 OK					計	3.375																					
室名		面積 (㎡)		A/7	建具記号	L (m)	H (m)	採光補正係数	横 (m)	縦 (m)	数量		面積 (㎡)	A/20	建具記号	横 (m)	縦 (m)									数量	面積 (㎡)	A/50	建具記号	建具上端	横 (m)	縦 (m)	有効高さ (m)	数量	面積 (㎡)																				
児童クラブ室 (2)		73.10	10.44	AW-4	3.900	1.840	3.000	1.650	1.300	3	19.305	3.66	AW-4	0.825	1.300	3	3.218	1.50	AW-10	2.980	0.800	0.500	0.500	6	2.400																														
収納 (2)		2.03		クラブ室	AW-10	3.900	0.772	3.000	0.800	0.500	6		7.200	クラブ室	AW-10	0.800	0.500									6	2.400	3.66<5.618 OK					計	5.618	1.50<2.400 OK					計	2.400														
天井高さCH=		3.000		合計		75.13	10.44<26.505 OK						計	26.505	3.66<5.618 OK											計	5.618	1.50<2.400 OK					計	2.400																					
室名		面積 (㎡)		A/7	建具記号	L (m)	H (m)	採光補正係数	横 (m)	縦 (m)	数量		面積 (㎡)	A/20	建具記号	横 (m)	縦 (m)									数量	面積 (㎡)	A/50	建具記号	建具上端	横 (m)	縦 (m)	有効高さ (m)	数量	面積 (㎡)																				
児童クラブ室 (3)		73.10	10.44	AW-4	3.900	1.840	3.000	1.650	1.300	3	19.305	3.66	AW-4	0.825	1.300	3	3.218	1.50	AW-10	2.980	0.800	0.500	0.500	6	2.400																														
収納 (3)		2.03		クラブ室	AW-10	3.900	0.772	3.000	0.800	0.500	6		7.200	クラブ室	AW-10	0.800	0.500									6	2.400	3.66<5.618 OK					計	5.618	1.50<2.400 OK					計	2.400														
天井高さCH=		3.000		合計		75.13	10.44<26.505 OK						計	26.505	3.66<5.618 OK											計	5.618	1.50<2.400 OK					計	2.400																					
室名		面積 (㎡)		A/7	建具記号	L (m)	H (m)	採光補正係数	横 (m)	縦 (m)	数量		面積 (㎡)	A/20	建具記号	横 (m)	縦 (m)									数量	面積 (㎡)	A/50	建具記号	建具上端	横 (m)	縦 (m)	有効高さ (m)	数量	面積 (㎡)																				
児童クラブ室 (4)		73.10	10.44	AW-4	3.900	1.840	3.000	1.650	1.300	3	19.305	3.66	AW-4	0.825	1.300	3	3.218	1.50	AW-10	2.980	0.800	0.500	0.500	6	2.400																														
収納 (4)		2.03		クラブ室	AW-10	3.900	0.772	3.000	0.800	0.500	6		7.200	クラブ室	AW-10	0.800	0.500									6	2.400	3.66<5.618 OK					計	5.618	1.50<2.400 OK					計	2.400														
天井高さCH=		3.000		合計		75.13	10.44<26.505 OK						計	26.505	3.66<5.618 OK											計	5.618	1.50<2.400 OK					計	2.400																					
室名		面積 (㎡)		A/7	建具記号	L (m)	H (m)	採光補正係数	横 (m)	縦 (m)	数量		面積 (㎡)	A/20	建具記号	横 (m)	縦 (m)									数量	面積 (㎡)	A/50	建具記号	建具上端	横 (m)	縦 (m)	有効高さ (m)	数量	面積 (㎡)																				
児童クラブ室 (5)		73.10	10.44	AW-4	3.900	1.840	3.000	1.650	1.300	3	19.305	3.66	AW-4	0.825	1.300	3	3.218	1.50	AW-10	2.980	0.800	0.500	0.500	6	2.400																														
収納 (5)		2.03		クラブ室	AW-10	3.900	0.772	3.000	0.800	0.500	6		7.200	クラブ室	AW-10	0.800	0.500									6	2.400	3.66<5.618 OK					計	5.618	1.50<2.400 OK					計	2.400														
天井高さCH=		3.000		合計		75.13	10.44<26.505 OK						計	26.505	3.66<5.618 OK											計	5.618	1.50<2.400 OK					計	2.400																					
室名		面積 (㎡)		A/7	建具記号	L (m)	H (m)	採光補正係数	横 (m)	縦 (m)	数量		面積 (㎡)	A/20	建具記号	横 (m)	縦 (m)									数量	面積 (㎡)	A/50	建具記号	建具上端	横 (m)	縦 (m)	有効高さ (m)	数量	面積 (㎡)																				
児童クラブ室 (6)		73.10	10.44	AW-4	3.900	1.840	3.000	1.650	1.300	3	19.305	3.66	AW-4	0.825	1.300	3	3.218	1.50	AW-10	2.980	0.800	0.500	0.500	6	2.400																														
収納 (6)		2.03		クラブ室	AW-10	3.900	0.772	3.000	0.800	0.500	6		7.200	クラブ室	AW-10	0.800	0.500									6	2.400	AW-2	1.000	2.300	1	2.300	AW-9	0.975	0.500	2	0.975																		
天井高さCH=		3.000		合計		75.13	10.44<43.230 OK						計	43.230	3.66<8.893 OK											計	8.893											1.50<3.375 OK					計	3.375											
室名		面積 (㎡)		A/7	建具記号	L (m)	H (m)	採光補正係数	横 (m)	縦 (m)	数量		面積 (㎡)	A/20	建具記号	横 (m)	縦 (m)									数量	面積 (㎡)	A/50	建具記号	建具上端	横 (m)	縦 (m)	有効高さ (m)	数量	面積 (㎡)																				
読書スペース		7.56	1.08	AW-1a	4.970	2.006	3.000	0.850	1.500	2	7.650	0.38	AW-8a	0.850	0.500	2	0.850	0.15	AW-8a	2.450	0.850	0.500	0.500	2	0.850																														
天井高さCH=		2.500		合計		7.56	1.08<10.200 OK																			計	10.200	0.38<0.850 OK				計	0.850	0.15<0.850 OK					計	0.850															
室名		面積 (㎡)		A/7	建具記号	L (m)	H (m)	採光補正係数	横 (m)	縦 (m)	数量															面積 (㎡)	A/20	建具記号	横 (m)	縦 (m)	数量	面積 (㎡)	A/50	建具記号	建具上端	横 (m)	縦 (m)	有効高さ (m)	数量	面積 (㎡)															
本棚スペース		9.99	1.43	AW-1a	4.970	2.006	3.000	0.850	1.500	2	7.650	0.50	AW-8a	0.850	0.500	2	0.850	4.27	AW-8a	2.450	0.850	0.500	0.350	2	0.595																														
玄関・玄関ホール		48.09		本棚スペース	AW-8a	4.970	0.817	3.000	0.850	0.500	2															2.550	0.41	AW-8a	0.850	0.500	2	0.850	0.16	AW-8a	2.500	0.850	0.500	0.500	2	0.850															
廊下 (1)		44.00			1.43<10.200 OK					計	10.200															0.50<0.850 OK															計	0.850	4.27<6.024 OK					計	6.024						
廊下 (2)		66.50																																																					
男子トイレ (1)		12.13																																																					
男子トイレ (2)		12.13																																																					
女子トイレ (1)		10.38																																																					
女子トイレ (2)		10.38																																																					
天井高さCH=		3.500			合計		213.60	1.43<10.200 OK																		計															10.200	0.50<0.850 OK				計	0.850	4.27<6.024 OK					計	6.024	
室名		面積 (㎡)			A/7	建具記号	L (m)	H (m)	採光補正係数	横 (m)	縦 (m)															数量															面積 (㎡)	A/20	建具記号	横 (m)	縦 (m)	数量	面積 (㎡)	A/50	建具記号	建具上端	横 (m)	縦 (m)	有効高さ (m)	数量	面積 (㎡)
多目的室		8.10	1.16		AW-1a	4.970	2.006	3.000	0.850	1.500	2	7.650	0.41	AW-8a	0.850	0.500	2	0.850	0.16	AW-8a	2.500	0.850	0.500	0.500	2	0.850																													
天井高さCH=		2.500		合計		8.10	1.16<10.200 OK					計															10.200	0.41<0.850 OK				計	0.850	0.16<0.850 OK					計	0.850															
室名		面積 (㎡)		A/20	建具記号	L (m)	H (m)	採光補正係数	横 (m)	縦 (m)	数量	面積 (㎡)															A/20	建具記号	横 (m)	縦 (m)	数量	面積 (㎡)	A/50	建具記号	建具上端	横 (m)	縦 (m)	有効高さ (m)	数量	面積 (㎡)															
事務室		46.70	2.34	事務室	AW-6	7.833	1.640	3.000	1.650	1.500	2	14.850	2.34	AW-5	0.915	1.500	1	1.373	64.83㎡ < 100㎡	告示対応：防煙壁 居室：H12年建告1436第四号二 (4) 非居室：H12年建告1436第四号二 (2)																																			
廊下 (3)		9.44												AW-6	0.825	1.500	2	2.475									2.34<3.848 OK					計	3.848																						
湯沸し室		4.62																																																					
洗濯室		4.07																																																					
天井高さCH=		2.700	合計		64.83	2.34<14.850 OK					計	14.850	2.34<3.848 OK				計	3.848	64.83㎡ < 100㎡																																				
室名		面積 (㎡)	A/7	建具記号	L (m)	H (m)	採光補正係数	横 (m)	縦 (m)	数量	面積 (㎡)	A/20	建具記号	横 (m)	縦 (m)	数量	面積 (㎡)	A/50	建具記号	建具上端	横 (m)	縦 (m)	有効高さ (m)	数量	面積 (㎡)																														
静養室		10.32	1.47	静養室	AW-3	9.459	2.386	3.000	1.650	2.200	1	10.890	0.52	AW-3	0.825	2.200	1	1.815	0.21	AW-3	2.200	0.850	2.200	0.500	1	0.425																													
押入		1.90																																																					
職員用トイレ (1)		1.80																																																					
職員用トイレ (2)		1.80																																																					
更衣室 (1)		6.93																																																					
更衣室 (2)		5.28																																																					
天井高さCH=		2.700	合計		28.03	1.47<10.890 OK					計	10.890	0.52<1.815 OK				計	1.815	0.21<0.425 OK					計	0.425																														
室名		面積 (㎡)	A/7	建具記号	L (m)	H (m)	採光補正係数	横 (m)	縦 (m)	数量	面積 (㎡)	A/20	建具記号	横 (m)	縦 (m)	数量	面積 (㎡)	A/50	建具記号	建具上端	横 (m)	縦 (m)	有効高さ (m)	数量	面積 (㎡)																														

特記	代表となる設計者	一級建築士 第374569号 鈴木 哲	その他の設計者	一級建築士 第385533号 鈴木 恵子	代表となる設計者印	その他の設計者印	期	工事名	令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事	図面名称	法テック計算表	縮尺	A1:N・S A3:N・S
	年月日	2024/02/29	番号	A-019									



建具キープラン S=1/80



防煙区画図 S=1/80

特記	鈴木建築設計事務所 代表となる設計者 一級建築士 第374569号 鈴木 哲 その他の設計者 一級建築士 第385533号 鈴木 恵子		一級建築士事務所登録 (宮城県知事) 第24310185号	代表となる設計者印 その他の設計者印 原案	工名 令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事 図面名称 建具キープラン	縮尺 A1 : 1/80 A3 : 1/60 年月日 2024/02/29 番号 A-020
	sar-603-18					

記号	AD 1	1ヶ所	AD 2	1ヶ所	TL 1	3ヶ所	TL 2	4ヶ所		
図										

部 屋 名	玄関	外部倉庫	廊下(1)(2), 玄関ホール	廊下(1)(2), 玄関ホール						
型 式	自動引分けドア	2枚引違い	開閉式トップライト	FIXトップライト						
材 質	フロントアルミサッシ アルミ製	住宅用アルミサッシ アルミ製	複合サッシ:ベルックス:GGHタイプ	複合サッシ:ベルックス:FSタイプ						
見 込	100	70	- 承認図による	- 承認図による						
仕 上	ホワイト/ホワイト	ホワイト/ホワイト	ブラック/ホワイト	ブラック/ホワイト						
ガ ラ ス	TG5+A6+TG5	-	Low-E3+A8+PWG6.85(日射遮蔽型)	Low-E3+A8+PWG6.85(日射遮蔽型)						
金 物	附属金物一式	附属金物一式	附属金物一式	附属金物一式						
備 考	エンジン装置一式(センサー、自火報連動開放装置、非常時開放、電気錠、非接触開閉スイッチ(内外)) シリンダー錠(内部サムターン)、アングルピース ナブコ NATRUS+ 同等品 指詰め防止戸先クッションゴム、内側飛散防止フィルム(100μm以下)、防護柵 角部R処理									

記号	AW 1a	6ヶ所	AW 1b	4ヶ所	AW 2	4ヶ所	AW 3	1ヶ所	AW 4	18ヶ所	AW 5	1ヶ所	AW 6	4ヶ所	AW 7	3ヶ所
図																
部 屋 名	読書スペース、本棚スペース、多目的室		女子トイレ(1)(2)、男子トイレ(1)(2)		児童クラブ室(1)、児童クラブ室(6)、廊下(1)(2)		静養室		児童クラブ室(1-6)		事務室		事務室、玄関ホール		更衣室、職員用トイレ(1)(2)	
型 式	FIX		FIX		2枚引違い窓		2枚引違い窓		2枚引違い窓		2枚引違い窓		2枚引違い窓		横すべり出し窓	
材 質	住宅用複合サッシ アルミ+樹脂		住宅用複合サッシ アルミ+樹脂		住宅用複合サッシ アルミ+樹脂		住宅用複合サッシ アルミ+樹脂		住宅用複合サッシ アルミ+樹脂		住宅用複合サッシ アルミ+樹脂		住宅用複合サッシ アルミ+樹脂		住宅用複合サッシ アルミ+樹脂	
見 込	70		70		80		80		80		80		80		80	
仕 上	ホワイト/ホワイト		ホワイト/ホワイト		ホワイト/ホワイト		ホワイト/ホワイト		ホワイト/ホワイト		ホワイト/ホワイト		ホワイト/ホワイト		ホワイト/ホワイト	
ガ ラ ス	TG5+A12+Low-E3(日射取得型)		FTG5+A12+Low-E5(日射取得型)		TG5+A12+Low-E3(日射取得型)		TG5+A12+Low-E3(日射取得型)		TG5+A12+Low-E3(日射取得型)		TG5+A12+Low-E3(日射取得型)		TG5+A12+Low-E3(日射取得型)		FTG5+A12+Low-E5(日射取得型)	
金 物	附属金物一式		附属金物一式		附属金物一式、網戸		附属金物一式、網戸		附属金物一式、網戸		附属金物一式、網戸		附属金物一式、網戸		附属金物一式、網戸	
備 考	内側飛散防止フィルム(100μm以下)		内側飛散防止フィルム(100μm以下)		内側飛散防止フィルム(100μm以下)		内側飛散防止フィルム(100μm以下)		内側飛散防止フィルム(100μm以下)		クレセントFL+1500以下		クレセントFL+1500以下		OP(FL+1.5m以下)	

記号	AW 8a	6ヶ所	AW 8b	4ヶ所	AW 9	4ヶ所	AW 10	18ヶ所								
図																
部 屋 名	読書スペース、本棚スペース、多目的室		女子トイレ(1)(2)、男子トイレ(1)(2)		児童クラブ室(1)、児童クラブ室(6)、廊下(1)(2)		児童クラブ室(1-6)									
型 式	外倒し窓		外倒し窓		外倒し窓		外倒し窓									
材 質	住宅用アルミサッシ アルミ製		住宅用アルミサッシ アルミ製		住宅用アルミサッシ アルミ製		住宅用アルミサッシ アルミ製									
見 込	70		70		80		80									
仕 上	ホワイト/ホワイト		ホワイト/ホワイト		ホワイト/ホワイト		ホワイト/ホワイト									
ガ ラ ス	TG5+A12+Low-E3(日射取得型)		FTG5+A12+Low-E5(日射取得型)		TG5+A12+Low-E3(日射取得型)		TG5+A12+Low-E3(日射取得型)									
金 物	附属金物一式、網戸		附属金物一式、網戸		附属金物一式、網戸		附属金物一式、網戸									
備 考	内側飛散防止フィルム(100μm以下)		内側飛散防止フィルム(100μm以下)		内側飛散防止フィルム(100μm以下)		内側飛散防止フィルム(100μm以下)									

備 考	凡例 F: 型ガラス FL: 透明ガラス Low-E: Low-Eガラス (ｸﾞﾗｽまたはﾌﾟﾛﾄ) PWG: 網入りガラス FWG: 網入り型ガラス	TG: 強化ガラス(透明) FTG: 強化型ガラス A: 空気層 空気層についてはガラスの構成により異なる場合があります。 OP: 開閉オペレーター (FL+1.5m以下)	材質 AD 1 整理番号 AD 1 防火設備を示す	ガラス記号の「TG5+A12+Low-E3」は「外側ガラス+中空層+内側ガラス」の順番で表記している。
-----	--	--	---------------------------------------	---

特記	各項目の色指定は暫定であり、工事実施前に工事監理者と協議の上決定する。 その他の色指定は、工事実施前に工事監理者と協議の上決定する。	鈴木建築設計事務所 代表となる設計者 一級建築士 第374569号 鈴木 哲 その他の設計者 一級建築士 第385533号 鈴木 恵子	一級建築士事務所登録 (宮城県知事) 第24310185号 代表となる設計者印 その他の設計者印 期星	工事名 令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事 図面名称 建具表 - 1	縮尺 A1: 1/50 A3: 1/100 年月日 2024/02/29 番号 A-021-1
----	---	--	--	--	--

記号	WD 1	7ヶ所	WD 2	2ヶ所	WD 3	2ヶ所	WD 4	1ヶ所	WD 5	3ヶ所	WD 6	6ヶ所	WD 7	1ヶ所									
部屋名	収納(1-6)、押入		湯洗し室、洗濯室		事務室、静餐室		誰でもトイレ		多目的室、事務室		児童クラブ室(4-6)は反転タイプ		読書スペース										
型式	2枚引違い		片引き		片引き		片引き		片引き		片引き		片引き										
材質	木製		木製		木製		木製		木製		木製		木製										
見込	154		100		62.8		60.5		60.5		60.5		60.5										
仕上	PH 単色ホワイト		PH 単色ホワイト		PH 単色ホワイト		PH 単色ホワイト		PH 単色ホワイト		PH 単色ホワイト		PH 単色ホワイト										
ガラス											特注色(単色バステルカラー)		特注色(単色バステルカラー) 5R9/2程度										
金物	附属金物一式		附属金物一式		附属金物一式		標準使用		TGS 又は、熱処理ガラス(クリア)		TGS 又は、熱処理ガラス(クリア)		TGS 又は、熱処理ガラス(クリア)										
備考	握りバー(埋込引手:シルバー)		握りバー(埋込引手:シルバー)		握りバー(埋込引手:シルバー)		握りバー(ラウンドタイプ:シルバー)		握りバー(ラウンドタイプ:シルバー)		握りバー(ラウンドタイプ:シルバー)		握りバー(ラウンドタイプ:シルバー)										
	スキスム:永大 同等品		スキスム:永大 同等品		スキスム:永大 同等品		表示シリンダー・大型サムターン錠 セーフケアプラス:永大 同等品		シリンダー・サムターン錠 セーフケアプラス:永大 同等品		シリンダー・サムターン錠 セーフケアプラス:永大 同等品		錠錠 セーフケアプラス:永大 同等品										
記号	WD 8	6ヶ所	WD 9	4ヶ所	WD 10	4ヶ所	WD 11	1ヶ所	WD 12	2ヶ所													
部屋名	児童クラブ室(1-6)		児童クラブ室(1-2, 2-3, 4-5, 5-6)		職員トイレ(1)(2)、更衣室(1)(2)		廊下(2)		倉庫(1)(2)														
型式	引分け		引分け		片開		片開		片開														
材質	木製		木製		木製		木製		木製														
見込	60.5		60.5		154		154		160														
仕上	特注色(単色バステルカラー) 特注色(単色バステルカラー)		PH 単色ホワイト		PH 単色ホワイト		PH 単色ホワイト		PH 単色ホワイト														
ガラス	TGS 又は、熱処理ガラス(クリア)		TGS 又は、熱処理ガラス(クリア)		TGS 又は、熱処理ガラス(クリア)		TGS 又は、熱処理ガラス(クリア)		TGS 又は、熱処理ガラス(クリア)														
金物	附属金物一式		附属金物一式		附属金物一式		附属金物一式		附属金物一式														
備考	握りバー(ラウンドタイプ:シルバー)		握りバー(埋込引手:シルバー)		握りバー(埋込引手:シルバー)		レバーハンドル		レバーハンドル														
	シリンダー・中型サムターン錠 セーフケアプラス:永大 同等品		シリンダー セーフケアプラス:永大 同等品		表示錠 スキスム:永大 同等品		表示錠 スキスム:永大 同等品		シリンダー・サムターン錠 セーフケアプラス:永大 同等品														
記号	WW 1	6ヶ所	WW 2	6ヶ所	WW 3	1ヶ所	WW 4	1ヶ所															
部屋名	廊下(1)(2)		廊下(1)(2)		事務室		廊下(2)																
型式	Fix		Fix		2枚引違い		4枚引違い																
材質	樹脂製又は木製		樹脂製又は木製		樹脂製又は木製		樹脂製又は木製																
見込	700		500		1,650		3,250																
仕上	PH 単色ホワイト		PH 単色ホワイト		PH 単色ホワイト		PH 単色ホワイト																
ガラス	TGS 又は、熱処理ガラス(クリア)		TGS 又は、熱処理ガラス(クリア)		TGS 又は、熱処理ガラス(クリア)		TGS 又は、熱処理ガラス(クリア)																
金物					コンシェルジュカウンター:永大 同等品		コンシェルジュカウンター:永大 同等品																
備考																							
備考	凡例		TG:強化ガラス(透明)		材質		ガラス記号の「TGS+A12+Low-E3」は「外側ガラス+中空層+内側ガラス」の順番で表記している。																
	F:型ガラス		FTG:強化型ガラス		AD 1 整理番号																		
FL:透明ガラス		A:空気層		AD 1 防火設備を示す																			
Low-E:Low-Eガラス(クリアまたはブルー)		空気層についてはガラスの構成により異なる場合があります。																					
PWG:網入りガラス		OP:開閉オペレーター(FL+1.5m以下)																					
PWG:網入り型ガラス																							
特記 各項目の色指定は暫定であり、工事実施前に工事監理者と協議の上決定する。 その他の色指定は、工事実施前に工事監理者と協議の上決定する。												鈴木建築設計事務所 代表となる設計者 一級建築士 第374569号 鈴木 哲 その他の設計者 一級建築士 第385533号 鈴木 恵子			一級建築士事務所登録 (宮城県知事) 第24310185号			代表となる設計者印 その他の設計者印 照会		工事名 令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事 図面名称 建具表 - 2		縮尺 A1: 1/50 A3: 1/100 年月日 2024/02/29 番号 A-021-2	

記号	LD 1	1ヶ所
図		

部 屋 名	児童クラブ室(4)
型 式	スライディングウォール
材 質	亜鉛メッキ鋼板 焼付塗装仕上
見 込	
仕 上	単色ホワイト
ガ ラ ス	
金 物	附属金物一式
備 考	引手:シルバー 遮音タイプ 圧着固定

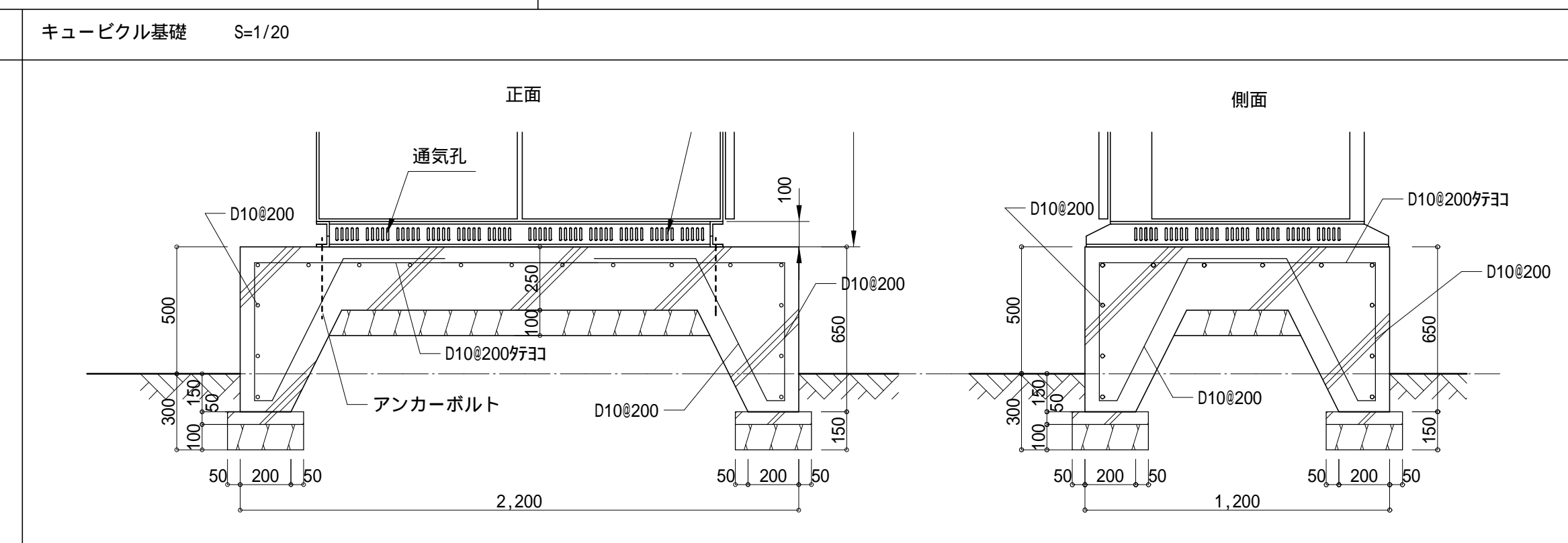
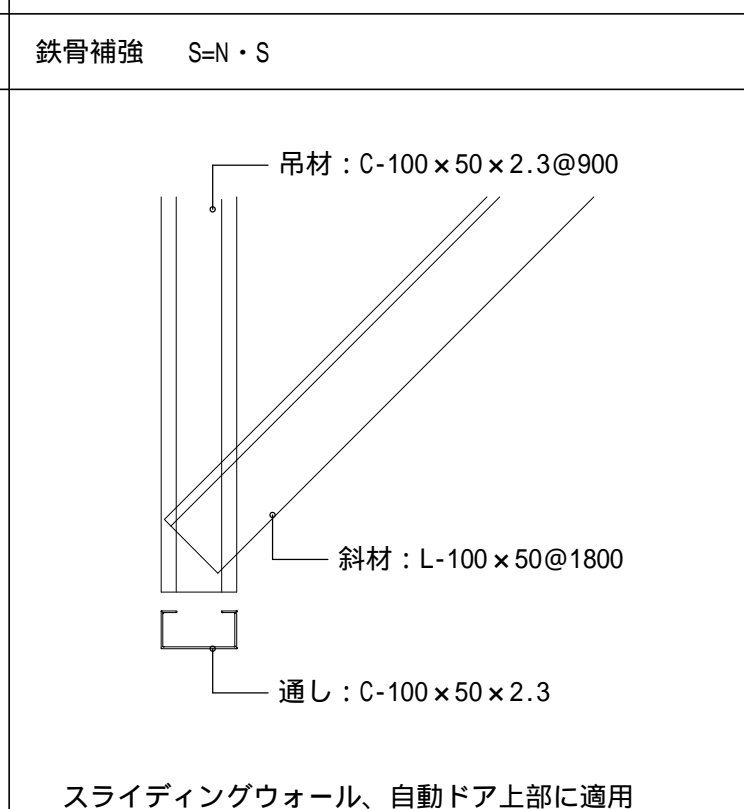
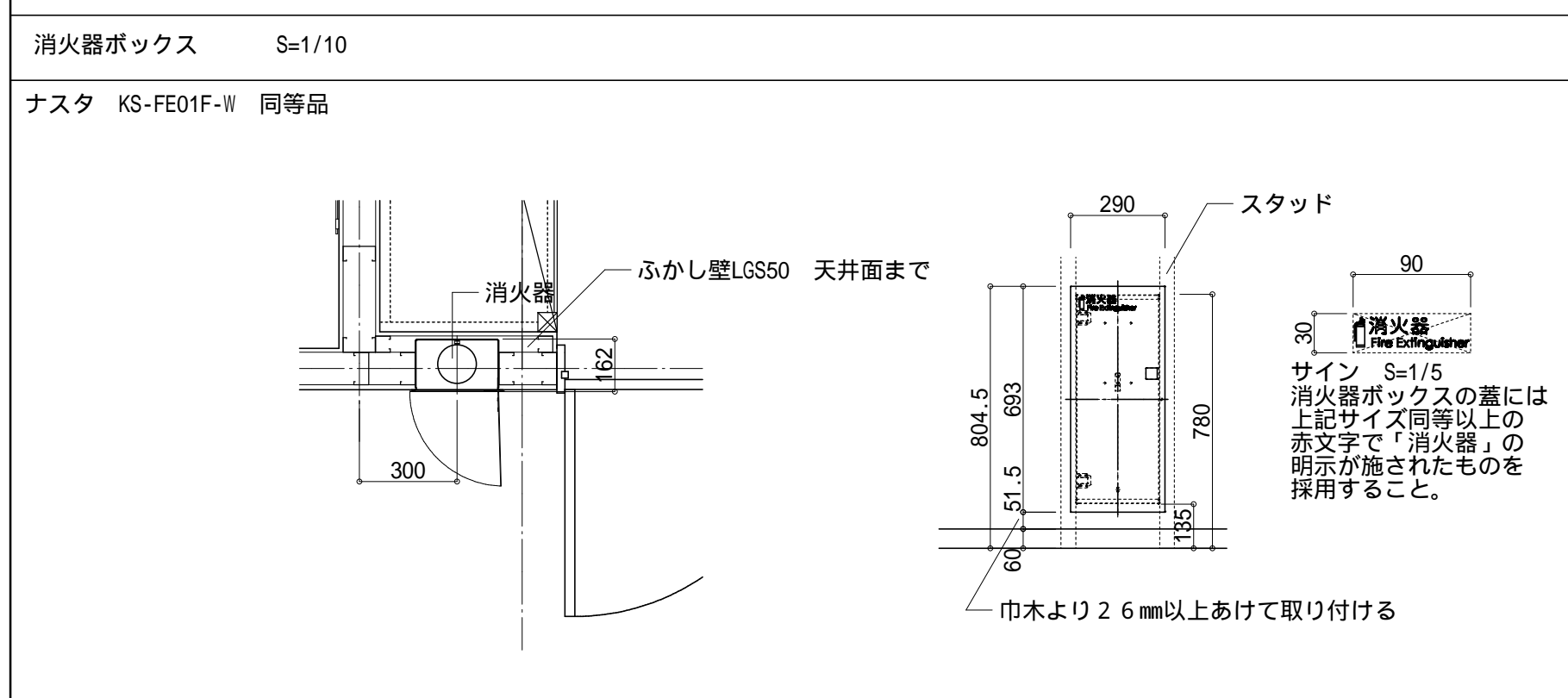
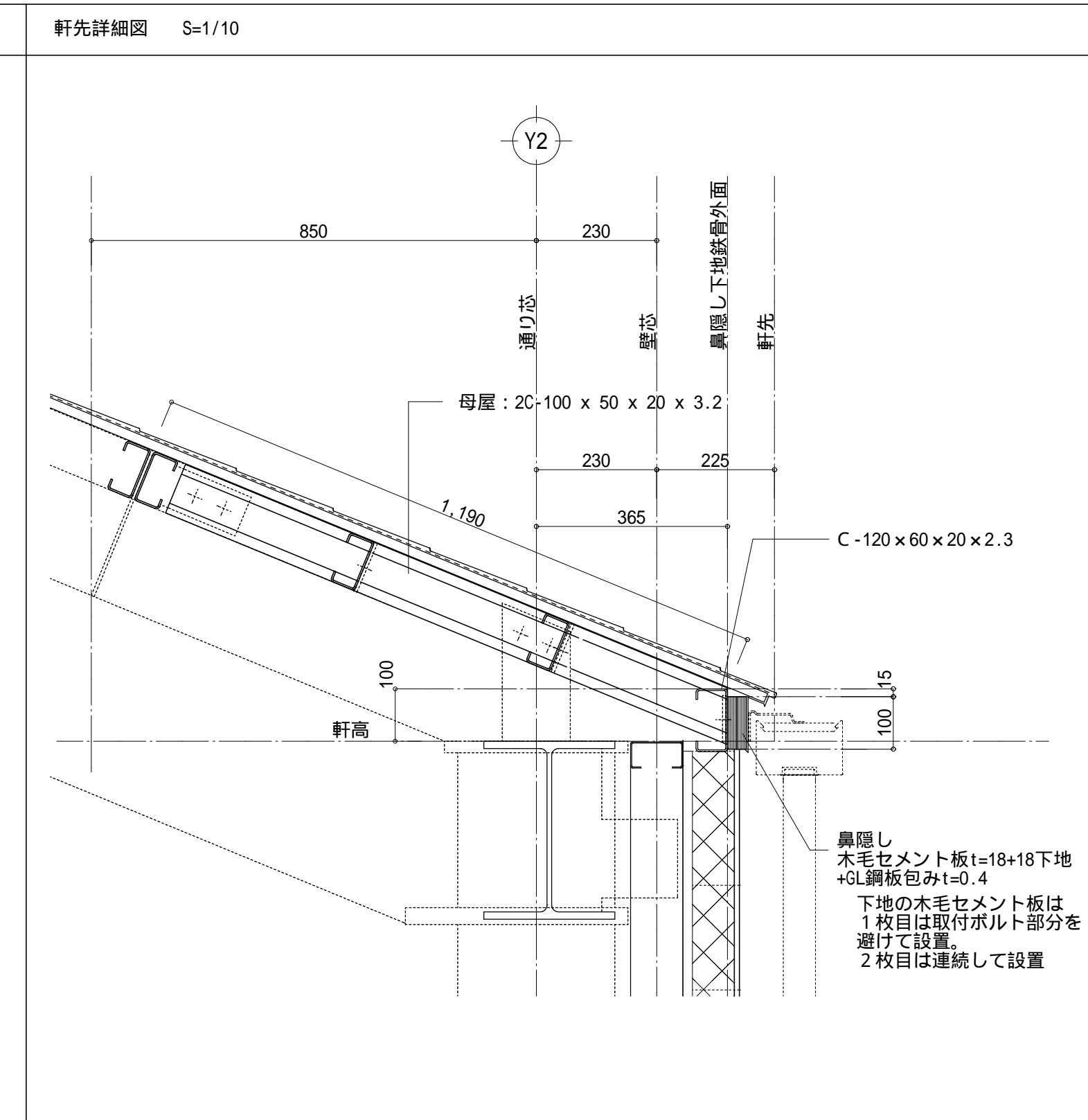
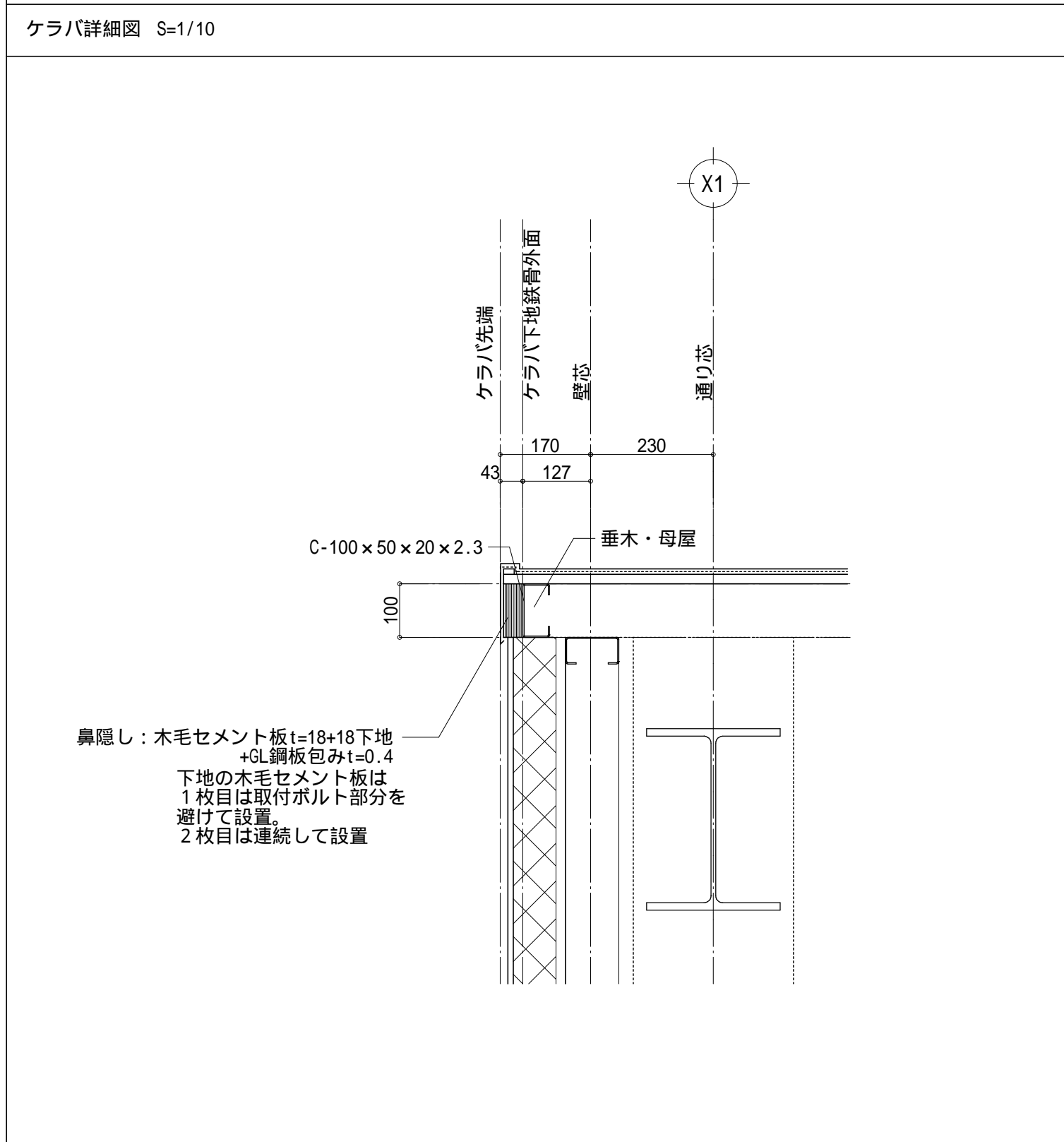
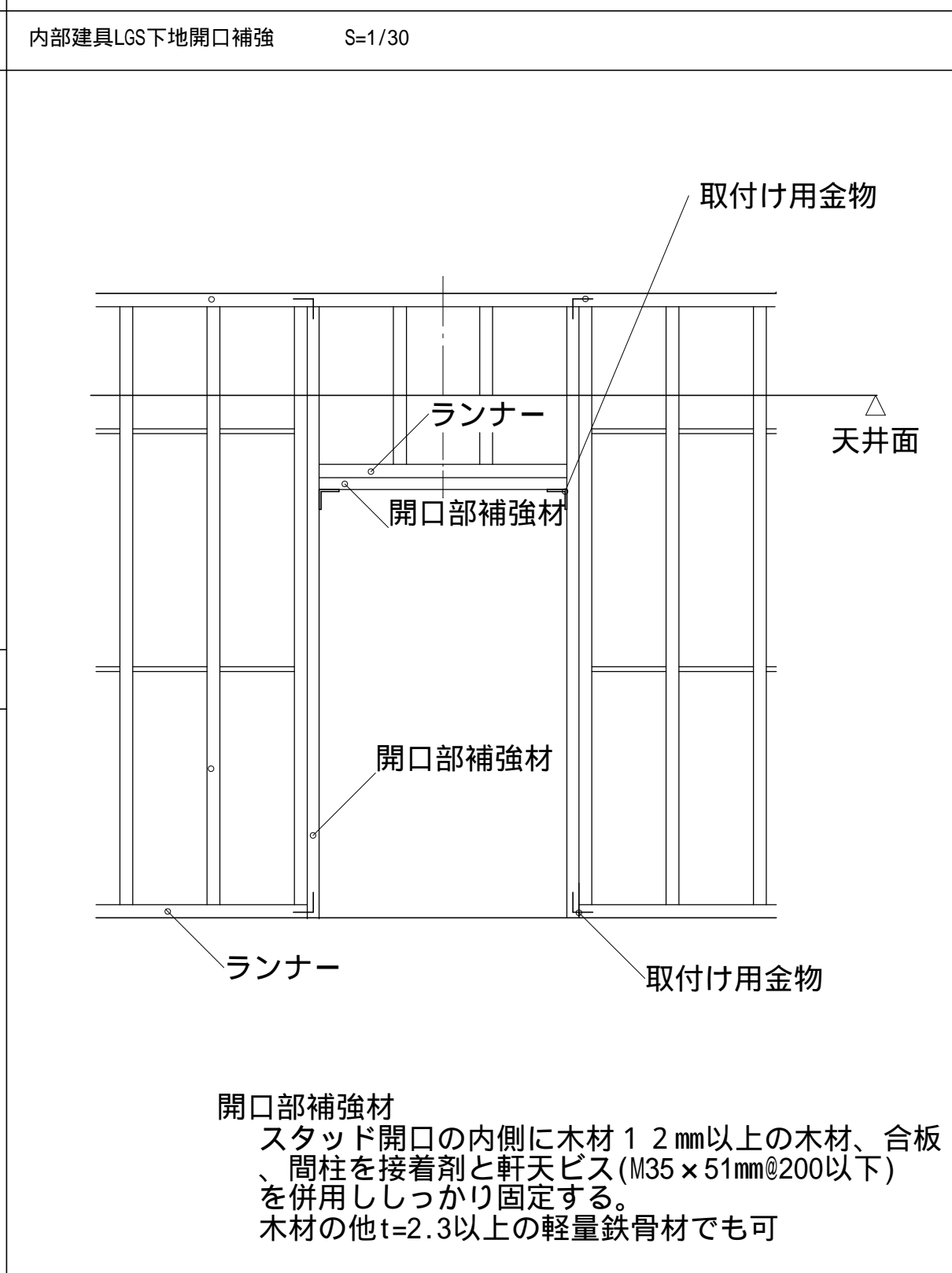
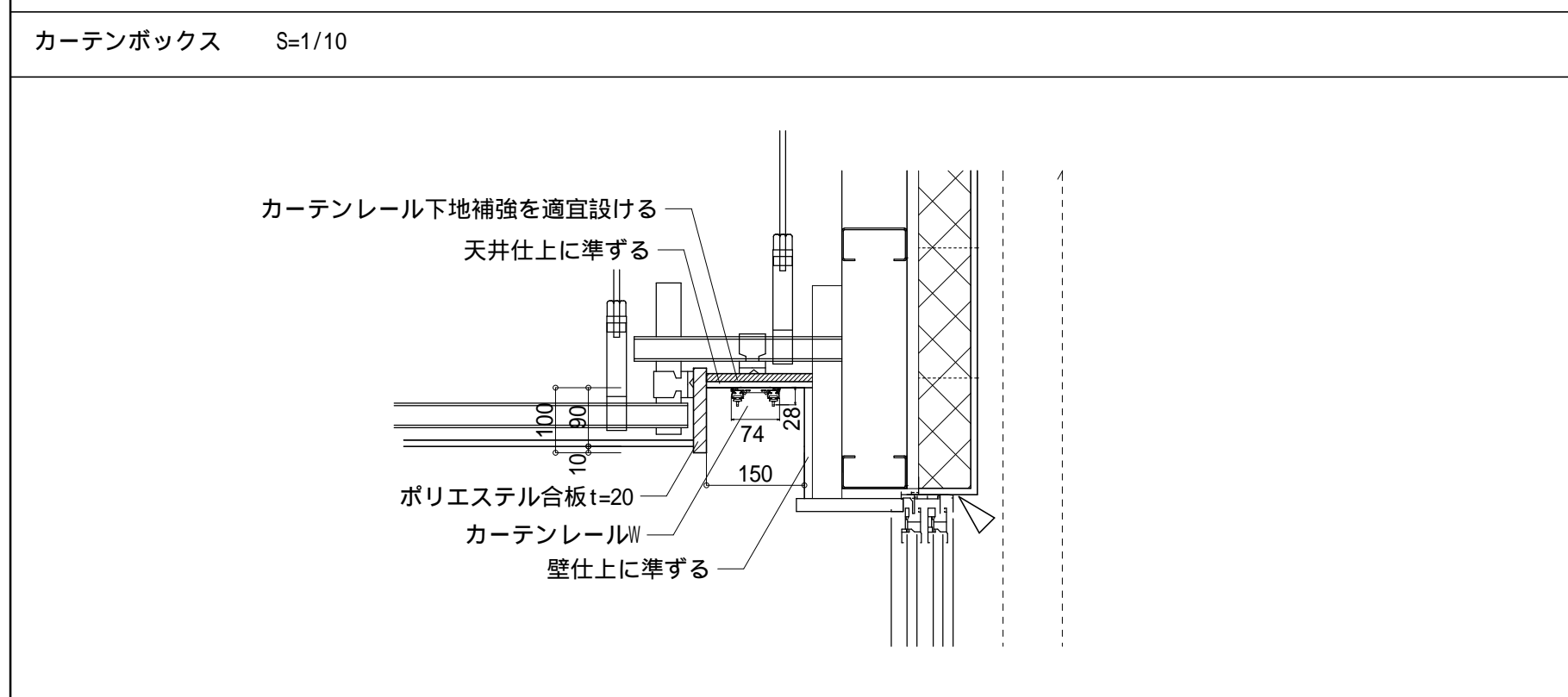
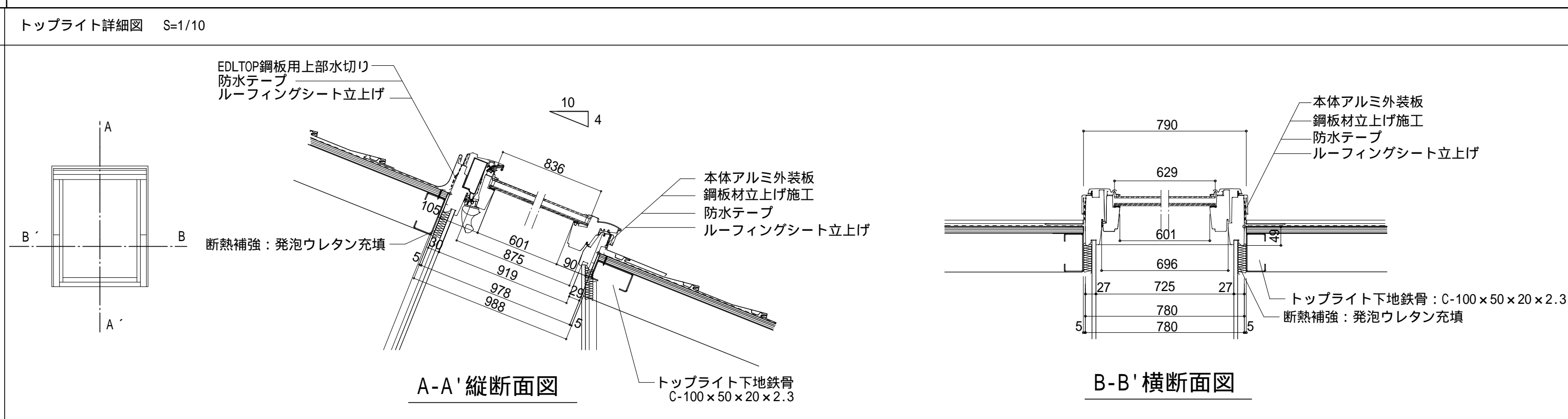
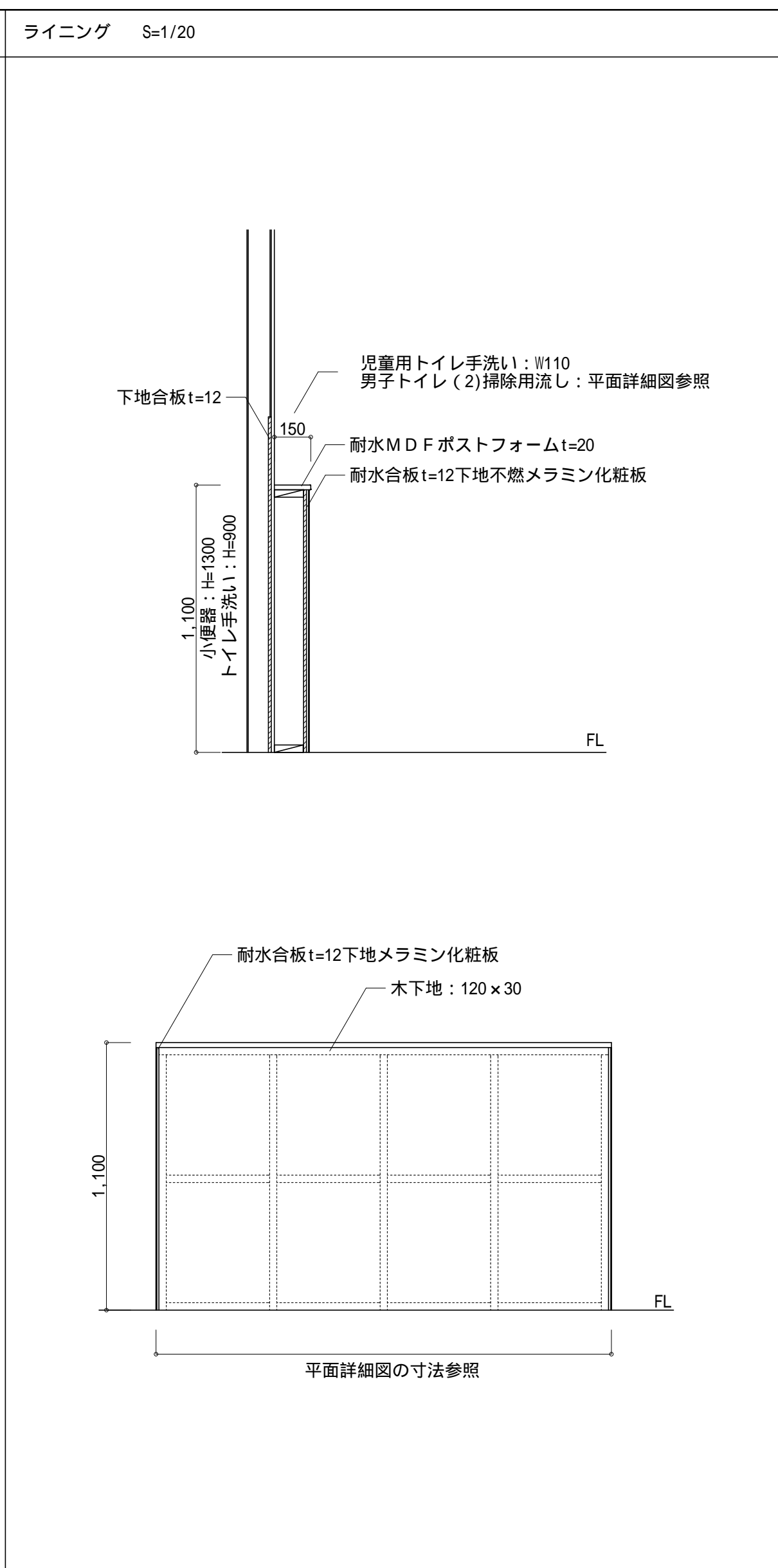
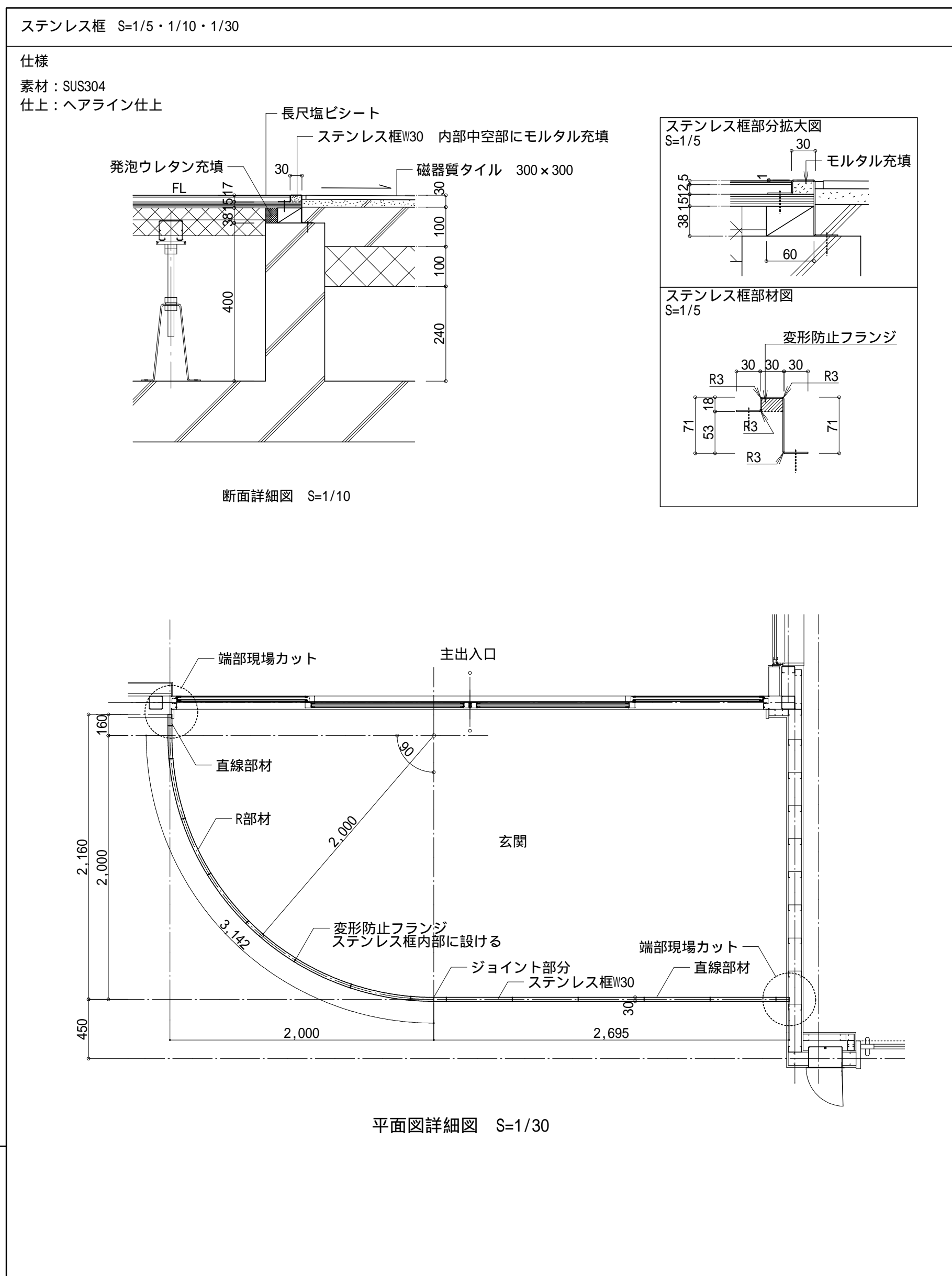
記号	TB 1a	1ヶ所	TB 1b	1ヶ所	TB 2a	1ヶ所	TB 2b	1ヶ所
図								
部 屋 名	男子トイレ(1)	男子トイレ(2)	男子トイレ(2)	女子トイレ(1)	女子トイレ(1)	女子トイレ(2)	女子トイレ(2)	
型 式	トイレブース	トイレブース	トイレブース	トイレブース	トイレブース	トイレブース	トイレブース	
材 質	メラミン樹脂化粧板	メラミン樹脂化粧板	メラミン樹脂化粧板	メラミン樹脂化粧板	メラミン樹脂化粧板	メラミン樹脂化粧板	メラミン樹脂化粧板	
見 込								
仕 上	単色ホワイト 扉:みずいろ	単色ホワイト 扉:みずいろ	単色ホワイト 扉:みずいろ	単色ホワイト 扉:ピンク	単色ホワイト 扉:ピンク	単色ホワイト 扉:ピンク	単色ホワイト 扉:ピンク	
ガ ラ ス								
金 物				附属金物一式	附属金物一式			
備 考	指はさみ防止仕様 表示錠(外部開錠機能付き) 掃除用具入れのみ常閉 掃除用具入れのみシリンダー錠	指はさみ防止仕様 表示錠(外部開錠機能付き) 掃除用具入れのみ常閉 掃除用具入れのみシリンダー錠	指はさみ防止仕様 表示錠(外部開錠機能付き) 掃除用具入れのみ常閉 掃除用具入れのみシリンダー錠	指はさみ防止仕様 表示錠(外部開錠機能付き) 掃除用具入れのみ常閉 掃除用具入れのみシリンダー錠	指はさみ防止仕様 表示錠(外部開錠機能付き) 掃除用具入れのみ常閉 掃除用具入れのみシリンダー錠	指はさみ防止仕様 表示錠(外部開錠機能付き) 掃除用具入れのみ常閉 掃除用具入れのみシリンダー錠	指はさみ防止仕様 表示錠(外部開錠機能付き) 掃除用具入れのみ常閉 掃除用具入れのみシリンダー錠	

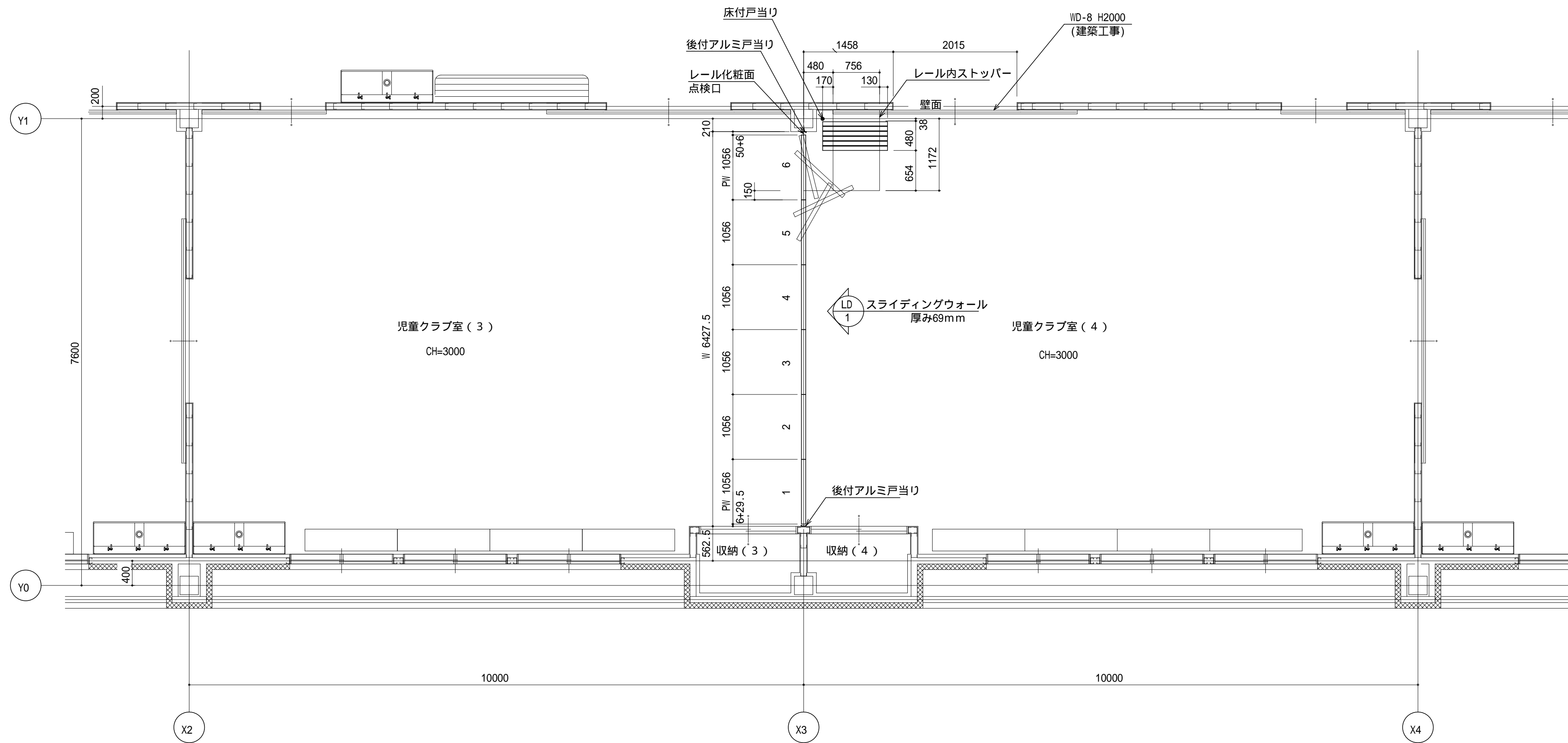
記号							
図							
部 屋 名							
型 式							
材 質							
見 込							
仕 上							
ガ ラ ス							
金 物							
備 考							

記号							
図							
部 屋 名							
型 式							
材 質							
見 込							
仕 上							
ガ ラ ス							
金 物							
備 考							

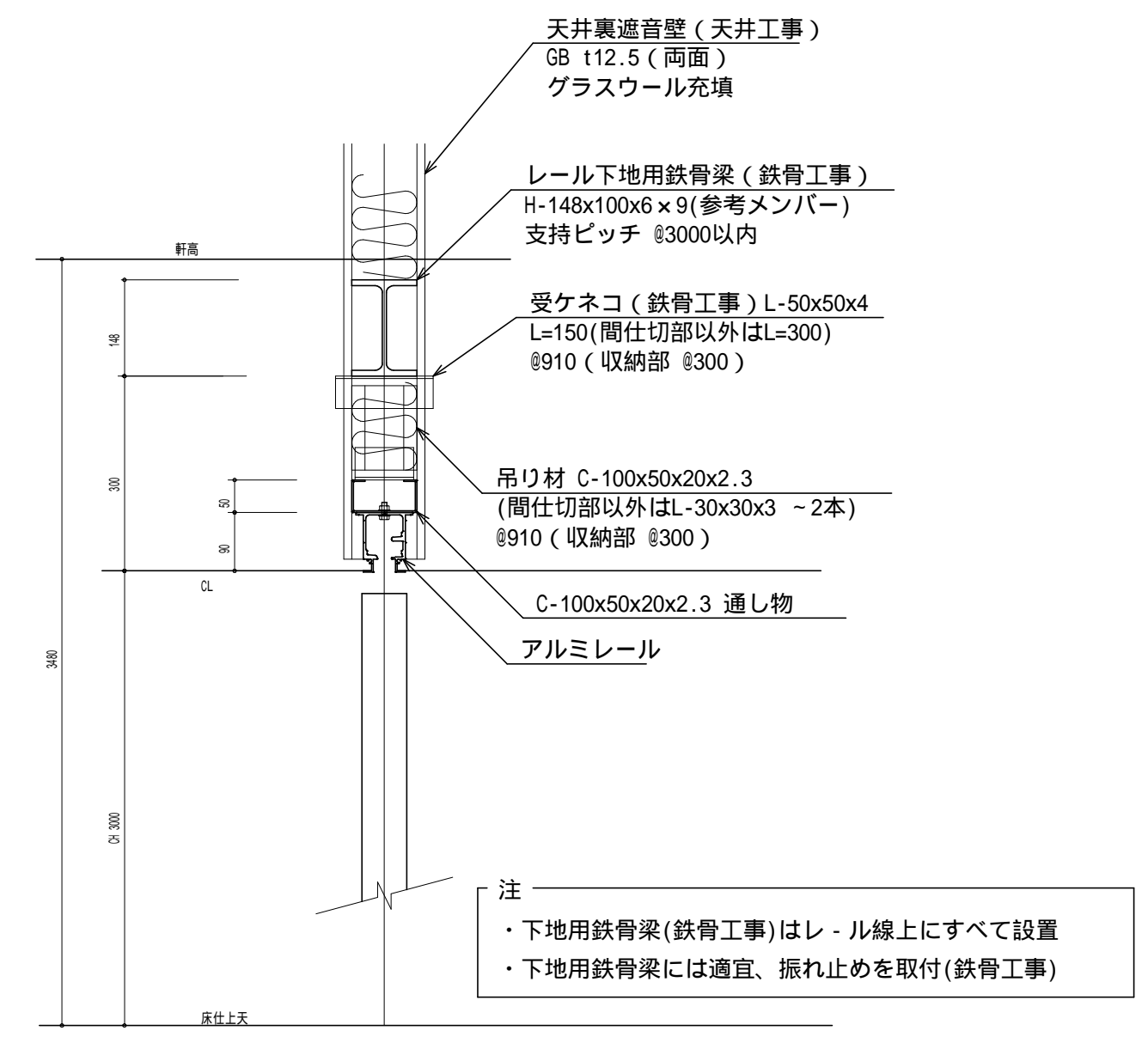
備 考	凡例 F: 型ガラス TG: 強化ガラス(透明) FL: 透明ガラス FTG: 強化型ガラス Low-E: Low-Eガラス A: 空気層 PWG: 網入りガラス 空気層についてはガラスの構成により異なる場合があります。 FWG: 網入り型ガラス OP: 開閉オペレーター (FL+1.5m以下)	材質 AD 1 整理番号 AD 1 防火設備を示す	ガラス記号の「TGS+A12+Low-E3」は「外側ガラス+中空層+内側ガラス」の順番で表記している。
-----	--	---	---

特記	各項目の色指定は暫定であり、工事実施前に工事監理者と協議の上決定する。その他の色指定は、工事実施前に工事監理者と協議の上決定する。	鈴木建築設計事務所 一級建築士事務所登録 (宮城県知事) 第24310185号 代表となる設計者 鈴木 哲 その他の設計者 一級建築士 第385533号 鈴木 恵子	工 事 名 令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事 図面名称 建具表 - 3	縮尺 A1: 1/50 A3: 1/100 年月日 2024/02/29 番 号 A-021-3
----	---	---	--	--

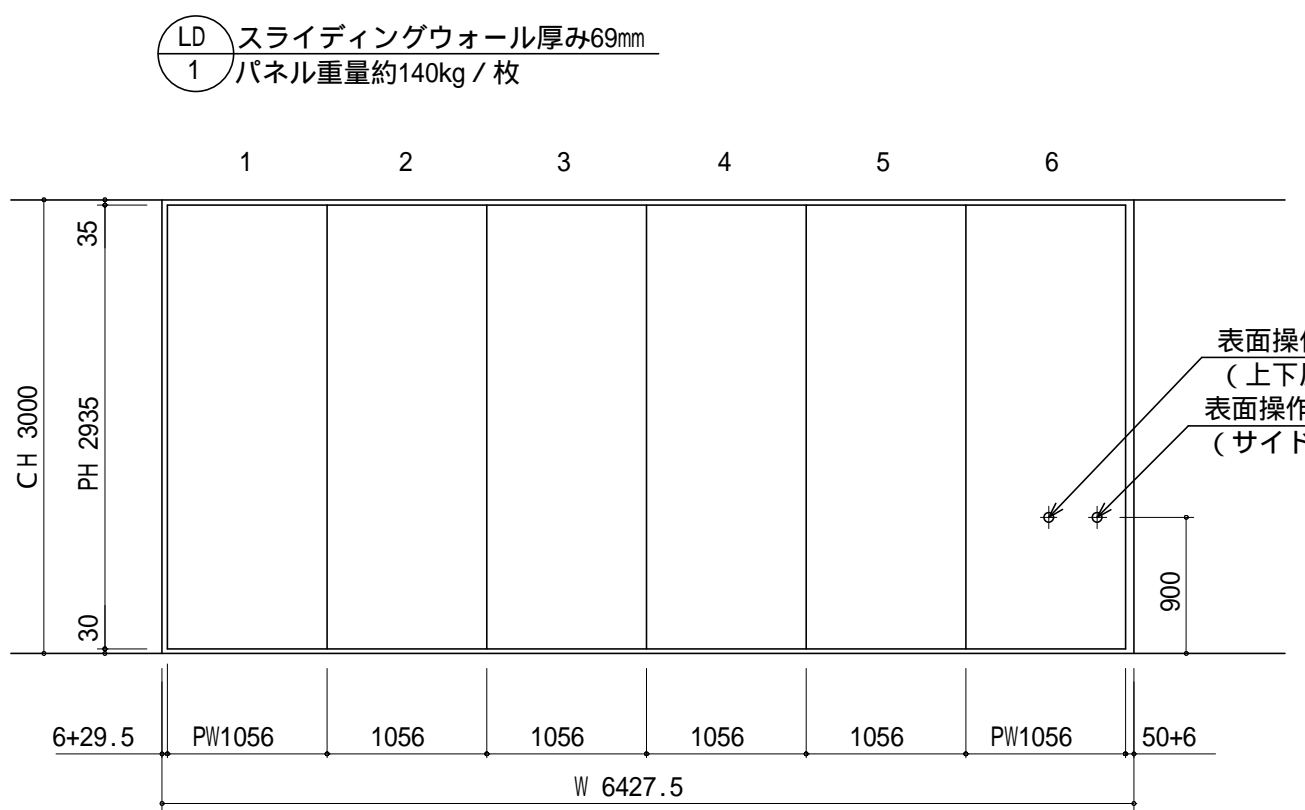




1階平面図 S=1:50
操作口取付側



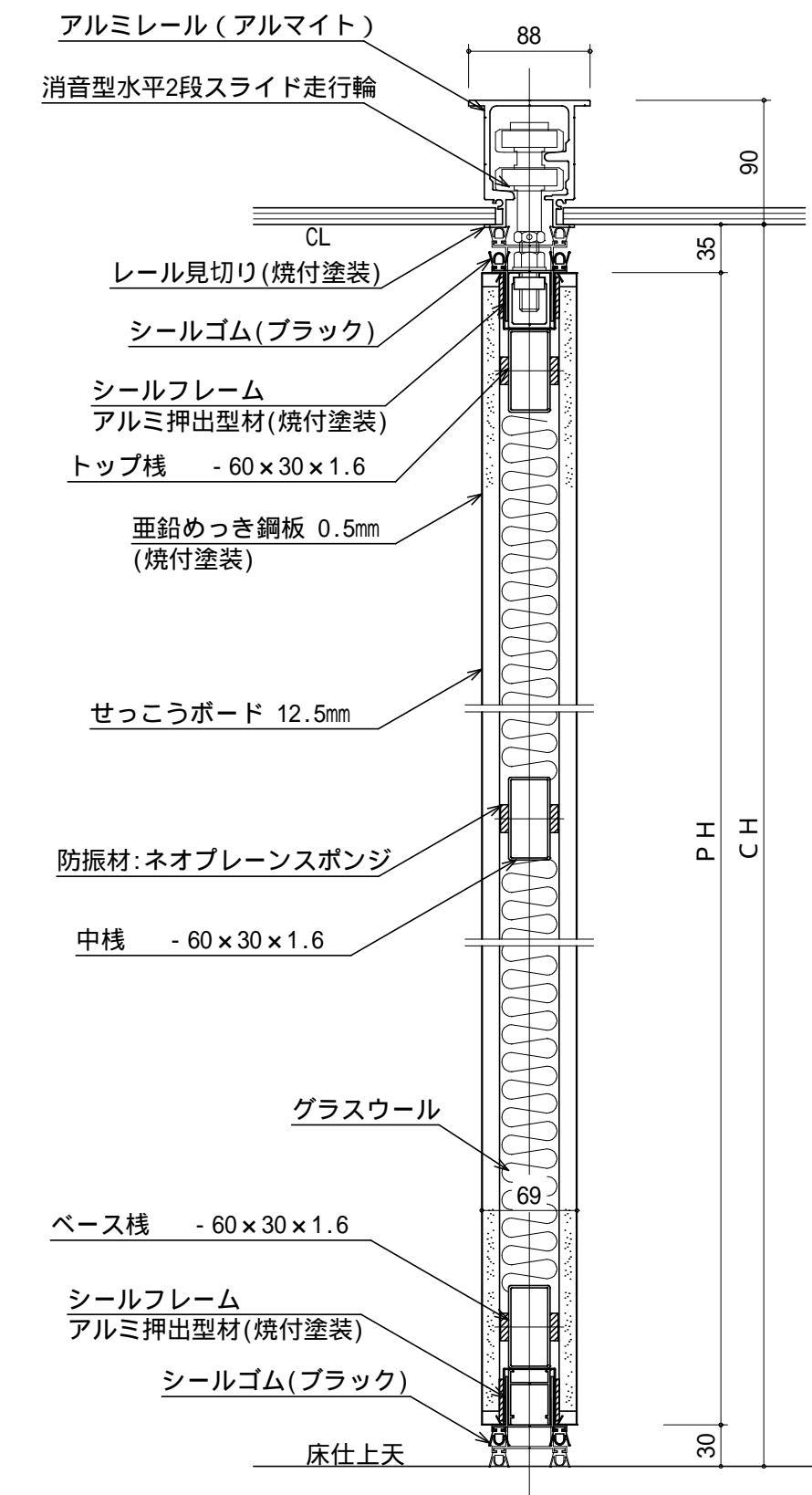
レール取付断面図 S=1:10



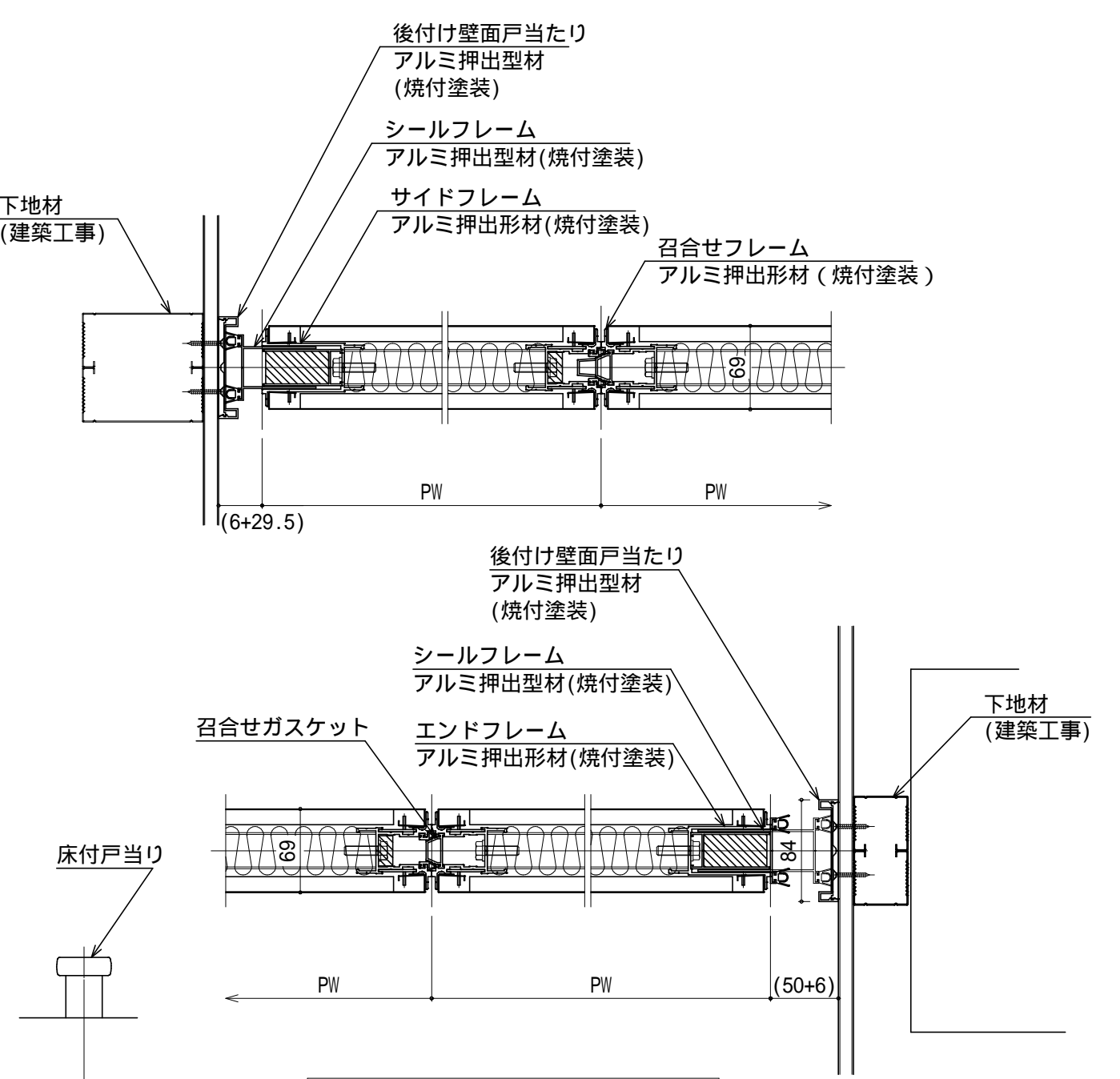
展開図 S=1:50

スライディングウォール 厚み69mm(LW-60D)

レール仕様	レール	アルミ押出型材ハンガーレール(アルマイト処理) パネル断面詳細図の特記部分は指定色焼付塗装
ランナー仕様	走行輪 吊ボルト	水平2段スライド走行輪(ベアリング内蔵) M 14
パネル仕様	表面仕上	垂直めっき鋼板 0.5mm (焼付塗装) 下張り:せっこうボード 12.5mm
	充填材	グラスウール
	骨組	アルミフレーム + 鉄骨造
	フレーム	アルミ押出型材(アルマイト処理) パネル断面詳細図の特記部分は焼付塗装
	召合せ	固定ゴム嵌合
	壁面シールド	機械駆動式
	上部シールド	機械駆動式
	下部シールド	機械駆動式
パネル分離型構造(廃棄時分別可能)・・・環境対応型		



縦断面詳細図 S=1:5



横断面詳細図 S=1:5

<スライディングウォール 厚み69mm> (LW-60D)

特記
各項目の色指定は暫定であり、工事実施前に工事監理者と協議の上決定する。
その他の色指定は、工事実施前に工事監理者と協議の上決定する。

鈴木建築設計事務所
一級建築士事務所登録
(宮城県知事) 第24310185号
代表となる設計者
一級建築士 第374569号 鈴木 哲
その他の設計者
一級建築士 第385533号 鈴木 恵子

代表となる設計者印
その他の設計者印
原案

工事名
令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事
図面名称
雑詳細図 - 2 移動間仕切詳細図

縮尺
A1: 1/50, 10, 5
A3: 1/100, 20, 10
年月日
2024/02/29
番号
A-022-2

F-1	磁器質300角タイル	F-2	長尺塩ビシート+アンダーレイシート	F-3	敷き畳	H-1	土間コンクリート金コテ	H-2	ビニル巾木	H-2	モルタル金コテ	H-3	モルタル金コテ 外部倉庫	H-4	モルタル金コテ 外部倉庫
水廻りの仕上げ下地となるコンクリート木ゴテ押入		水廻りの仕上げ下地となる塩ビシート貼りは防水塩ビシートとすること。		水廻りの仕上げ下地となる塩ビシート貼りは防水塩ビシートとすること。		コンクリート金コテ押入		ビニル巾木		外壁仕上げ面 モルタル金コテ		木毛セメント板t=18 ステンレス見切り モルタル金コテ		LGS50 木毛セメント板t=18 ステンレス見切り モルタル金コテ モルタル下地用塩ビシートt=7.5 モルタル金コテ	

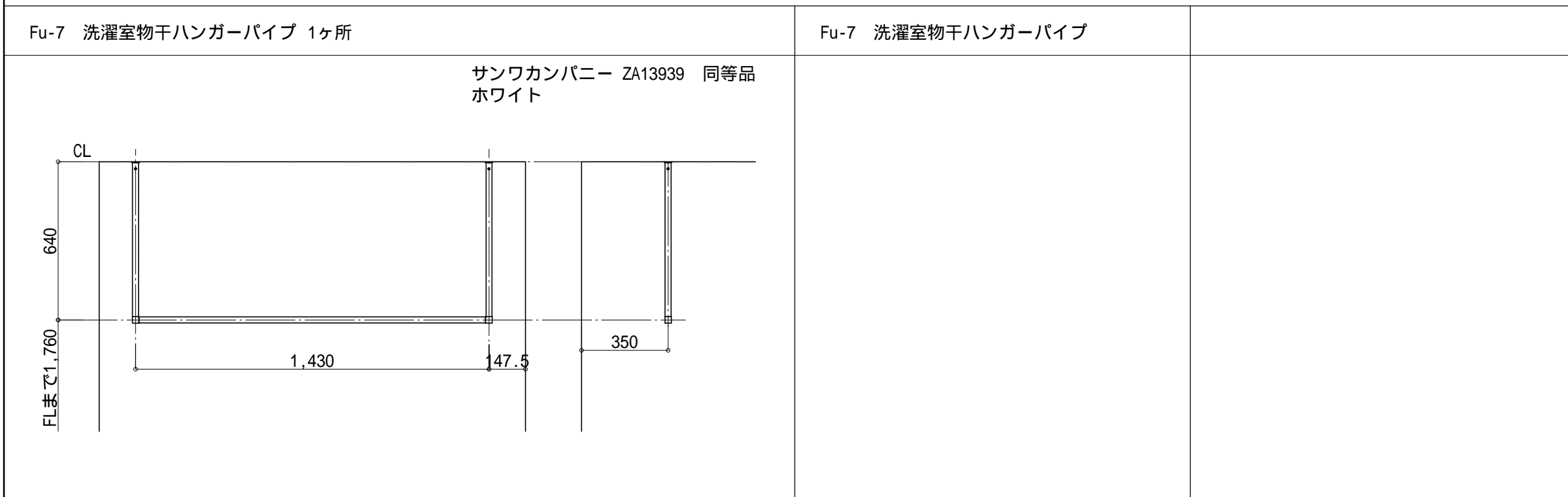
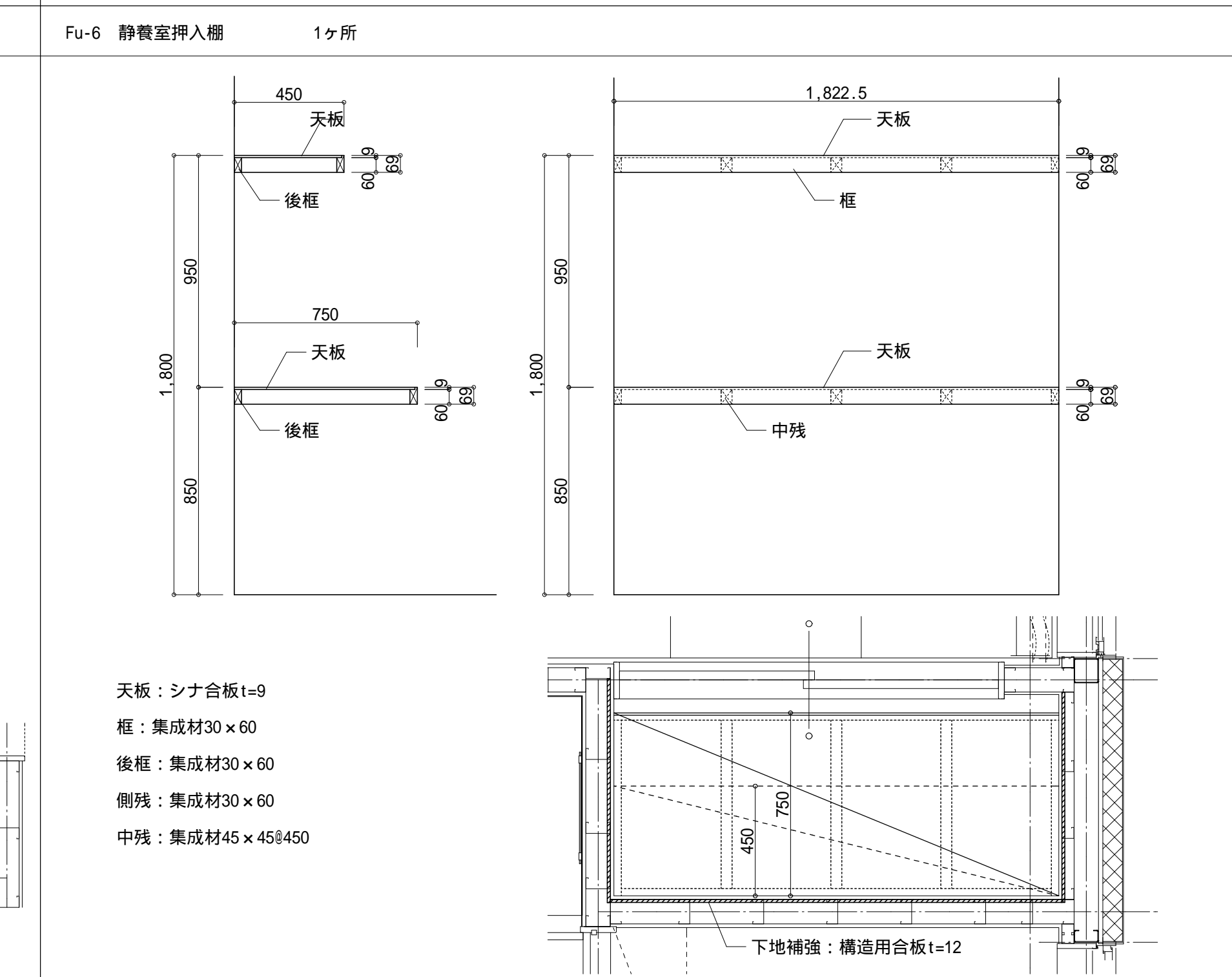
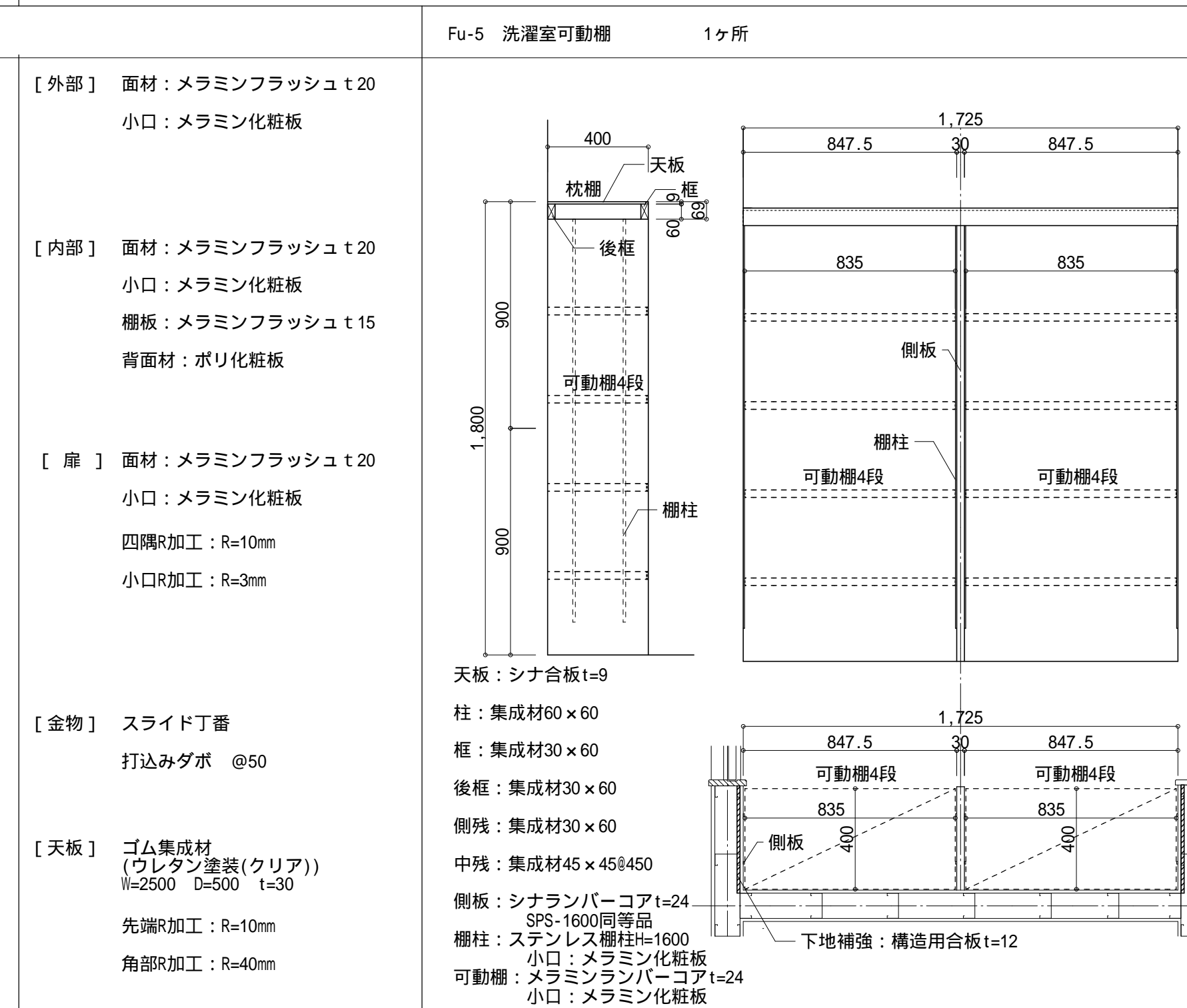
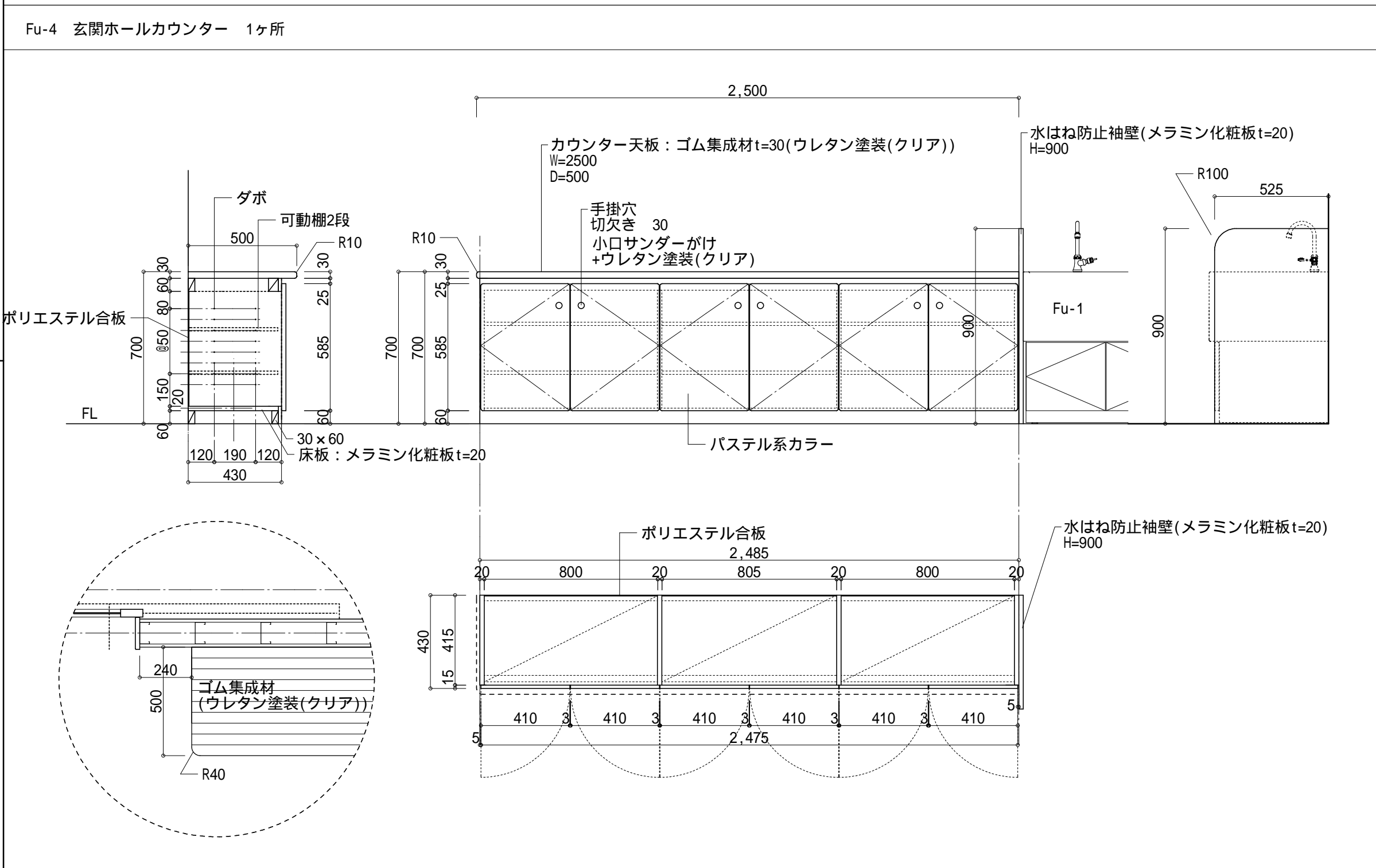
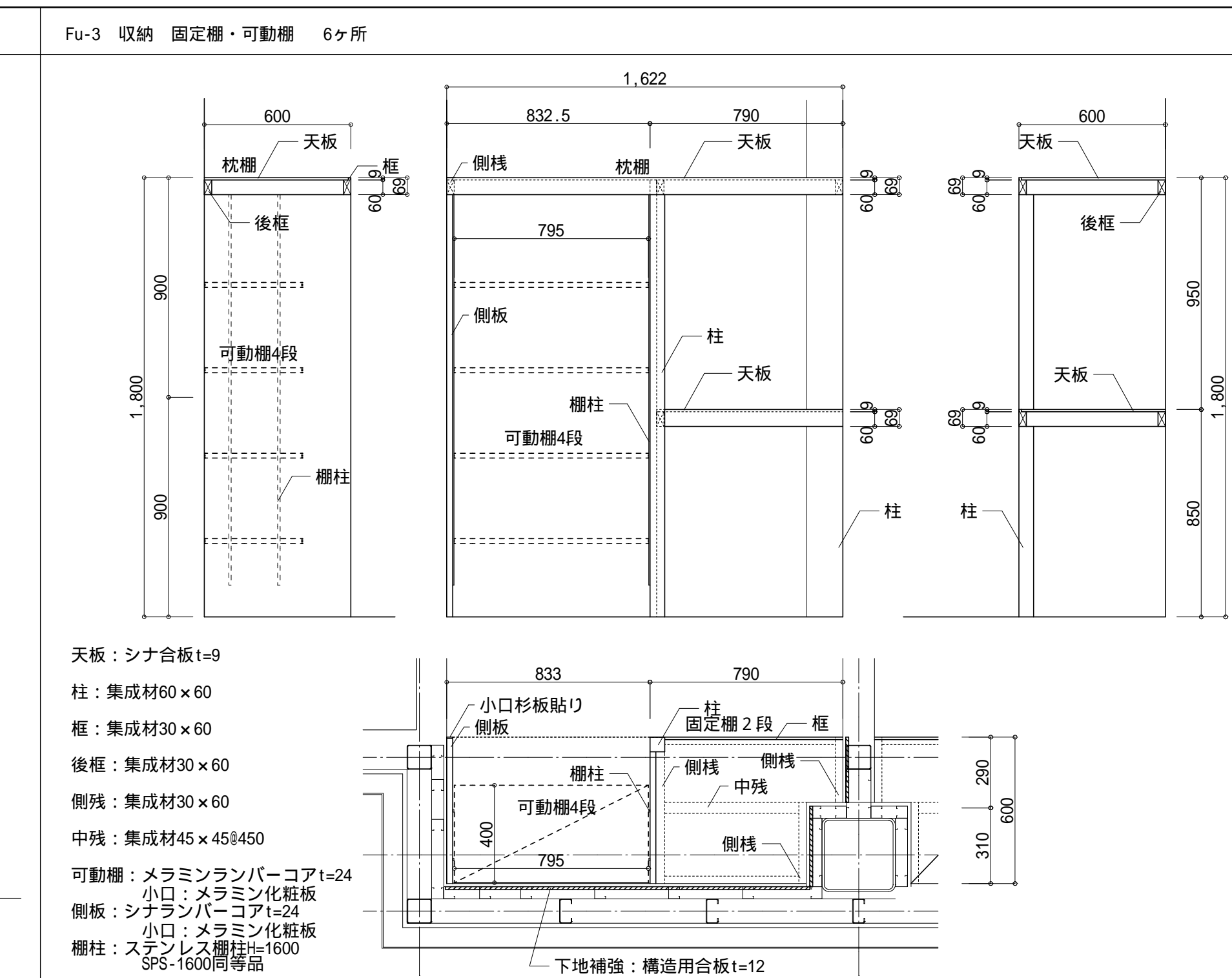
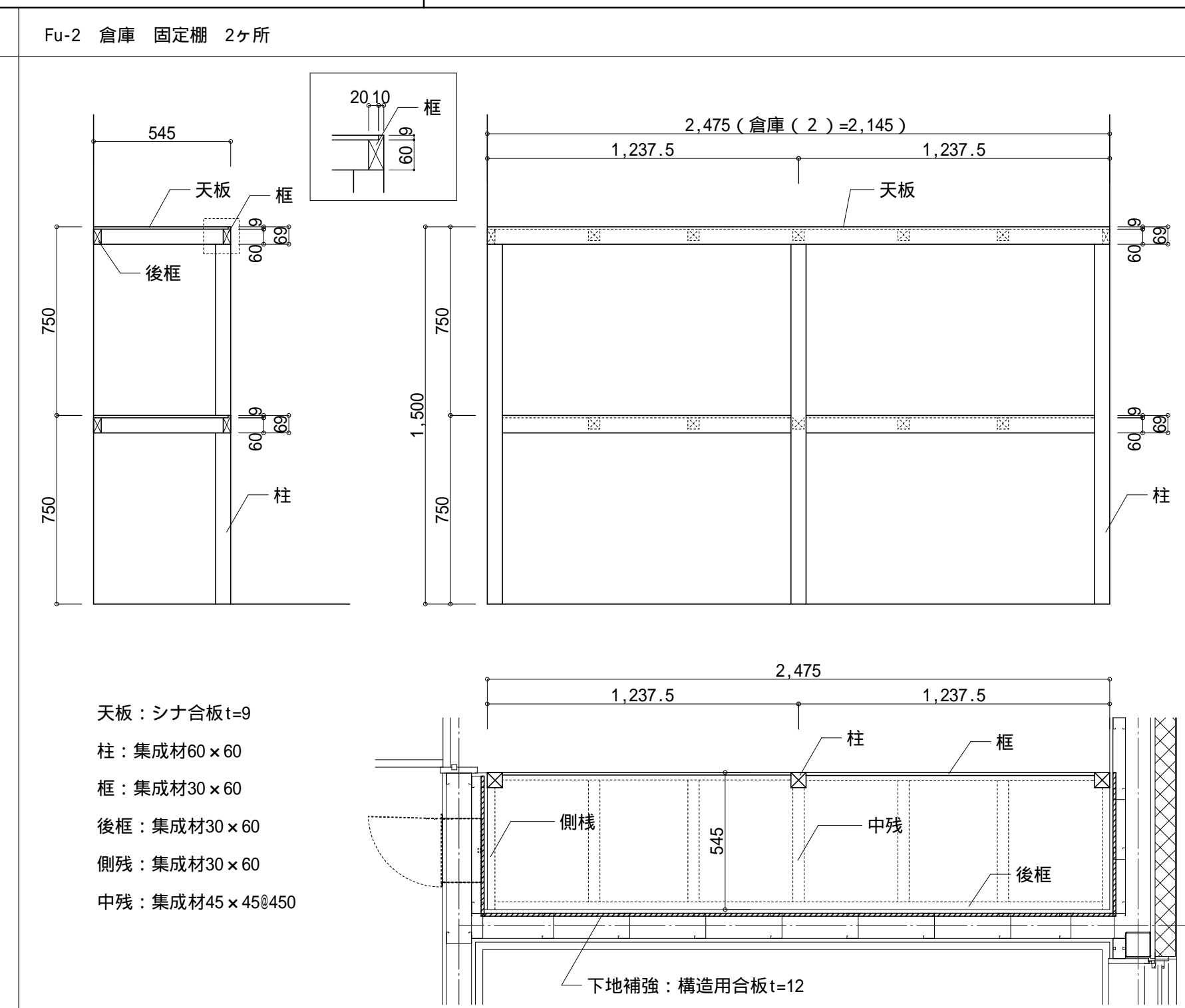
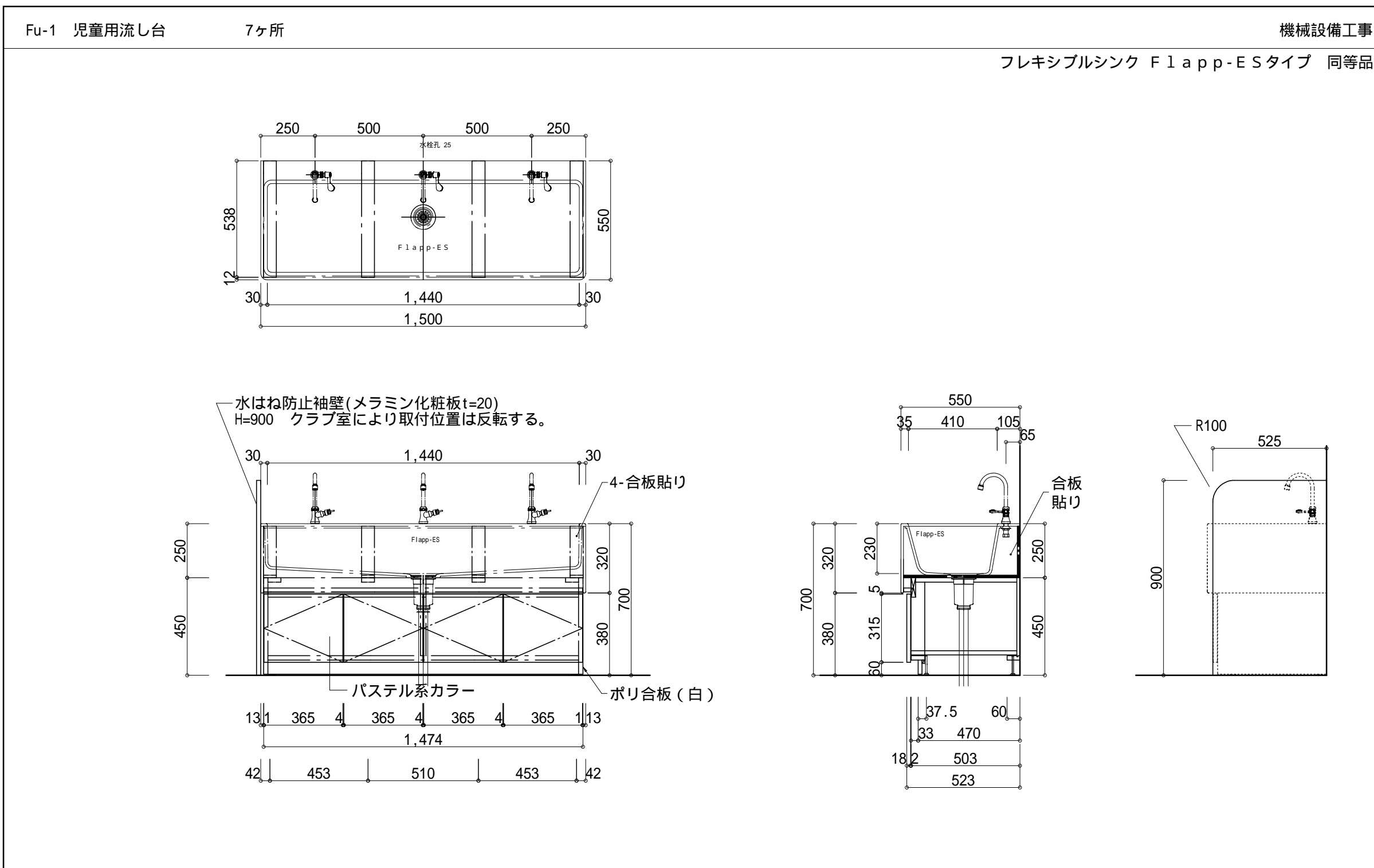
Wa-1	湿式ロックウール外張り断熱工法+塗り壁	Wa-2	通気工法+塗り壁	Wa-3	通気工法+塗り壁	Wa-4	湿式ロックウール外張り断熱工法+塗り壁 内側木毛セメント板	Wa-5	湿式ロックウール外張り断熱工法
塗り壁(トップコート)約t=5.0 ロックウール断熱材t=80 木毛セメント板t=18 胴縁(C-100×50×2.3 #455)横使い LGS50 断熱材(HGW-16k t=100) 気密シート 石膏ボードt=12.5 ヒートブリッジ対策として胴縁材とLGSは極力重ねないようにすること。		塗り壁(トップコート) ケイ酸カルシウム板t=9 通気層t=30 現場納まりにより調整可(1.5mm以上) 透湿防水シート 胴縁(C-100×50×2.3 #455)横使い LGS50 断熱材(HGW-24k t=100) 気密シート 石膏ボードt=12.5 ヒートブリッジ対策として胴縁材とLGSは極力重ねないようにすること。		塗り壁(トップコート) ケイ酸カルシウム板t=9 通気層t=30 現場納まりにより調整可(1.5mm以上) 透湿防水シート 胴縁(C-100×50×2.3 #455)横使い 透湿防水シート 通気層t=30 現場納まりにより調整可(1.5mm以上) ケイ酸カルシウム板t=9 塗り壁(トップコート)		塗り壁(トップコート)約t=5.0 ロックウール断熱材t=80 木毛セメント板t=18 胴縁(C-100×50×2.3 #455)横使い LGS50 断熱材(HGW-16k t=100) 気密シート 木毛セメント板t=18 EP塗装(クリア)		塗り壁(トップコート)約t=5.0 ロックウール断熱材t=80 木毛セメント板t=18 胴縁(C-100×50×2.3 #455)横使い	

Wb-1	準耐火間仕切壁(114条区画)両面天井裏まで	Wb-2	一般間仕切壁	Wb-3	一般間仕切壁(片面フカシ)	Wb-4	一般間仕切壁	Wb-5	外部倉庫	G	遮音壁	R-1	コーナーR処理	S=1/2	R-2	コーナーR処理	S=1/2
平成12年建設省告示 第1358号										高性能GII16k t=100							
水廻りの仕上げ下地となる石膏ボードは耐水石膏ボードとすること。		水廻りの仕上げ下地となる石膏ボードは耐水石膏ボードとすること。		水廻りの仕上げ下地となる石膏ボードは耐水石膏ボードとすること。		水廻りの仕上げ下地となる石膏ボードは耐水石膏ボードとすること。						クロス貼り パテ処理 石膏ボードt=15 コーナー材 R15 パテ処理		石膏ボードt=12.5 パテ処理 R15			

C-1	化粧石膏ボード	C-2	化粧石膏吸音ボード	C-3	石膏ボード下地ビニールクロス	C-4	ケイカル板+EP塗装										
野縁ピッチはクラブ室・玄関ホール・事務室は19型#303としそれ以外は19型#227.5とする。		野縁ピッチはクラブ室・玄関ホール・事務室は19型#303としそれ以外は19型#227.5とする。		野縁：19型#227.5 石膏ボードt=9.5 ビニールクロス		野縁：25型#303 ケイカル板t=6.0 EP塗装											

M-1	塩ビ廻り縁：目透かしタイプ	M-2	塩ビ廻り縁：コの字タイプ	M-3	塩ビ廻り縁：クロス巻込み突付け	M-4	塩ビ廻り縁：下がり壁用塩ビ見切り										
軽天下地 塩ビ見切り：V-9N フクビ 同等品 カラー：ホワイト		軽天下地 塩ビ見切り：FC-9S フクビ 同等品 カラー：ホワイト		軽天下地 塩ビ見切り：CFM10 フクビ 同等品 カラー：ホワイト クロス巻込み		軽天下地 塩ビ見切り：S-9N フクビ 同等品 カラー：ホワイト											

特記	鈴木建築設計事務所 代表となる設計者 一級建築士 第374569号 鈴木 哲 その他の設計者 一級建築士 第385533号 鈴木 恵子										工務名 令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事 図面名称 仕上リスト	図尺 A1: 1/10 A3: 1/20 年月日 2024/02/29 番号 A-023
----	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	---



備考

特記
各項目の色指定は暫定であり、工事実施前に工事監理者と協議の上決定する。
その他の色指定は、工事実施前に工事監理者と協議の上決定する。

鈴木建築設計事務所
一級建築士事務所登録
(宮城県知事) 第24310185号

代表となる設計者
一級建築士 第374569号 鈴木 哲

その他の設計者
一級建築士 第385533号 鈴木 恵子

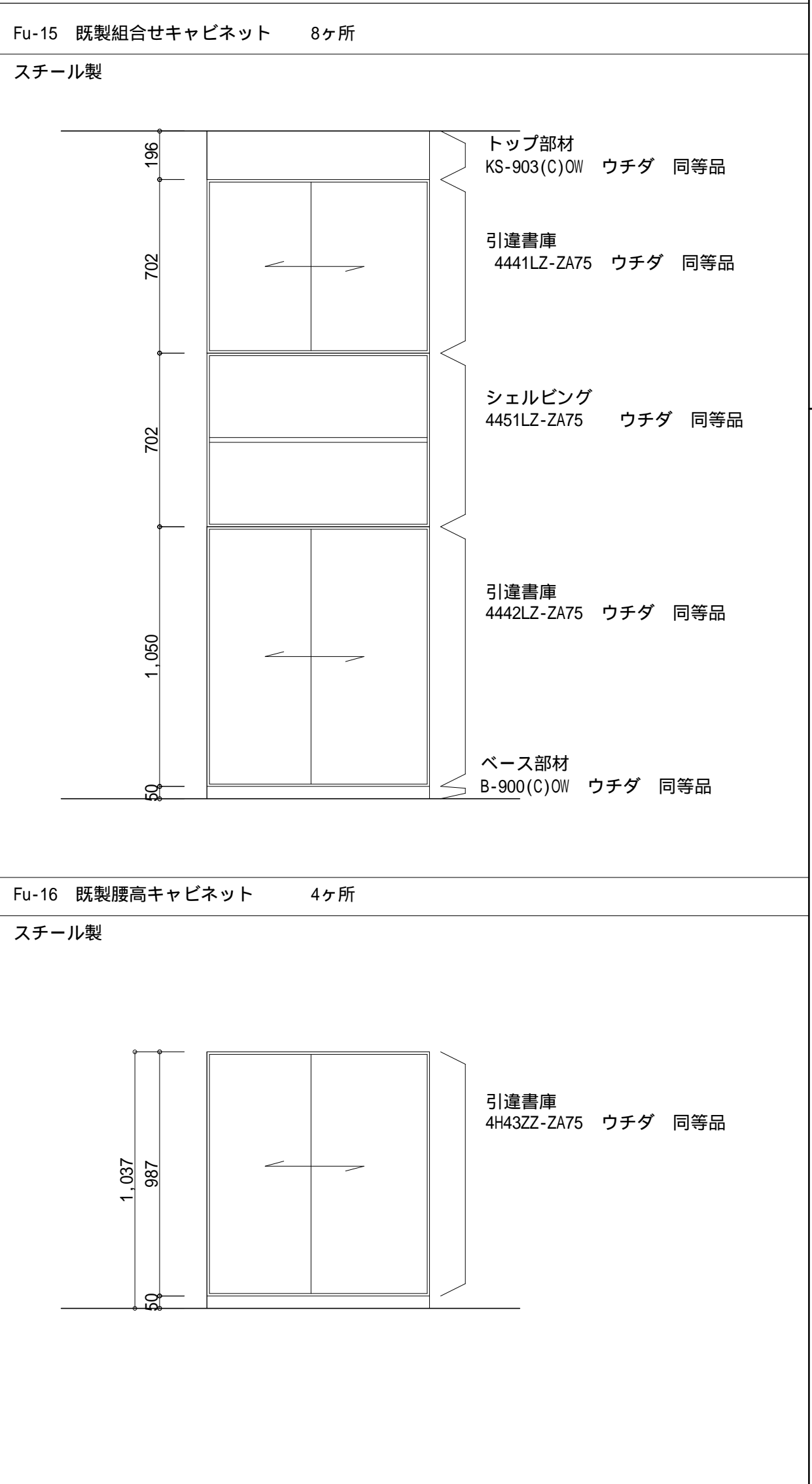
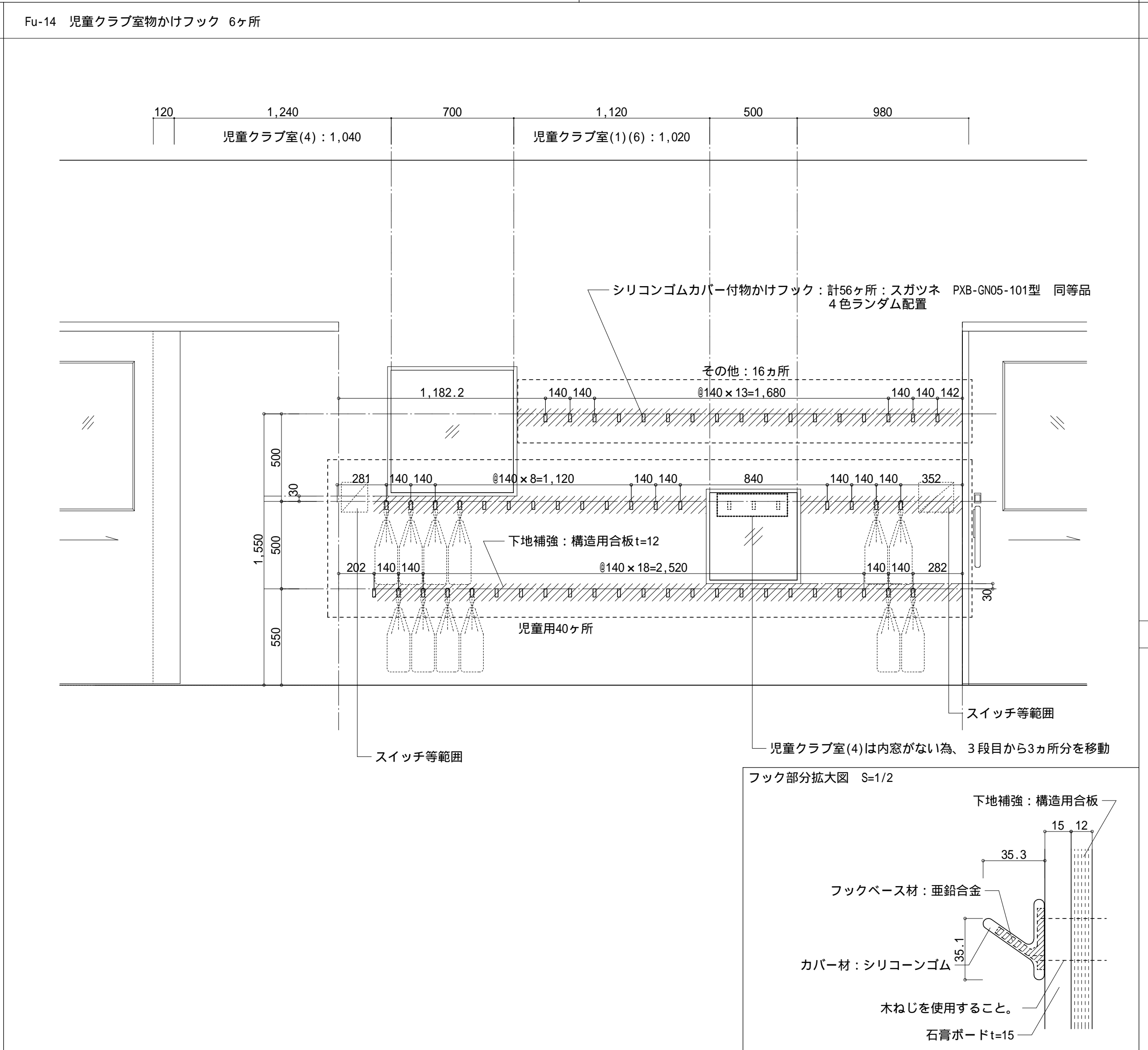
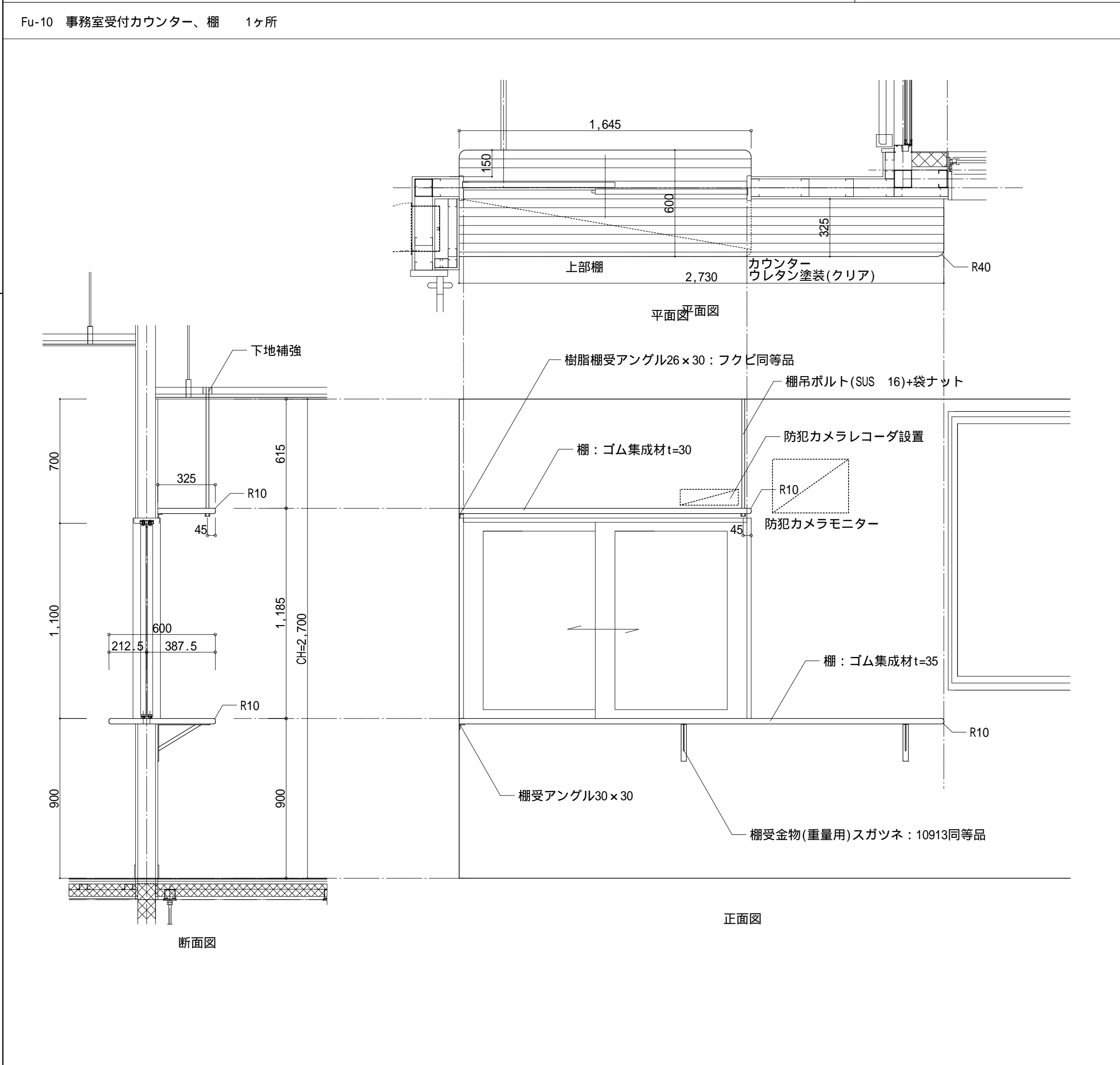
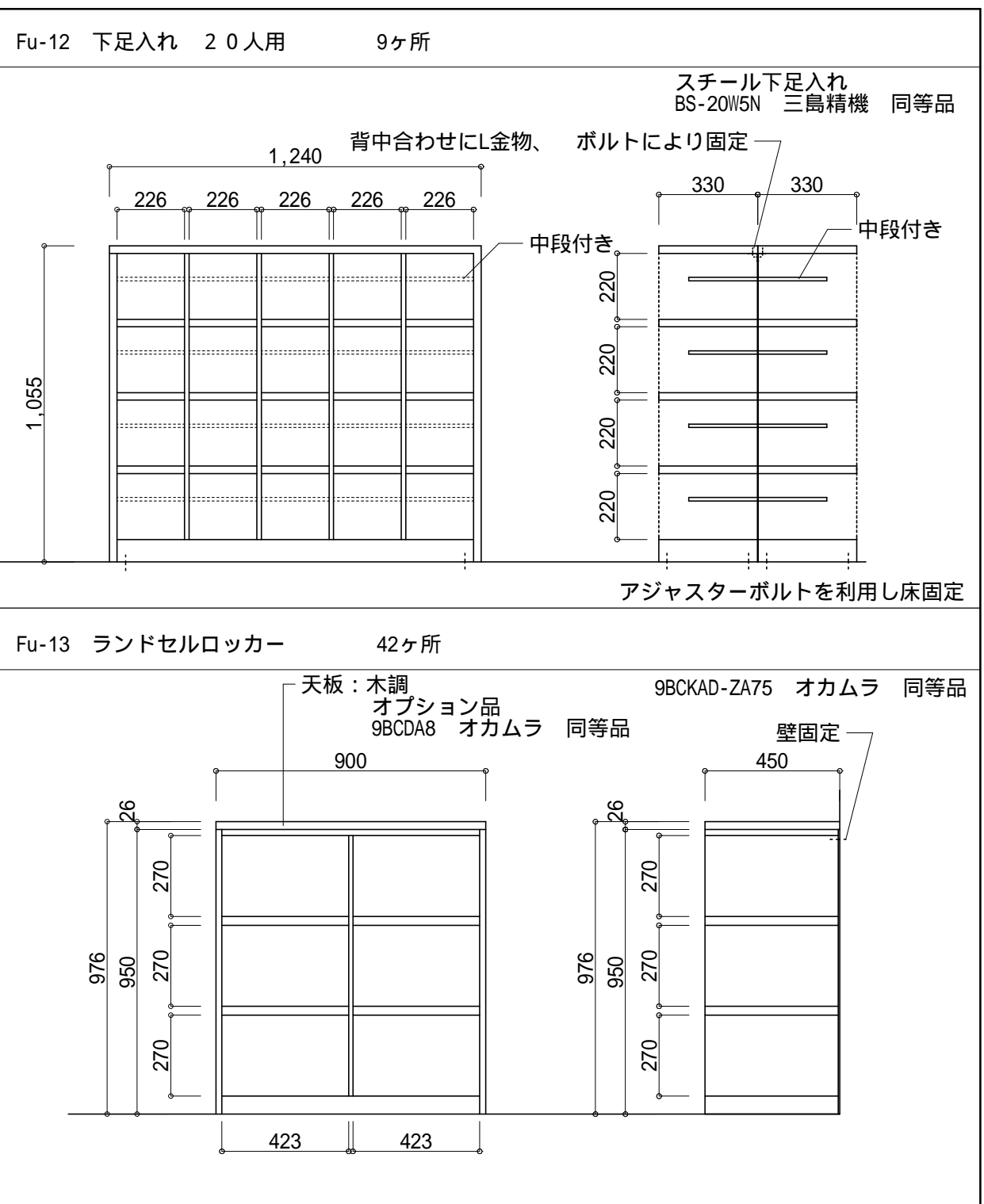
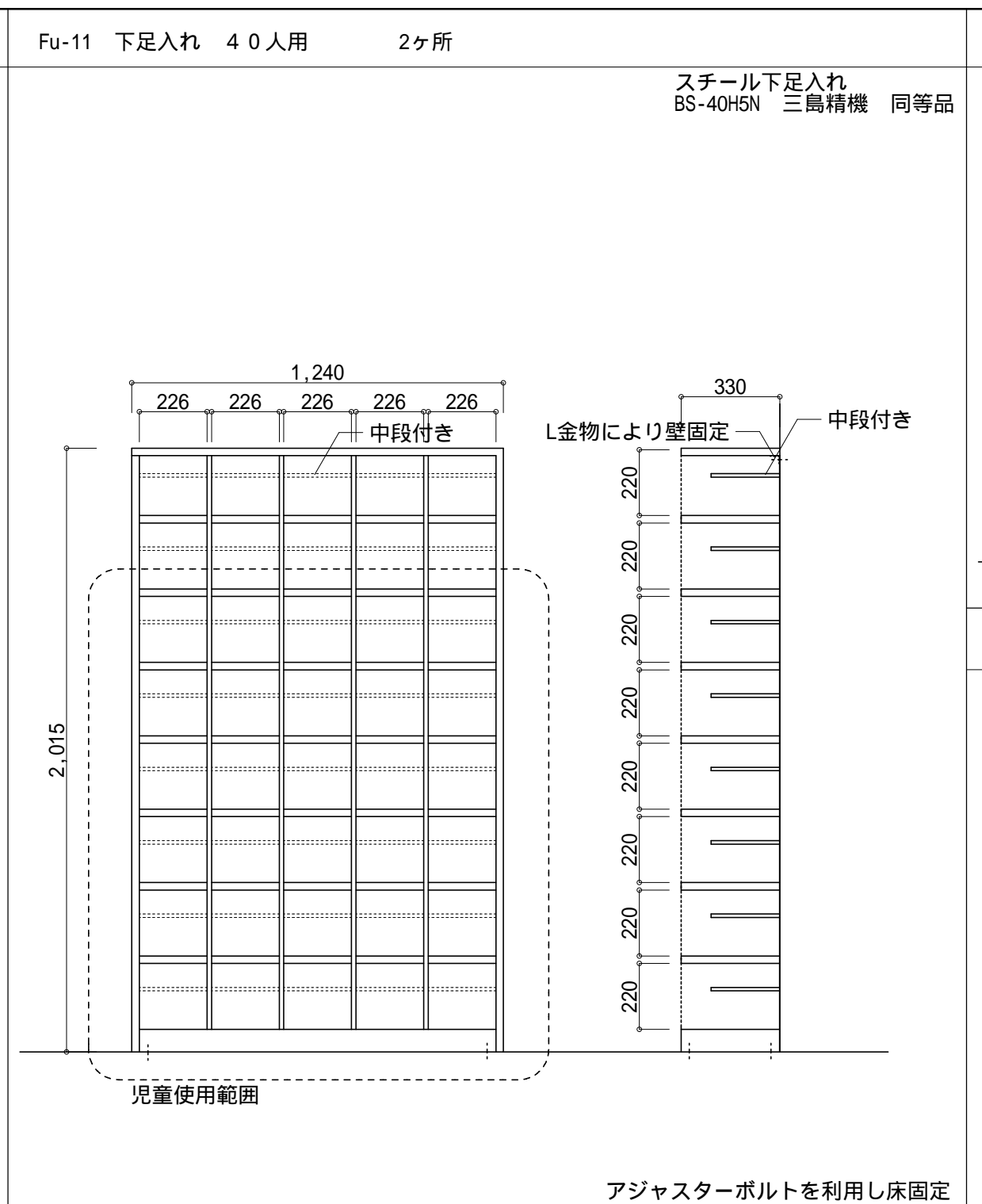
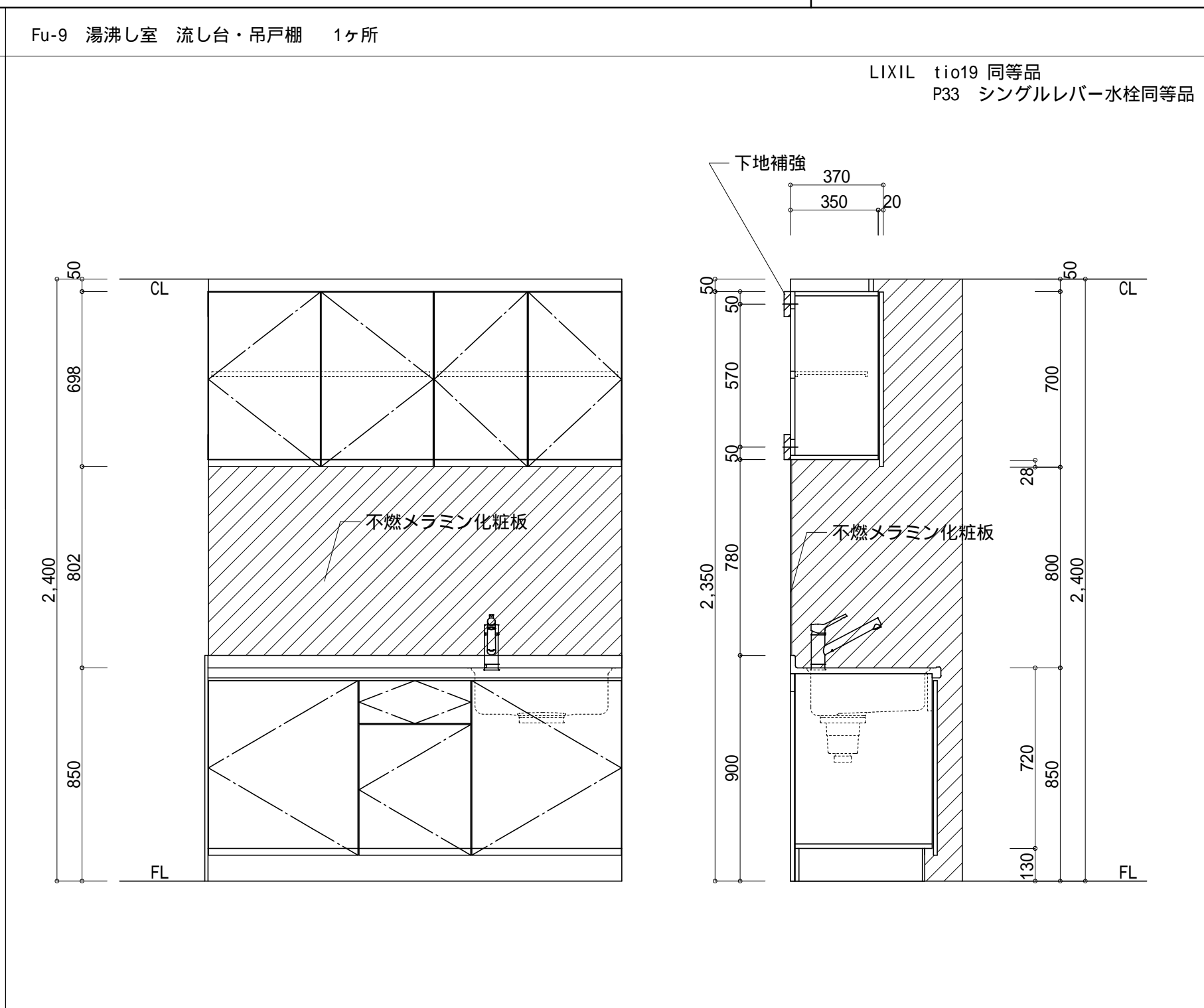
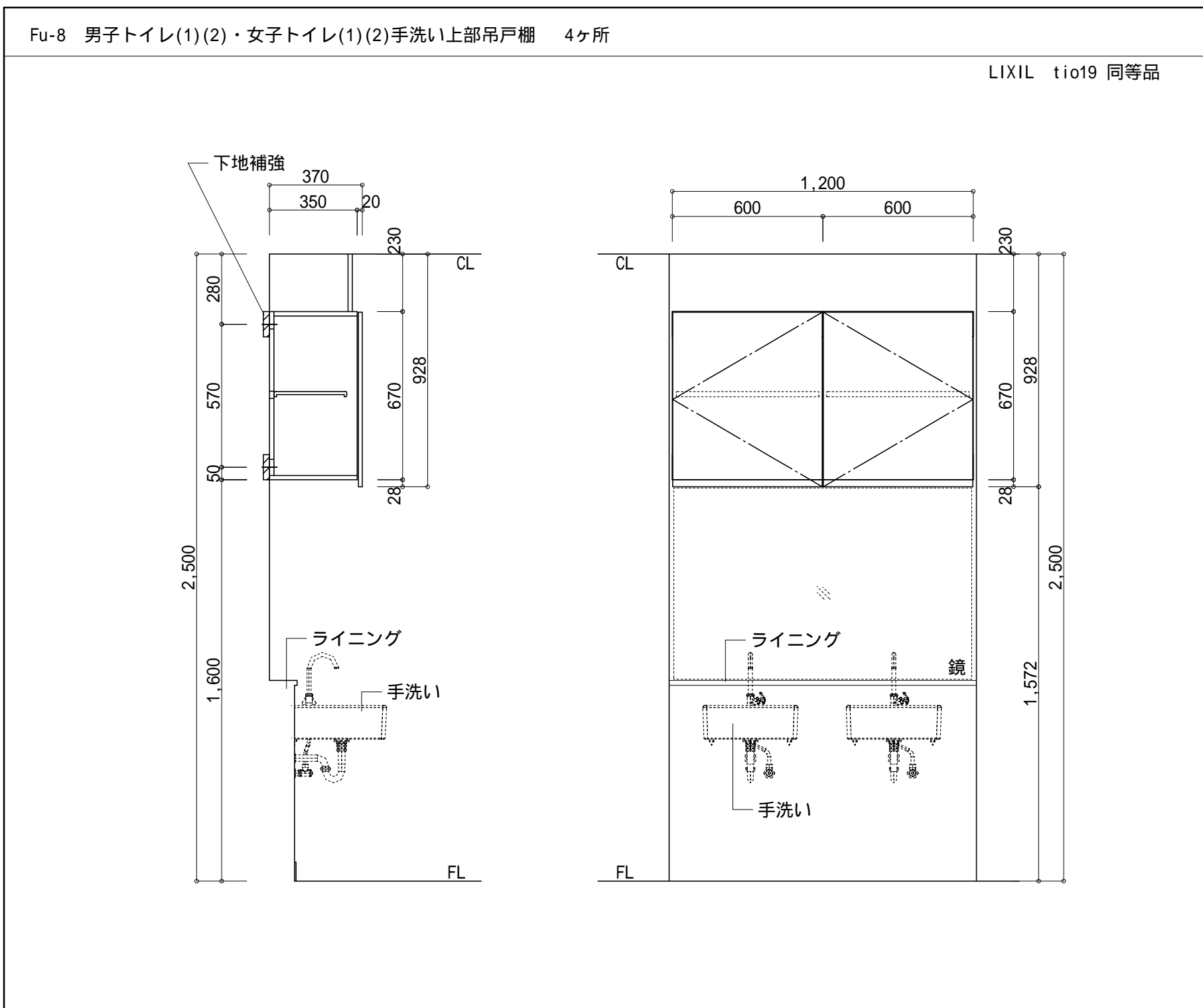
図名
令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事

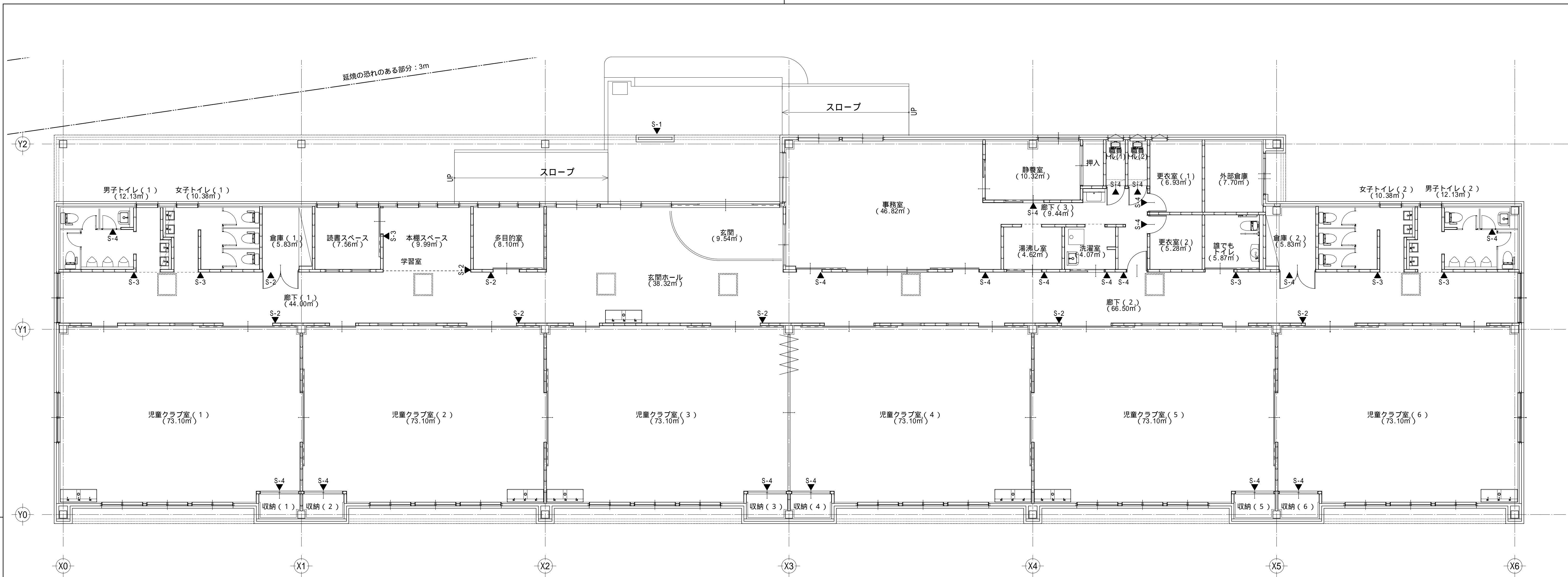
図面名称
家具図・造作棚等詳細図 - 1

図尺
A1: 1/20 A3: 1/40

年月日
2024/02/29

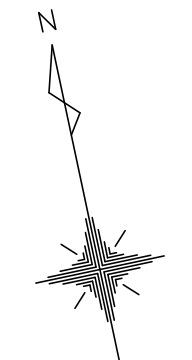
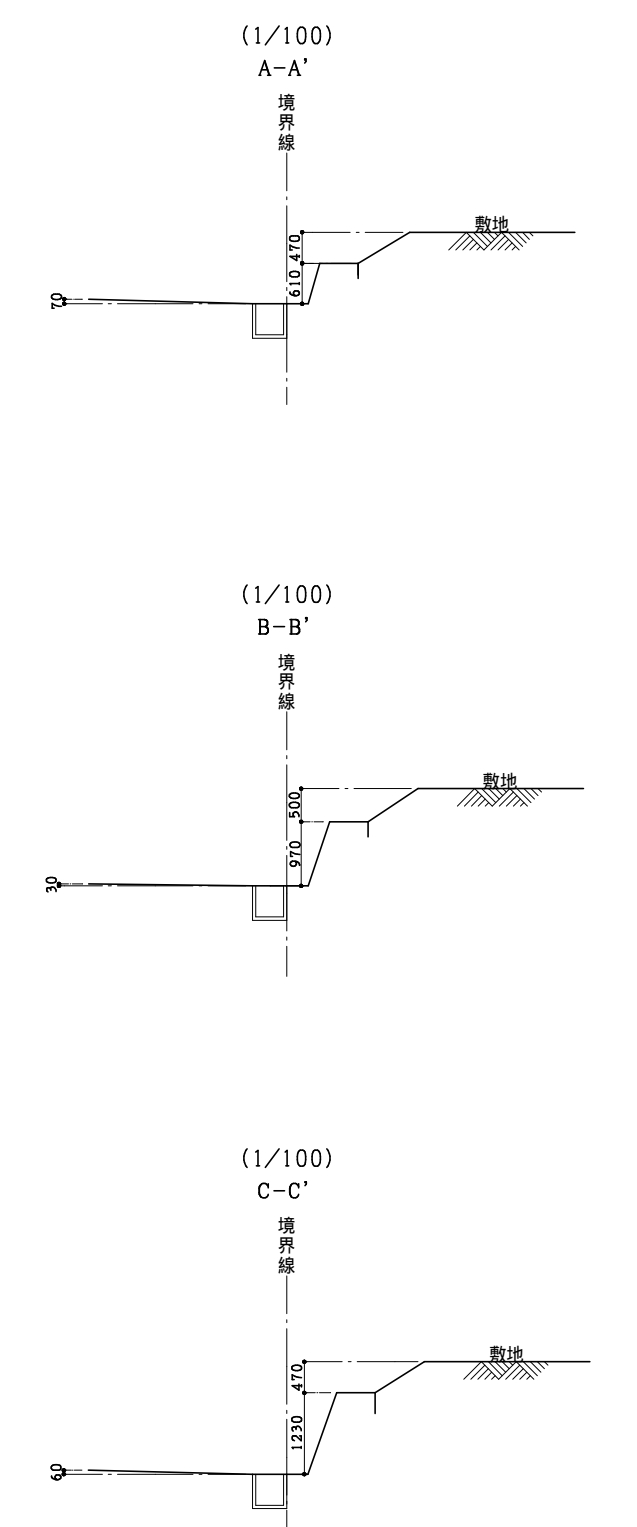
番号
A-024-1





サインキープラン S=1/80 駐車場乗入れ部分門欄に「S-1」を設ける

<p>S-1 外部施設名サイン S=1/5</p> <p>主出入口：1ヶ所 門欄：1ヶ所 計2ヶ所</p>	<p>S-2 室名札 突出タイプ S=1/5</p>	<p>S-3 室名札 貼付タイプ(正方形) S=1/5</p>	<p>S-4 室名札 貼付タイプ(正方形) S=1/5</p>
<p>ボルトアンカーは文字に対してバランスよく配置</p> <p>仕様 フロント：HG丸ゴシックM-PRO 素材：SUS304t=3 切文字 仕上：ヘアライン仕上 取付方法：ボルト立てベタ付け工法</p>	<p>参考例：室名デザインは協議の上決定する。 位置は展開図参照</p> <p>室名 ・児童クラブ室(1)～(6) ・学習室 ・読書スペース ・多目的室</p> <p>仕様 フレーム：アルミ型材 スプリングスイング160°可動式 表示基板：メーブル材 練付板 t15クリア塗装仕上 表示方法：UV印刷 フォント：HG丸ゴシックM-PRO 小口：単板貼 フジタ MPMY200R-SV 同等品</p>	<p>ピクトサイン</p> <p>室名 ・女子トイレ(1)(2) ・男子トイレ(1)(2) ・誰でもトイレ</p> <p>参考例：室名デザインは協議の上決定する。 位置は展開図参照</p> <p>仕様 表示基板：メーブル材 練付板 t15 クリア塗装仕上 ベース：スライドロック機構(脱着式) 表示方法：UV印刷 フジタ MPMY200R 同等品</p>	<p>参考例：室名デザインは協議の上決定する。 位置は展開図参照</p> <p>室名 ・倉庫 ・湯沸し室 ・洗濯室 ・静養室 ・収納 ・更衣室(1)(2) ・職員トイレ ・事務室 ・事務室 ・廊下(3)出入口に貼付け ・掃除用具入れ ・トイレ内掃除用具入れ扉に貼付け ピクトサイン 表示基板：アクリルマット板t3</p> <p>仕様 表示基板：メーブル材 練付板 t15 クリア塗装仕上 ベース：スライドロック機構(脱着式) 表示方法：UV印刷 フォント：HG丸ゴシックM-PRO フジタ GF150 同等品</p>



屋内運動場 RC-2F (一部S)
 232.89m
 確認番号 第55仙土12号
 確認年月日 昭和5年7月1日

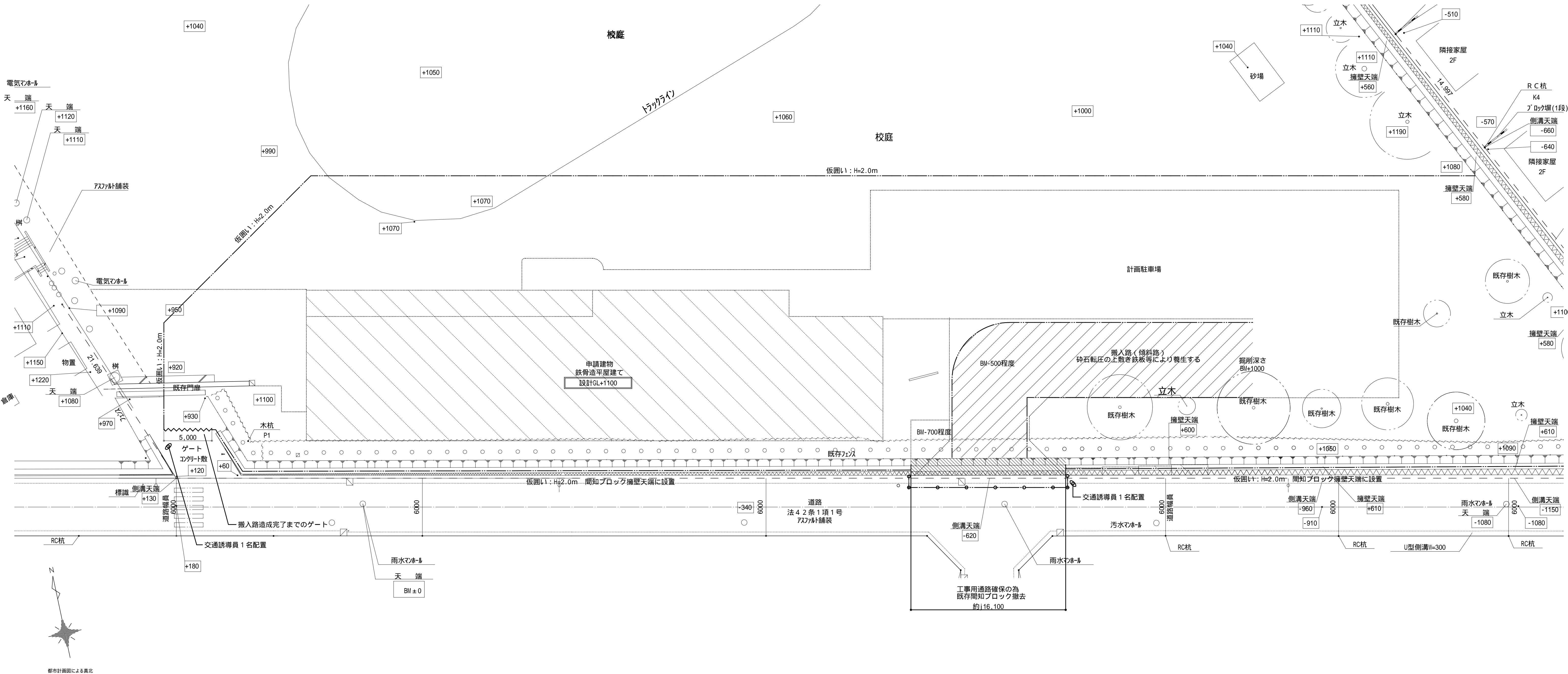
(境界設定)
 K1: 仮ベンキ (任意点)
 K2~K5: 既設RC杭
 K6: 仮ベンキ (任意点)
 営業担当者の指示により設定致しました。

今回の現況測量は計画地を中心に行っているため、
 計画範囲外は一部省略・簡素化しております。

現況図 S=1/400

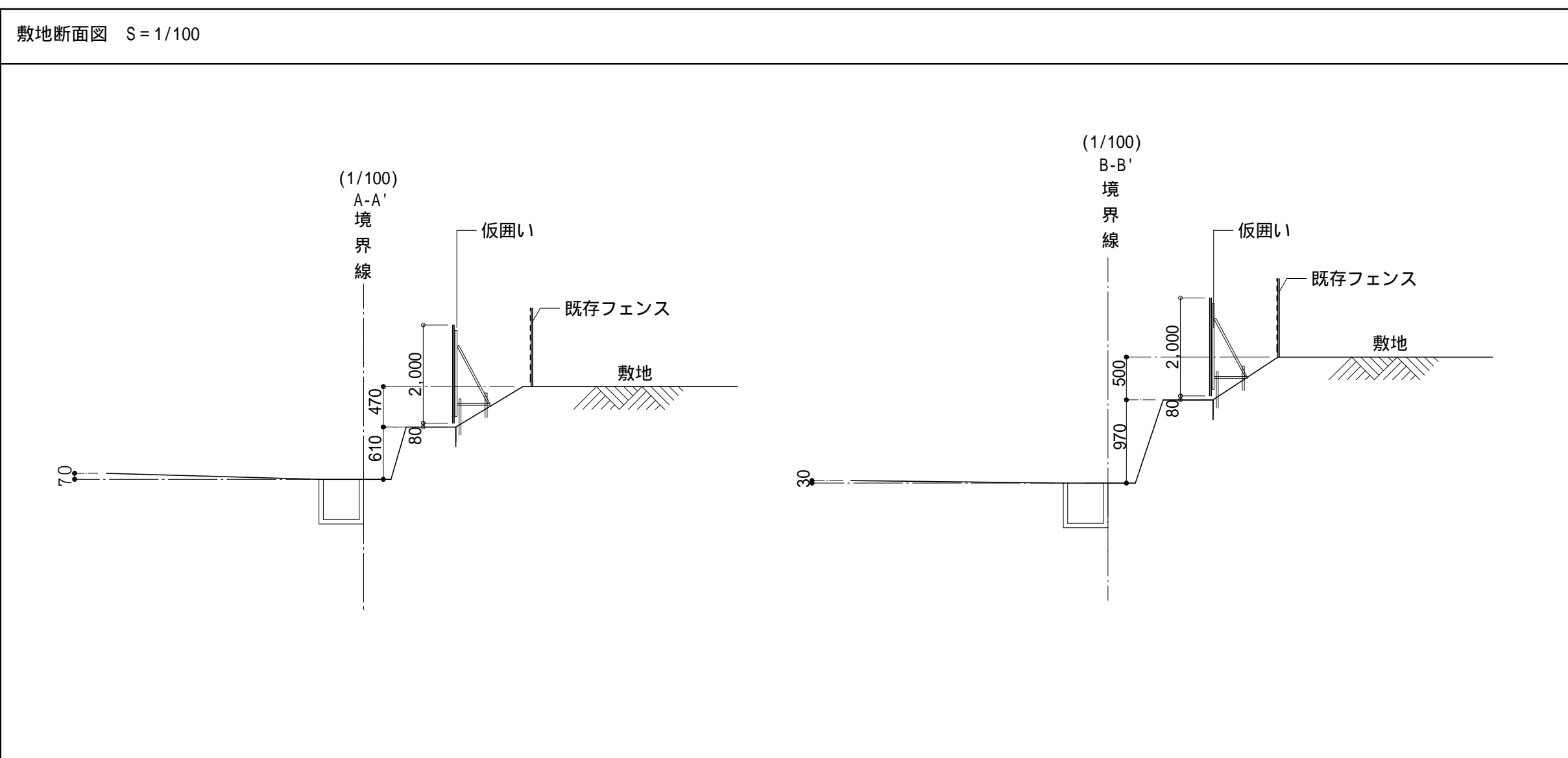
本測量図は、境界を確定させるためのものではありません。

特記	鈴木建築設計事務所	一級建築士事務所登録 (宮城県知事) 第24310185号	代表となる設計者印	その他の設計者印	期票	工事名	図名	図番	図尺
	代表となる設計者 一級建築士 第374569号 鈴木 哲	その他の設計者 一級建築士 第385533号 鈴木 恵子				令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事	現況図	A-026	A1: 1/400 A3: 1/800 年月日 2024/02/29



仮設配置図(案) - 1 S=1/200

搬入路造成完了までの仮設・仮囲い範囲
 道路部分に接続する部分の仮設物は、道路管理者、警察等と協議の上決定する。
 図示している内容は仮設計画案であり、実際に工事する際は関係各所と協議し
 必要な安全対策を講じた上で実施する。
 正門に係る部分は学校等、関係各所と協議の上決定する。



特記

代表となる設計者 一級建築士 第374569号 鈴木 哲	その他の設計者 一級建築士 第385533号 鈴木 恵子	代表となる設計者印 一級建築士事務所登録 (宮城県知事) 第24310185号	その他の設計者印 一級建築士事務所登録 (宮城県知事) 第24310185号	図面名称 仮設配置図(案) - 1	工事名 令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事	図面番号 A-027-1	年月日 2024/02/29	冊数 A1: 1/200 A3: 1/400
---------------------------------	---------------------------------	---	--	----------------------	-------------------------------	-----------------	-------------------	---------------------------

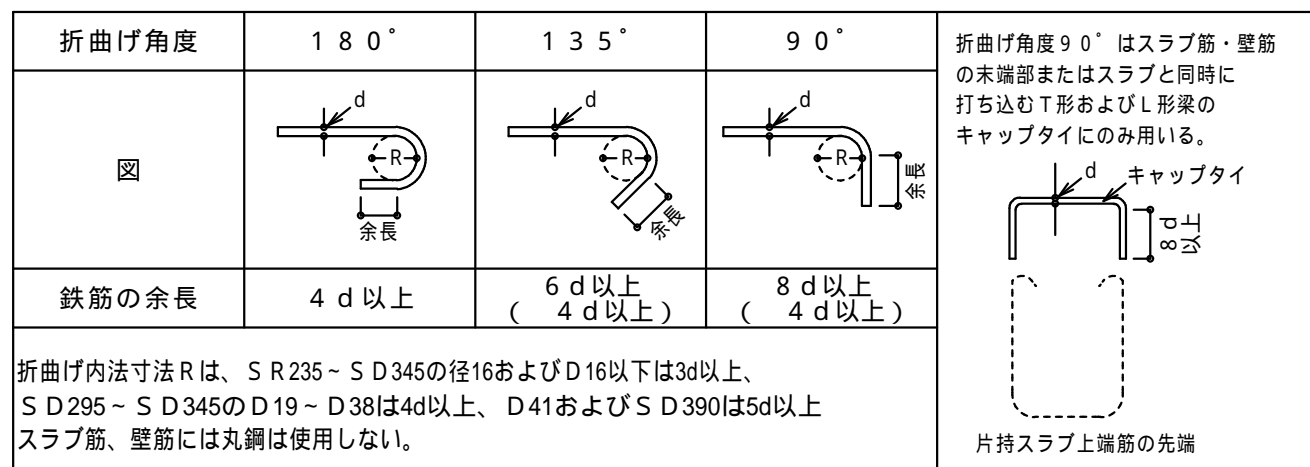
鉄筋コンクリート構造配筋標準図(1)

1. 一般事項

- (1) 構造図面に記載された事項は、本標準図に優先して適用する。
- (2) 記号
 - d...異形棒鋼の呼び名に用いた数値 丸鋼では径 D...部材の成 R...直径
 - @...間隔 r...半径 Q...中心線 L0...部材間の内法距離 h0...部材間の内法高さ
 - ST...あばら筋 HOOP...帯筋 S.HOOP...補強帯筋 ...直径又は丸鋼

2. 鉄筋加工、かぶり

(1) 鉄筋末端部の折曲げの形状



(2) 鉄筋中間部の折曲げ形状 鉄筋の折曲げ角度90°以下

図	鉄筋の使用箇所による呼称	鉄筋の種類	鉄筋の径による区分	鉄筋の折曲げ内法寸法(R)
[Diagram]	帯筋 あばら筋 スパイラル筋	SR235, SR295	16以下 D16	3d以上
		SD295A・B SD345	19 D19以上	4d以上
		SD295A・B SD345 SD390	D16以下 D19-D25 D29-D41	4d以上 6d以上 8d以上

(3) 鉄筋の定着及び重ね継手の長さ

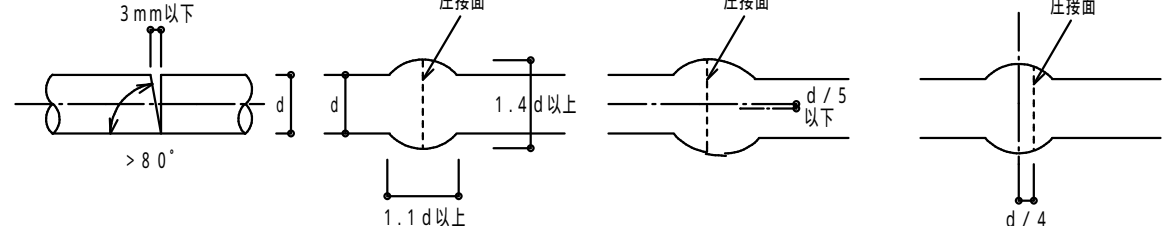
鉄筋の種類	普通、軽量コンクリートの設計基準強度の範囲(N/mm ²)	定着の長さ		特別の定着及び重ね継手の長さ(L1)
		一般(L2)	下端部(L3) 小梁 スラブ	
SD295A SD295B	2.4~3.6	3.0dまたは2.0dフック付き	2.0dまたは1.0dフックつき	3.5dまたは2.5dフック付き
	2.1	3.5dまたは2.5dフック付き		4.0dまたは3.0dフック付き
SD345	3.0~3.6	3.0dまたは2.0dフック付き	2.0dまたは1.0dフックつき	4.5dまたは3.5dフック付き
	2.4~2.7	3.5dまたは2.5dフック付き		4.0dまたは3.0dフック付き
SD390	2.4~2.7	4.0dまたは3.0dフック付き	2.0dまたは1.0dフックつき	4.5dまたは3.5dフック付き
	2.1	4.0dまたは3.0dフック付き		5.0dまたは3.5dフック付き

[注]許容応力度計算、許容応力度等計算、その他構造計算を要さない小規模建築物の場合は、梁主筋の柱への定着は4dとする。

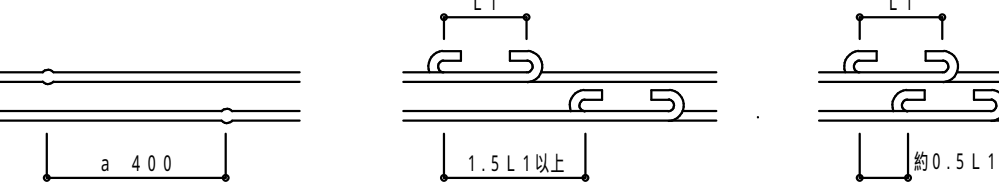
継手

1. 末端のフックは、定着および重ね継手の長さに含まない
2. 継手位置は、応力の小さい位置に設けることを原則とする
3. 直径の異なる鉄筋の重ね継手長さは、細い方の鉄筋の継手長さとする
4. D29以上の異形鉄筋は、原則として、重ね継手としてはならない
5. 鉄筋径の差が7mmを超える場合は、圧接としてはならない

ガス圧接形状



圧接継手

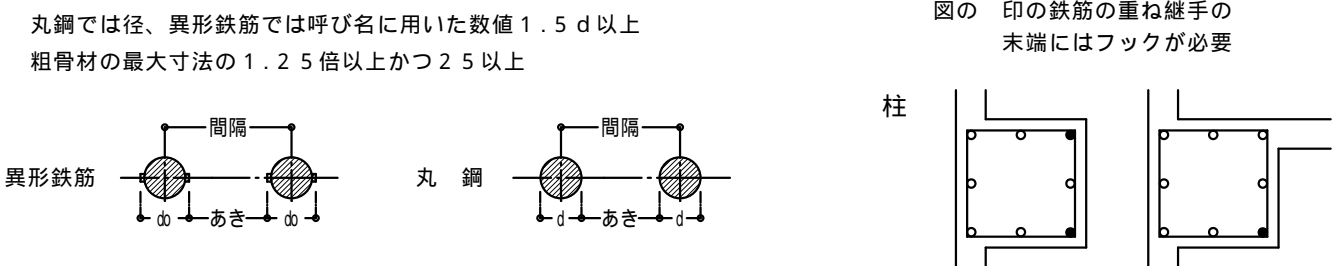


(4) かぶり厚さ(単位:mm)

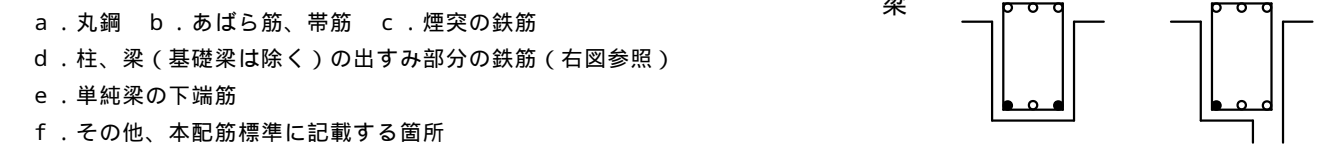
部	位	鉄筋のかぶり厚さ	
		設計かぶり厚さ(mm)	最小かぶり厚さ(mm)
土に接しない部分	屋根スラブ	屋 内	30
	床スラブ	屋 外	40
	非耐力壁	屋 内	30
	柱	屋 外	40
土に接する部分	耐力壁	屋 内	50
	柱・梁・床スラブ・耐力壁	屋 外	70

この場合の「耐久性上有効な仕上げ」とは、タイル貼り、モルタル塗、外断熱工法1 外壁の屋外に面する部位に「耐久性上有効な仕上げ」がある場合、屋外側による仕上げその他これらと同等の性能を有する処理が施されている場合をいう。ただし、床及び外壁部分に含まれない梁の水平面(上端・下端)は、耐久性上有効な仕上げがあっても1cm減らすことはできない。

(5) 鉄筋のあき

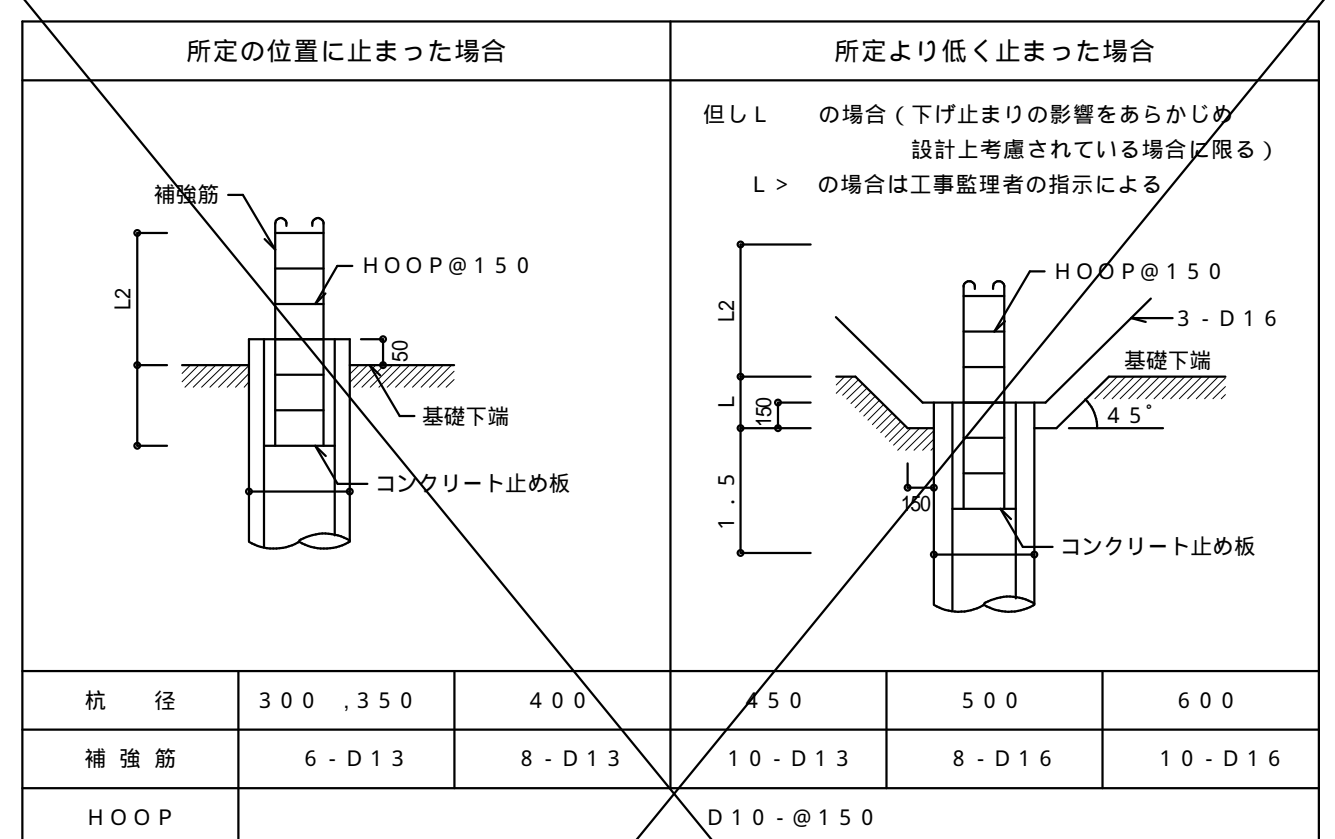


(6) 鉄筋のフック

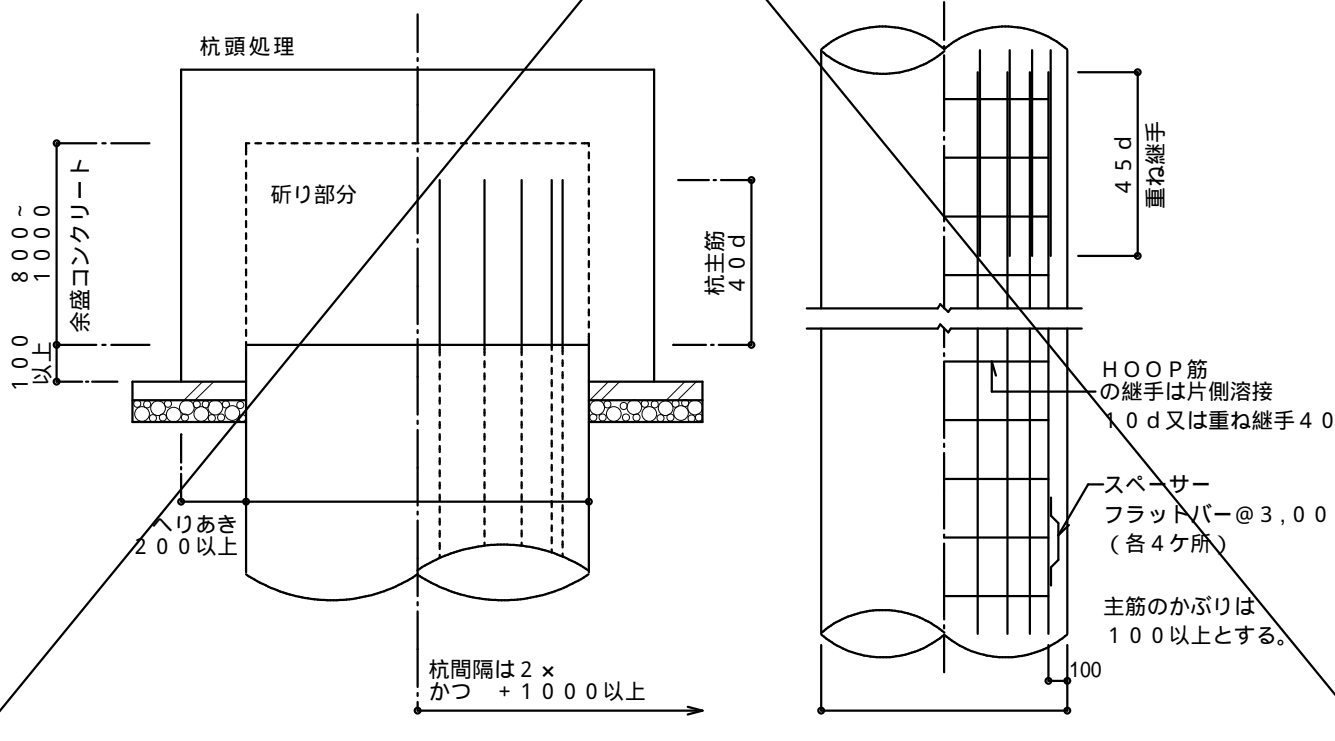


3. 杭 (地震力等の水平力を考慮して、別途検討すること。)

(1) PRC杭、又はPHC杭の全てに補強を行う

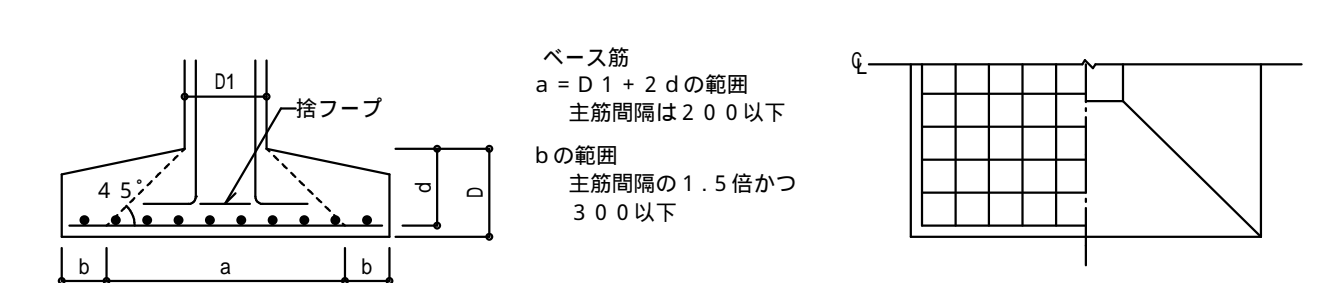


(2) 現場打ちコンクリート杭

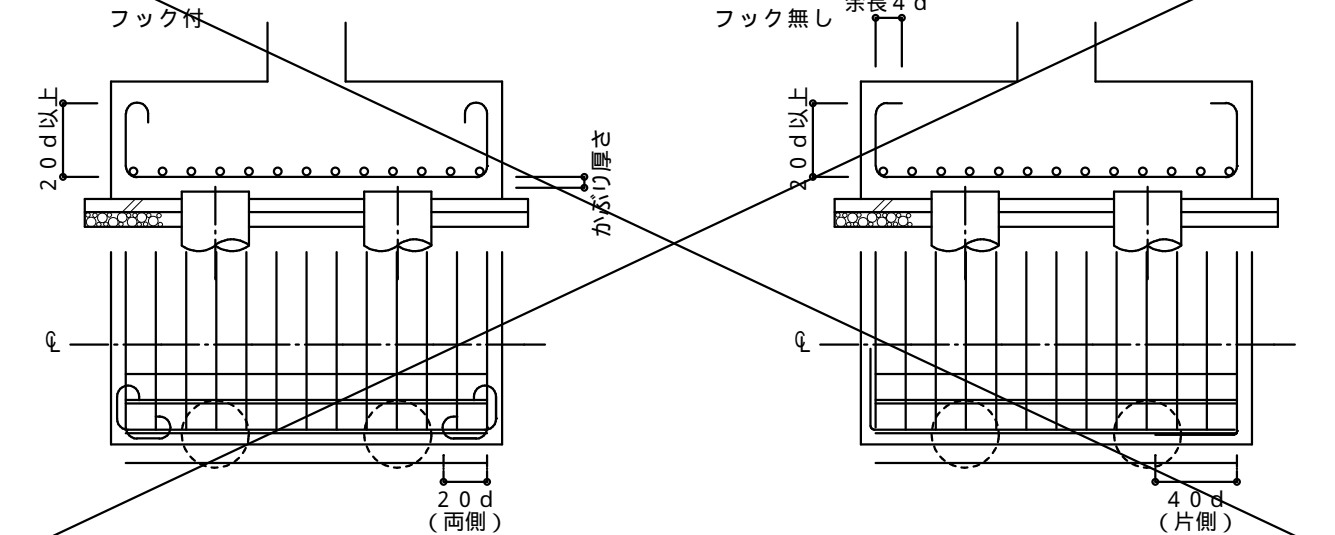


4. 基礎

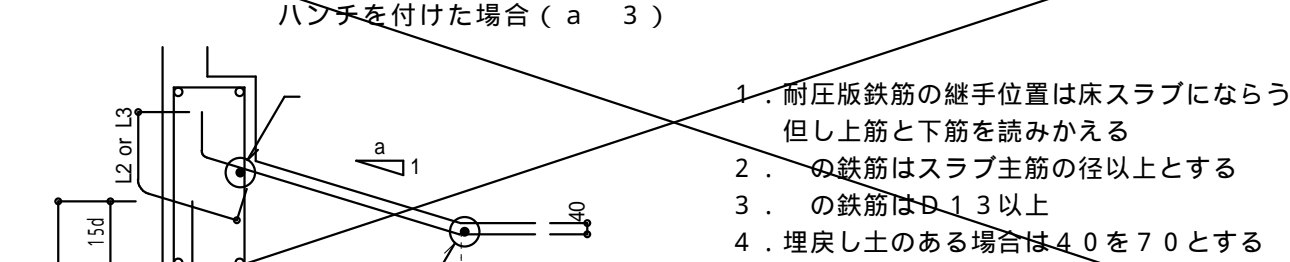
(1) 直接基礎



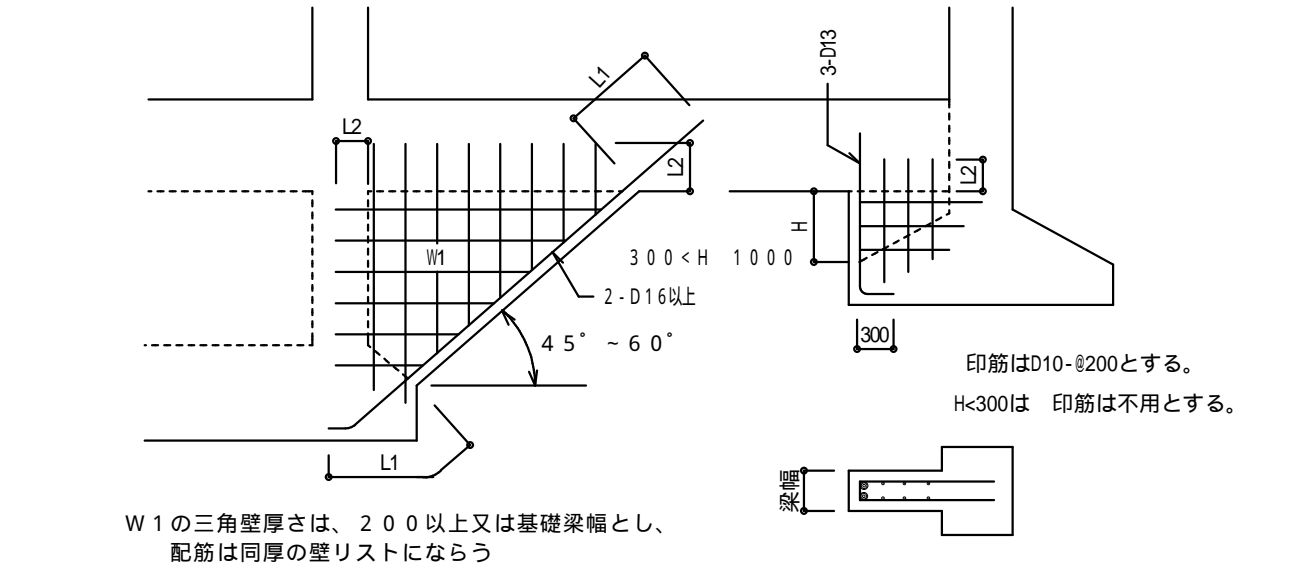
(2) 杭基礎



(3) べた基礎

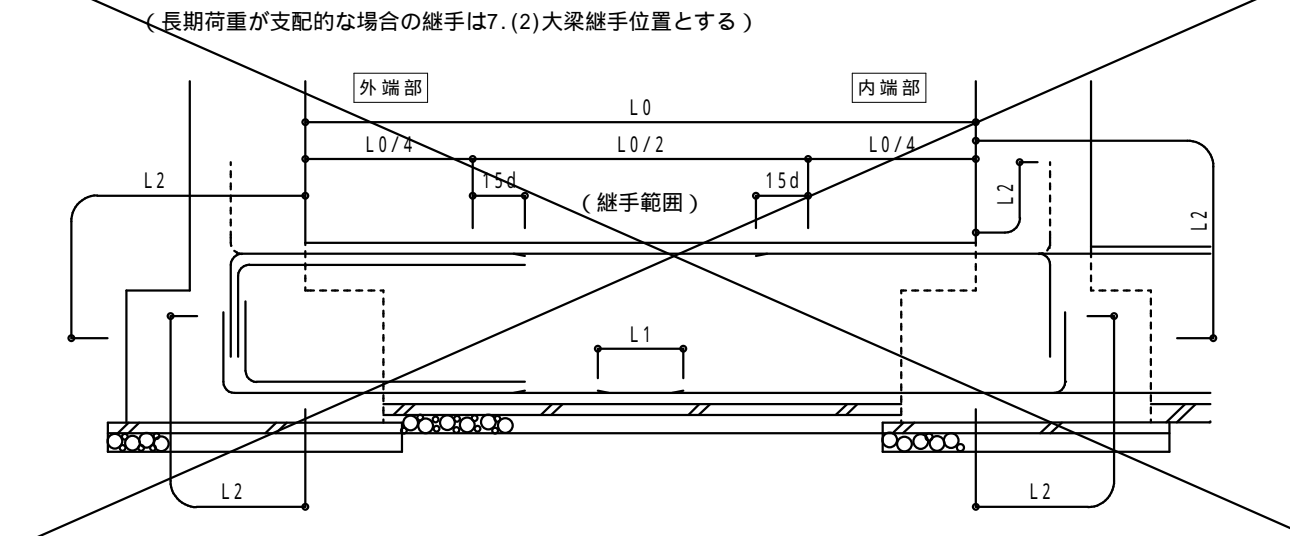


(4) 基礎接合部の補強

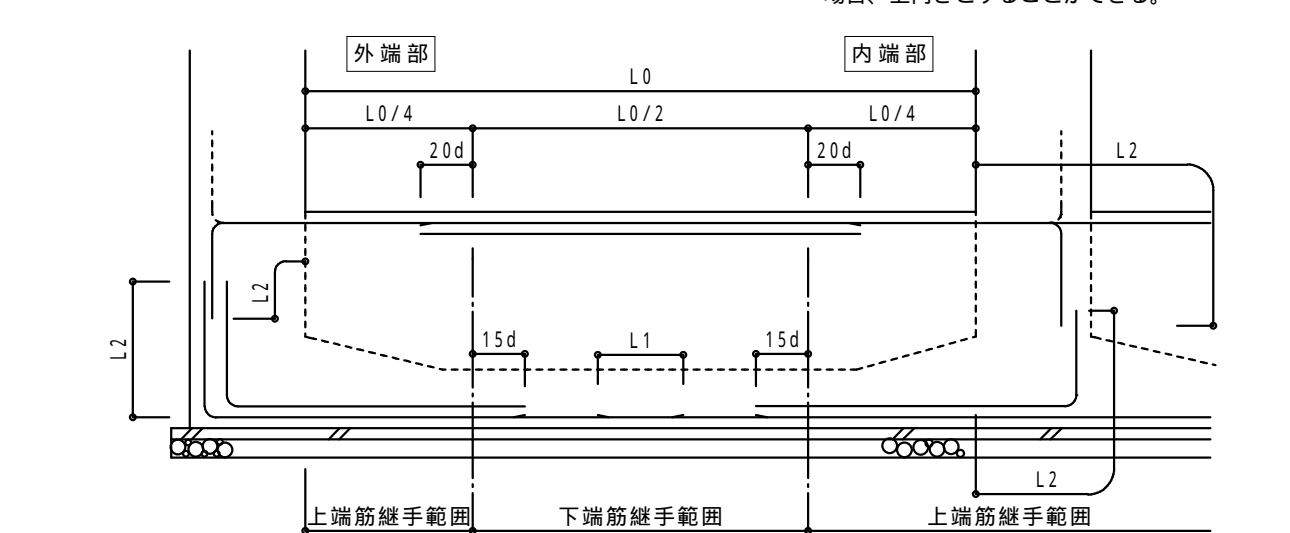


5. 基礎梁

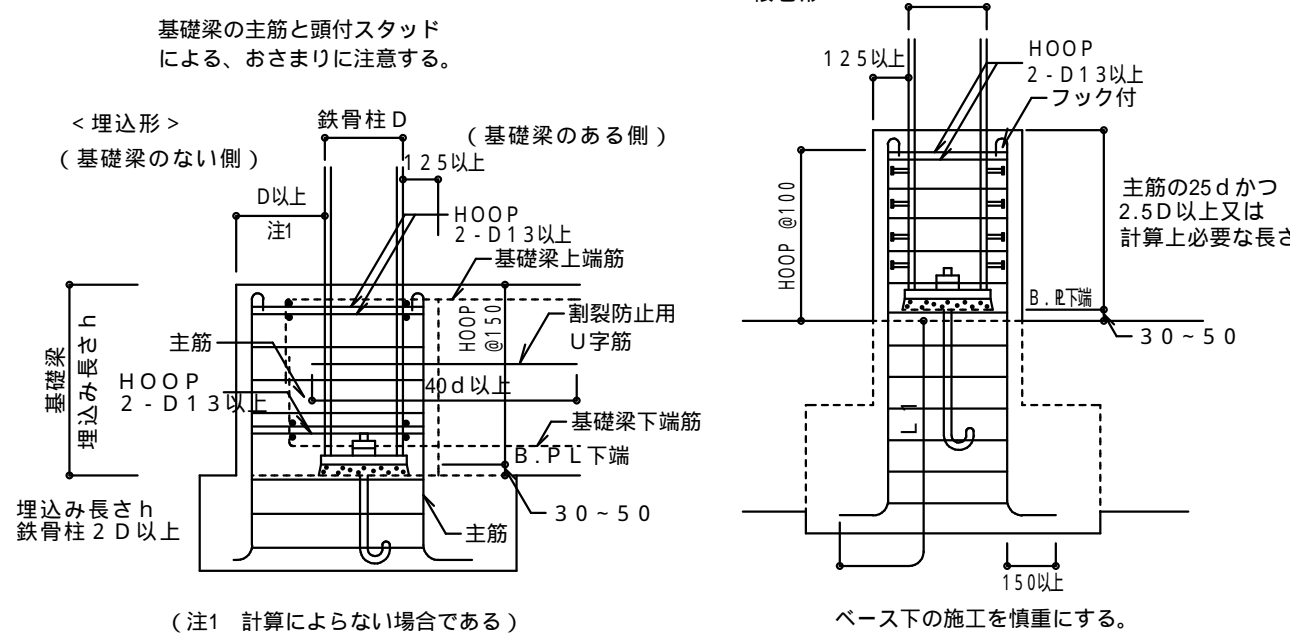
(1) 独立基礎、杭基礎の場合(定着、継手)



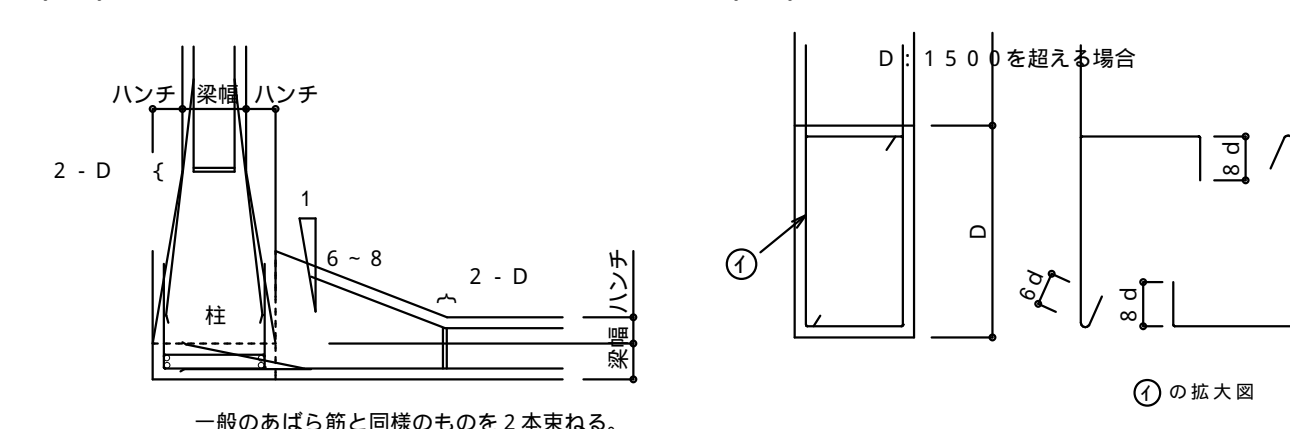
(2) 布基礎、べた基礎の場合(定着、継手)



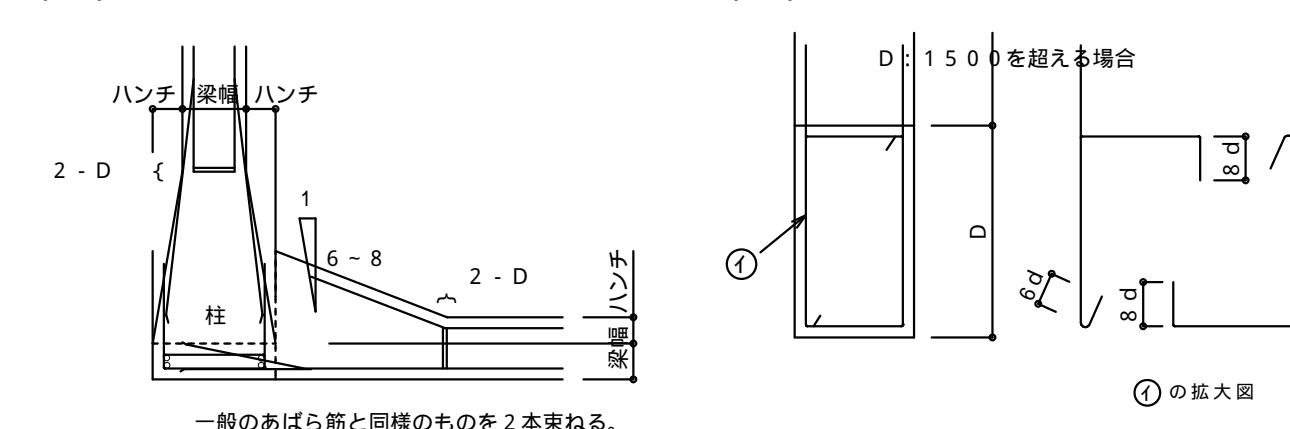
(3) 小規模鉄骨造柱脚固定の配筋



(4) 水平ハンチの場合のあばら筋加工要領

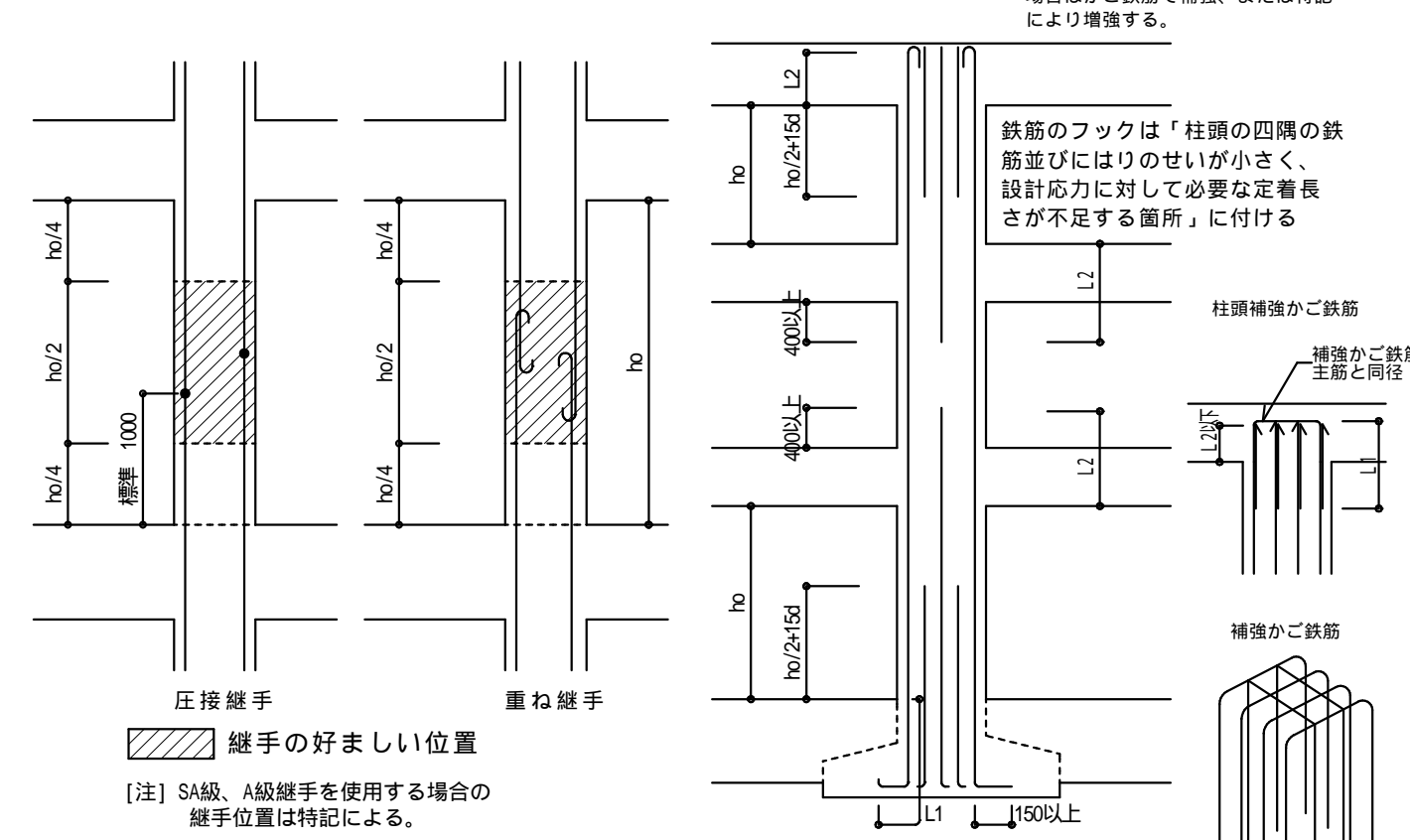


(5) せいの高い梁のあばら筋加工要領

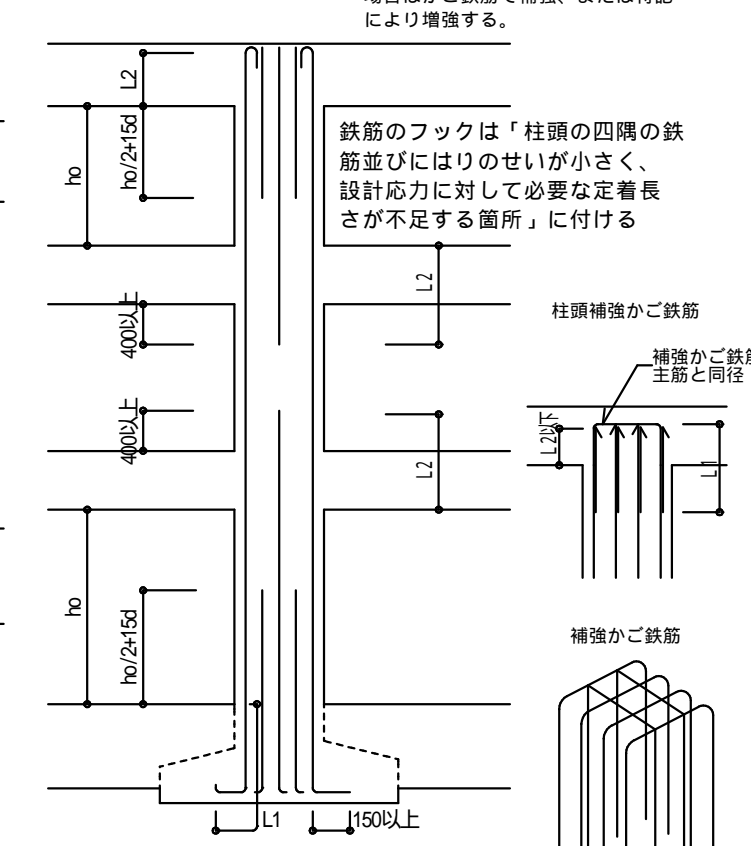


6. 柱

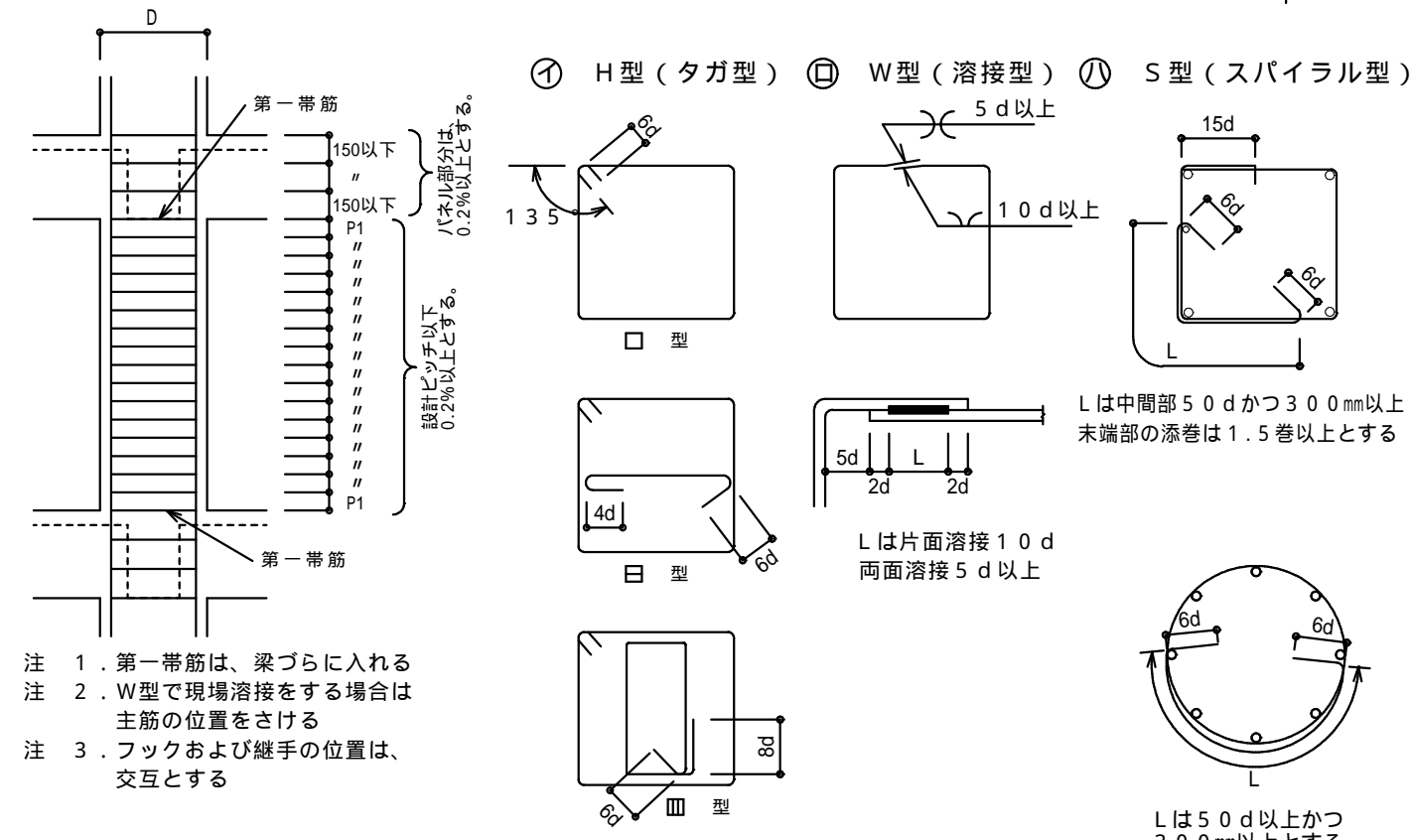
(1) 柱主筋の継手



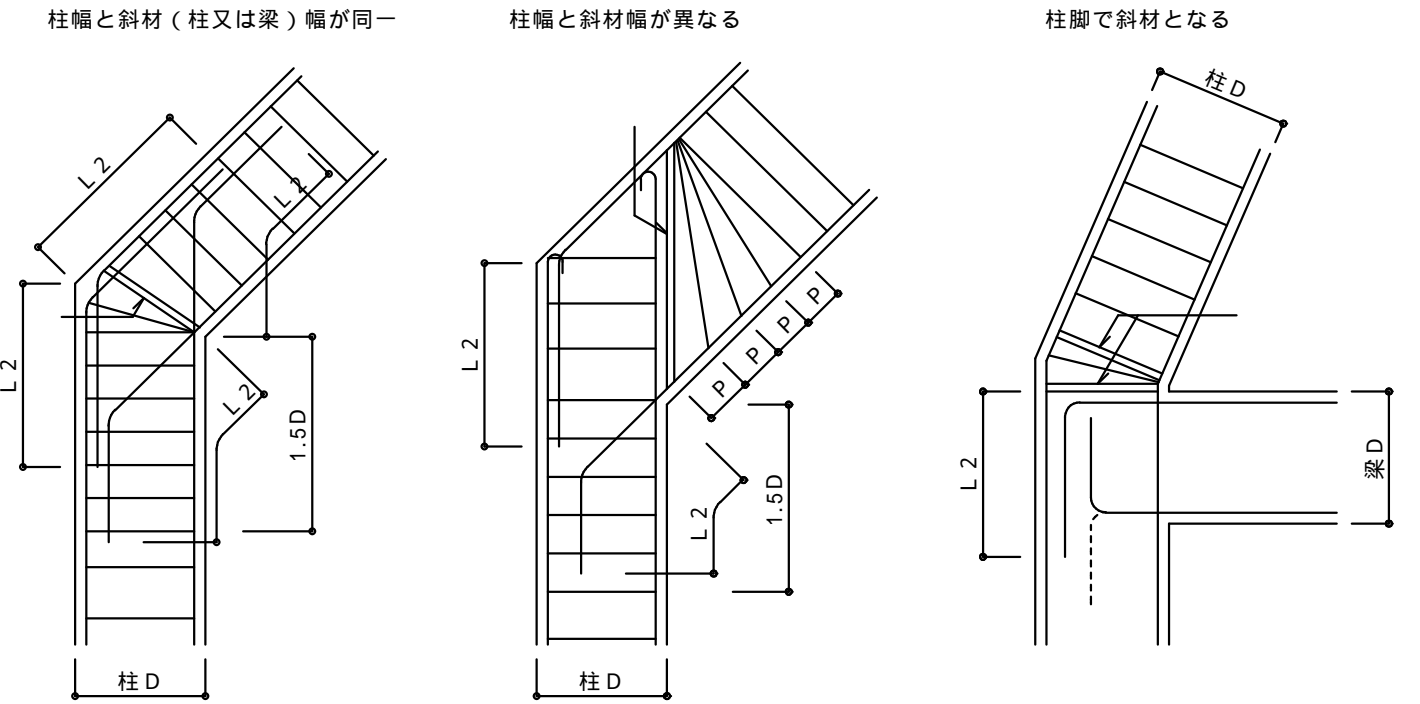
(2) 柱主筋の定着



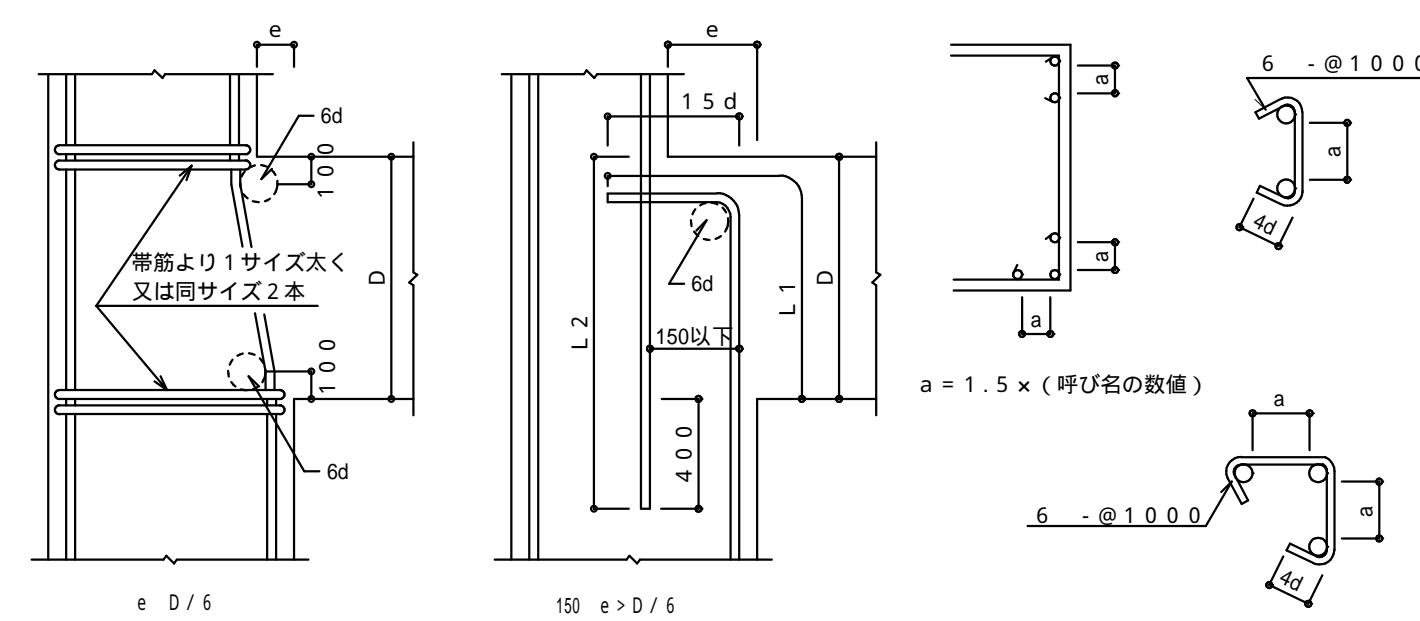
(3) 帯筋



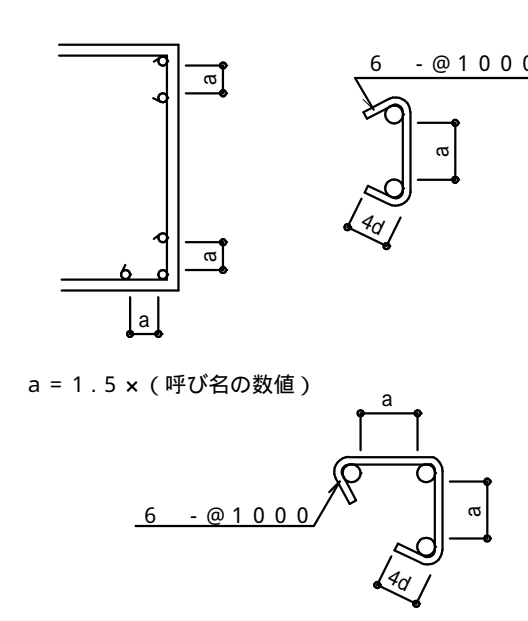
(4) 斜め柱・斜め梁



(5) 絞り



(6) 二段筋の保持



構造設計者
一級建築士登録
第376434号
小山 佳行

鉄筋コンクリート構造配筋標準図(2)

修正箇所は下線を引くこと
L = 本構造配筋標準図(1)22-(3)による。

7. 大梁、小梁、片持梁

(1) 大梁の定着

(2) 小梁の定着

(3) 片持梁の定着

(4) 大梁主筋の継手

(5) あばら筋、腹筋、幅止めの配置

(6) あばら筋の型

(7) 幅止めの筋の本数、加工

幅止め筋	D=600 不要	600 D<900 2-D10(9) 1段	900 D<1200 4-D10(9) 2段	1200 D 4-D10(9) 300以内
幅止め筋	D10(9) 1000以内で割り付ける			

8. 床版

(1) 定着および継手

① 片持床スラブ

② 一般床スラブ

(2) 屋根スラブの補強

(3) 片持スラブ出隅部補強

(4) 床板開口部の補強

床板厚さ D	周囲	斜め
D 150	各 2 - D13	各 1 - D13
150 < D 200	各 2 - D13	各 2 - D13
200 < D 300	各 2 - D19	各 2 - D16

(5) 床板段差

(6) 土間コンクリート

① 軽作業の土間

② 間仕切壁との交叉部

(7) 釜場

(8) 打継ぎ補強

9. 壁

(1) 定着

① 梁に

② 柱に(平面図)

(2) スリット部

(3) 手摺、パラベット

(4) コンクリートブロック積壁

10. 柱、梁増打コンクリート補強

(1) 柱

補強タテ筋	A < 500	500 A < 1000	1000 A < 1500
補強タテ筋	3-D16	4-D16	6-D16

(2) 梁

- 補強筋は、梁主筋の1段落し径(D16以上)とする。
- あばら補強筋は、梁と同径、同ピッチとする。
- 腹筋D10ピッチは、梁の腹筋と合せる。
- D400の場合は補強筋を3本とする。
- aは100-200程度。
- 梁下端増打コンクリートの場合も上端増打コンクリート補強と同様とする。
- ハッチ部分は増打コンクリートを示す。

11. 梁貫通孔補強

(1) 設置可能範囲

(2) 鉄筋標準配筋

80	100	150	200	250	
折筋	2-(2-D13)	2-(2-D13)	斜筋	4-(2-D13)	
縦筋	ST 2-D13	縦筋	ST 2-D13 50	縦筋	ST 2-D13 50
		横筋	2-(2-D13)	横筋	2-(2-D13)
		縦筋	ST 2-D13 50	縦筋	ST 2-D13 50

(3) 既製品

ウェブレン、ダイヤレン 等 日本建築センター評価取得品とする。
施工前に計算書を提出し、承認を得ること。
設計時に使用する評価取得品については計算書を提出する事。

■ リング型 □ パイプ型 □ 金網型 □ プレート型

12. 増築予定

(1) 柱、梁 (2) 基礎梁 (3) 床版、壁

構造設計者
一級建築士登録
第376434号
小山 佳行

鉄骨構造標準図

1. 一般事項

- (1) 材料及び検査
- 構造設計特記仕様による
 - 適用範囲は、鋼材を用いる工事に適用し、かつ鋼材の厚さが40mm以下のものとする。但し、ベースプレートの厚さは除く
 - 社内検査結果の検査報告書には、鉄骨の寸法、精度及びその他の結果を添付する
- (2) 作業一般
- 鉄骨製作及び施工に先立って「鉄骨工事施工要領書」を提出し工事監理者の承認を得る
 - 鋼管部材の分岐継手部の相貫切断は、鋼管自動切断機による
 - 高張力鋼の歪み矯正は、冷間矯正とする
- (3) 高力ボルト接合
- 本締め使用するボルトと、仮締めボルトの併用はしてはならない
 - 高力ボルトの摩擦面の処理は黒皮などを産金外形2倍以上の範囲でショットブラスト、グラインダー掛け等を用いて除去した後、屋外に自然放置して発生した赤さび状態であること。但し、ショットブラスト、グリットブラストによる処理で表面荒さが、 $5.0 \mu\text{m}^2$ 以上である場合は、赤さびは発生しないまでであること
 - 高力ボルトの締付けに使用する機器はよく整備されたものを使用し、締付けの順序は部材が十分に定着するように注意して行う
- (4) 溶接接合
- 平成12年建設省告示第1464号第二号イ、ロによる。溶接部の性能、溶接金属の性能を満足すること。
 - 溶接技能者

溶接技能者は施工する溶接に適用するJIS Z 3801（手溶接）又はJIS Z 3841（半自動溶接）溶接技術検定試験に合格し引続き、半年以上溶接に従事している者とする
 - 溶接機器

(イ) 交流アーク溶接機 300A-500A	(ニ) 炭酸ガスアーク半自動溶接機
(ロ) アークエアークラウジング機(直流) 600A	(ホ) 溶接電流を測定する電流計
(ハ) サブマージアーク溶接機一式	(ヘ) 溶接棒乾燥機
 - 溶接方法

アーク手溶接 (MC)	ガスシールドアーク溶接 (GC)
セルフ(ノンガス)シールドアーク半自動溶接(NC)	アークエアークラウジング (AAG)
 - 溶接姿勢

下向 F	立向 V	横向 H	上向 O
------	------	------	------
 - 組立溶接技能者は、原則として本工事に従事する者が行う
 - 仮付位置

組立溶接は溶接の始、終端、隅角部など強度上、工作上、問題となり易い箇所は避ける
 - 仮付位置

仮付不良 良 仮付不良 良
 - 完全溶込み溶接部の仮付溶接は必ず裏はつり側に施工する

仮付溶接 裏はつり側にする。 開先面
 - 溶接施工
 - エンドタブ

完全溶込み溶接、部分溶込み溶接の両端部に母材と同厚で同開先形状のエンドタブを取り付ける

エンドタブの材質は、母材と同質とする

エンドタブの長さは、MC:35mm以上

NGC, GC:40mm以上とし特記のない場合は、溶接終了後、母材より10mm程度残し切断して、グラインダー仕上げとする

プレス鋼板タブ、固形タブ使用については、資料を提出し設計者、又は工事監理者の承認を得る
 - 裏あて金

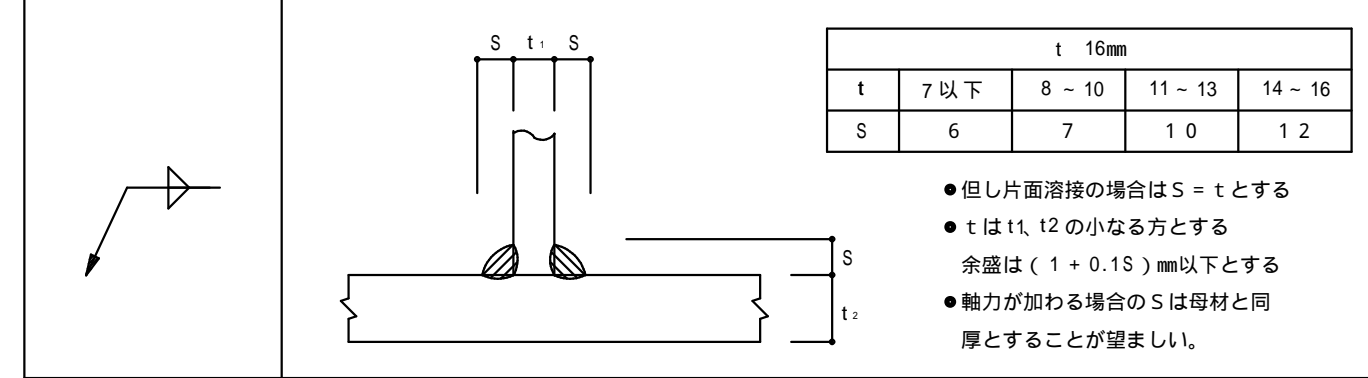
材質は母材と同質材料とし厚さは手溶接で6mm、半自動溶接で9mm以上を原則とする。但し、溶接性能が確認できれば監理者の承認を得て変更することができる
 - スカラップ半径は3.0~3.5mmと、1.0mmのダブルアールとする。但し、梁成がD=15.0mm未満の場合のスカラップはr=2.0mmとする。

(ニ) ノンスカラップ工法
 - 裏はつり

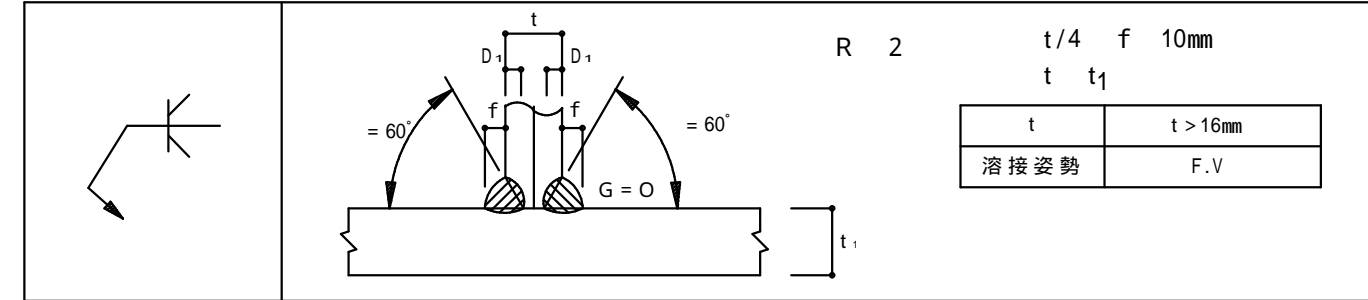
基準図の溶接においてAAGと記載のある部分は全て、溶接監理者の確認を助行し、部材にマークをつける
 - 現場溶接の開先面には、溶接に支障のない防錆剤を塗布する。又、開先部をいためない様に、養生を行う
- (5) 塗装
- コンクリートに埋め込まれる部分及びコンクリートとの接触面で、コンクリートと一体とする設計仕様になっている部分は、塗装をしない

2. 溶接基準図 (注) f:余盛 G:ルート間隔 R:フェース S:脚長 (単位mm)

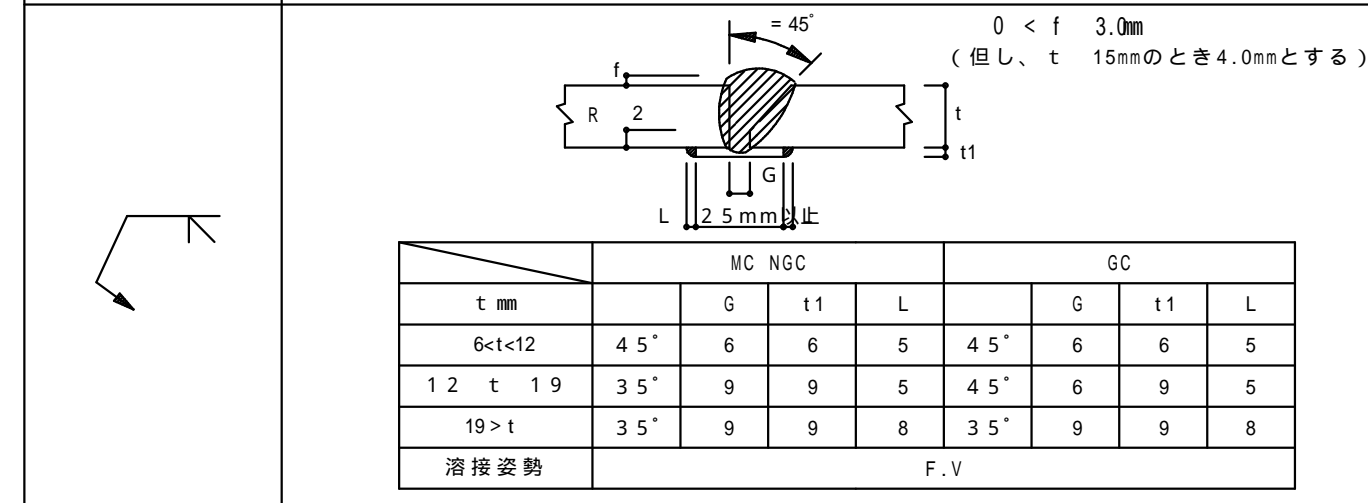
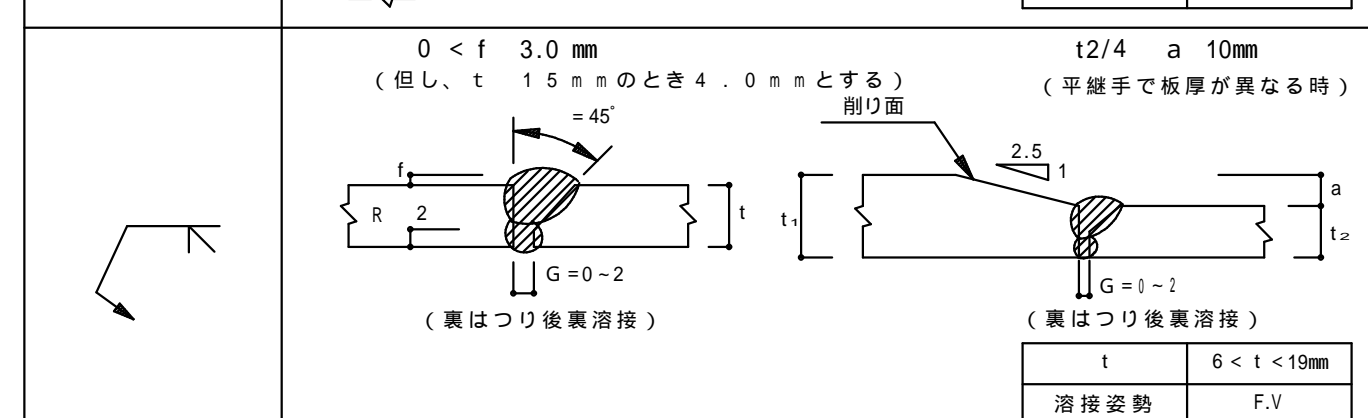
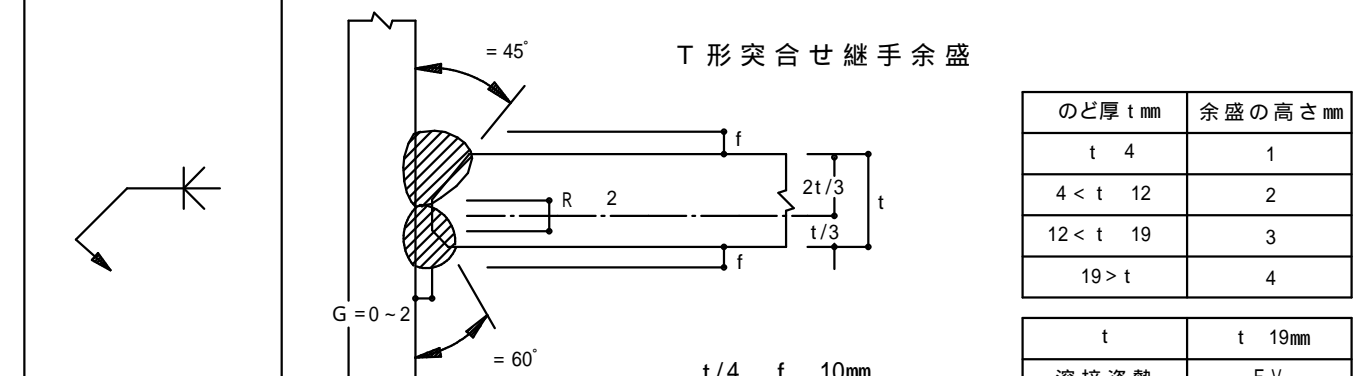
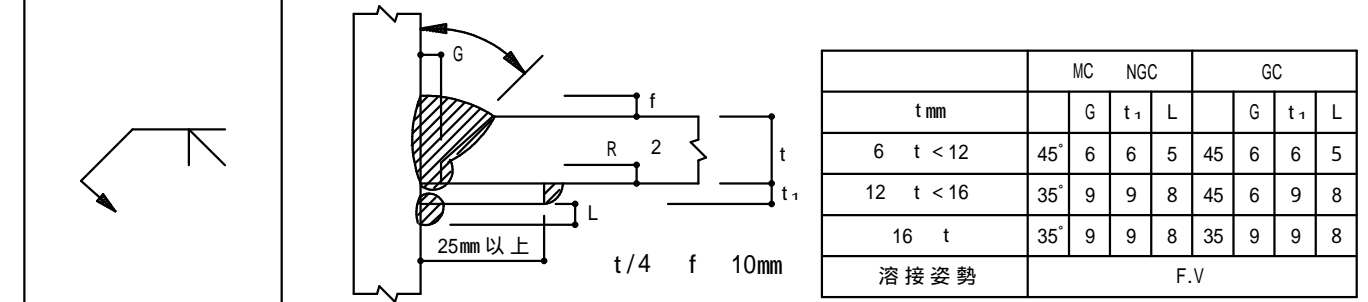
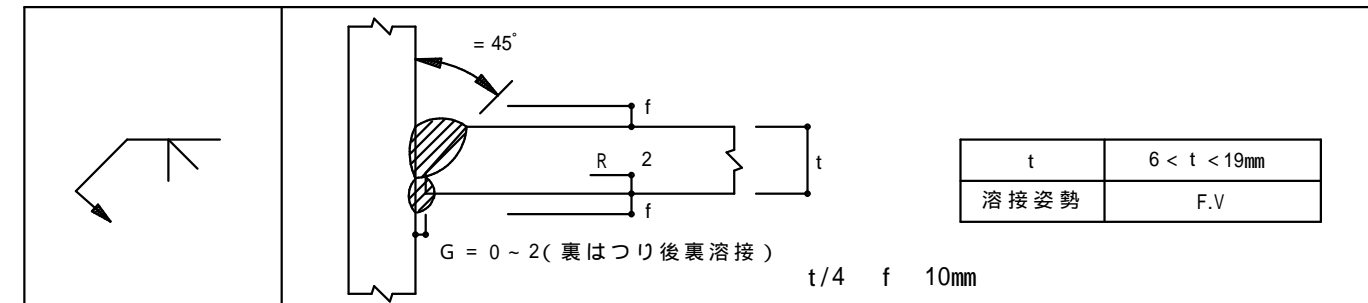
(1) 隅肉溶接



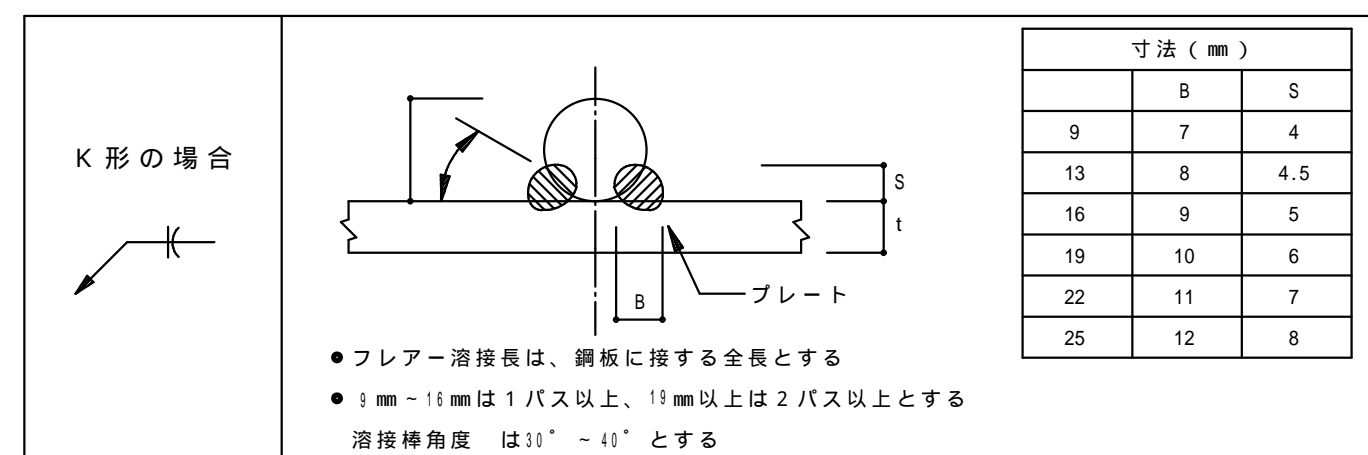
(2) 部分溶け込み溶接 (使用箇所に注意)



(3) 完全溶込み溶接 (平継手 T形継手)

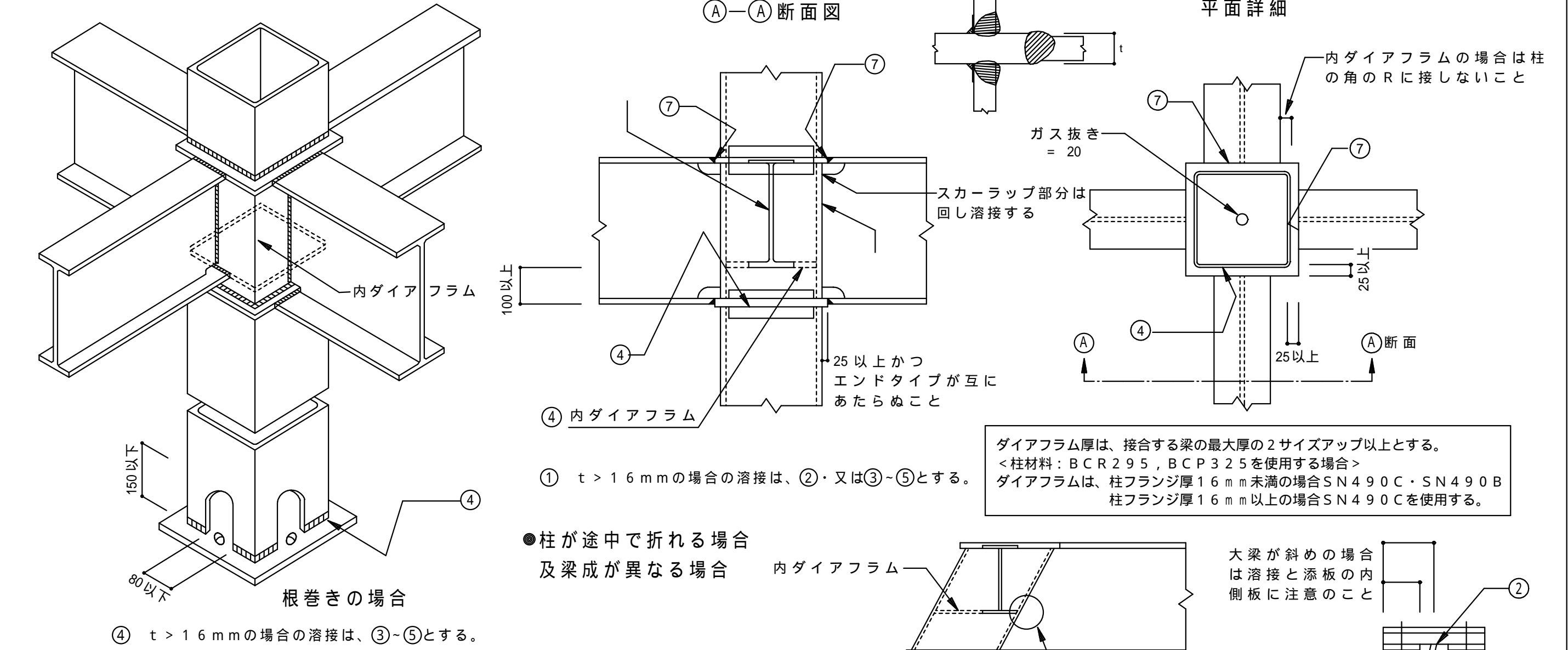


(4) フレア溶接



○溶接記号番号を○中に記入のこと

●BOX型 (通しダイアフラムの場合)

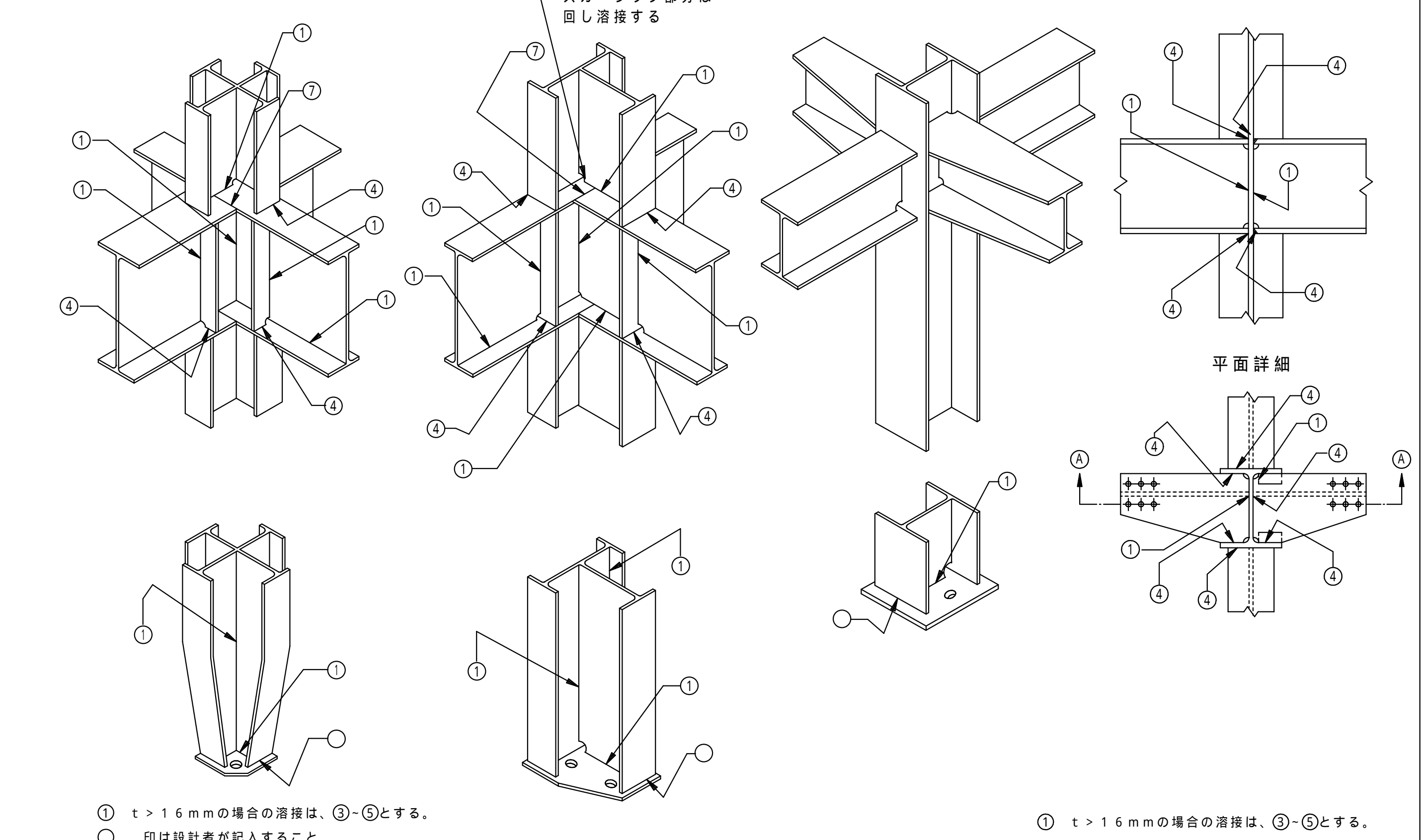


●鋼材種別による溶接条件

鋼材の種類	溶接材料	入熱(KJ/cm)	パス温度差(°C)
400N級鋼	JIS Z 3211, 3212, 3214	40以下	350以下
	JIS Z 3312 YGW 11, 15		
	JIS Z 3315 YGA 50W, 50P		
490N級鋼	JIS Z 3212, 3214	30以下	250以下
	JIS Z 3312 YGW 11, 15		
	JIS Z 3315 YGA 50W, 50P		

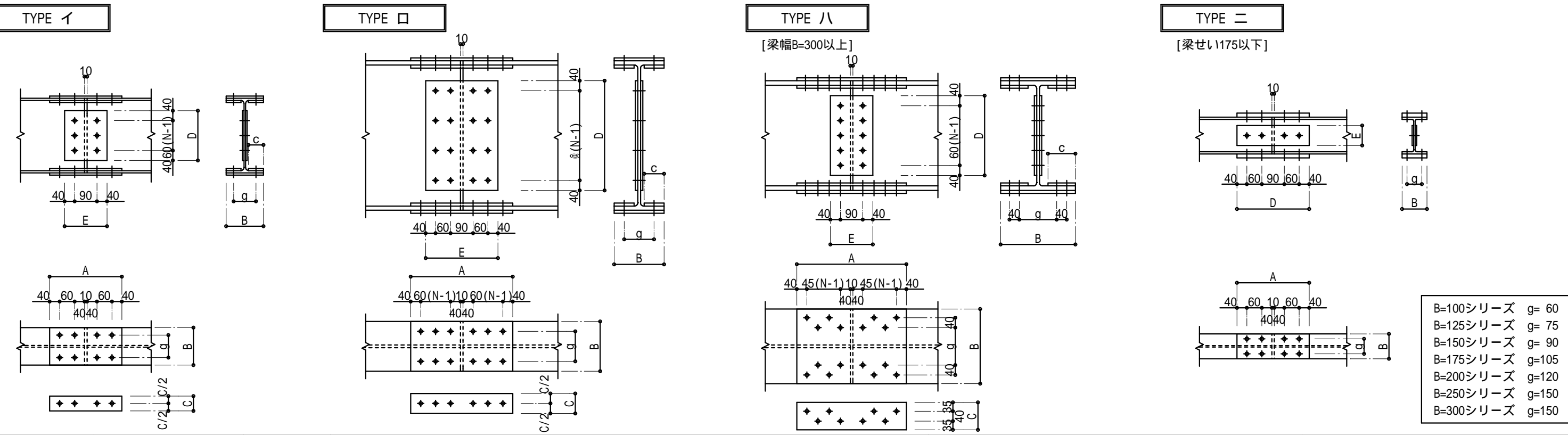
注) STKR, BCR, BCP材はJIS Z 3312のみ使用可
「構造設計特記仕様6.鉄骨工事(2) 認定または登録工場」の
グレード別に定められた適用範囲と溶接条件制限事項による

●中、E、H型



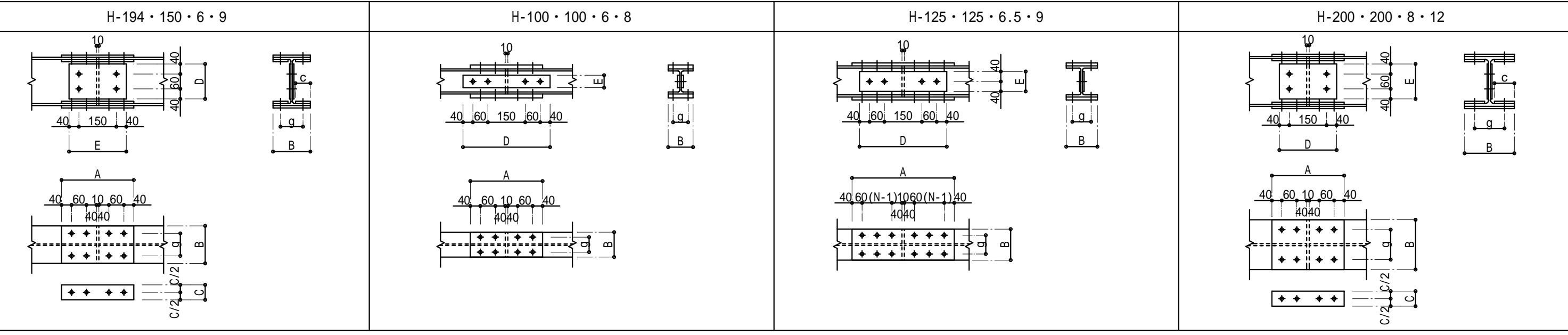
構造設計者
一級建築士登録
第376434号
小山 佳行

大梁継手標準

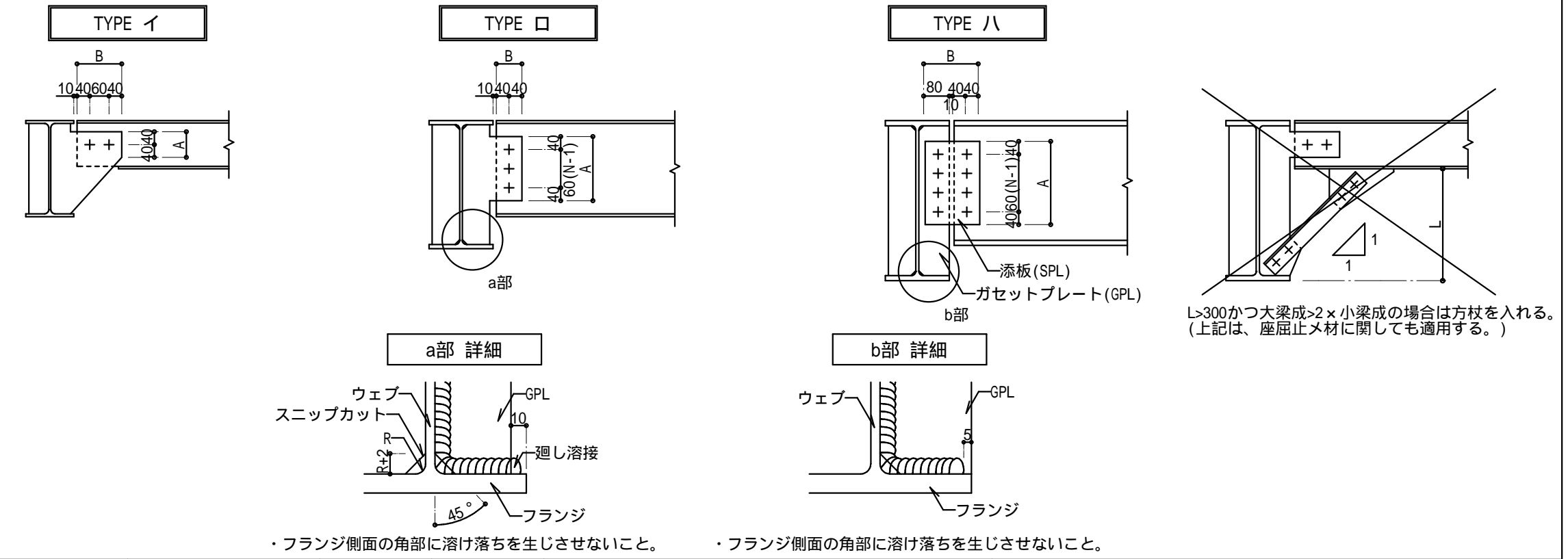


大梁シリーズ	大梁サイズ	ジョイント TYPE	フランジ			ウェブ			H.T.B		H.T.B		備考			
			外添板		内添板		添板		H.T.B		H.T.B					
			t	A	B	t	A	C	全本数	径	t	D		E	全本数	径
細 幅	H-200・100	イ	2PL-16	290	100	—	—	—	16	M16	2PL-6	140	170	4	M16	1.左記の継手標準は「SCSS-H97」に準拠している。 2.部材の材質は下記による。 鋼材(無印):SM400,SS400 (印):SM490,SM490A H.T.B :S10T 3.裏サイズの継手標準は、その同サイズの裏サイズの継手に依る。
			2PL-16	290	100	—	—	—	16	M16	2PL-6	140	170	4	M16	
	H-250・125	イ	2PL-12	410	125	—	—	—	24	M16	2PL-6	170	290	8	M16 890	
			2PL-12	410	125	—	—	—	24	M16	2PL-6	170	290	8	M16 890	
	H-300・150	イ	2PL-9	290	150	4PL-9	290	60	16	M16	2PL-6	200	170	6	M16	
			2PL-9	290	150	4PL-9	290	60	16	M16	2PL-6	200	170	6	M16	
	H-350・175	イ	2PL-9	290	175	4PL-9	290	70	16	M20	2PL-6	260	170	6	M20 890	
			2PL-9	290	175	4PL-9	290	70	16	M20	2PL-6	260	170	6	M20 890	
	H-400・200	イ	2PL-9	410	200	4PL-9	410	80	24	M20	2PL-9	260	170	8	M20	
			2PL-9	410	200	4PL-9	410	80	24	M20	2PL-9	260	170	8	M20	
	H-450・200	イ	2PL-12	410	200	4PL-12	410	80	24	M20	2PL-9	320	170	10	M20	
			2PL-12	410	200	4PL-12	410	80	24	M20	2PL-9	320	170	10	M20	
H-500・200	イ	2PL-12	410	200	4PL-12	410	80	24	M20	2PL-9	320	170	10	M20		
		2PL-12	410	200	4PL-12	410	80	24	M20	2PL-9	320	170	10	M20		
H-600・200	イ	2PL-12	410	200	4PL-12	410	80	24	M20	2PL-9	440	290	16	M20 8120		
		2PL-12	410	200	4PL-12	410	80	24	M20	2PL-9	440	290	16	M20 8120		
中 幅	H-150・100	ニ	2PL-16	290	100	—	—	—	16	M16	2PL-6	290	80	4	M16	
	H-200・150	イ	2PL-9	290	150	4PL-9	290	60	16	M16	2PL-6	140	230	4	M16(1)	
	H-250・175	イ	2PL-9	290	175	4PL-9	290	70	16	M20	2PL-9	140	170	4	M20	
	H-300・200	イ	2PL-9	410	200	4PL-9	410	80	24	M20	2PL-9	200	170	6	M20	
	H-350・250	イ	2PL-12	410	250	4PL-12	410	100	24	M22	2PL-9	200	170	6	M22	
	H-400・300	ハ	2PL-12	350	300	4PL-12	350	110	24	M22	2PL-9	260	170	6	M22 890	
	H-450・300	ハ	2PL-12	440	300	4PL-12	440	110	32	M22	2PL-9	320	170	10	M22	
	H-500・300	ハ	2PL-12	440	300	4PL-12	440	110	32	M22	2PL-12	320	170	10	M22	
	H-600・300	ハ	2PL-12	440	300	4PL-12	440	110	32	M22	2PL-9	440	170	14	M22	
	H-700・300	ハ	2PL-19	530	300	4PL-19	530	110	40	M22	2PL-9	560	170	18	M22	
広 幅	H-100・100	ニ	2PL-16	290	100	—	—	—	16	M16	2PL-9	350	50	4	M16(1)	
	H-125・125	ニ	2PL-12	410	125	—	—	—	24	M16	2PL-6	350	80	4	M16(1)	
	H-150・150	ニ	2PL-9	290	150	4PL-9	290	60	16	M16	2PL-9	410	80	6	M16	
	H-200・200	ニ	2PL-9	290	200	4PL-9	290	80	16	M20	2PL-6	230	140	4	M20(1)	
そ の 他	H-250・250	イ	2PL-12	410	250	4PL-12	410	100	24	M20	2PL-9	290	140	8	M22	

(1) H-194・150・6・9, H-100・100・6・8, H-125・125・6.5・9, H-200・200・8・12 は下記に示す。

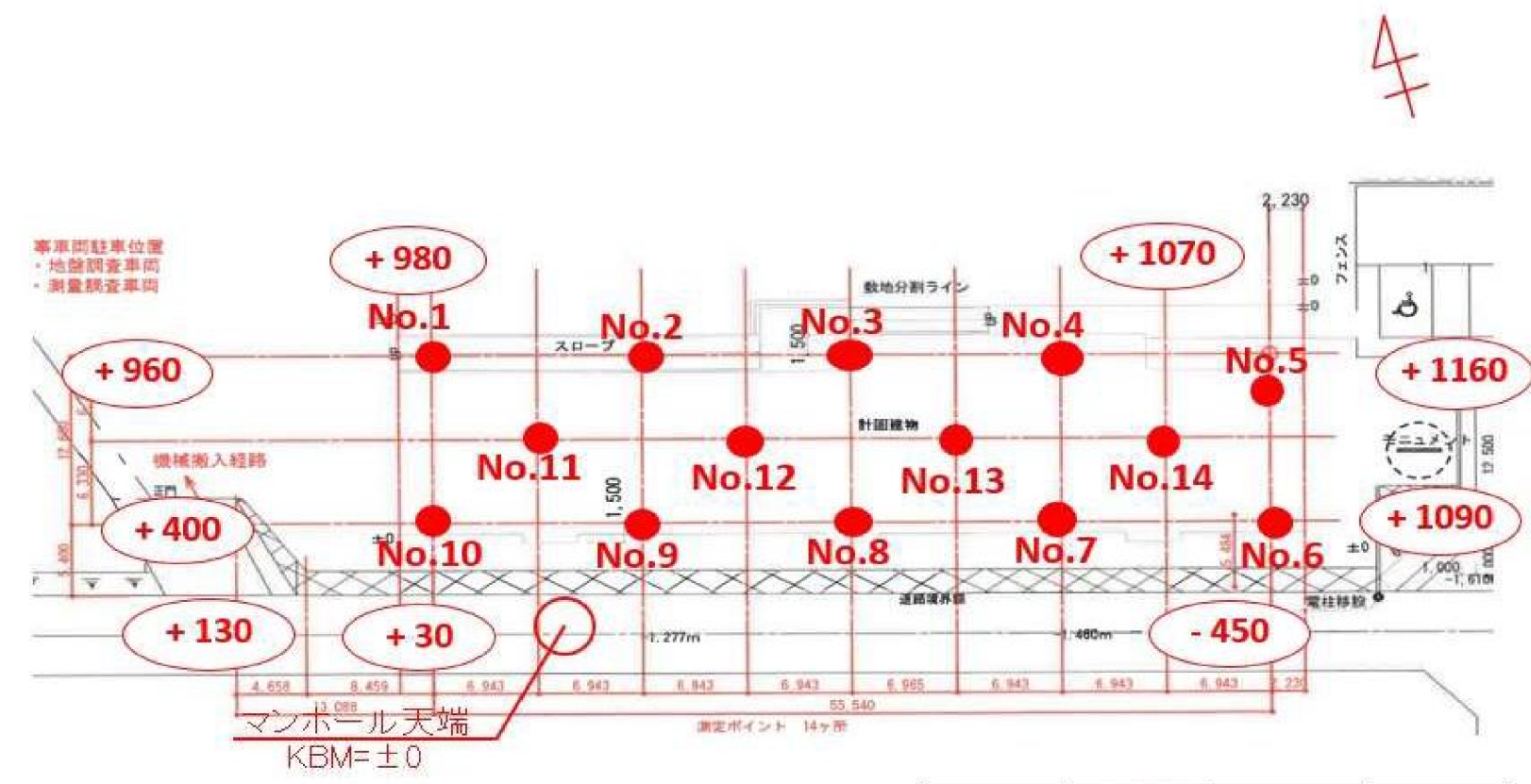


小梁継手標準



小梁シリーズ	小梁サイズ	ジョイント TYPE	H.T.B N×径	ガセットPL、添板SPL				備考
				ガセットPL		添板SPL		
				t (GPL)	A	B	t (SPL)	
細 幅	H-150・75	イ	2-M16	PL-6	80	150	—	1.梁付図にボルト本数を増やす明記がある場合のガセット形状はTYPE イとし、小梁下フランジを切欠くこととする。 2.大梁の横補剛として方杖が取付く部材がある。
	H-200・100	イ	2-M16	PL-6	140	90	—	
	H-250・125	イ	2-M20	PL-9	140	90	—	
	H-300・150	イ	3-M20	PL-9	200	90	—	
	H-350・175	イ	3-M20	PL-9	200	90	—	
	H-400・200	イ	4-M20	PL-9	260	90	—	
H-450・200	イ	5-M20	PL-9	320	90	—		
							H-496・199・9・14	イ
H-500・200	イ	5-M22	PL-12	320	90	—		
							H-546・199・10・15	イ
H-600・200	イ	6-M22	PL-12	380	90	—		
							H-600・200・11・17	イ
中 幅	H-150・100	イ	2-M16	PL-9	80	150	—	
								H-194・150・6・9
	H-200・150	イ	2-M20	PL-9	140	90	—	
								H-244・175・7・11
	H-250・175	イ	3-M20	PL-9	200	90	—	
								H-294・200・8・12
	H-300・200	イ	4-M20	PL-9	260	90	—	
								H-340・250・9・14
	H-350・250	イ	8-M20	PL-12	260	170	2PL-9	
								H-390・300・10・16
	H-400・300	イ	10-M20	PL-12	320	170	2PL-9	
								H-440・300・11・18
H-450・300	イ	12-M20	PL-12	380	170	2PL-9		
							H-488・300・11・18	イ
H-500・300	イ	14-M22	PL-12	440	170	2PL-9		
							H-548・300・12・20	イ
H-600・300	イ	16-M22	PL-16	500	170	2PL-9		
							H-700・300・13・24	イ
H-700・300	イ	18-M22	PL-16	560	170	2PL-9		
							H-800・300・14・26	イ
H-800・300	イ	20-M22	PL-16	620	170	2PL-12		
							H-900・300・16・28	イ
そ の 他	H-100・100	イ	2-M16	PL-9	65	150	—	はさみ板 PL-6 8900以下

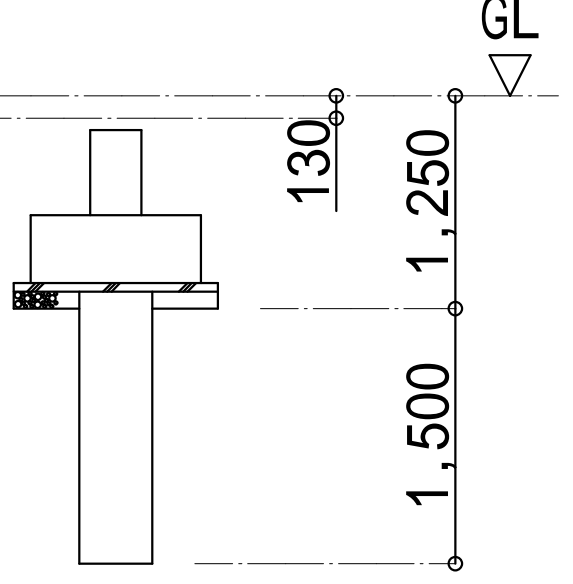
構造設計者
一級建築士登録
第376434号
小山 佳行



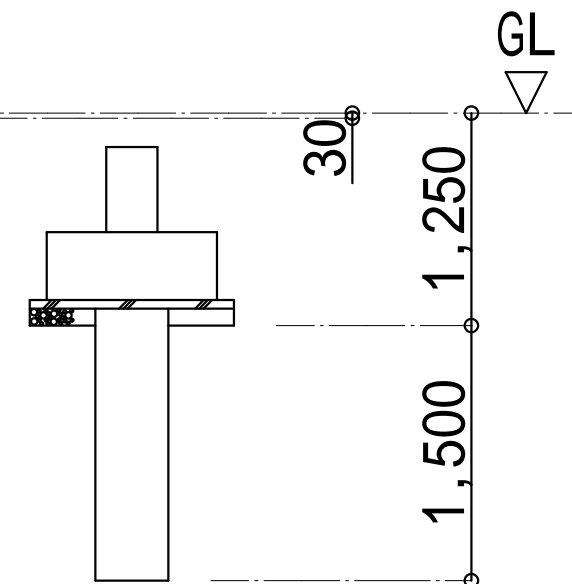
No.1	+ 970	No.8	+ 1020
No.2	+ 1030	No.9	+ 1040
No.3	+ 1070	No.10	+ 850
No.4	+ 1070	No.11	+ 960
No.5	+ 1180	No.12	+ 1060
No.6	+ 1040	No.13	+ 1060
No.7	+ 1080	No.14	+ 1200

配置図 設計GL=KBM+1,100

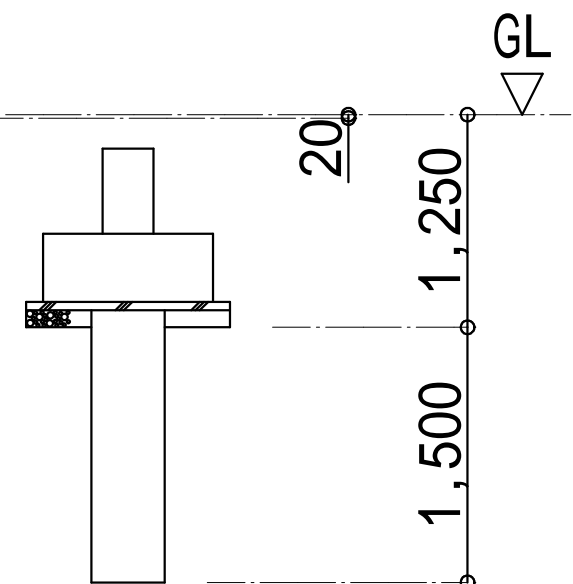
スウェーデン式サウンディング試験									
調査名		東向陽台小学校放課後児童クラブ新築工事			測点番号		1		
調査地点		宮城県富谷市明石台1丁目37-13			年月日		2023年12月21日		
標高	KBM +0.97m	最終貫入深さ	2.12m		試験者	上村慎一郎			
水位		天候	晴れ		試験方法	功一ゲン式サウンディング試験			
測点番号	貫入深さ (cm)	貫入時間 (分)	貫入速度 (cm/min)	貫入抵抗 (kg/cm²)	土質	試験結果	試験結果	試験結果	試験結果
1.00	66	0.25	25	264	粘性土				16.2 > 126
1.00	48	0.50	25	192	粘性土				12.6 > 126
1.00	27	0.75	25	108	粘性土				8.4 99.1
1.00	91	1.00	25	364	粘性土				21.2 > 126
1.00	55	1.25	25	220	粘性土				14.0 > 126
1.00	46	1.50	25	184	粘性土				12.2 > 126
1.00	13	1.75	25	52	粘性土	打撃5回			5.6 63.2
1.00	14	2.00	25	56	粘性土				5.8 65.8
1.00	125	2.12	12	1042	粘性土	打撃10回以上			55.0 > 126



スウェーデン式サウンディング試験									
調査名		東向陽台小学校放課後児童クラブ新築工事			測点番号		3		
調査地点		宮城県富谷市明石台1丁目37-13			年月日		2023年12月21日		
標高	KBM +1.07m	最終貫入深さ	4.82m		試験者	上村慎一郎			
水位		天候	晴れ		試験方法	功一ゲン式サウンディング試験			
測点番号	貫入深さ (cm)	貫入時間 (分)	貫入速度 (cm/min)	貫入抵抗 (kg/cm²)	土質	試験結果	試験結果	試験結果	試験結果
1.00	43	0.25	25	172	粘性土				11.6 > 126
1.00	57	0.50	25	228	粘性土				14.4 > 126
1.00	52	0.75	25	208	粘性土				13.4 > 126
1.00	53	1.00	25	212	粘性土				13.6 > 126
1.00	47	1.25	25	188	粘性土				12.4 > 126
1.00	49	1.50	25	196	粘性土	打撃5回			12.8 > 126
1.00	157	1.75	25	628	粘性土	打撃10回以上			34.4 > 126
1.00	37	2.00	25	148	粘性土				10.4 124.7
1.00	20	2.25	25	80	粘性土				7.0 81.2
1.00	17	2.50	25	68	粘性土				6.4 73.5
1.00	14	2.75	25	56	粘性土				5.8 65.8
1.00	13	3.00	25	52	粘性土				5.6 63.2
1.00	22	3.25	25	88	粘性土				7.4 86.3
1.00	37	3.50	25	148	粘性土				10.4 124.7
1.00	21	3.75	25	84	粘性土				7.2 83.7
1.00	26	4.00	25	104	粘性土				8.2 96.5
1.00	7	4.25	25	28	粘性土				4.4 47.9
1.00	21	4.50	25	84	粘性土				7.2 83.7
1.00	23	4.75	25	92	粘性土				7.6 88.8
1.00	107	4.82	7	1529	粘性土	打撃10回以上			79.4 > 126



スウェーデン式サウンディング試験									
調査名		東向陽台小学校放課後児童クラブ新築工事			測点番号		7		
調査地点		宮城県富谷市明石台1丁目37-13			年月日		2023年12月21日		
標高	KBM +1.08m	最終貫入深さ	1.42m		試験者	上村慎一郎			
水位		天候	晴れ		試験方法	功一ゲン式サウンディング試験			
測点番号	貫入深さ (cm)	貫入時間 (分)	貫入速度 (cm/min)	貫入抵抗 (kg/cm²)	土質	試験結果	試験結果	試験結果	試験結果
1.00	10	0.25	25	40	粘性土				5.0 55.6
1.00	26	0.50	25	104	粘性土				8.2 96.5
1.00	19	0.75	25	76	粘性土				6.8 78.6
1.00	6	1.00	25	24	粘性土				4.2 45.3
1.00	10	1.25	25	40	粘性土				5.0 55.6
1.00	132	1.42	17	894	粘性土	打撃10回以上			47.7 > 126



構造設計者
一級建築士登録
第376434号
小山 佳行

スクリー・プレス工法（柱状碎石補強体を用いた地盤補強工法）特記仕様書

（財）日本建築総合試験所 性能証明（GBRC第16-06号 改2）

1. 工事概要

本工事は、専用施工機によって軟弱地盤を柱状に掘削し、この掘削孔に碎石を締めながら充填して柱状碎石補強体（以下「補強体」と称す）を築造することで、補強体と原地盤の支持力を複合させて利用する地盤補強工法である。

2. 一般事項

- 本工事は、本特記仕様書および、建築技術性能証明評価概要報告書「スクリー・プレス工法」（GBRC性能証明）による。
- 補強体の径、施工長、本数、材料の投入量等は、土質や地盤状況および近隣構造物により、監督員の承認を得て変更することがある。

3. 特記事項

- 本工事はスクリー・プレス工法協会に所属する施工会社の責任施工とする。
- 補強体仕様
呼び径： 430mm 350mm
施工長：1.5m以上4.0m以下
打設ピッチ：0.75m～2.0m
基礎下地盤の長期許容支持力度 q_{sa} 長期接地圧の場合に限り、2.5mまでとできる。
補強体の径、施工長、本数、配置は本工事設計図書による。
- 使用材料
JIS A5001 道路用碎石1種S-40 (3号)
JIS A5001 道路用碎石1種S-30 (4号)
JIS A5001 道路用碎石1種S-20 (5号)
JIS A5001 道路用碎石1種S-13 (6号)
JIS A5001 道路用碎石1種S-5 (7号)
JIS A5005 コンクリート用碎石及び砂 4020

4. 施工計画

- 工事に先立ち、下記内容の施工計画書を監督員に提出する。
工事概要(工事内容、一般事項、工期、工事仕様)
案内図
組織表
実施工程表
補強体配置図
スクリー・プレス工法概要（工法概要、施工手順、施工フロー）
事後試験
管理項目
安全管理
使用機械仕様書

5. 施工

- 施工地盤は施工機が傾斜・転倒しないように養生する。
- 基本的な作業手順を以下に示す。
スクリードリルを補強体芯にセットする。
スクリードリルを回転させながら地中に挿入する。
計画深度まで削孔し、スクリードリルを引き上げる。
碎石を投入し、押圧ロッドで転圧する。
手順を繰り返す、GLまで補強体を築造する。
- 施工に対して疑義が生じた場合は、直ちに監督員と協議し、その指示を受けるものとする。

6. 施工機械

- 本工事に使用する機械は以下の通りである。
スクリー・プレス工法施工機
碎石積込用油圧ショベル

7. 施工管理

- 本工事専用施工機の管理装置による施工管理項目のうち、特に品質に影響があると考えられる下記項目について、モニター画面にてリアルタイムで確認しながら施工を行う。
掘孔深度...所定深度まで削孔したことをモニター画面で確認する。
碎石投入量...1回毎の必要投入量を予め把握し、所定量をモニター画面で確認しながら行う。
押圧深度...0.4m以下/層であることを確認する。

8. 品質管理

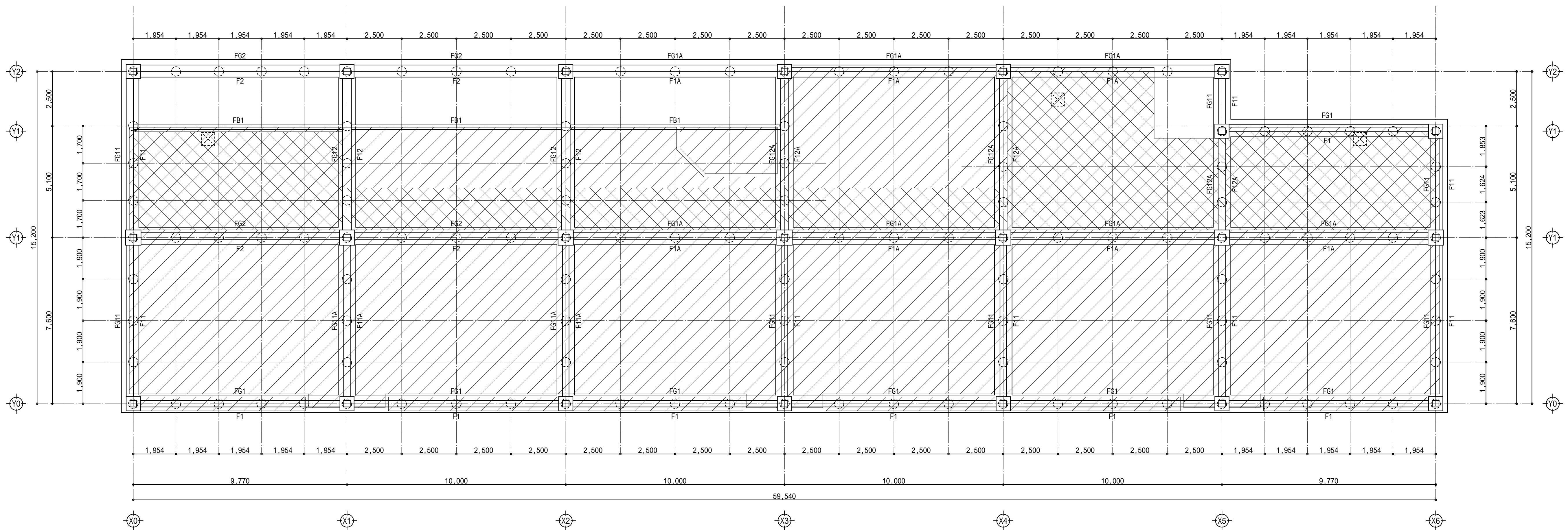
- 載荷試験
載荷試験にて補強体の支持力を確認する。
現場毎に1箇所以上、かつ50本毎に1箇所以上試験を行う。
又、施工長が複数種有る場合は、長さ毎に1箇所以上試験を行う。
(補強体本数が100本を超える場合は100本毎に1箇所、500本を超える場合は全体で5箇所とする。
荷重段階は5段階1サイクルとして行い、1段階3分間とする。
当社の補強体頭載荷試験基準に基づき載荷荷重を決める。
30mmの沈下がある場合は、再度全箇所を押圧し30mmを超えないようにする。
- 補強体一覧表（削孔深度、碎石投入量、初回押圧深度）
削孔深度...規定深度（設計施工長）以上の到達を確認する。
碎石投入量...削孔体積以上の碎石投入を確認する。
押圧深度...0.4m以下/層であることを確認する。

工事完了後、下記の項目について報告書を取りまとめ、監督員に提出する。
a)工事概要（補強体径、施工長）b)補強体配置図 c)補強体施工順番図
d)補強体一覧表 e)工事写真

構造設計者
一級建築士登録
第376434号
小山 佳行

特記

鈴木建築設計事務所 一級建築士事務所登録 (宮城県知事)第24310185号	代表となる設計者印	その他の設計者印	相違	工事名 令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事	冊数 A1: 1/ A3: 1/
代表となる設計者 一級建築士 第374569号 鈴木 哲	その他の設計者 一級建築士 第385533号 鈴木 恵子			図面名称 スクリー・プレス工法特記仕様書	年月日 2024/02/29
					番号 S-07



砕石地盤補強 スクリュープレス工法	
補強体径	φ: 430mm
補強体本数	122本
改良長	1.5m
地耐力	50kN/m ²

基礎伏図・1階梁伏図 1:100

- 注) 特記なき限り下記による。
1. フーチング下端は、GL-1,100とする。
 2. 基礎梁下端は、GL-1,100とする。
 3. 建物内部は、土間コンクリートとする。

- 床レベル
- GL±0
 - ▨ GL-200
 - ▩ GL-350
 - ▧ GL-700
 - ⊗ : 床下点検口

構造設計者
一級建築士登録
第376434号
小山 佳行

特記

鈴木建築設計事務所 一級建築士事務所登録
(宮城県知事) 第24310185号

代表となる設計者 一級建築士 第374569号 鈴木 哲
その他の設計者 一級建築士 第385533号 鈴木 恵子

代表となる設計者印 その他の設計者印 相章

工事名
令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事

図面名称
基礎伏図・1階梁伏図

冊尺
A1: 1/100 A3: 1/200

年月日
2024/02/29

番号
S-08

布基礎リスト 1:30

1. 腰筋はポスト内に L2 定着とする。
2. 基礎梁まわりの埋め戻し土は、厚さ 300mm 毎に十分な転圧を行う。
3. 支持層はN値50以上の粘性土層とする。
4. 長期地耐力（基礎下端）は、50kN/m²とする。

符号	FG1・F1	FG1A・F1A	FG2・F2	FG11・F11
断面				
位置	全断面	全断面	全断面	全断面
B x D	300 x 900	300 x 900	300 x 900	300 x 900
上端筋	3-D16	5-D16	6-D16	3-D16
下端筋	3-D16	5-D16	6-D16	3-D16
スターラップ	□-D10-#200	□-D10-#200	□-D10-#200	□-D10-#200
腰筋	2-D13	2-D13	2-D13	2-D13
備考				

符号	FG11A・F11	FG12・F12	FG12A・F12A
断面			
位置	全断面	全断面	全断面
B x D	300 x 900	400 x 750	350 x 750
上端筋	4-D16	7-D16	4-D16
下端筋	4-D16	7-D16	4-D16
スターラップ	□-D10-#200	□-D13-#200	□-D13-#200
腰筋	2-D13	2-D13	2-D13
備考			

基礎梁リスト 1:30

符号	FB1	共通事項
位置	全断面	(1) 特記なき限り、下記による。 巾止め筋 D10#1000 (2) シアコネクタ配筋図 D16#200 スターラップと 同径同ピッチ
断面		(1) 特記なき限り、下記による。 巾止め筋 D10#1000 (2) シアコネクタ配筋図 D16#200 スターラップと 同径同ピッチ
B x D	350 x 750	
上端筋	7-D16	
下端筋	7-D16	
スターラップ	□-D13-#200	
腰筋	2-D13	
備考		

共通事項

(1) 特記なき限り、下記による。
巾止め筋 D10#1000
(2) シアコネクタ配筋図
D16#200
スターラップと
同径同ピッチ

(3) 梁鉄筋通り方向
X方向(←)を上通しとする。

(4) ハカマ筋配筋図
隣柱交差部は、両方の基礎主筋を連続して配筋する。

ハカマ筋がない場合 ← → ハカマ筋がある場合

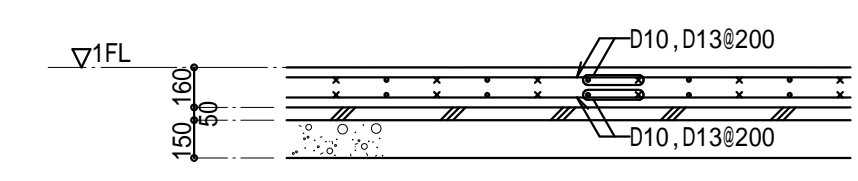
通し筋又は
柱・梁へL2定着
受け筋D13以上
折り曲げ筋1-D13

連続基礎配筋
連続基礎主筋

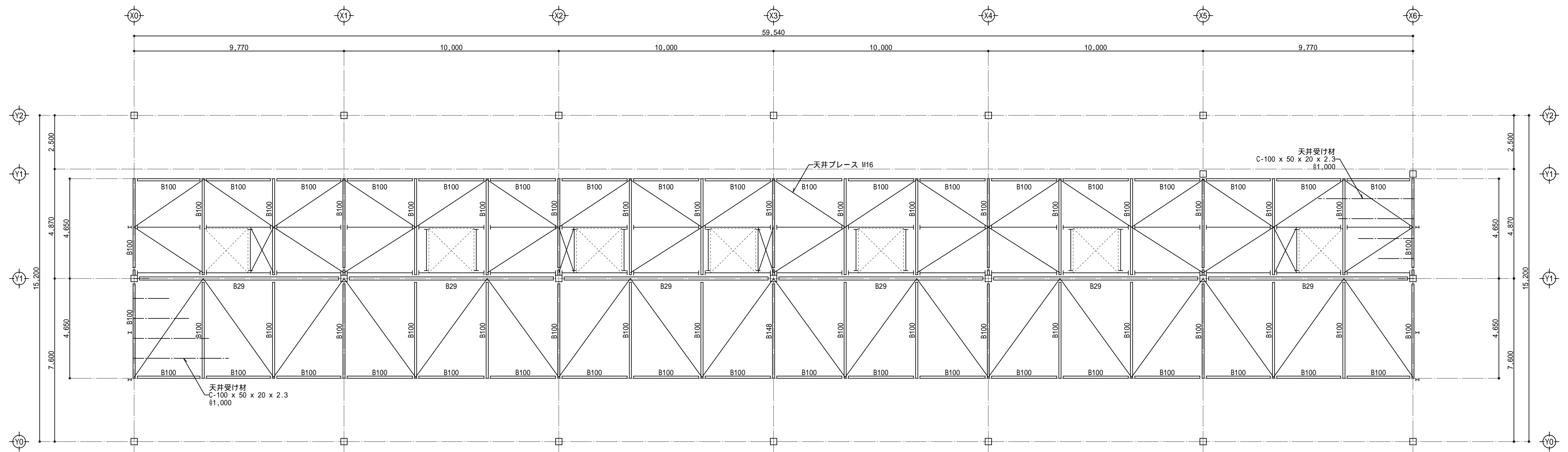
ポストリスト 1:30

符号	C1	C2	C3
断面			
B x D	650 x 650	700 x 700	650 x 650
主筋	12-D19	12-D22	12-D19
フープ	□-D13-#150	□-D13-#150	□-D13-#150

土間コンクリート配筋図 1:30

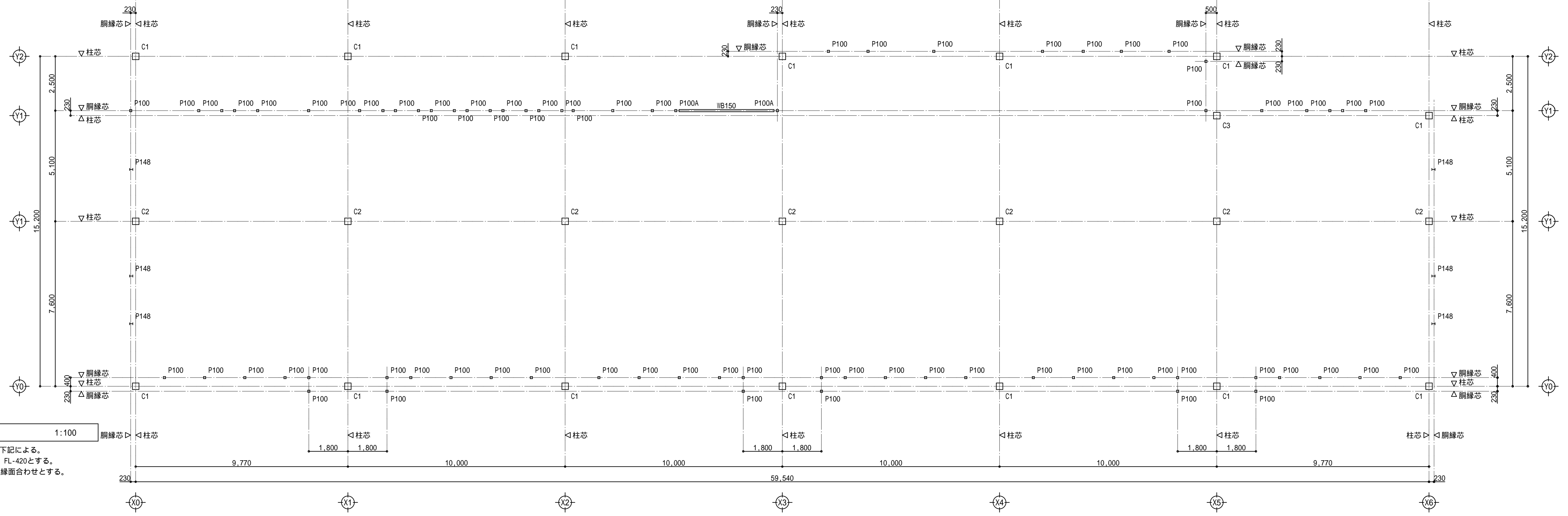


構造設計者
一級建築士登録
第376434号
小山 佳行



ぶどう棚伏図 1:100

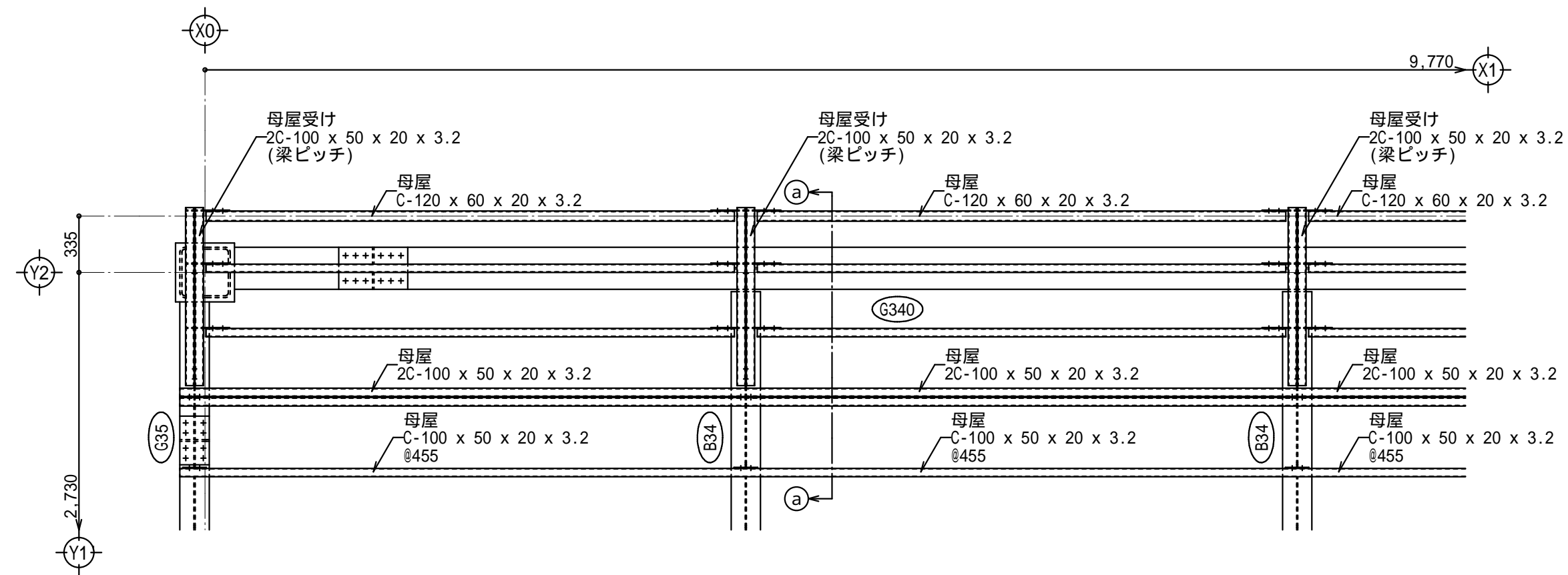
注) 特記なき限り下記による。
 1. 梁下端は、FL+4,100とする。
 2. 〓は、T1材を示す。



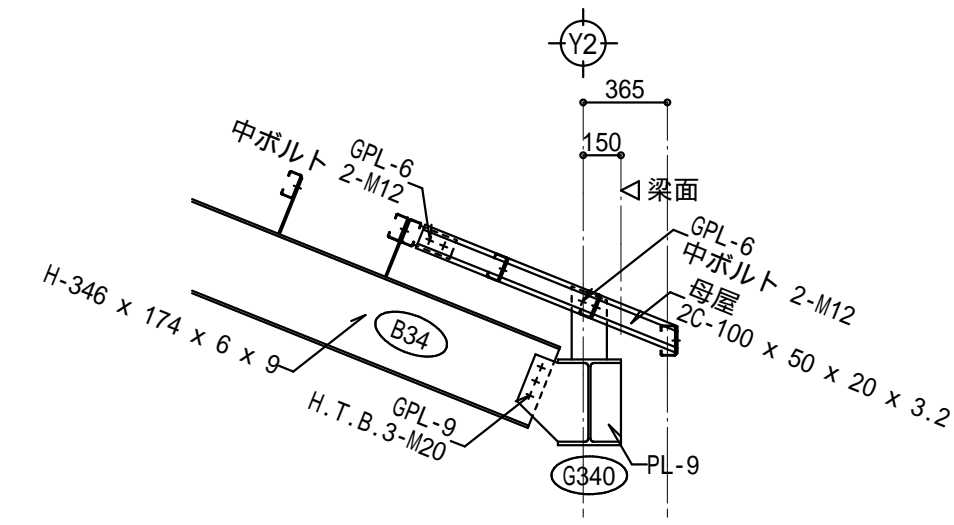
柱伏図 1:100

注) 特記なき限り下記による。
 1. BPL下端は、FL-420とする。
 2. P148は、胴縁面合わせとする。

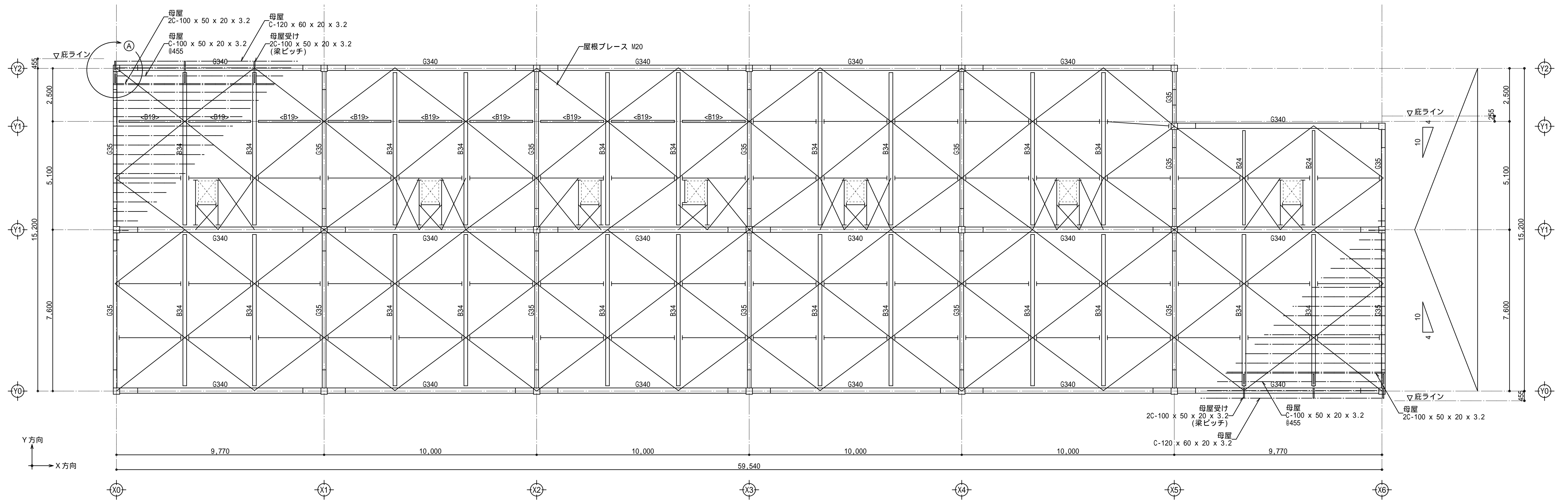
構造設計者
 一級建築士登録
 第376434号
 小山 佳行



(A) 詳細図 1:30



(a) 断面 1:30



小屋伏図 1:100

- 注) 特記なき限り下記による。
1. |—| は、T1材を示す。
 2. Y方向 小梁天端レベルは、大梁天端 +50 とする。
 3. 符号 表記の部材は梁中央取付きとする。

構造設計者
 一級建築士登録
 第376434号
 小山 佳行

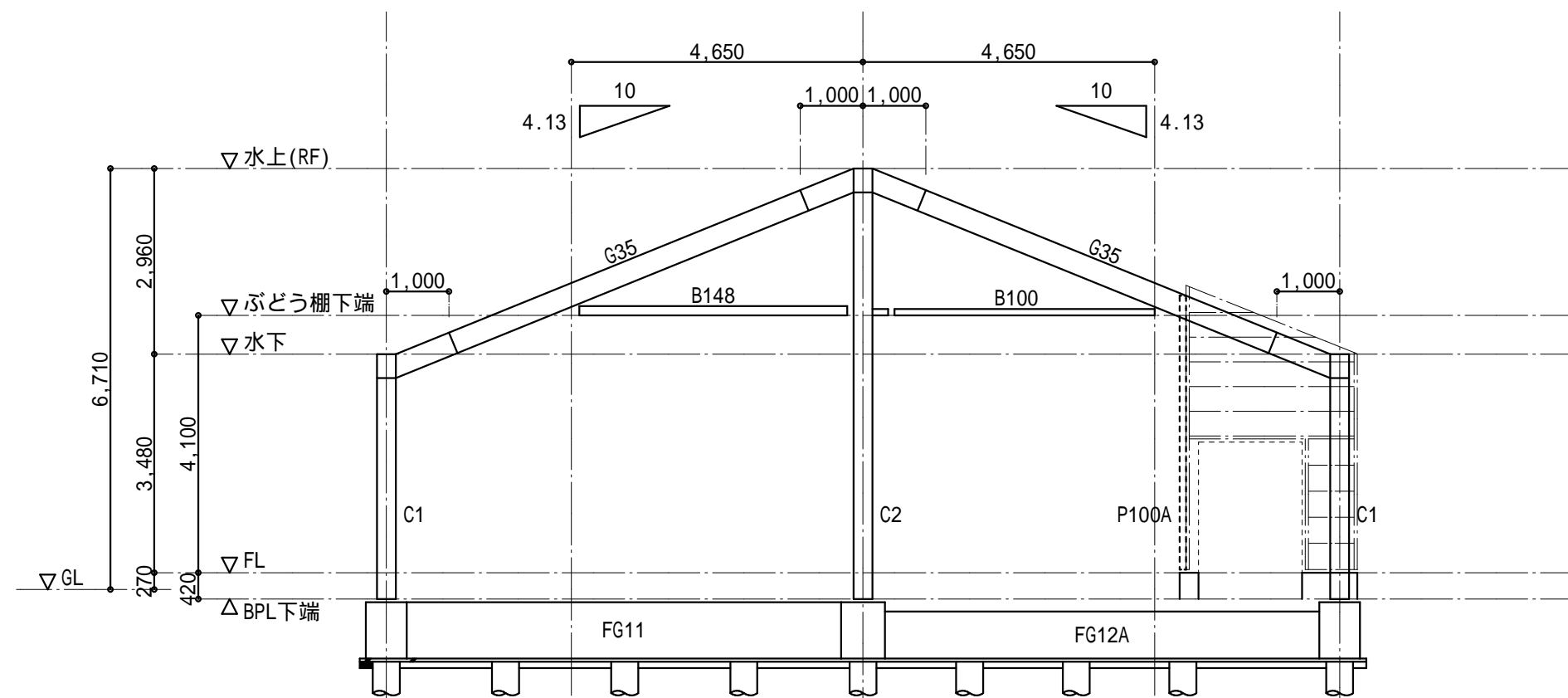
特記

鈴木建築設計事務所 一級建築士事務所登録
 (宮城県知事) 第24310185号
 代表となる設計者 一級建築士 第374569号 鈴木 哲
 その他の設計者 一級建築士 第385533号 鈴木 恵子

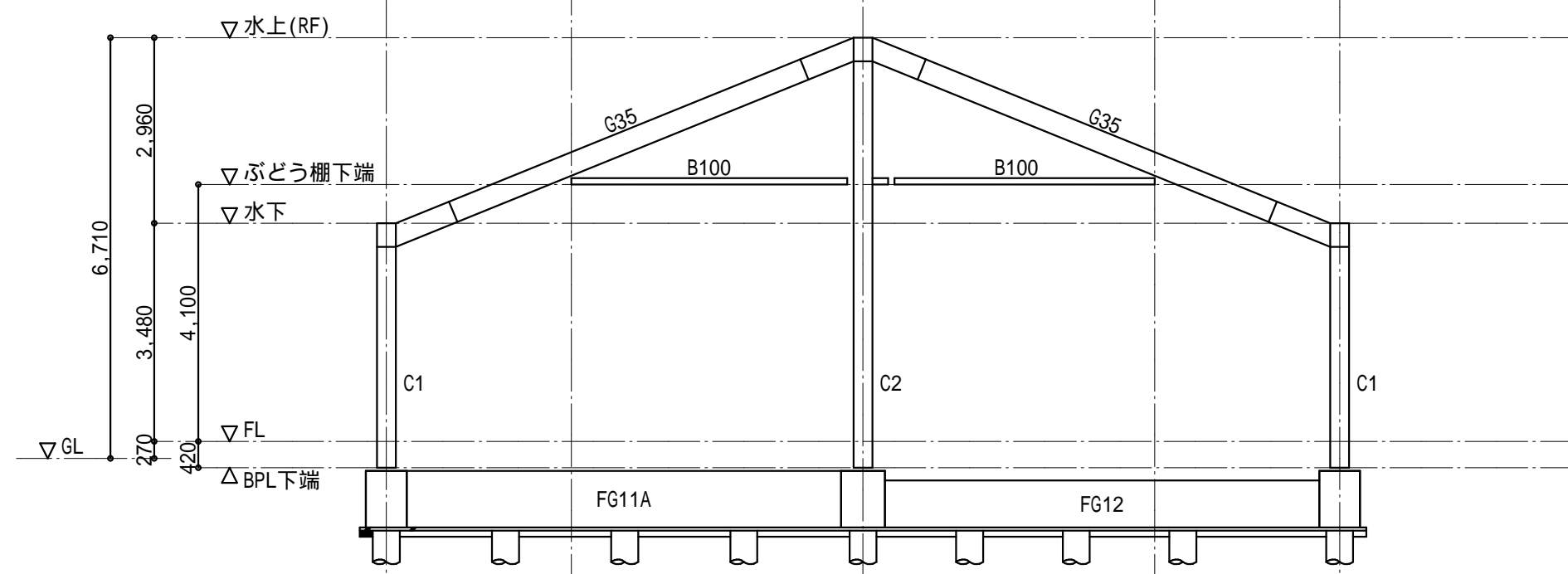
代表となる設計者印
 その他の設計者印
 相章

工事名
 令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事
 図面名称
 小屋伏図

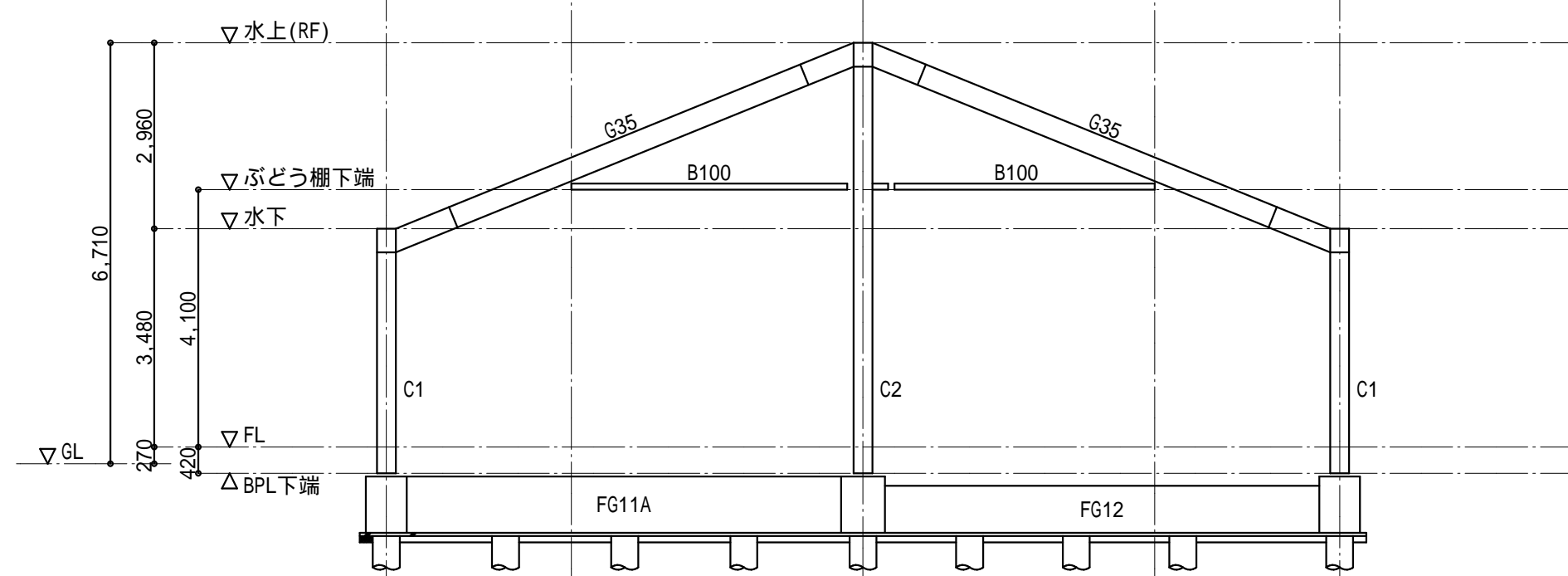
冊尺
 A1: 1/30, 100 A3: 1/60, 200
 年月日
 2024/02/29
 番号
 S-11



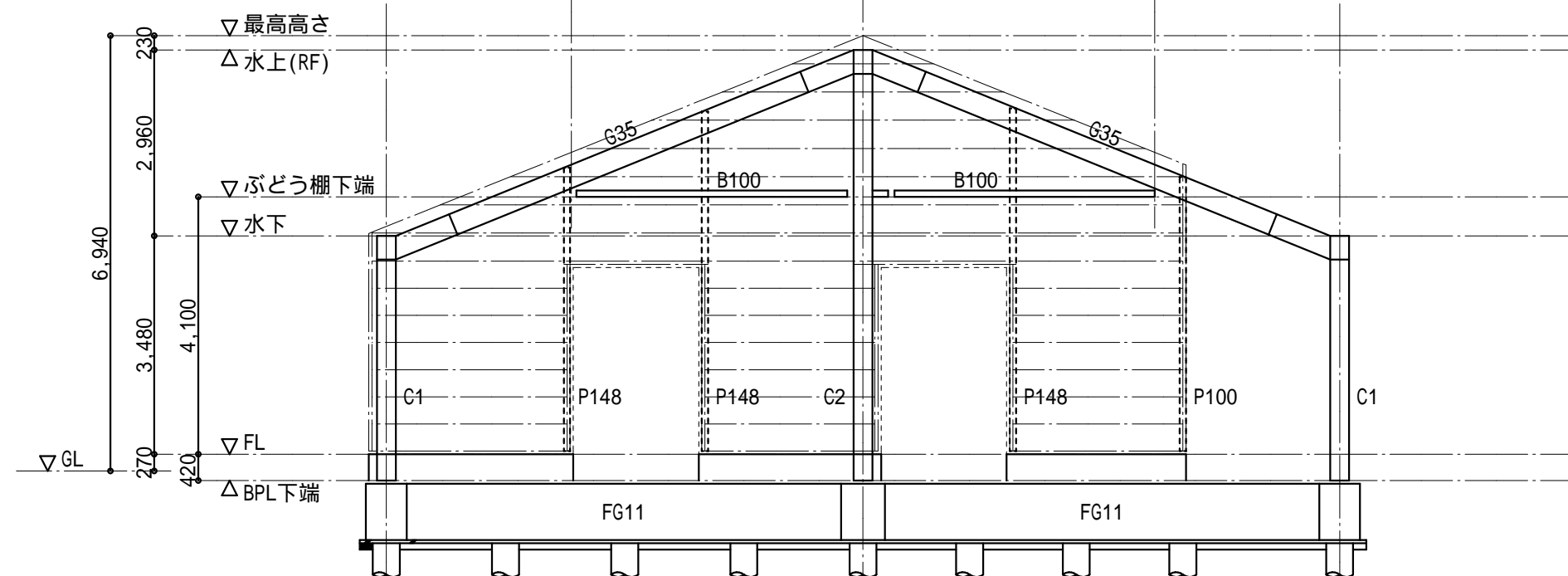
X 3 通り軸組図 1:100



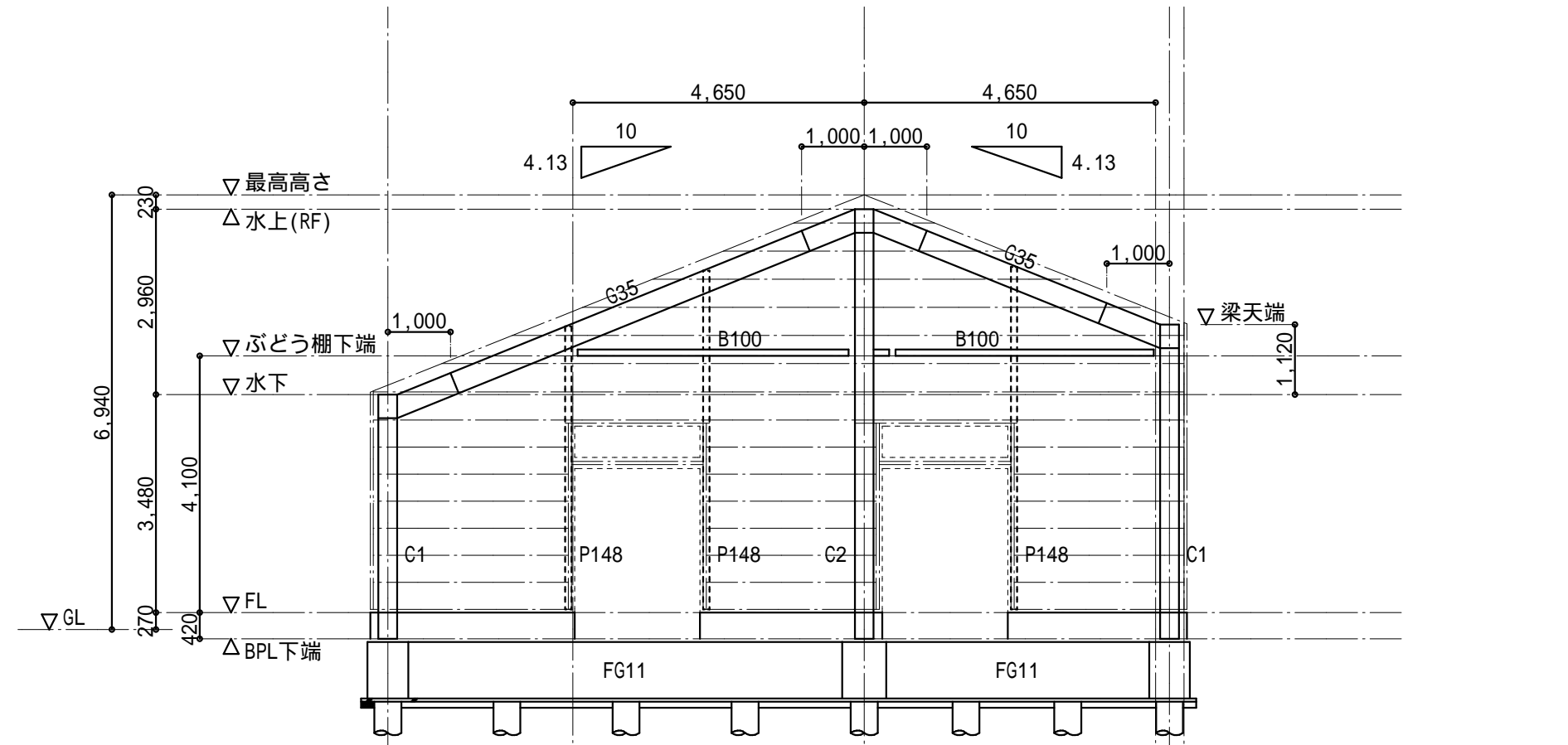
X 2 通り軸組図 1:100



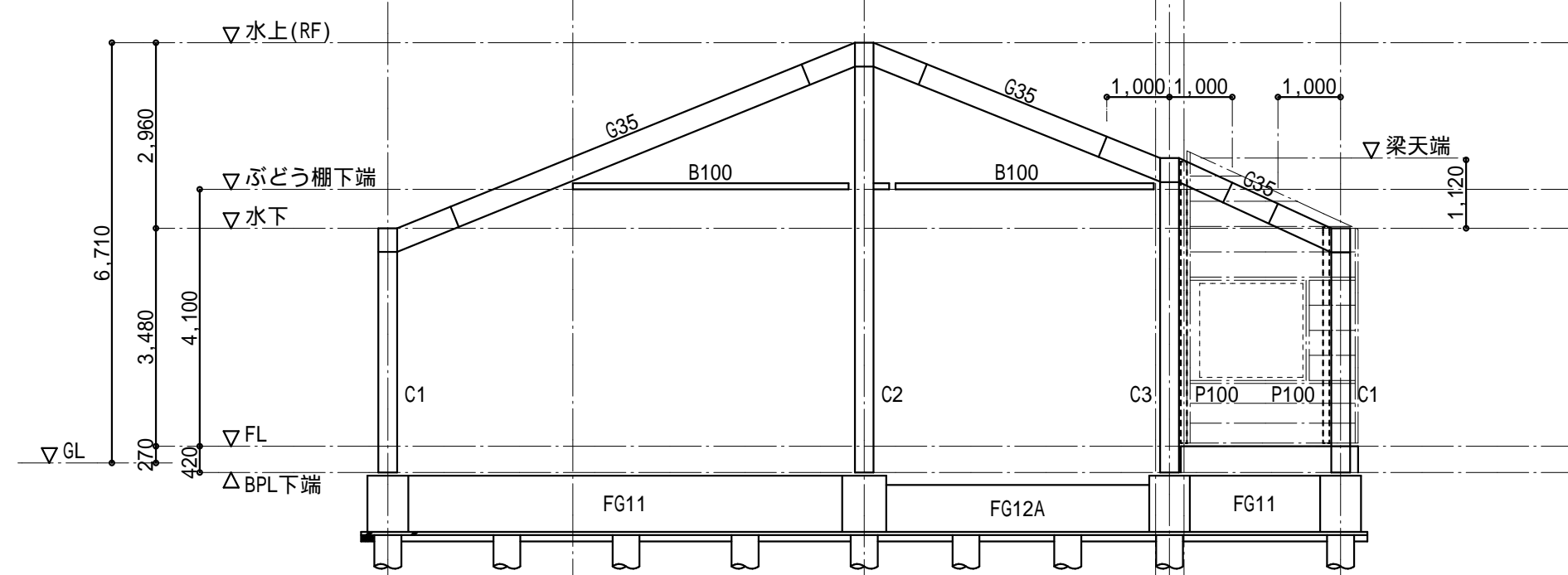
X 1 通り軸組図 1:100



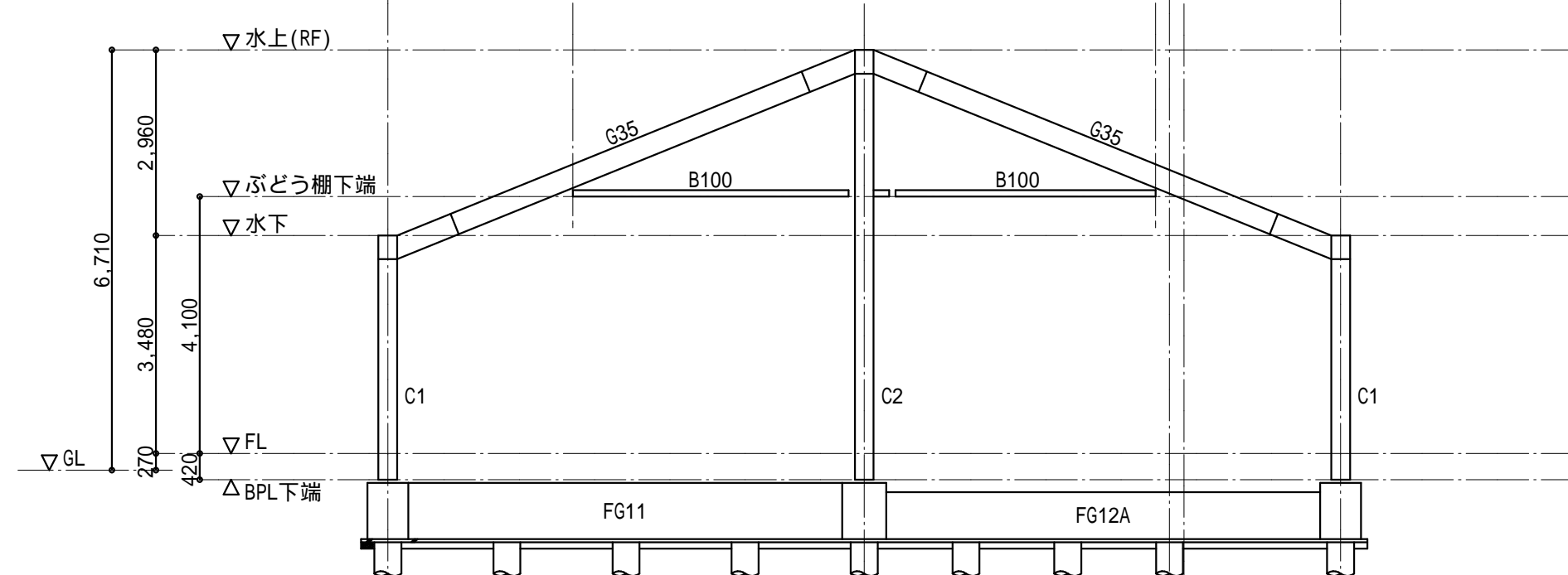
X 0 通り軸組図 1:100



X 6 通り軸組図 1:100



X 5 通り軸組図 1:100



X 4 通り軸組図 1:100

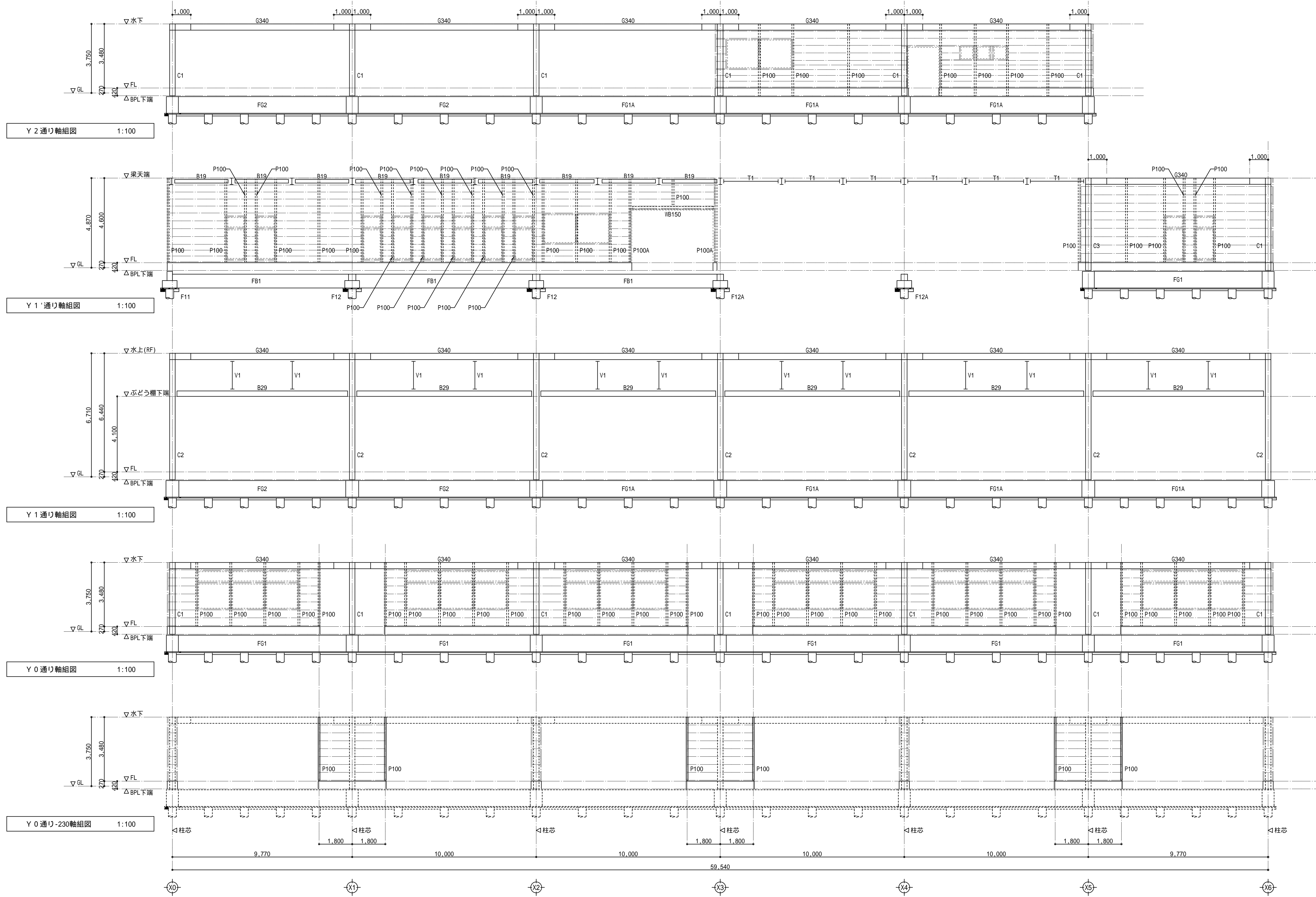
共通事項

- フーチング下端は、GL-1,100とする。
- 基礎梁下端は、GL-1,100とする。

特記

構造設計者
一級建築士登録
第376434号
小山 佳行

鈴木建築設計事務所 <small>代表となる設計者</small> 一級建築士 第374569号 鈴木 哲	<small>その他の設計者</small> 一級建築士 第385533号 鈴木 恵子	<small>代表となる設計者印</small> <small>その他の設計者印</small>	<small>相章</small>	<small>工事名</small> 令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事	<small>図面名称</small> 軸組図(1)
				<small>年月日</small> 2024/02/29	<small>冊数</small> S-12



Y 2 通り軸組図 1:100

Y 1' 通り軸組図 1:100

Y 1 通り軸組図 1:100

Y 0 通り軸組図 1:100

Y 0 通り-230軸組図 1:100

- 共通事項
1. フーチング下端は、GL-1,100とする。
 2. 基礎梁下端は、GL-1,100とする。

構造設計者
一級建築士登録
第376434号
小山 佳行

特記	鈴木建築設計事務所 一級建築士事務所登録 (宮城県知事) 第24310185号	代表となる設計者印	その他の設計者印	相違	工事名 令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事	図名 軸組図(2)	図尺 A1: 1/100 A3: 1/200
	代表となる設計者 一級建築士 第374569号 鈴木 哲	その他の設計者 一級建築士 第385533号 鈴木 恵子			年月日 2024/02/29	番号 S-13	

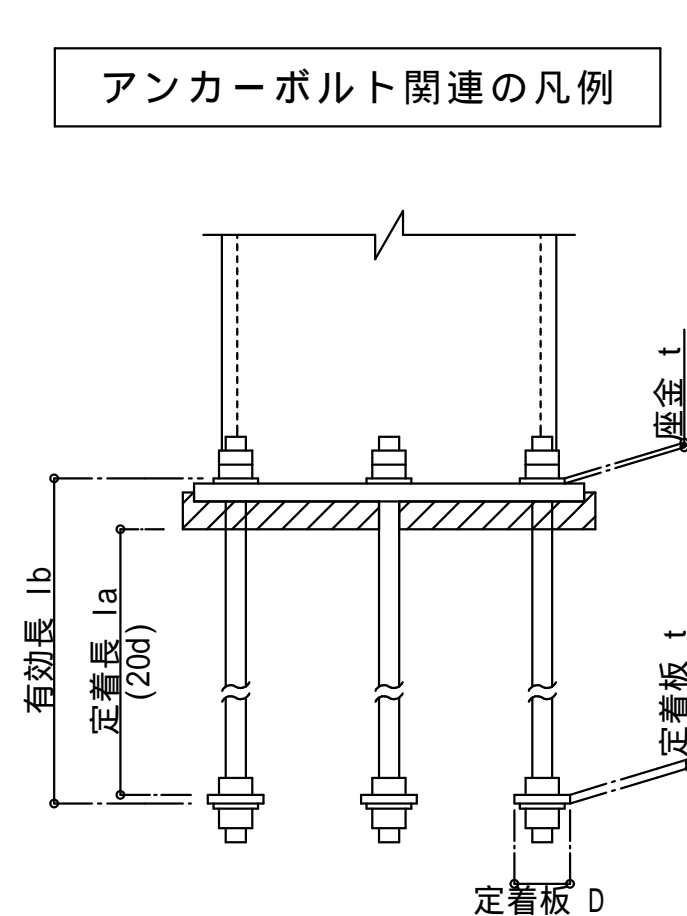
鉄骨部材リスト

使用材料	BCR295	主柱	SM490C	通しダイヤフラム
	SN400B	大梁端部	S10T	H.T.B
	SS400	大梁中央・小梁・間柱	ボルトを用いる場合は、戻り止めの措置を講ずること。	
符号	断面		備考	
C1	□-300 x 300 x 12		柱の細長比 = 54.5	
C2	□-300 x 300 x 12		柱の細長比 = 71.4	
C3	□-300 x 300 x 12		柱の細長比 = 54.5	
G35	H-350 x 175 x 7 x 11			
G340	H-340 x 250 x 9 x 14			
B34	H-346 x 174 x 6 x 9			
B29	H-298 x 149 x 5.5x 8			
B24	H-248 x 124 x 5 x 8			
B19	H-198 x 99 x 4.5x 7			
B148	H-148 x 100 x 6 x 9			
B100	H-100 x 100 x 6 x 8			
T1・V1	2C-100 x 50 x 20 x 2.3		はさみ板 PL-6 @900 GPL-6,H.T.B.2-M16	
WB150	□-150 x 100 x 4.5		GPL-6,中ボルト 2-M12	STKR400
P148	H-148 x 100 x 6 x 9			
P100	□-100 x 100 x 3.2		GPL-6,中ボルト 2-M12	STKR400
P100A	□-100 x 100 x 4.5		GPL-6,中ボルト 2-M12	STKR400
屋根ブレース	M20(JIS規格品)		GPL-9,H.T.B.1-M20	
天井ブレース	M16(JIS規格品)		GPL-9,H.T.B.1-M16	
母屋	C-100 x 50 x 20 x 3.2	@455	GPL-6,中ボルト 2-M12	
天井受け材	C-100 x 50 x 20 x 2.3	@1,000	GPL-6,中ボルト 2-M12	
ヨコ胴縁	C-100 x 50 x 20 x 2.3	@455	GPL-6,中ボルト 2-M12	
開口補強	□-100 x 100 x 3.2		GPL-6,中ボルト 2-M12	STKR400

柱脚リスト 1:20

符号	C1	C2	C3	P148	P100	P100A
部材	□-300 x 300 x 12	□-300 x 300 x 12	□-300 x 300 x 12	H-148 x 100 x 6 x 9	□-100 x 100 x 3.2	□-100 x 100 x 4.5
立面						
平面						
A . BOLT	4-M27(ABR490)	4-M22(ABR400)	4-M24(ABR490)	2-M16(SS400)	2-M16(SS400)	2-M16(SS400)
定着長 la	la=540	la=440	la=480	la=320	la=320	la=320
有効長 lb	lb=652	lb=536	lb=588	—	—	—
B . R	40 x 500 x 500(SN490B)	28 x 500 x 500(SN490B)	36 x 500 x 500(SN490B)	12 x 130 x 180(SS400)	12 x 300 x 130(SS400)	12 x 300 x 130(SS400)
備考	転造ねじ	転造ねじ	転造ねじ	切削ねじ	切削ねじ	切削ねじ
特記事項	1. アンカーボルトはダブルナットとし、座金(J I S B 1 2 5 6)を用いること。					

アンカーボルト関連の凡例



アンカー径	座金の厚さ(t)	定着板(丸型)		定着板(四角型)	
		外径(D)	板厚(t)	外辺(D)	板厚(t)
M16	4.5	48	10	50	9
M20		60	13	60	12
M22		72	15	70	12
M24	6	91	17	75	16
M27				90	
M30	8	102	20	100	19
M33				110	
M36				120	
M39				120	

柱底均し仕上仕様

ア)本柱
 材料 無収縮モルタル
 モルタル 30 N/mm²以上
 圧縮強度
 厚さ 50 mm
 工法 A種(型枠・圧入工法)

特記

鈴木建築設計事務所

一級建築士事務所登録
 (宮城県知事)第24310185号

代表となる設計者印

その他の設計者印

縮尺

工事名

令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事

縮尺

A1 : 1/20 A3 : 1/40

代表となる設計者

一級建築士 第374569号 鈴木 哲

その他の設計者

一級建築士 第385533号 鈴木 恵子

図面名称

鉄骨部材リスト

年月日

2024/02/29

番号

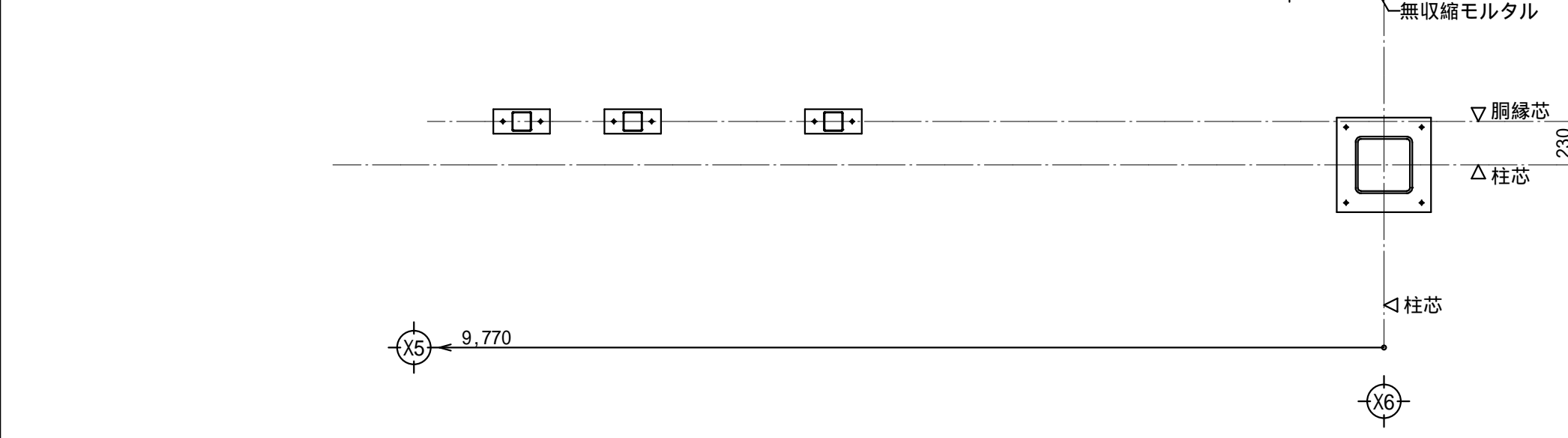
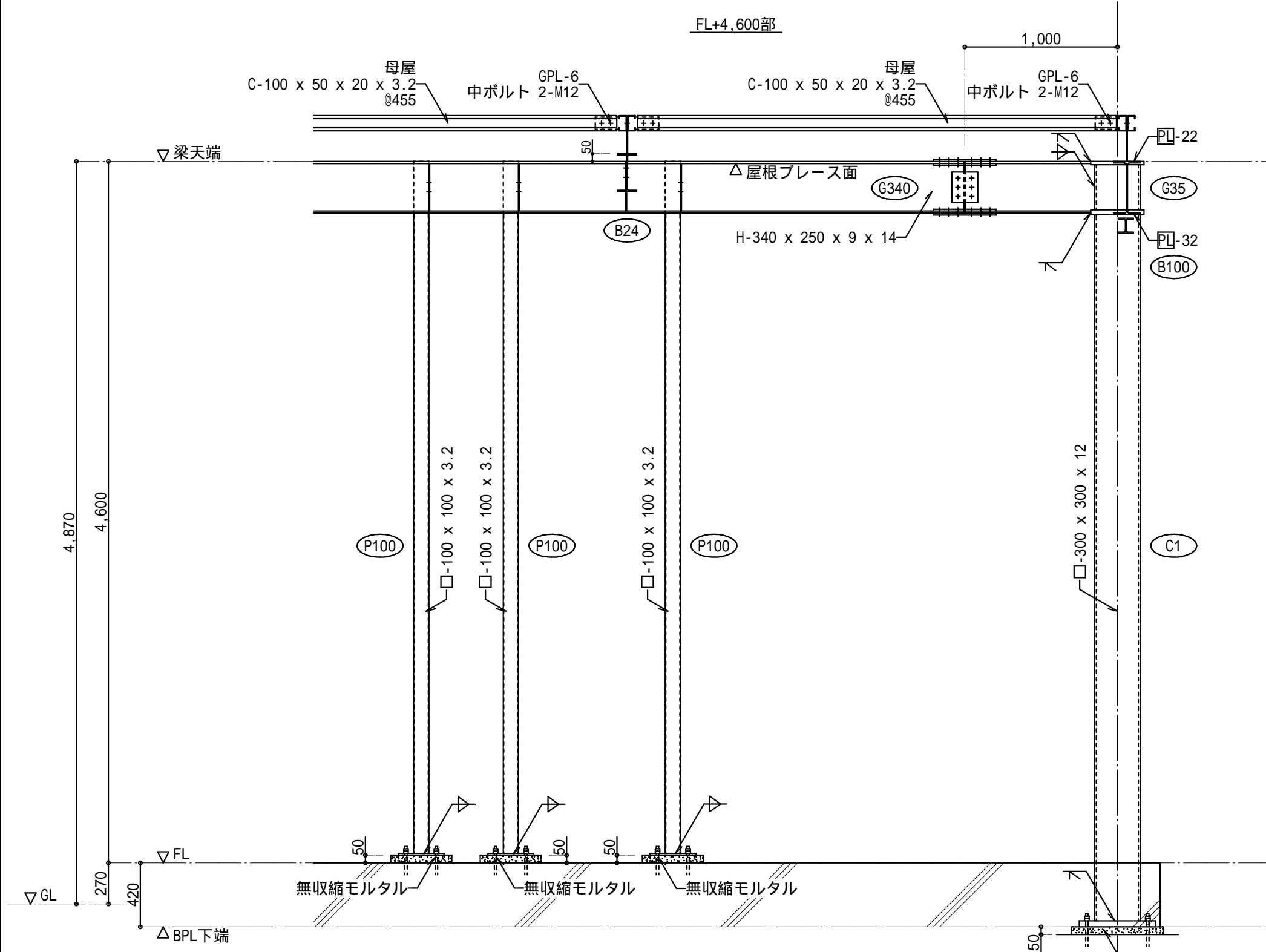
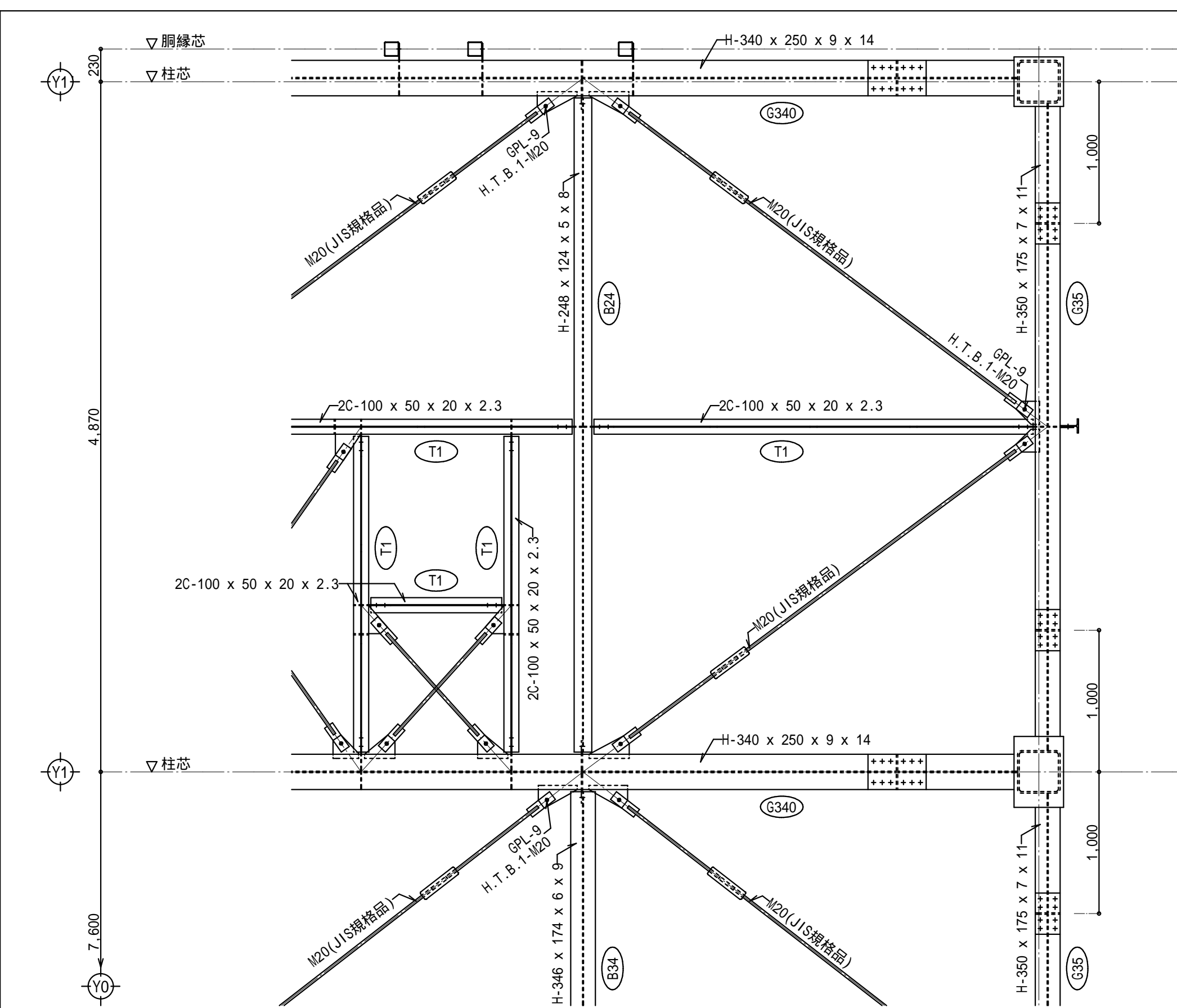
S-14

構造設計者

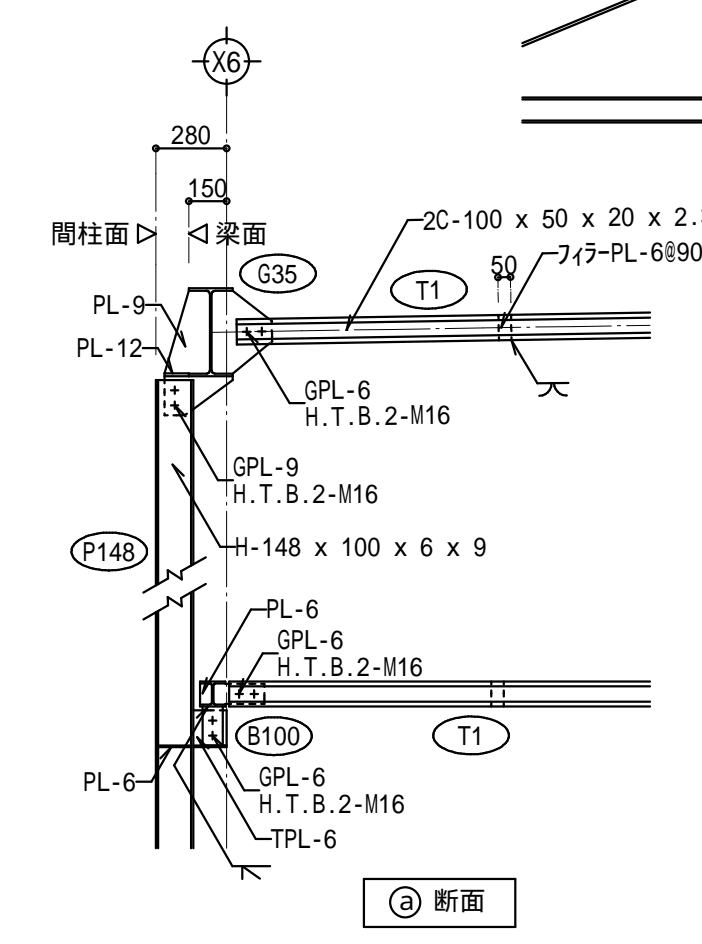
一級建築士登録

第376434号

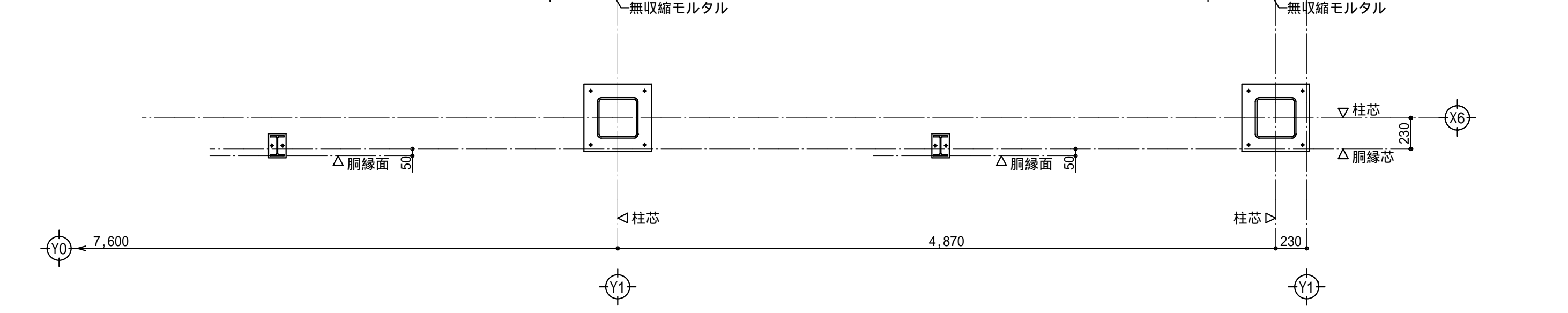
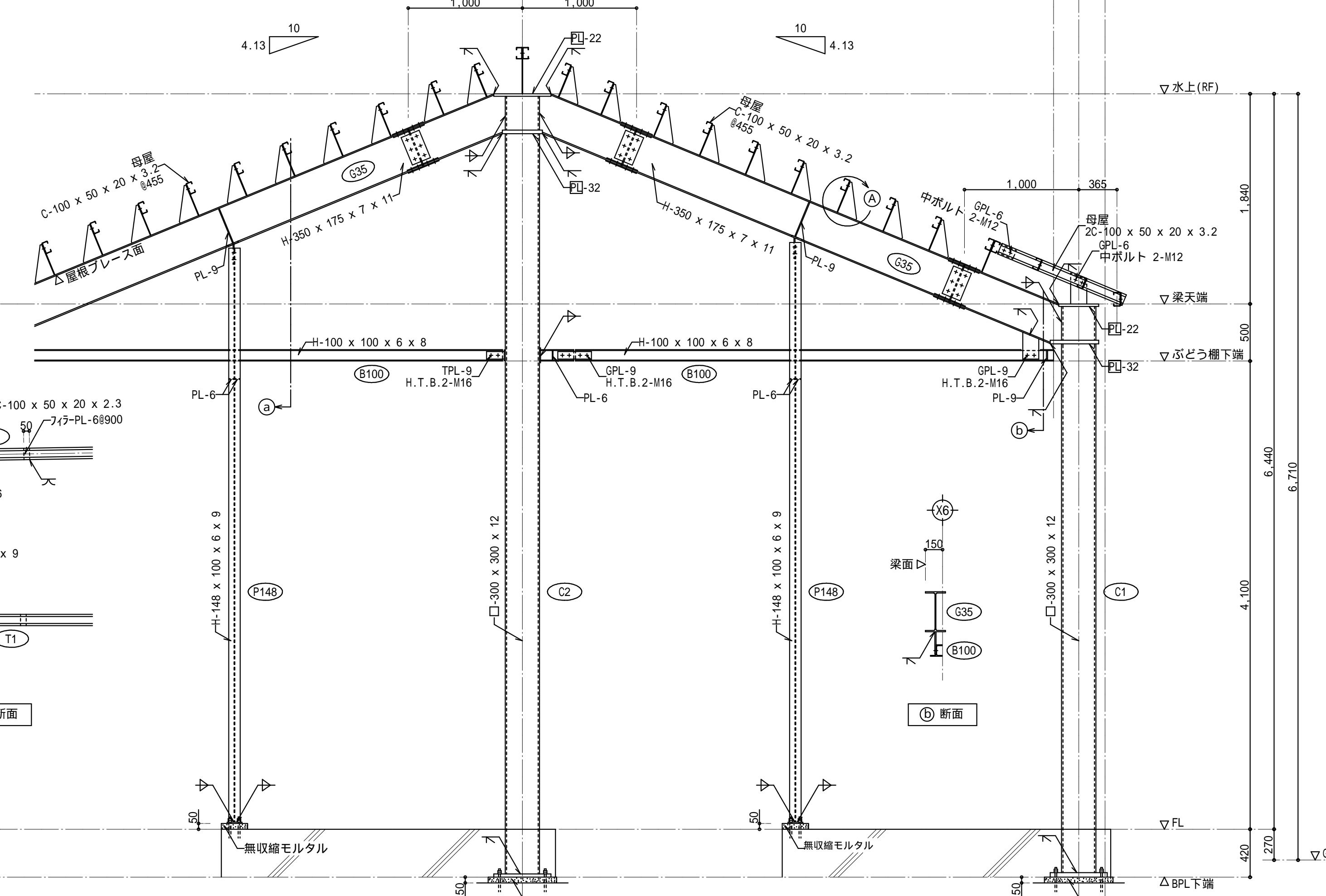
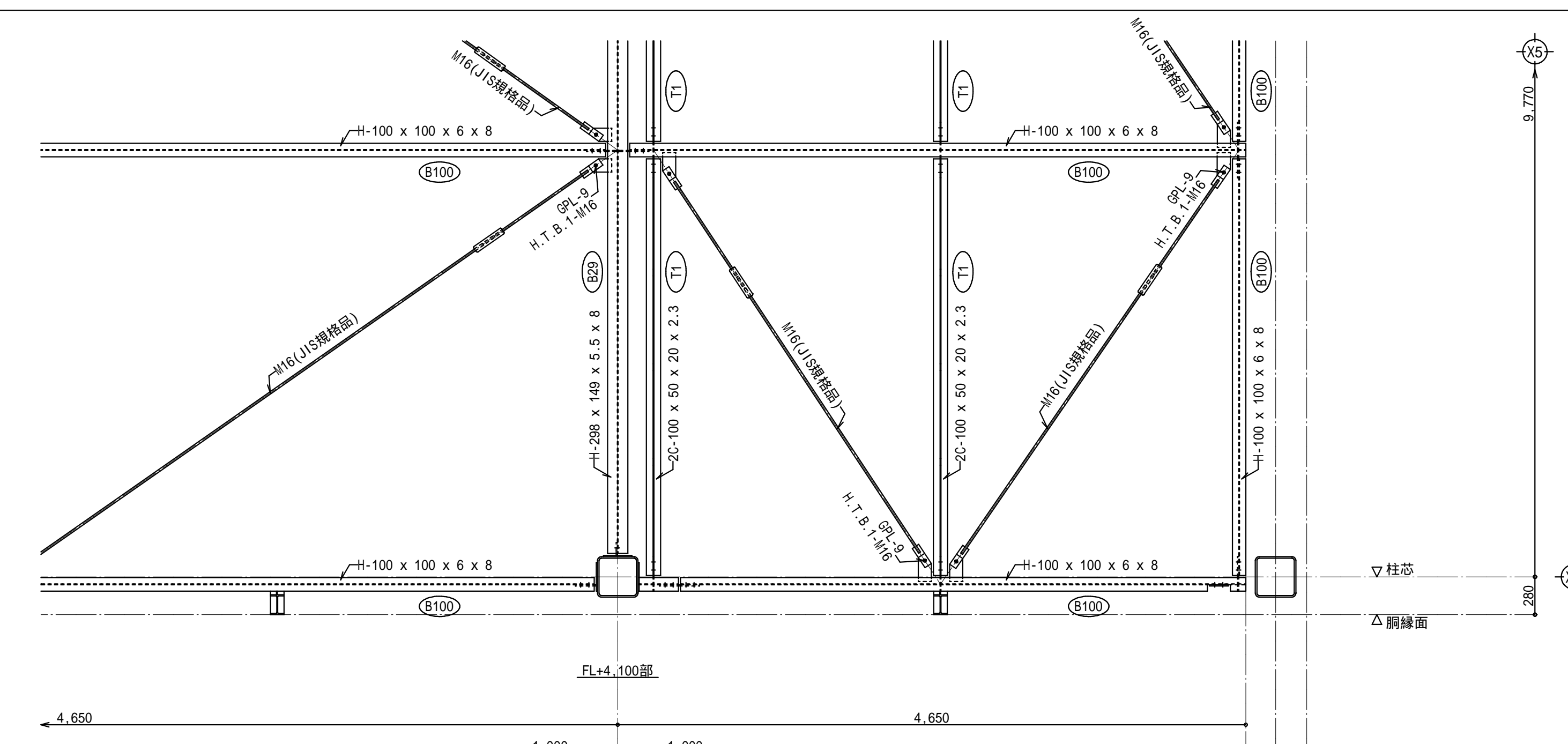
小山 佳行



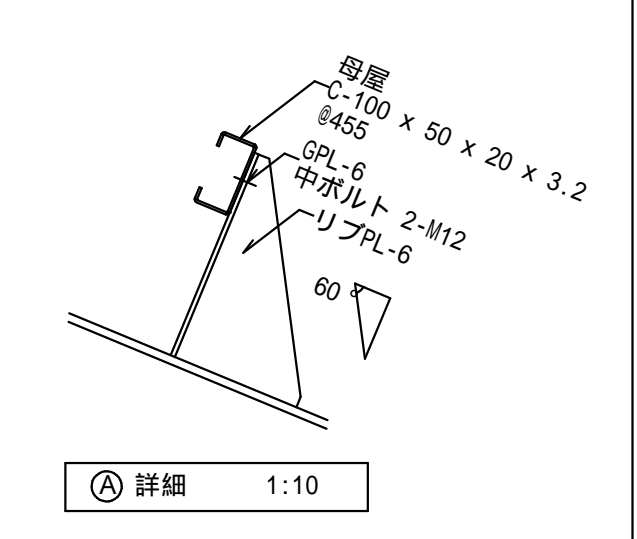
Y 1 通り鉄骨詳細図 1:30



使用材料
印: SN490C

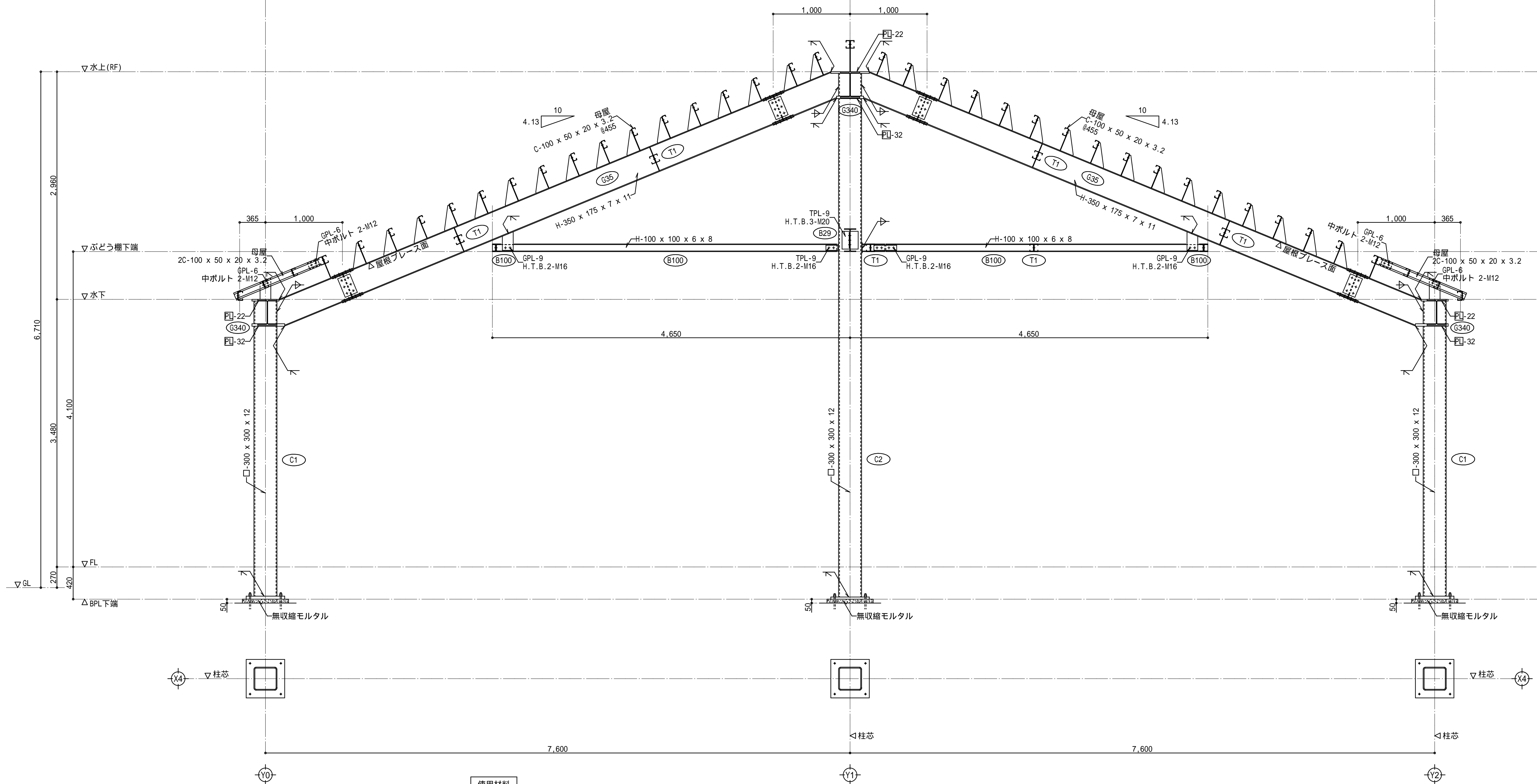
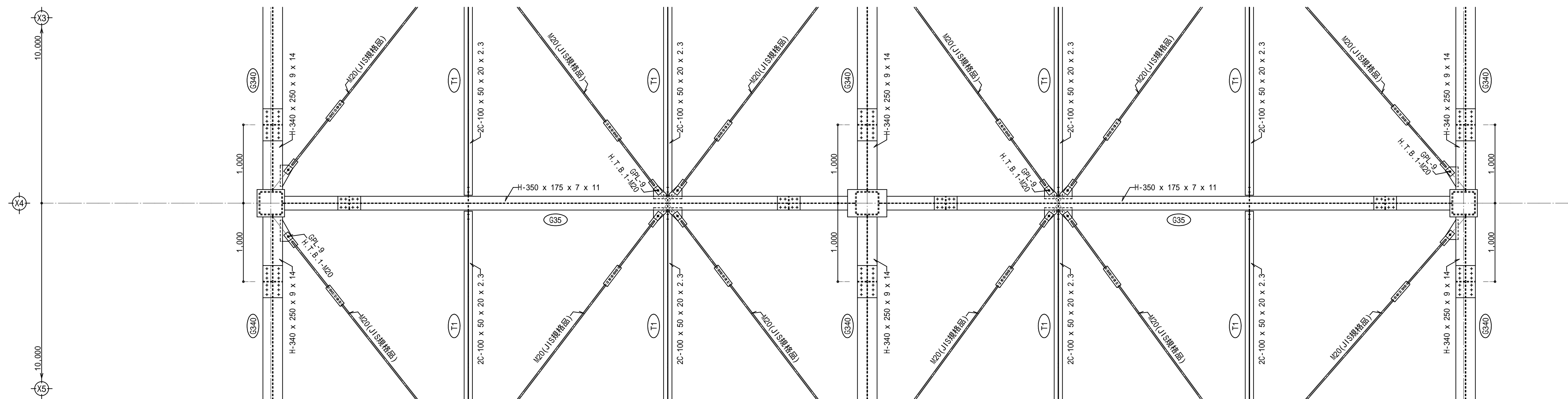


X 6 通り鉄骨詳細図 1:30



① 詳細 1:10

特記	鈴木建築設計事務所 代表となる設計者 一級建築士 第374569号 鈴木 哲		一級建築士事務所登録 (宮城県知事) 第24310185号 その他の設計者 一級建築士 第385533号 鈴木 恵子		代表となる設計者印 その他の設計者印	工務名 令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事 図面名称 鉄骨詳細図(1)	縮尺 A1: 1/10,30 A3: 1/20,60 年月日 2024/02/29 番号 S-15
	構造設計者 一級建築士登録 第376434号 小山 佳行						



使用材料
印: SN490C

X 4 通り鉄骨詳細図 1:30

構造設計者
一級建築士登録
第376434号
小山 佳行

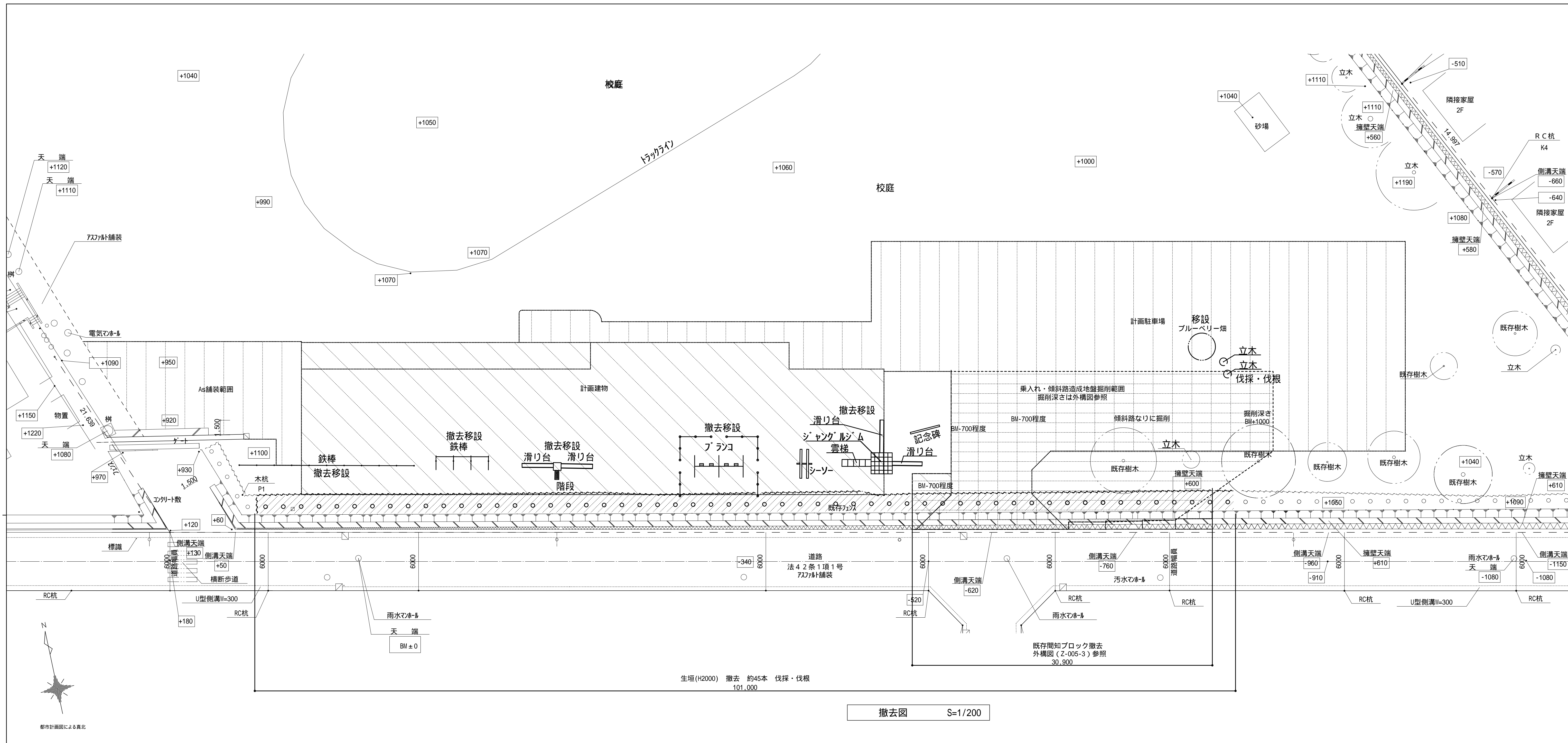
特記

鈴木建築設計事務所
一級建築士事務所登録
(宮城県知事) 第24310185号
代表となる設計者
一級建築士 第374569号 鈴木 哲
その他の設計者
一級建築士 第385533号 鈴木 恵子

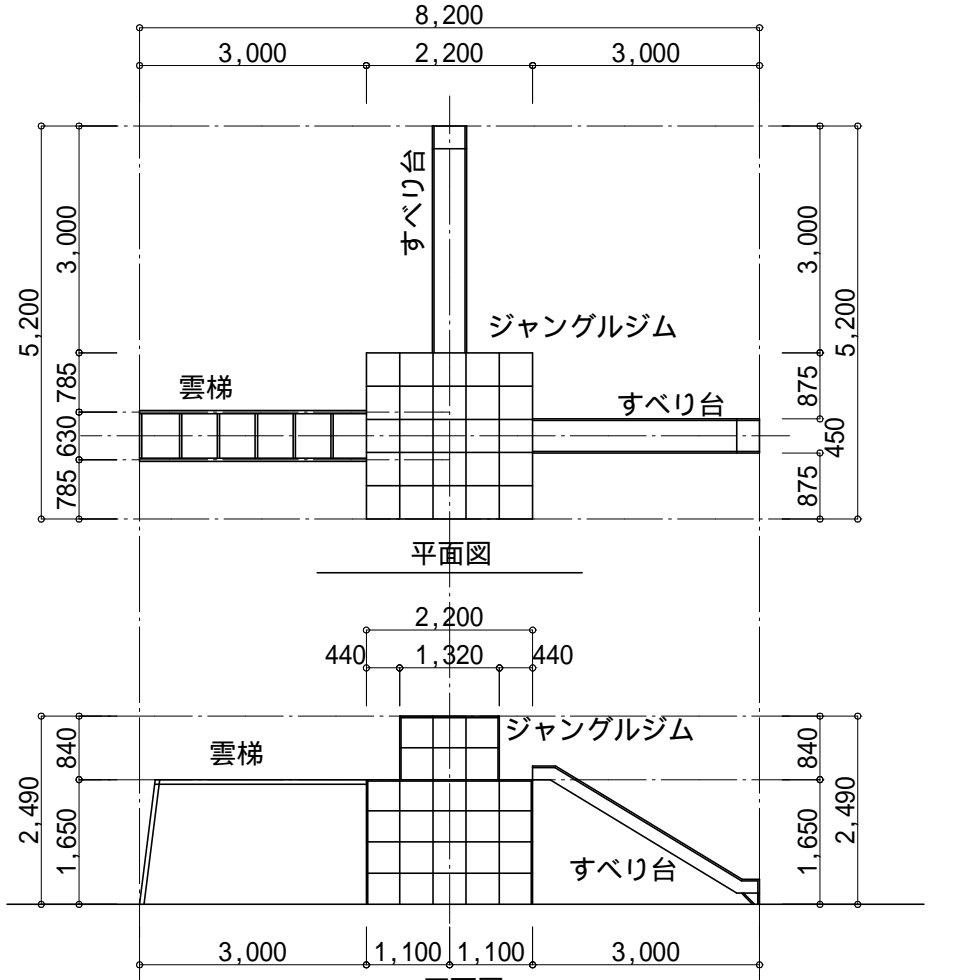
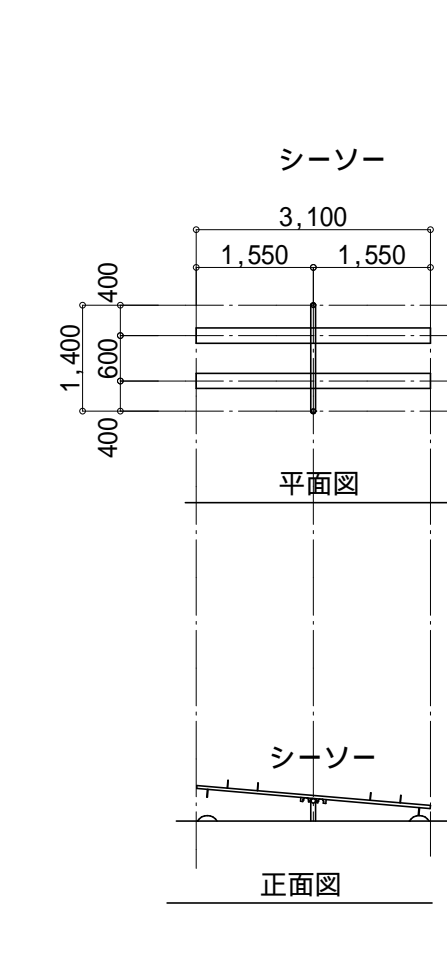
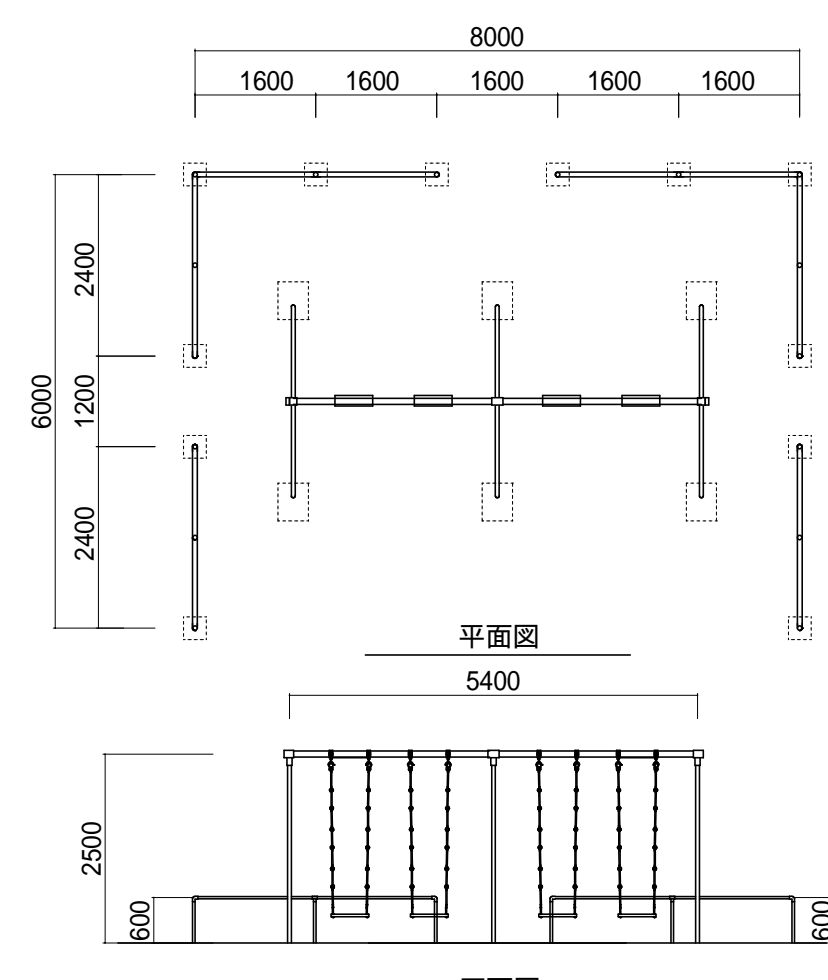
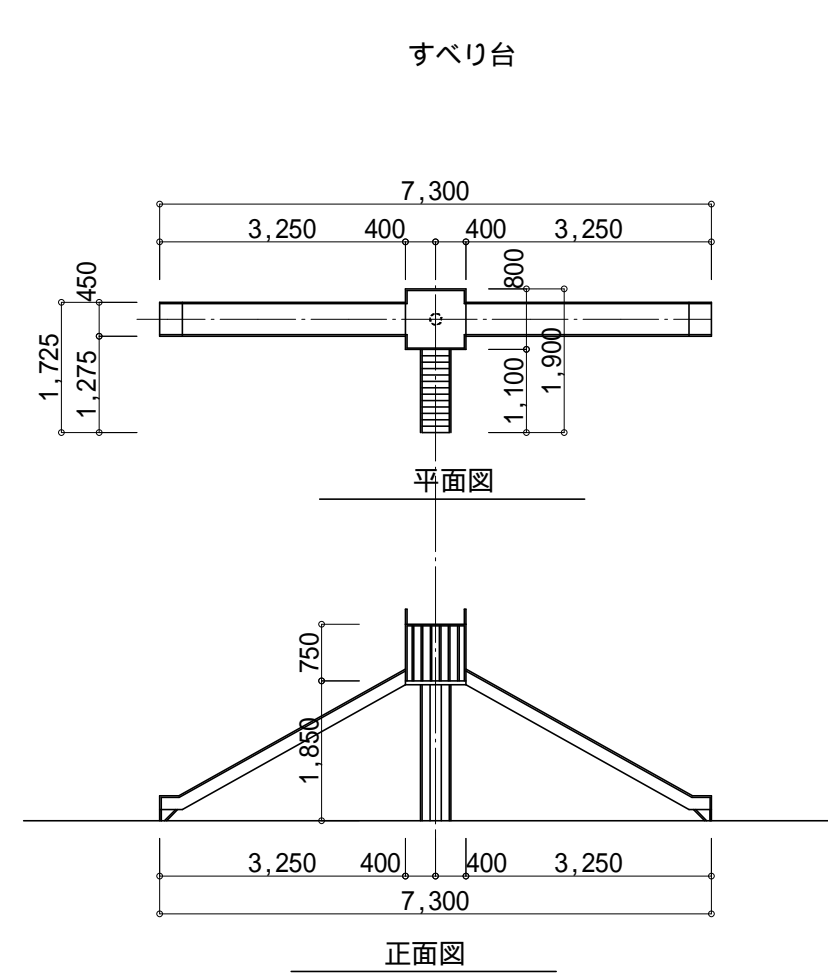
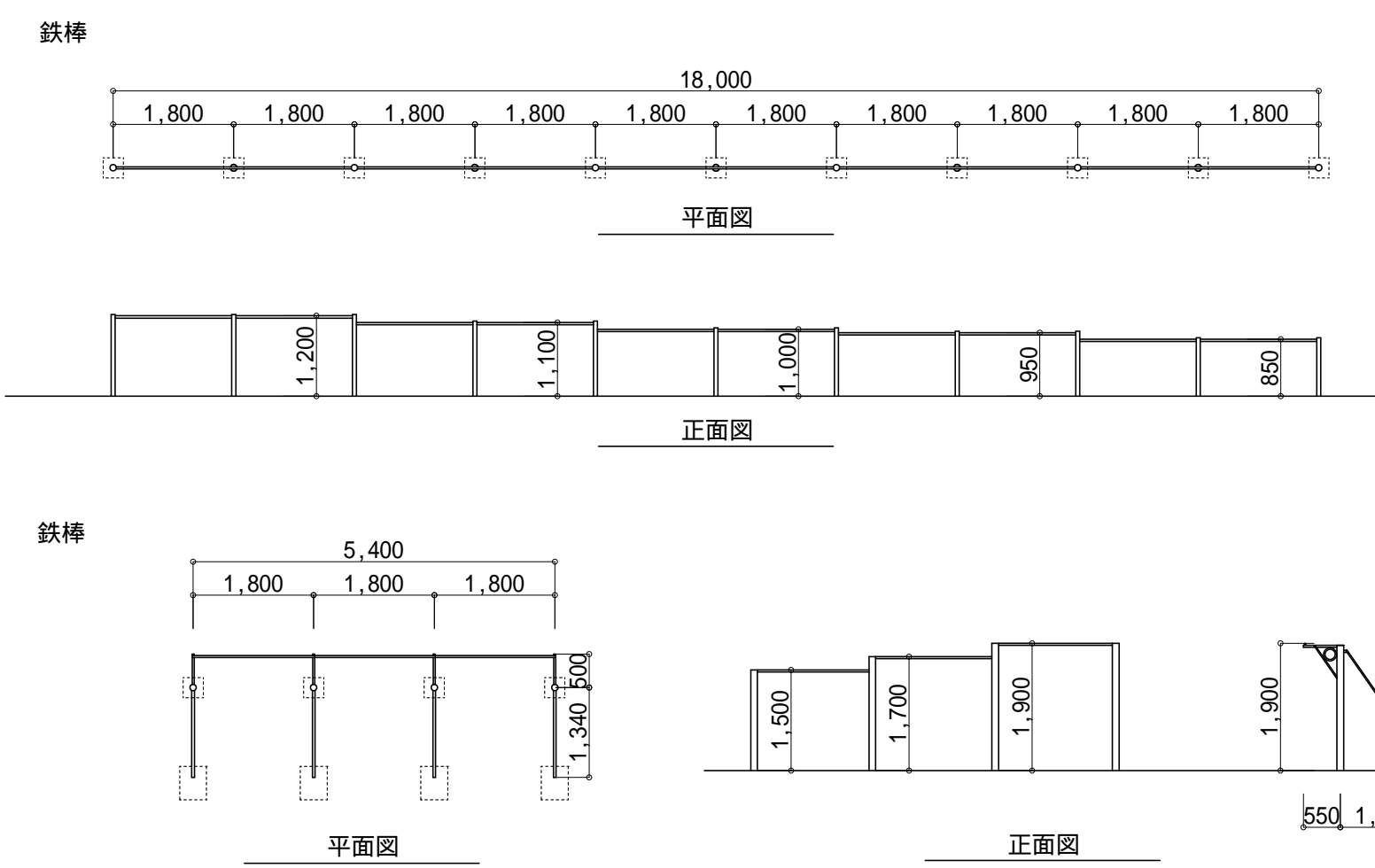
代表となる設計者印
その他の設計者印
相章

工事名
令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事
図面名称
鉄骨詳細図(2)

縮尺
A1: 1/10,30 A3: 1/20,60
年月日
2024/02/29
番号
S-16



撤去移設遊具 S=1/100 既存遊具を学校敷地内に移設 基礎は移設時撤去、新設 移設先は学校側と協議により決定する。



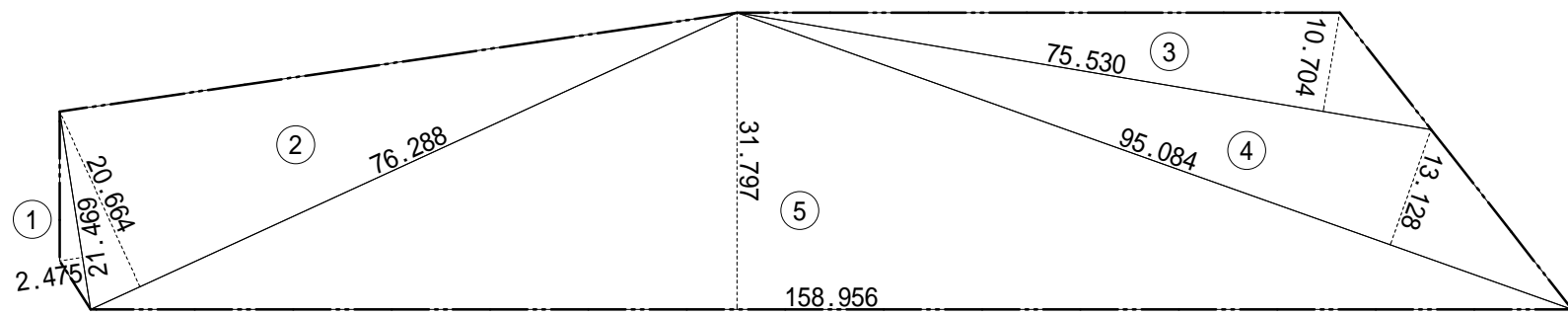
特記
外構計画案であり実施の際には学校側と協議すること。
各項目の色指定は暫定であり、工事実施前に工事監理者と協議の上決定する。
その他の色指定は、工事実施前に工事監理者と協議の上決定する。

鈴木建築設計事務所 一級建築士事務所登録 (宮城県知事) 第24310185号
代表となる設計者 鈴木 哲 一級建築士 第374569号
その他の設計者 一級建築士 第385533号 鈴木 恵子

代表となる設計者印 その他の設計者印 原案

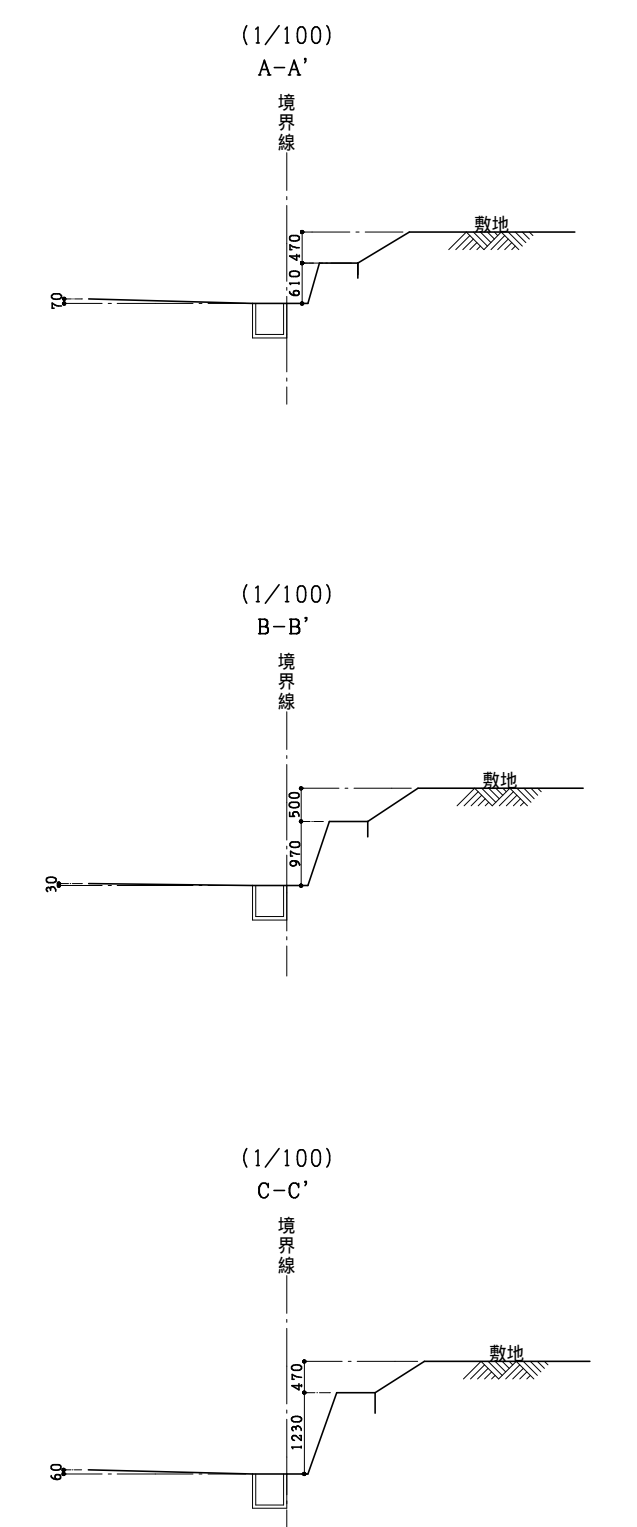
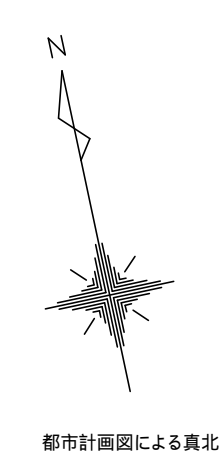
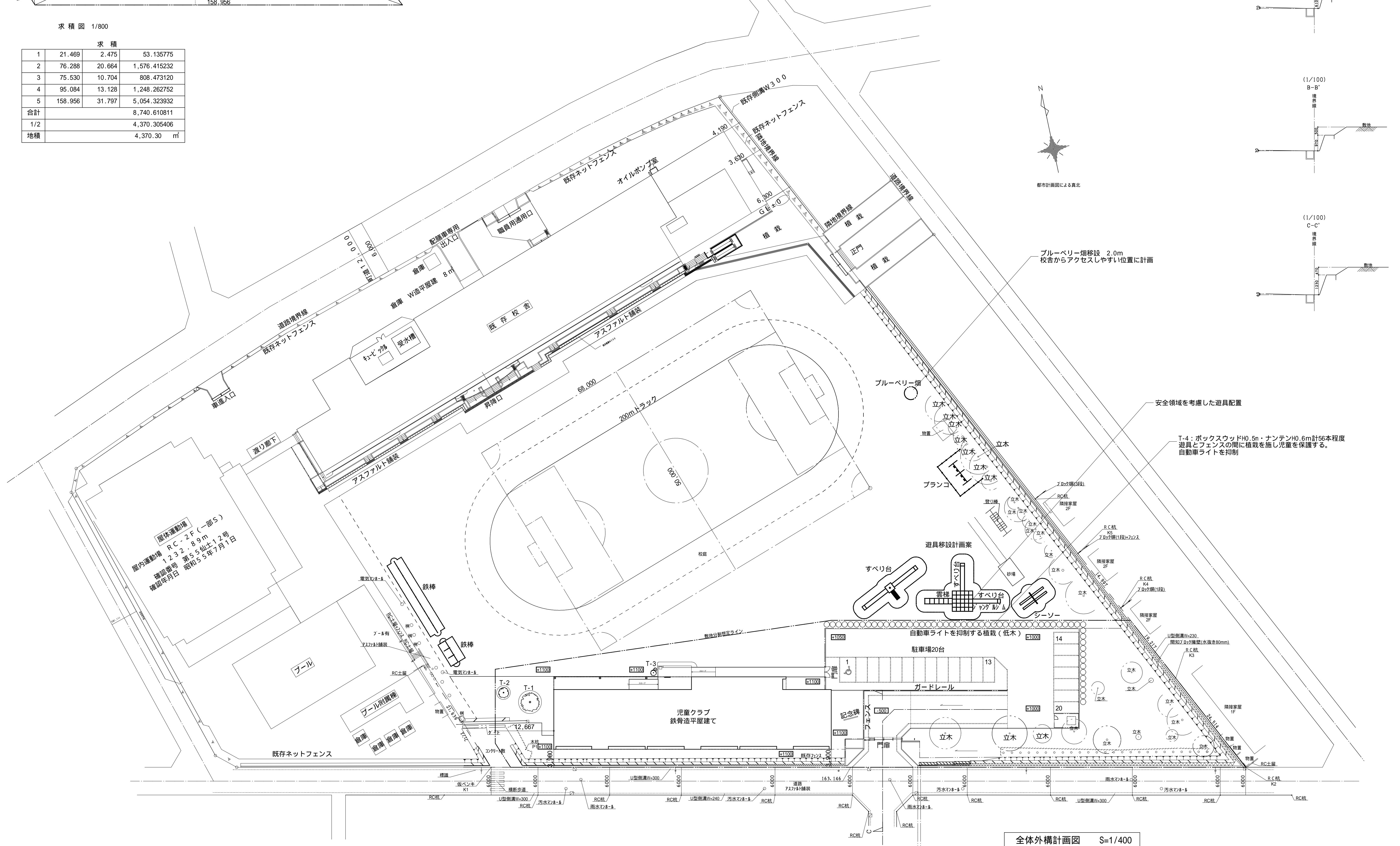
工事名 令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事
図面名称 撤去図

縮尺 A1: 1/200 A3: 1/400
A1: 1/100 A3: 1/200
年月日 2024/02/29 番号 Z-001



求積図 1/800

求積		
1	21.469	53.135775
2	76.288	1,576.415232
3	75.530	808.473120
4	95.084	1,248.262752
5	158.956	5,054.323932
合計		8,740.610811
1/2		4,370.305406
地積		4,370.30 m ²



ブルーベリー畑移設 2.0m
校舎からアクセスしやすい位置に計画

安全領域を考慮した遊具配置
T-4: ボックスウッドH0.5m・ナンテンH0.6m計56本程度
遊具とフェンスの間に植栽を施し児童を保護する。
自動車ライトを抑制

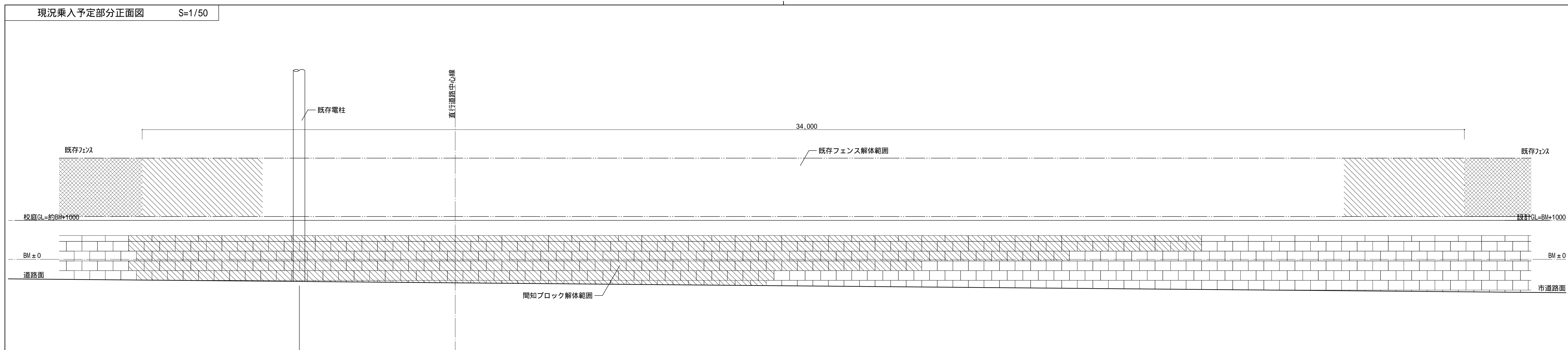
全体外構計画図 S=1/400

特記

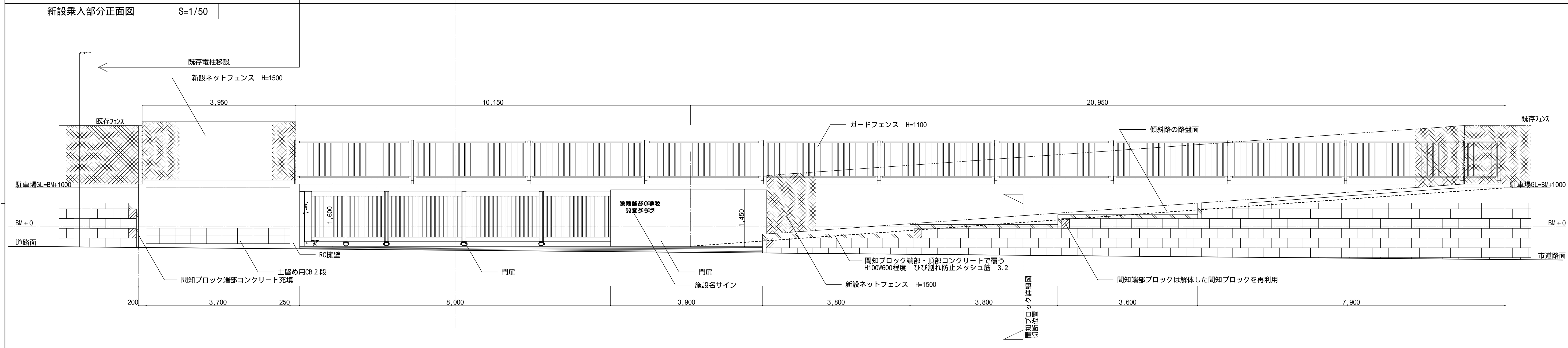
外構計画案であり実施の際には学校側と協議すること。
各項目の色指定は指定であり、工事実施前に工事監理者と協議の上決定する。
その他の色指定は、工事実施前に工事監理者と協議の上決定する。

鈴木建築設計事務所 代表となる設計者 一級建築士 第374569号 鈴木 哲 その他の設計者 一級建築士 第385533号 鈴木 恵子		一級建築士事務所登録 (宮城県知事) 第24310185号	代表となる設計者印 その他の設計者印 原案	工事名 令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事 図面名称 全体外構計画図	縮尺 A1: 1/400 A3: 1/800 年月日 2024/02/29 番号 Z-002
--	--	----------------------------------	-----------------------------	--	---

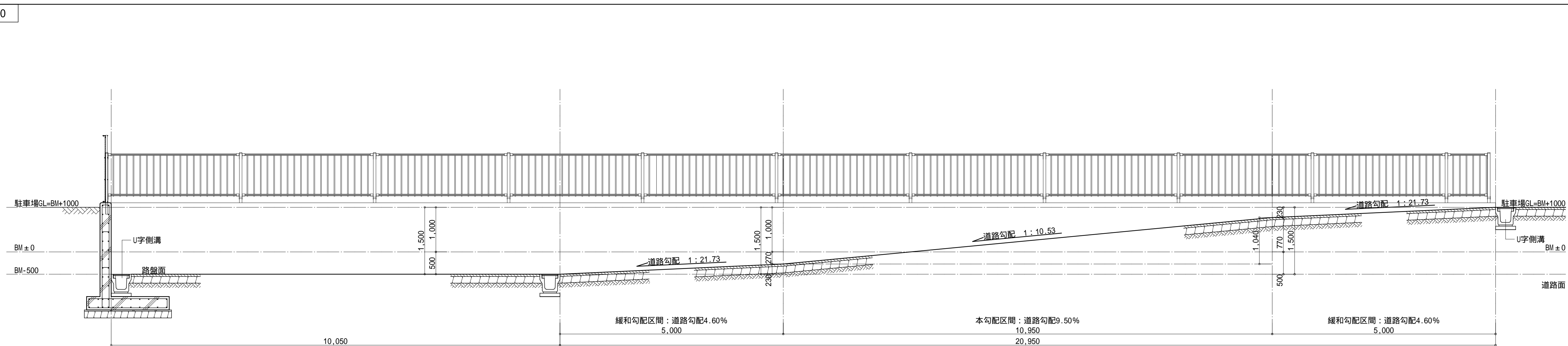
現況乗入予定部分正面図 S=1/50



新設乗入部分正面図 S=1/50



傾斜路盤断面図 S=1/50



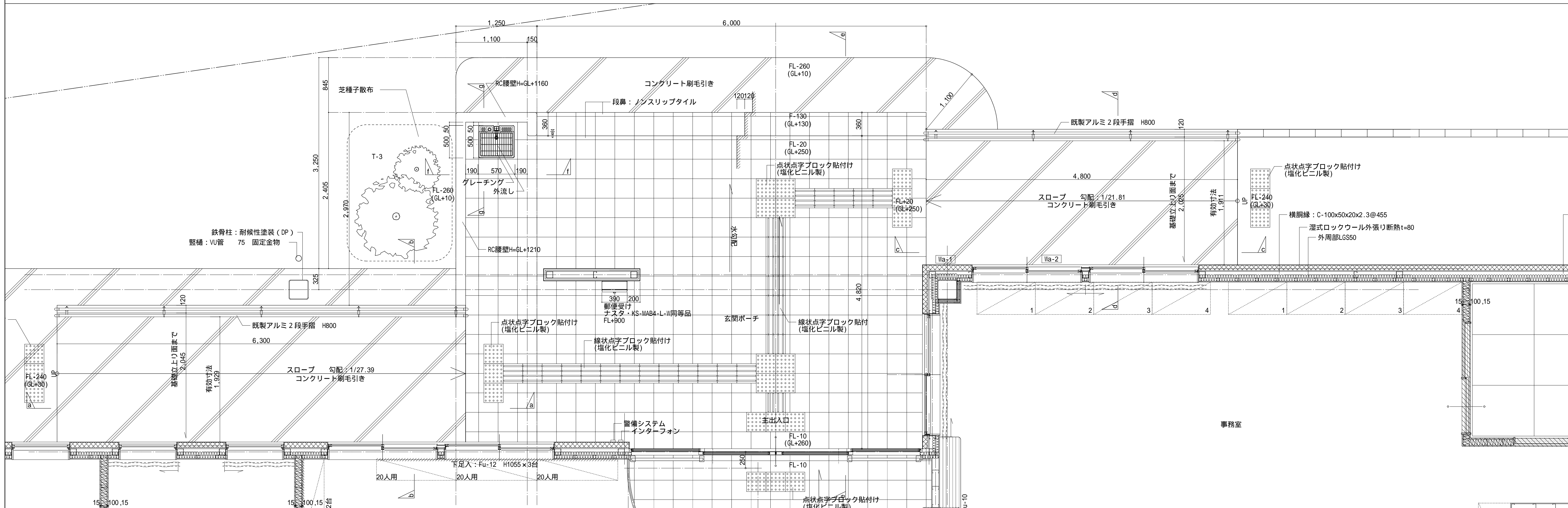
特記
各項目の色指定は暫定であり、工事実施前に工事監理者と協議の上決定する。
その他の色指定は、工事実施前に工事監理者と協議の上決定する。

鈴木建築設計事務所 一級建築士事務所登録 (宮城県知事) 第24310185号
代表となる設計者 一級建築士 第374569号 鈴木 哲 其他の設計者 一級建築士 第385533号 鈴木 恵子

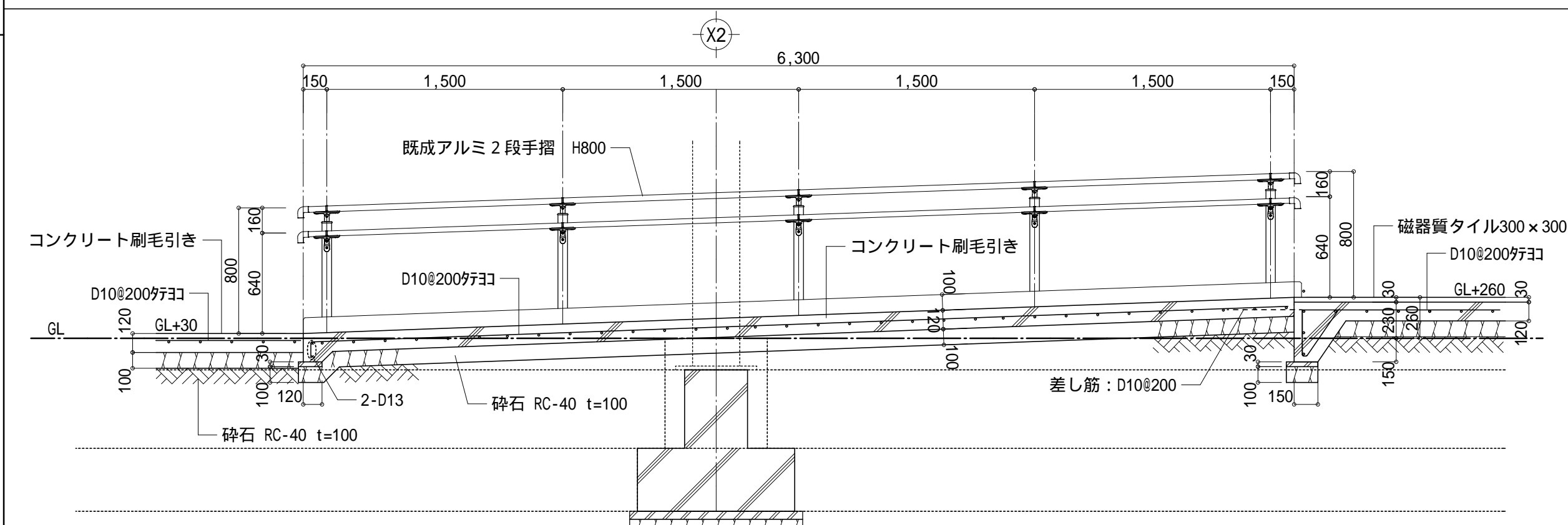
代表となる設計者印 其他の設計者印 原案

工事名 令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事
図面名称 外構正面図・傾斜路縦断面図

縮尺 A1: 1/50 A3: 1/100
年月日 2024/02/29 番号 Z-004

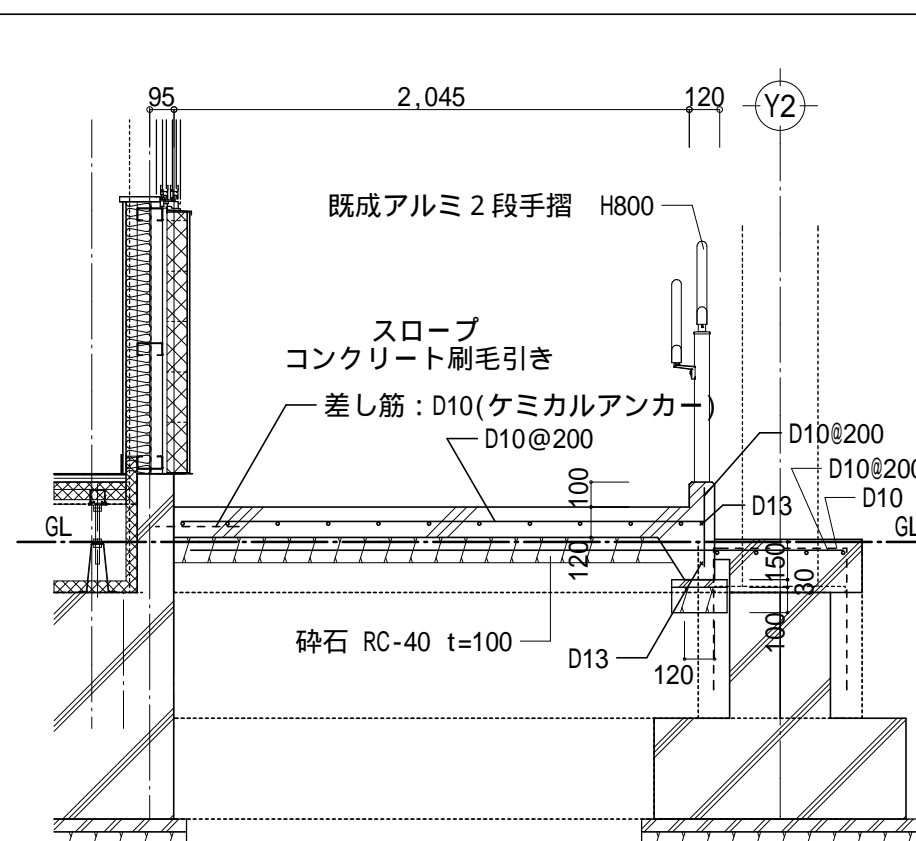


スロープ a-a断面図 S=1/30

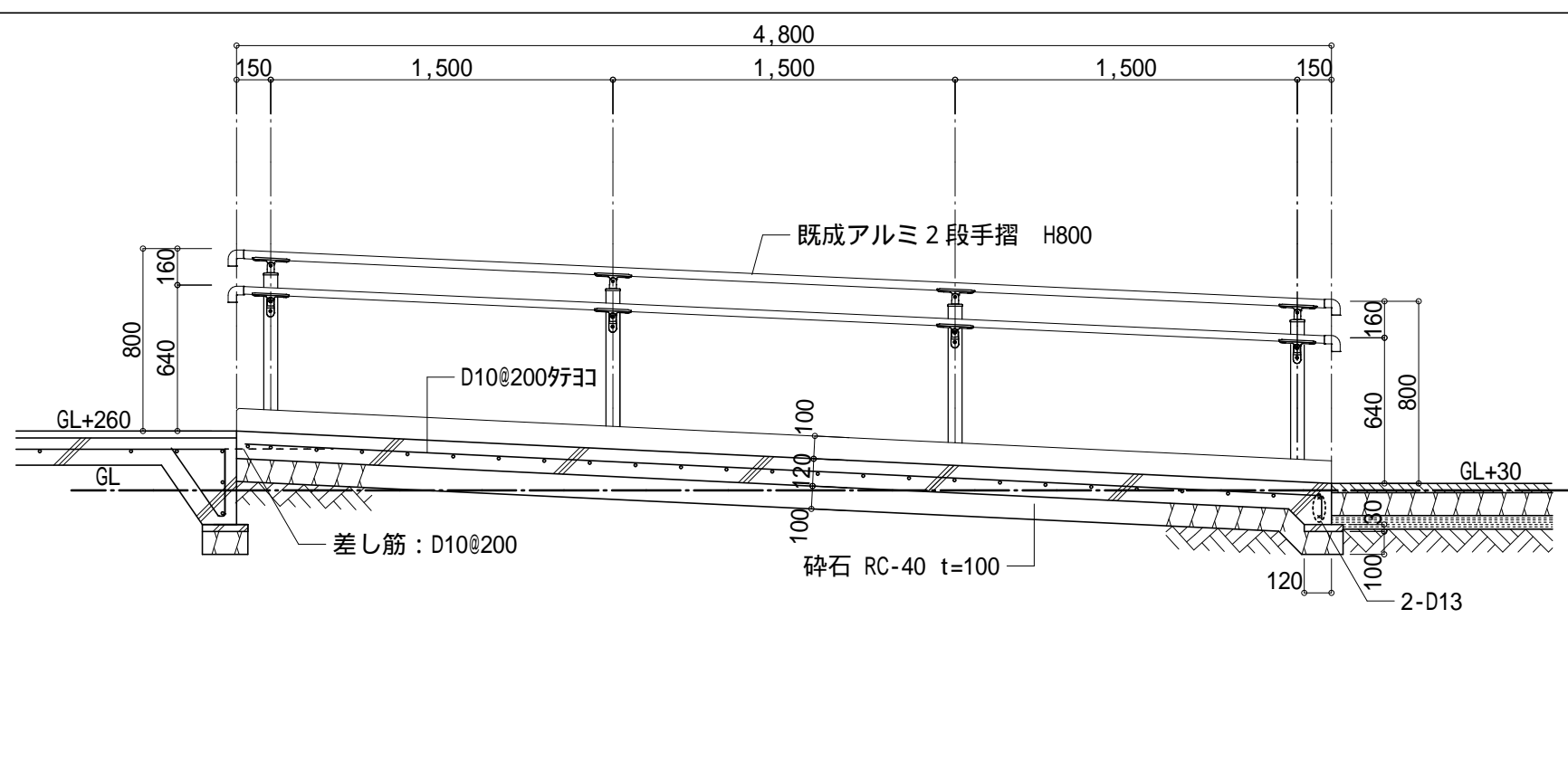


テスリーフ 二段仕様 Rエンド アルミ手すり 同等品 色:シルバー

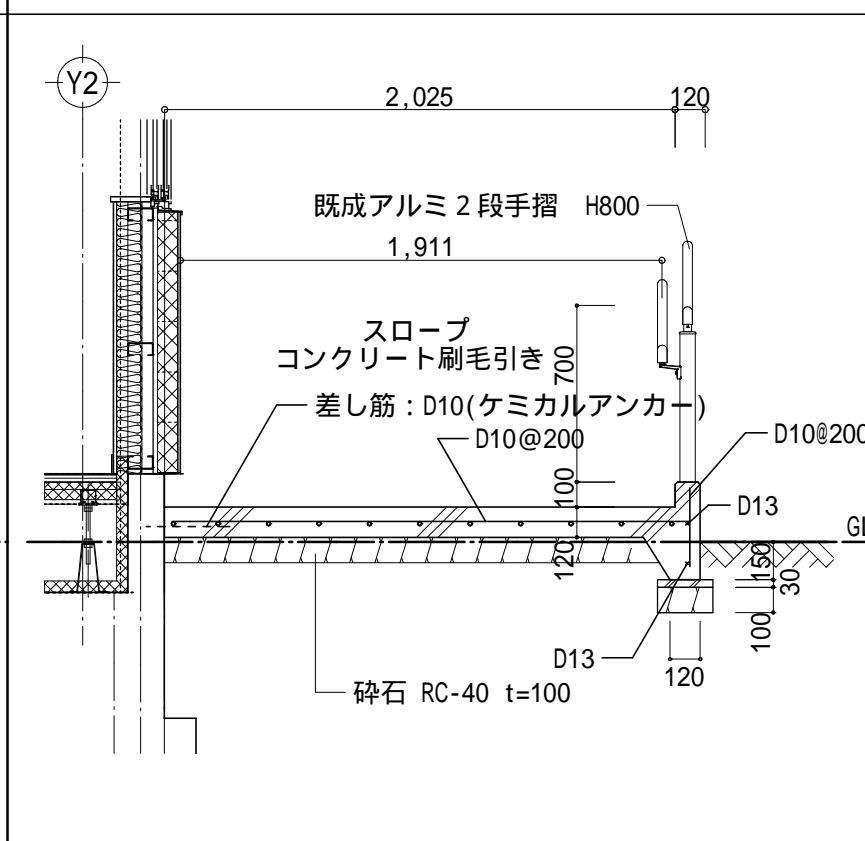
スロープ b-b断面図 S=1/30



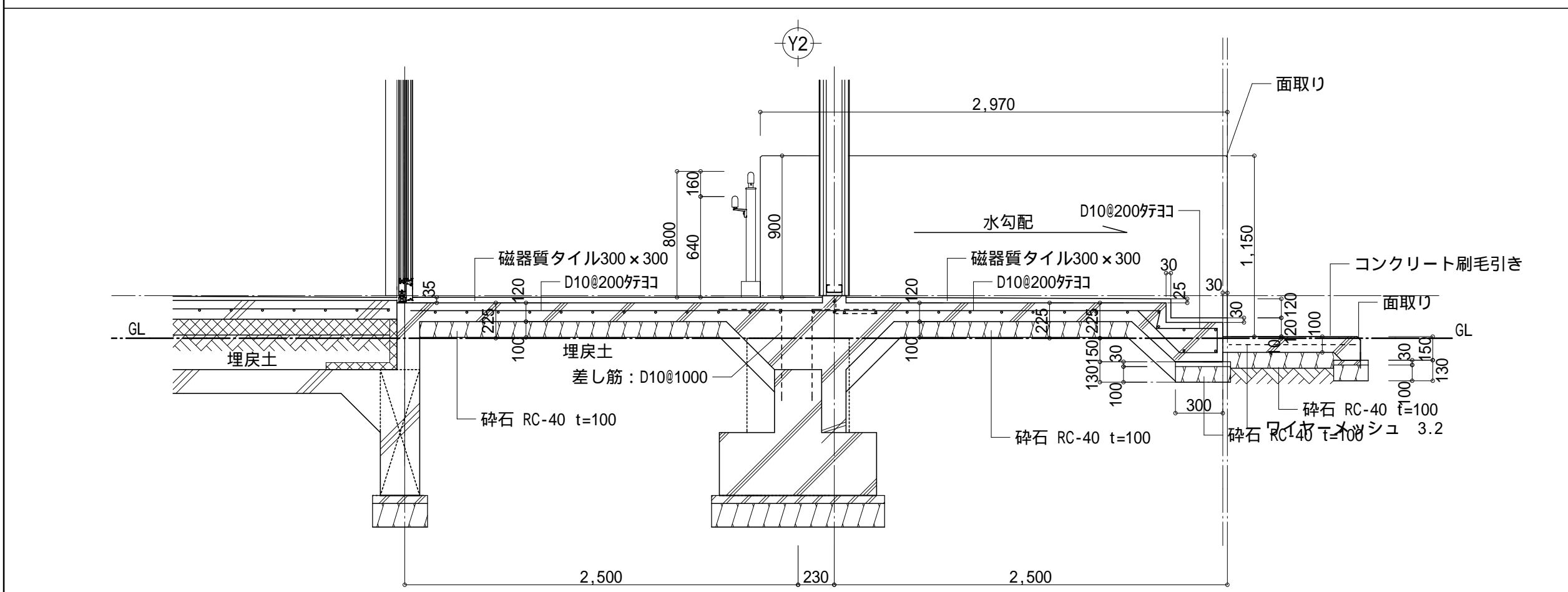
スロープ c-c断面図 S=1/30



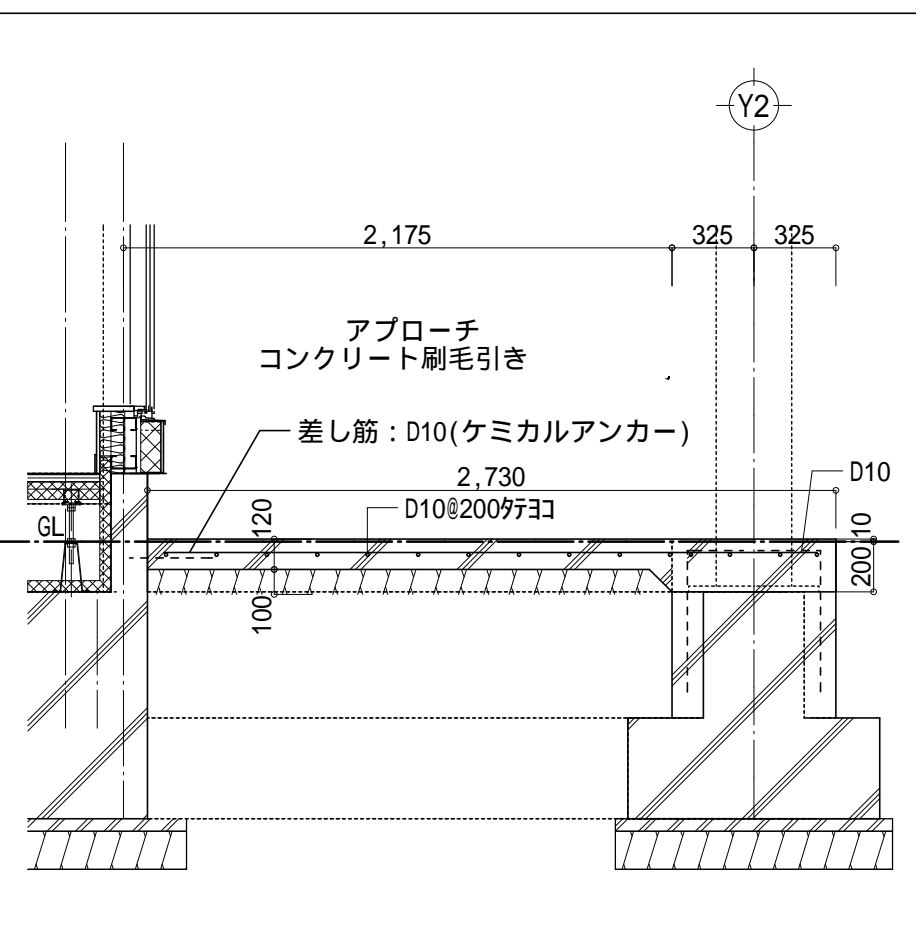
スロープ d-d断面図 S=1/30



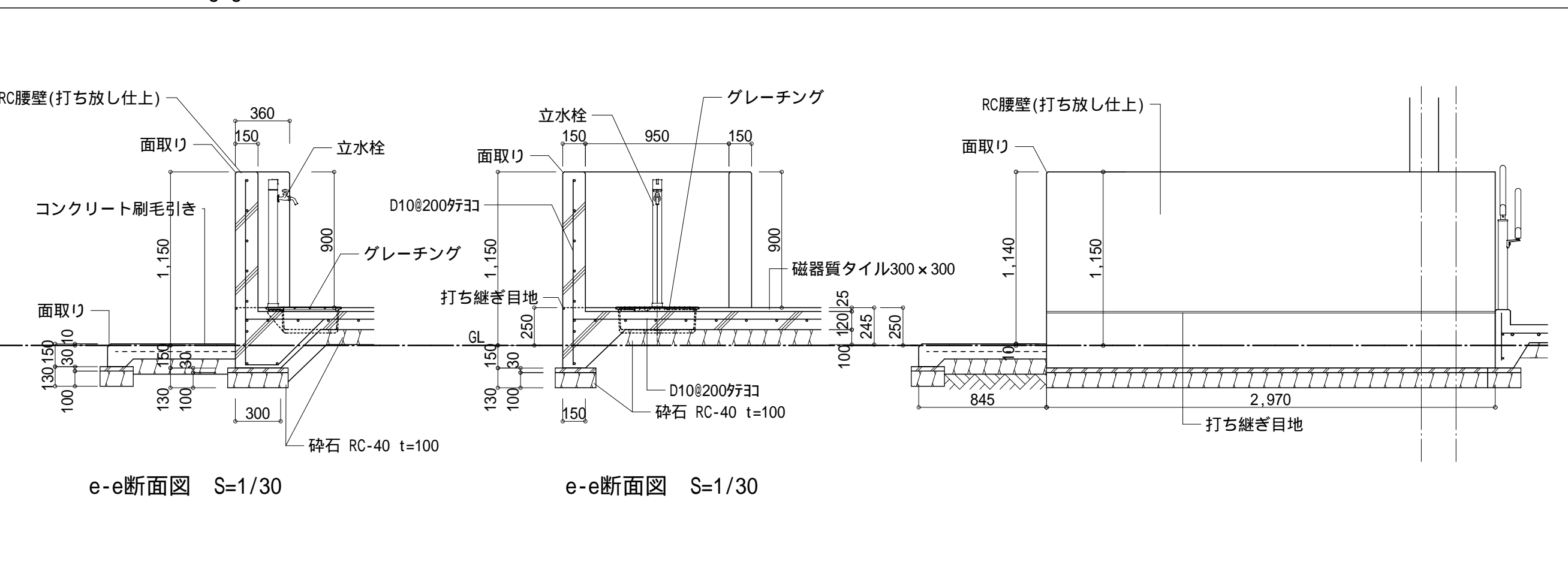
ポーチ e-e断面図 S=1/30



X0通り アプローチ断面図 S=1/30



RC腰壁 f-f、g-g断面図 S=1/30



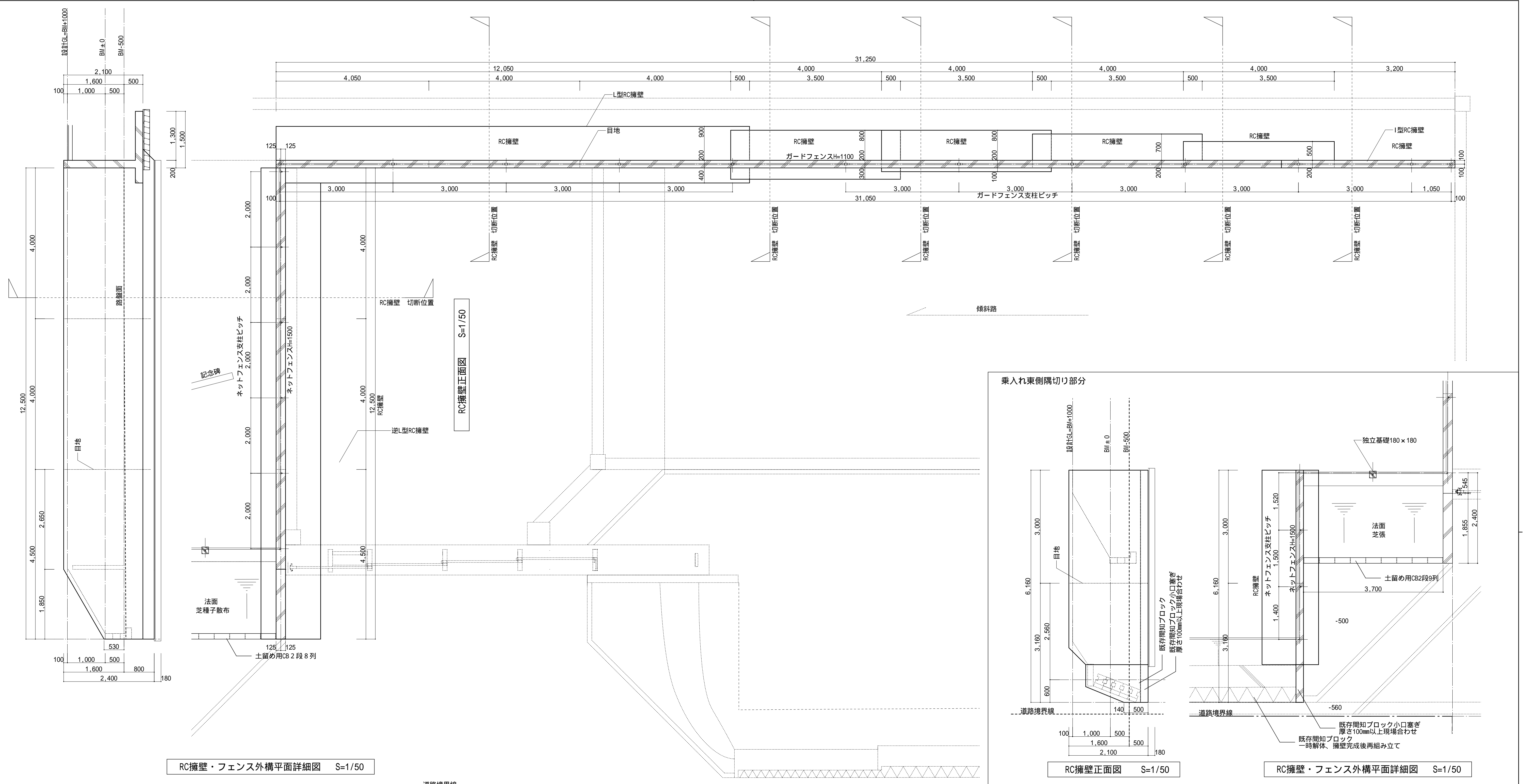
特記
各項目の色指定は暫定であり、工事実施前に工事監理者と協議の上決定する。
その他の色指定は、工事実施前に工事監理者と協議の上決定する。

鈴木建築設計事務所
代表となる設計者
一級建築士 第374569号 鈴木 哲
その他の設計者
一級建築士 第385533号 鈴木 恵子

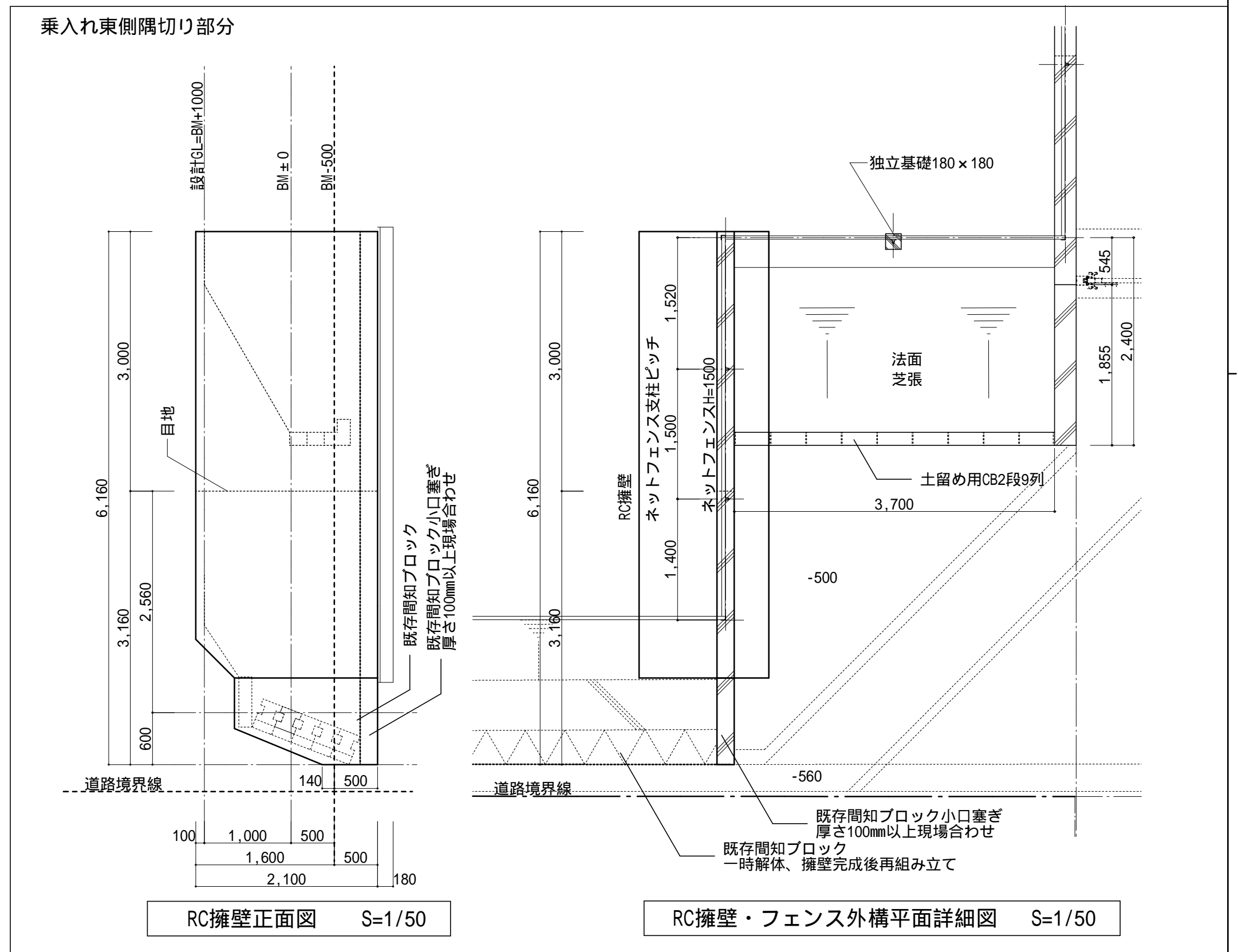
代表となる設計者印
その他の設計者印
原案

工事名
令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事
図面名称
外構詳細図-1

図尺
A1: 1/30 A3: 1/60
年月日
2024/02/29
番号
Z-005-1

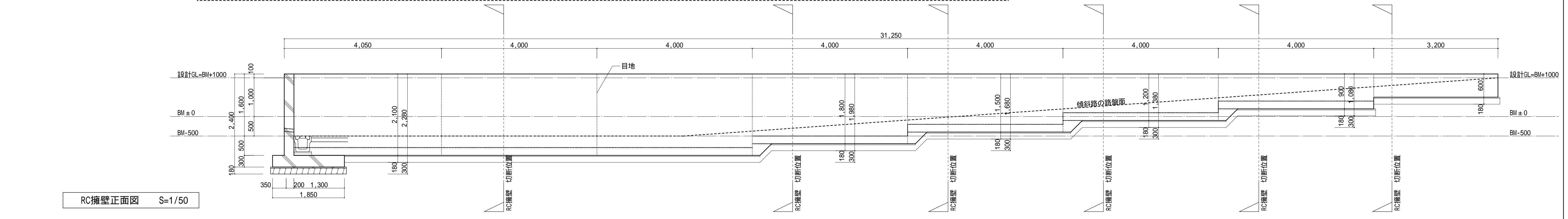


RC擁壁・フェンス外構平面詳細図 S=1/50



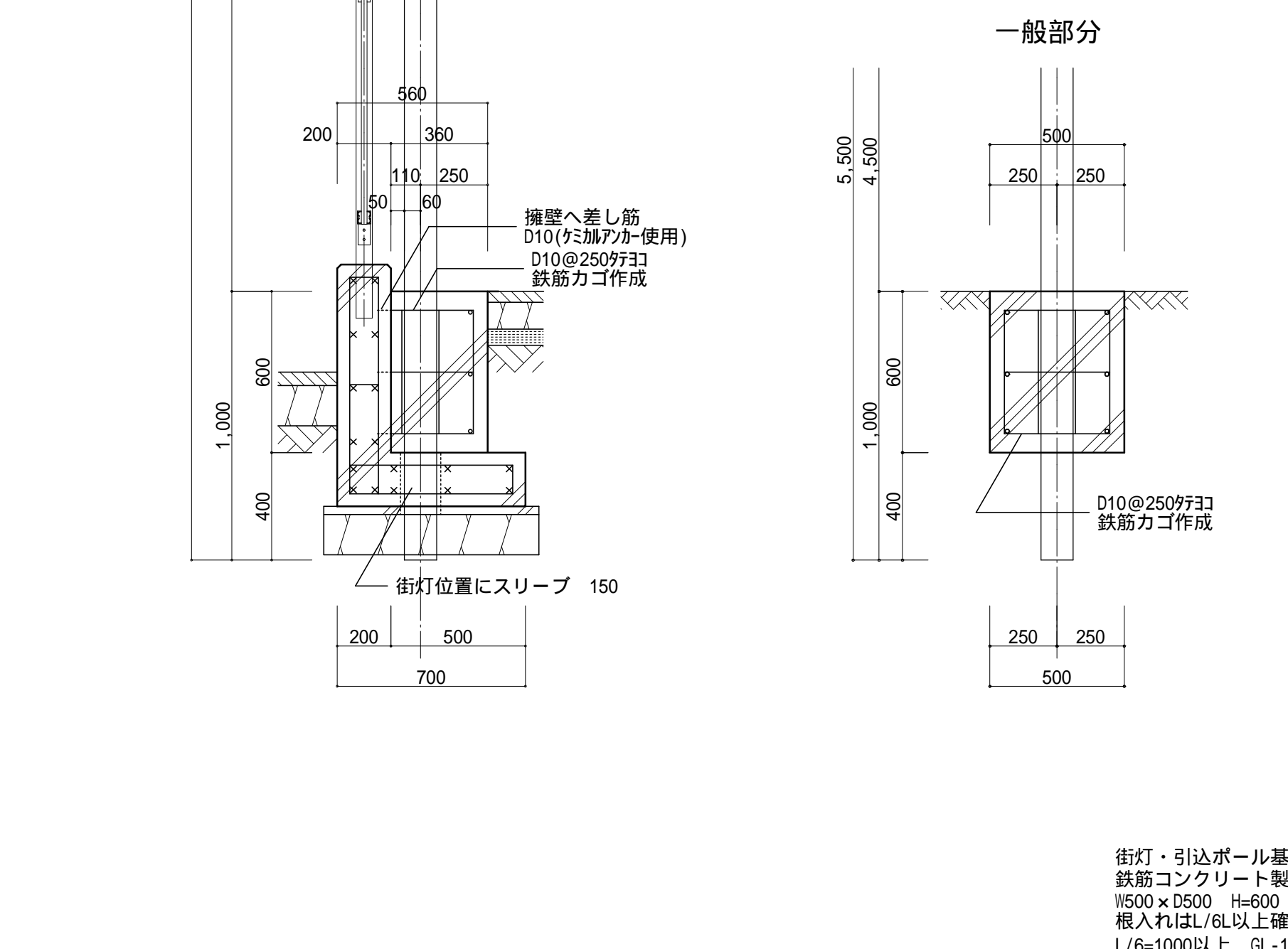
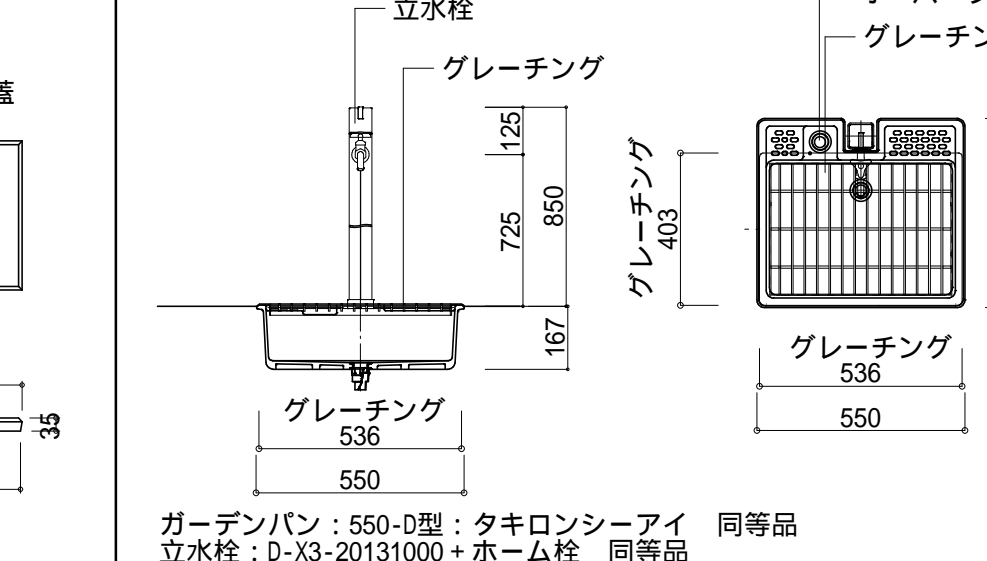
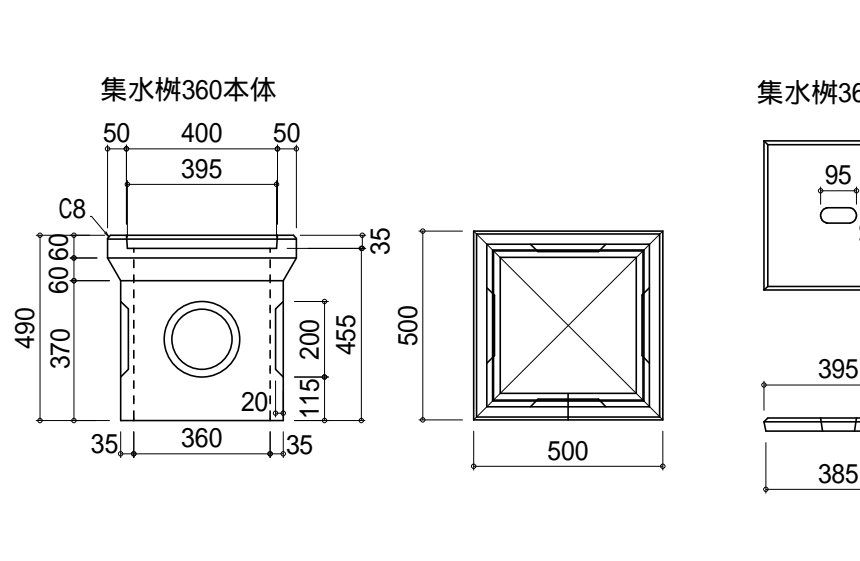
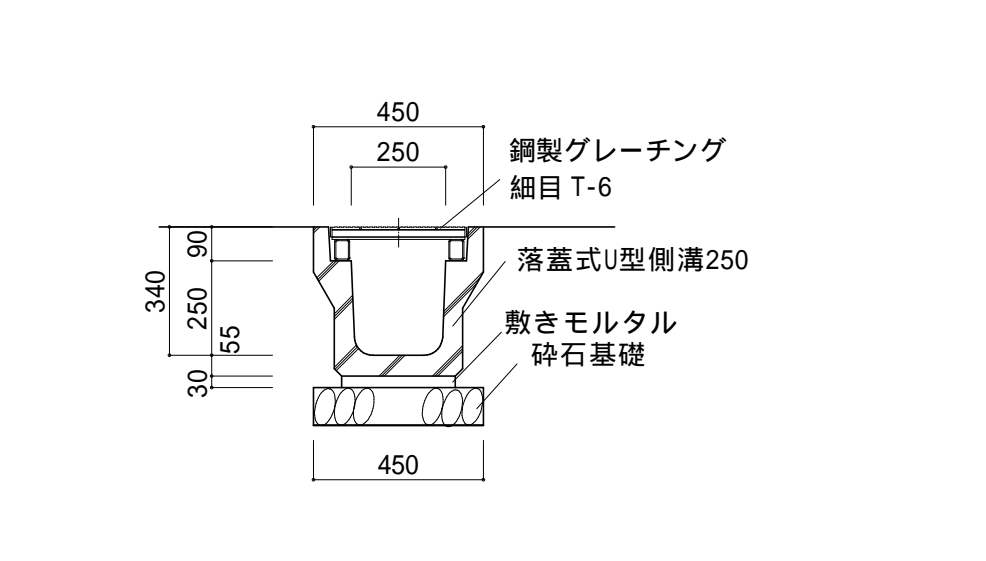
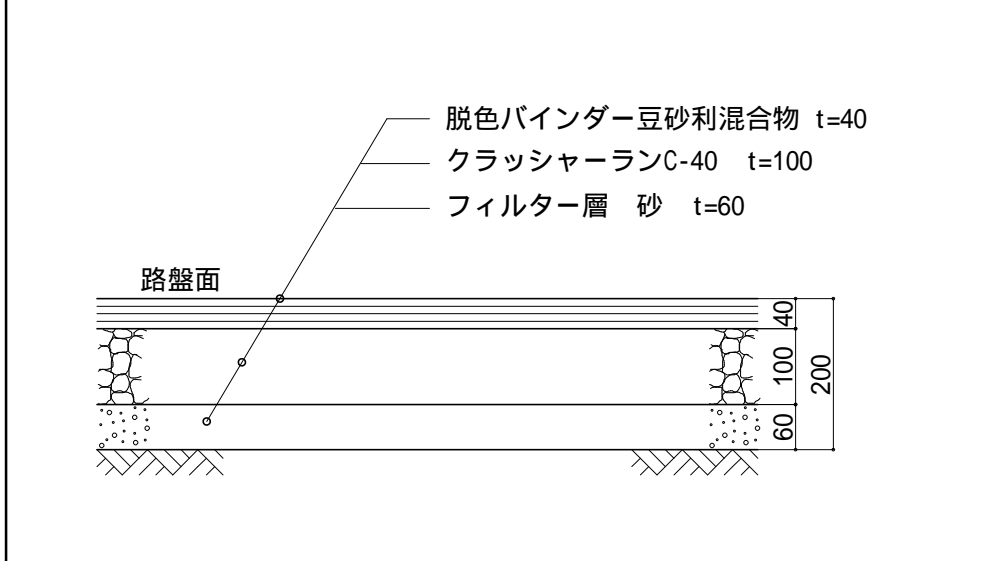
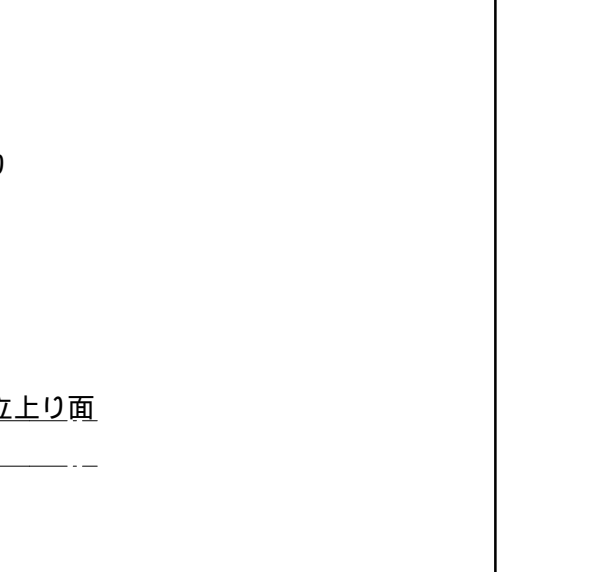
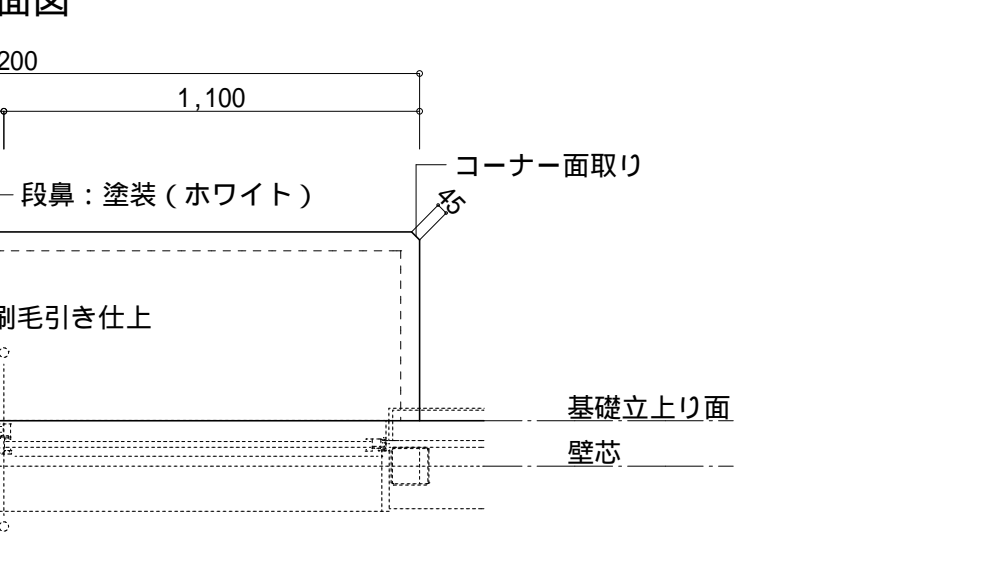
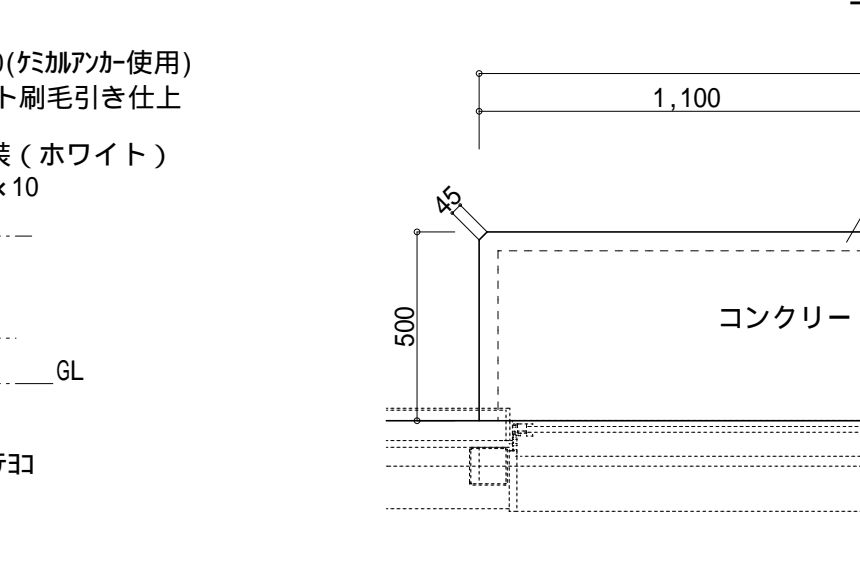
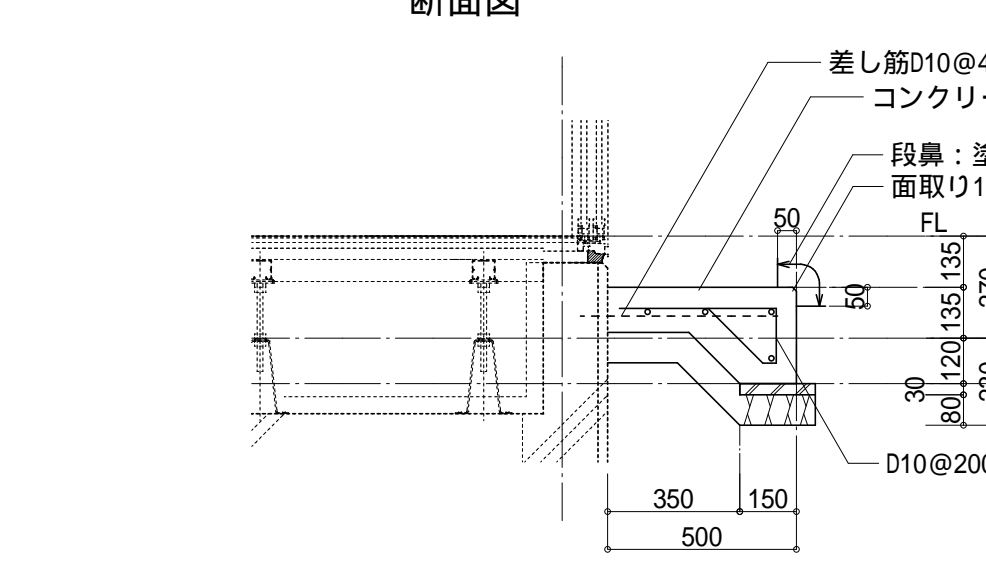
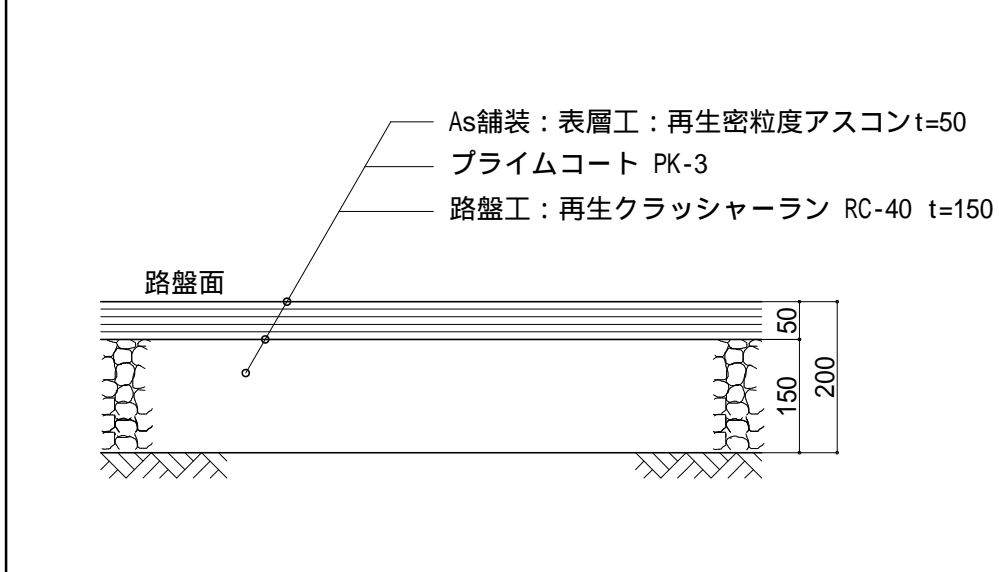
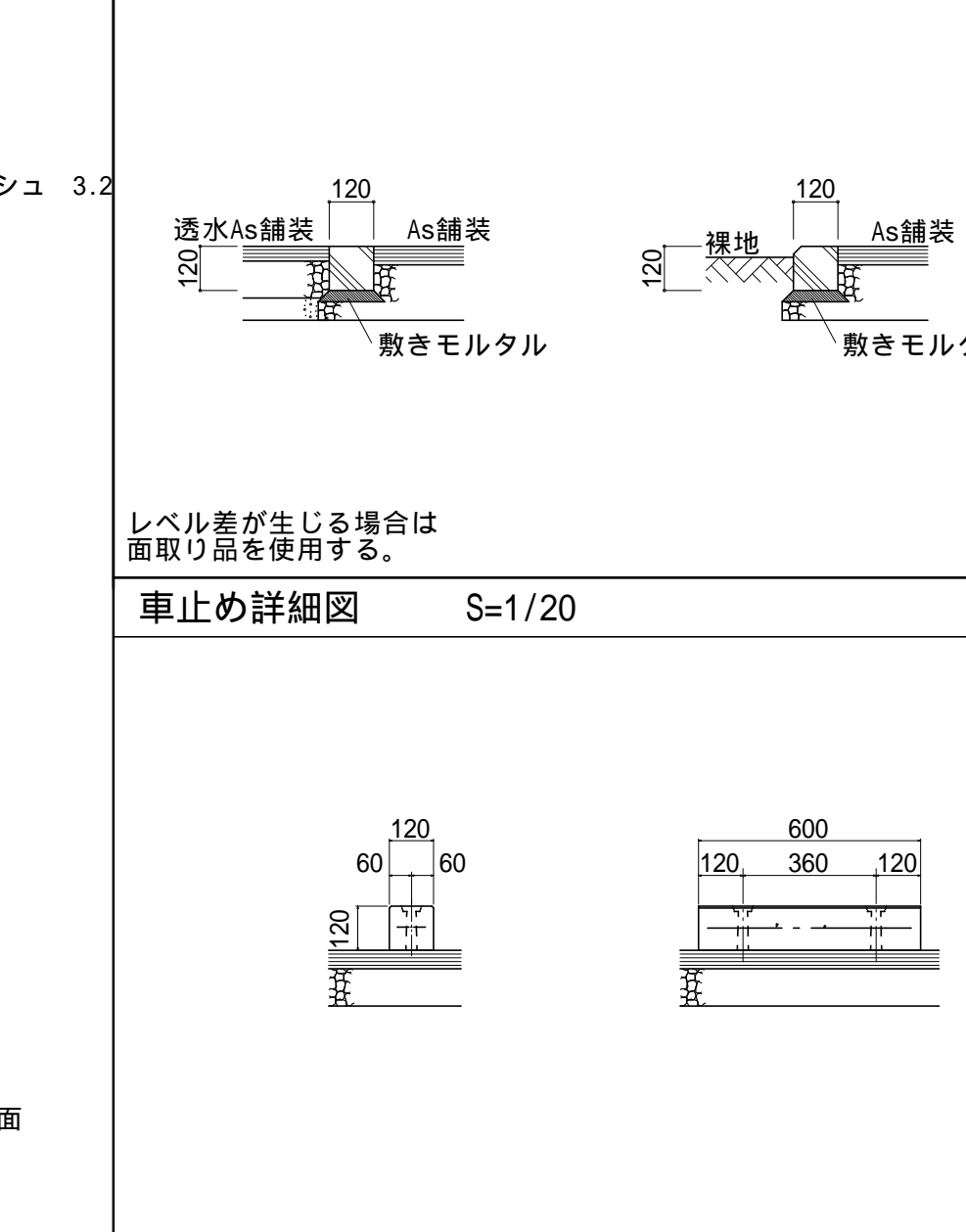
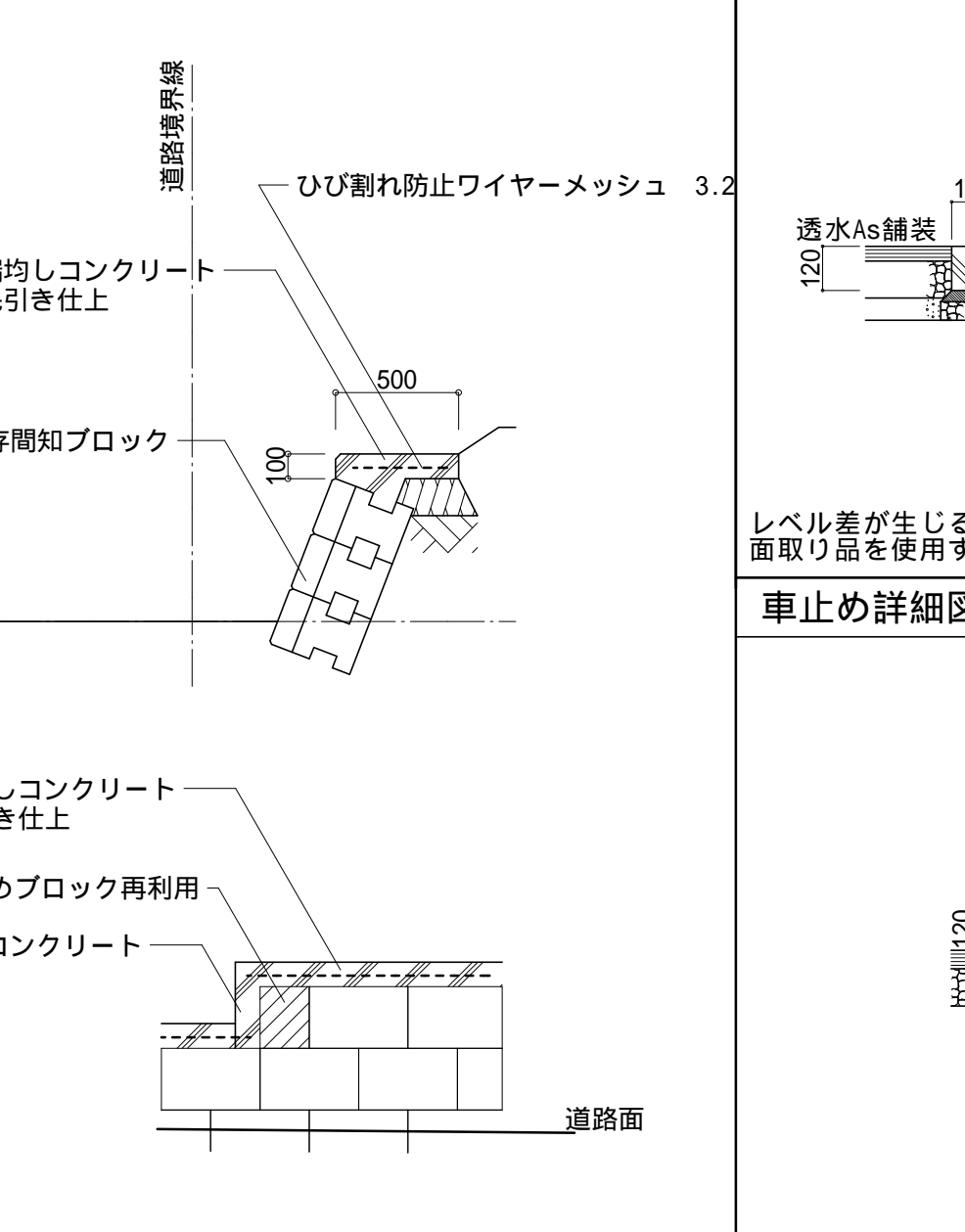
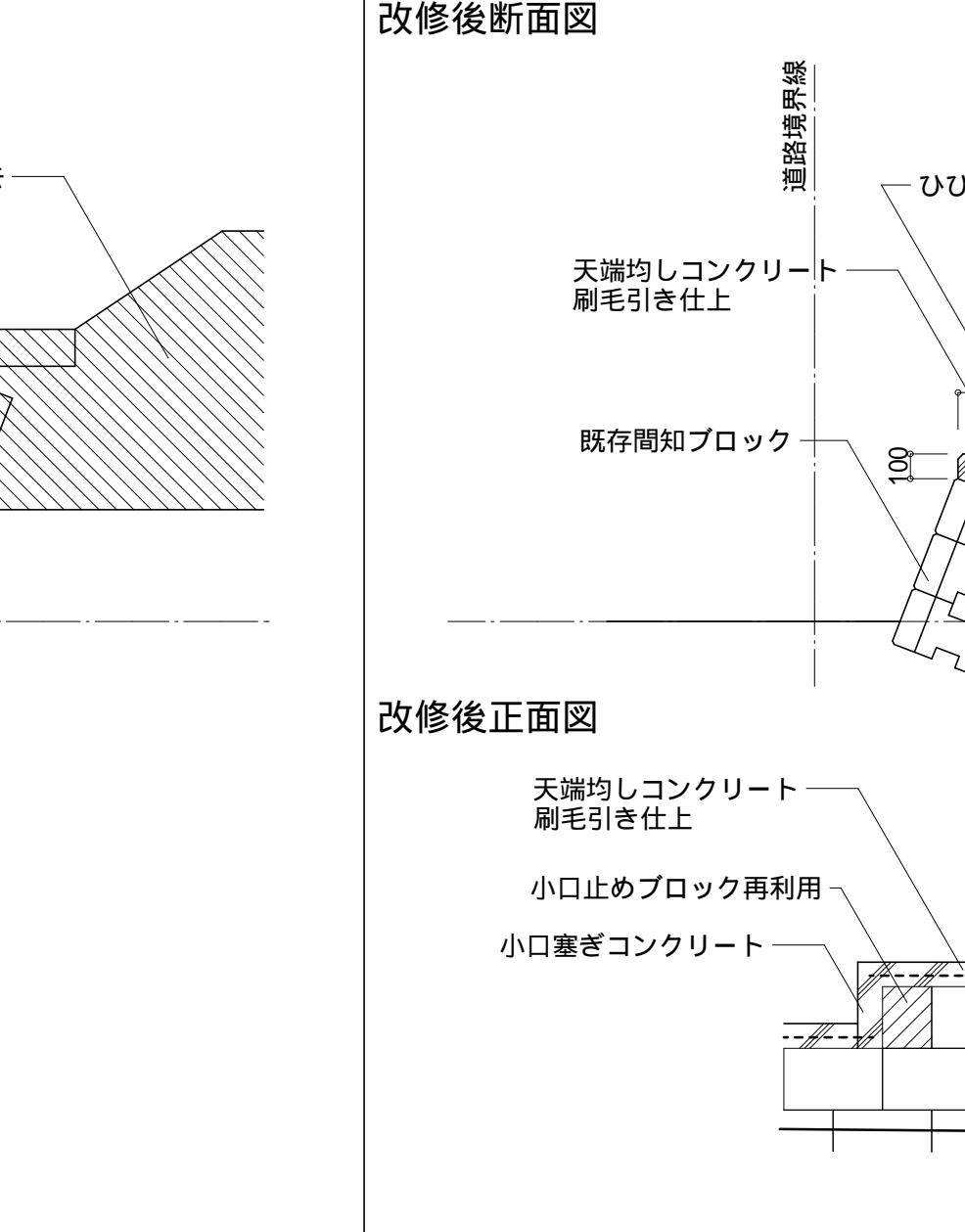
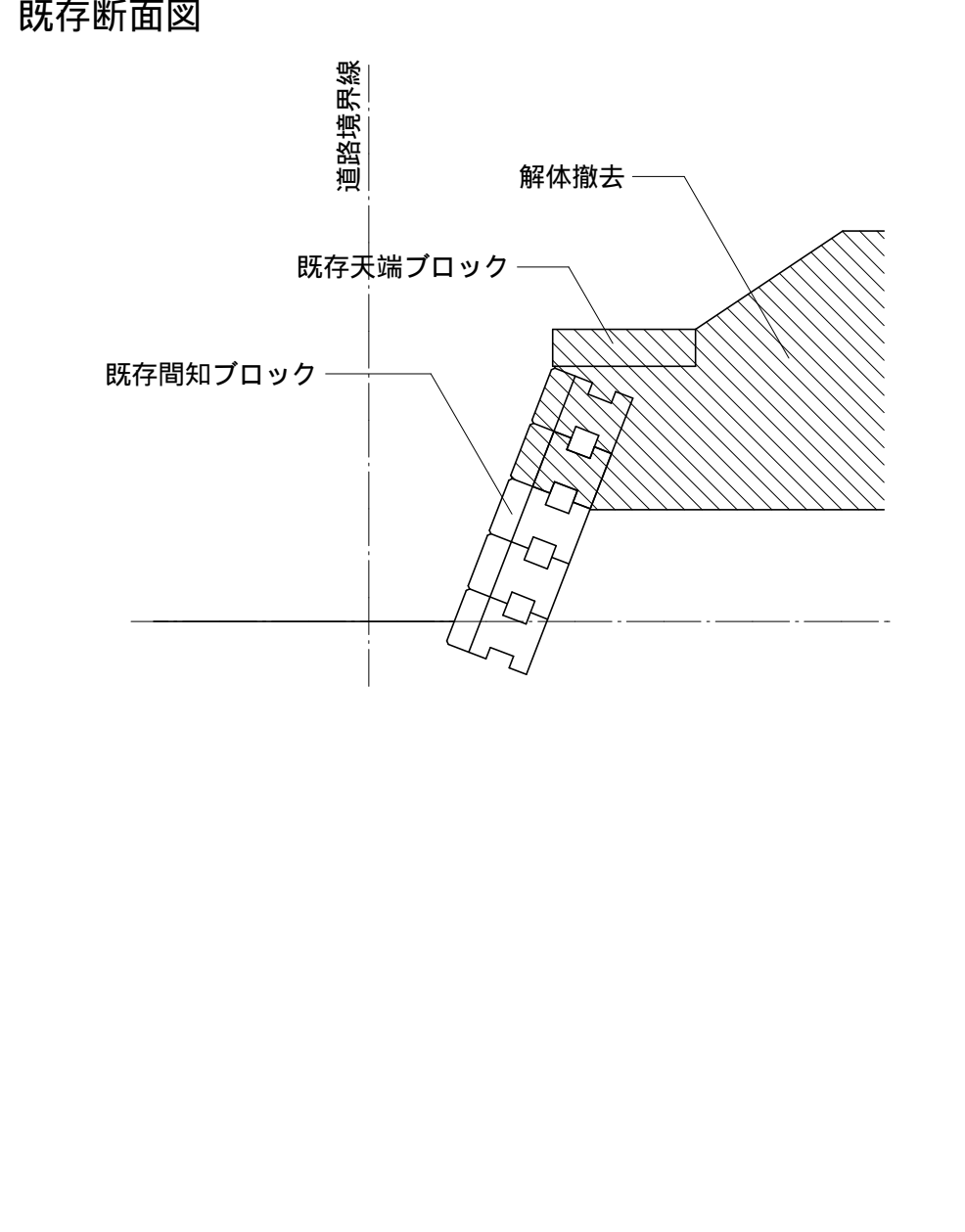
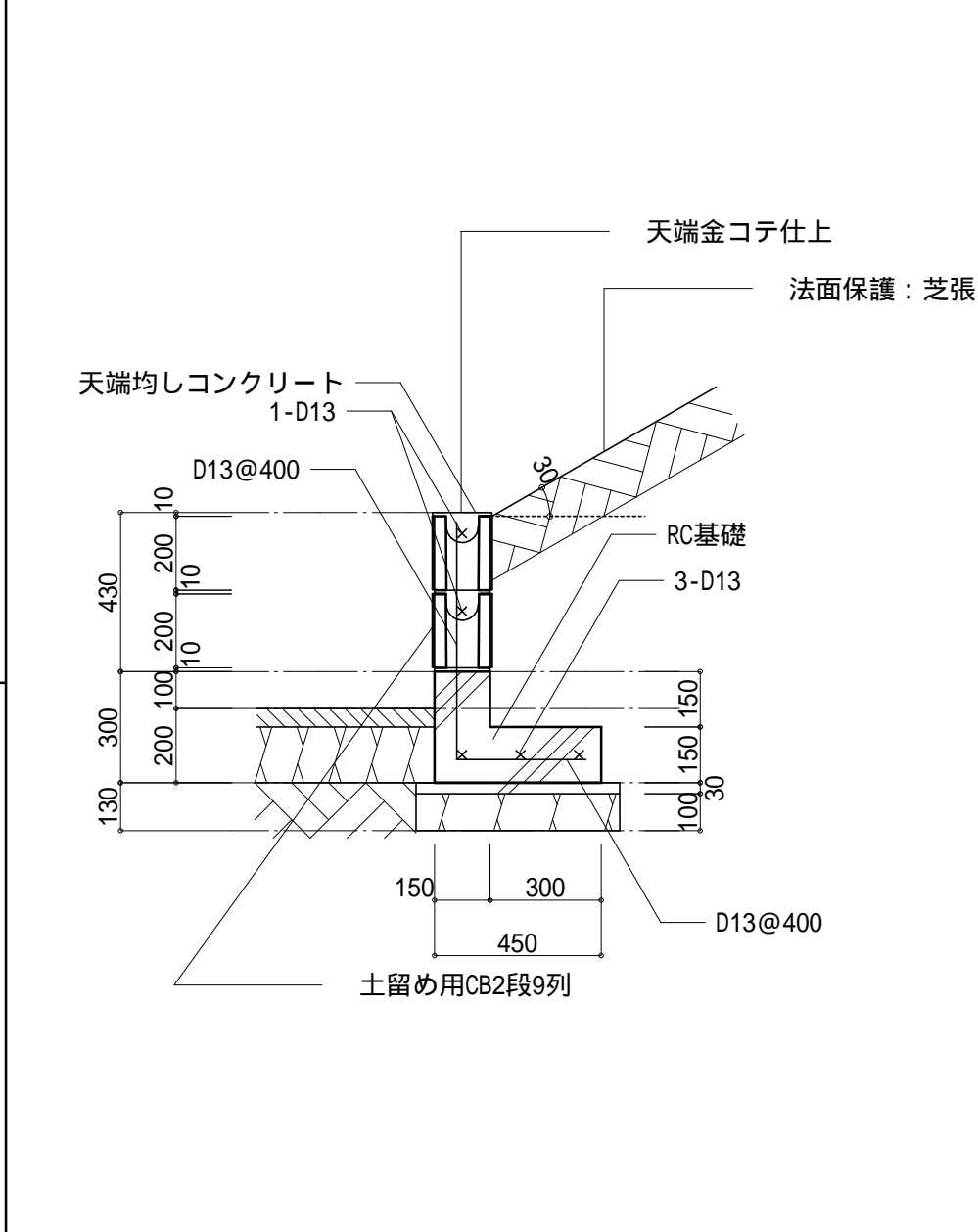
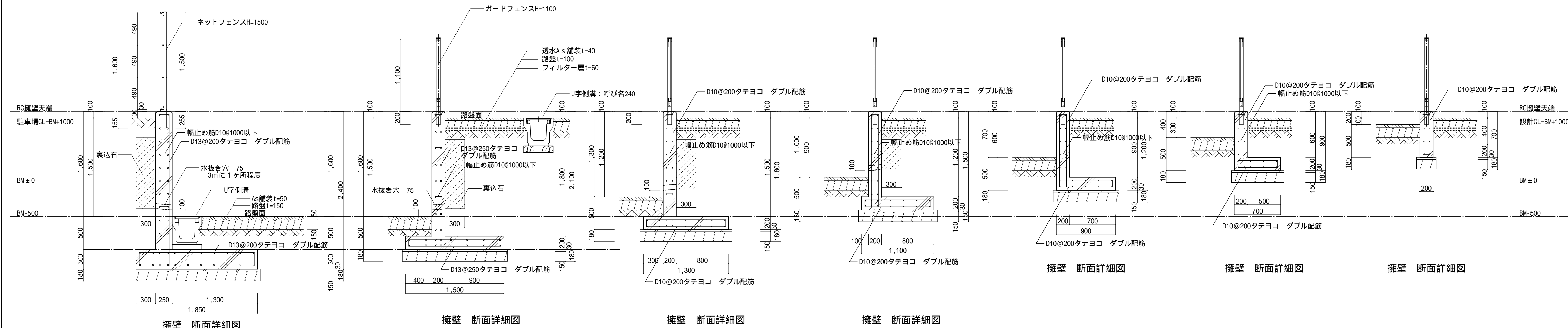
RC擁壁正面図 S=1/50

RC擁壁・フェンス外構平面詳細図 S=1/50



RC擁壁正面図 S=1/50

特記	鈴木建築設計事務所 代表となる設計者 一級建築士 第374569号 鈴木 哲 その他の設計者 一級建築士 第385533号 鈴木 恵子		一級建築士事務所登録 (宮城県知事) 第24310185号	代表となる設計者印 その他の設計者印 原案	工事名 令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事 図面名称 外構詳細図 - 2	縮尺 A1 : 1/50 A3 : 1/100 年月日 2024/02/29 番号 Z-005-2
	sar-603-16					



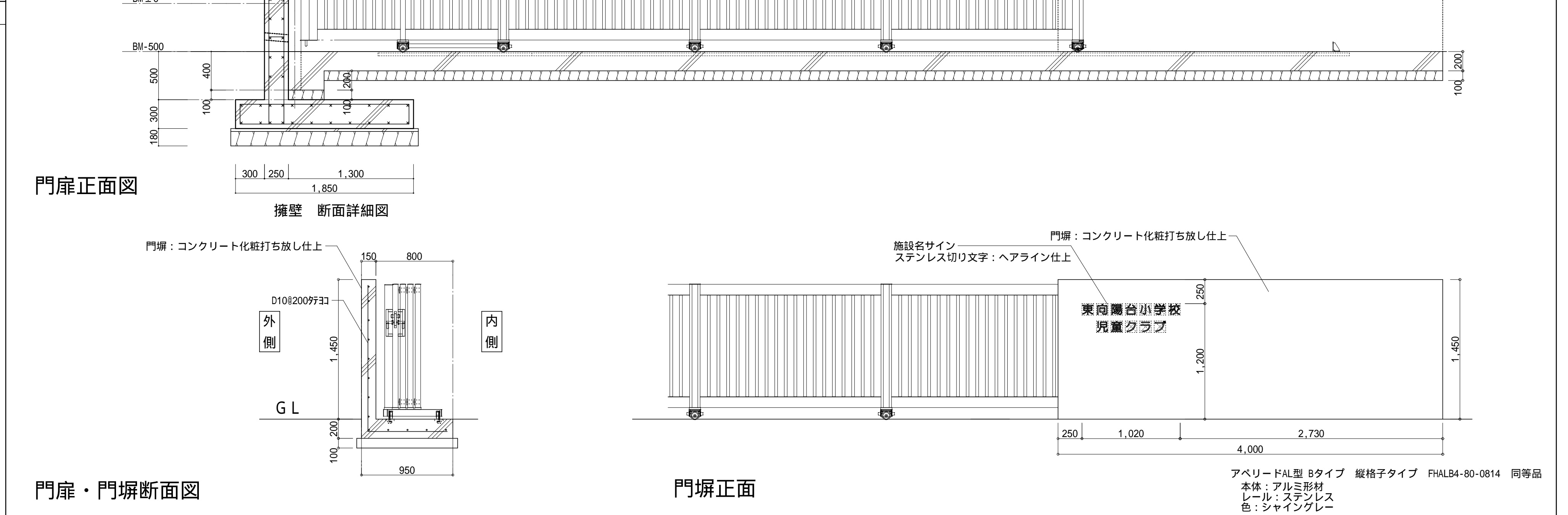
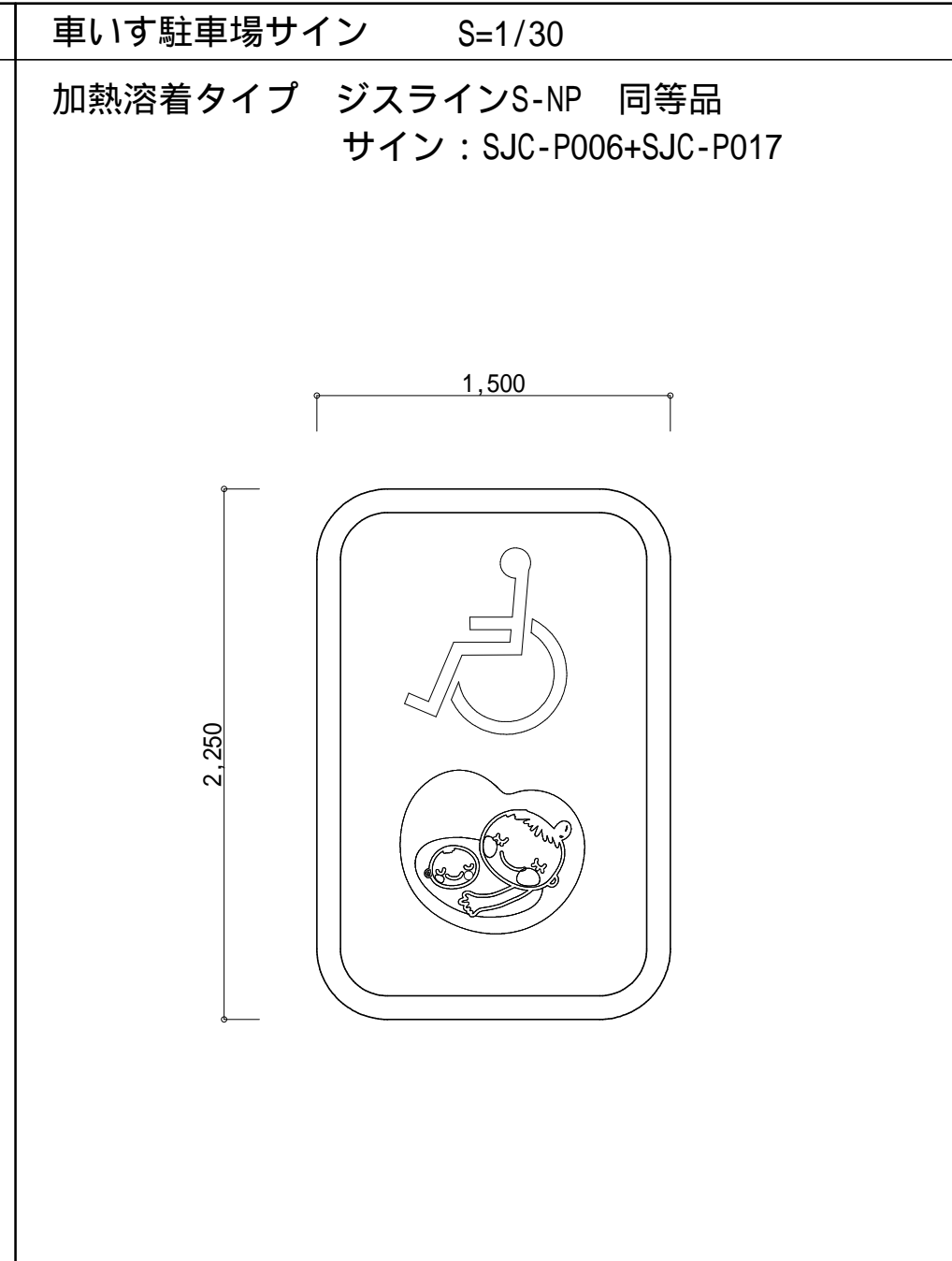
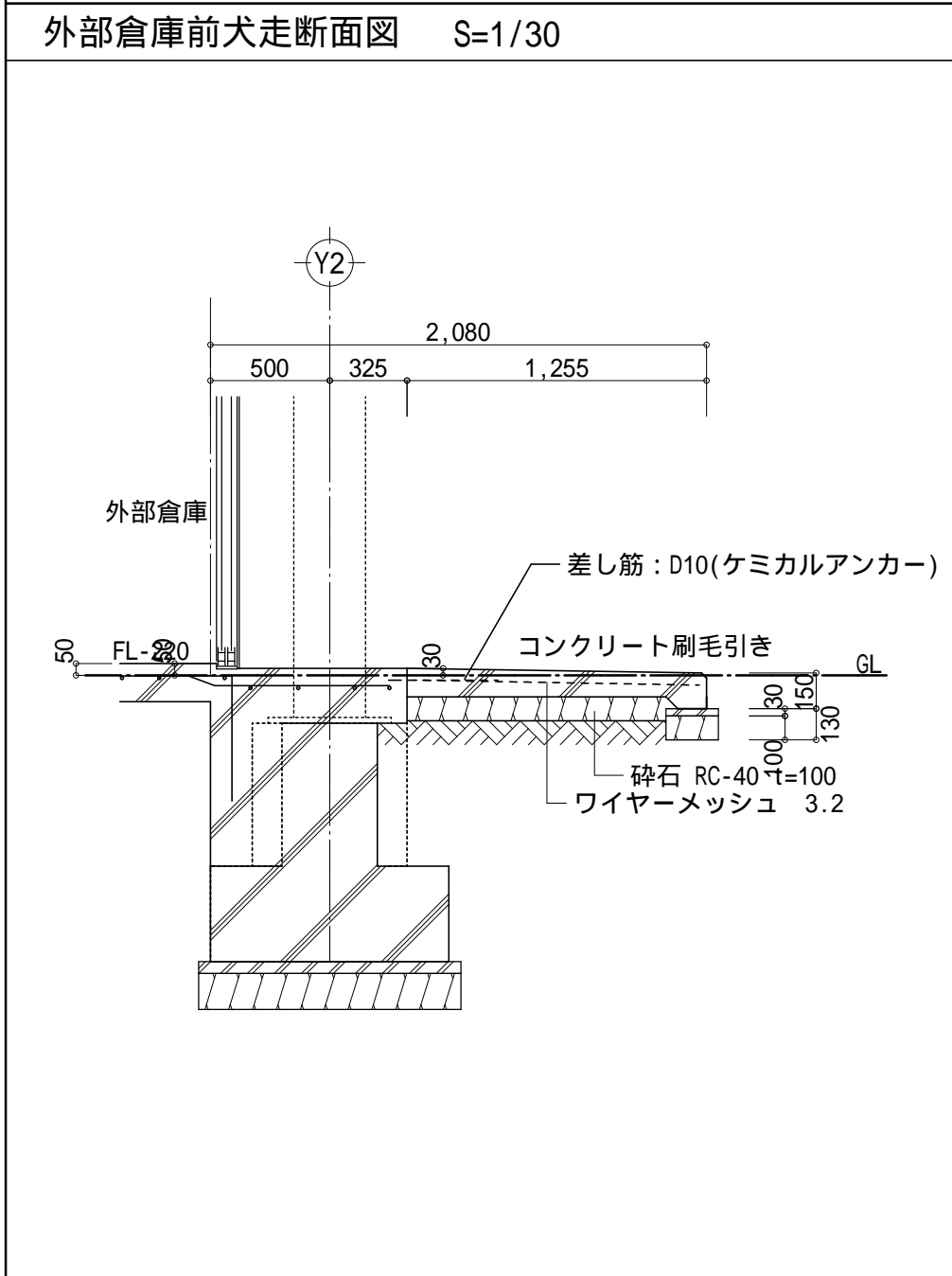
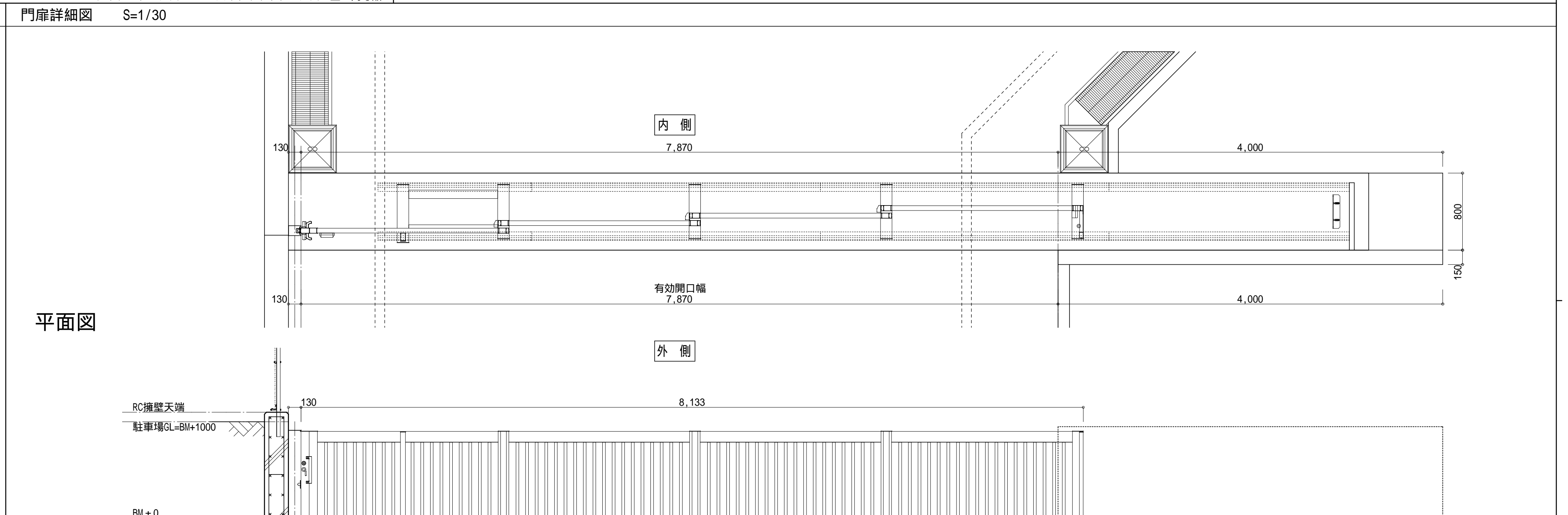
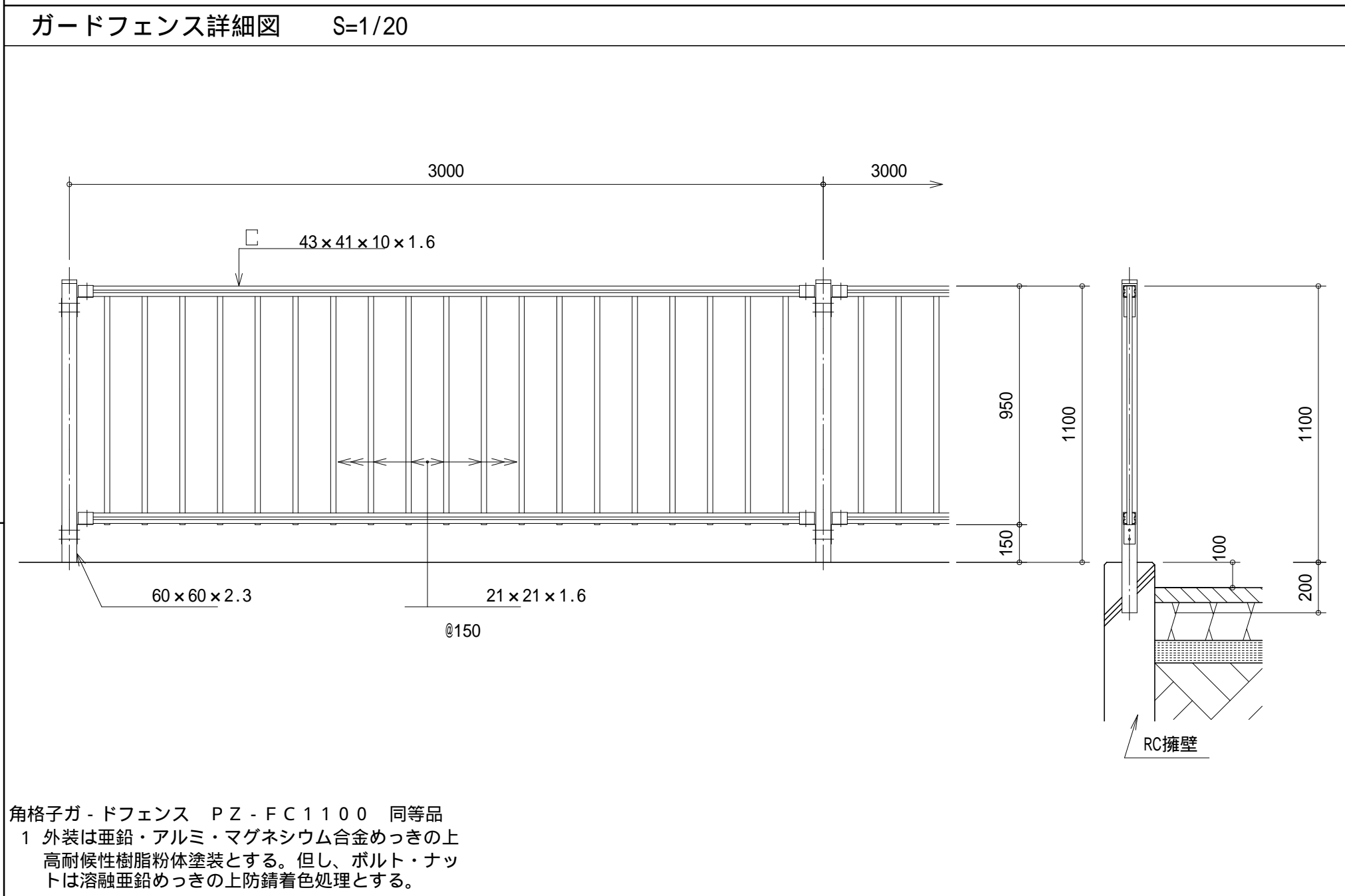
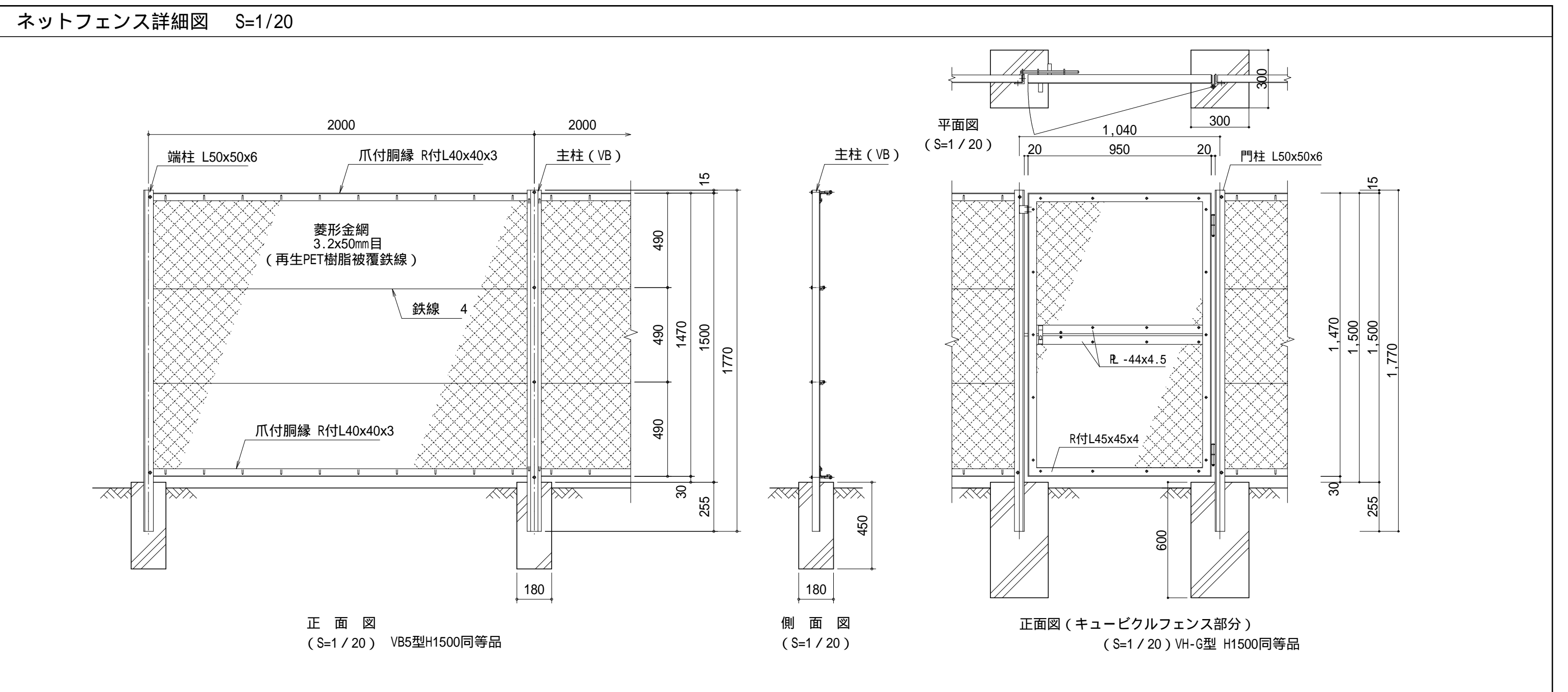
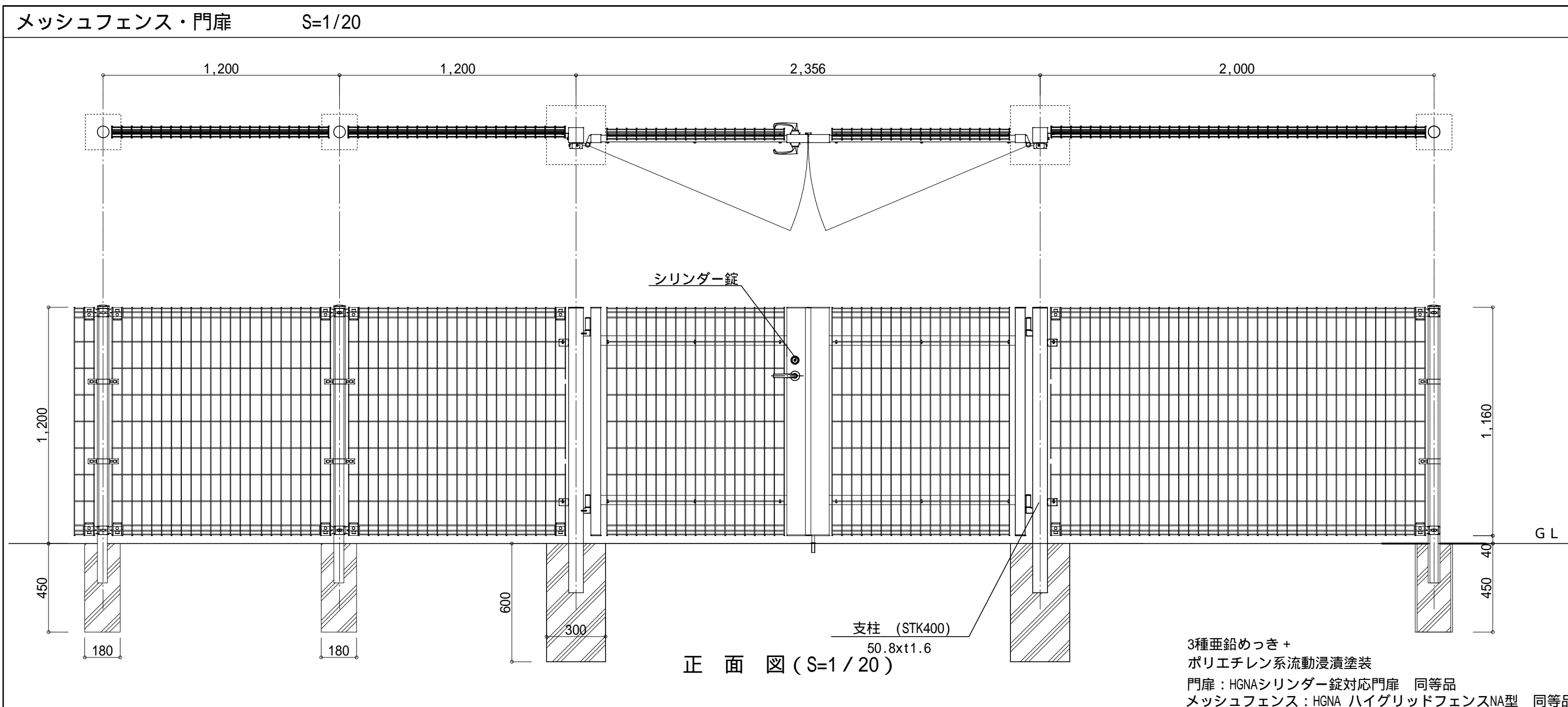
特記
各項目の色指定は暫定であり、工事実施前に工事監理者と協議の上決定する。
その他の色指定は、工事実施前に工事監理者と協議の上決定する。

代表となる設計者
一級建築士 第374569号 鈴木 哲
その他の設計者
一級建築士 第385533号 鈴木 恵子

鈴木建築設計事務所
一級建築士事務所登録
(宮城県知事) 第24310185号
代表となる設計者
一級建築士 第374569号 鈴木 哲
その他の設計者
一級建築士 第385533号 鈴木 恵子

代表となる設計者印
その他の設計者印
原案

工事名
令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事
図面名称
外構詳細図-3
縮尺
A1: 1/10 A3: 1/20
A1: 1/20 A3: 1/40
A1: 1/30 A3: 1/60
年月日
2024/02/29
番号
Z-005-3

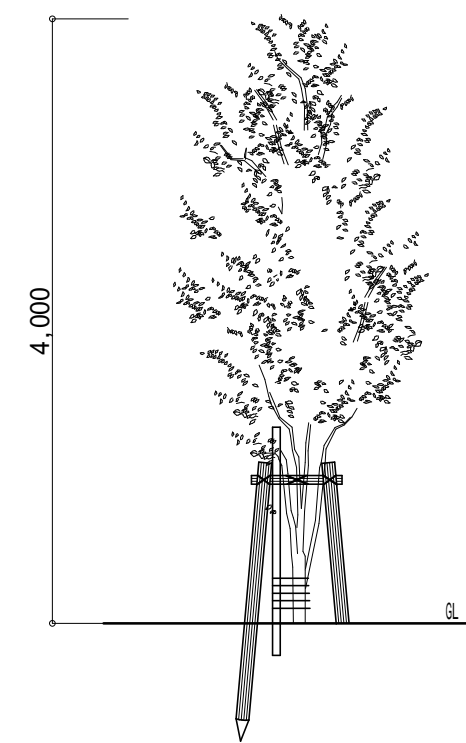


<p>特記 各項目の色指定は暫定であり、工事実施前に工事監理者と協議の上決定する。 その他の色指定は、工事実施前に工事監理者と協議の上決定する。</p>	<p>鈴木建築設計事務所 代表となる設計者 一級建築士 第374569号 鈴木 哲</p> <p>その他の設計者 一級建築士 第385533号 鈴木 恵子</p>	<p>代表となる設計者印 一級建築士事務所登録 (宮城県知事) 第24310185号</p> <p>期星</p>	<p>工事名 令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事</p> <p>図面名称 外構詳細図-4</p>	<p>縮尺 A1 : 1/20 A3 : 1/40 A1 : 1/30 A3 : 1/60</p> <p>年月日 2024/02/29</p> <p>番号 Z-005-4</p>
--	---	--	---	---

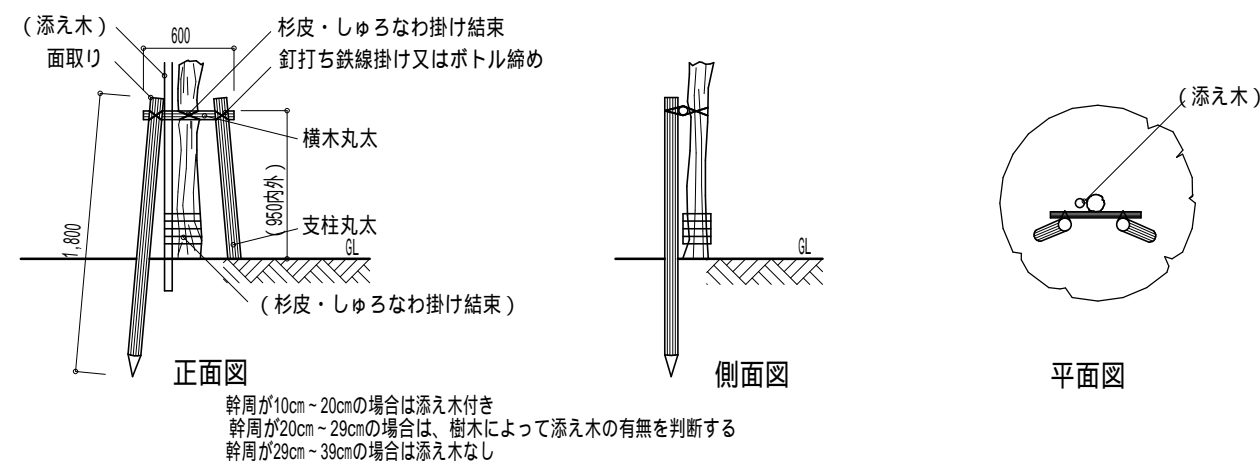
植栽：支柱形式：二脚鳥居形 S=1/50

樹種リスト	
T-1	シラカシ H=4.0m程度
T-2	キンモクセイ H=3.0m程度
T-3	ソヨゴ(株立ち) H=2.5m程度
樹種は一例であり協議により決定する。	

二脚鳥居形(幹周10~39cm)



二脚鳥居形(幹周10~39cm)

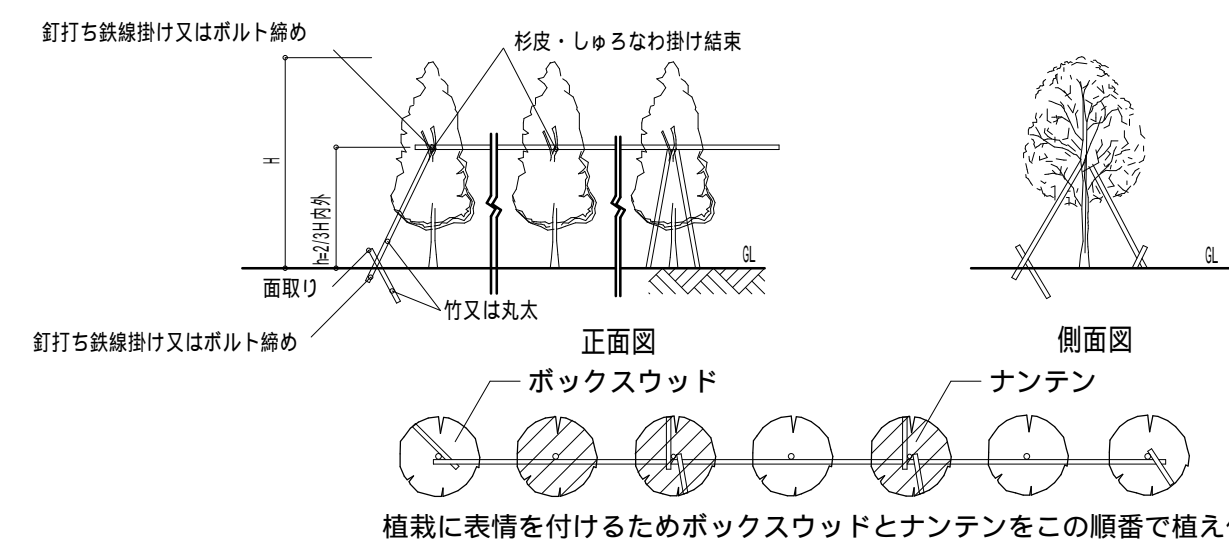


植栽：布掛け形 S=1/50

樹種は一例であり協議により決定する。

樹種リスト	
T-4	ボックスウッド H=0.6m程度
	ナンテン(株立ち) H=0.5m程度
樹種は一例であり協議により決定する。	

布掛け形(幹周10~49cm)



特記

鈴木建築設計事務所 一級建築士事務所登録 (宮城県知事) 第24310185号
 代表となる設計者 一級建築士 第374569号 鈴木 哲
 その他の設計者 一級建築士 第385533号 鈴木 恵子

代表となる設計者印 印 印 印

工事名 令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事
 図面名称 外構詳細図-5

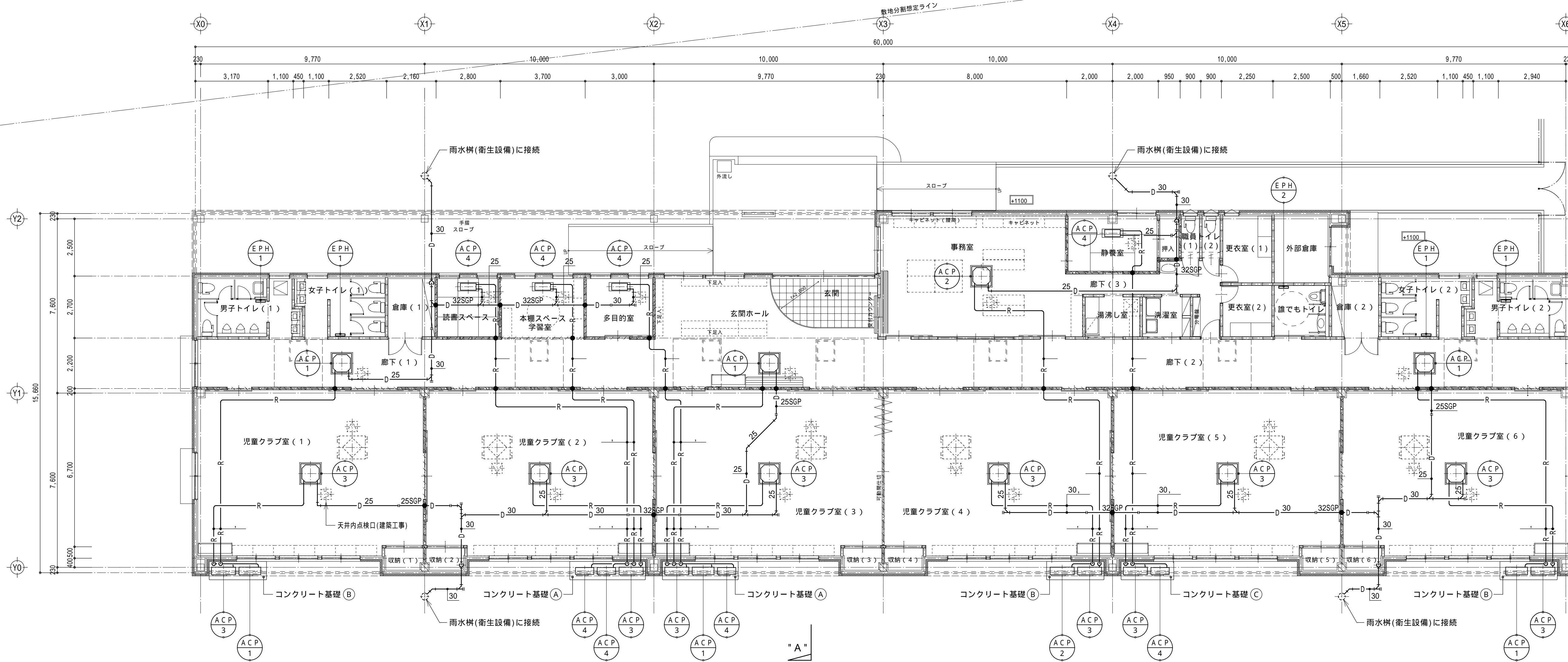
図尺 A1: 1/50 A3: 1/100
 年月日 2024/02/29
 番号 Z-005-5

空調設備機器表

符号	名称	機器仕様	電源	設置場所	台数	備考 (参考型式等)
ACP 1	空気熱源ヒートポンプ	天井カセット4方向吹出形(インバーター) 高効率 80型	3 200V	玄関ホール	1	PLZ-ZRMP80HF3 (三菱電機)
	パッケージエアコン	冷房能力: 7.1kW (3.8kW)		廊下(1)	1	SSRC80CT (ダイキン)
		暖房能力: 8.0kW (6.0kW)		廊下(2)	1	PA-P80U7G (Panasonic)
		参考圧縮機出力: 1.60kW				RCI-GP80RGH6 (日立)
		参考送風機出力: ・外 0.12kW ・内 0.12kW				その他 東芝・三菱重工等
		参考消費電力: ・冷房時 1.7kW ・暖房時 1.8kW				
		付属品他: ドレンアップメカ, 自動昇降パネル, ロングライフフィルター, ワイヤードリモコン, 室外機用鋼製平架台 300H (溶融亜鉛メッキ)				
ACP 2	空気熱源ヒートポンプ	天井カセット4方向吹出形(インバーター) 高効率 112型	3 200V	事務室	1	PLZ-ZRMP112HF3 (三菱電機)
	パッケージエアコン	冷房能力: 10.0kW (3.7kW)				SSRC112C (ダイキン)
		暖房能力: 11.2kW (9.0kW)				PA-P112U7G (Panasonic)
		参考圧縮機出力: 2.10kW				RCI-GP112RGH6 (日立)
		参考送風機出力: ・外 0.12kW ・内 0.12kW				その他 東芝・三菱重工等
		参考消費電力: ・冷房時 2.3kW ・暖房時 2.3kW				
		付属品他: ドレンアップメカ, 自動昇降パネル, ロングライフフィルター, ワイヤードリモコン, 室外機用鋼製平架台 300H (溶融亜鉛メッキ)				
ACP 3	空気熱源ヒートポンプ	天井カセット4方向吹出形(インバーター) 高効率 140型	3 200V	児童クラブ室(1)	1	PLZ-ZRMP140HF3 (三菱電機)
	パッケージエアコン	冷房能力: 12.5kW (8.7kW)		児童クラブ室(2)	1	SSRC140C (ダイキン)
		暖房能力: 14.0kW (11.2kW)		児童クラブ室(3)	1	PA-P140U7G (Panasonic)
		参考圧縮機出力: 2.80kW		児童クラブ室(4)	1	RCI-GP140RGH6 (日立)
		参考送風機出力: ・外 0.12kW ・内 0.12kW		児童クラブ室(5)	1	その他 東芝・三菱重工等
		参考消費電力: ・冷房時 3.1kW ・暖房時 3.03kW		児童クラブ室(6)	1	
		付属品他: ドレンアップメカ, 自動昇降パネル, ロングライフフィルター, ワイヤードリモコン, 室外機用鋼製平架台 300H (溶融亜鉛メッキ)				
ACP 4	空気熱源ヒートポンプ	天井カセット1方向吹出形(インバーター) 22型	1 200V	読書スペース	1	MLZ-M2222AS (三菱電機)
	ルームエアコン	冷房能力: 2.2kW (1.5kW)		本棚スペース学習室	1	S28ZCV (ダイキン)
		暖房能力: 2.5kW (2.2kW)		多目的室	1	CS-B229CC2 (Panasonic)
		参考圧縮機出力: 0.75kW		静養室	1	RAP-25M2 (日立)
		参考送風機出力: ・外 0.052kW ・内 0.03kW				その他 東芝・三菱重工等
		参考消費電力: ・冷房時 0.75kW ・暖房時 1.09kW				
		付属品他: ドレンアップメカ, 空気清浄フィルター, ワイヤードリモコン, 室外機用鋼製平架台 300H (溶融亜鉛メッキ)				
CRC 1	集中管理コントローラー	壁面取付形 液晶表示	1 100V	事務室	1	PAC-SF50AT2 (三菱電機)
		空調機管理台数 15台以上 12グループ以上				DCS302C1+DST301B1 (ダイキン)
		空調機 ON/OFF, 運転モード, 室温・風向・風量設定,				CZ-10ESM4 (Panasonic)
		手元リモコン操作 禁止/許可, 週間スケジュール運転機能				PAC-A32MN1 (日立)
					その他 東芝・三菱重工等	
EPH 1	電気式パネルヒーター	壁掛形 縦型 ステンレス製	1 200V	女子トイレ(1)	1	TPS-1002A (インターセントラル)
		暖房能力: 1.0kW 電気ヒーター: 1.0kW		女子トイレ(2)	1	DPS-A100PU (日本シース線)
		ダイヤル可変サーモスタット内蔵, いたすら防止カバー付		男子トイレ(1)	1	
		参考寸法: 420W×85D×680H・(420W×80D×650H)		男子トイレ(2)	1	
EPH 2	電気式パネルヒーター	壁掛形 縦型 ステンレス製	1 200V	誰でもトイレ	1	TPS-0502A (インターセントラル)
		暖房能力: 0.5kW 電気ヒーター: 0.5kW				DPS-A50PU (日本シース線)
		ダイヤル可変サーモスタット内蔵, いたすら防止カバー付				
		参考寸法: 270W×85D×680H・(420W×80D×500H)				
特記事項	<p>1. エアコンの能力は、JIS規格による標準能力とする。</p> <p>2. エアコンの()内数値は設計熱負荷を示す。</p> <p>3. 冷・暖房能力は、参考型式の同等品以上とする。</p> <p>4. 空調機は、高効率対応(2015年省エネ基準クリア)とする。</p> <p>5. 空調機は、グリーン購入法適合品とする。</p> <p>6. 本工事に於ける新設エアコンは、国内メーカーの製品を採用の事。</p> <p>7. 空調機室外機には、転倒防止金具取付とする。</p> <p>8. 全ての空調機を集中管理制御を行う為、それに必要な機器(インターフェース・基盤等)も本設備工事に含む。</p>					

換気設備機器表

符号	名称	機器仕様	電源	設置場所	台数	備考 (参考型式等)
HEU 1	全熱交換形換気扇	天井埋込ダクト形(マイコンタイプ)	1 200V	児童クラブ室(1)	6	LGH-N80RX4D 相当品
		通常換気運転: 80m³/h×140Pa×400W (強ノッチ)		-		
		24時間換気運転: 350m³/h×30Pa×180W (微弱ノッチ)		児童クラブ室(6)		
		防振吊金具, 予備フィルター, 24h換気コントロールSW(PGL-63DR)付属				
HEU 2	全熱交換形換気扇	天井埋込インテリアパネル形	1 100V	事務室	1	VL-150ZS3 相当品
		通常換気運転: 90m³/h×50Pa×35W (強ノッチ)				コントロールスイッチは電気工事へ支給。
		24時間換気運転: 65m³/h×25Pa×22W (弱ノッチ)				本体とセパレート給排気補助グリルとの
		予備フィルター, 24h換気コントロールSW(P-04SWL2), 給排気フランジ セット(P-130FQH)付属				風量比率を4:1に設定とする。
HEU 3	全熱交換形換気扇	天井埋込インテリアパネル形	1 100V	読書スペース	1	VL-130ZS3 相当品
		通常換気運転: 80m³/h×40Pa×39W (強ノッチ)				コントロールスイッチは電気工事へ支給。
		24時間換気運転: 40m³/h×20Pa×21W (弱ノッチ)				本体とセパレート給排気補助グリルとの
		予備フィルター, 24h換気コントロールSW(P-04SWL2), 給排気フランジ セット(P-100FQH)付属				風量比率を4:1に設定とする。
FE 1	天井埋込形換気扇	サンタリー用低騒音形・24時間換気機能付 定風量タイプ	1 100V	男子トイレ(1)	1	VD-18ZSVC6 相当品
		通常換気運転: 200m³/h×140Pa×25.5W (急速ノッチ)		男子トイレ(2)	1	コントロールスイッチは電気工事へ支給
		24時間換気運転: 100m³/h×40Pa×2.4W (弱ノッチ)		女子トイレ(1)	1	
		24h換気コントロールSW(P-04SWLV2)付属		女子トイレ(2)	1	
FE 2	天井埋込形換気扇	サンタリー用低騒音形	1 100V	誰でもトイレ	1	VD-13ZC13 相当品
		100 × 125m³/h 13W		洗濯室	1	
FE 3	天井埋込形換気扇	サンタリー用低騒音形	1 100V	更衣室(1)	1	VD-08ZC13 相当品
		100 × 50m³/h 3.8W		更衣室(2)	1	
				職員トイレ(1)	1	
				職員トイレ(2)	1	
FE 4	天井埋込形換気扇	台所用低騒音形	1 100V	湯沸室	1	VD-13ZY13 相当品
		100 × 160m³/h 23.5W				
OAS 1	電動給気シャッター	壁取付形 フィルター付	1 100V	本棚スペース	1	AT-150QEF4-BL 相当品
	(自然給気口)	150 × 100m³/h×2Pa×4.1W 常閉式・シャッター開確認ランプ付, 交換用フィルター付属				スイッチは電気工事へ支給
OAS 2	電動給気シャッター	天井取付形 フィルター付	1 100V	廊下(1)	1	AT-150QEF4-BL 相当品
	(自然給気口)	150 × 100m³/h×2Pa×4.1W 常閉式・シャッター開確認ランプ付, 交換用フィルター付属		廊下(2)	1	スイッチは電気工事へ支給
				玄関ホール	1	
<p>特記事項</p> <p>1. 印換気機器は、法定設置義務24時間換気機器を示す。</p> <p>2. ベンドキャップは、1階平面図・ベンドキャップリスト参照の事。</p> <p>3. 参考型式は強制するものではなく、能力・機能・デザイン・材質等が同等であればいずれのメーカーでも可。(一流メーカーに限る)</p>						

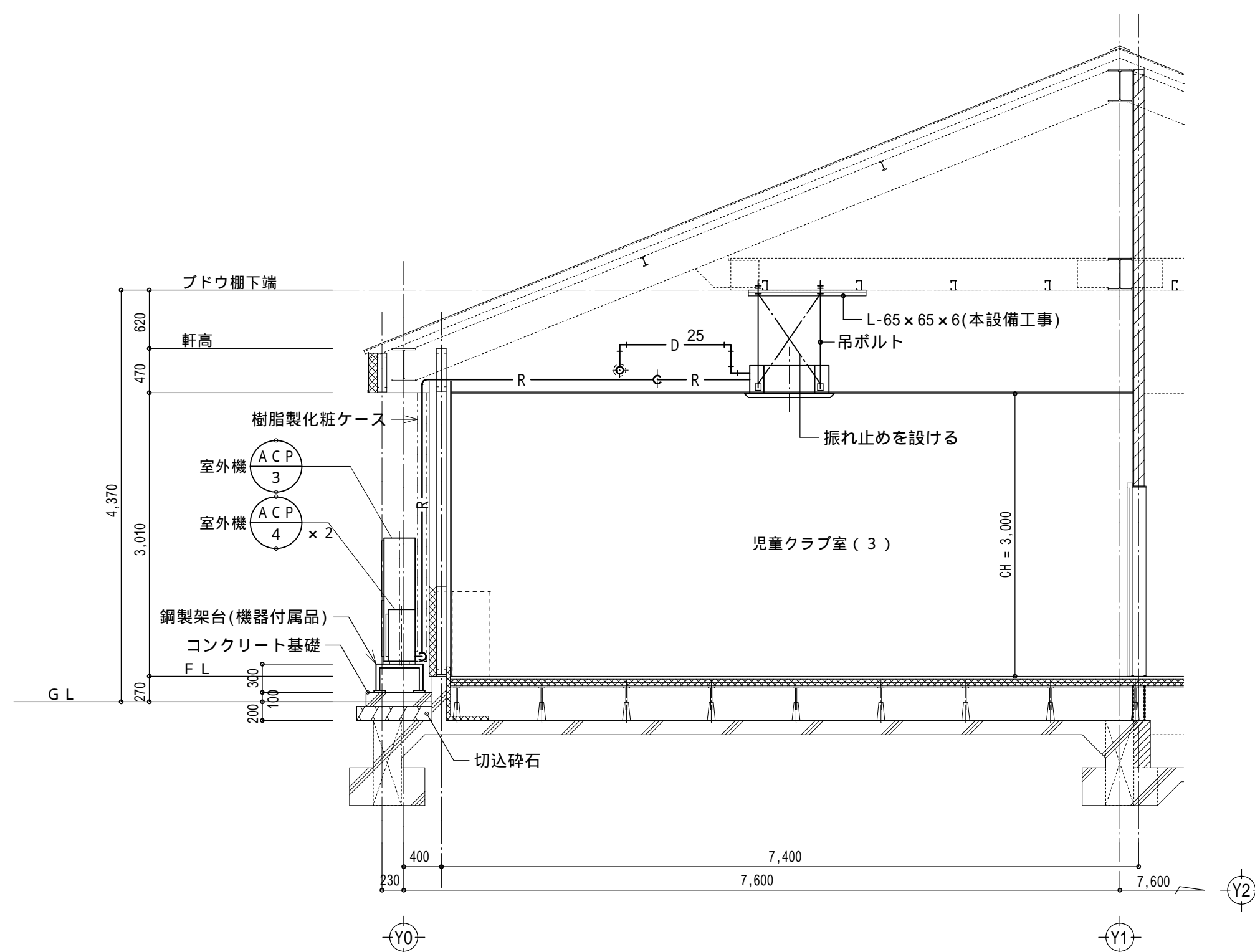


空調調和設備 1階平面図 A1:1/100・A3:1/200

- 注記事項
1. 点線は、防火上主要な間仕切りを示す。
 2. 点線は、冷媒管防火区画壁貫通措置部を示す。ドレン管も含む
 3. 防火区画貫通措置は、国土交通省認定工法による。
 4. 防火上必要な間仕切りを貫通する空調ドレン配管は、壁面から1,000mm迄SGP(白)とする。
 5. 屋外露出冷媒配管は、樹脂製化粧ケース取付の事。

冷媒管サイズ表 (参考)

記号	液管	ガス管
	6.35	9.52
	9.52	15.88

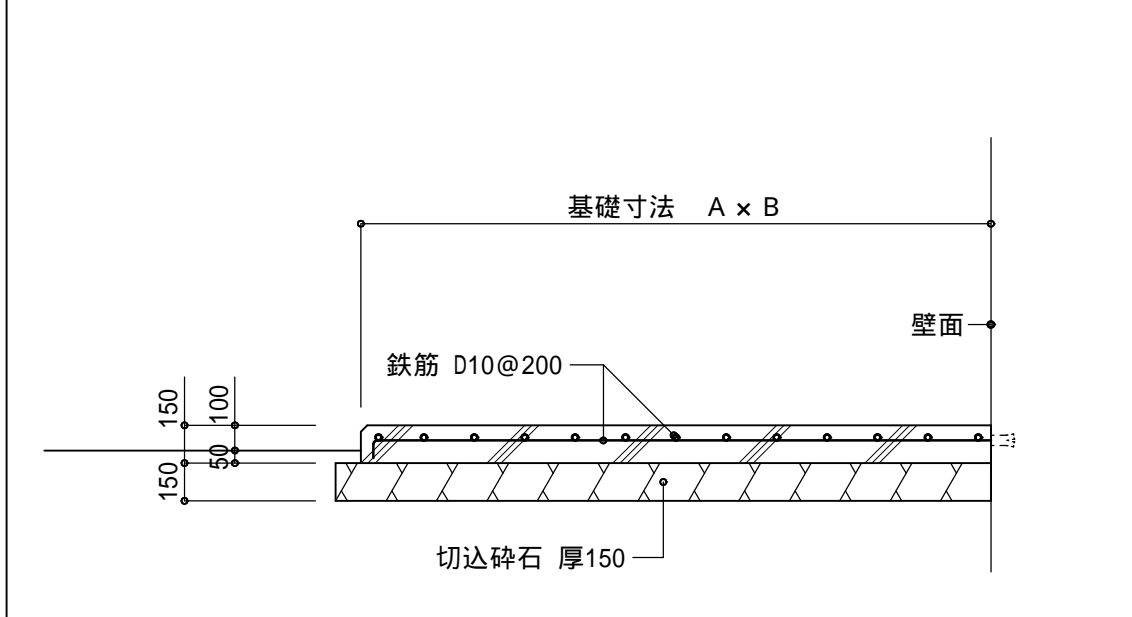


"A" 断面図 A1:1/50・A3:1/100

凡例

シンボル	名称	摘要	備考	シンボル	名称	摘要	備考
— R —	冷媒管			∩	逆止弁		
— D —	空調ドレン管			⊙	量水器		
— I —	給水管			— ⊗ —	埋設弁		
— —	給湯管			⊙	給水栓		
— —	屋内汚水管			— ⊗ —	混合栓		
— —	屋内排水管			⊙	洗浄弁	小便器FV	
— —	通気管			⊙	床上掃除口	COA	VP管用
— —	屋外汚水管			⊙	排水通気金物	VC-S2 (アルミ)	
— —	屋外排水管			⊙	塩ビ製小口径樹		
— —	屋外雨水管			⊙	ため樹	コンクリート製	雨水樹
— ⊙ —	水抜栓	地下式 電動		□	地中埋設標	コンクリート製	
— ⊙ —	不凍給水栓			○	地中埋設標	鉄製	
— ⊙ —	仕切弁	給水: 管端防食コア	JIS 10K				

空調機 コンクリート基礎 A1:1/30・A3:1/60



符号	基礎寸法 (A x B)	数量
(A)	3,300W x 700D	2基
(B)	2,500W x 700D	3基
(C)	2,300W x 700D	1基

特記
 防火上主要な間仕切
 石膏ボード t=15(両面)+ビニールクロス

鈴木建築設計事務所
 代表となる設計者
 一級建築士 第374569号 鈴木 哲
 その他の設計者
 一級建築士 第385533号 鈴木 恵子

代表となる設計者印
 その他の設計者印
 期星

工事名
 令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事
 図面名称
 空調調和設備 1階平面図

縮尺
 A1:1/100 A3:1/200
 年月日
 2024/02/29
 番号
 M-003

24時間換気計算表(シックハウス対策)

室名	床面積 A (m ²)	平均天井高 B (m)	室容積 C (m ³)	24時間換気(シックハウス対策)		換気種別	給気			排気			換気回数 n (回/h)	24時間換気 合否判定	備考
				V = C × D			給気方式	機器番号	設計給気量 (m ³ /h)	排気方式	機器番号	設計排気量 (m ³ /h)			
				換気回数 D (回/h)	計算風量 (m ³ /h)										
児童クラブ室(1)	73.10	3.00	219.30	0.3	65.79	第1種換気	空調換気扇	HEU-1	350	空調換気扇	HEU-1	350	1.596	○	『学校環境衛生の基準』に基づく教室の必要換気回数 小学校:3.4回/h以上(40人室) 気積:73.10m ³ (室面積)×3m(天井高さ)=219.30m ³ 換気回数:3.4×219.30=745.62m ³ /h HEU-1:強運転:800m ³ /h 745.62m ³ /h 800m ³ /h・・・OK
児童クラブ室(2)	73.10	3.00	219.30	0.3	65.79	第1種換気	空調換気扇	HEU-1	350	空調換気扇	HEU-1	350	1.596	○	
児童クラブ室(3)	73.10	3.00	219.30	0.3	65.79	第1種換気	空調換気扇	HEU-1	350	空調換気扇	HEU-1	350	1.596	○	
児童クラブ室(4)	73.10	3.00	219.30	0.3	65.79	第1種換気	空調換気扇	HEU-1	350	空調換気扇	HEU-1	350	1.596	○	
児童クラブ室(5)	73.10	3.00	219.30	0.3	65.79	第1種換気	空調換気扇	HEU-1	350	空調換気扇	HEU-1	350	1.596	○	
児童クラブ室(6)	73.10	3.00	219.30	0.3	65.79	第1種換気	空調換気扇	HEU-1	350	空調換気扇	HEU-1	350	1.596	○	
洗濯室	4.07	2.40	9.77	0.3	2.93	第1種換気									
湯沸室	4.62	2.40	11.09	0.3	3.33										
廊下(3)	9.44	2.70	25.49	0.3	7.65										
事務室	46.82	2.70	126.41	0.3	37.92		空調換気扇	HEU-2	52	空調換気扇	HEU-2	52			
小計A	64.95		172.76		51.83				52			52	0.301	○	24時間運転モード(弱ノッチ運転)
静養室	10.32	2.50	25.80	0.3	7.74		給気口		13	排気口		13			
小計B	10.32		25.80		7.74				13			13	0.504	○	
合計(小計A+小計B)	75.27		198.56		59.57				65			65			
読書スペース	7.56	2.50	18.90	0.3	5.67	第1種換気	空調換気扇	HEU-3	20(40)	空調換気扇	HEU-3	20(40)	1.058	○	24時間運転モード(弱ノッチ運転)
多目的室	8.10	2.50	20.25	0.3	6.08		給気口		20	排気口		20	0.988	○	
計	15.66		39.15		11.75				40			40			
本棚スペース	9.99	2.50	24.98	0.3	7.49	第3種換気	自然給気	OAS-1	100						
女子トイレ(1)	10.38	2.50	25.95	0.3	7.79					天井換気扇	FE-1	100			24時間運転モード(弱ノッチ運転)
廊下(1)	44.00	3.50	154.00	0.3	46.20		自然給気	OAS-2	100						
男子トイレ(1)	12.13	2.50	30.33	0.3	9.10					天井換気扇	FE-1	100			24時間運転モード(弱ノッチ運転)
玄関ホール	38.32	3.50	134.12	0.3	40.24		自然給気	OAS-2	100						
廊下(2)	66.50	3.50	232.75	0.3	69.83		自然給気	OAS-2	100						
女子トイレ(2)	10.38	2.50	25.95	0.3	7.79					天井換気扇	FE-1	100			24時間運転モード(弱ノッチ運転)
男子トイレ(2)	12.13	2.50	30.33	0.3	9.10					天井換気扇	FE-1	100			24時間運転モード(弱ノッチ運転)
計	203.83		658.41		197.54				400			400	0.607	○	

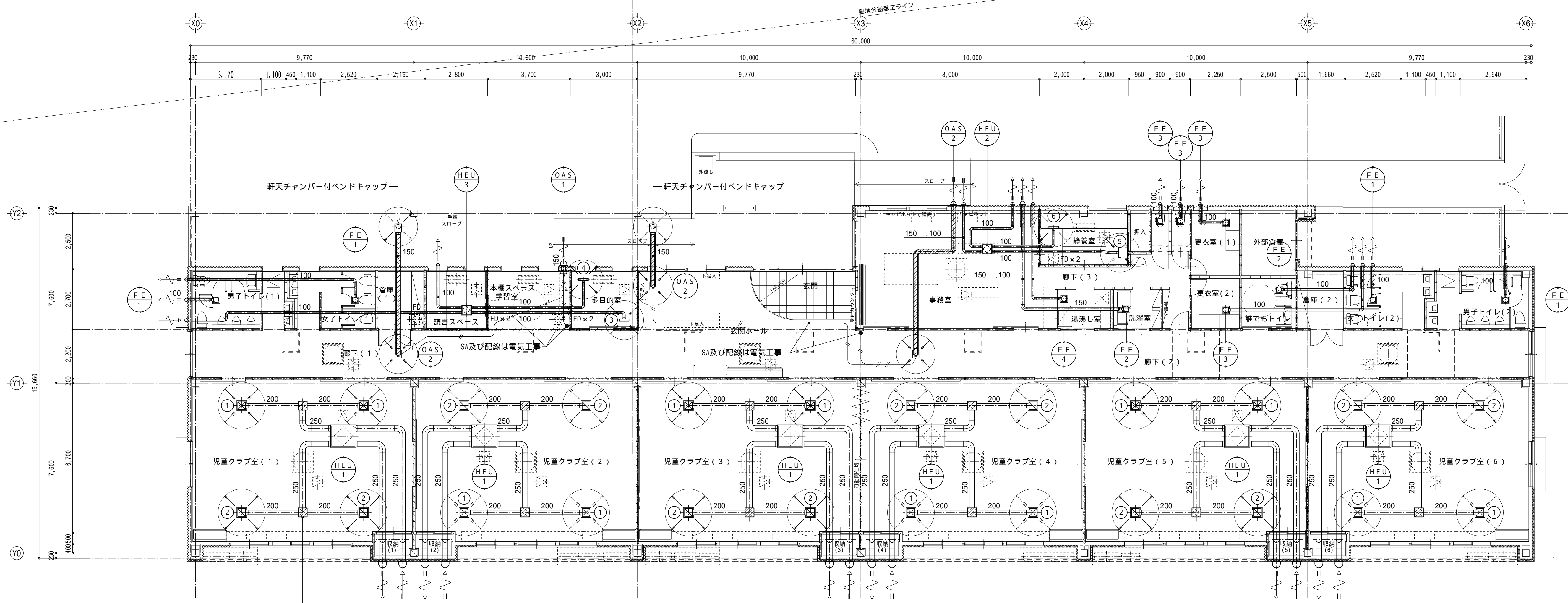
特記

鈴木建築設計事務所
 一級建築士事務所登録
 (宮城県知事)第24310185号
 代表となる設計者 一級建築士 第374569号 鈴木 哲
 その他の設計者 一級建築士 第385533号 鈴木 恵子

代表となる設計者印
 その他の設計者印
 期星

工事名
 令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事
 図面名称
 換気設備 24時間換気計算表

縮尺
 A1: - A3: -
 年月日
 2024/02/29
 番号
 M-004



チャンパー 450 x 450 x 450H (GW25t内貼) x 12

換気設備 1階平面図 A1:1/100・A3:1/200

- 注記事項
1. 破線は、防火上主要な間仕切りを示す。
 2. 換気ダクトは、スパイラルダクトとする。(一部アルミダクトでも可)
 3. 天井排気ダクトは、外壁より1,000mm迄GW25t防露施工とする。(斜線表示)
 4. 全熱交換換気扇ダクトは、全てGW25t防露施工とする。
 5. 給気ダクトは、GW25t防露施工とする。
 6. 電動シャッターの配線(SH含む)は、電気工事とする。
 7. 印換気機器は、法定設置義務(24時間換気)換気機器を示す。
 8. は、24時間換気経路を示す。(廊下・学習室・玄関ホール)
 9. 防火ダンパーは、防火設備該当品使用とする。
 10. 防火ダンパー(FD)設置箇所付近には、メンテ用天井内点検口(建築工事)を設ける事。
 11. 防火上主要な間仕切り壁を貫通するダクトは、隙間をモルタル又は不燃材料で埋める事。

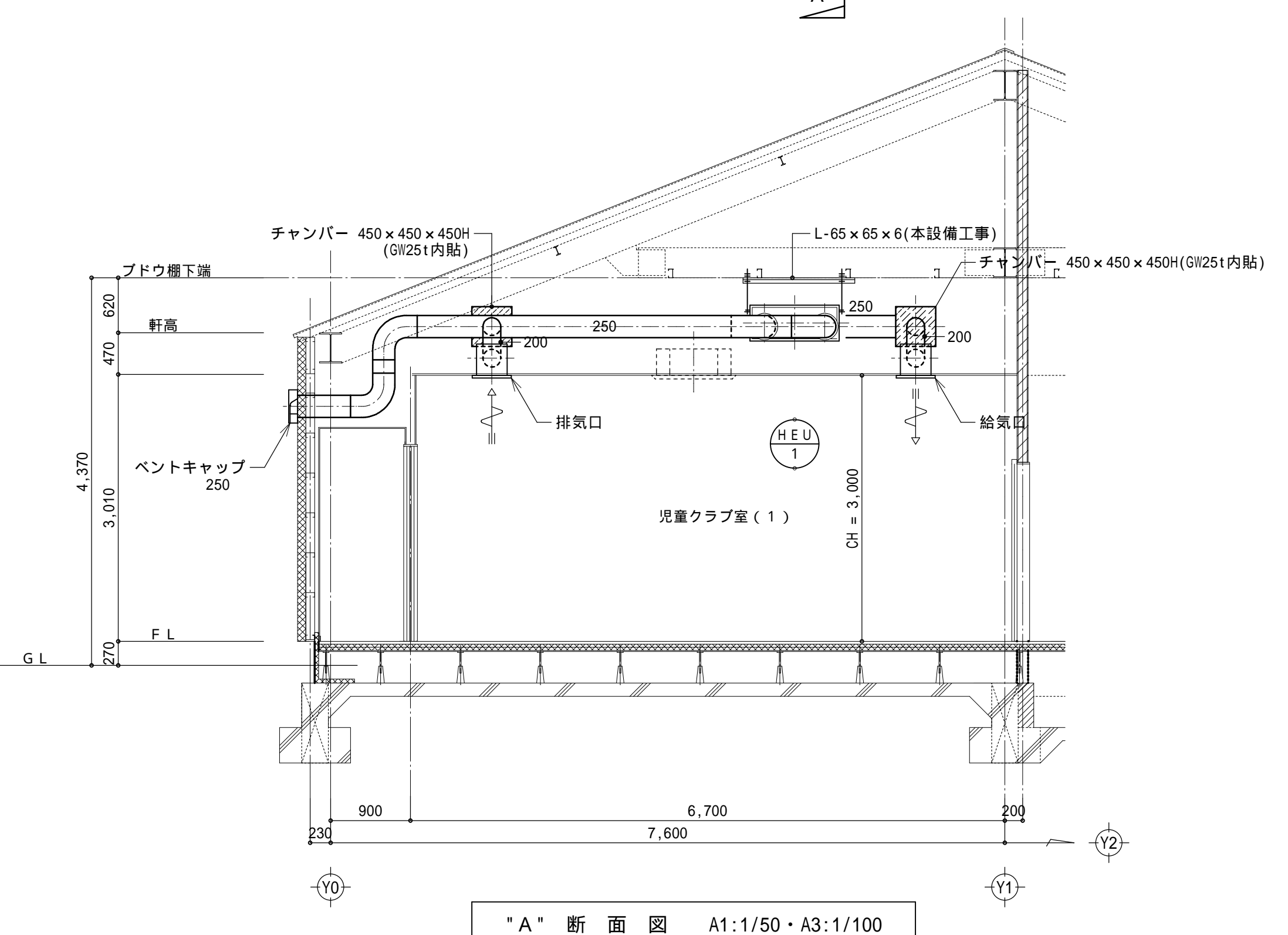
ベンドキャップ リスト

名称	径	参考型番	個数
SUS製角形スリムタイプ	100	KS-8820SHE (キョーワナスタ)	14
SUS製角形スリムタイプ	150	KS-8620SHE (キョーワナスタ)	3
SUS製丸形防風板付(ワイド水切付)	250	AT-250TUWSJ (メルコエアテック)	12
軒天チャンパー付ベンドキャップ	150	FAV-AT-150SNCB (メルコエアテック)	2
	175	VC-AT-175NBWSL (メルコエアテック)	

- ① 吹出口 (給気口)
- | | | |
|-----|-----------------------------|----|
| 室名 | 児童クラブ室 (1) - (6) | |
| 器具名 | 天井埋込形給排気グリル 200 | 12 |
| 風量 | 400 (175) m ³ /h | |
| 備考 | PZ-N20FGZ P2相当品 | |
- ② 吸込口 (排気口)
- | | | |
|-----|-----------------------------|----|
| 室名 | 児童クラブ室 (1) - (6) | |
| 器具名 | 天井埋込形給排気グリル 200 | 12 |
| 風量 | 400 (175) m ³ /h | |
| 備考 | PZ-N20FGZ P2相当品 | |
- ③ 吹出口 (給気口)
- | | | |
|-----|---------------------------|---|
| 室名 | 多目的室 | |
| 器具名 | ライン形給排気グリル 100 | 1 |
| 風量 | 40 (20) m ³ /h | |
| 備考 | P-13LG相当品 | |
- ④ 吸込口 (排気口)
- | | | |
|-----|---------------------------|---|
| 室名 | 多目的室 | |
| 器具名 | ライン形給排気グリル 100 | 1 |
| 風量 | 40 (20) m ³ /h | |
| 備考 | P-13LG相当品 | |
- ⑤ 吹出口 (給気口)
- | | | |
|-----|---------------------------|---|
| 室名 | 静養室 | |
| 器具名 | ライン形給排気グリル 100 | 1 |
| 風量 | 18 (13) m ³ /h | |
| 備考 | P-13LG相当品 | |
- ⑥ 吸込口 (排気口)
- | | | |
|-----|---------------------------|---|
| 室名 | 静養室 | |
| 器具名 | ライン形給排気グリル 100 | 1 |
| 風量 | 18 (13) m ³ /h | |
| 備考 | P-13LG相当品 | |

凡例

シンボル	名称	摘要	備考	シンボル	名称	摘要	備考
— R —	冷媒管			∩	逆止弁		
— D —	空調ドレン管			⊙	量水器		
— I —	給水管			⊗	埋設弁		
— J —	給湯管			⊕	給水栓		
— K —	屋内汚水管			⊖	混合栓		
— L —	屋内排水管			⊗	洗浄弁	小便器FV	
— M —	通気管			⊕	床上掃除口	COA	VP管用
— N —	屋外汚水管			⊖	排水通気金物	VC-S2 (アルミ)	
— O —	屋外排水管			⊕	塩ビ製小口径樹		
— P —	屋外雨水管			⊗	ため樹	コンクリート製	雨水樹
⊕	水抜栓	地下式 電動		□	地中埋設標	コンクリート製	
⊖	不凍給水栓			○	地中埋設標	鉄製	
⊕	仕切弁	給水: 管端防食コア	JIS 10K				



"A" 断面図 A1:1/50・A3:1/100

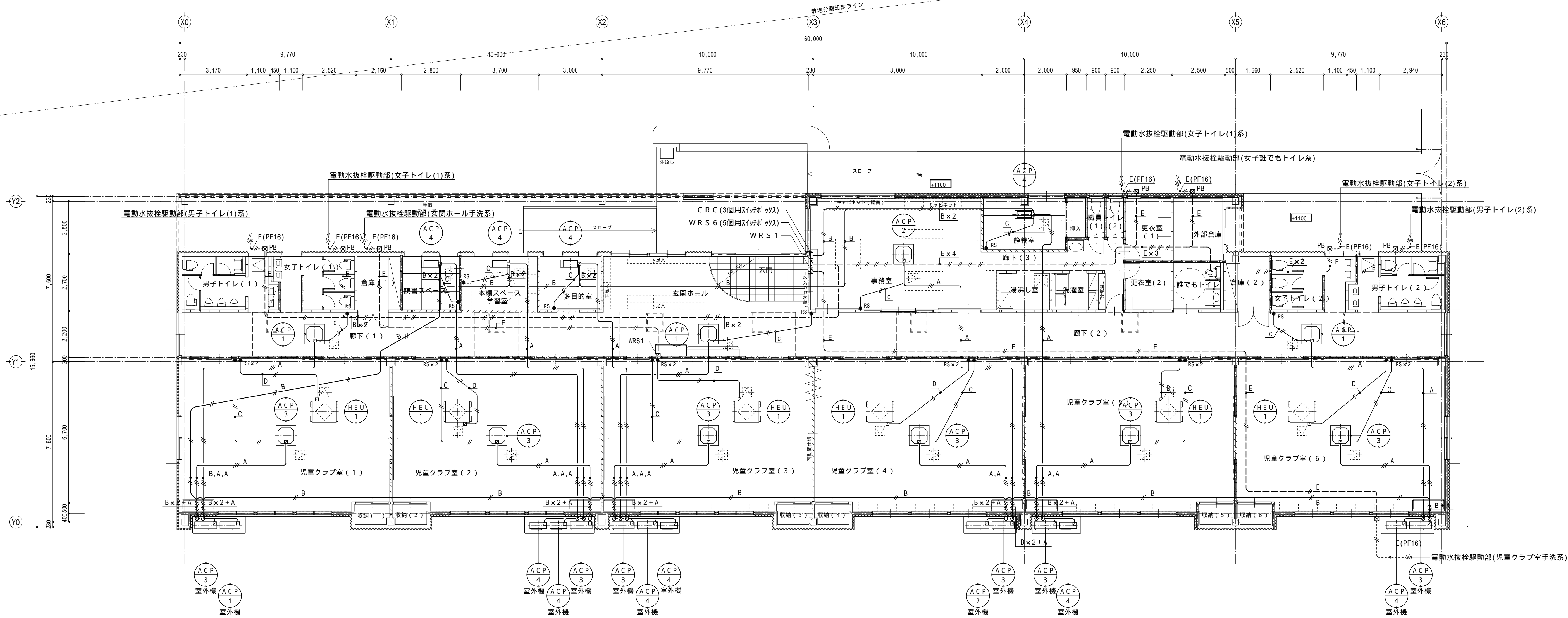
特記
 防火上主要な間仕切
 石膏ボードt=15(両面)+ビニールクロス

鈴木建築設計事務所
 代表となる設計者 一級建築士 第374569号 鈴木 哲
 その他の設計者 一級建築士 第385533号 鈴木 恵子

代表となる設計者印
 その他の設計者印

工事名
 令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事
 図面名称
 換気設備 1階平面図

図尺
 A1:1/100 A3:1/200
 年月日
 2024/02/29
 番号
 M-005



自動制御設備 1階平面図 A1:1/100・A3:1/200

- 注記事項
1. エアコン 室内～室外機渡り配線は、冷媒配管と共巻とする。
 2. 各リモコンは、スイッチボックスを設け壁埋込とする。(埋設管はPF管立下げ)
 3. 特記外スイッチボックスは、2個用とする。
 4. 各リモコンスイッチの位置(特に高さ)は、現場打合せ・確認の上施工の事。
 5. エアコン集中管理コントローラーへの電源供給(1×100V)は、電気工事とする。
 6. 水抜栓操作盤への電源供給(1×100V)は、電気工事とする。

———	隠蔽、天井内配線
----	隠蔽、床下配線
.....	埋設配線

凡例

シンボル	名称	摘要	備考	シンボル	名称	摘要	備考
—R—	冷媒管			∩	逆止弁		
—D—	空調ドレン管			∅	量水器		
—	給水管			⊗	埋設弁		
—I—	給湯管			⊗	給水栓		
—	屋内汚水管			⊗	混合栓		
—	屋内排水管			⊗	洗浄弁	小便器FV	
----	通気管			⊗	床上掃除口	COA	VP管
—	屋外汚水管			∅	排水通気金物	VC-S2(アルミ)	
—	屋外排水管			∅	塩ビ製小口径樹		
—	屋外雨水管			⊗	ため樹	コンクリート製	雨水樹
—	水抜栓	地下式 電動		□	地中埋設標	コンクリート製	
⊗	不凍給水栓			○	地中埋設標	鉄製	
⊗	仕切弁	給水：管端防食コア	JIS10K				

動作説明

エアコンのコントロール

エアコンのコントロール

A. 事務室に設置するCRC(集中管理コントローラー)で、下記のコントロールを行う。

1. 各室エアコンの ON/OFF制御
2. 各室エアコンの 運転モード制御(室温・風量・風向)
3. 手操作の 禁止/許可

B. 各室に設置するRS(ワイヤードリモコン)で、下記のコントロールを行う。

1. 上記A項の制御を各室にて個別制御

各児童クラブ室 全熱交換型換気扇のコントロール

A. 児童クラブ室に設置するRSで、下記のコントロールを行う。

1. 全熱交換機の ON/OFF制御
2. 24時間換気対応運転
3. 熱交換機/普通換気扇の自動・手動切替設定
4. 週刊スケジュールタイマー運転

電動水抜栓のコントロール

A. 事務室壁面及び玄関ホール手洗後部壁面に設置するWRS1・WRS6で、電動水抜栓の開閉を行う。

凡例

シンボル	符号	明	細
□	CRC	エアコン集中管理コントローラー	②③④
●	RS	エアコン及び全熱交換機 個別リモコンスイッチ	(ワイヤード)
⊗		電動水抜栓駆動部	
⊗	WRS1	電動水抜栓操作盤 駆動部1台用 NR-C1(竹村相当品)	
⊗	WRS6	電動水抜栓操作盤 駆動部6台用 NR-C6(竹村相当品)	
⊗	PB	プルボックス100×100×100(IP)SUS	
⊗		機器端子盤	
—	A	エアコン 室内～室外機渡り配線	EM-EEF 2.0-3C
—	B	エアコン 遠隔操作制御線	EM-CEE-S 1.25-2C
—	C	エアコン リモコン線	EM-CEE-S 1.25-2C
—	D	全熱交換機 リモコン線	EM-CEE-S 1.25-2C
—	E	水抜栓操作線	EM-CE 2.0-2C

特記
 防火上主要な間仕切
 石膏ボードt=15(両面)+ビニールクロス

鈴木建築設計事務所
 代表となる設計者 一級建築士 第374569号 鈴木 哲
 その他の設計者 一級建築士 第385533号 鈴木 恵子

代表となる設計者印
 その他の設計者印
 期星

工事名
 令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事
 図面名称
 自動制御設備 1階平面図

図尺
 A1:1/100 A3:1/200
 年月日
 2024/02/29
 番号
 M-006

衛生器具表

器具名	品番等		摘要	計	男子トイレ (1)	女子トイレ (1)	男子トイレ (2)	女子トイレ (2)	職員トイレ (1)	職員トイレ (2)	誰でもトイレ	玄関ホール	廊下 (3)	湯沸室	洗濯室	児童クラブ (1)	児童クラブ (2)	児童クラブ (3)	児童クラブ (4)	児童クラブ (5)	児童クラブ (6)	外部 外流し	備考
	TOTO	LIXIL																					
壁掛大便器 (パブリック用)	CS597BCS, SH596BAYR, TCF588, YH702	BC-P20SUM, DT-PA250UCH, CW-PB21-NE, CF-63HST	掃除口付床置床排水大便器, 密結タンク, 洗浄暖房便座(貯湯式・節水・節電形・撥音装置付), 便フタ有, 棚付二連紙巻器, その他付属品共	12	2	3	2	3	1	1													電源 1 × 100V × 約314W
壁掛大便器 (パブリック用)	CS597BCS, SH596BAYR, TCF5841AUP, YH702	BC-P20SUM, DT-PA250UCH, CW-PC12QD-NECK, CF-63HST	掃除口付床置床排水大便器, 密結タンク, 洗浄暖房便座(瞬間式・節水・節電形・エコリモコン・エコリモコン便器洗浄・温風乾燥付), 便フタ無, 棚付二連紙巻器, その他付属品共	1						1													電源 1 × 100V × 約1260W
壁掛小便器	UFH500, TEA62ADS	U-406RU, OKU-AT131SD	低リップ形, 自動FV(乾電池タイプ), その他付属品共	6	3		3																
壁掛洗面器	LS721C, TL155AFR	L-531ANC, LF-503	洗面器, 立水栓, 壁給水・壁排水, その他付属品共	8	2	2	2	2															
壁掛洗面器	L270D, TLE28SS1A	L-275AN, AM-300CV1	洗面器, 自動水栓, 壁給水・壁排水, その他付属品共	1						1													電源 1 × 100V
洗面化粧台		FTV1N-753	間口: 750, 2枚扉, 立水栓, 床給水・床排水, その他付属品共	1									1										
掃除用流し	SK22A, T23AE20C, TN114	S-202A, LF-7E-19-U, SF-202	バック付掃除用流し 横水栓, アンクル型止水栓, 床排水, その他付属品共	2	1		1																
洗濯流しユニット	LAA604SA, T130AUN13C		キャビネットタイプ 横水栓, 床排水, その他付属品共	1											1								
手すり	T114CP23R (コビネジョイタイ)		固定式 P型 付属品一式共	2						2													
手すり	T114CL10 (コビネジョイタイ)		固定式 L型 付属品一式共	1						1													
手すり	T114HK7R (コビネジョイタイ)		はねあげ式 付属品一式共	1						1													
背もたれ	EWC385CS	KFC-271T1U2	ソフトタイプ 付属品一式共	1						1													
洗濯機パン	PWP800CB2W, PJ2008NW	PF-8064AC, PT-52	800タイプ 排水トラップ付 付属品一式共	1																			
洗濯機用水栓	TW11R	LF-WJ50KQA	横水栓 緊急止水弁付	1											1								
万能ホーム水栓	T200SUN13C	LF-7R-13U	横水栓	1																		1	
子ども用手洗カウンター	フラップ ES デュオ [ABC商会] ABS-FKL01 [ABC商会]		サイズ: 1500 3人用 専用キャビネット付 オリジナル専用立水栓 (3個) その他付属品一式共	7							1					1	1	1	1	1	1		
ステンレス流し台 ガーデンパン			据付共建築工事。但し、配管接続は本設備工事。 据付共建築工事。但し、配管接続は本設備工事。	1 1										1								1	

注記事項 1. 衛生器具・陶器・手すり等のカラーは、監督員の指示に従う事。

衛生器具設備 機器表

符号	名称	機器仕様	設置場所	台数	備考 (参考型式等)
WHE1	電気温水器	床置設置型(飲用・洗い物用) ウィクリータイマー付 貯湯量: 25L 電源: 1 × 200V × 2.0kW 付属品: 止水栓, 排水ホッパー, 耐震用脚, ステンレス製接続フレキ管13 (給水・給湯) 台付シングルレバー混合栓(飲料熱湯用) その他標準付属品一式付	湯沸し室	1	REKB25A22, T336DR (TOTO) EHPN-KB25ECV3, SF-WCH350 (LIXIL) EDS25C(R/L)X220D0, MZ-3N3P (イトミック)

樹リスト

番号	種別	サイズ	地盤高 (設計GLより)	樹の深さ (管底)	蓋の種類
①	90Lインバート樹	100-150	±0	500 H	150 塩ビ製蓋
②	S T インバート樹	100-150	±0	600 H	150 塩ビ製蓋
③	90Yインバート樹	100-150	±0	700 H	150 塩ビ製蓋
④	90Yインバート樹	100-150	±0	750 H	150 塩ビ製蓋
⑤	S T インバート樹	100-200	±0	850 H	200 塩ビ製蓋
⑥	90Yインバート樹	100-200	±0	950 H	200 塩ビ製蓋
⑦	90Yインバート樹	100-200	±0	1,000 H	200 塩ビ製蓋
⑧	S T インバート樹	100-200	±0	1,100 H	200 塩ビ製蓋
⑨	90Yインバート樹	100-200	±0	1,200 H	200 塩ビ製蓋
⑩	90Lインバート樹	100-200	±0	1,250 H	200 塩ビ製蓋
⑪	D R インバート樹	100-300	±0	1,310~ 1,800 H	300 塩ビ製蓋
⑫	90Lインバート樹	100-150	±0	550 H	150 塩ビ製蓋
⑬	45Lインバート樹	100-150	±0	565 H	150 塩ビ製蓋
⑭	45Yインバート樹	100-150	±0	580 H	150 塩ビ製蓋
⑮	90Yインバート樹	100-150	±0	610 H	150 塩ビ製蓋
⑯	S T インバート樹	100-150	±0	735 H	150 塩ビ製蓋
⑰	U T インバート樹	100×75-200	±0	860 H	75 + 200 塩ビ製蓋
⑱	S T インバート樹	100-200	±0	1,060 H	200 塩ビ製蓋
⑲	U T インバート樹	100×75-200	±0	1,260 H	75 + 200 塩ビ製蓋
⑳	D R インバート樹	100-200	±0	1,200 H	200 塩ビ製蓋
㉑	45Yインバート樹	100-300	±0	1,300 H	300 塩ビ製蓋
㉒	90Yインバート樹	100-300	±0	1,375 H	300 塩ビ製蓋
㉓	D R インバート樹	100-300	±0	1,380 H	300 塩ビ製蓋
㉔	45Yインバート樹	100-300	±0	1,400 H	300 塩ビ製蓋
㉕	D R インバート樹	100-300	±0	1,455 H	300 塩ビ製蓋
㉖	45Yインバート樹	125-300	±0	1,475 H	300 塩ビ製蓋
㉗	90Yインバート樹	125-300	±0	1,525 H	300 塩ビ製蓋
㉘	D R インバート樹	125-300	±0	1,530 H	300 塩ビ製蓋
㉙	45Yインバート樹	125-300	±0	1,550 H	300 塩ビ製蓋
㉚	90Yインバート樹	125-300	-50	1,540 H	鋳鉄製防護蓋 (T8A)
㉛	90Lインバート樹	125-300	-50	1,635 H	鋳鉄製防護蓋 (T8A)
㉜	S T インバート樹	125-300	±0	1,810 H	300 塩ビ製蓋
㉝	90Yインバート樹	125-300	±0	1,935 H	300 塩ビ製蓋
㉞	フリーインバート樹(台付)	150-200	-1,600	900 H	鋳鉄製防護蓋 (市販入)
◇1	塩ビ製小口径雨水樹	100-200	±0	300 H	200 塩ビ製蓋
◇2	塩ビ製小口径雨水樹	100-200	±0	400 H	200 塩ビ製蓋
◇3	塩ビ製小口径雨水樹	100-200	±0	500 H	200 塩ビ製蓋
◇4	塩ビ製小口径雨水樹	125-200	±0	600 H	200 塩ビ製蓋
◇5	塩ビ製小口径雨水樹	125-200	±0	665 H	200 塩ビ製蓋
◇6	塩ビ製小口径雨水樹	150-200	±0	730 H	200 塩ビ製蓋
◇7	塩ビ製小口径雨水樹	150-200	±0	795 H	200 塩ビ製蓋
◇8	塩ビ製小口径ため樹	50×75-200	±0	300 H	200 塩ビ製蓋
◇9	塩ビ製小口径雨水樹	100-200	±0	300 H	200 塩ビ製蓋
◇10	塩ビ製小口径雨水樹	100-200	±0	400 H	200 塩ビ製蓋
◇11	塩ビ製小口径雨水樹	125-200	±0	500 H	200 塩ビ製蓋
◇12	塩ビ製小口径雨水樹	125-200	+240	805 H	200 塩ビ製蓋
◇13	塩ビ製小口径雨水樹	125-200	±0	630 H	200 塩ビ製蓋
◇14	塩ビ製小口径雨水樹	150-200	-25	670 H	200 塩ビ製蓋
◇15	塩ビ製小口径雨水樹	150-200	-50	720 H	鋳鉄製防護蓋 (T8A)
◇16	塩ビ製小口径雨水樹	150-200	-50	750 H	鋳鉄製防護蓋 (T8A)
◇17	塩ビ製小口径雨水樹	150-200	±0	850 H	200 塩ビ製蓋
◇18	コンクリート製ため樹	600×600	±0	900 H	MHA 鋳鉄蓋
◇19	コンクリート製ため樹	450×450	-1,600	600 H	MHA 鋳鉄蓋

特記事項
1. 樹の深さは、施工時に地盤の高低差を再打合せの上施工する事。
2. UTK・UTインバート樹のトラップ部蓋は、二重トラップ防止用通気口付蓋とする。

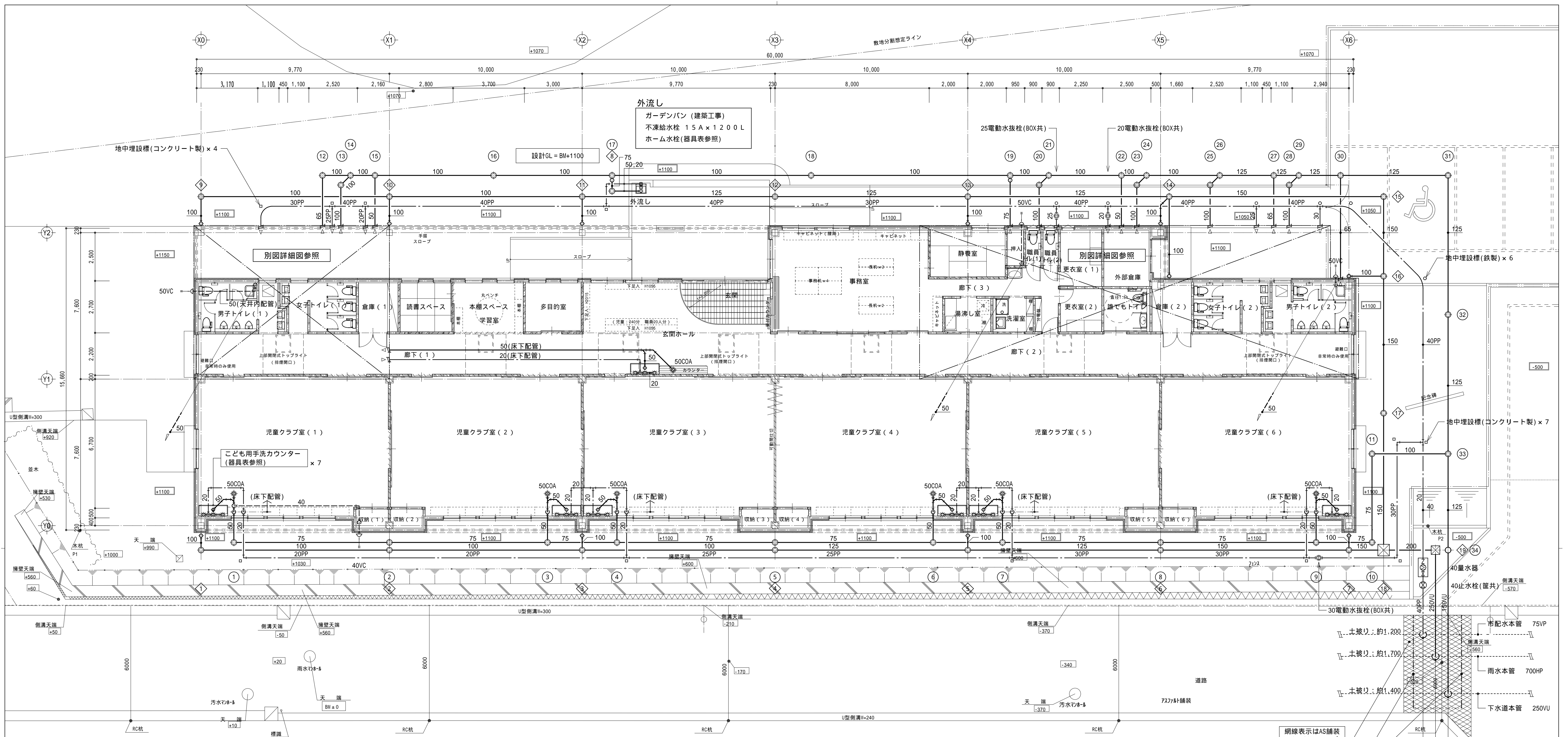
特記

鈴木建築設計事務所
一級建築士事務所登録
(宮城県知事) 第24310185号
代表となる設計者
一級建築士 第374569号 鈴木 哲
その他の設計者
一級建築士 第385533号 鈴木 恵子

代表となる設計者印
その他の設計者印
期星

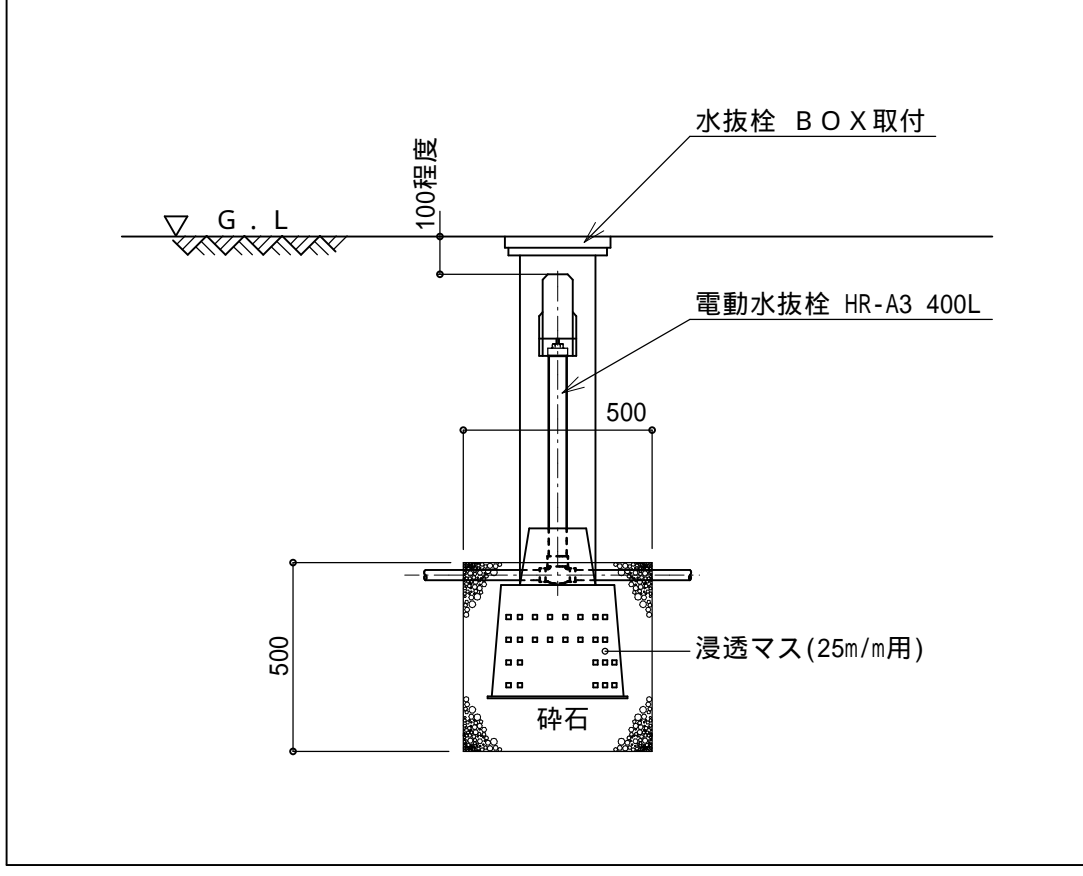
工事名
令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事
図面名称
給排水衛生設備 器具表・機器表・樹表

縮尺
A1: - A3: -
年月日
2024/02/29
番号
M-007



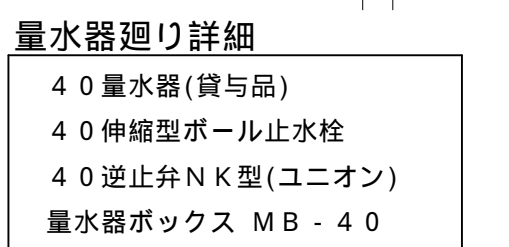
給排水衛生設備 1階平面図 A1:1/100・A3:1/200

電動水抜栓施工要領図 A1:1/20・A3:1/40



凡例

シンボル	名称	摘要	備考	シンボル	名称	摘要	備考	シンボル	名称	摘要	備考
—R—	冷媒管			⊕	不凍給水栓			⊗	ため柵	コンクリート製	雨水柵
—D—	空調ドレン管			⊕ _{GV}	仕切弁	給水: 管端防食コア	JIS 10K	□	地中埋設標	コンクリート製	
—	給水管			∩	逆止弁			○	地中埋設標	鉄製	
—I—	給湯管			⊙	量水器						
—	屋内汚水管			—○—	埋設弁						
—	屋内排水管			⊙	給水栓						
—	通気管			⊙	混合栓						
—	屋外汚水管			⊙	洗浄弁	小便器FV					
—	屋外排水管			⊙	床上掃除口	COA	VP管用				
—	屋外雨水管			—○—	排水通気金物	VC-S2 (アルミ)					
—⊙—	水抜栓	地下式 電動		⊙	塩ビ製小口径柵						



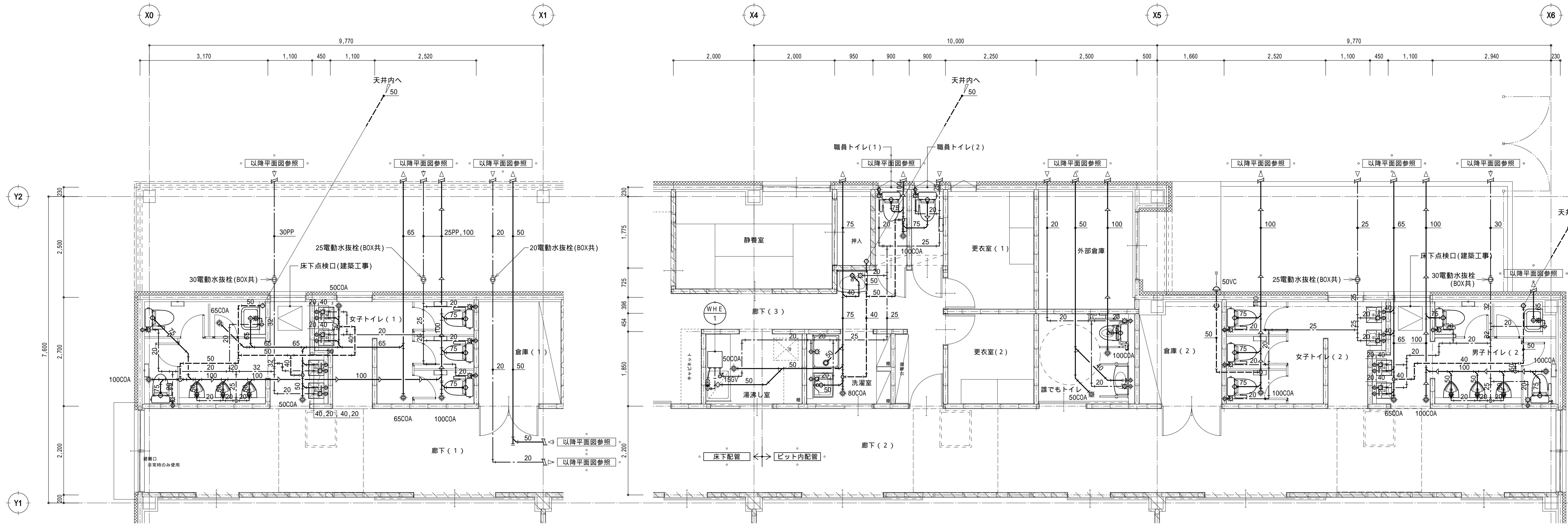
特記
 防火上主要な間仕切
 石膏ボードt=15(両面)+ビニールクロス

鈴木建築設計事務所
 代表となる設計者
 一級建築士 第374569号 鈴木 哲
 その他の設計者
 一級建築士 第385533号 鈴木 恵子

代表となる設計者印
 その他の設計者印
 期星

工事名
 令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事
 図面名称
 給排水衛生設備 1階平面図

図尺
 A1:1/100 A3:1/200
 年月日
 2024/02/05
 番号
 M-008



各トイレ・水廻り等平面詳細図 A1:1/50・A3:1/100

- 注記事項
1. 特記外(湯沸し室の一部)建物内配管は、全て床下ピット内配管とする。
 2. 床下ピットの詳細は、建築図(断面図)参照の事。
 3. 電動水抜栓配線図は、自動制御図面参照の事。

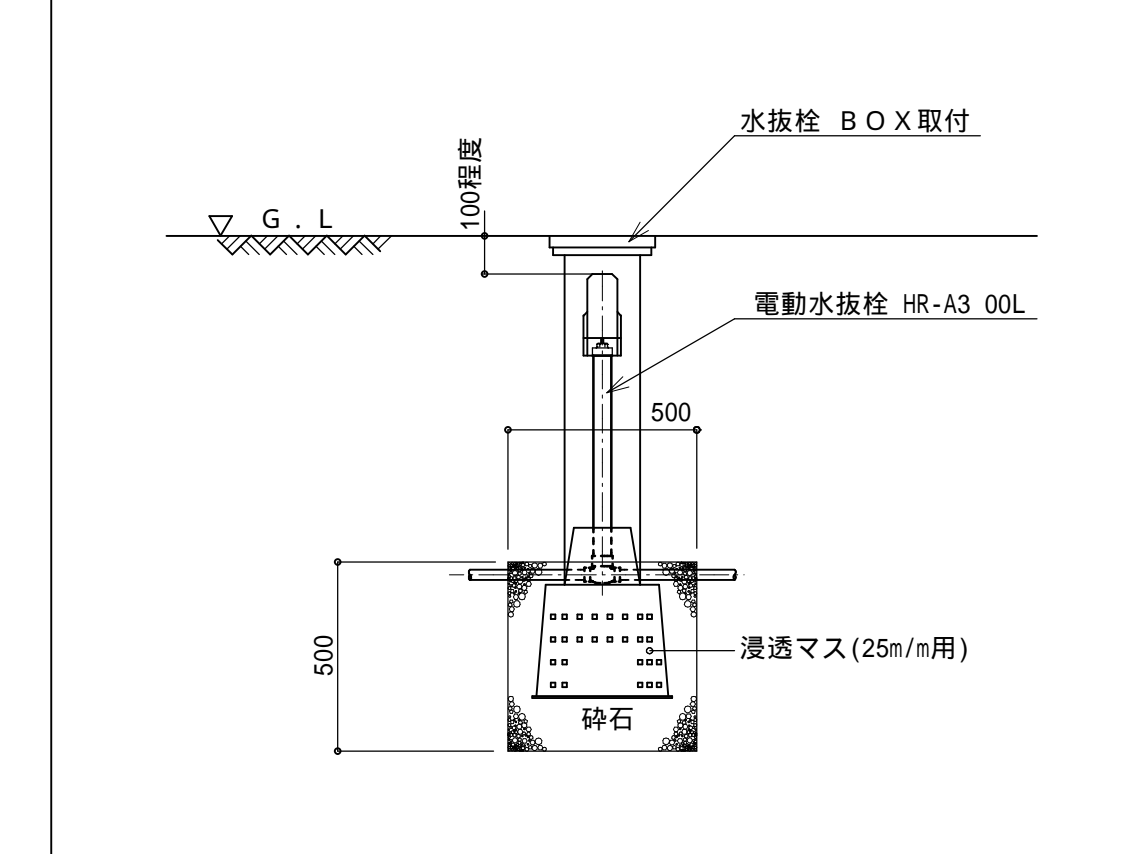
W H E - 1 廻り詳細

熱湯栓付シングルレバー混合栓(機器表参照)	1
給水管(一次側) GV 10K x 15A(管端防食コア入)	1
給水管(一次側) FJ(SUS) 13A x 300L	1
給水管(二次側) FJ(SUS) 13A x 750L	1
給湯管 FJ(SUS) 13A x 1,000L	1

凡 例

シンボル	名称	摘要	備考	シンボル	名称	摘要	備考
— R —	冷 媒 管			∩	逆 止 弁		
— D —	空 調 ド レ ン 管			⊙	量 水 器		
— — —	給 水 管			⊗	埋 設 弁		
— I —	給 湯 管			☼	給 水 栓		
→	屋 内 汚 水 管			⊕	混 合 栓		
— — —	屋 内 排 水 管			☼	洗 浄 弁	小便器 F V	
— — —	通 気 管			☼	床 上 掃 除 口	COA	V P 管 用
— — —	屋 外 汚 水 管			⊕	排 水 通 気 金 物	V C - S 2 (アルミ)	
— — —	屋 外 排 水 管			⊕	塩 ビ 製 小 口 径 樋		
— — —	屋 外 雨 水 管			⊕	た め 樋	コンクリート製	雨水樋
⊕	水 抜 栓	地下式 電動		□	地 中 埋 設 標	コンクリート製	
⊕	不 凍 給 水 栓			○	地 中 埋 設 標	鉄 製	
⊕	仕 切 弁	給水: 管端防食コア	J I S 1 0 K				

電動水抜栓施工要領図 A1:1/20・A3:1/40



特記
 〇: 防火上主要な間仕切
 石膏ボード t=15(両面)+ビニールクロス

鈴木建築設計事務所
 一級建築士事務所登録
 (宮城県知事) 第24310185号
 代表となる設計者 一級建築士 第374569号 鈴木 哲
 その他の設計者 一級建築士 第385533号 鈴木 恵子

図名
 令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事
 図面名称
 給排水衛生設備 平面詳細図
 縮尺
 A1:1/50 A3:1/100
 年月日
 2024/02/29
 番号
 M-009

電気設備工事特記仕様書

- 1. 工事概要
1. 工事名称 令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事
2. 工事場所 宮城県宮谷市明石台1丁目37番13、37番12の各一部
3. 建物概要

Table with 7 columns: 建物名称, 構造, 階数, 延床面積, 建築面積, 消防法施行令別表第一による用途区分, 備考

4. 工事種目 (・印のついたものを適用する。)

Table with 3 columns: 工事種目, 建物別及び屋外, 工事種別, 備考

5. 指定部分 (なし) (あり) (工期: 令和 年 月 日) (対象部分:)

特記仕様書

- 1. 一般事項 (1) 特記仕様書及び図面に記載されていない事項は、すべて国土交通大臣官庁官庁管理課部監修の「公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編、令和4年版)」及び国土交通大臣官庁官庁管理課部監修・環境課監修の「公共建築設備工事標準(電気設備編、令和4年版)」による。
(2) 機械設備工事及び建築工事等本工事に含む場合、機械設備工事及び建築工事等それぞれの工事特記仕様書を採用する。
2. 特記事項 (1) 項目は番号に、印の付いたものを適用する。
(2) 特記事項は、・印の付いたものを適用する。 ・印の付かない場合は、印の付いたものを適用する。
・印と印の付いた場合は、共に適用するものとする。

Main specification table with columns: 項目, 特記事項

Table with 2 columns: 項目, 特記事項 (Continuation of main table)

Table with 2 columns: 項目, 特記事項 (Continuation of main table)

Table with 2 columns: 項目, 特記事項 (Continuation of main table)

Table with 2 columns: 項目, 特記事項 (Continuation of main table)

Table with 2 columns: 項目, 特記事項 (Continuation of main table)

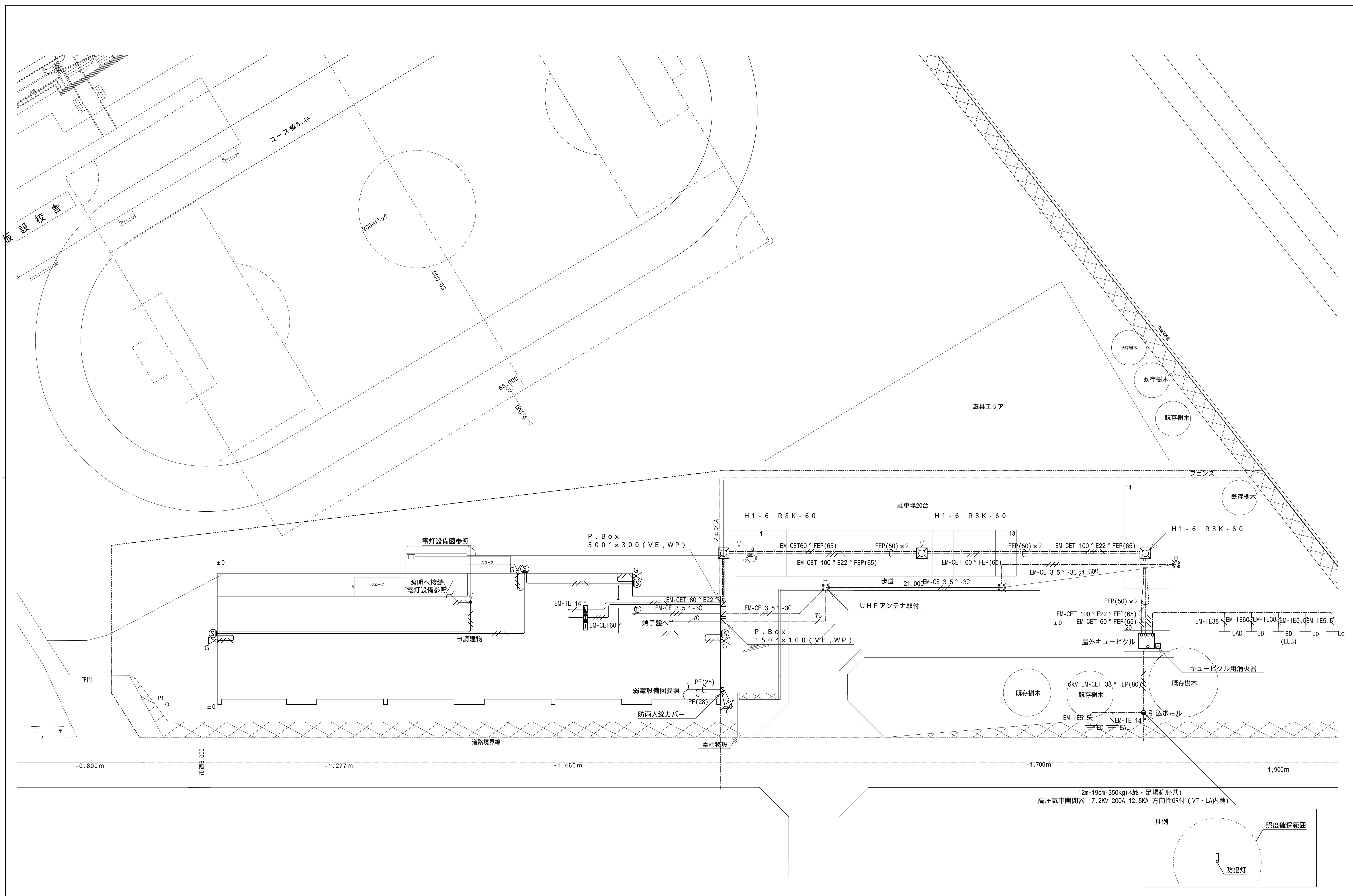
Table with 2 columns: 項目, 特記事項 (Continuation of main table)

Table with 2 columns: 項目, 特記事項 (Continuation of main table)

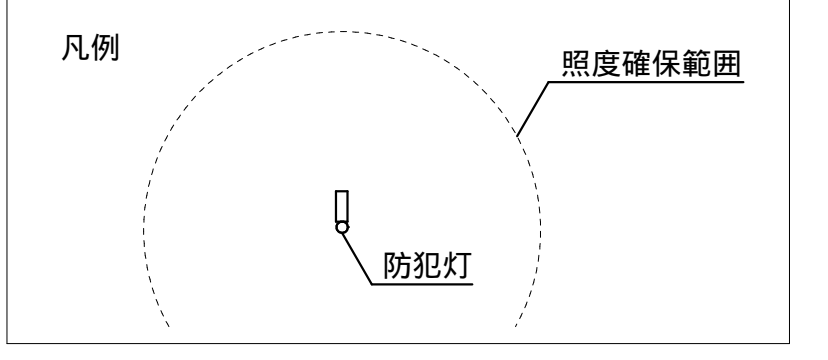
Table with 2 columns: 項目, 特記事項 (Continuation of main table)

Table with 2 columns: 項目, 特記事項 (Continuation of main table)

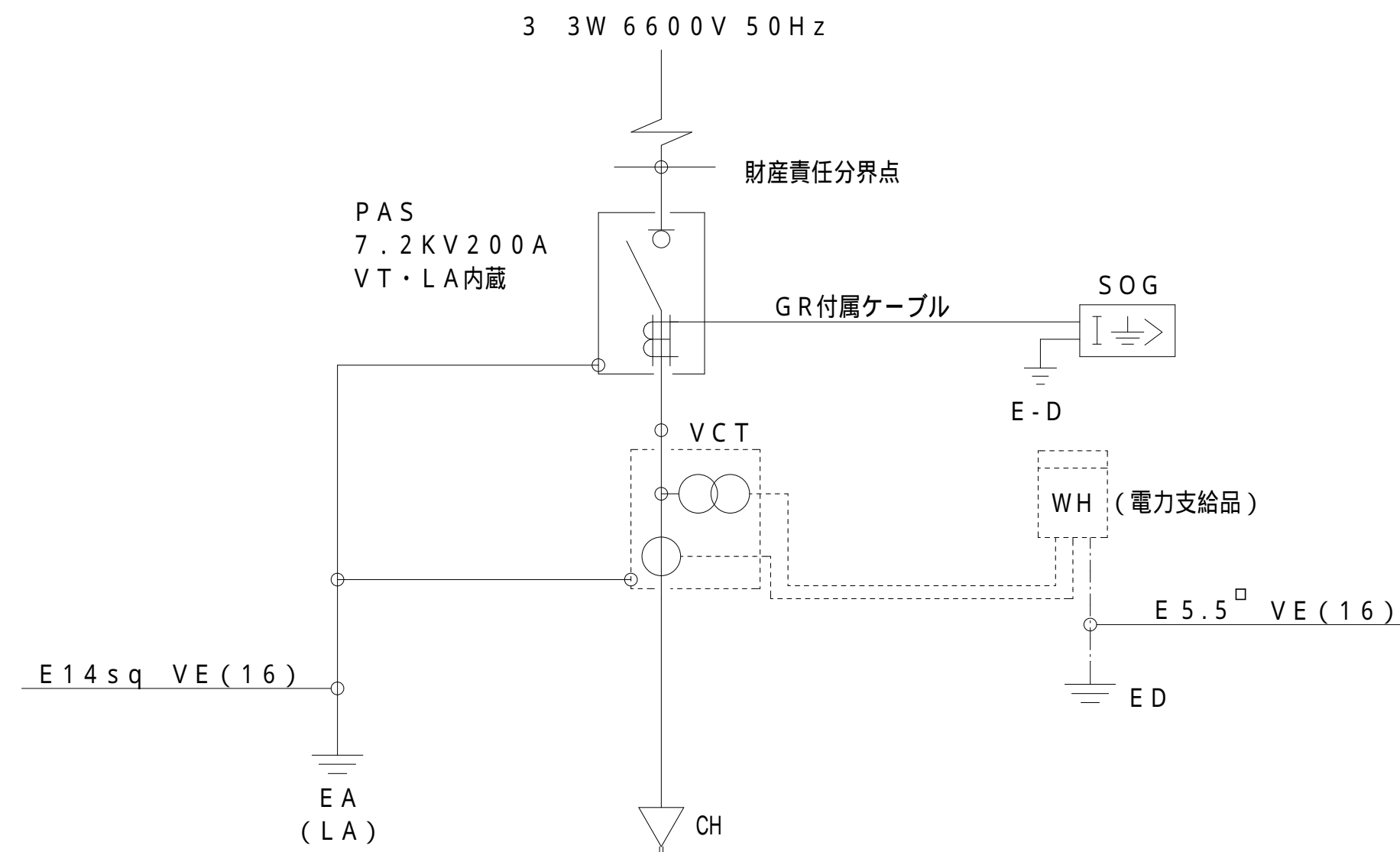
Table with 2 columns: 項目, 特記事項 (Continuation of main table)



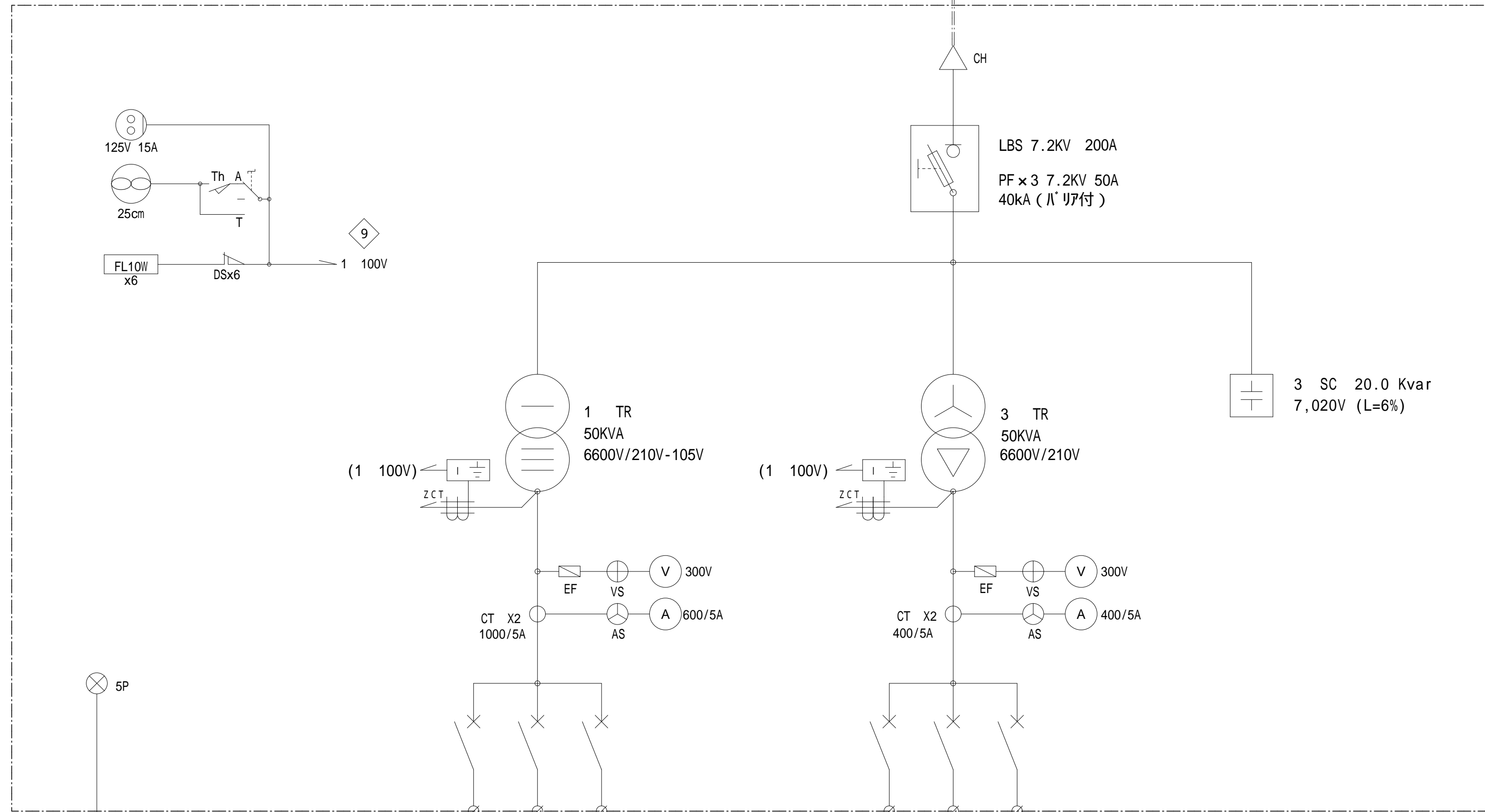
12m-19cm-350kg(柱・足場計共)
 高圧気中開閉器 7.2KV 200A 12.5KA 方向性GR付 (VT・LA内蔵)



特記	鈴木建築設計事務所	一級建築士事務所登録 (宮城県知事) 第24310185号	代表となる設計者印	その他の設計者印	原案	工事名	図名	縮尺
	代表となる設計者 一級建築士 第374569号 鈴木 哲	その他の設計者 一級建築士 第385533号 鈴木 恵子				令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事	外構図	A1: 1/200 A3: 1/400 年月日 2024/02/29 番号 E-002



1 変圧器		MCB=RC > 18KA (200V)			
回路番号	行き先	容量(VA)	遮断器容量	電線サイズ	備考
①	L - 1	43,366.2 VA	MCB 3P 225AF 225AT	CVT 100sq	
②	予備	VA	MCB 3P 100AF 100AT		
③	所内電源	200 VA	MCB 2P 20AF 20AT		
	合計容量	43,566.2 VA			
変圧器容量	合計容量x0.7	30,496.34 VA	よって50kVA		



3 変圧器		MCB=RC > 18KA (200V)			
回路番号	行き先	容量(KW)	遮断器容量	電線サイズ	備考
④	P - 1	45.65 kW	MCB 3P 225AF 200AT	CVT 60sq	
⑤	予備	- kW	MCB 3P 100AF 100AT		
⑥	予備		MCB 3P 100AF 100AT		
	負荷容量計	45.65 kW			
入力換算	負荷容量x1.2	54.78 (KVA)			
変圧器容量	入力換算x0.7	38.346 (KVA)	よって50kVA		

E _{AD}	38 ^{sq} x 1	接地埋設標共
E _B	60 ^{sq} x 1	接地埋設標共
E _D (ELB)	38 ^{sq} x 1	接地埋設標共
E _P	5.5 ^{sq} x 1	
E _C	5.5 ^{sq} x 1	

高圧単線結線図 S=NOT

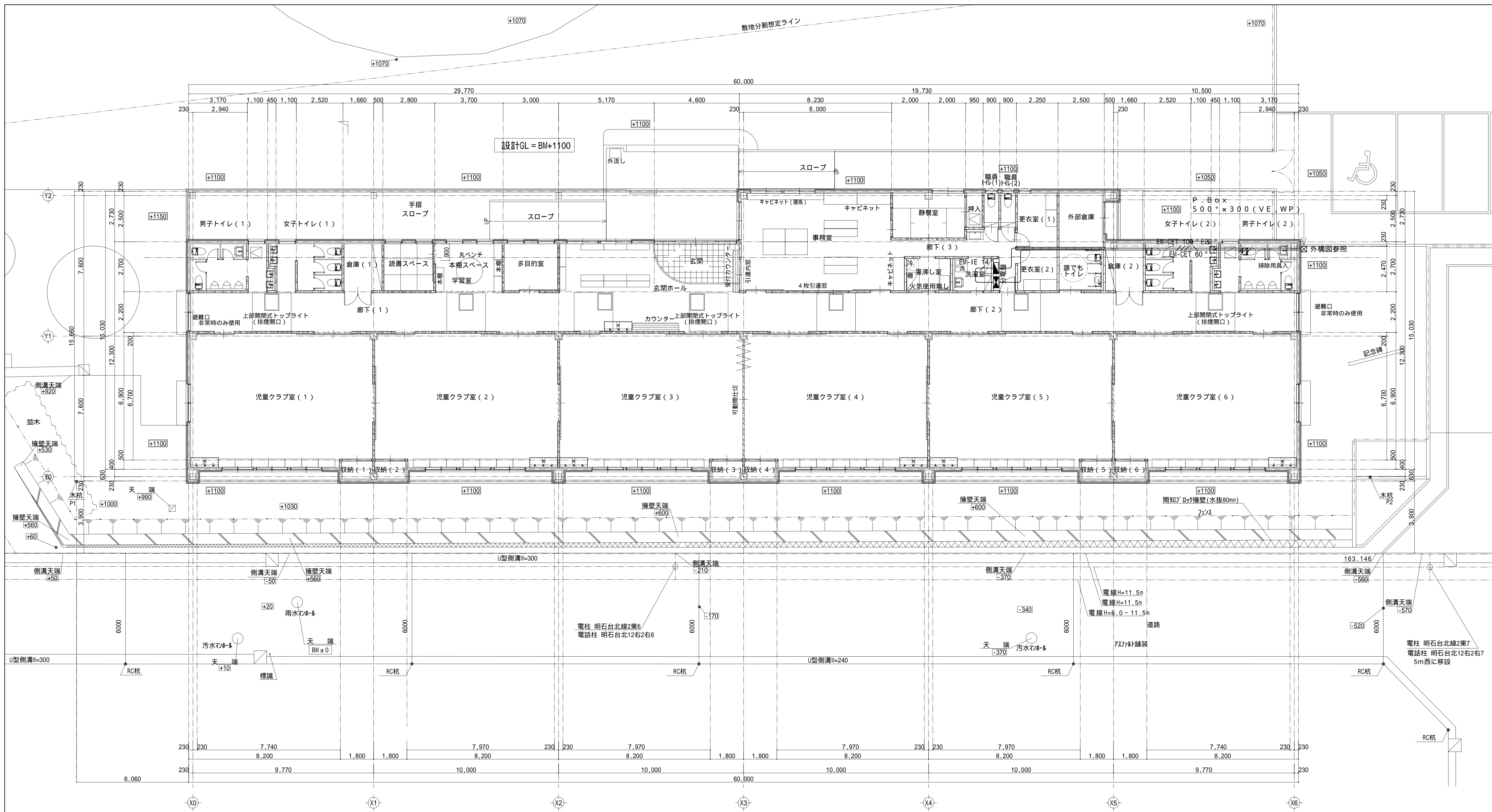
特記

鈴木建築設計事務所
 一級建築士事務所登録
 (宮城県知事) 第24310185号
 代表となる設計者
 一級建築士 第374569号 鈴木 哲
 その他の設計者
 一級建築士 第385533号 鈴木 恵子

代表となる設計者印
 その他の設計者印
 原案

工事名
 令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事
 図面名称
 高圧単線結線図

縮尺
 A1 : N・S A3 : N・S
 年月日
 2024/02/29
 番号
 E-003



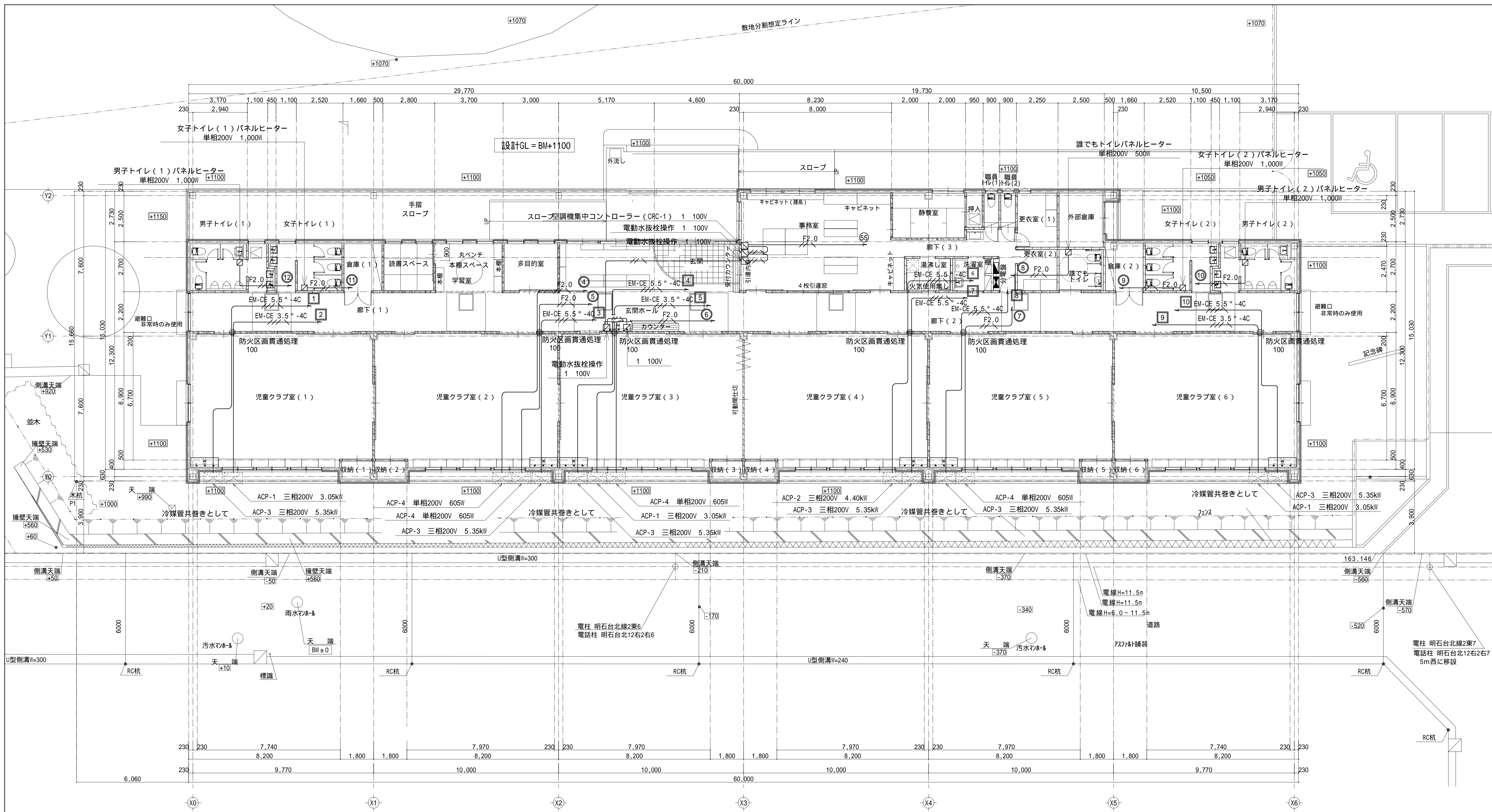
1階平面図 S=1/100

階	面積 (㎡)	延床面積 (㎡)	建築面積 (㎡)
1階	798.66 (241.59)	798.66 (241.59)	882.92 (267.08)

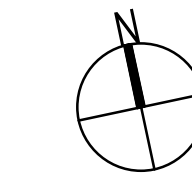
特記なき場合、天井高さはCH=2,400とする。

特記
 防火上主要な間仕切
 石膏ボード t=15(両面)+ビニールクロス

鈴木建築設計事務所 代表となる設計者 一級建築士 第374569号 鈴木 哲	一級建築士事務所登録 (宮城県知事) 第24310185号 その他の設計者 一級建築士 第385533号 鈴木 恵子	代表となる設計者印 印	その他の設計者印 印	原案 印	工事名 令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事	縮尺 A1: 1/100 A3: 1/200
		図面名称 幹線設備図	年月日 2024/02/29	番号 E-005	備考 sar-603-16	



1階平面図 S=1/100



階	面積 (㎡)
1階	798.66 (241.59)
延床面積	798.66 (241.59)
建築面積	882.92 (267.08)

特記なき場合、天井高さはCH=2,400とする。

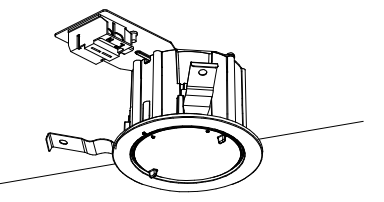
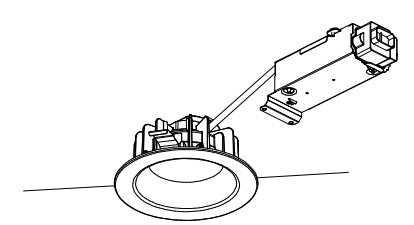
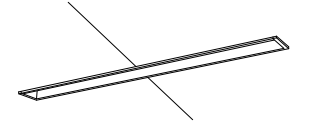
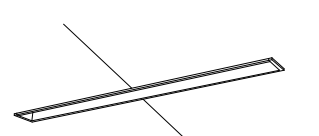
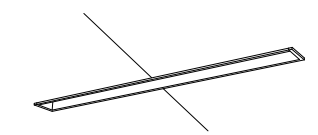
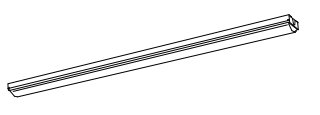
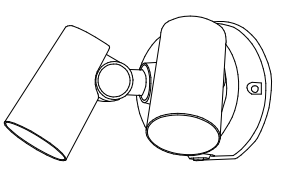
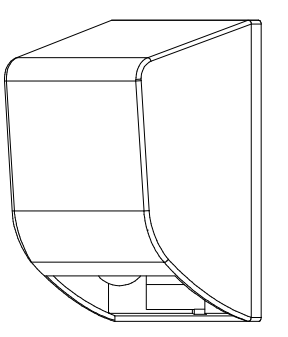
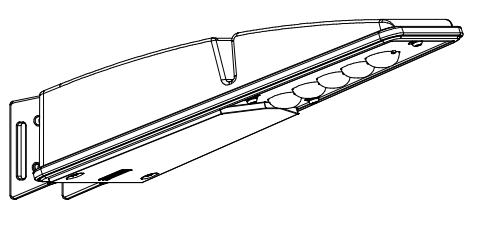
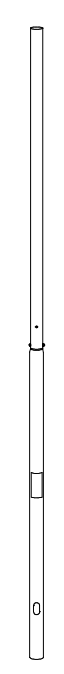
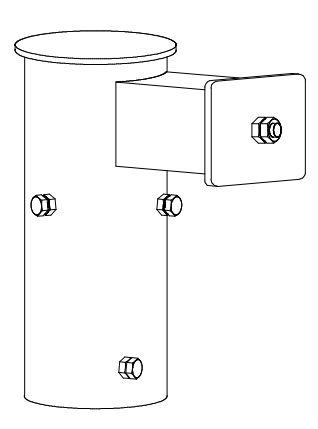
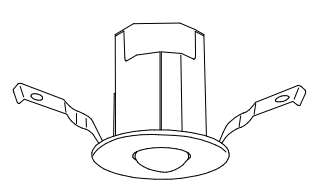
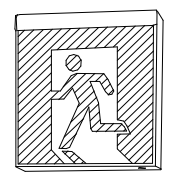
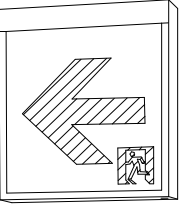
特記
 防火上主要な間仕切
 石膏ボードt=15(両面)+ビニールクロス

鈴木建築設計事務所
 代表となる設計者
 一級建築士 第374569号 鈴木 哲
 その他の設計者
 一級建築士 第385533号 鈴木 恵子

代表となる設計者印
 その他の設計者印
 印

工事名
 令和6年度 東陽小学校 児童クラブ新築工事
 図面名称
 空調電源・パネルヒーター電源・電動水抜栓電源設備図

縮尺
 A1: 1/100 A3: 1/200
 年月日
 2024/02/29
 番号
 E-006

A	LED軒下用ダウンライト 80形電球1灯器具相当	B	LEDダウンライト 200形電球1灯器具相当	C	iDシリーズ埋込型40形 下面開放型 W100	D	iDシリーズ埋込型40形 下面開放型 W100	E	iDシリーズ埋込型40形 下面開放型 W100																									
	パナソニック XED3100NCE1 (同等品)		パナソニック LGD6200NLE1 (同等品)		パナソニック 埋込X LX430MENTRC9 (同等品)		パナソニック 埋込X LX430MENTLE9 (同等品)		パナソニック 埋込X LX450MENTLE9 (同等品)																									
 <p>LEDフラットランプ 70 クラス700 1灯(口金GX53-1) 昼白色(5000K)、Ra83 器具光束500lm、消費電力6.3W、電圧100V 拡散タイプ、防湿型・防雨型、高気密SB形 枠：アルミ(ホワイトつや消し) パネル：(透明) 埋込穴 100</p>		 <p>昼白色(5000K)、Ra83 器具光束1504lm、消費電力15.3W、電圧100V 拡散タイプ、高気密SB形 枠：アルミダイキャスト(ホワイトつや消し) 埋込穴 125</p>		 <p>赤外線調光(ウイズリモ)、一般タイプ、3200lmタイプ 消費電力20.7W、定格出力型、電圧100~242V 約10~100%連続調光型 本体：銅板(高反射白色粉体塗装) ライトバー(カバー)：ポリカーボネート(乳白) 光源寿命40000時間(光束維持率85%) 昼白色(5000K)、Ra83、電源装置はライトバー側に内蔵</p>		 <p>一般タイプ、3200lmタイプ 消費電力20.6W、定格出力型、電圧100~242V 本体：銅板(高反射白色粉体塗装) ライトバー(カバー)：ポリカーボネート(乳白) 光源寿命40000時間(光束維持率85%) 昼白色(5000K)、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵</p>		 <p>一般タイプ、5200lmタイプ 消費電力31.9W、定格出力型、電圧100~242V 本体：銅板(高反射白色粉体塗装) ライトバー(カバー)：ポリカーボネート(乳白) 光源寿命40000時間(光束維持率85%) 昼白色(5000K)、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵</p>																										
F	iDシリーズ直付型40形 iスタイル	G	LEDスポットライト 60形電球2灯器具相当	S	センサスイッチ																													
	パナソニック 直付X LX460NENPLE9 (同等品)		パナソニック LGWC40488LE1 (同等品)		AE40220E (同等品)																													
 <p>一般タイプ、6900lmタイプ 消費電力43.1W、定格出力型、電圧100~242V 本体：銅板(白色粉体塗装) ライトバー(カバー)：ポリカーボネート(乳白) 光源寿命40000時間(光束維持率85%) 昼白色(5000K)、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵</p>		 <p>昼白色(5000K)、Ra83 器具光束880lm、消費電力12.6W、電圧100V 拡散タイプ、防雨型、Napion・明るさセンサ付 アルミダイキャスト(オフブラック) パネル：アクリル(透明) 可動範囲上下90度、回転方向180度 点灯照度調整機能付</p>		 <p>人感センサ付 本体：プラスチック・シルバー色 器具高-120mm 出幅-76mm 器具幅-80mm 重-0.3kg 防雨型</p>																														
H	防犯灯		ポール		アダプター1灯用		取付金具																											
	AU43655L (同等品)		WE44112E (同等品)		XE50864E (同等品)		AEE690078 (同等品)																											
 <p>LED FL20W相当 本体：アルミダイキャスト・シルバー色塗装 カバー：ポリカーボネート・透明消し 消費電力：8W 定格光束：855lm 色温度：5000K 器具高-96mm 出幅-244mm 器具幅-113mm 重-0.6kg 非調光 防雨型</p>		 <p>ポール：鋼錆止め塗装 埋込深-700mm 防雨型</p>		 <p>本体：鋼錆止め塗装 器具高-280mm 重-3.7kg</p>		姿図なし																												
非a	LED非常灯電源別置形	Y1	LED C級 避難口誘導灯片面型 (同等品)	Y2	LED B級・B L形 通路誘導灯両面型	誘導灯吊具																												
	パナソニック NNFB84665 (同等品)		パナソニック FA10312CLE1+FK10300		パナソニック FA20322CLE1+FK20316+FK20317 (同等品)	パナソニック FP01525C (同等品)																												
 <p>60、低・中天并用(~6m) LED内蔵、非常時：非常用LED点灯/常時消灯 電圧：AC/DC100V 非常灯評定番号：LCLE-001 レンズ：ガラス 枠：アルミダイキャスト(ホワイトつや消し仕上げ)、本体：銅板</p>		 <p>LED誘導灯コンパクトスクエア C級 片面型 壁・天井直付型 一般型(20分間) ニッケル水素蓄電池 リモコン自己点検機能付 型式認定番号：1AS111-3618</p>		 <p>LED誘導灯コンパクトスクエア B級・B L形 両面型 壁・天井直付型 一般型(20分間) ニッケル水素蓄電池 リモコン自己点検機能付 型式認定番号：1AM221-3620</p>		<p>全長250mmタイプ、丸タイプ (ホワイト)、パイプ・銅管 16 配線用コード付</p>																												
						<p>非a</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="3">保守率：0.93 K0158656</td> </tr> <tr> <td>器具取付高さ</td> <td></td> <td>2.7m</td> <td>3.0m</td> <td>3.5m</td> </tr> <tr> <td>単体配置</td> <td>A1</td> <td>5.2</td> <td>5.2</td> <td>5.2</td> </tr> <tr> <td>直線配置</td> <td>A2</td> <td>13.5</td> <td>13.9</td> <td>14.3</td> </tr> <tr> <td>四角配置</td> <td>A4</td> <td>11.7</td> <td>12.3</td> <td>13.0</td> </tr> </table>						保守率：0.93 K0158656			器具取付高さ		2.7m	3.0m	3.5m	単体配置	A1	5.2	5.2	5.2	直線配置	A2	13.5	13.9	14.3	四角配置	A4	11.7	12.3	13.0
		保守率：0.93 K0158656																																
器具取付高さ		2.7m	3.0m	3.5m																														
単体配置	A1	5.2	5.2	5.2																														
直線配置	A2	13.5	13.9	14.3																														
四角配置	A4	11.7	12.3	13.0																														

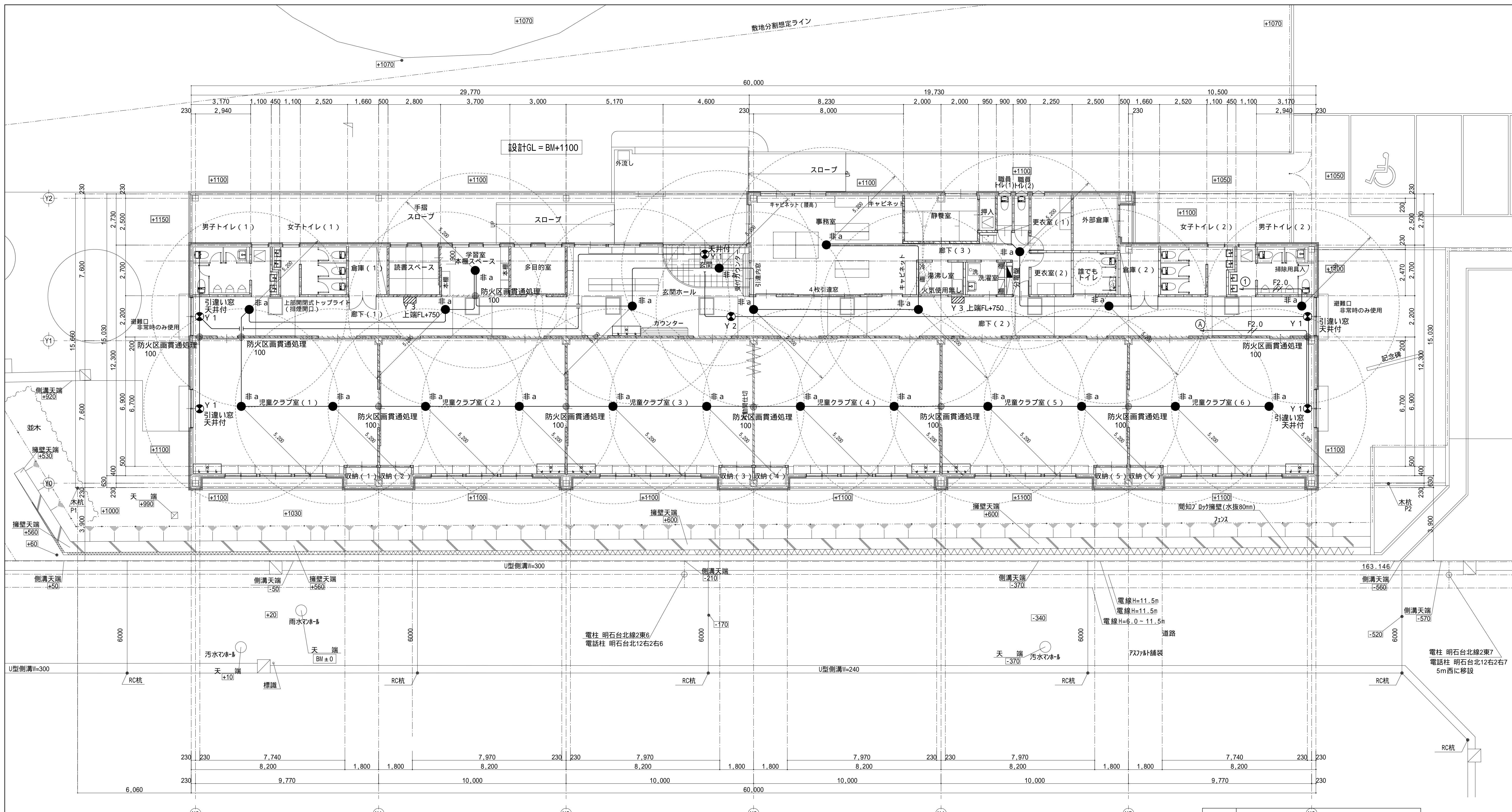
特記

鈴木建築設計事務所
代表となる設計者 一級建築士 第374569号 鈴木 哲
その他の設計者 一級建築士 第385533号 鈴木 恵子

代表となる設計者印 図章
その他の設計者印 図章
照度

工事名 令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事
図面名称 照明器具姿図

図尺 A1:N+S A3:N+S
年月日 2024/02/29
番号 E-007



1階平面図 S=1/100

階	面積 (㎡)	坪
1階	798.66	(241.59)
延床面積	798.66	(241.59)
建築面積	882.92	(267.08)

特記なき場合、天井高さはCH=2,400とする。

Y 3 H P - 0 5 2 号 (X6)

高輝度蓄光式通路誘導標識 C 2 0 0 級

埋ヒプレートタイプ
200角

NRC963 408010 同等

特記
 : 防火上主要な間仕切
 石膏ボード t=15(両面)+ビニールクロス

鈴木建築設計事務所
 一級建築士事務所登録
 (宮城県知事) 第24310185号

代表となる設計者
 一級建築士 第374569号 鈴木 哲

その他の設計者
 一級建築士 第385533号 鈴木 恵子

代表となる設計者印
 その他の設計者印
 原案

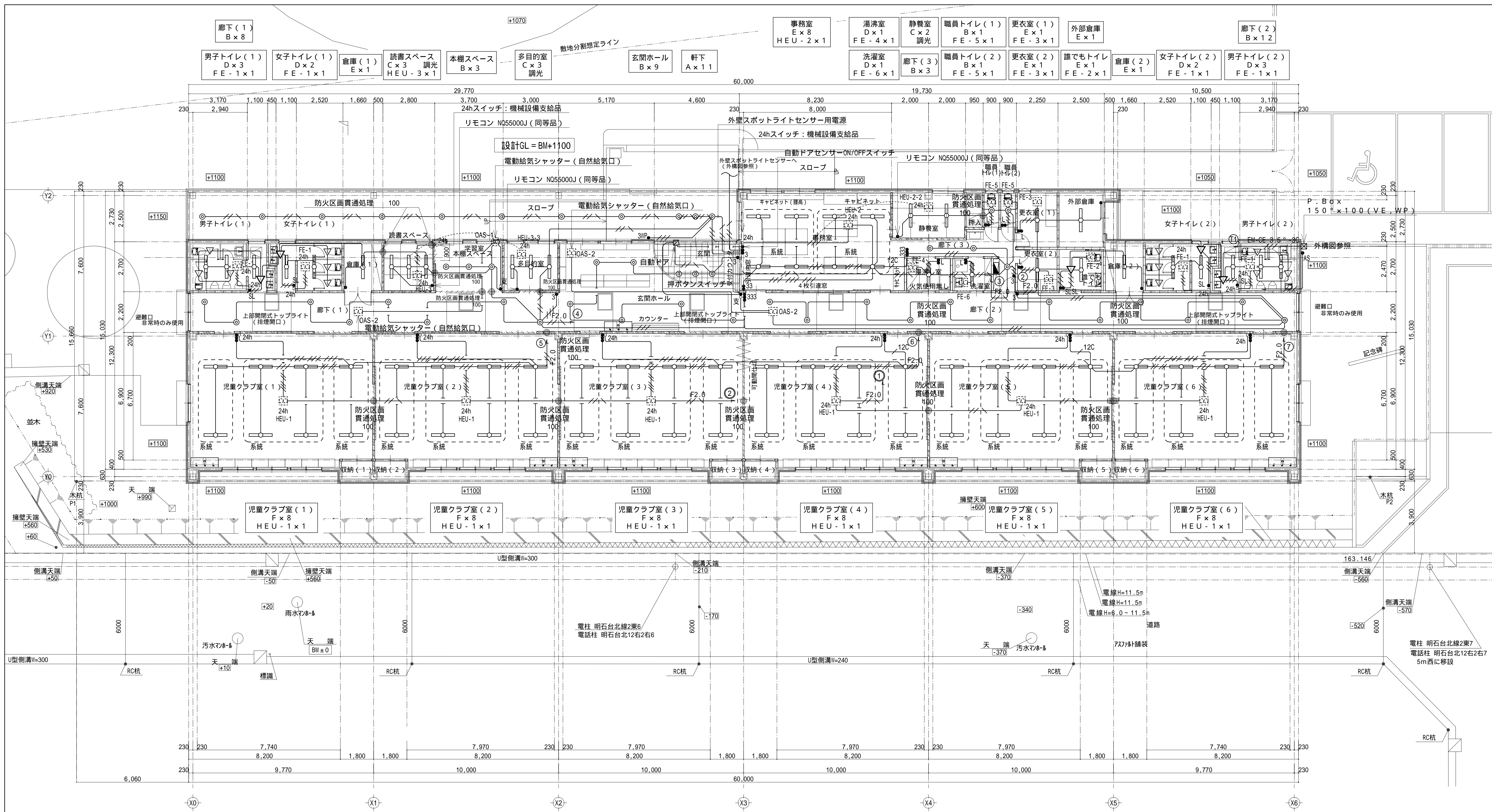
工事名
 令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事

図面名称
 非常灯・誘導灯・誘導標識設備図

縮尺
 A1 : 1/100 A3 : 1/200

年月日
 2024/02/29

番号
 E-008



1階平面図 S=1/100

階	面積	㎡(坪)
1階	798.66	(241.59)
延床面積	798.66	(241.59)
建築面積	882.92	(267.08)

特記なき場合、天井高さはCH=2,400とする。

⊕ 電動給気シャッタースイッチ：機械設備支給品
 ⊕ 24時間換気用スイッチ：機械設備支給品

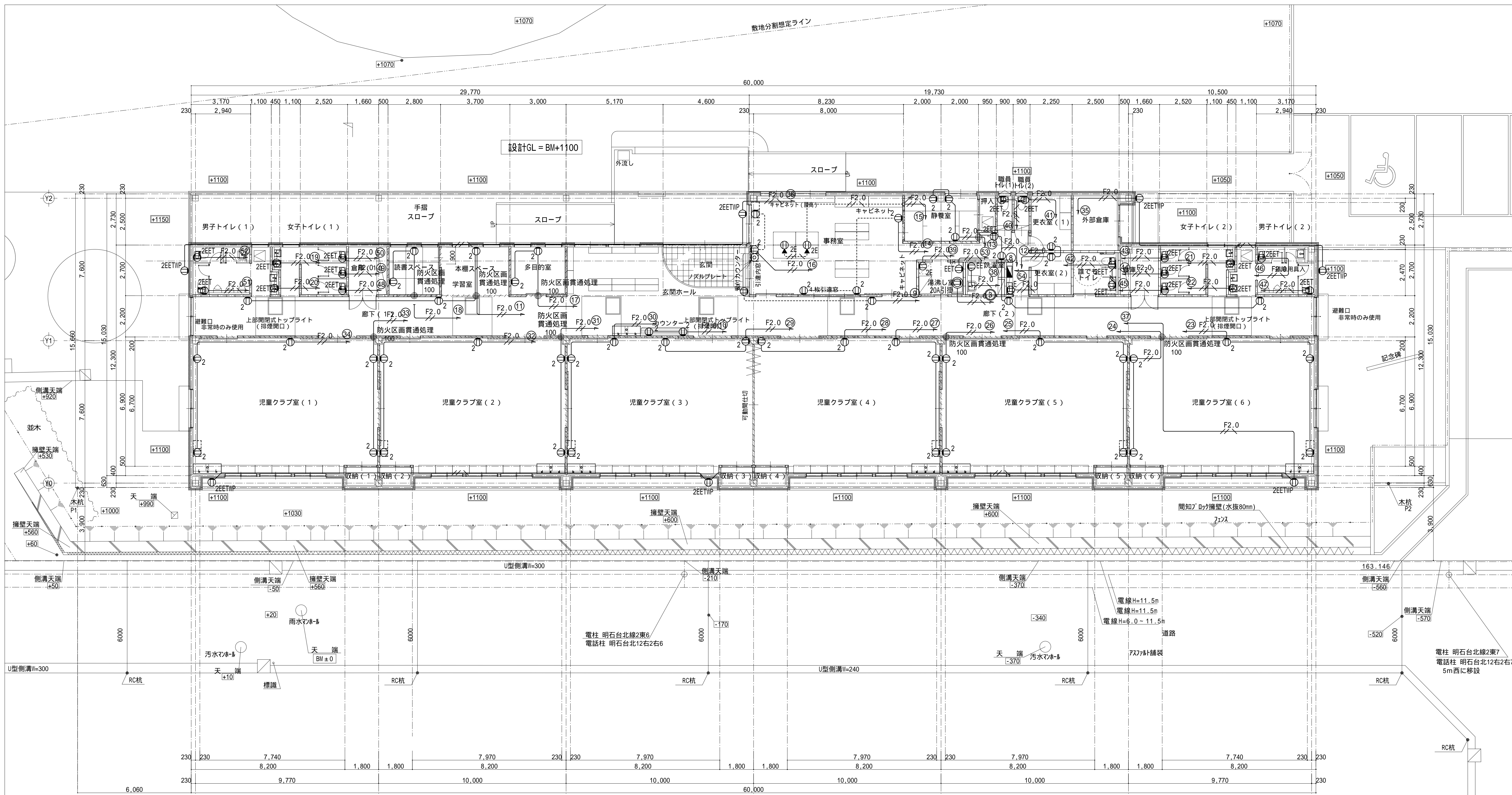
特記
 防火上主要な間仕切
 石膏ボードt=15(両面)+ビニールクロス

鈴木建築設計事務所
 代表となる設計者
 一級建築士 第374569号 鈴木 哲
 その他の設計者
 一級建築士 第385533号 鈴木 恵子

代表となる設計者印
 その他の設計者印
 期星

工事名
 令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事
 図面名称
 電灯設備図

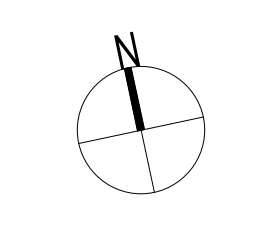
縮尺
 A1: 1/100 A3: 1/200
 年月日
 2024/02/29
 番号
 E-009



コンセント 凡例

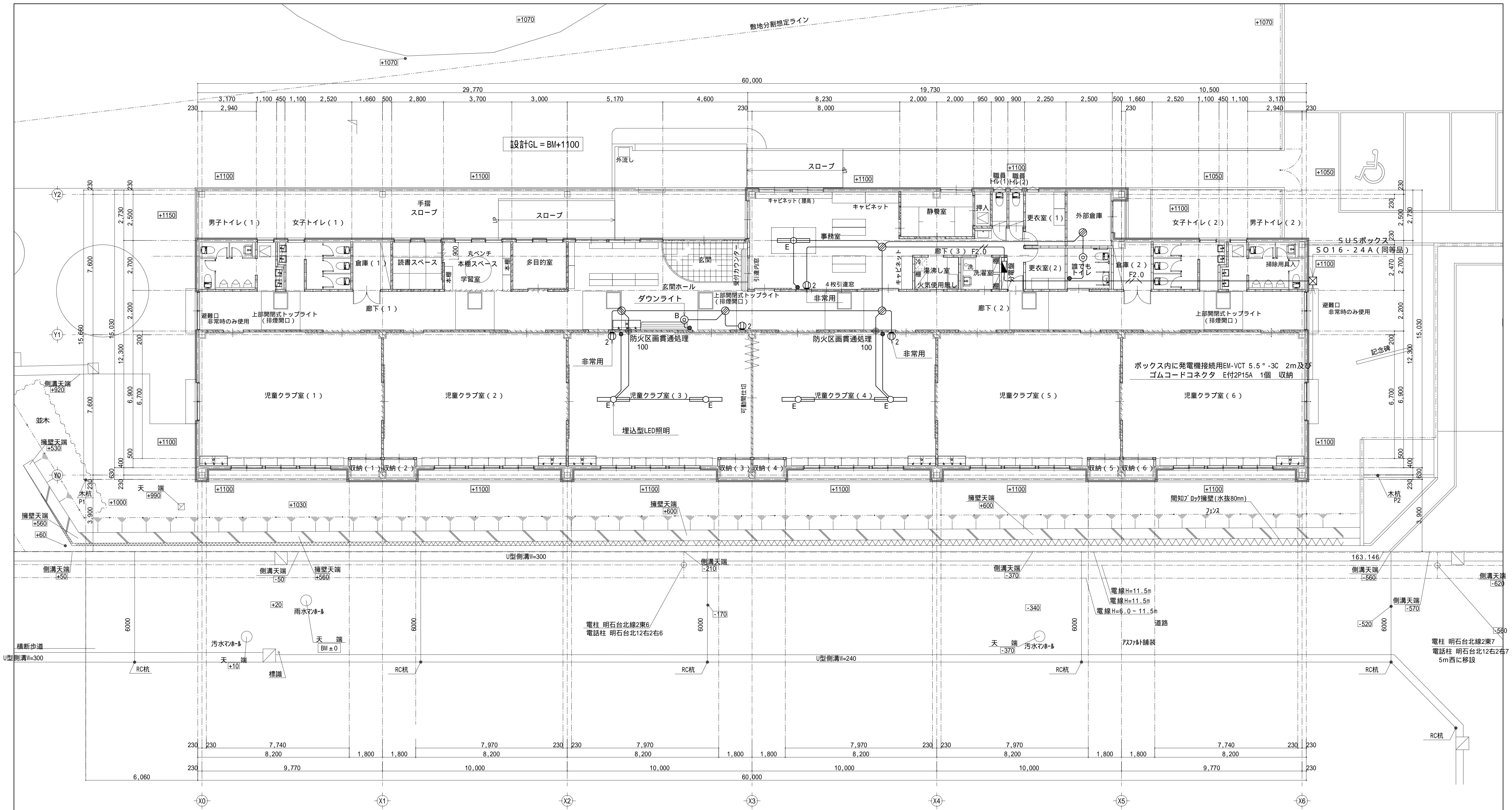
⓪	埋込コンセント	埋込壁付型 2P15A × 1個口	(ワイドプレート共)
⓪ _{2E}	埋込コンセント	埋込壁付型 2P15A・接地極付 × 2個口	(ワイドプレート共)
⓪ _{ET}	埋込コンセント	埋込壁付型 2P15A・接地端子付	(ワイドプレート共)
⓪ _{2ET}	埋込コンセント	埋込壁付型 2P15A × 2個口・接地端子付	(ワイドプレート共)
⓪ _{WP}	防水型コンセント	壁付壁付型 2P15A × 2個口+接地端子	
⓪ _E	埋込コンセント (200V用)	埋込壁付型 250V2P20A・接地端子付	(新金プレート共)
⓪ ₂	マルチフロアコンセント	床付型 2P15A × 2個口+LAN+TEL	

1階平面図 S=1/100



階	面積	㎡(坪)
1階	798.66	(241.59)
延床面積	798.66	(241.59)
建築面積	882.92	(267.08)

特記なき場合、天井高さはCH=2,400とする。

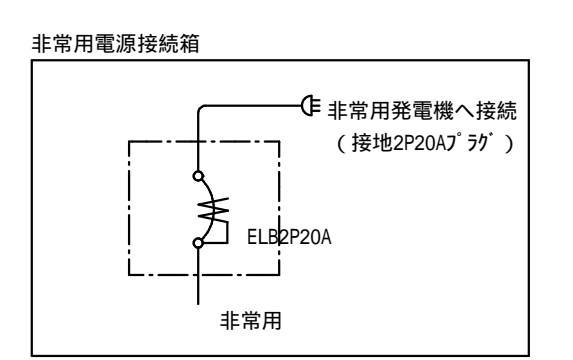


1階平面図 S=1/100

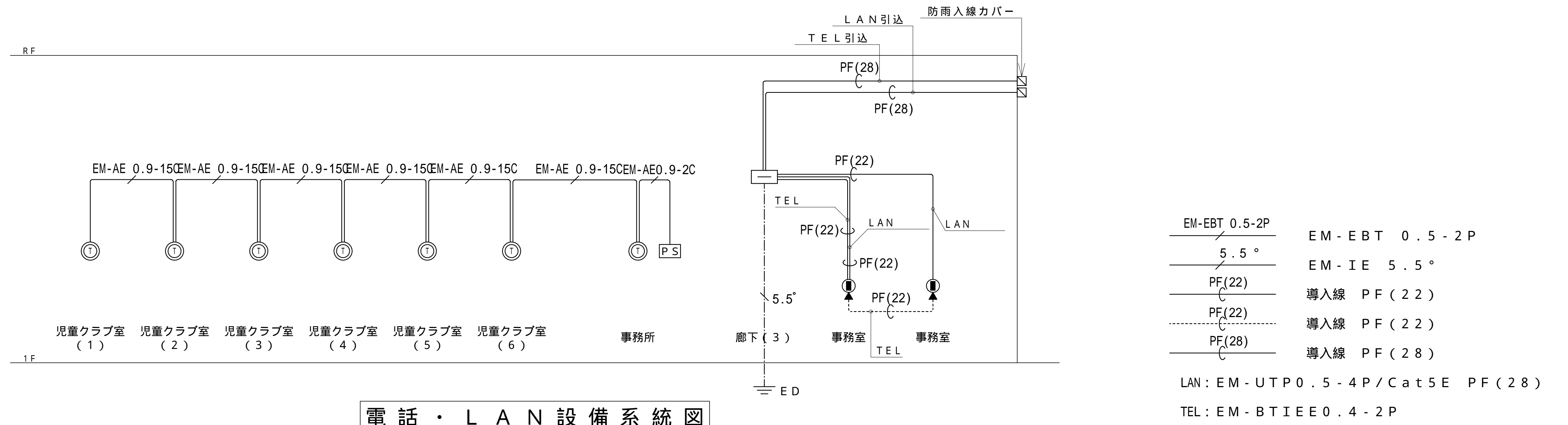
階	面積 (㎡)	坪
1階	798.66	(241.59)
延床面積	798.66	(241.59)
建築面積	882.92	(267.08)

特記なき場合、天井高さはCH=2,400とする。

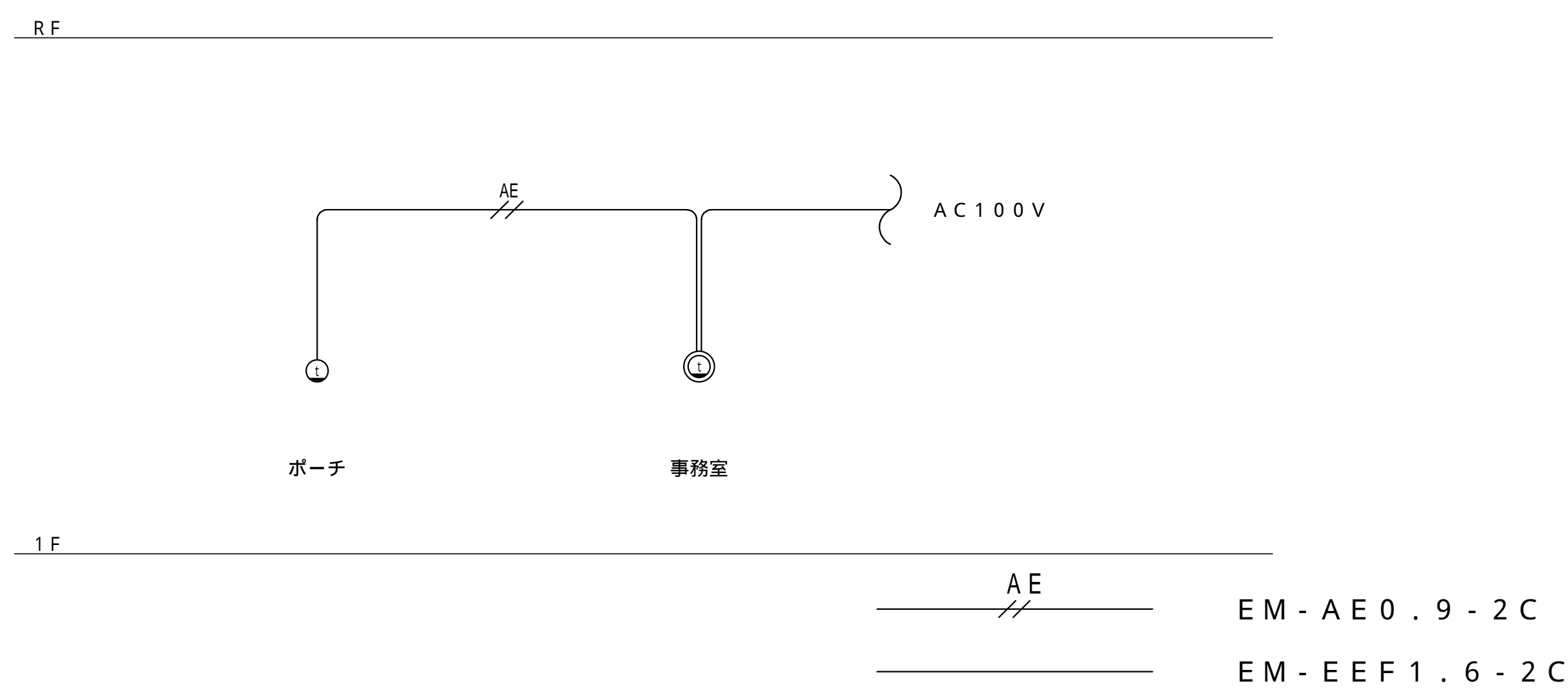
特記
 防火上主要な間仕切
 石膏ボード t=15(両面)+ビニールクロス



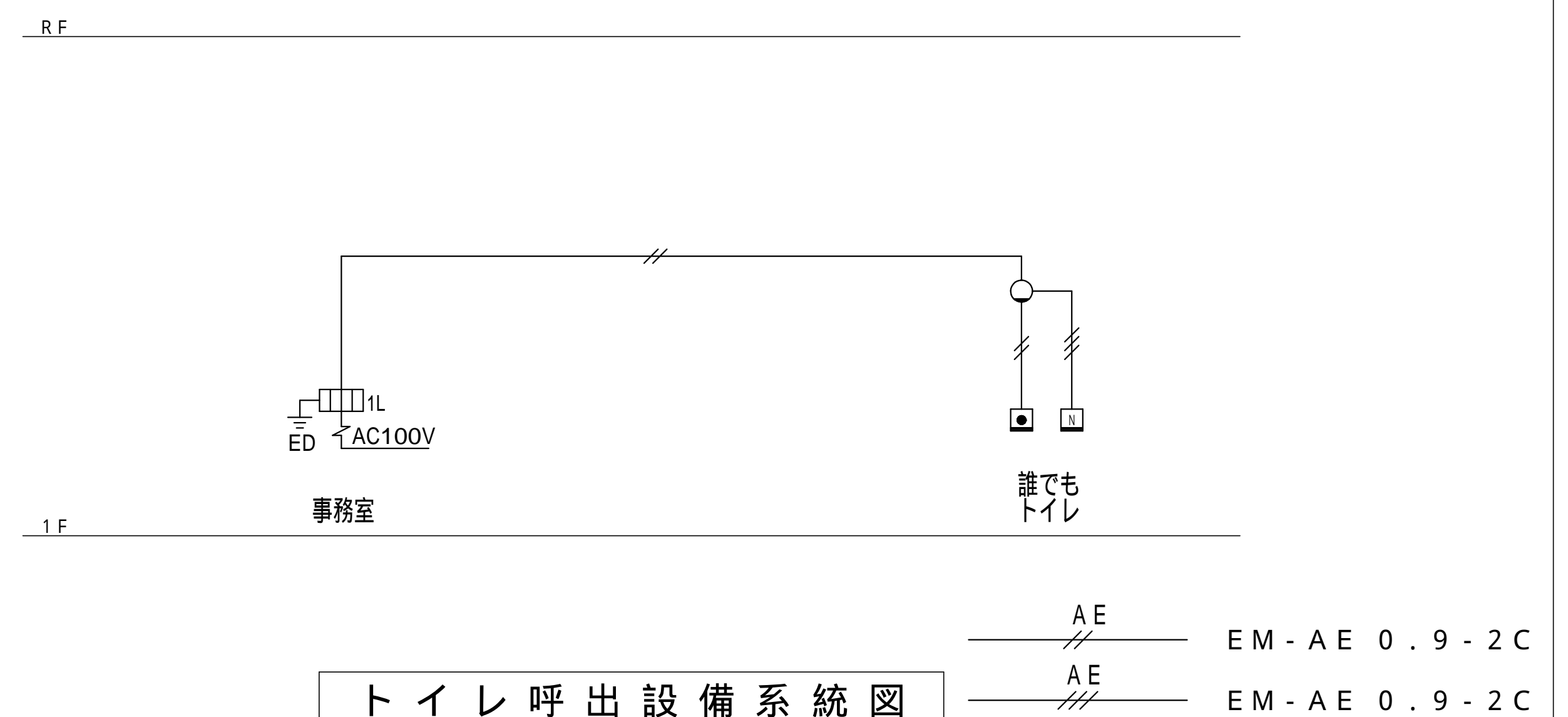
鈴木建築設計事務所 代表となる設計者 一級建築士 第374569号 鈴木 哲 その他の設計者 一級建築士 第385533号 鈴木 恵子	一級建築士事務所登録 (宮城県知事) 第24310185号 代表となる設計者印 その他の設計者印 照会	工事名 令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事 図面名称 非常電源記録図 縮尺 A1: 1/100 A3: 1/200 年月日 2024/02/29 番号 E-011
--	---	---



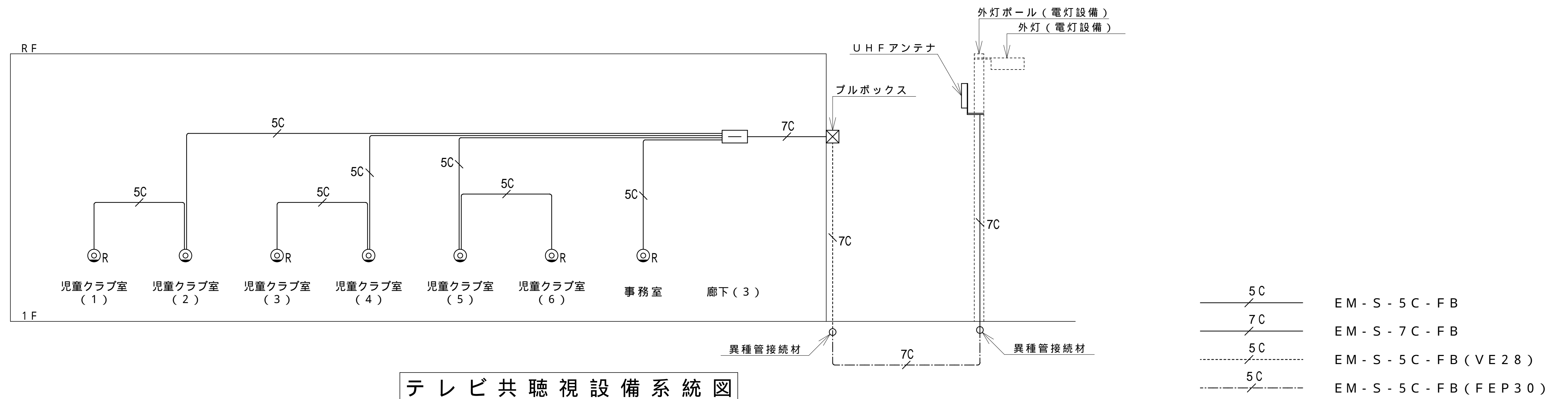
電話・LAN設備系統図



インターホン設備系統図



トイレ呼出設備系統図



テレビ共聴視設備系統図

特記

鈴木建築設計事務所
一級建築士事務所登録
(宮城県知事) 第24310185号

代表となる設計者
一級建築士 第374569号 鈴木 哲

その他の設計者
一級建築士 第385533号 鈴木 恵子

代表となる設計者印
その他の設計者印
原案

工事名
令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事

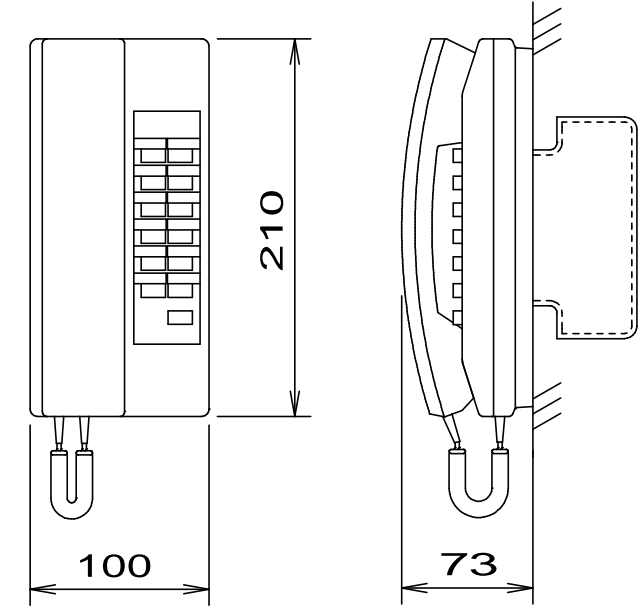
図面名称
弱電設備系統図

図尺
A1: N・S A3: N・S

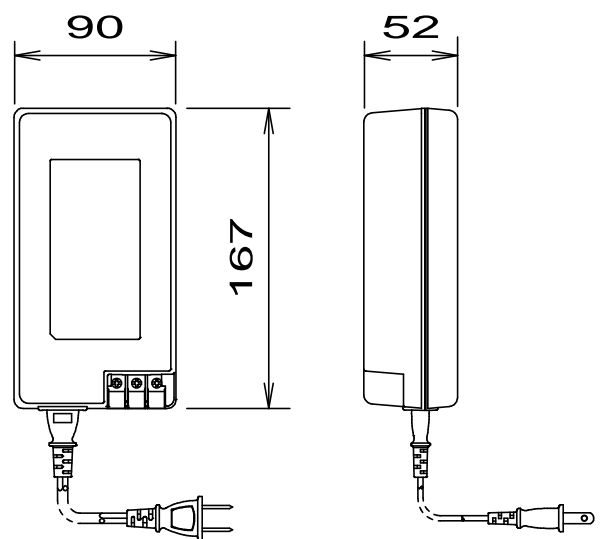
年月日
2024/02/29

番号
E-012

①	親機	TD - 12H / B	PS	電源アダプター	PS - 1225A			
---	----	--------------	----	---------	------------	--	--	--

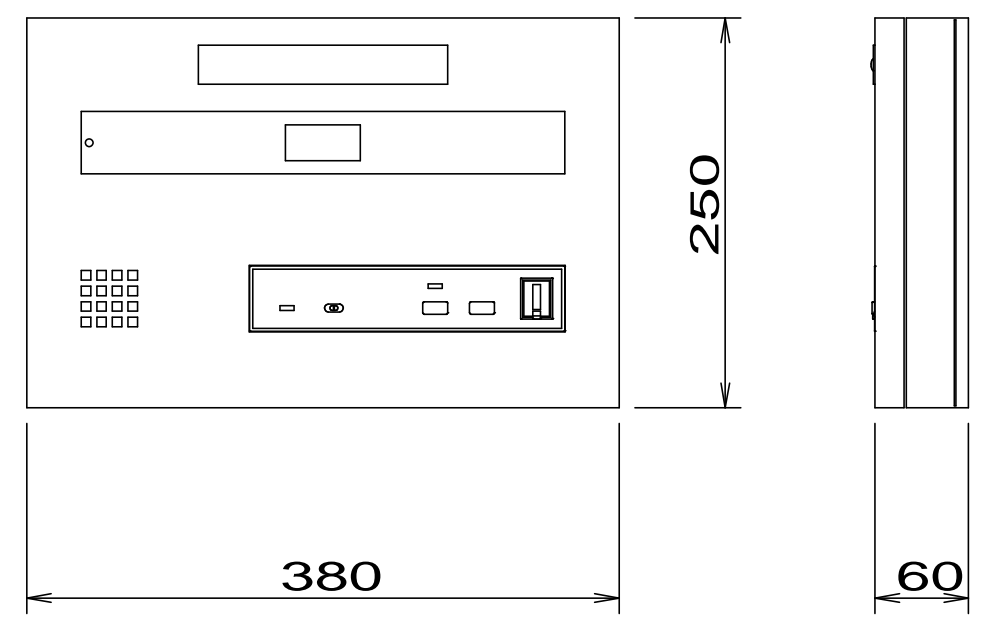


電源電圧	DC12V (電源アダプターから供給)
通話方式	電話型同時通話
形状	壁取付・卓上両用 (JIS1個用スイッチボックス)
材質	樹脂
局数	12局用
備考	親子式・相互式親機

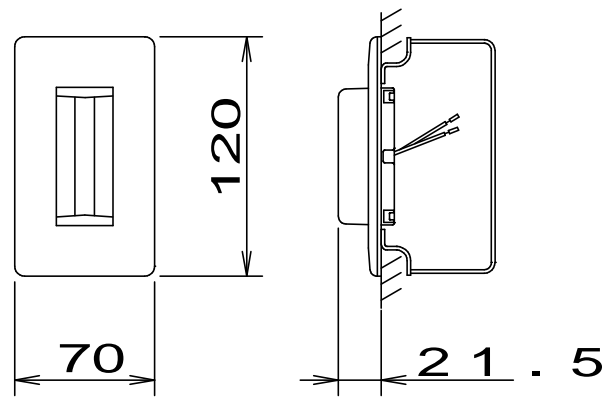


電源電圧	AC100V 50/60Hz
入力容量	75VA
出力電圧	DC12V
出力電流	2.5A
形状	据置・壁取付 (専用金具) 両用
材質	難燃性樹脂

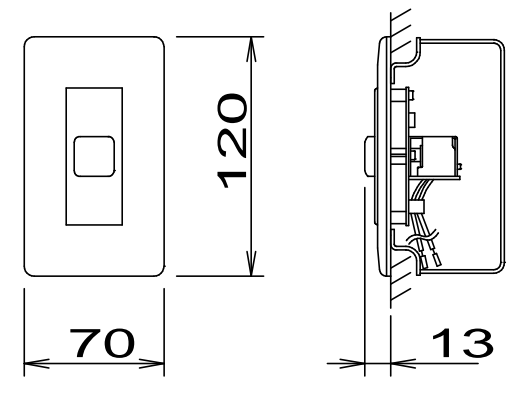
1L	1窓用呼出表示器	CBN - 1C	○	廊下灯	CBR - 4B	●	復旧ボタン	NBR - 2A - C	N	呼出ボタン (引きひも付)	NBR - 7HWA
----	----------	----------	---	-----	----------	---	-------	--------------	---	---------------	------------



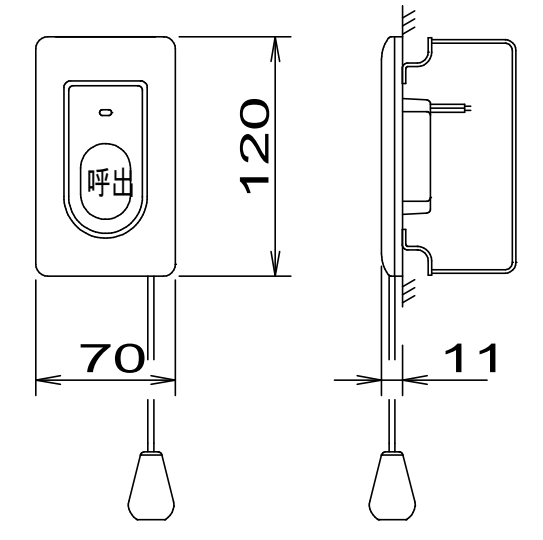
電源電圧	AC100V 50/60Hz (内部電源DC12V)
形状	壁取付形
材質	SPCC t1.2
窓数	1窓
表示方式	呼出音と表示窓点灯
備考	



形状	埋込形 (JIS1個用スイッチボックス)
材質	本体:ABS樹脂、カバー:ポリカ (アイスグレード)
表示灯	赤色 (LED)



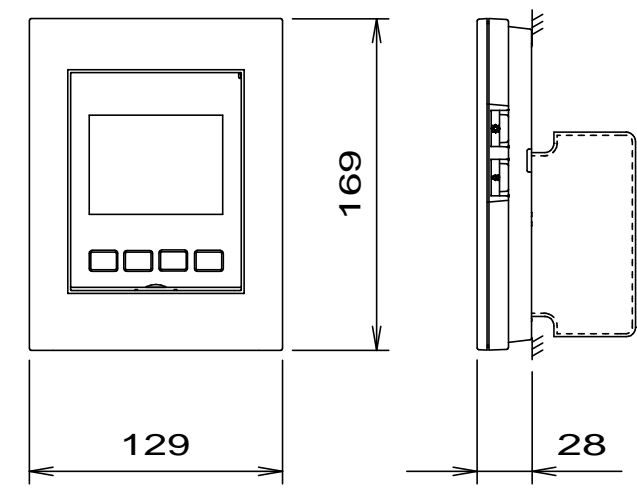
形状	埋込形 (JIS1個用スイッチボックス)
材質	樹脂



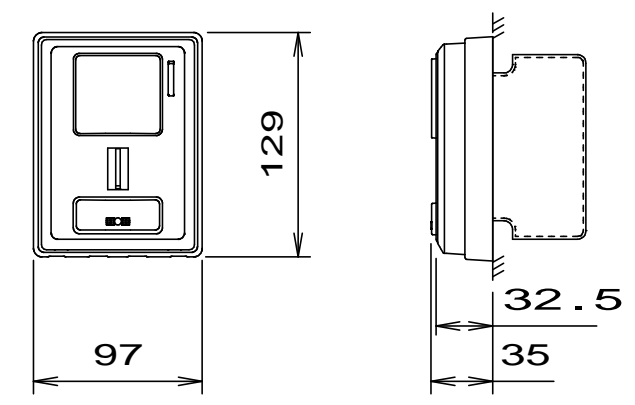
形状	埋込形 (JIS1個用スイッチボックス)
材質	自己消火性樹脂
備考	呼出確認表示灯付、ひも式・押ボタン式両用 防まつ形 (JIS C0920 IPX4相当) 引きひも 55cm (調節可)

テレビドアホンセット (録画機能付)

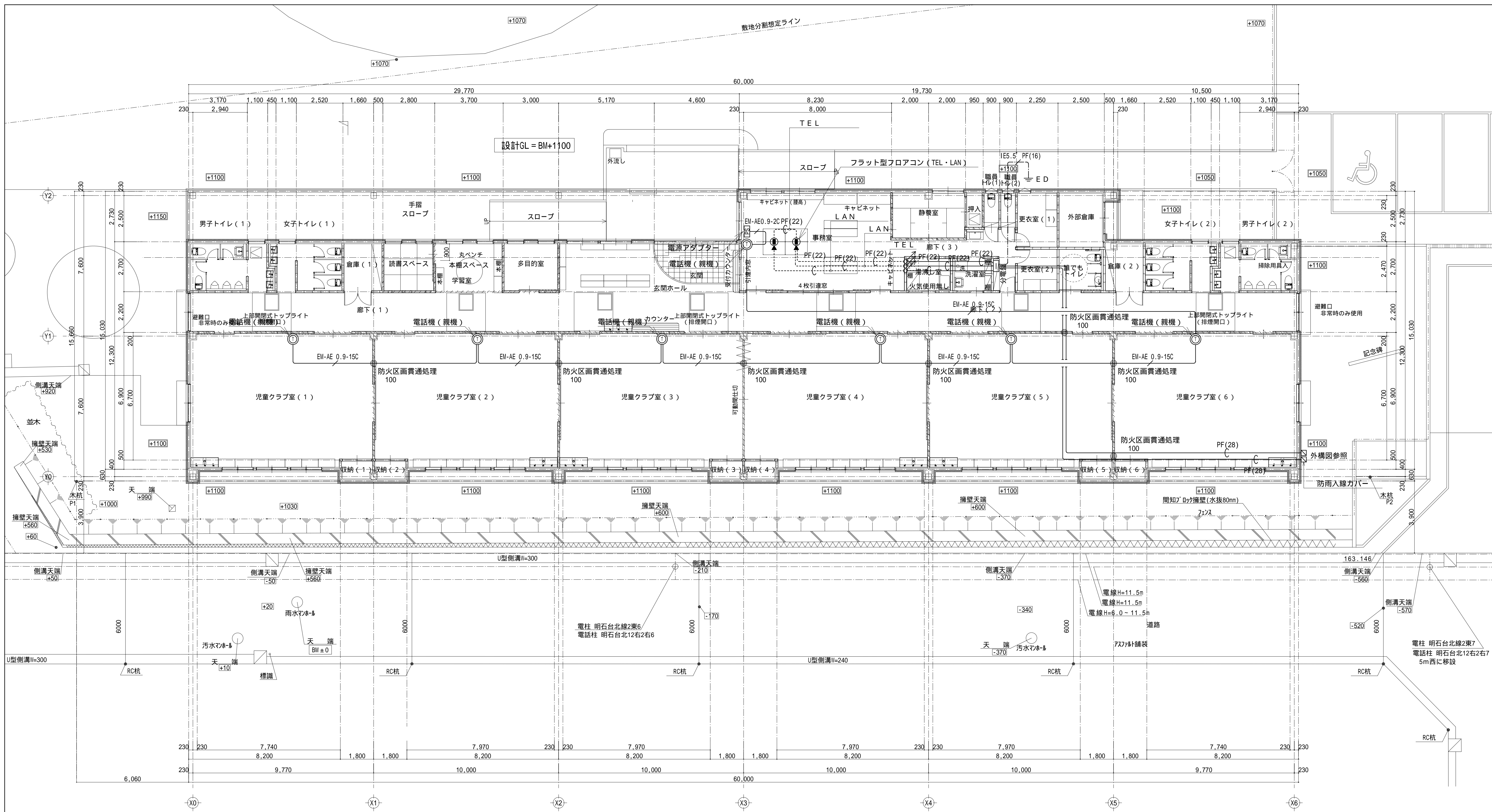
②	モニター付親機 JS-12E (JS-1ME-T, JS-DA)	③	カメラ付玄関子機
---	----------------------------------	---	----------



電源電圧	AC100V 50/60Hz
形状	壁取付型 (JIS1個用スイッチボックス)
材質	本体:自己消火性樹脂 パネル部:難燃性樹脂
通話方式	拡声自動交互通話/プレストーク通話
ディスプレイ	3.5型TFTカラー液晶
録画機能	自動・手動録画、再生、保護、消去



電源電圧	モニター付親機から供給
形状	壁取付型 (JIS1個用スイッチボックス)
材質	自己消火性樹脂
通話方式	自動交互通話
カメラ	1/5型カラーCMOS



1階平面図 S=1/100

LAN: EM-UTP0.5-4P/Cat5E
TEL: EM-BTIEE0.4-2P

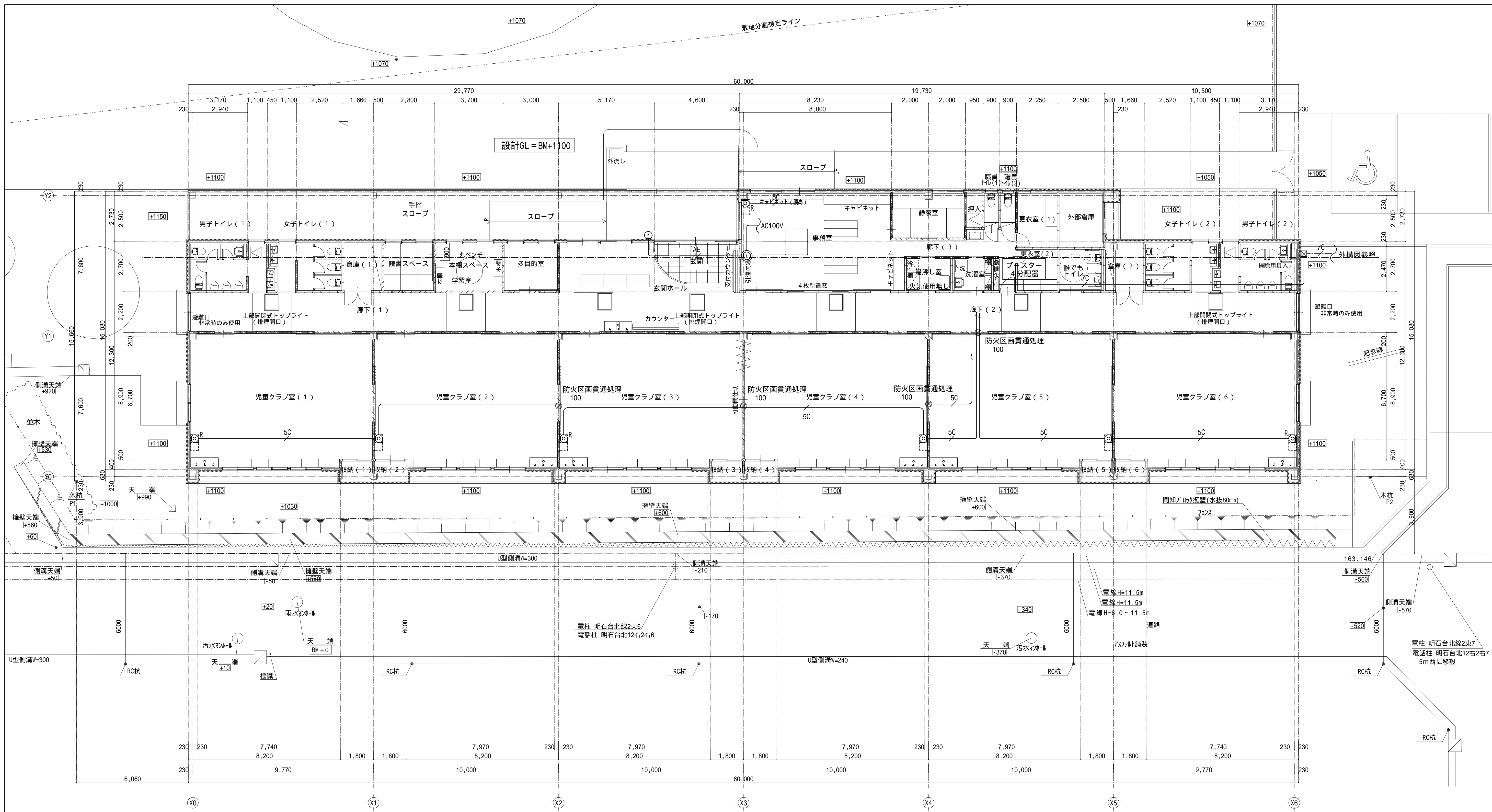
階	面積	㎡(坪)
1階	798.66	(241.59)
延床面積	798.66	(241.59)
建築面積	882.92	(267.08)

特記なき場合、天井高さはCH=2,400とする。

特記
 : 防火上主要な間仕切
 : 石膏ボード t=15(両面)+ビニールクロス

鈴木建築設計事務所 代表となる設計者 一級建築士 第374569号 鈴木 哲	一級建築士事務所登録 (宮城県知事) 第24310185号 その他の設計者 一級建築士 第385533号 鈴木 恵子	代表となる設計者印 印	その他の設計者印 印	図面名称 電話設備・LAN設備図	図尺 令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事 A1: 1/100 A3: 1/200 年月日 2024/02/29 番号 E-014
		工事名 令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事		図面名称 電話設備・LAN設備図	

sar-603-16



1階平面図 S=1/100

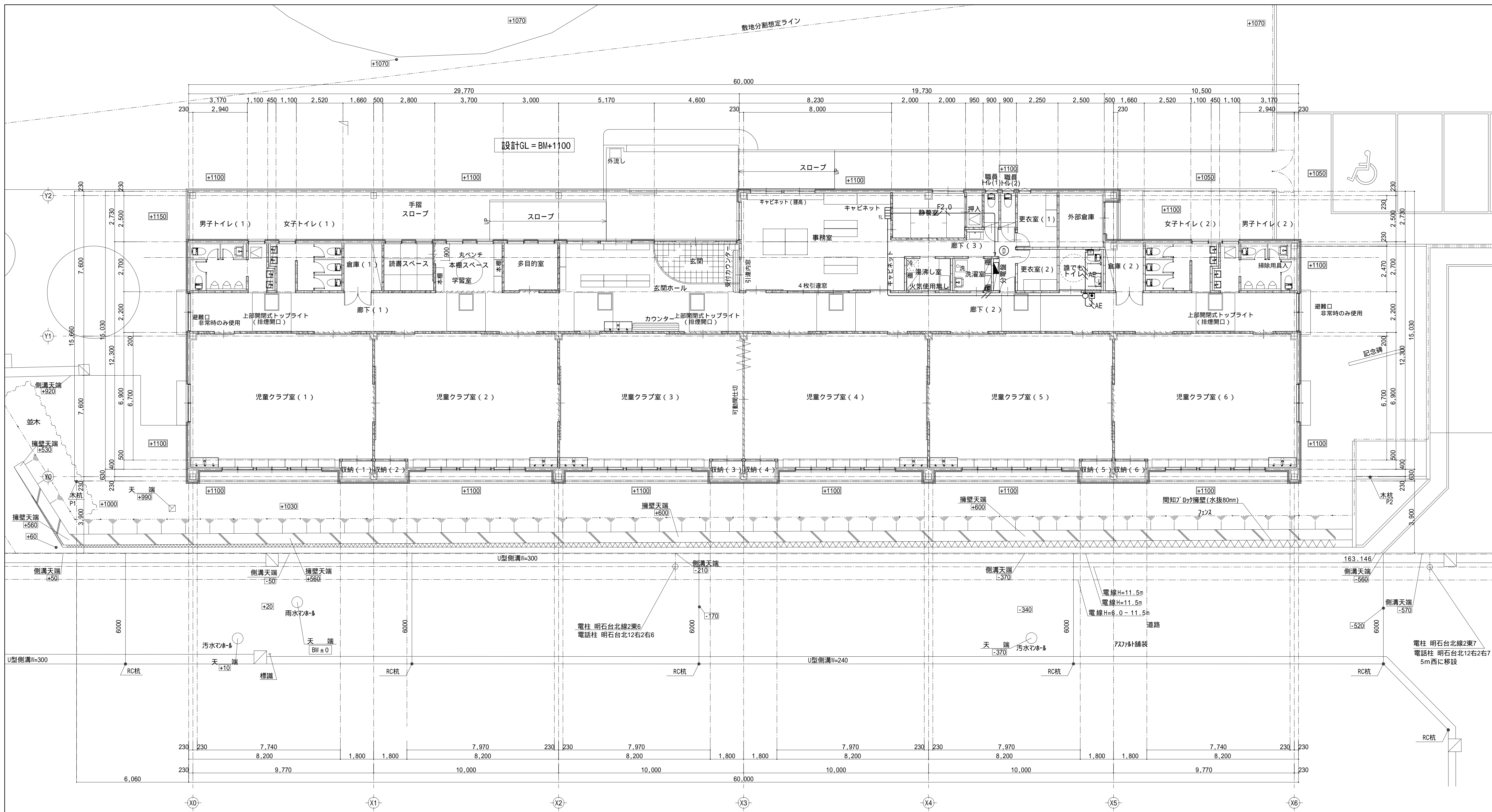
階	面積 (㎡)
1階	798.66 (241.59)
延床面積	798.66 (241.59)
建築面積	882.92 (267.08)

特記なき場合、天井高さはCH=2,400とする。

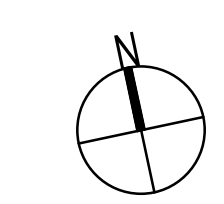
	テレビ用アウトレット	(壁付型) (CS-7FW)
	テレビアホンセット	録画機能付

特記
 : 防火上主要な間仕切
 石膏ボードt=15(両面)+ビニールクロス

鈴木建築設計事務所 代表となる設計者 一級建築士事務所登録 (宮城県知事) 第24310185号 一級建築士 第374569号 鈴木 哲 その他の設計者 一級建築士 第385533号 鈴木 恵子		工事名 令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事 図面名称 インターホン・テレビ共聴視設備図	縮尺 A1 : 1/100 A3 : 1/200 年月日 2024/02/29 番号 E-015
---	--	---	--



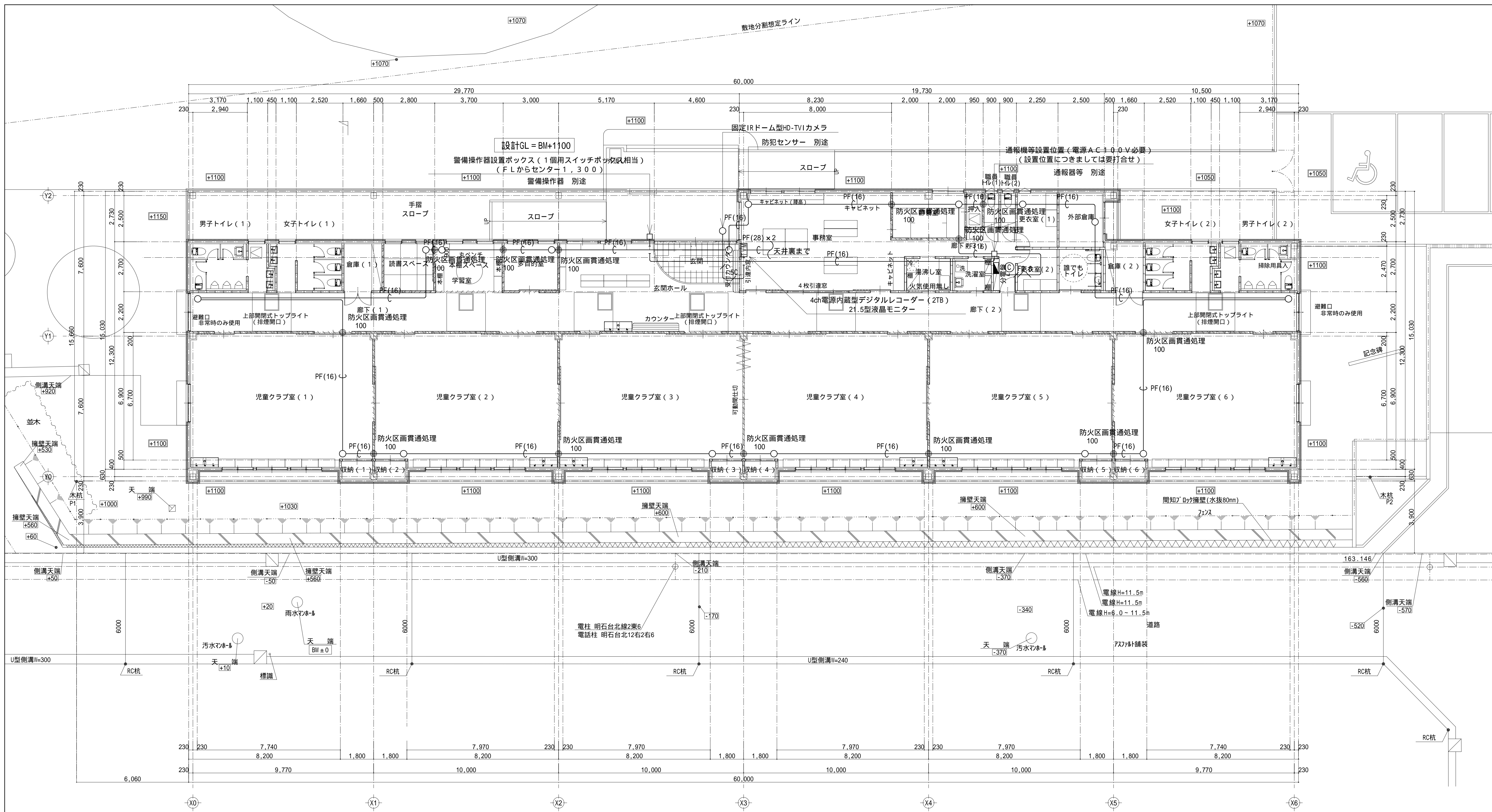
1階平面図 S=1/100



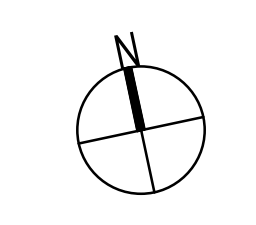
階	面積	㎡(坪)
1階	798.66	(241.59)
延床面積	798.66	(241.59)
建築面積	882.92	(267.08)

特記なき場合、天井高さはCH=2,400とする。

特記 防火上主要な間仕切 石膏ボードt=15(両面)+ビニールクロス	鈴木建築設計事務所 代表となる設計者 一級建築士 第374569号 鈴木 哲	一級建築士事務所登録 (宮城県知事) 第24310185号 その他の設計者 一級建築士 第385533号 鈴木 恵子	代表となる設計者印 その他の設計者印 期星	工事名 令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事 図面名称 トイレ呼出設備図	縮尺 A1: 1/100 A3: 1/200 年月日 2024/02/29 番号 E-016
	sar-603-16				

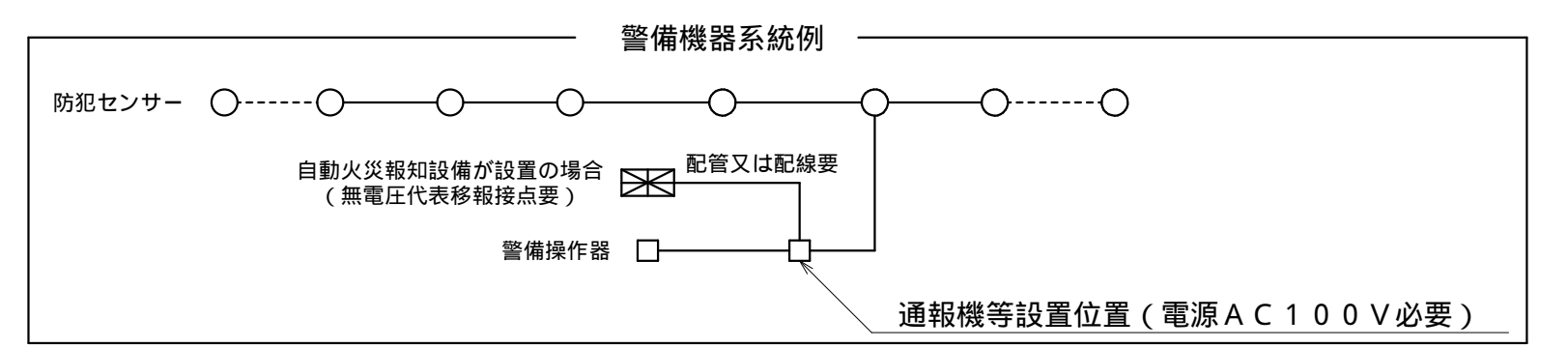


1階平面図 S=1/100



階	面積	㎡(坪)
1階	798.66	(241.59)
延床面積	798.66	(241.59)
建築面積	882.92	(267.08)

特記なき場合、天井高さはCH=2,400とする。



- アウトレットボックス・ボックスカバー丸型
- 1個口スイッチボックス相当・ボックスカバー小判

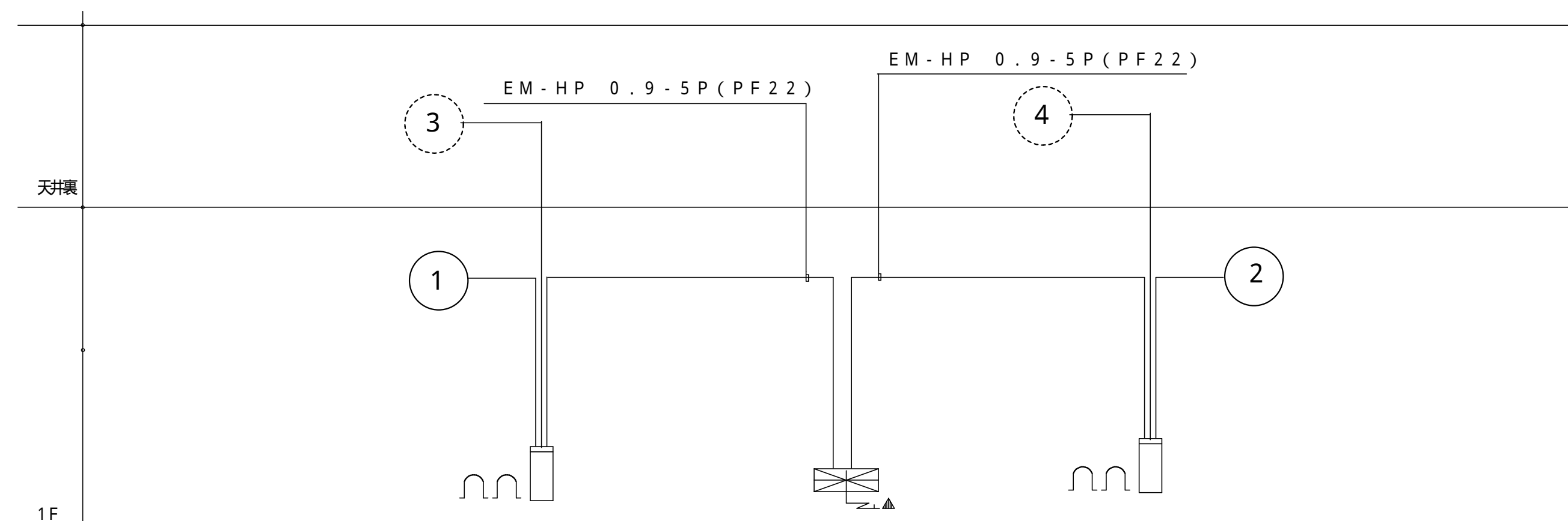
特記
 防火上主要な間仕切
 石膏ボードt=15(両面)+ビニールクロス

鈴木建築設計事務所
 代表となる設計者
 一級建築士 第374569号 鈴木 哲
 その他の設計者
 一級建築士 第385533号 鈴木 恵子

一級建築士事務所登録
 (宮城県知事) 第24310185号
 代表となる設計者印
 その他の設計者印
 原案

工事名
 令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事
 図面名称
 警備システム・防犯カメラ設備図

縮尺
 A1: 1/100 A3: 1/200
 年月日
 2024/02/29
 番号
 E-017



自動火災報知設備系統図

凡例

記号	名称	記	事
☒	火災受信盤	P型2級	5回線 壁掛型
□	機器収容箱	埋込型 縦型	(P)(B) 収容
Ⓟ	発信機	P型2級	フラット型表示灯付
Ⓟ	地区音響装置	DC 24V 8mA	
S	光電式スポット型感知器	2種	
S	光電式スポット型感知器	2種 天井裏	
∪	定温式スポット型感知器	特種 60 防水型	
∪	定温式スポット型感知器	特種 60	
∪	差動式スポット型感知器	2種	
☒	点検口	建築工事	
Ⓐ	A B C 10型粉末消火器	埋込ボックス	
Ⓐ	A B C 10型粉末消火器	キュービクル用	
∩	終端抵抗	10K ∩	
———	配管配線	天井いんべい	
———	配管配線	ケーブル線	
-----	配管配線	露出	
↗↘		立上り、引下げ、素通し	
———	警戒区域境界線		
Ⓝ	警戒区域番号		No. 1 ~ 4

特記

1) 火災受信盤の表示内訳は下記の通り。

自火報	4 L
予備	1 L
合計	5 L

2) 地区警報は一斉鳴動方式とする。

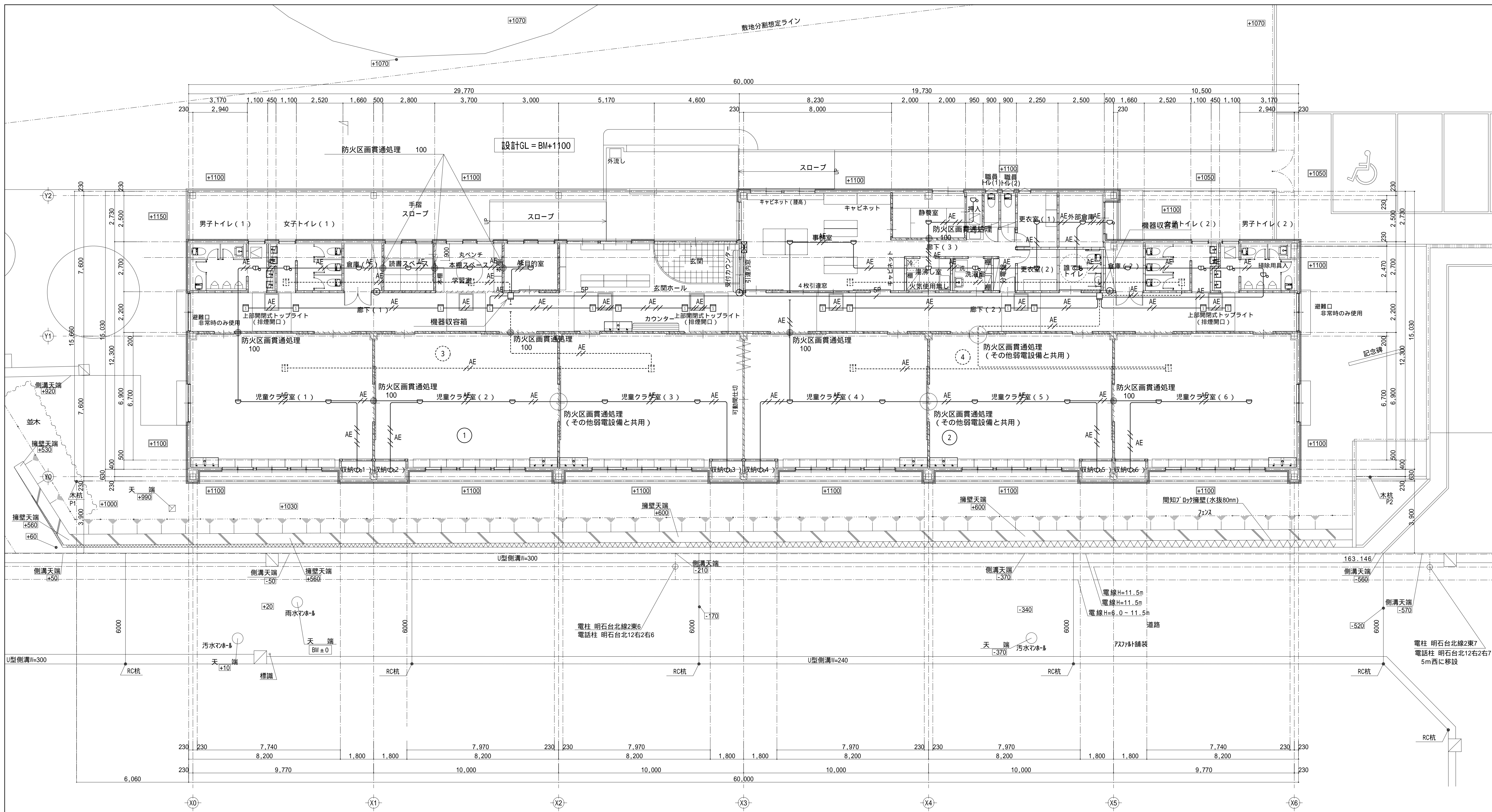
3) 感知器取付け用吊り金具および金具取付工事までは別途電気工事とする。

4) 天井裏感知器には点検口設置のごと、点検口は建築工事とする

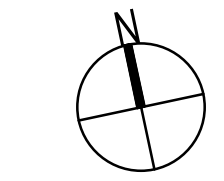
5) 特記なき配管配線は下記の通りとする。

———	EM-AE 0.9-4C	———	EM-AE 0.9-4C (PF16)
——— ^H	EM-HP 1.2-2C	——— ^H	EM-HP 1.2-2C (PF16)
———▲	AC100V, ED	-----	EM-AE 0.9-4C (PF16) (天井裏)

特記



1階平面図 S=1/100



階	面積	㎡(坪)
1階	798.66	(241.59)
延床面積	798.66	(241.59)
建築面積	882.92	(267.08)

特記なき場合、天井高さはCH=2,400とする。

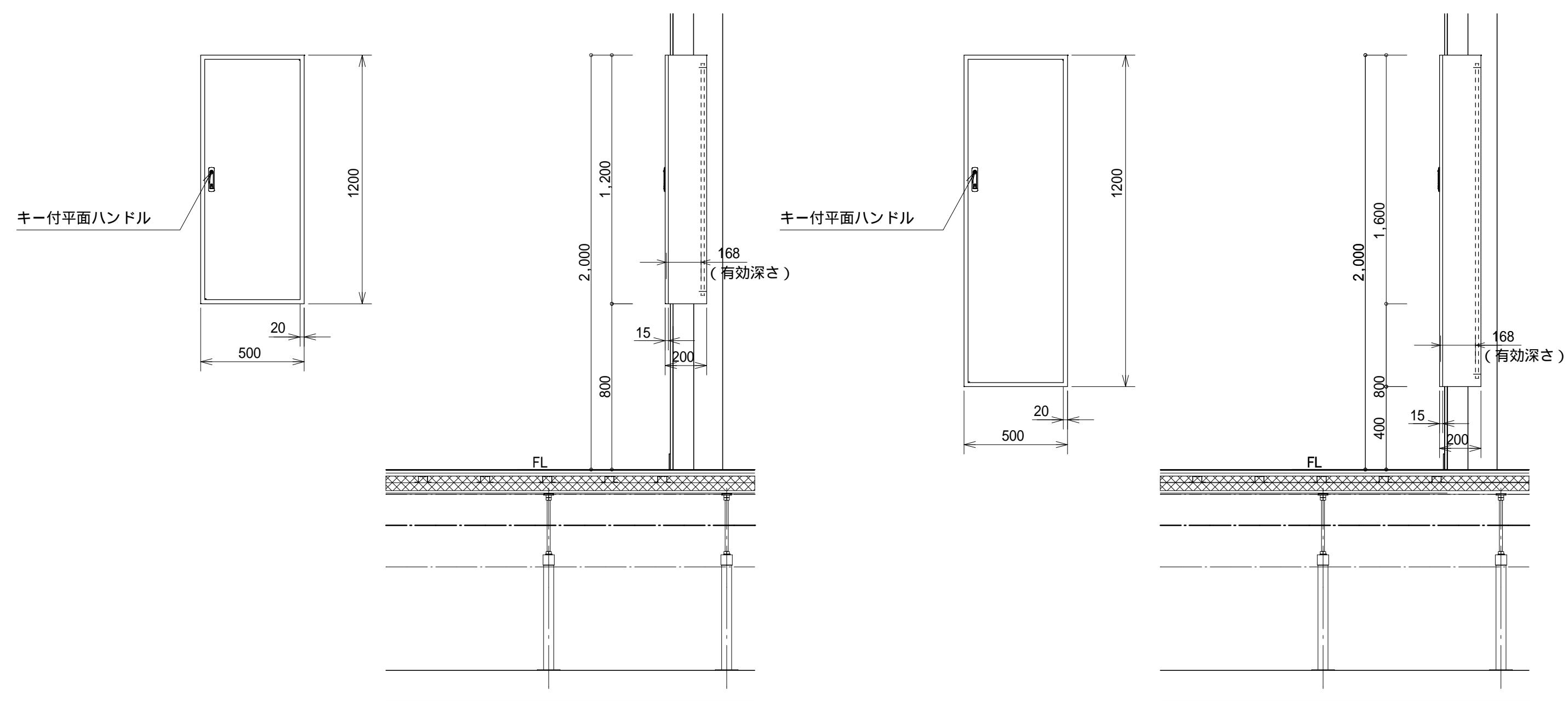
特記
 防火上主要な間仕切
 石膏ボードt=15(両面)+ビニールクロス

鈴木建築設計事務所
 代表となる設計者
 一級建築士 第374569号 鈴木 哲
 その他の設計者
 一級建築士 第385533号 鈴木 恵子

代表となる設計者印
 その他の設計者印
 照会

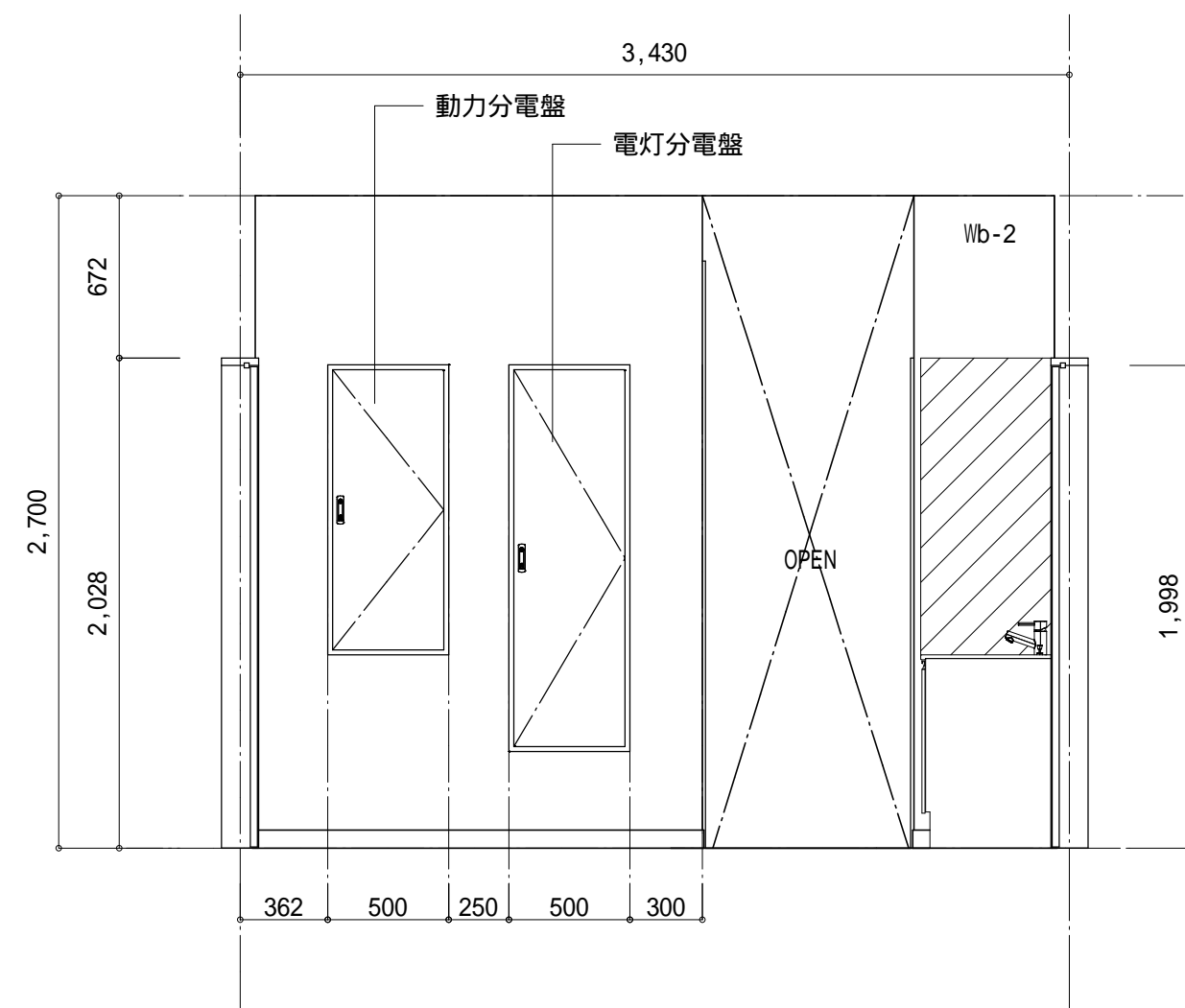
工事名
 令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事
 図面名称
 自動火災報知設備図

縮尺
 A1: 1/100 A3: 1/200
 年月日
 2024/02/29
 番号
 E-019

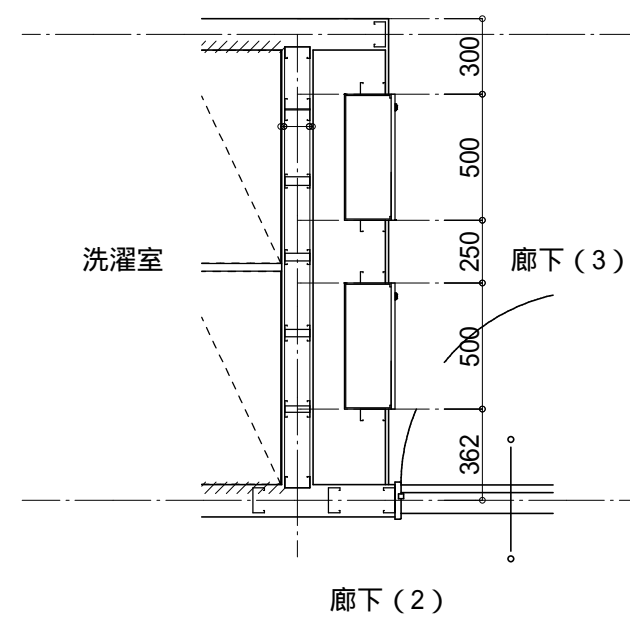


動力分電盤キャビネット S=1/20

電灯分電盤キャビネット S=1/20



分電盤部分展開図 S=1/30

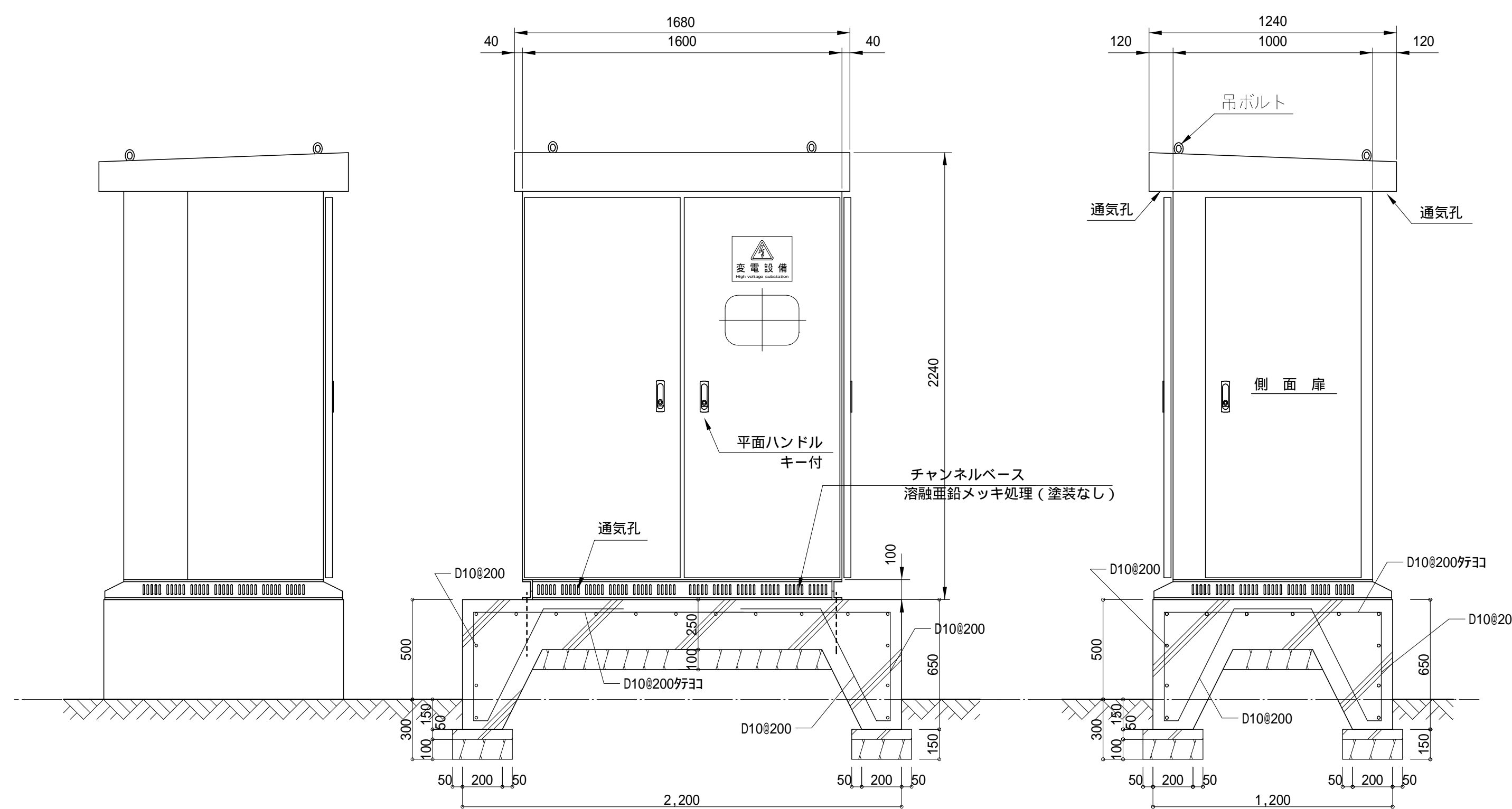


分電盤部分平面図 S=1/30

側面図

正面図

側面図



特記

鈴木建築設計事務所 一級建築士事務所登録 (宮城県知事) 第24310185号
 代表となる設計者 一級建築士 第374569号 鈴木 哲 | その他の設計者 一級建築士 第385533号 鈴木 恵子

代表となる設計者印 | その他の設計者印 | 原案

工事名 令和6年度 東向陽台小学校児童クラブ新築工事
 図面名称 キュービクル・分電盤図
 年月日 2024/2/29 | 番号 E-020

縮尺 A1: 1/20 A3: 1/40
 A1: 1/30 A3: 1/60
 年月日 2024/2/29 | 番号 E-020